

授業評価アンケート報告集
2020年度

長崎総合科学大学
授業評価実施委員会

アンケート実施期間と調査方法

1. 前期：2020年7月 6日（月）～8月14日（金）
2. 後期：2021年1月12日（月）～2月19日（金）
3. 調査方法：AAA-Web ポータルシステムを利用したWeb回答方式

授業評価アンケート質問項目

○授業計画について

1. シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
2. カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、「なぜこの科目が必要なのか」「この科目は何に役立つのか」という動機付けの説明は教員によって十分なされていましたか。
3. 授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
4. 履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
(この回答に関しては真ん中(3)を適切にして5を難しい、多いとし、1を平易過ぎる少ないにする。)

○授業方法について

5. 板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
6. 教員の説明は分かり易かったですか。

○授業環境について

7. 教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
8. 休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
(全学休講以外でお答え下さい。)
(これに関しては回答の各項目は)
(1)休講(全学休講を除く)はなかった。
(2)補講実施の原則である土曜もしくは学生との相談、合意の上で補講がなされた。
(3)相談はあったが、結果的に教員の都合でなされた。
(4)補講実施の原則である土曜以外を一方向的に指定された。
(5)補講が行われないことがあった。
9. 私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。

○自己評価

10. 授業以外の自己学修を十分しましたか。
11. 授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
12. 学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。

○その他

13. 何でもいいので感想、要望、質問など自由に記載して下さい。

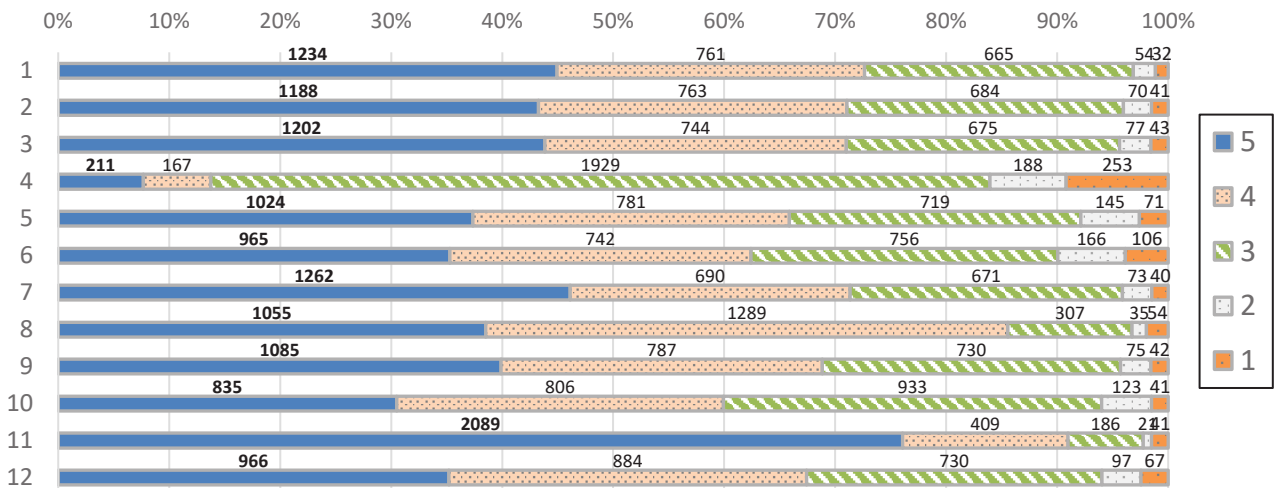
全回答の集計値(前期)

時間割コード	
授業科目名	
担当者	
所属	

調査実施日	2020年7月
回答者数	2757
対象者数	6458

質問項目

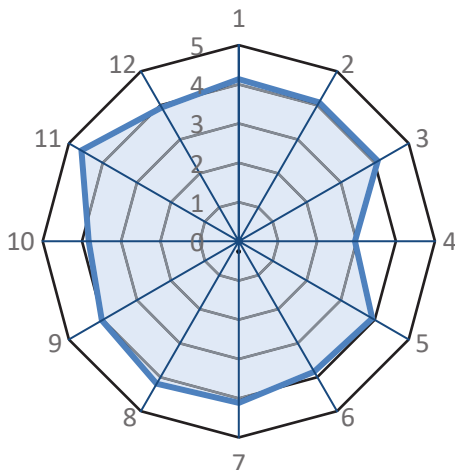
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

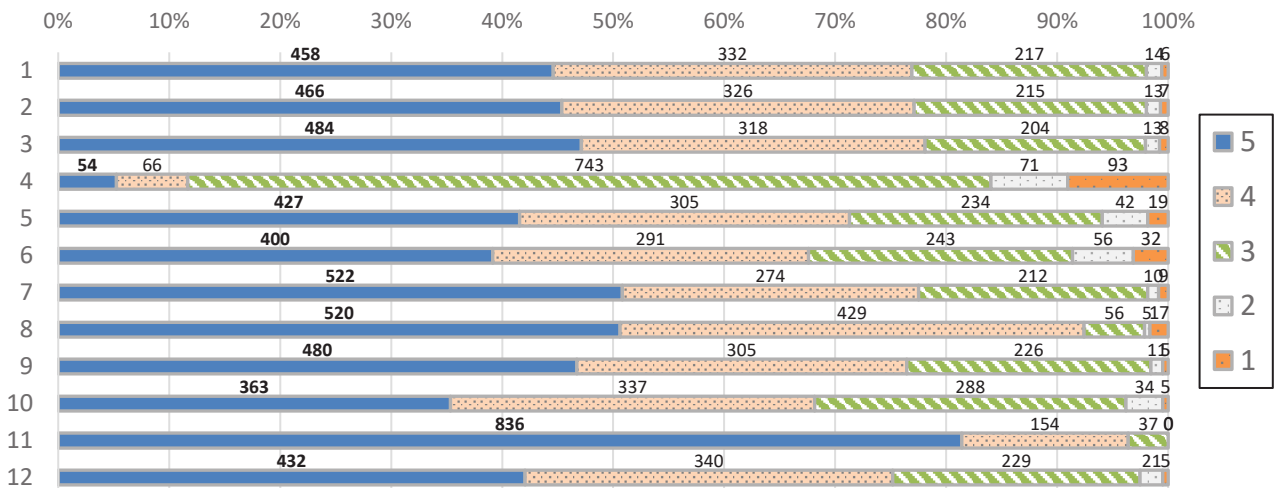
全回答の集計値(後期)

時間割コード	
授業科目名	
担当者	
所属	

調査実施日	2021年1月
回答者数	1027
対象者数	5197

質問項目

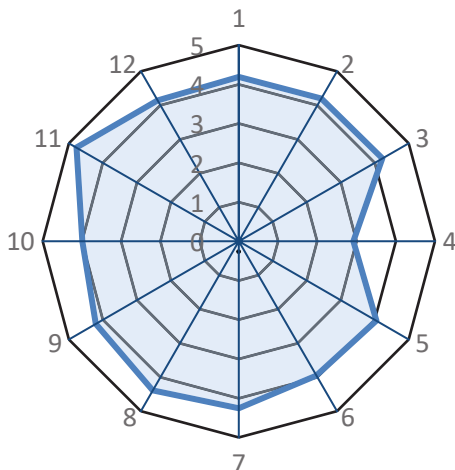
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

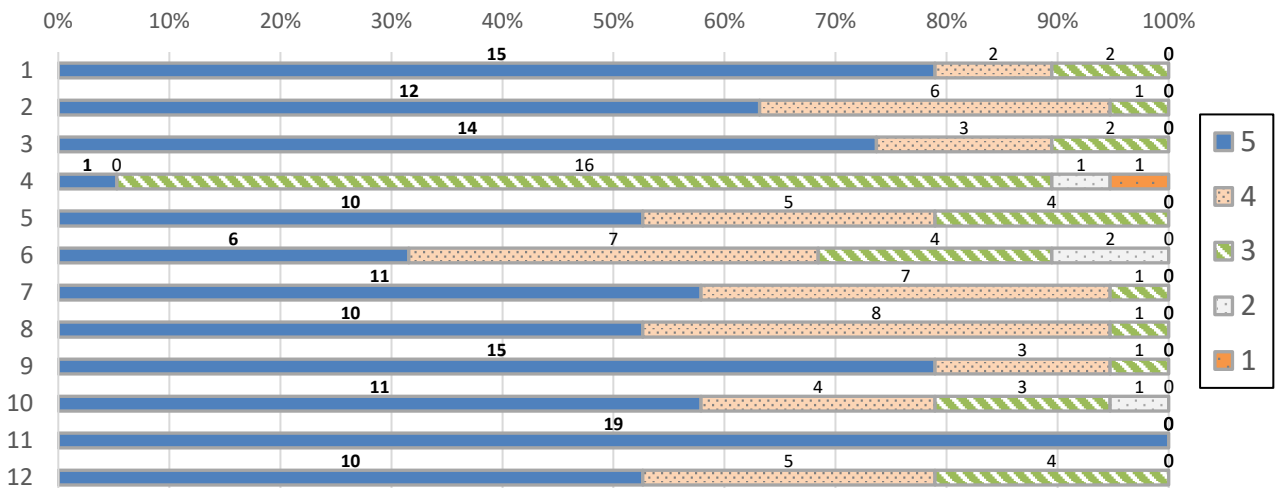
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15141
授業科目名	情報基礎 1組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がなされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



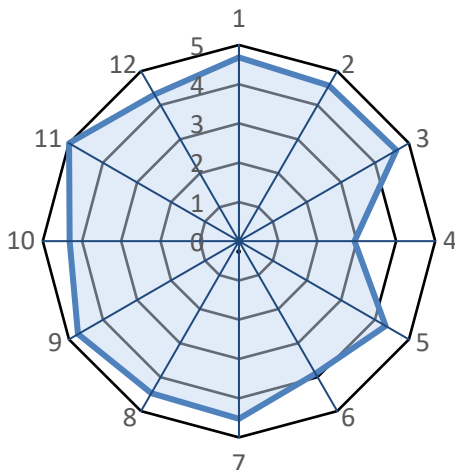
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業のフィードバックをもう少し丁寧に行いたい。ただし、答えだけほしいという欲求だけを何とかすることにならないような配慮は必要だろう。そして一所懸命頑張る学生が相応に評価されるように改善したい

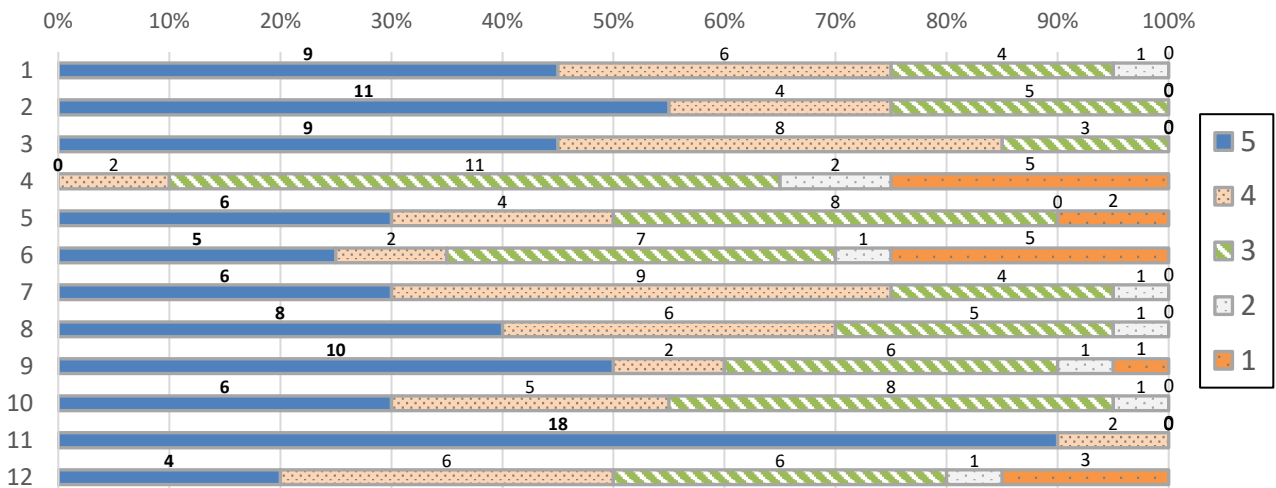
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15144
授業科目名	情報基礎 4組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	20
対象者数	38

質問項目

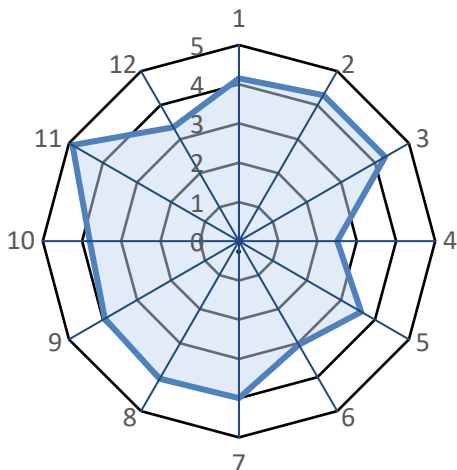
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業のフィードバックをもう少し丁寧に行いたい。ただし、答えだけほしいという欲求だけを何とかすることにならないような配慮は必要だろう。そして一所懸命頑張る学生が相応に評価されるように改善したい。なおこのクラスは一旦に学習態度に難のある学生が多いこと傾向も見られたので、もう少し秩序というものも考えたい。

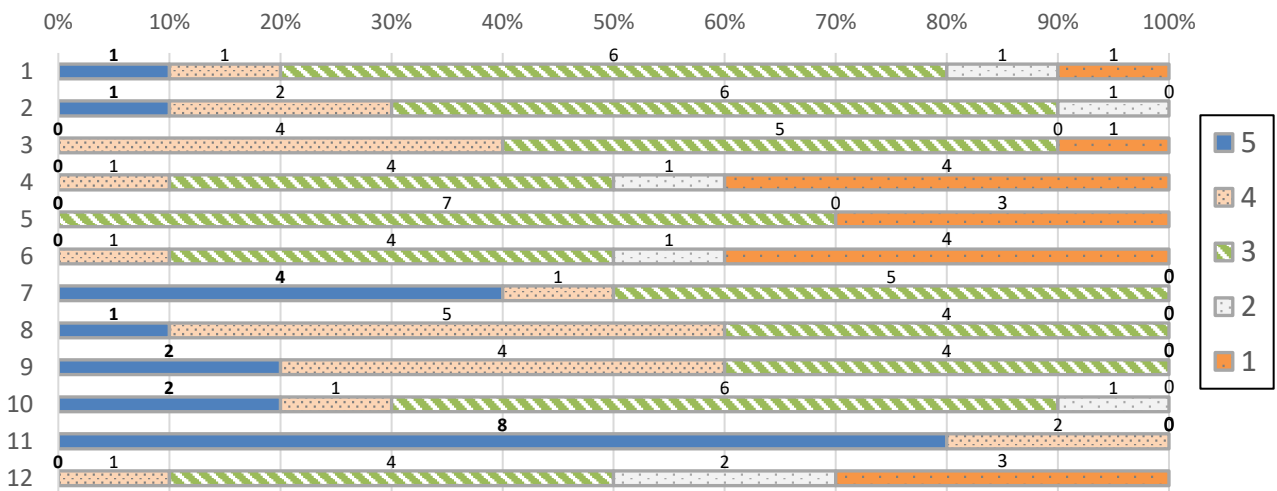
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18105
授業科目名	プログラミング応用 C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	10
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



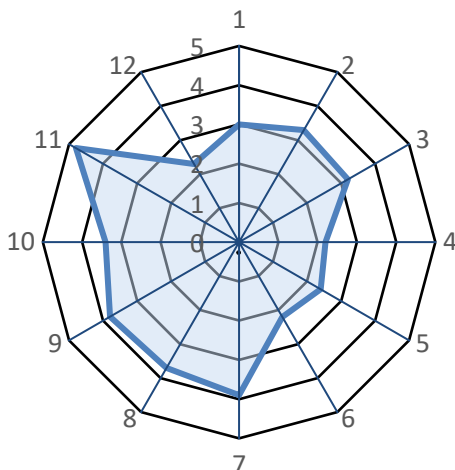
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろうが、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

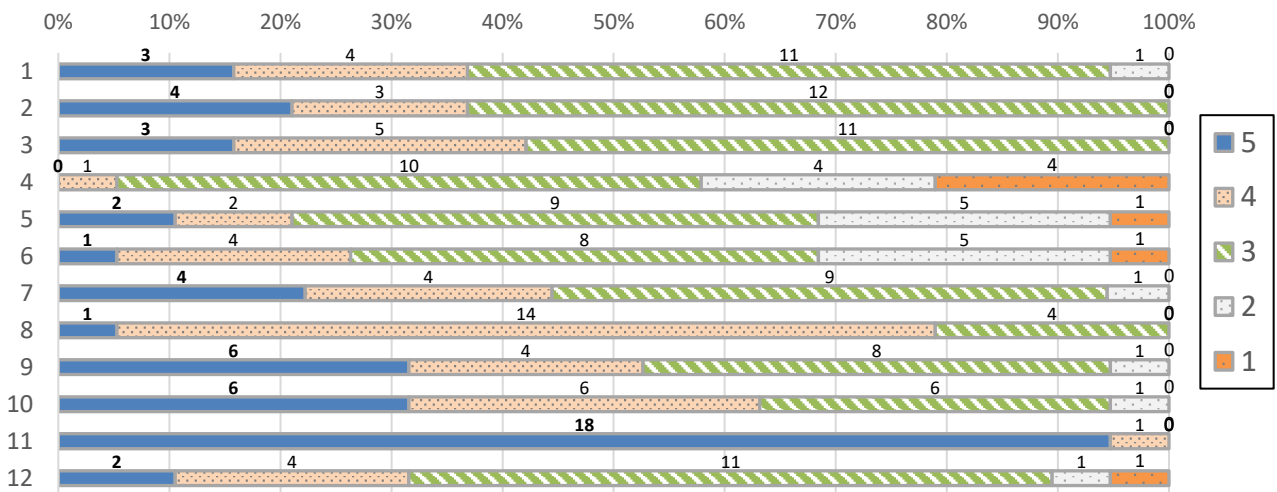
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72107
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	30

質問項目

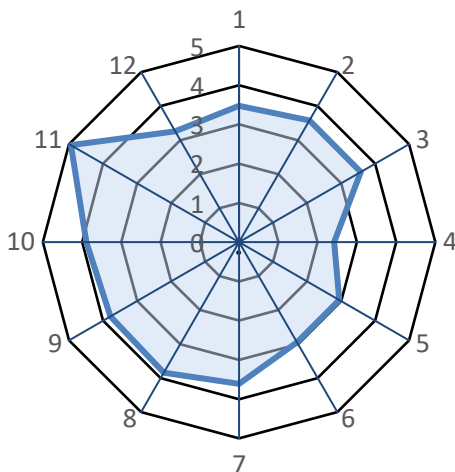
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろうが、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

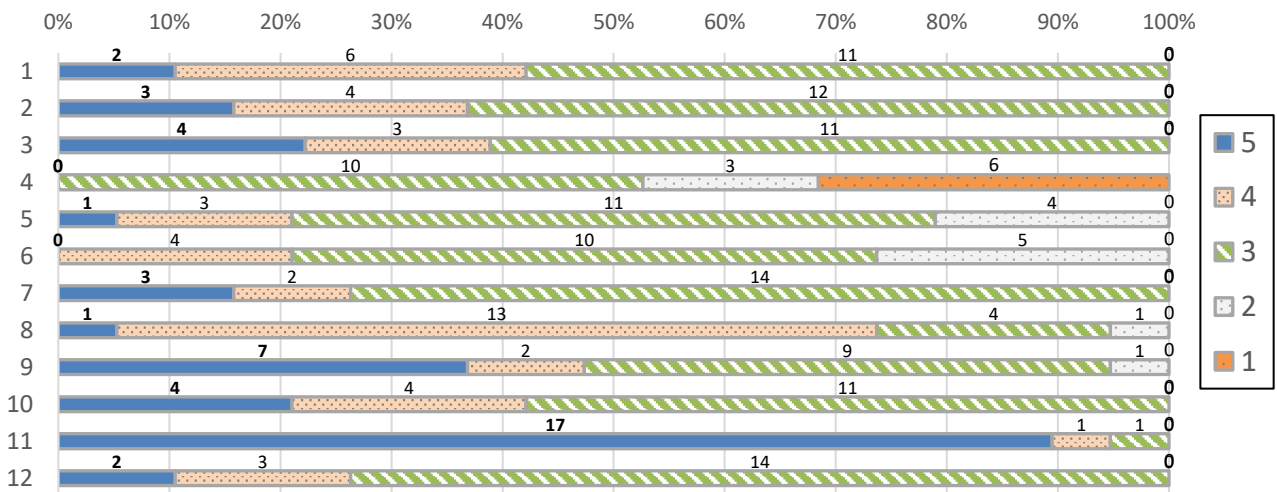
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72108
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ演習
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	30

質問項目

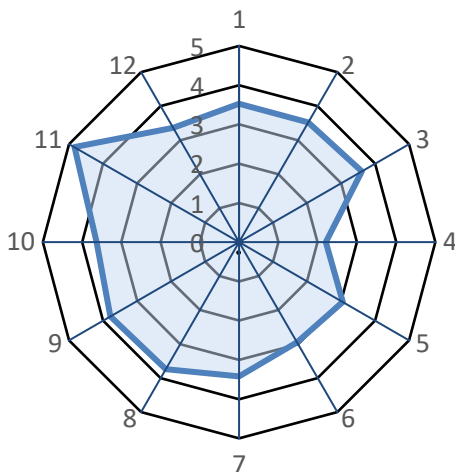
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろうが、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

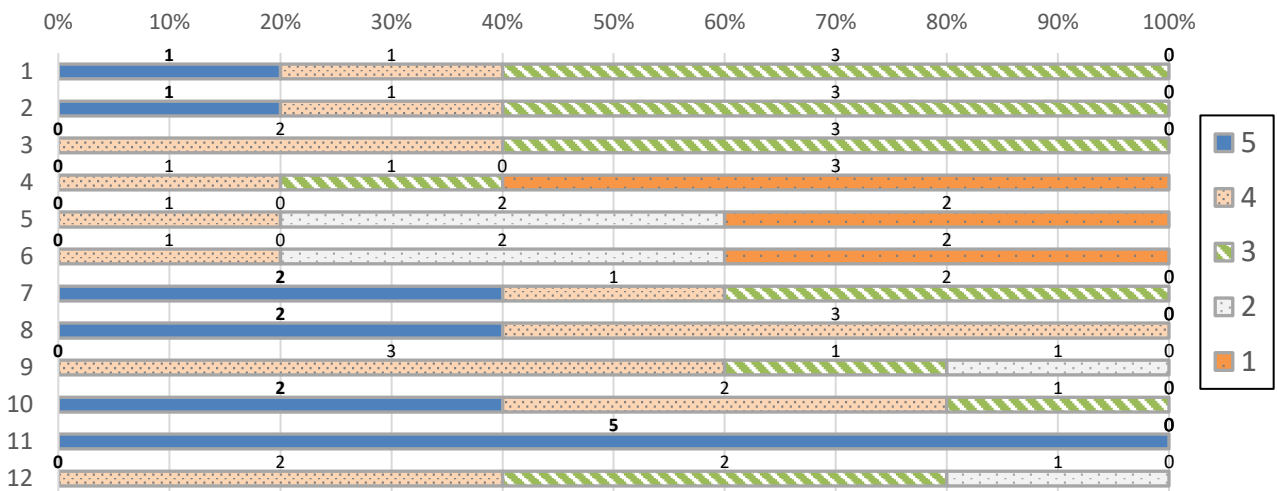
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18252
授業科目名	プログラミング基礎C機械デザイン
担当者	田中 賢一
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



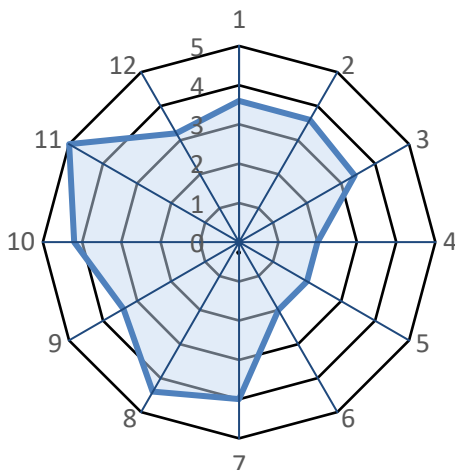
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろうが、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

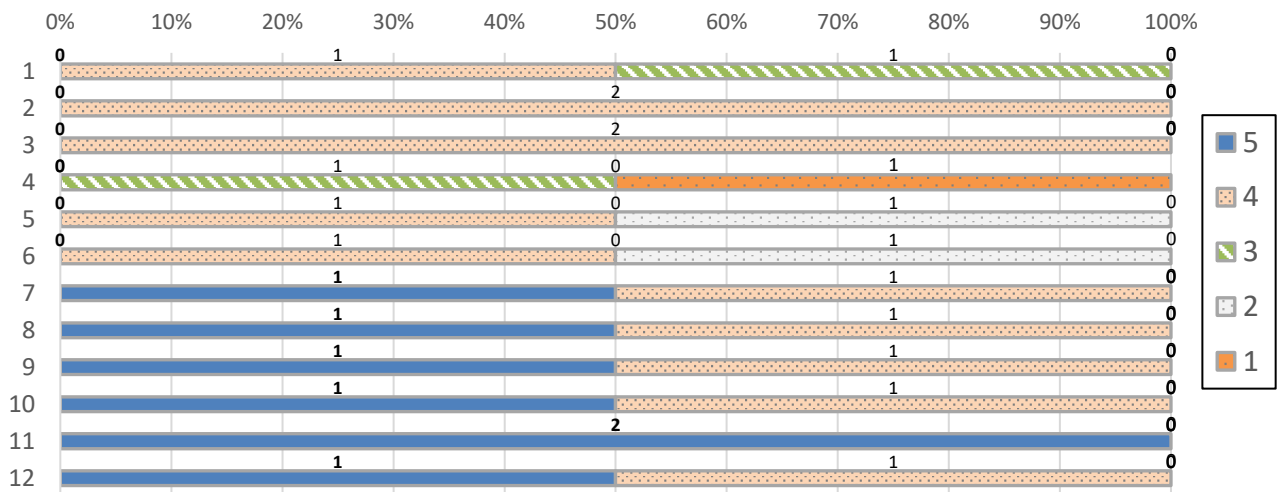
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18253
授業科目名	プログラミング基礎(C) ③
担当者	田中 賢一
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	9

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



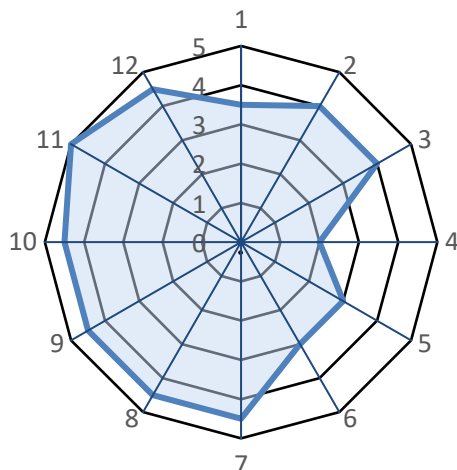
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少ないので一概のことは言えないが、実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろうが、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

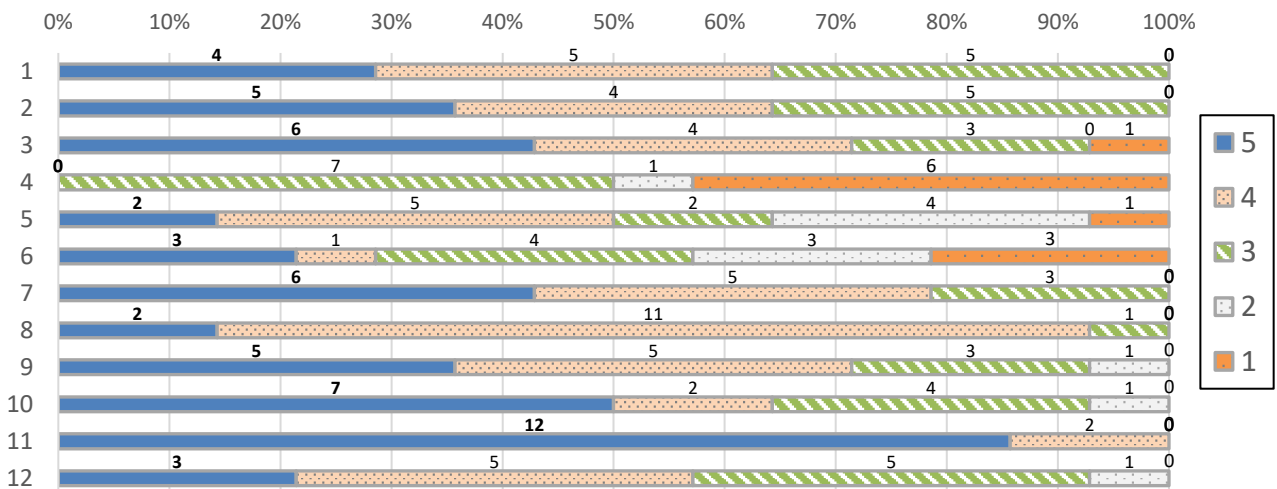
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18265
授業科目名	プログラミング基礎 I ⑤
担当者	田中 賢一
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	14
対象者数	48

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



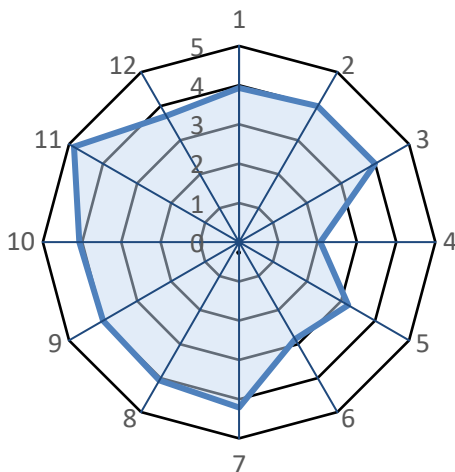
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

実際には自分で調べて考えてという作業を伴うものなので、致し方ない部分もあるだろう。したがって答えだけ知りたいという指向の学生には不向きな科目でもある。そのような学生を何とかというのは実のところ教員の手では困難な部分もあると思われる、アドミッションのあり方や、大学の教育目標とするところの根本に関わるかも知れない。しかしながら、フィードバックなども工夫して達成感がより高くなるようにしたい。

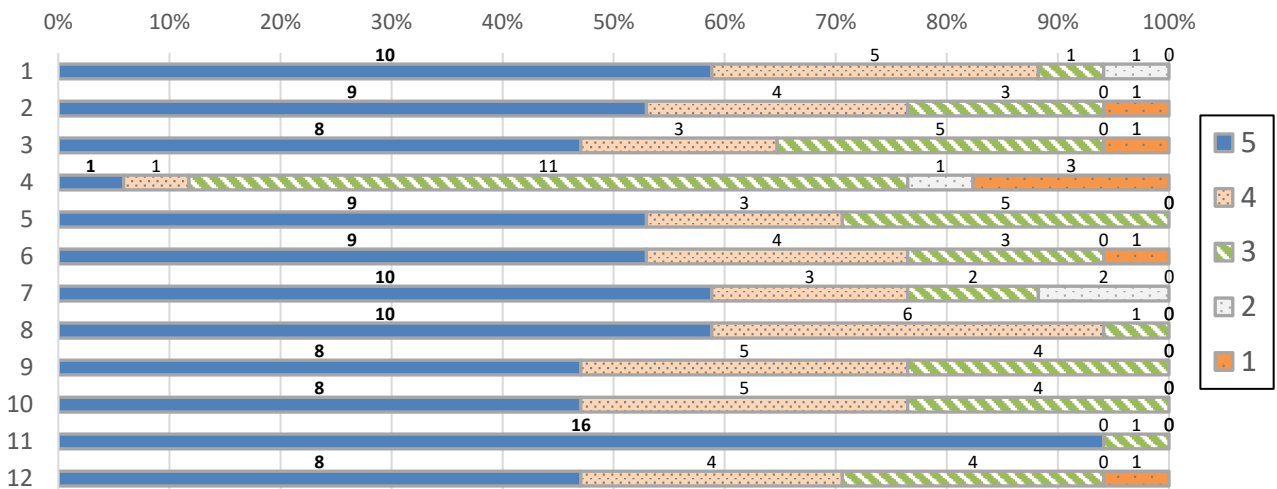
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15102
授業科目名	線形代数学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	17
対象者数	35

質問項目

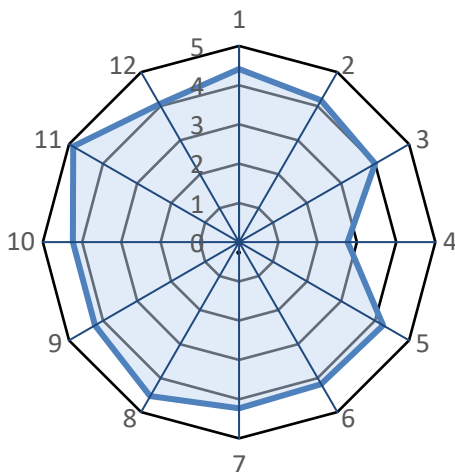
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 内容を吟味したつもりではあったが、難しいと感じる学生が少なからずいるので、多少易くするように考えている。

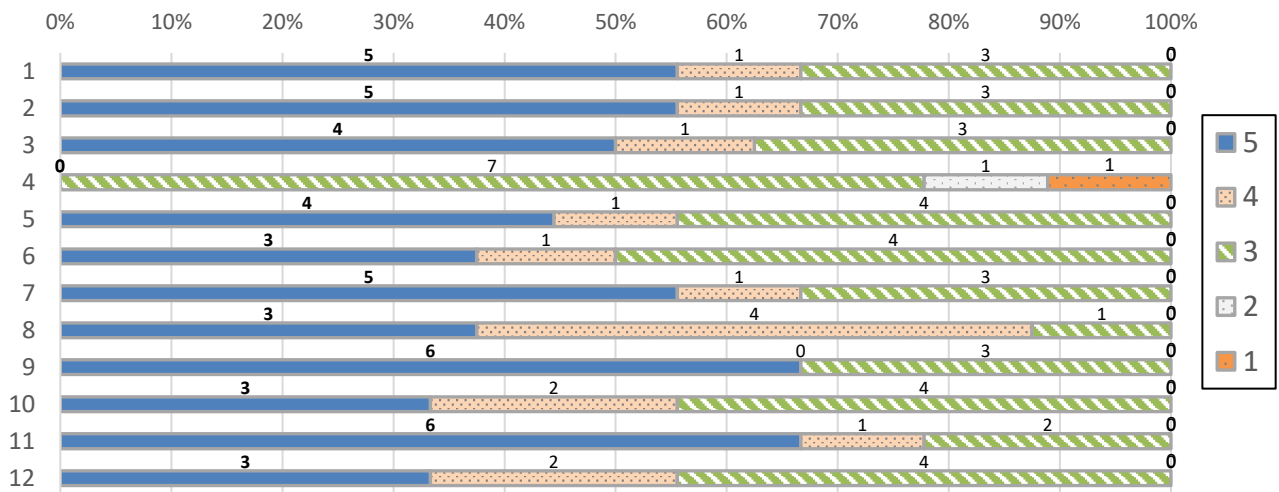
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15112
授業科目名	線形代数学Ⅱ【再】
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	20

質問項目

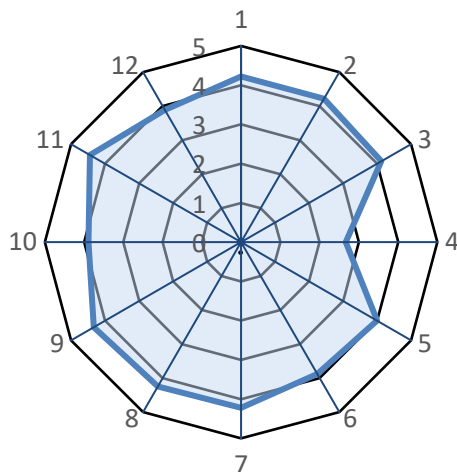
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 難易度に関して、ほとんどの学生は適切としているが、まだ難しいと判断する学生もいるので対処したい。

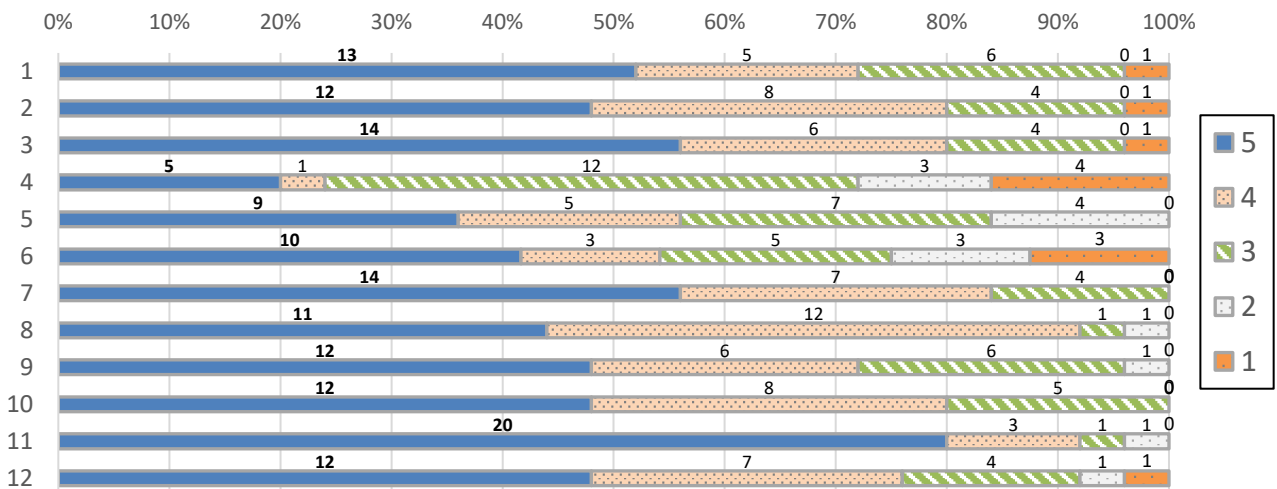
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15128
授業科目名	力学 I
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	25
対象者数	55

質問項目

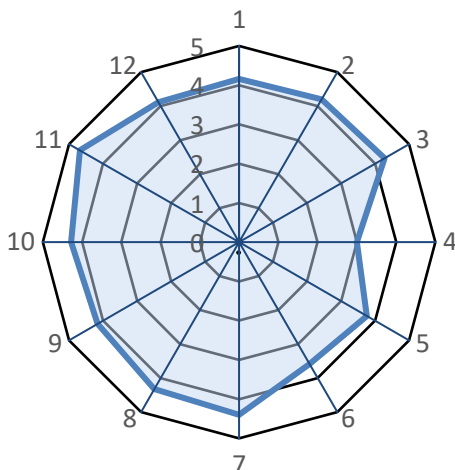
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 レベルを中の下あたりに設定したので、易すぎると難しすぎるの両方がある。よくできる学生が飽きないように硬軟織り交ぜた内容などにして工夫をするつもり。

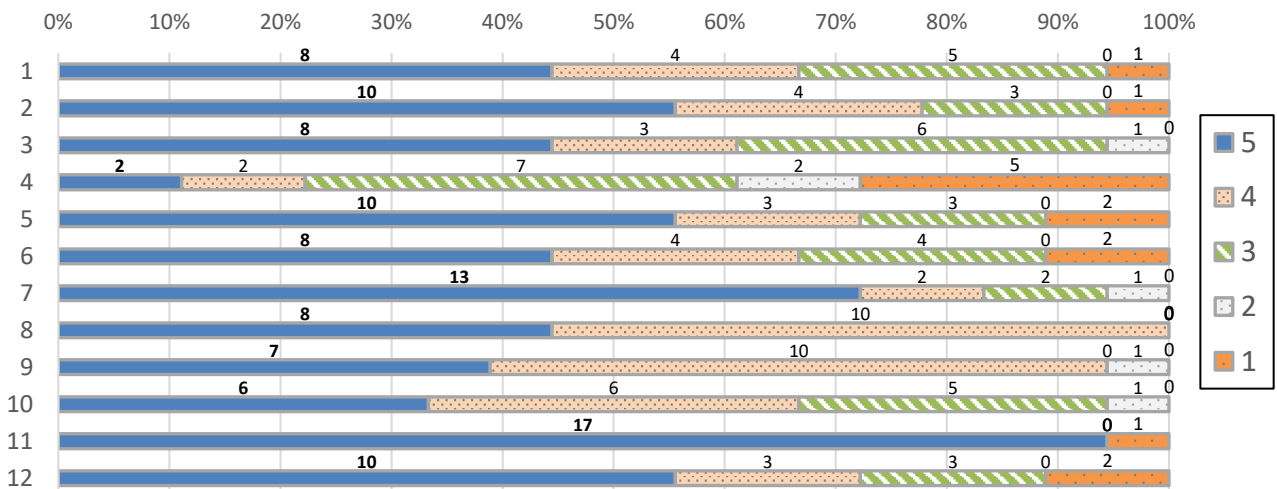
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15134
授業科目名	微分積分学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	18
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



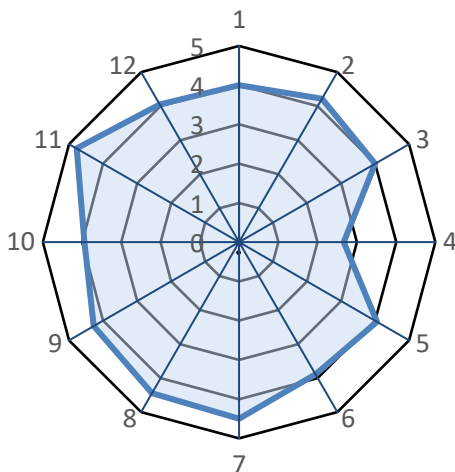
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 よくできる学生とそうでない学生が混在したクラスなので、なかなか難しい。しかし、低いレベルに重点をおいて進めるのがよいと考えている。

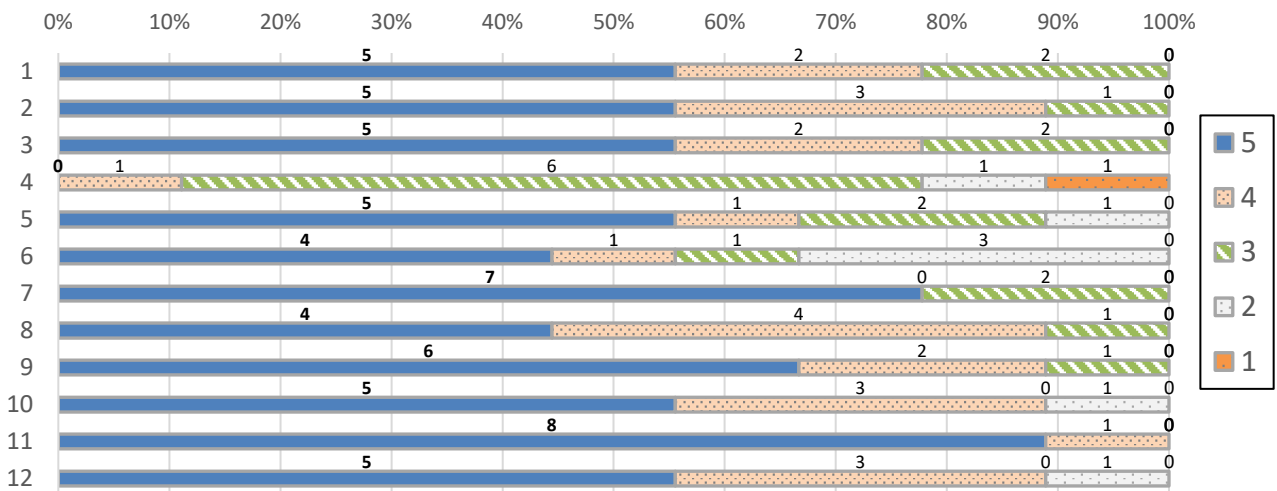
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15251
授業科目名	線形代数学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	9
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



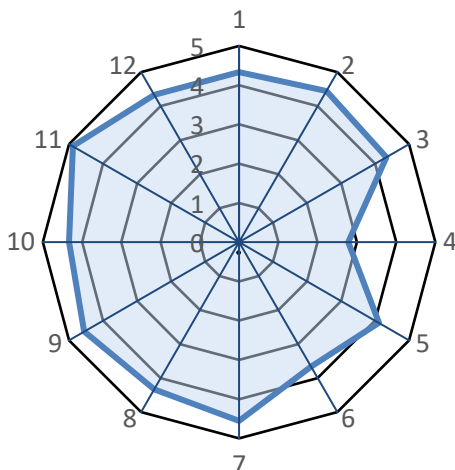
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
説明が分かりにくいということなので、具体例を増やすなどをして対応するつもり。

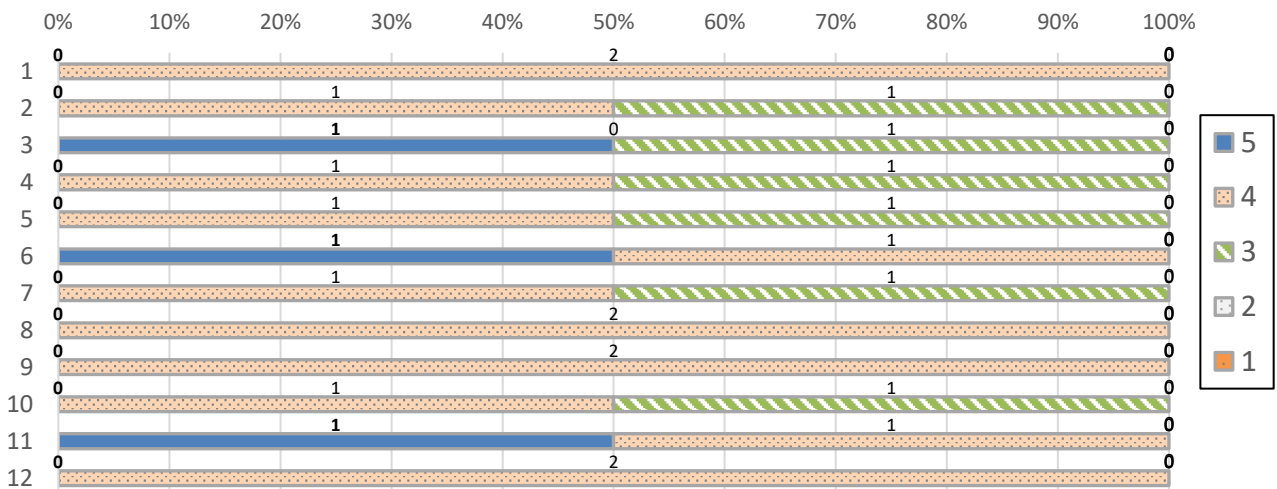
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15255
授業科目名	線形代数学 I 【再】
担当者	板倉 数記
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



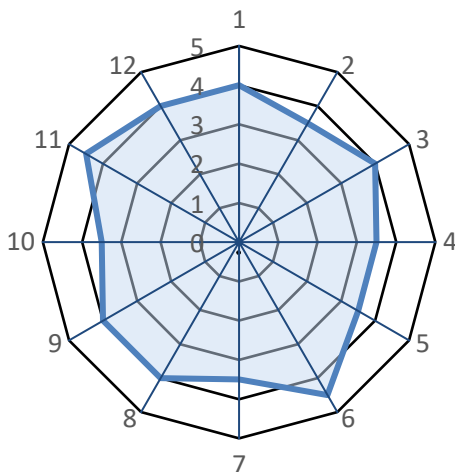
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 回答数が少ないが、この講義は比較的わかりやすくてきたと思っている。

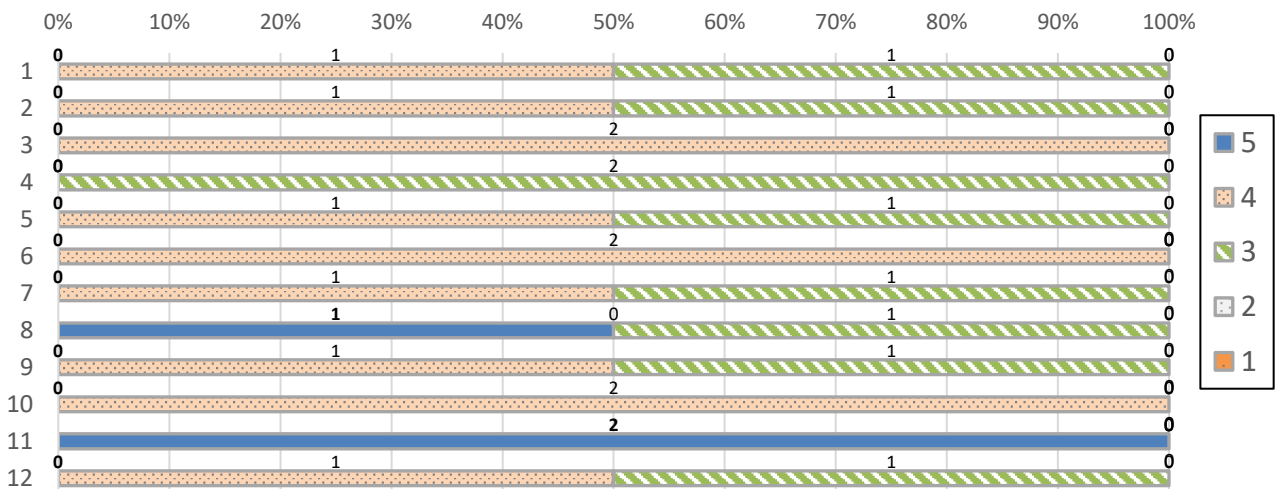
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15261
授業科目名	微分積分学Ⅰ【再】
担当者	板倉 数記
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



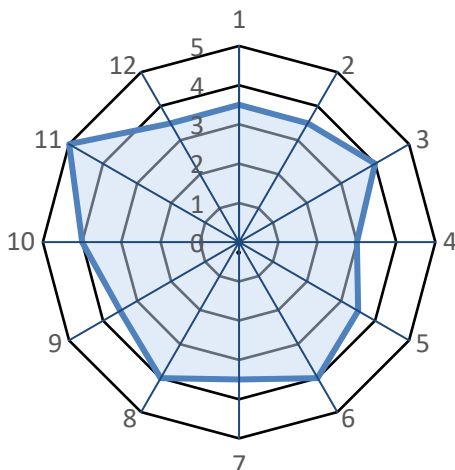
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答数が少ないが、理解が不十分の学生が多かったので、全体的に易し目に変更する予定。

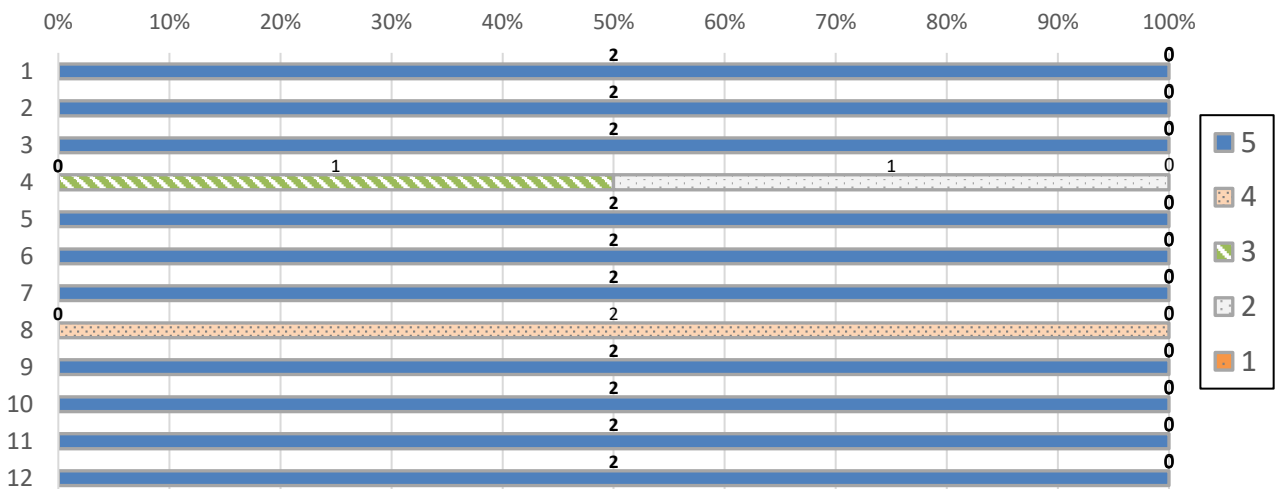
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15264
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	板倉 数記
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



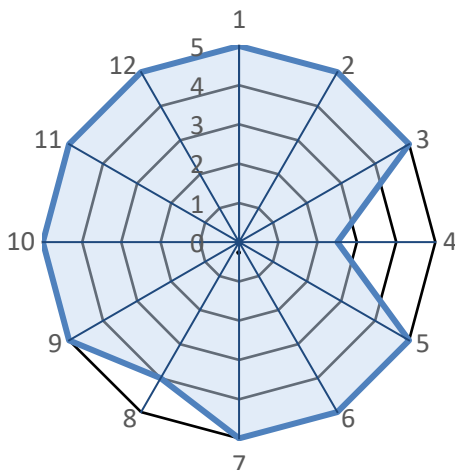
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数がすくないが、この講義はレベルを考えながら分かりやすくできたと思っている。力学Ⅱに比べて受講者数が減ったので、今後は力学Ⅱも重要だという事を説明する。

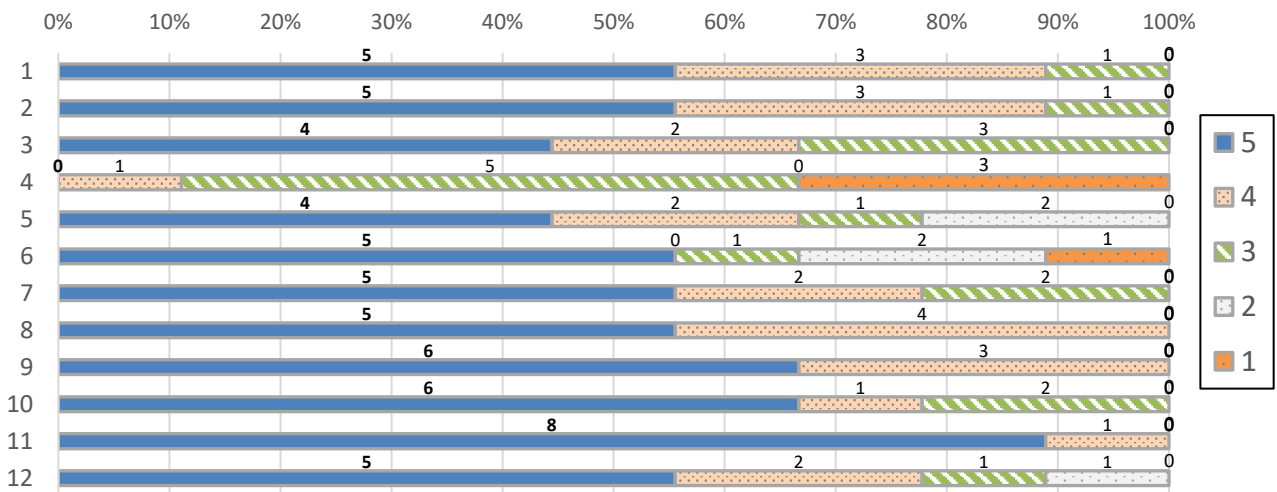
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15268
授業科目名	微分積分学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	9
対象者数	32

質問項目

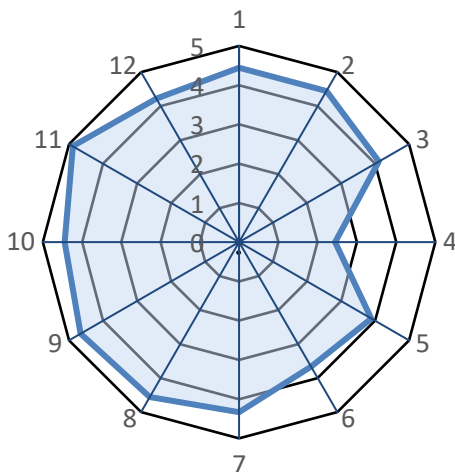
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 回答数は少ないものの、難しすぎると回答した学生が一定量居るのは対応する必要があると考えている。

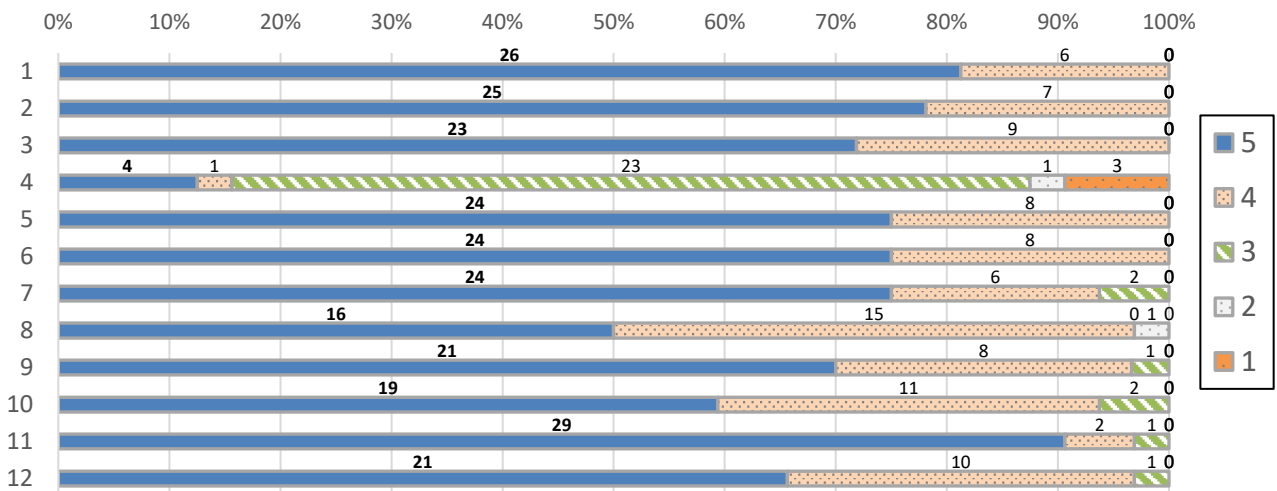
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15117
授業科目名	微分積分学 I 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	32
対象者数	56

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



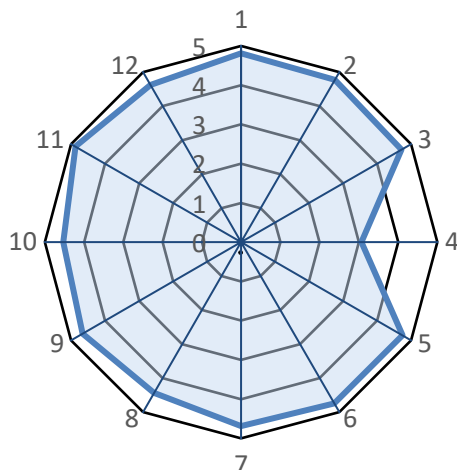
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Webでの回答ということで、匿名性に不安があるのか、例年よりも評価が高かった。
 とはいえ、肯定的な意見が多いということは方向性は間違っていないと考えられるので、これからも学生とのコミュニケーションを大事にして、わかりやすい授業を目指していく。

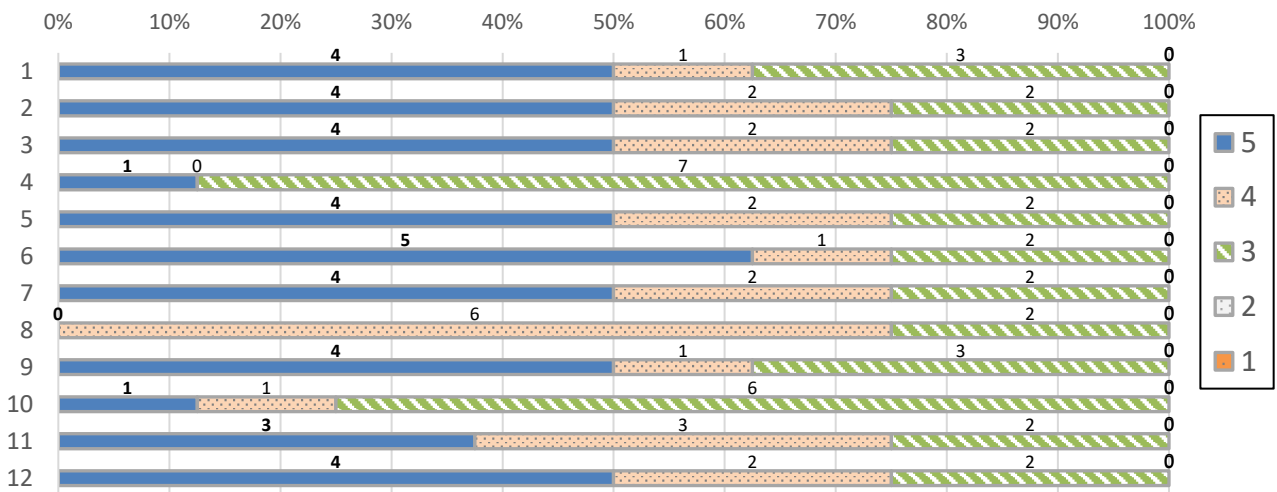
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15125
授業科目名	微分積分学Ⅱ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	8
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



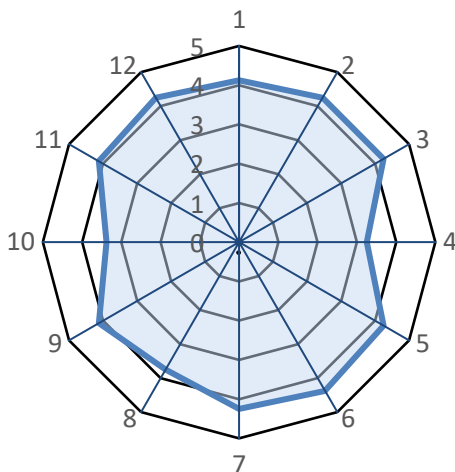
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

同系統の微分積分学Ⅱに比べると、評価が下がっている。
もちろん、M1クラスの2年もしくは再履修クラスであるため、内容も対象も違うが、学生にとってわかりにくいと感じている場所の認識が不十分であったことを示しているため、学生の質問が出やすい環境作りをしていきたい。

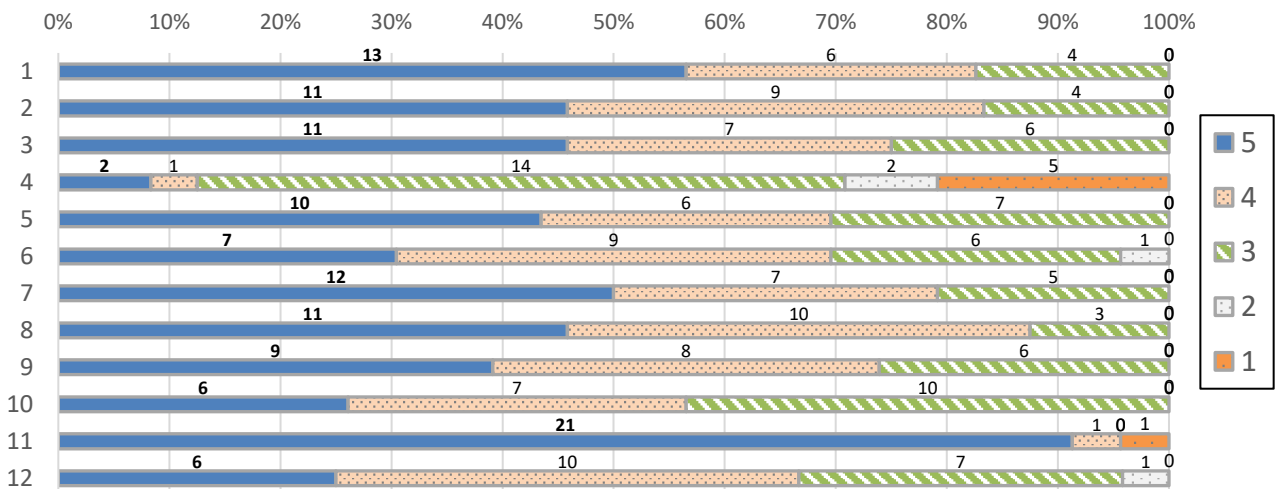
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15126
授業科目名	力学Ⅰ【機械デザイン】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	24
対象者数	39

質問項目

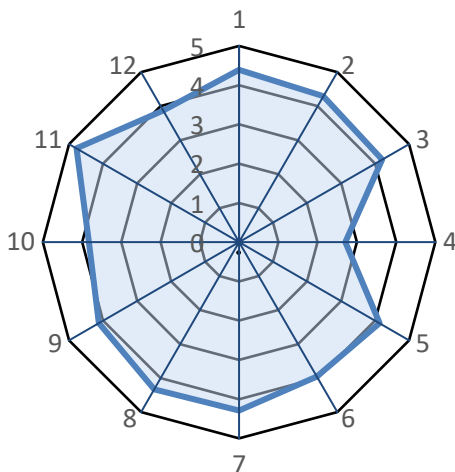
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

微分積分学に比べると、評価が低いということは、「わかった」という感触が少なかったことが主原因と考える。これは説明が不十分であったことを意味し、学生の状況を的確には把握し切れていないことを意味すると考える。

これまで以上に学生の理解度把握に勤め、授業に反映させていきたい。

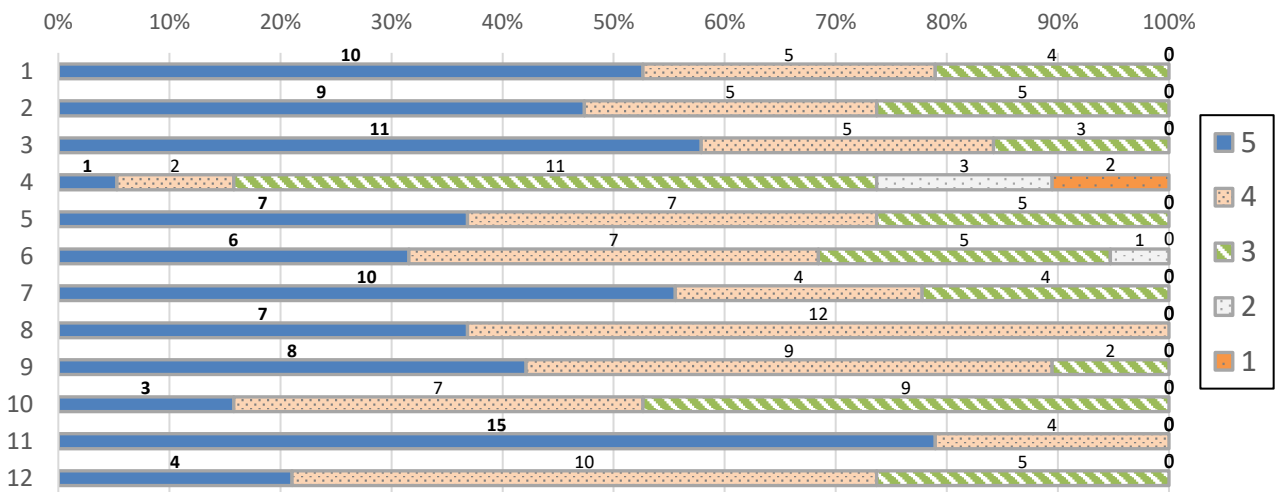
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15130
授業科目名	熱力学【JABEE】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	34

質問項目

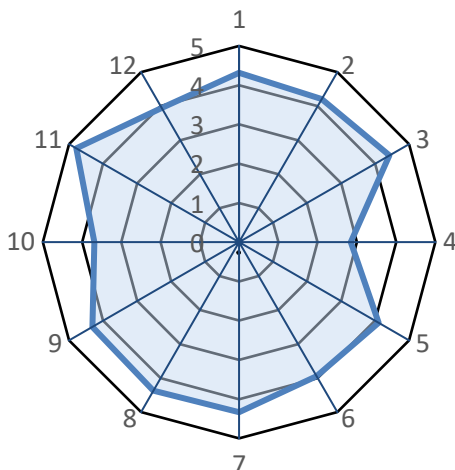
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 熱力学は多変数関数の微分積分なども必要で、共通科目系列の中では比較的難易度が高い授業である。そのため、板書の式変形なども多くなる傾向があるが、それにしても板書が早いや、変数の区別に難があるなど、明らかにこちらの配慮不足があったことは誠に申し訳なかった。説明内容だけでなく、板書を丁寧に分かりやすくという初心を忘れず、気をつけていきたい。

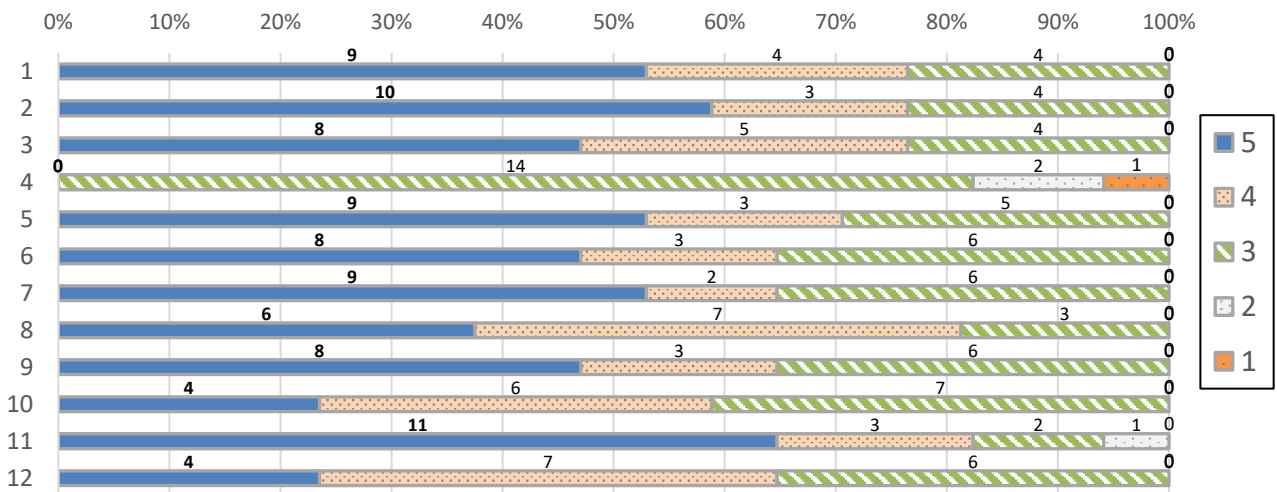
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15133
授業科目名	微分積分学Ⅲ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	17
対象者数	36

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



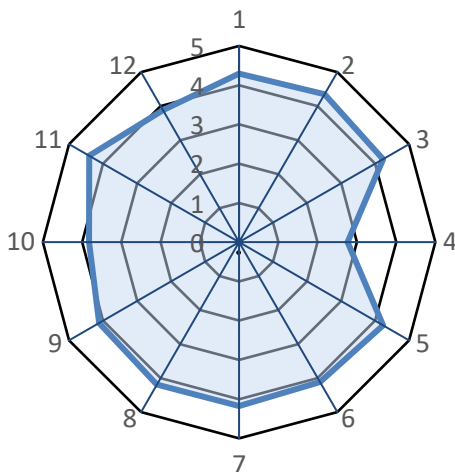
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全体的には肯定的だが、比較的設問10,12が低かった。微積の中でも多変数の微積であり、実際に専門で使用するという側面を考えると、履修に満足感が不足したことは申し訳なかった。もう一つの低評価の設問10も考え合わせると、もう少し演習的に、実際に手を動かして課題を達成していく経験を多くした方が良いと考える。

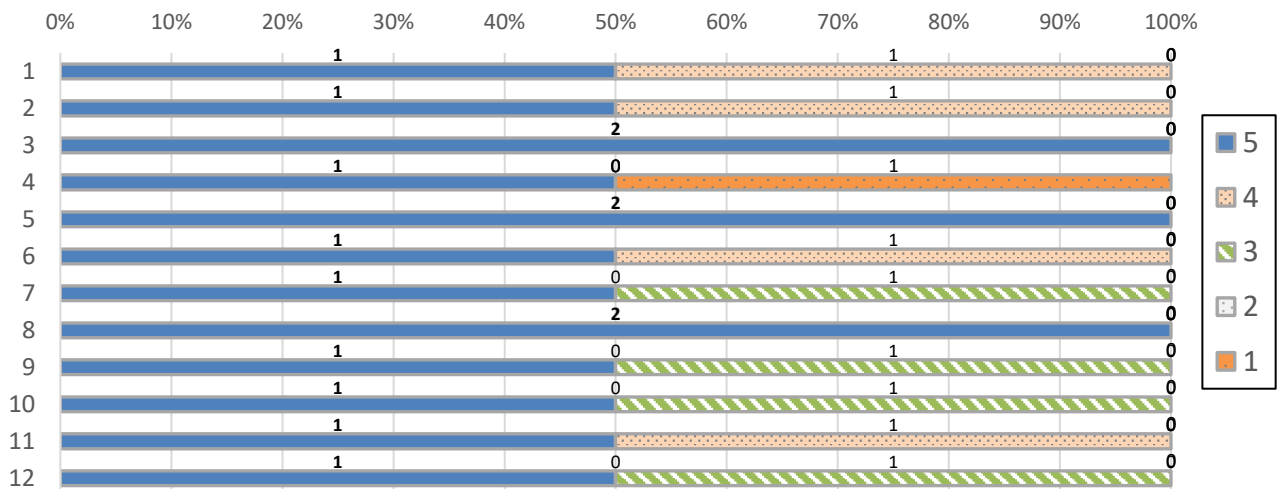
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15535
授業科目名	ベクトル解析
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



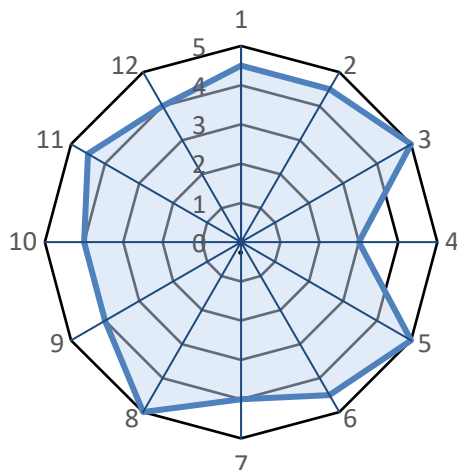
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少なく、満足してくれた学生だけのデータだと考えられる。

この回答率が1に近づけられるように、学生とのコミュニケーションをしっかりとっていく。

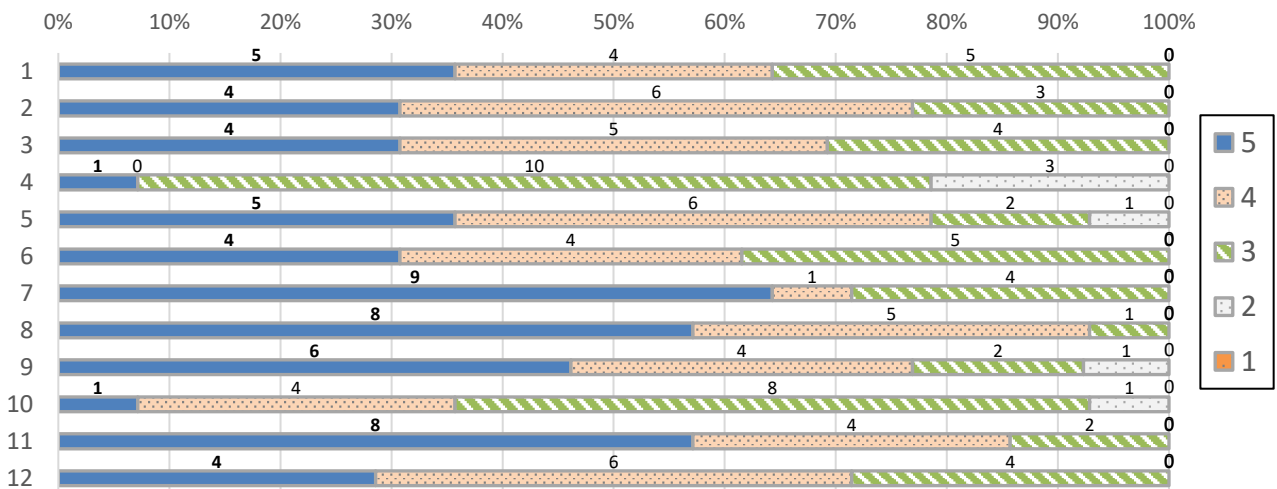
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18101
授業科目名	代数学A
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



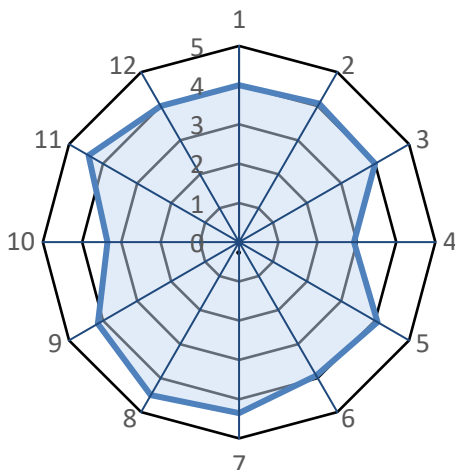
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

この科目は今年度からということもあり、学生の前提となる学力を把握することに手間取ったという感想がある。そのため、学生にとって、初めのころはわかりにくい部分もあったかもしれない。
また、板書が速いという指摘もあり、申し訳なかった。回答の中では設問10が比較的低かった。学生の状況を測るためにも、もう少し課題を出して、それを授業に反映していきたい。

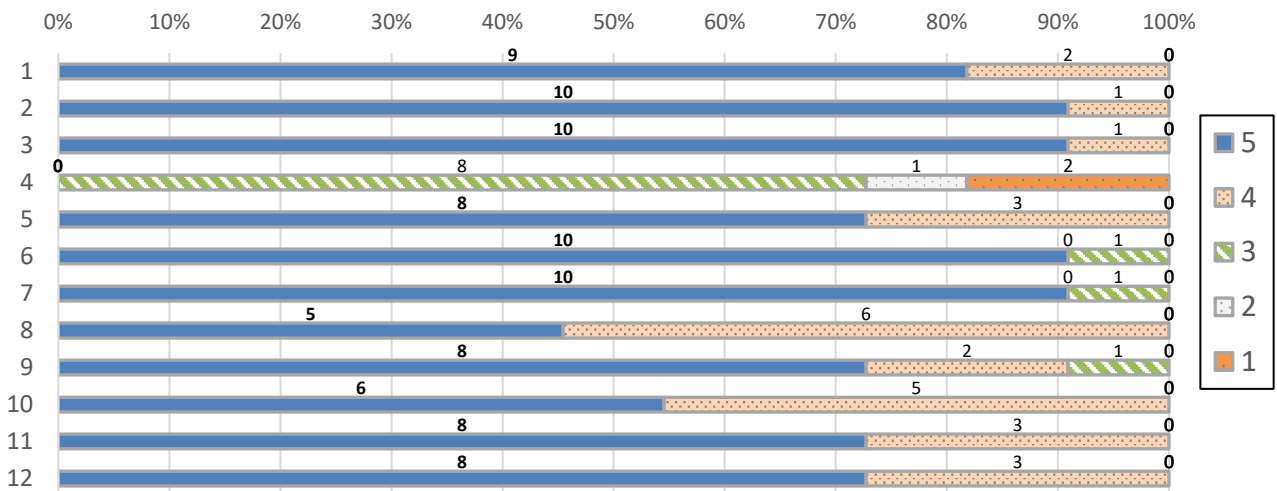
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15260
授業科目名	微分積分学Ⅱ 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	51

質問項目

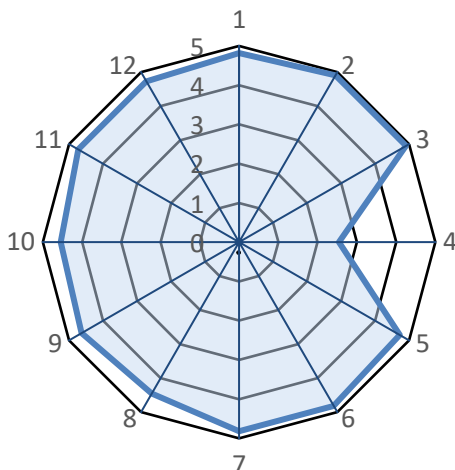
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

昨年までに比べると好意的な意見が多かったが、今回回収率が少なかったため、好意的な学生の層以外のそもそもの回答が入っていないと考えられる。ただ、その上で回答していただいた結果からは、ある程度こちらの計画通りに授業が進んだと読み取れる。今年度はコロナ関係で最後の2週が遠隔を含んだものとなり、残念であったし、例年に比べると学生との距離も広がったため、コミュニケーションも不十分だったと考えられるため、それについては今後気をつけていきたい。

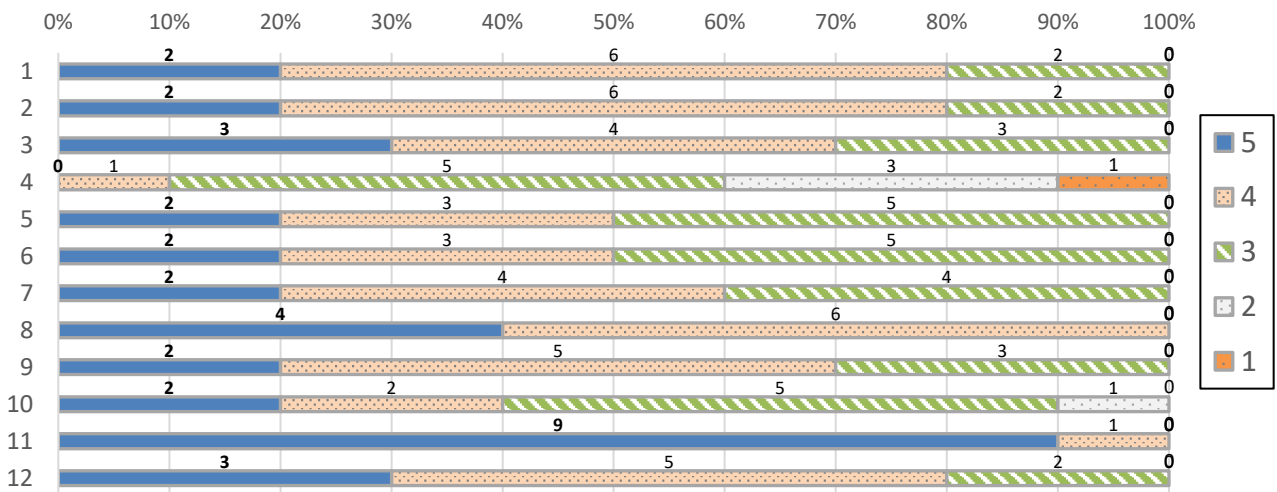
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15262
授業科目名	力学Ⅱ【機械デザイン】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	10
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



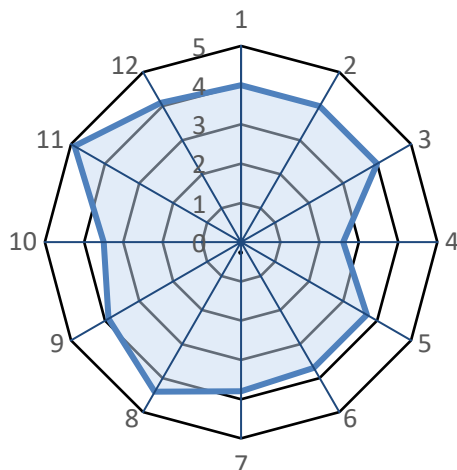
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答率が低かったため、否定的な意見を持つ学生はそもそも回答していなかったと考えられる。
 ただ、好意的な学生からのアンケートとすると、点数は少し下になってしまった。
 全体的に見ると、少し難しく、説明が不十分だったと解釈できるので、学生とのコミュニケーションを増やし、分かりにくい所を聞き、説明を重ねていきたい。

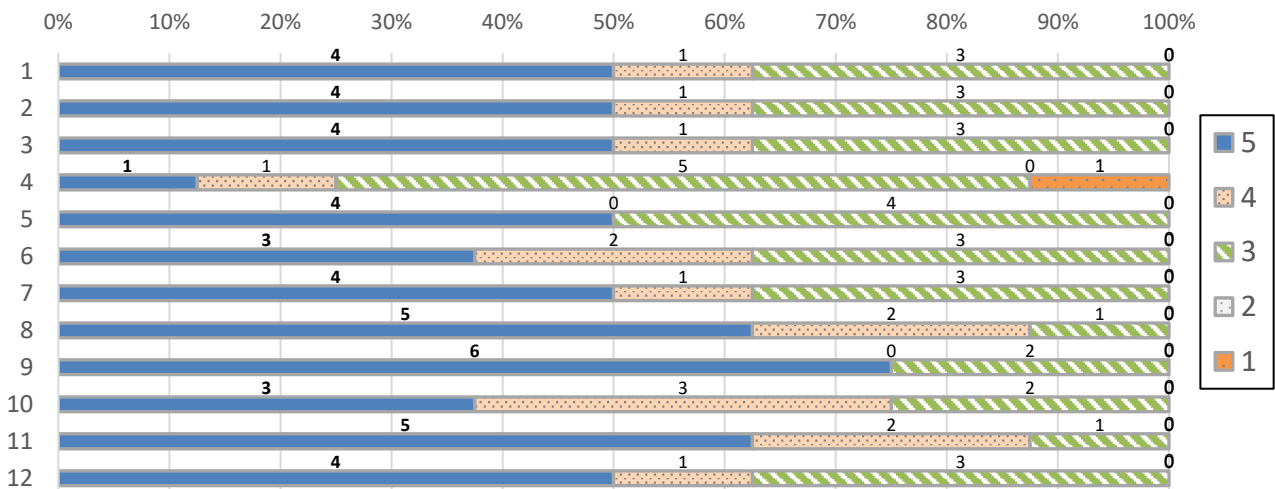
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15266
授業科目名	電磁気学【JABEE】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



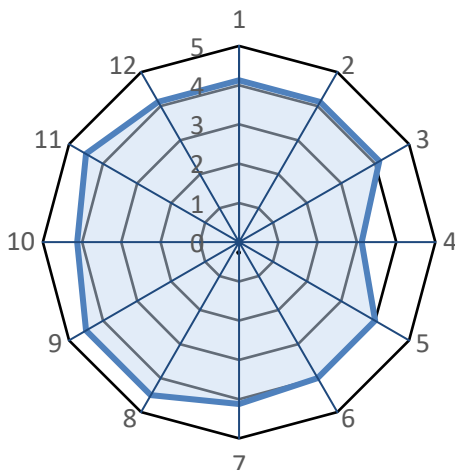
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回収率の低さから、全体的に低評価の分が切られていると考えられる。
 電磁気は多くの前提となる科目がある、共通科目系列の中では難しい科目であるが、それでも問4で平易過ぎという意見があったのは、その学生の知的好奇心を満足させられなかったことであり、申し訳なく考える。
 もちろん、同じ内容を難しいと考えた学生もいるので、内容の難易度を安易に上げられないが、要所要所に平易過ぎると考える学生でも満足できるような発展内容の言及などをしていきたい。

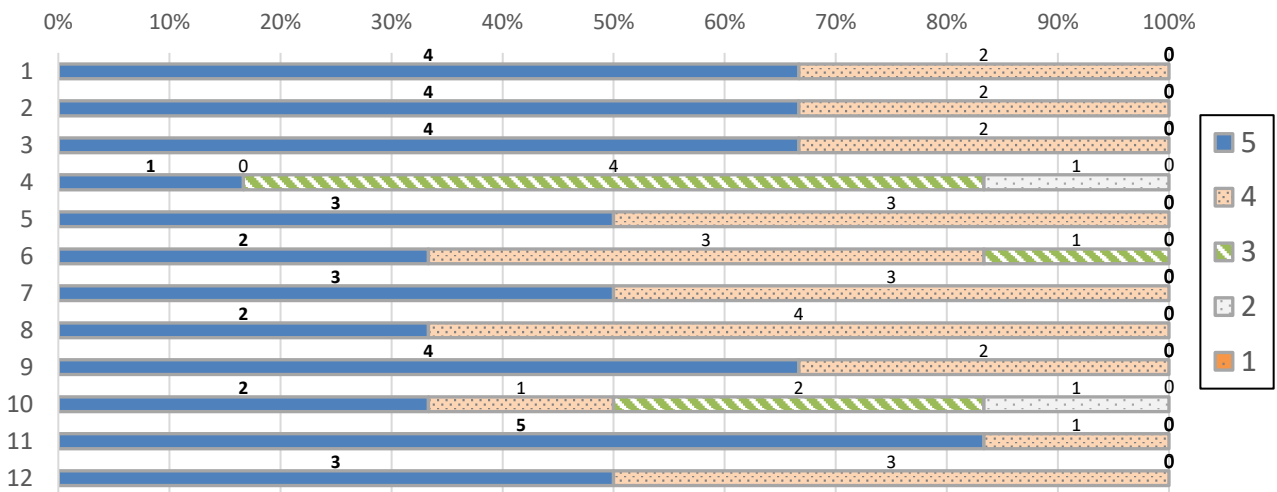
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18250
授業科目名	代数学B
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	6
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



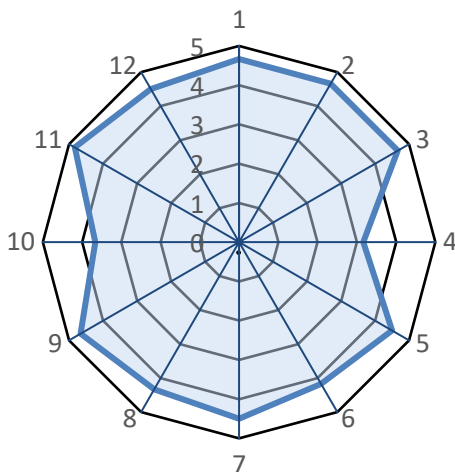
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回収率の低さによる低評価のカットがあると考えている。
 とはいえある程度の評価があったと見られるが、問10が比較的低い。この科目は基礎科目で、実際に専門で使えるようになってほしい内容を扱っているため、自己学習が増えるような工夫をしていきたい。

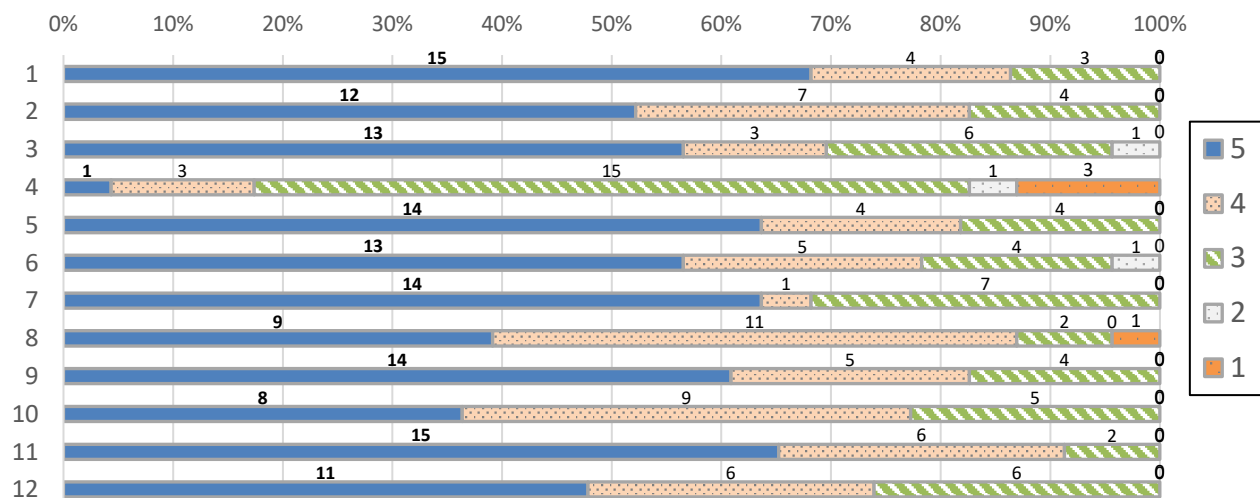
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16103
授業科目名	憲法 I
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	23
対象者数	66

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



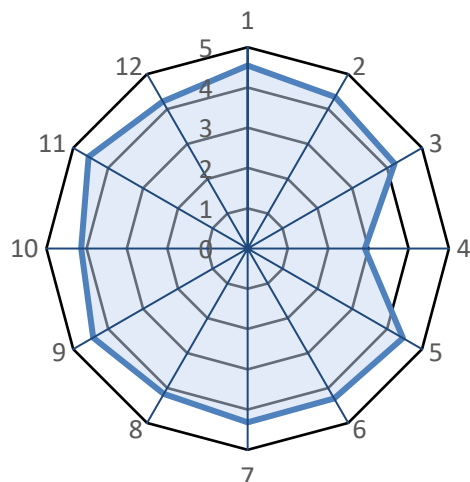
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本学で「憲法 I」を担当するようになってから7年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねている。2019年度からアンケートの質問項目が変わったことから、過去のデータと比較することができないが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。

2018年度から、『大学生入門』(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識して実践してきたが、2021年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期から、chat機能を用いて能動的参加度を高める取り組みを行っているが、2021年度前期の本講義科目においてもそれを採り入れたいと思う。

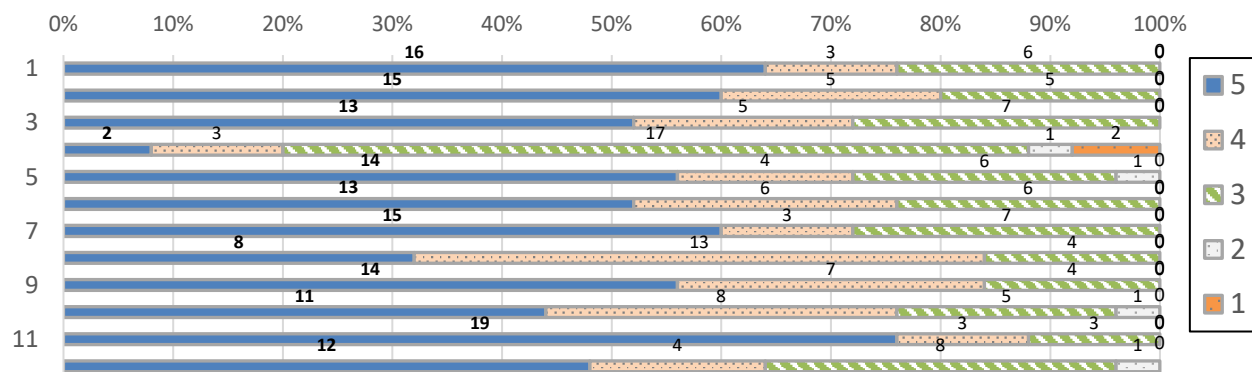
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16105
授業科目名	法学入門
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	25
対象者数	55

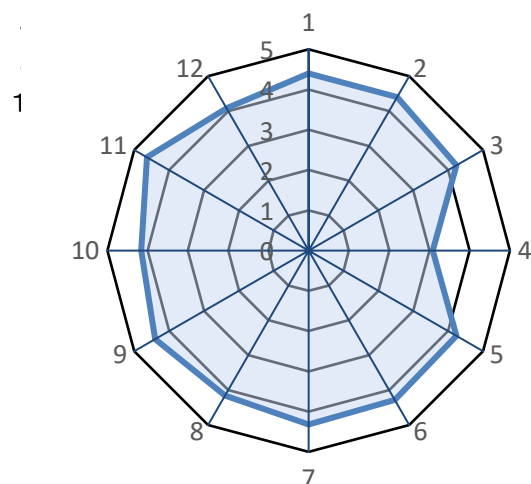
質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。



切 2:難、量少 1:難、量多

ったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下

考察、改善点等

本学で「法学入門」を担当するようになってから7年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねている。特に、本講義科目の性質上、内容が広いため、知識ばかりを伝える形になりやすいが、そのようにはならないよう、工夫を重ねてきた。本アンケートの結果は、その改善や工夫をご評価いただけたものと解する。

2018年度から、「『大学生入門』(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識して実践してきたが、2021年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期から、chat機能を用いて能動的参加度を高める取り組みを行っているが、2021年度前期の本講義科目においてもそれを採り入れたいと思う。

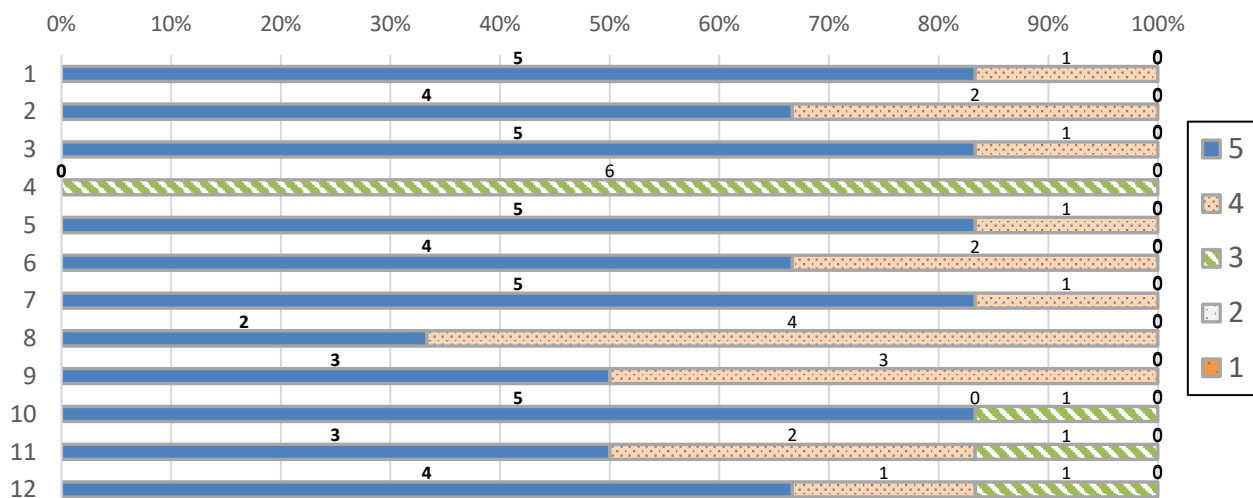
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16250
授業科目名	憲法Ⅱ
担当者	柴田 守
所属	共通

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



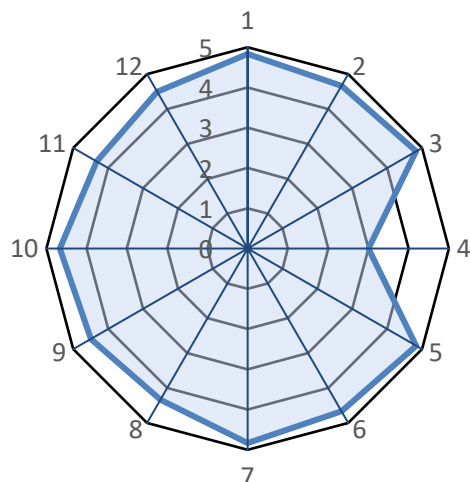
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本学で「憲法Ⅱ」を担当するようになってから8年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねている。2019年度からアンケートの質問項目が変わったことから、過去のデータと比較することができないが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。

2018年度から、「『大学生入門』(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識して実践してきたが、2021年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期の本講義において、chat機能を用いて能動的参加度を高める取り組みを行っているが、2021年度も引き続きそれを継続したいと思う。

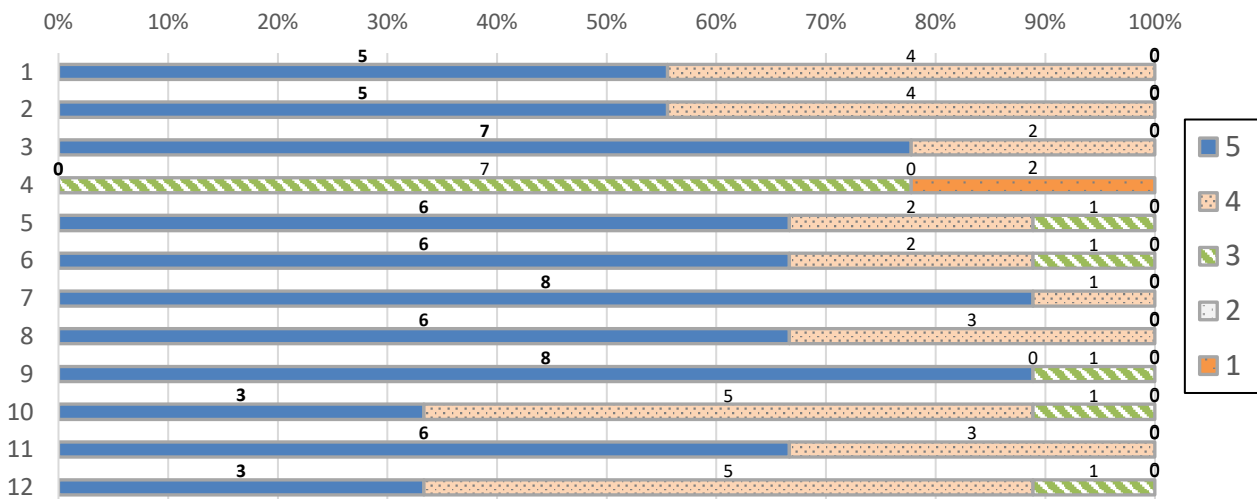
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16252
授業科目名	現代社会と法
担当者	柴田 守
所属	共通

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	41

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



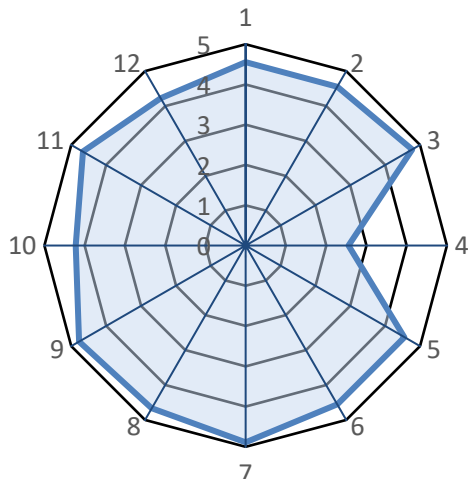
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本学で「現代社会と法」を担当するようになってから8年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねている。特に、本講義科目の性質上、内容が広いため、知識ばかりを伝える形になりやすいが、そのようにはならないよう、工夫を重ねてきた。本アンケートの結果は、その改善や工夫についてご評価いただけたものと解する。

2018年度から、「『大学生入門』(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識して実践してきたが、2021年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期の本講義において、chat機能を用いて能動的参加度を高める取り組みを行っているが、2021年度も引き続きそれを継続したいと思う。

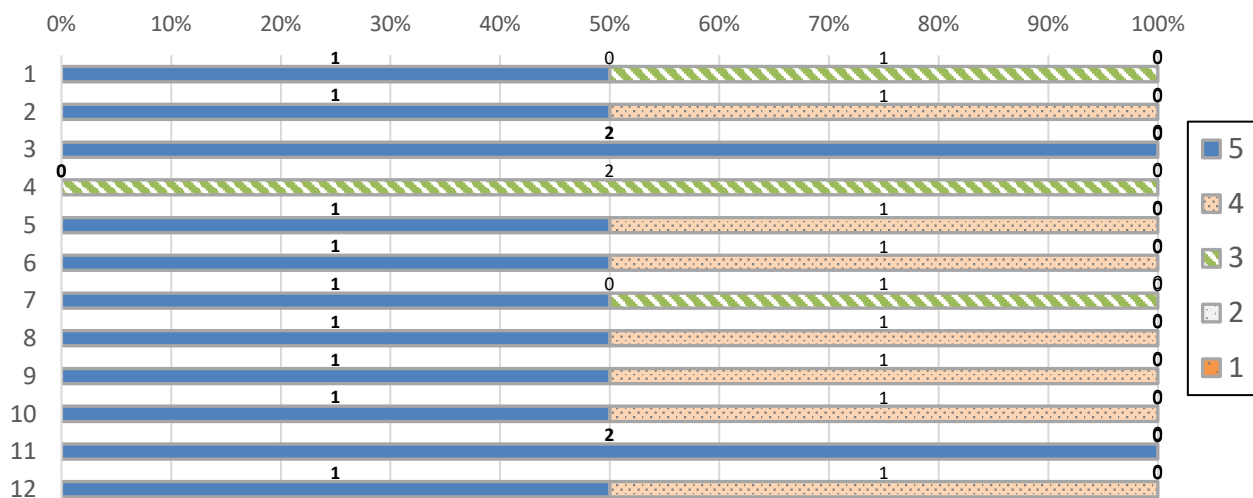
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92254
授業科目名	環境と法
担当者	柴田 守
所属	共通

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



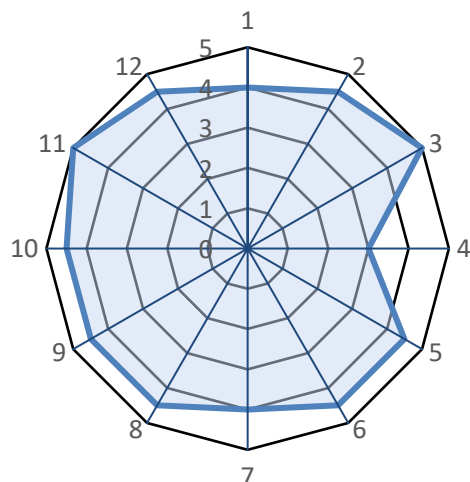
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本学で「環境と法」を担当するようになってから8年目となったが、本講義科目は進展の早い分野であり、また法学の中でも応用分野なので、担当教員にとっても日々勉強を重ねなければならないものであるが、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねている。本アンケートの結果は、その改善や工夫についてご評価いただいたものと解する。

2018年度から、『大学生入門』(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識して実践してきたが、2021年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期の本講義において、chat機能を用いて能動的参加度を高める取り組みを行っているが、2021年度も引き続きそれを継続したいと思う。

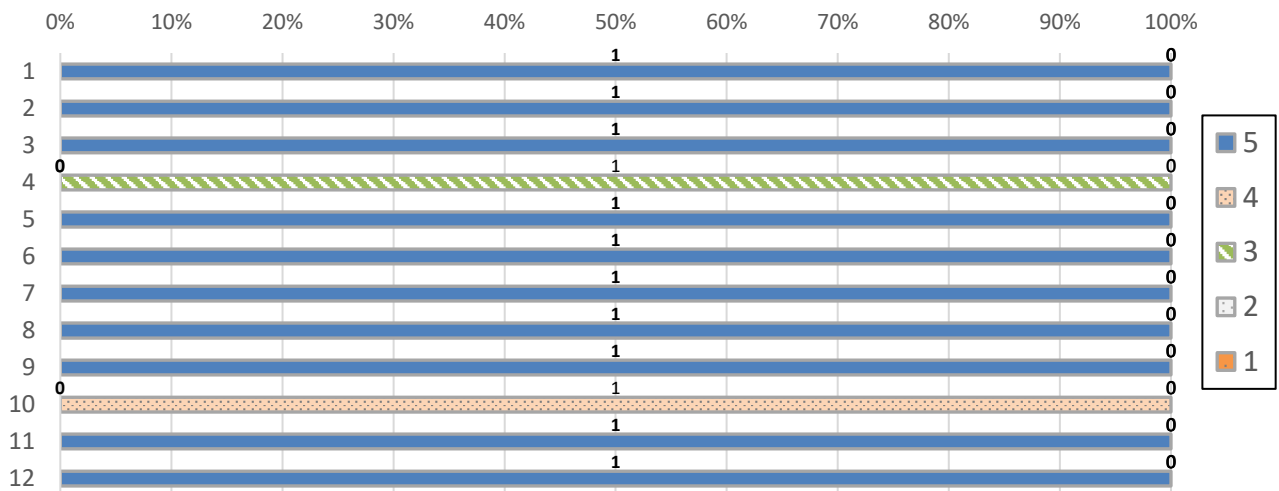
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17137
授業科目名	日本語 I B
担当者	渡部 裕子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



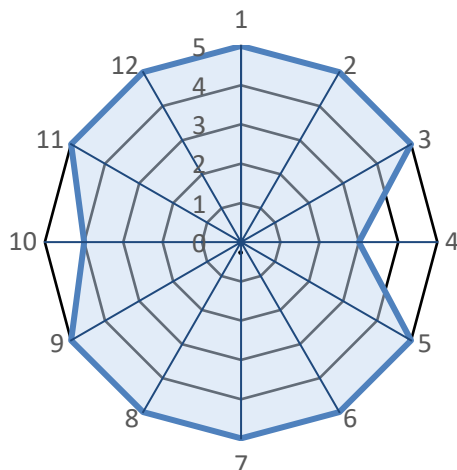
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

アクティブラーニングを取り入れ、学生が主体的に取り組めるようなタスクを設定したのはよかったように思うが、アンケート回答数が少なすぎるのが問題である。次回から、授業内で回答してもらうなど、全員の回答が得られるような工夫をしたい。

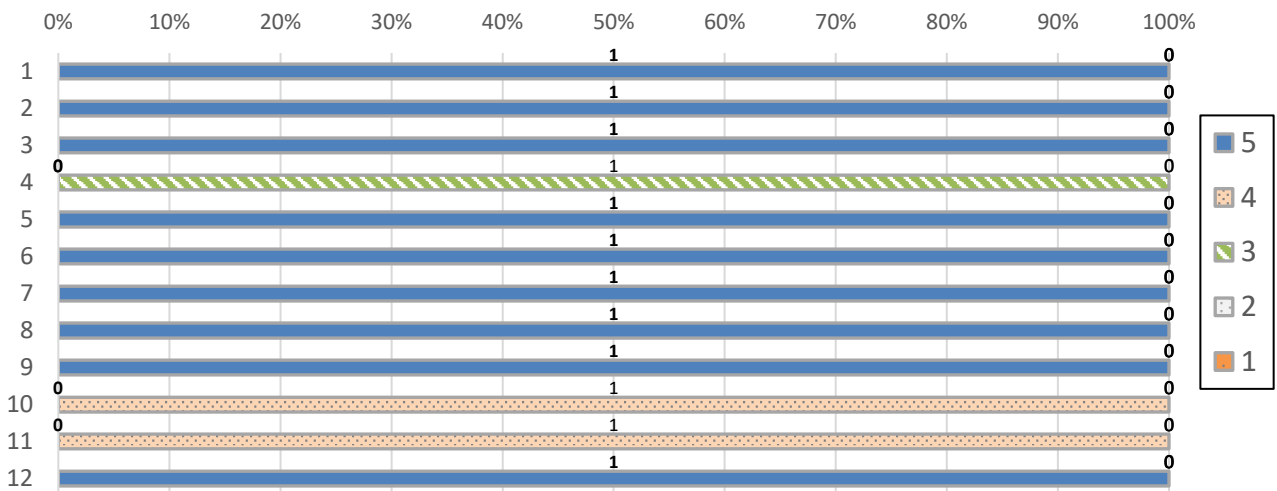
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17274
授業科目名	日本語ⅡB
担当者	渡部 裕子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



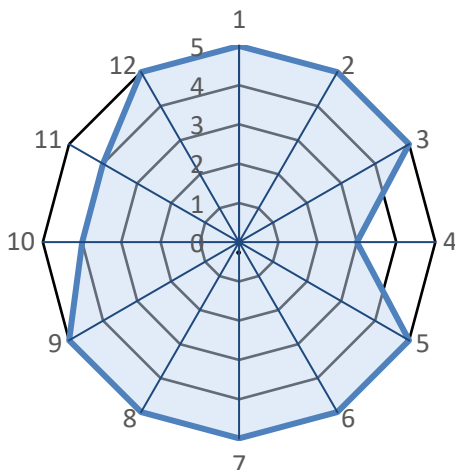
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

キャリア教育と日本語教育を融合させた内容に主体的に取り組めるようなタスクを設定したのは有意義だったのではないかとと思う。ただし、アンケートの回答数が少なすぎるため、今後は授業内に時間を設定して回答してもらうなど、学生の声をきちんと聞くための工夫をしたい。

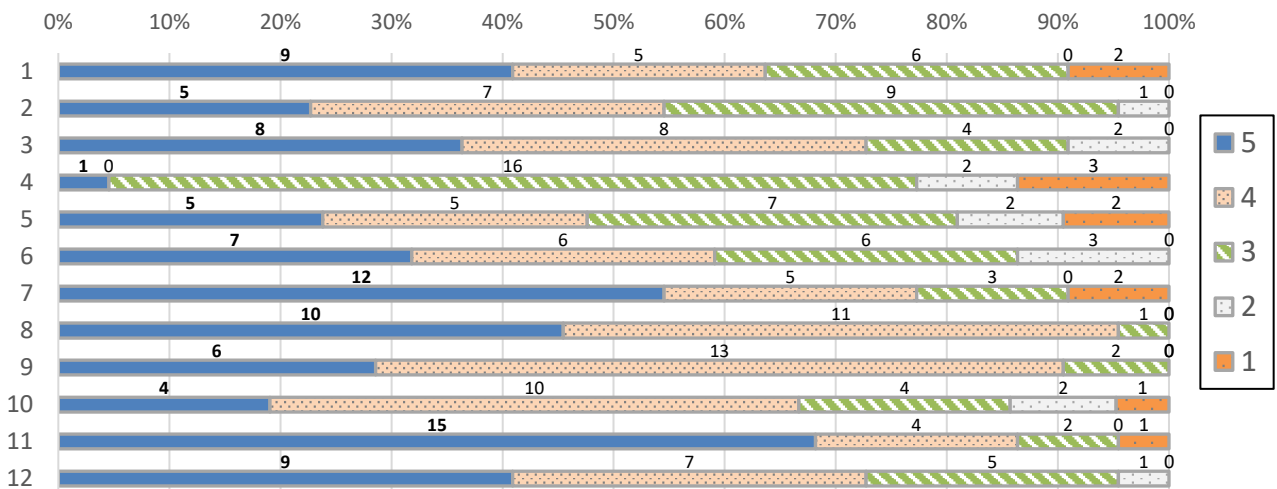
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16102
授業科目名	歴史学
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	49

質問項目

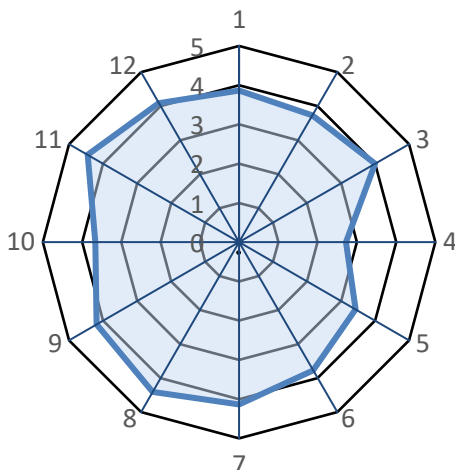
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

教材の量や学習の進度などは適当であると受講生に受けと止められているようでありがたい。

今後、より学生の理解度を考慮した知的関心、興味を刺激する学習素材の提供ができるよう、検討工夫したい。

また、GoogleClassroomの利用を始めてここ数年経過しているなか、予習・復習をしているとの自己認識をみると、利用はかなり進んではいるように見受けられる。引き続き利用を促進する努力をし、準備などでの負担は大きいですが、復習はむろんだが予習につながるよう考えてみたい。

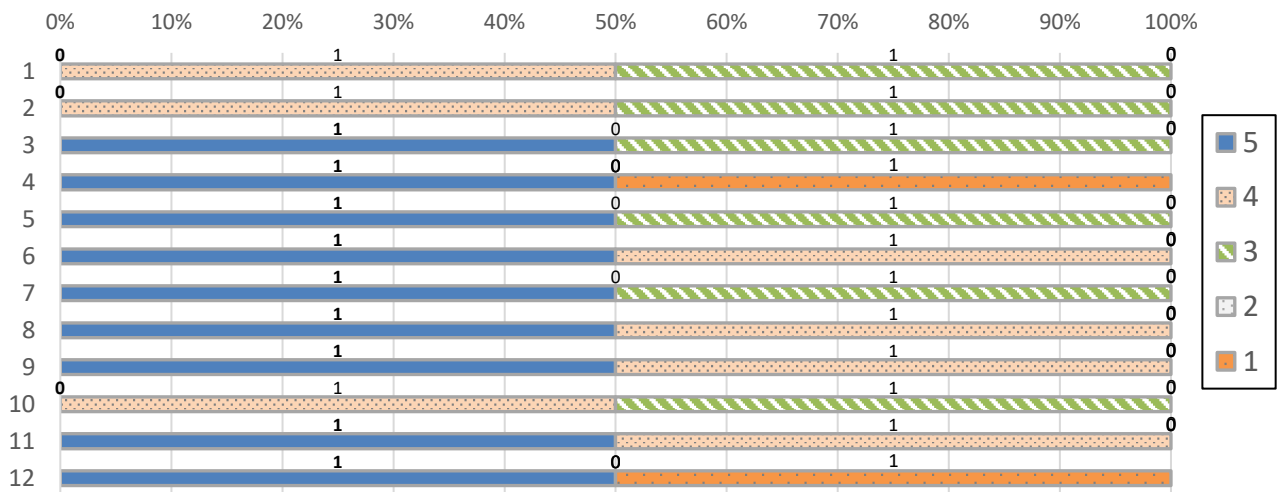
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16106
授業科目名	人文科学ゼミ I
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



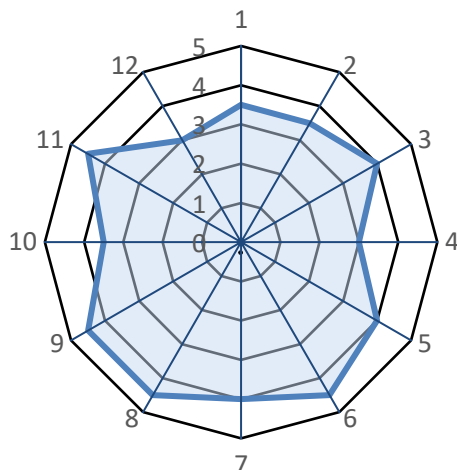
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者数がすくないため、検討がむずかしい。それでも出席がすくない場合、理解度や学への満足度が下がるようである。

今後、授業内容、とりわけ、自己学習の結果を発表するという内容に関して、若干、教員側の関与・支援を強めるようにしたい。

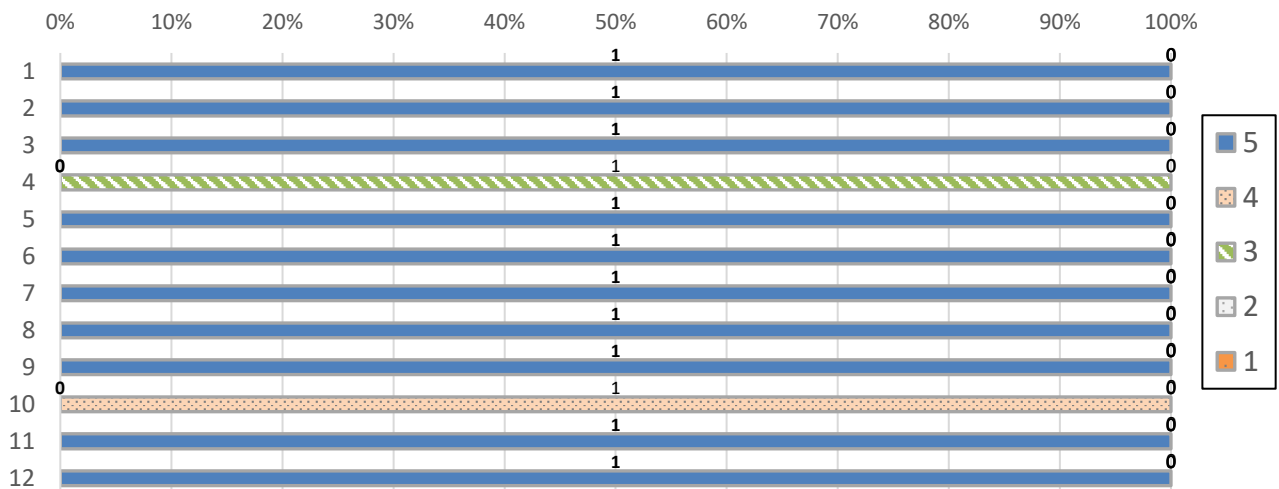
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16120
授業科目名	日本事情概論
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



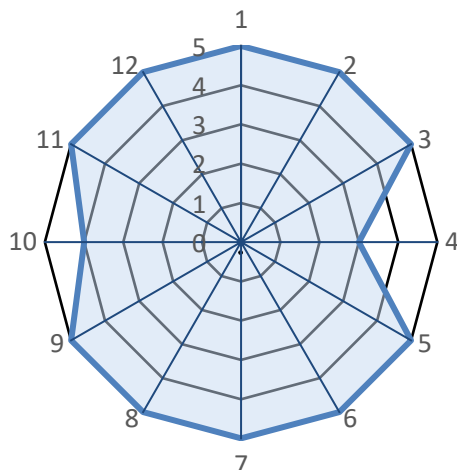
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

留学生のみを受講生対象とした科目であり、回答者数も少ない。

授業内容は適切であると受け取られており、ありがたい。今後こうした授業評価にも参加してもらえるよう、積極的に大学のあり方なども伝えていくことを進める必要がある。

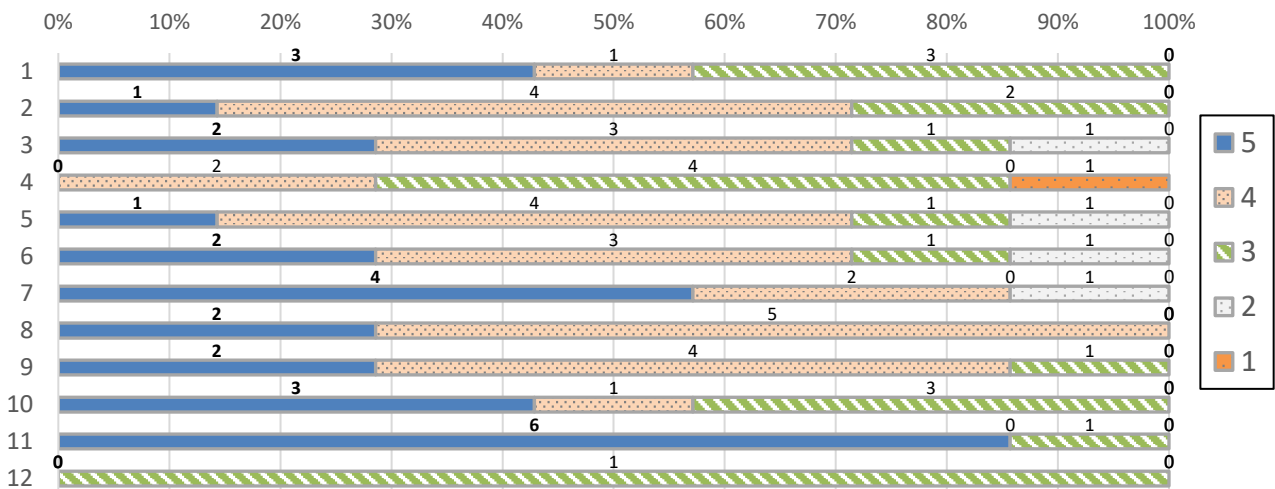
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16258
授業科目名	近現代史
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	55

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



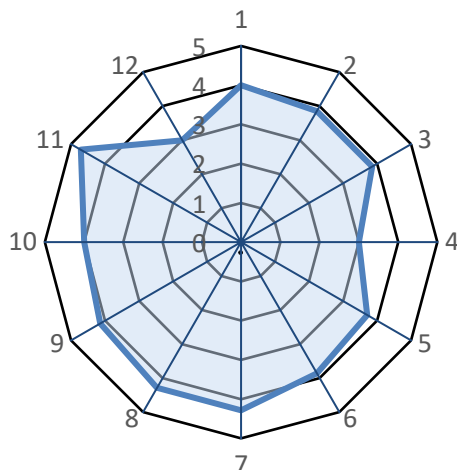
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者数が少なく、検討がむずかしい。

やや難しいと感じている受講生も一定数いるようだが講義内容の量やレベルについては適切だと判断している受講生が多く、よい傾向にある。

記述型レポートを課していたことから、受講生は授業外での学習を課されており、自己学習に務めていたと思われる。ここ数年、GoogleClassroomをLMSとして利用してきているため、新型コロナで遠隔授業となった際も、受講生はある程度は対応できたようで、休講などもしなかった。

今後、より参加・関与する感覚をもてる工夫を考えてみたい。

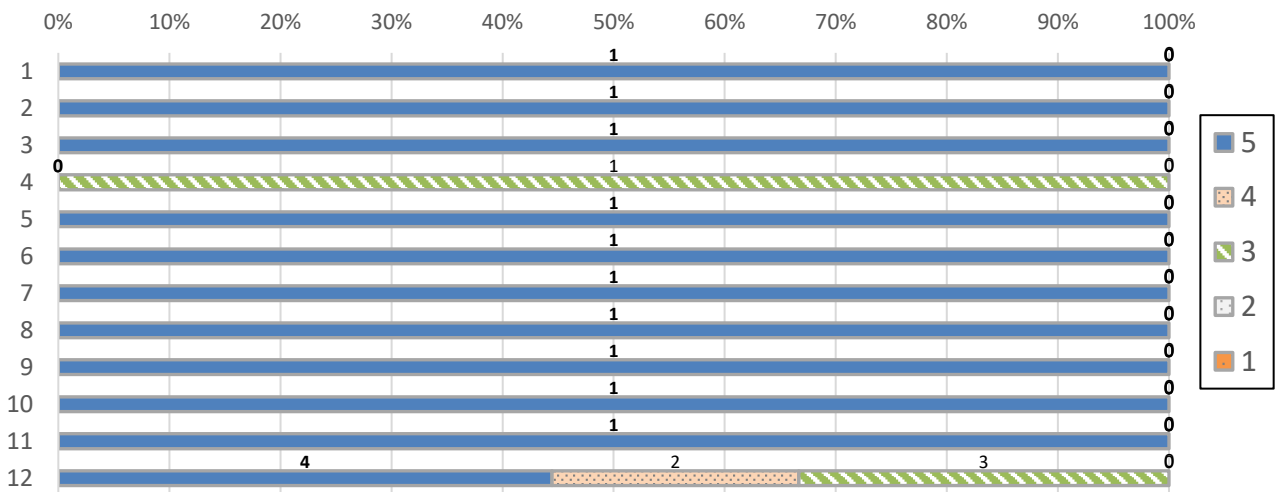
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16267
授業科目名	日本文化論
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



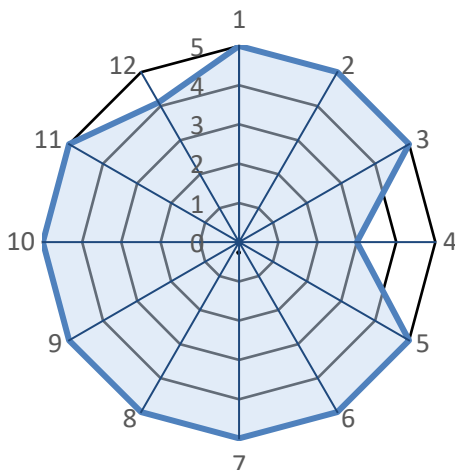
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

留学生のみを受講生対象とした科目であり、回答者数が少なく、考察が難しい。今後はこうした授業評価にも参加してもらえるよう、積極的に大学のあり方なども伝えていくことを進める必要がある。

授業内容は適切であると受け取られておりありがたい。毎回出席した受講生のように、その場合は理解度もたかいのだろう。

1時限目であるが今後、受講生と相談しながら出席率をたかめる工夫はしていきたい。

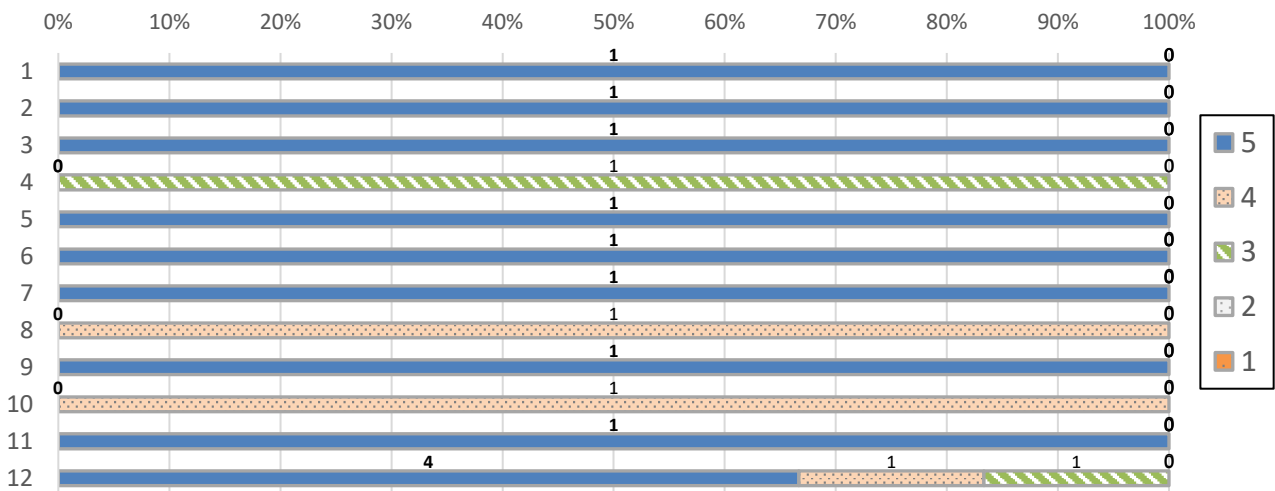
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16276
授業科目名	大学生入門d
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



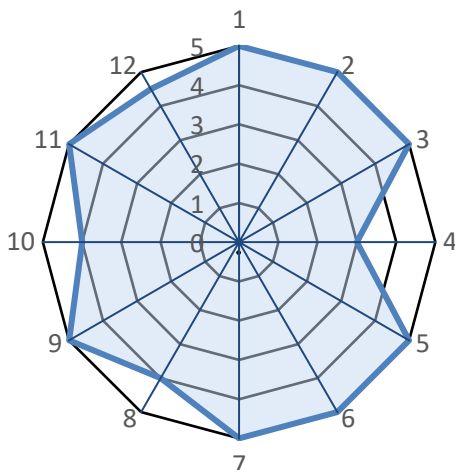
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者数がすくなく、考察が難しいが 毎回出席した受講生のように、その場合は理解度もたかく、授業内容は適切であると受け取られており、ありがたい。
 出席にばらつきがあったため、今後受講生が確実に出席するよう促していきたい。
 また受講生の発表、プレゼンやレポートの作成など自己学習をすべき授業内容だったが、負担感はあまりなかったのかもしれない。
 再履修の受講生とともに実施していることもあり、今後の工夫はしていきたい。

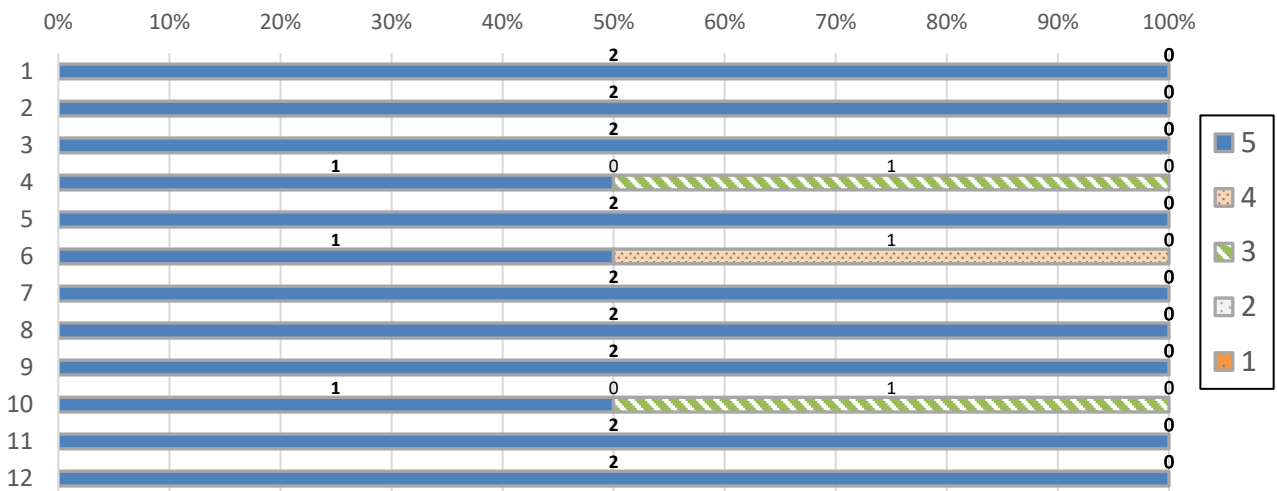
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17128
授業科目名	日本語 I A 2組
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



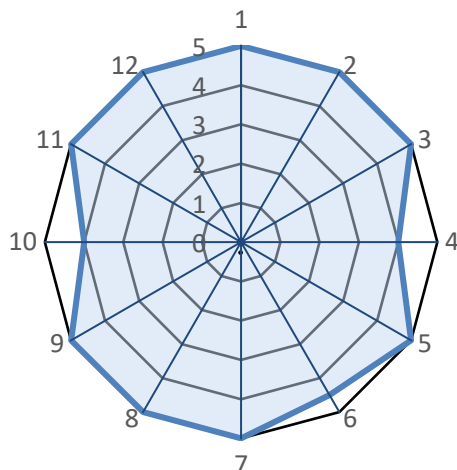
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本科目の受講者は10名であったが、アンケートに回答した学生は2名だけであった。

2名の回答を見ると、設問4「難易度」、設問6「説明のわかりやすさ」、設問10「自己学修」の3項目の数値が他と比較すると低くなっている。設問4の難易度について、1名は「やさしすぎる」と答え、もう一名は「適切」と答えている。1年生科目で、レベル差のある学生が受講することもあるため、今後は、教材選択や授業内容および説明の仕方を工夫することにより、受講者全員にとって学びのある授業となるように努力していきたい。

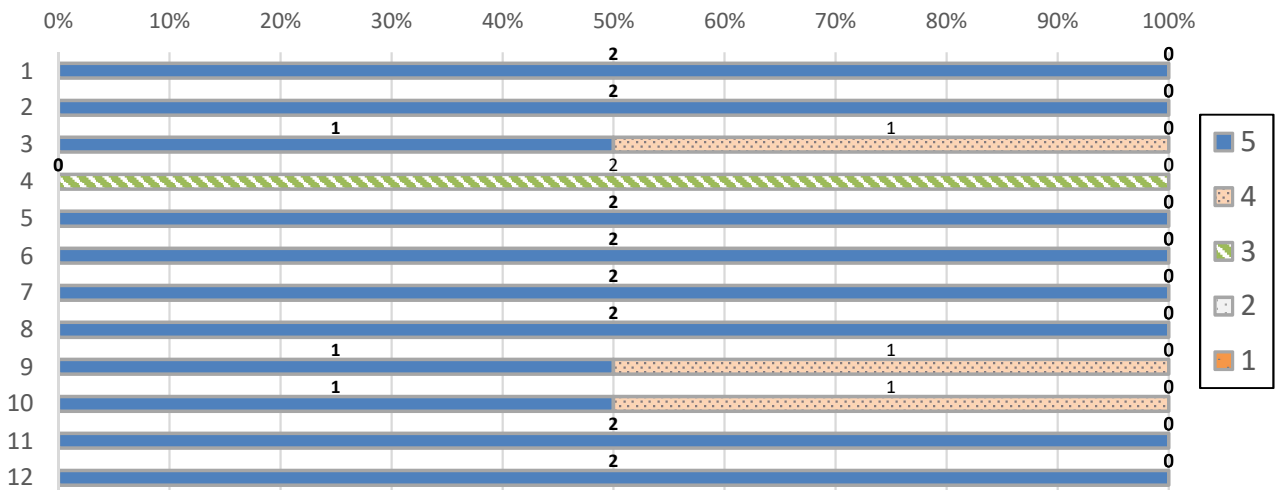
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17262
授業科目名	日本語ⅡA
担当者	桑戸 孝子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がなされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



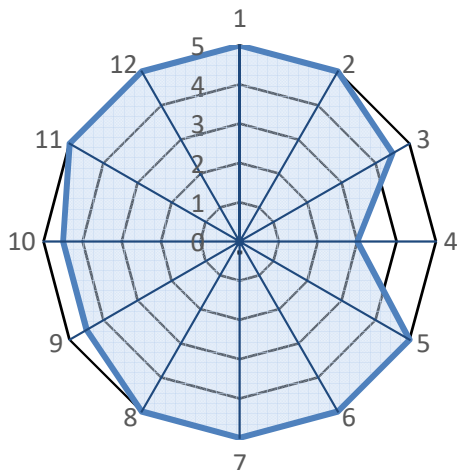
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

前期の授業評価同様、受講者7名のうち、回答者は2名のみであった。

評価の数値が低いものは、設問3「計画どおりの授業」、設問9「受講しやすい環境作り」、設問10「自己学修」の3つであった。この3項目については、2名のうち1名が「4. 良い」を選択していた。設問3については、コロナ禍で数回の授業が急遽遠隔授業になったため、授業の方法などを修正することになったが、そのことが影響していると思われる。設問9については、授業に集中できていない学生には声掛けをしたりして、受講しやすい環境づくりを行っていたつもりだったので、この回答を見て、少し驚くとともに自分自身の対応の不十分さに気が付いた。また、設問10の自己学修についても、毎回予習・復習・宿題などの指示を出しているが、これも不十分であることがわかった。

今後は、課題の出し方に工夫をする、また、これまで以上に声掛けをするなどして、改善していきたいと思う。

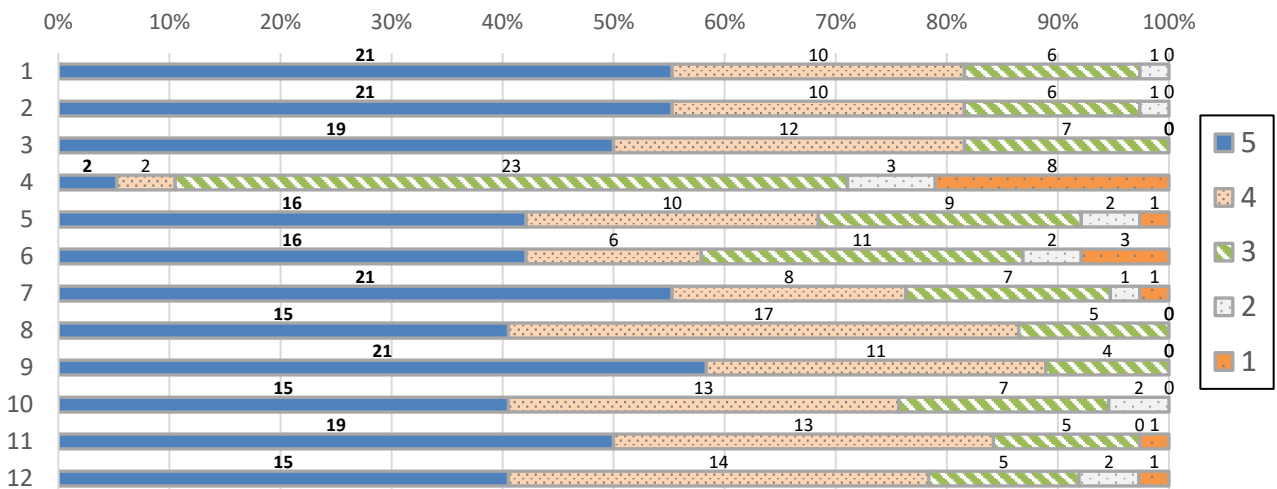
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16129
授業科目名	社会学 I
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	38
対象者数	82

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



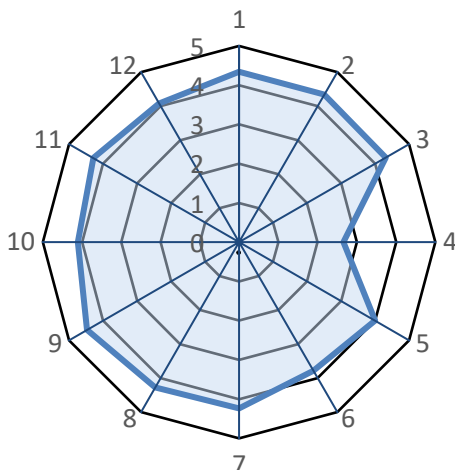
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
テーマに関して興味を持てたという声が多く、励みになった。

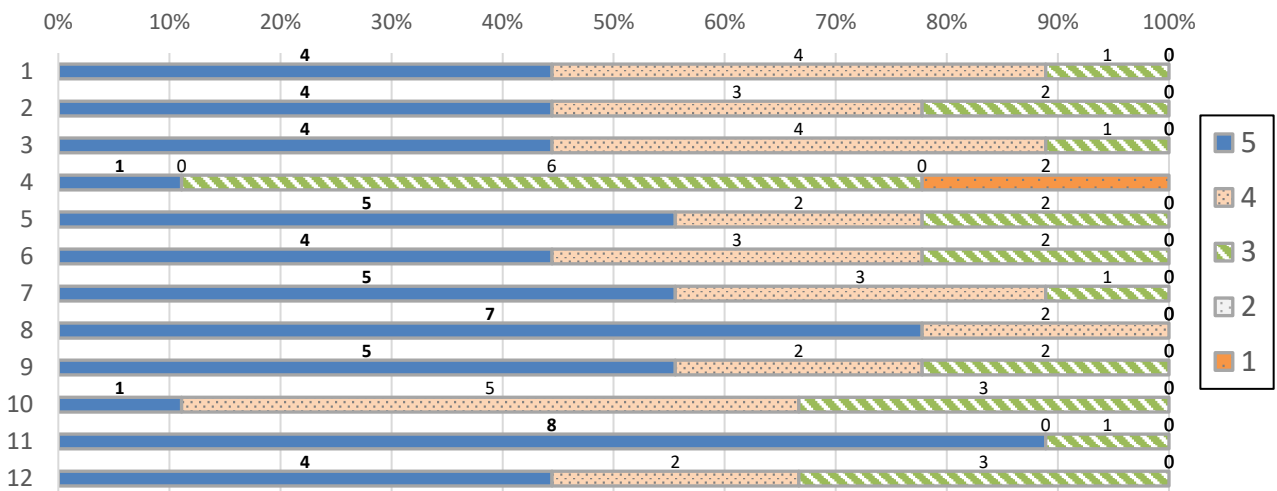
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16117
授業科目名	平和を学ぶ
担当者	古川 直子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	9
対象者数	54

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



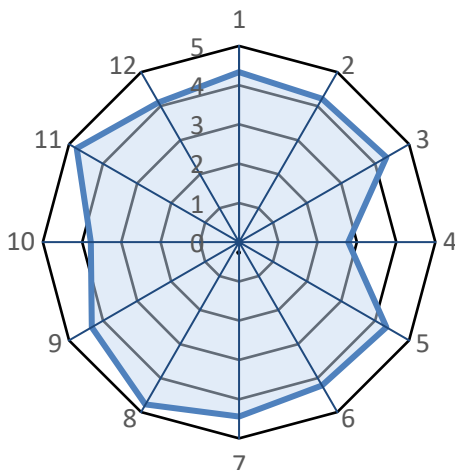
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4の回答から、授業の難易度は概ね適切に設定できていると考えられる。

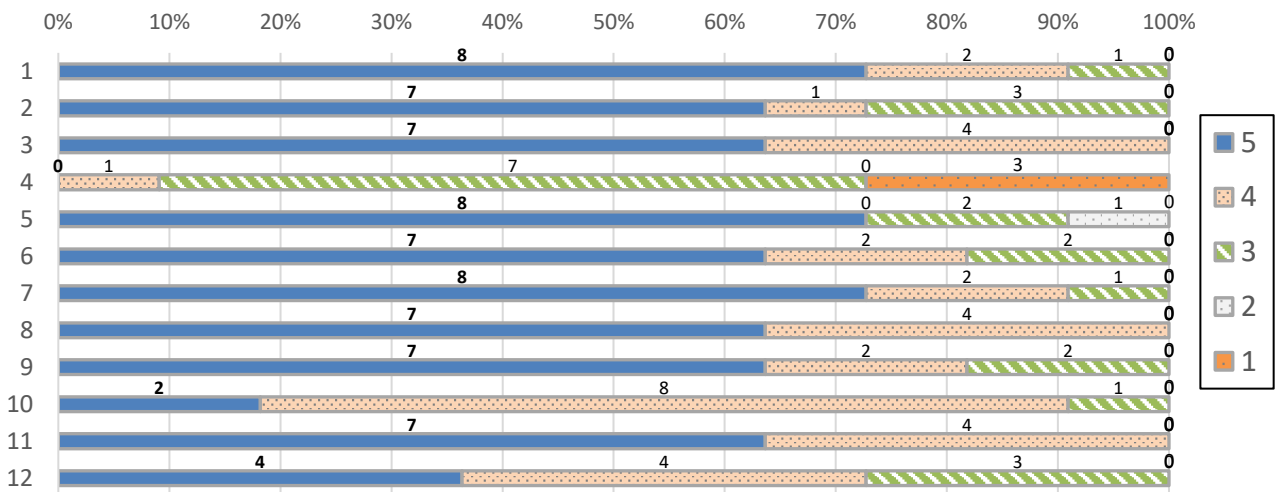
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16278
授業科目名	社会学Ⅱ
担当者	古川 直子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



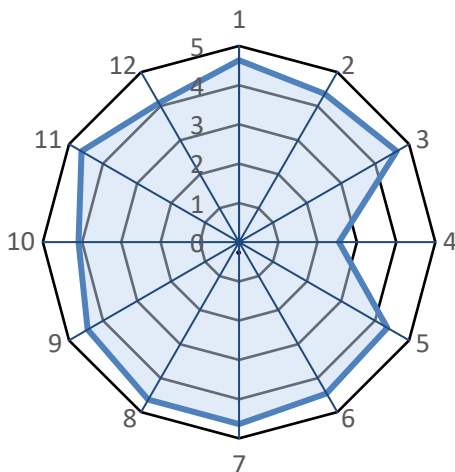
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

質疑応答の際、学生の声は他の学生にとってどの程度聞こえているかという点はなかなか教員としては把握しづらいので、マイクを通して聞こえにくいという指摘は有益であった。改善してゆきたい。

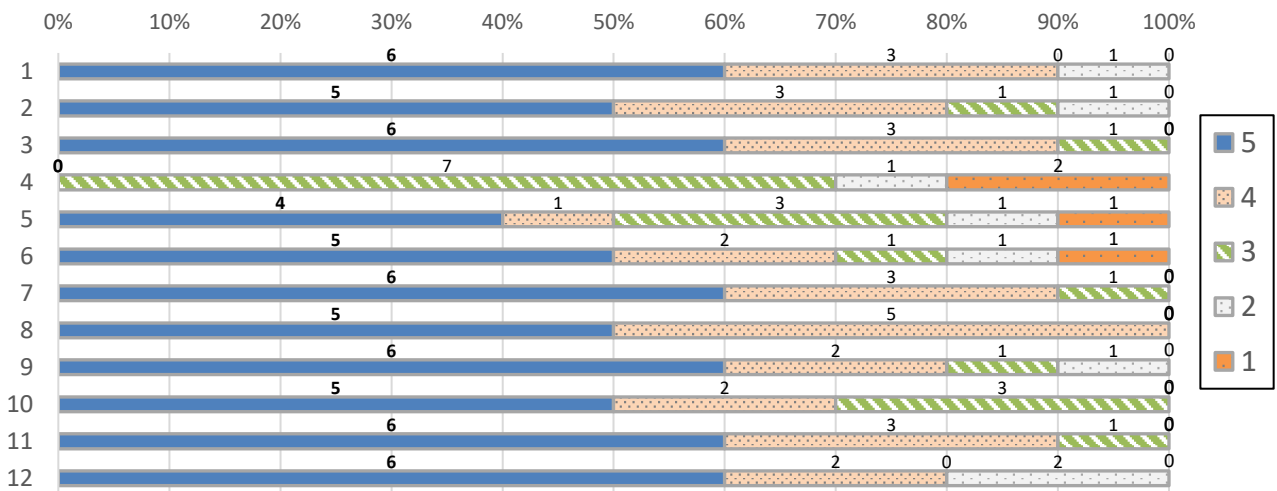
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16255
授業科目名	哲学
担当者	古川 直子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	10
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



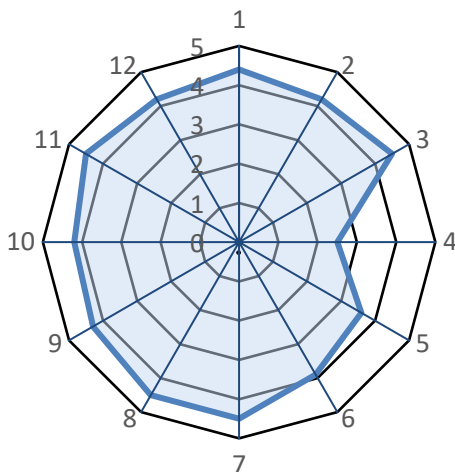
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4の回答について、授業テーマの性質上、かなり難解な文章を読む機会も多かったため、難易度設定には不安があったが、適切との回答が多く、安心した。

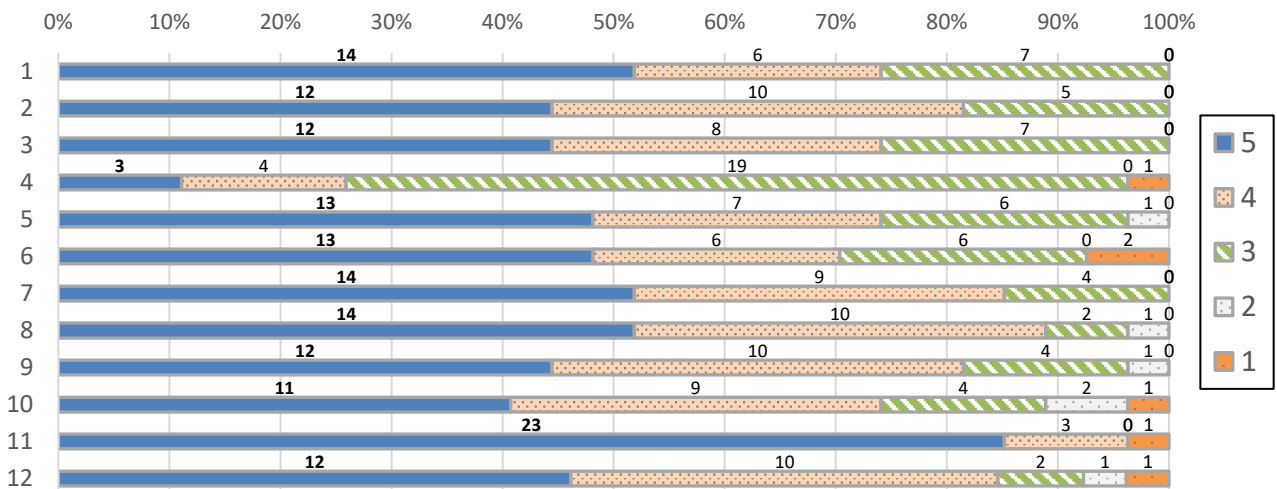
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15142
授業科目名	情報基礎 2組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	27
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



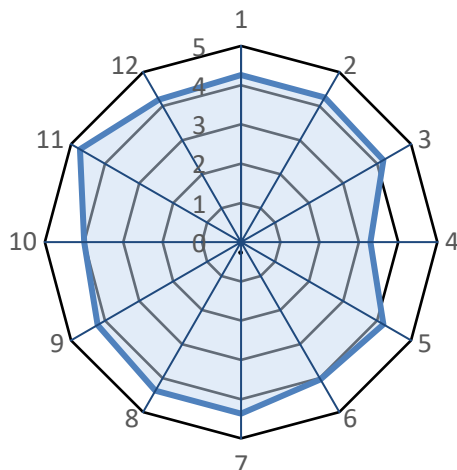
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

8.については「2020/4/28 コロナによる休講」があり、2020/6/6に補講を実施している。また「公欠者向け」の補講を2020/7/4(土)、2020/7/5(日)に実施している。2020/7/7に大雨特別警報により大学自体が休講となり、2020/7/23(祝)に補講している。いずれもその時点で示された枠内で大学に届け出て実施している。問8の結果で「3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1」という回答はどのような意味であるか、アンケート実施部署にて確実に精査していただかねば困る。(大学の都合であり、教員の都合ではないはず。)それ以外については、特に大きな問題はないと考える。

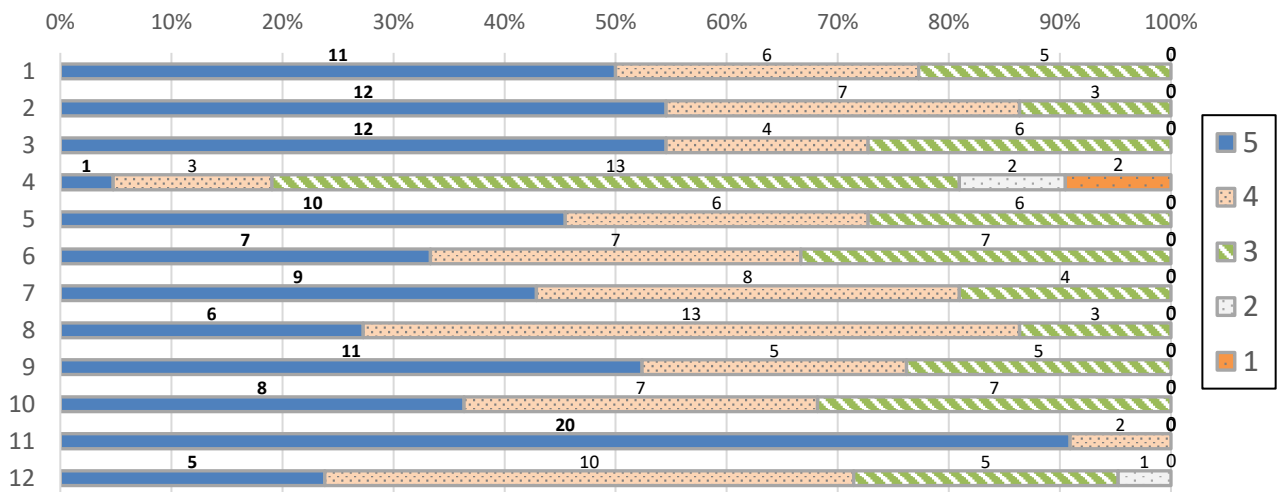
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15145
授業科目名	情報基礎 5機械デザイン
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



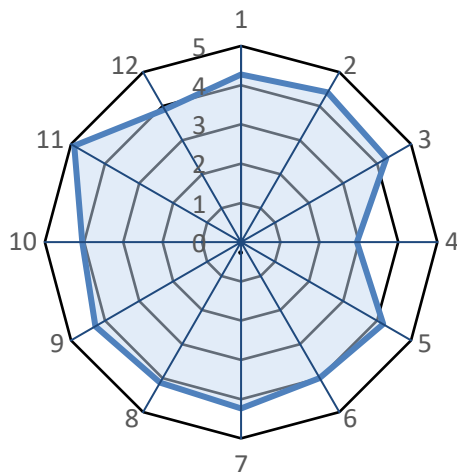
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

8.については「2020/4/22 コロナによる休講」があり、2020/6/13に補講を実施している。また「公欠者向け」の補講を2020/7/4(土)、2020/7/5(日)に実施している。いずれもその時点で示された補講日の枠内で大学に届け出て実施している。問8の結果で「3:相談はあったが教員の都合 3」という回答はどのような意味であるか、アンケート実施部署にて確実に精査していただかねば困る。(大学の都合であり、教員の都合ではないはず。) それ以外については、特に大きな問題はないと考える。

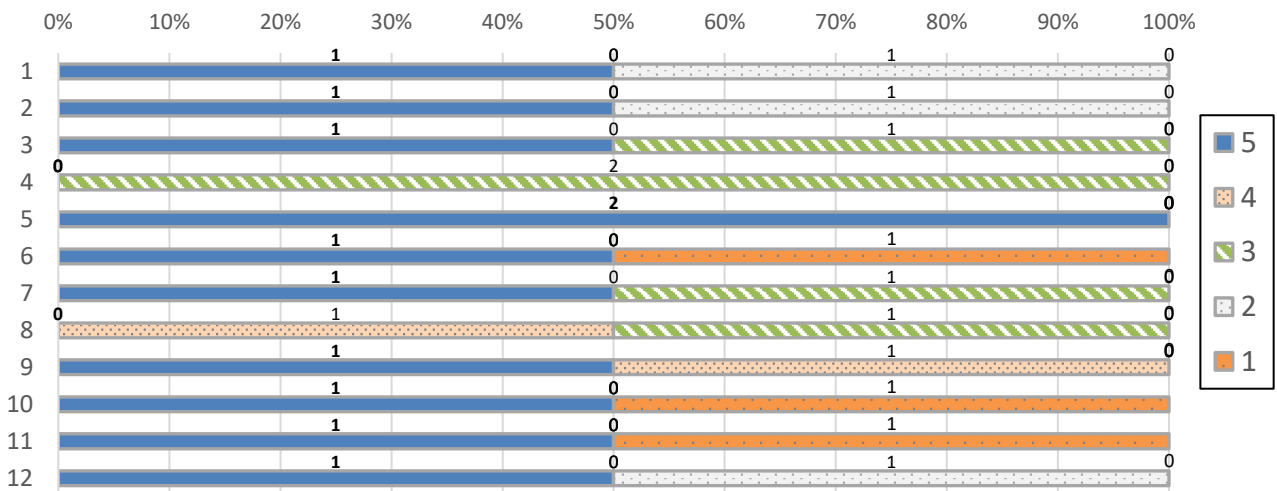
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15147
授業科目名	情報基礎【再】a
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



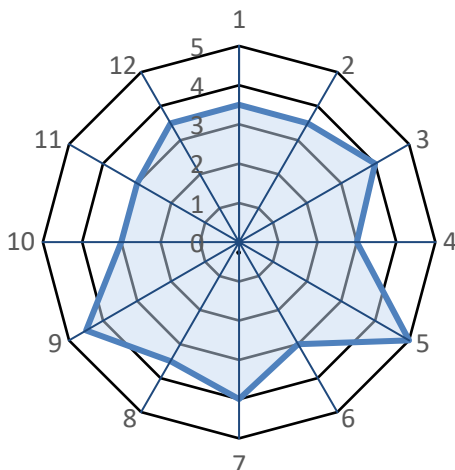
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 再履修クラスで2名のみの結果では、まともな傾向すら出ないと思う。

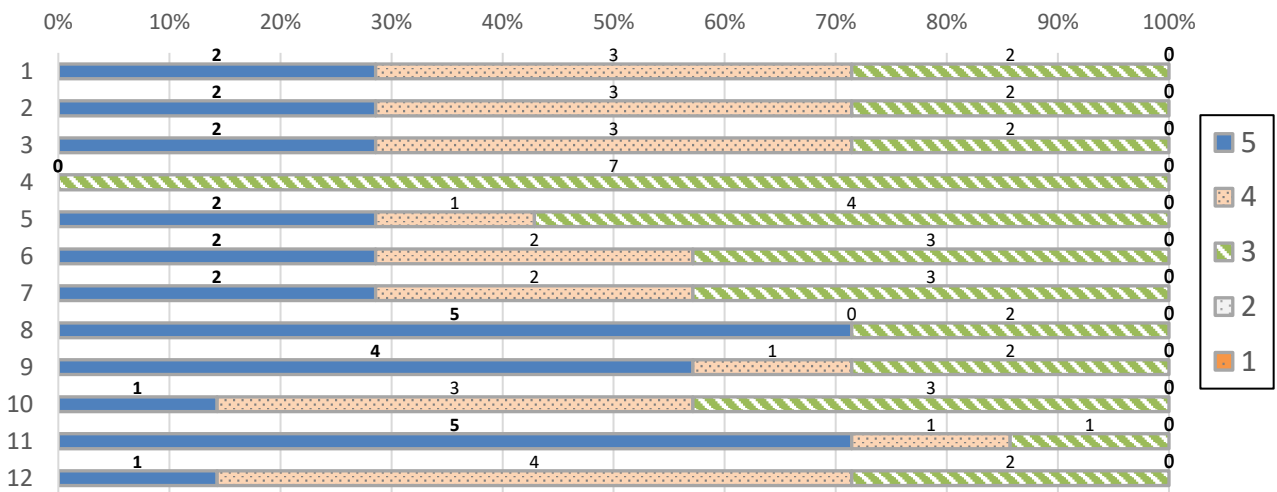
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18104
授業科目名	プログラミング応用 VBA
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	9

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



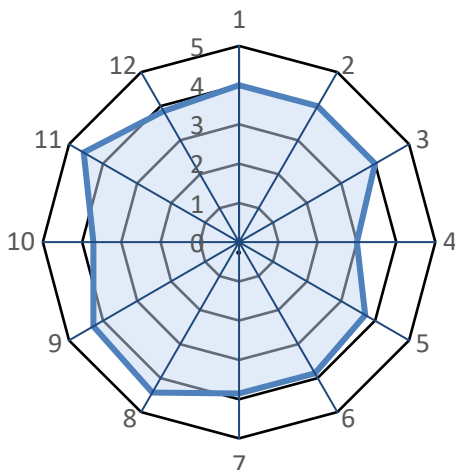
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<p>8.については「2020/4/22 コロナによる休講」があり、補講指定日である2020/6/13に補講を実施している。問8の結果で「3:相談はあったが教員の都合 2」という回答はどのような意味であるか、アンケート実施部署にて確実に精査していただかねば困る。(大学の都合であり、教員の都合ではないはず。) それ以外については、特に大きな問題はないと考える。</p>

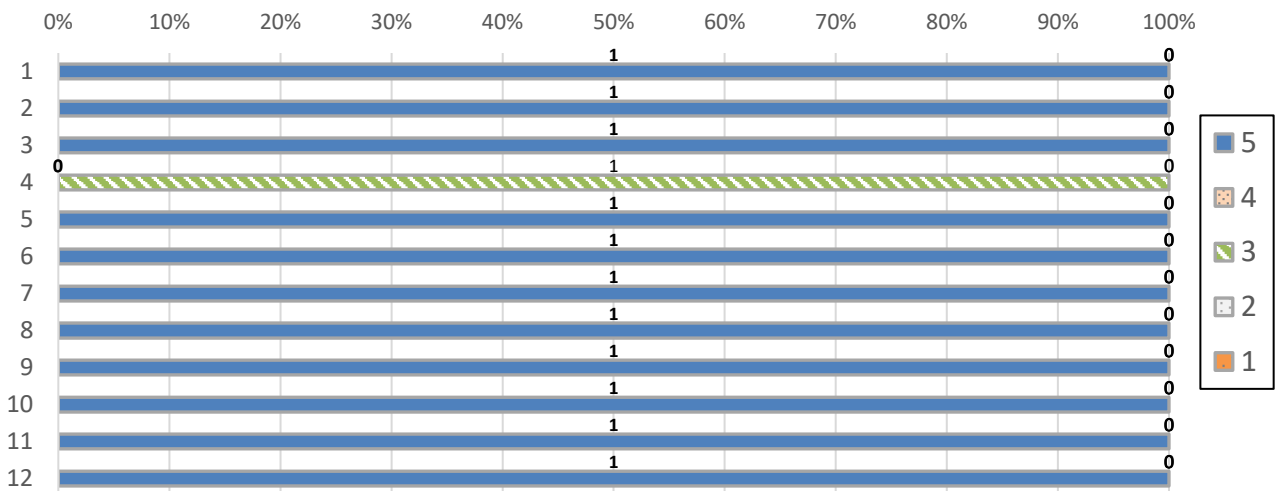
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15108
授業科目名	情報基礎【再】b
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	2

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



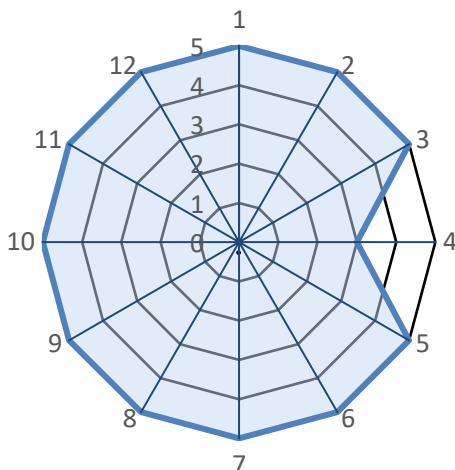
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
再履修クラス、1名のみでは傾向は出ないと思う。

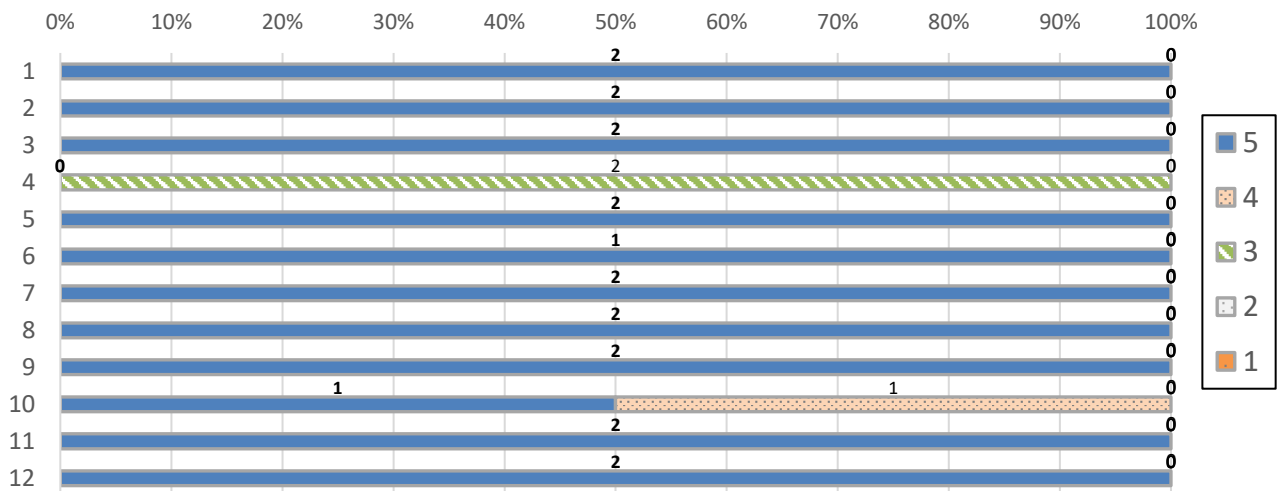
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15270
授業科目名	パーソナルコンピュータの基礎 a
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



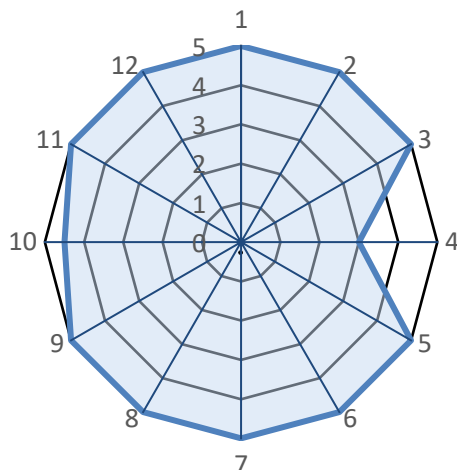
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
特に問題はないものと思われる。

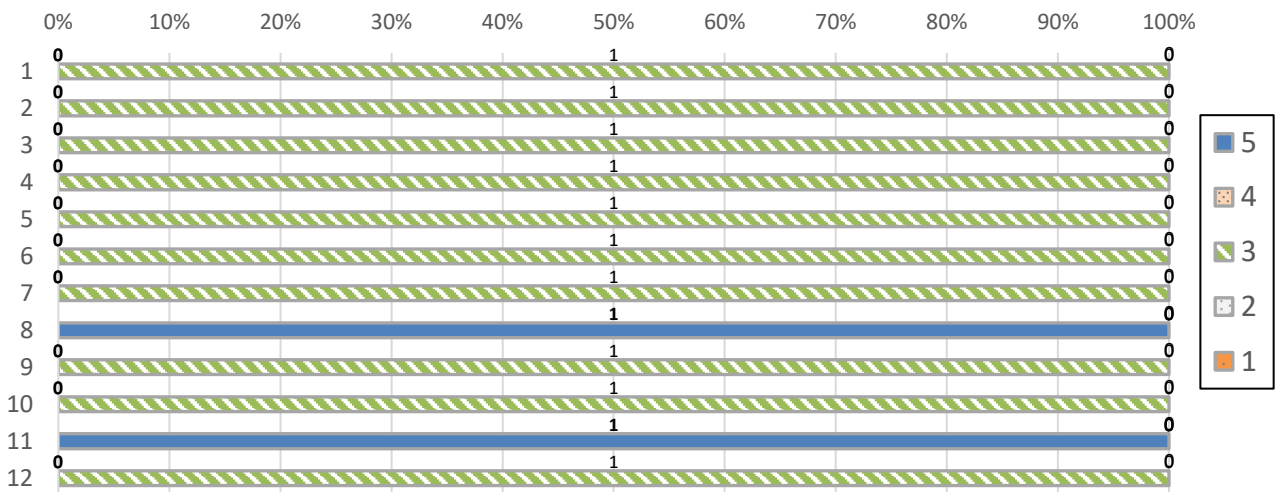
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15275
授業科目名	パーソナルコンピュータの基礎b 1組 (教職履修者向け)
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



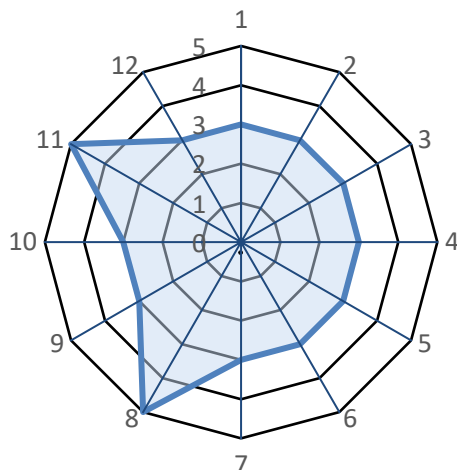
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
1名のみでは傾向は出ないと思う。

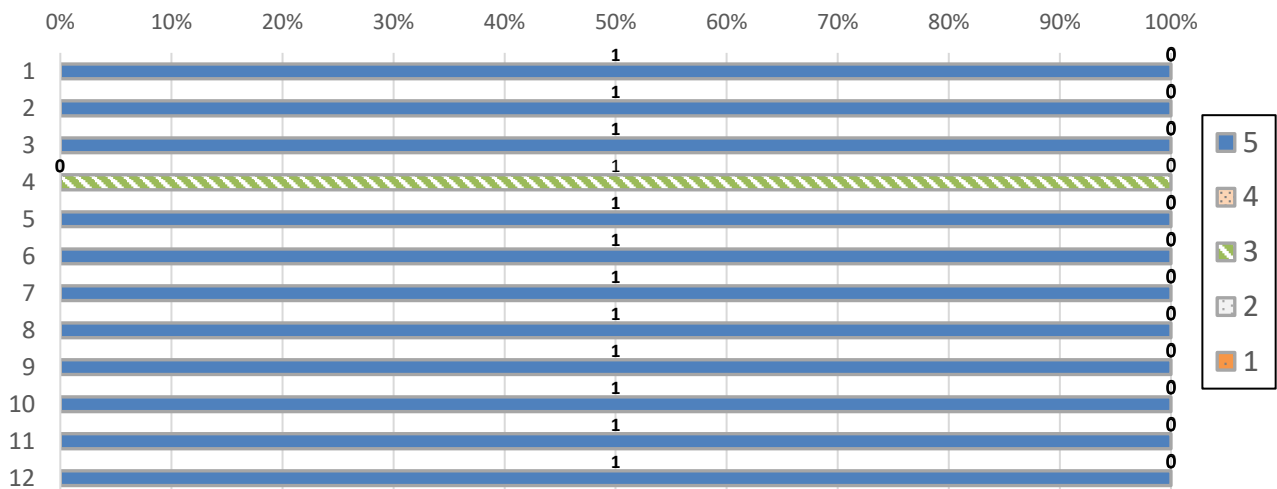
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15109
授業科目名	情報基礎演習【再】b
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	1

質問項目

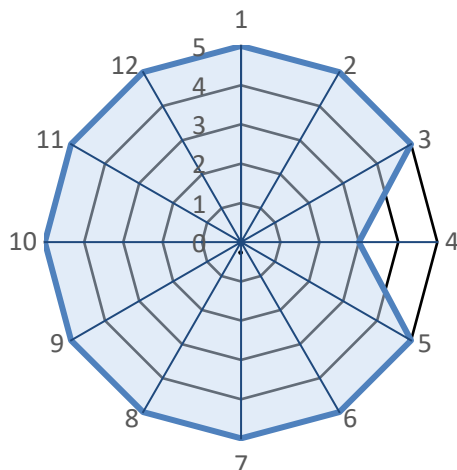
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
再履修クラス、1名のみでは傾向は出ないと思う。

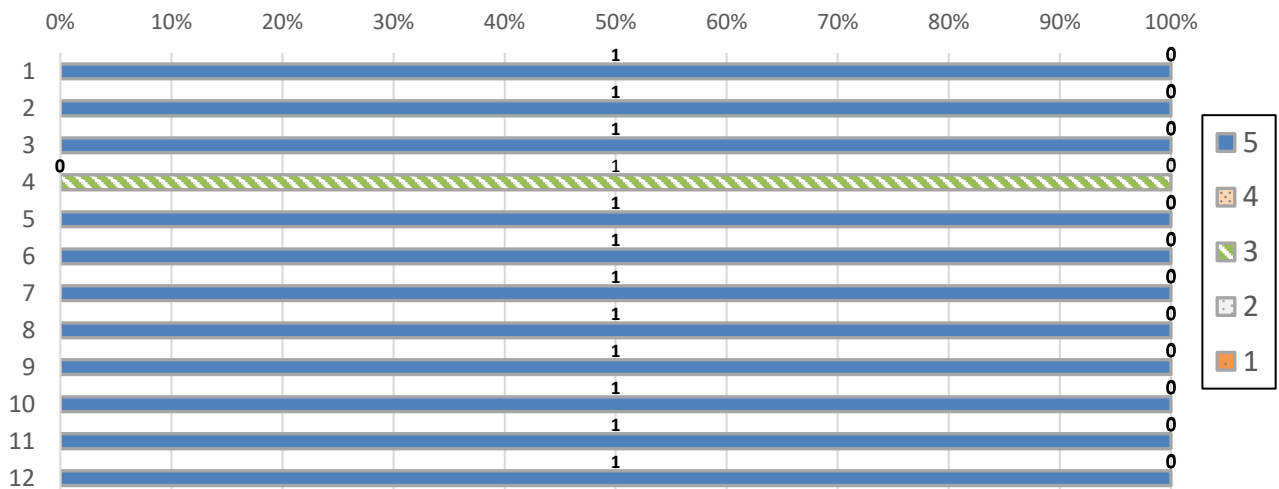
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18266
授業科目名	プログラミング基礎Ⅰ ⑦
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

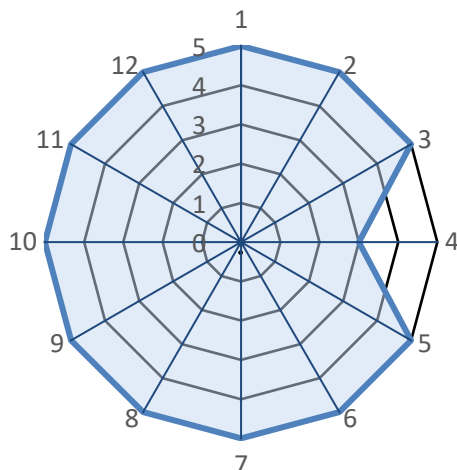
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

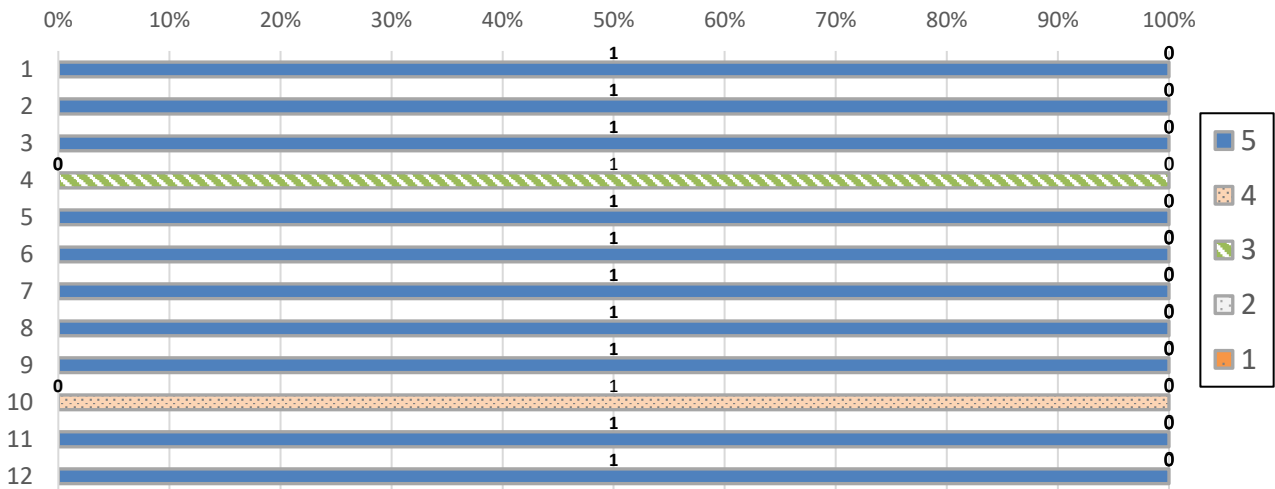
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18273
授業科目名	プログラミング基礎 I (VBA)④
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



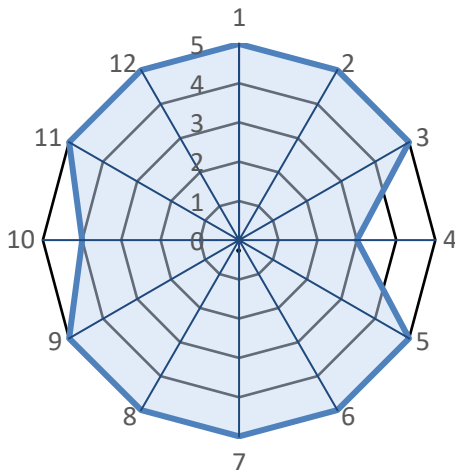
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
1名のみでは傾向は出ないと思う。

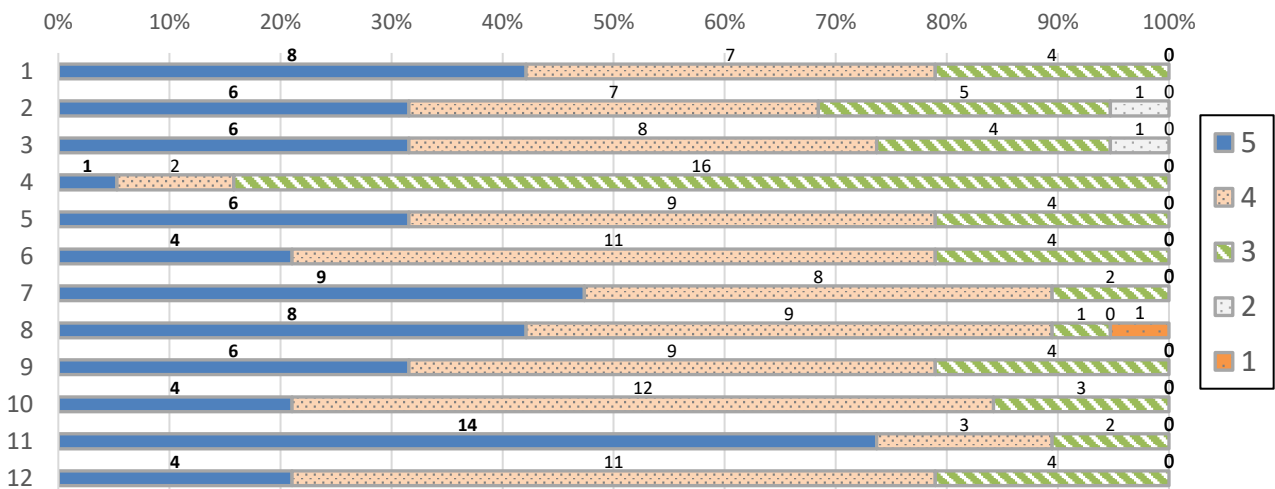
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72257
授業科目名	情報と社会
担当者	三田 淳司
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	19
対象者数	107

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



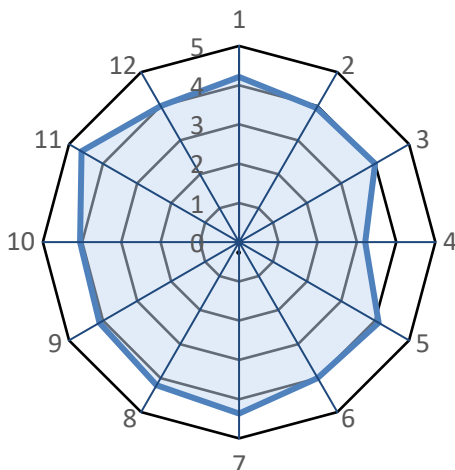
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

受講者数に対して回答が少ないのが寂しい。

8についてだが、本講義は教員都合での休講は一度も行ってない。コロナによる大学の講義中止と補講はあったが回答選択肢3の“相談はあったが教員の都合1”、回答選択肢1“補講しなかった1”という回答はどのような意味であるか、アンケート実施部署にて確実に精査していただかねば困る。アンケート実施の意味が損なわれてしまう。(休講と補講は大学の都合であり、教員の都合では行ってない。)

それ以外については、特に大きな問題はないと考える。

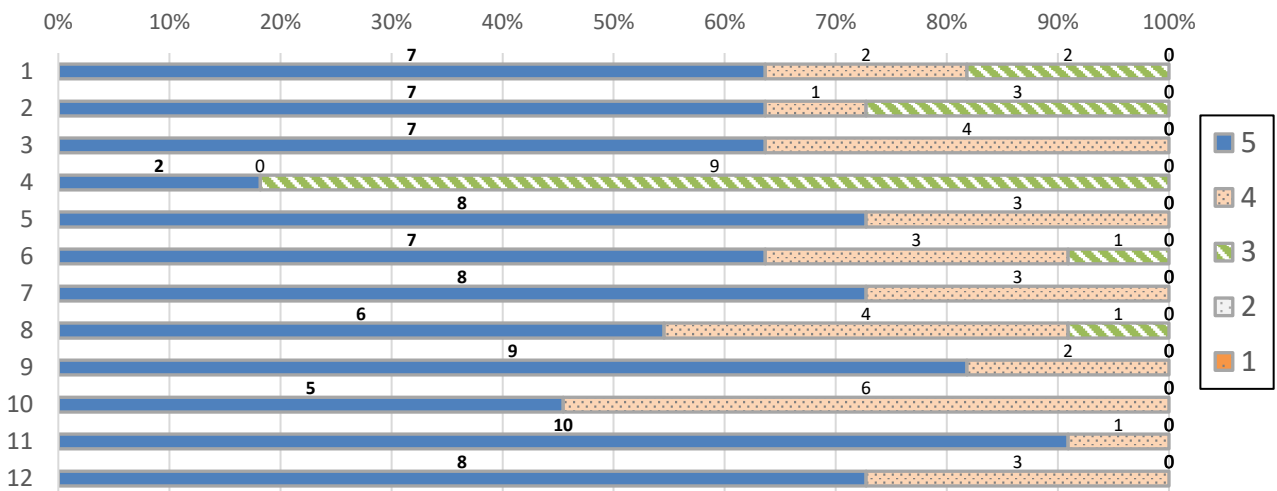
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17106
授業科目名	基礎英語 I A 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	11
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



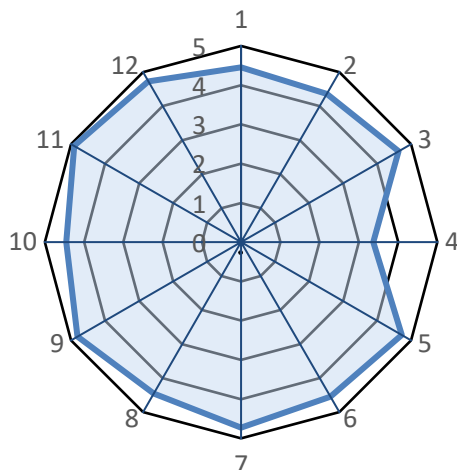
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。1年生ということもあり、授業内での解説も行ったが周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらった。基礎英語6組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

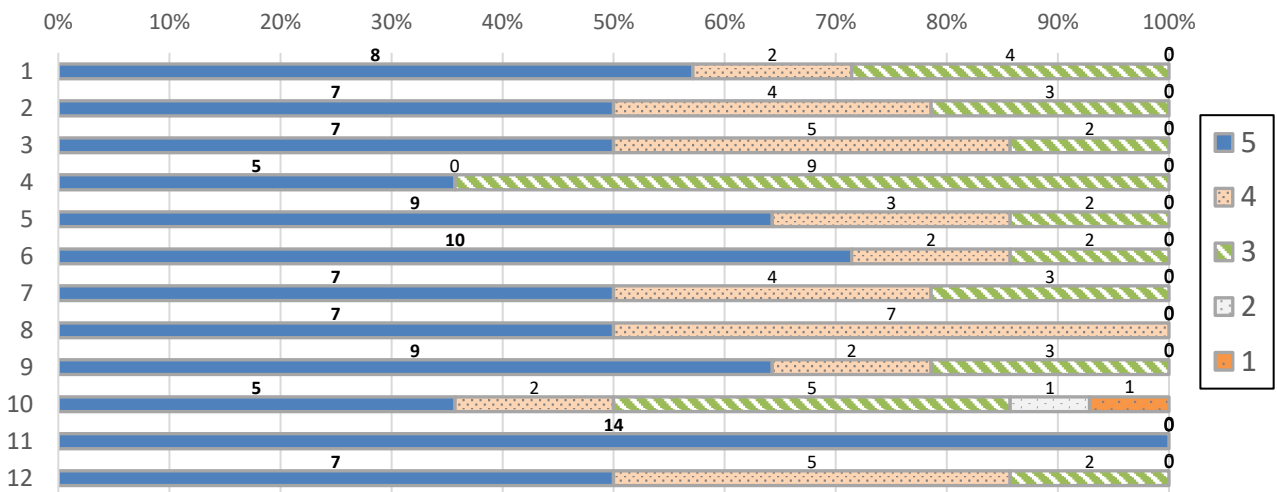
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17108
授業科目名	基礎英語 I A 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	30

質問項目

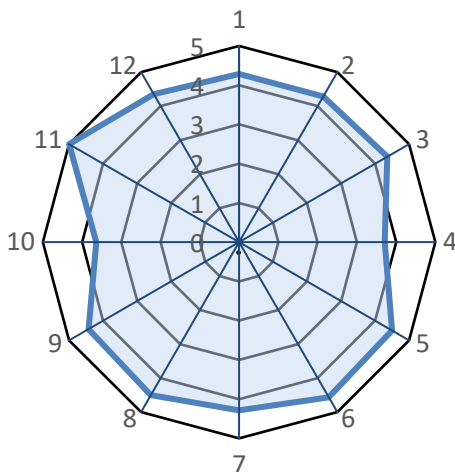
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。1年生ということもあり、授業内での解説も行ったが周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらった。基礎英語5組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

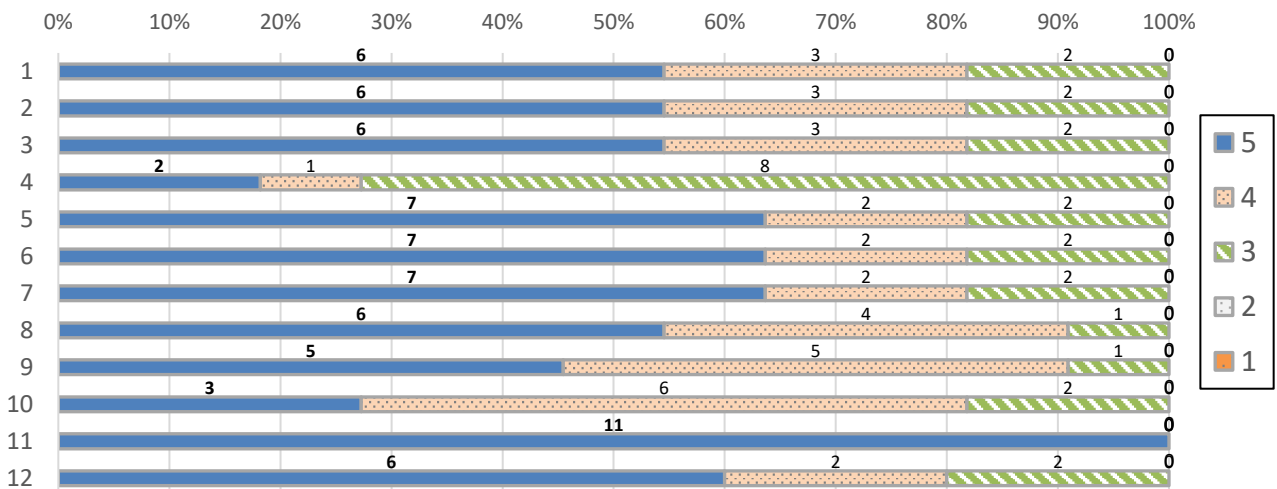
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17123
授業科目名	基礎英語 IB 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	11
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



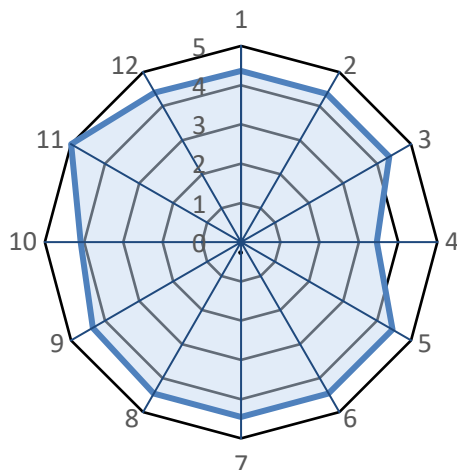
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。1年生ということもあり、授業内での解説も行ったが周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらえた。基礎英語6組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。特にこのクラスでは、4技能の実践的な取り組みを多く取り入れた。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

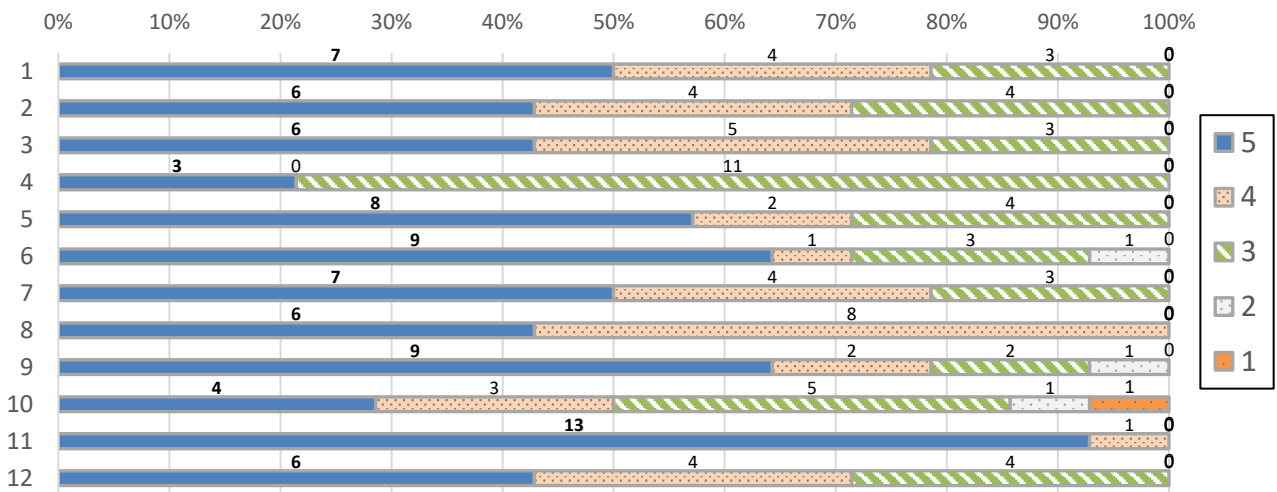
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17124
授業科目名	基礎英語 IB 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



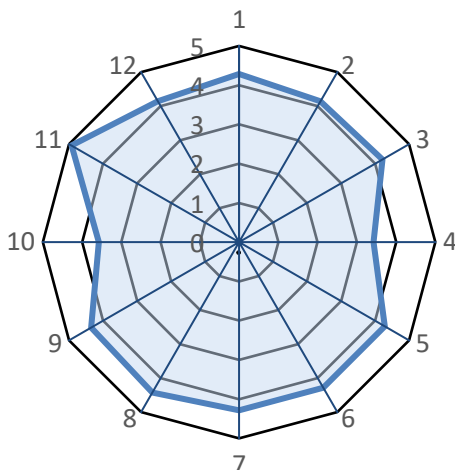
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。1年生ということもあり、授業内での解説も行ったが周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらった。基礎英語5組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。特にこのクラスでは、4技能の実践的な取り組みを多く取り入れた。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。授業外での取り組みを促すために、小テストを取り入れて、授業外で準備する機会を増やすように工夫が必要であったと感じている。

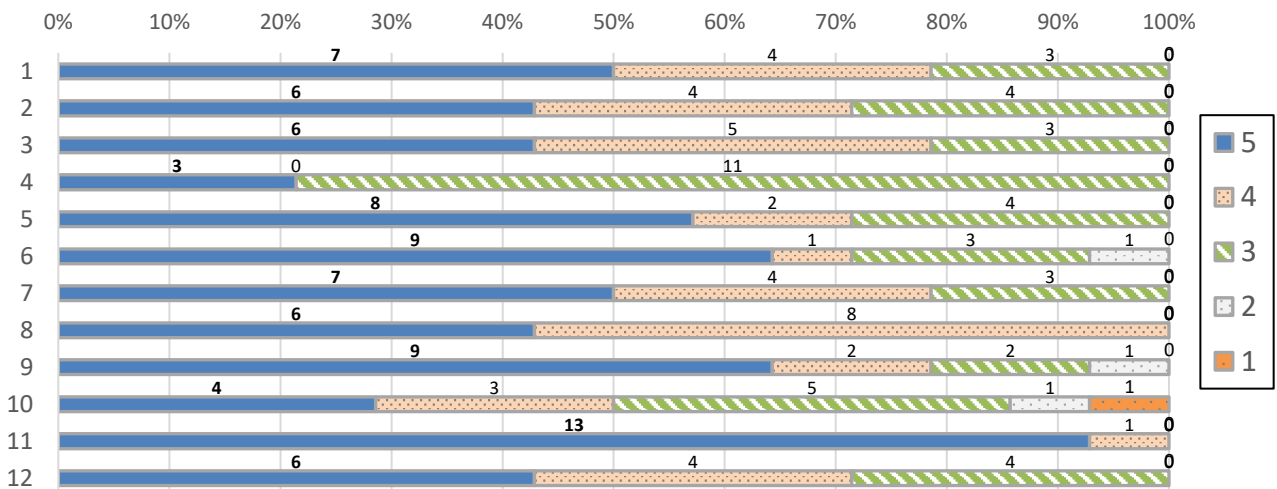
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17141
授業科目名	基礎英語ⅡB【再】
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



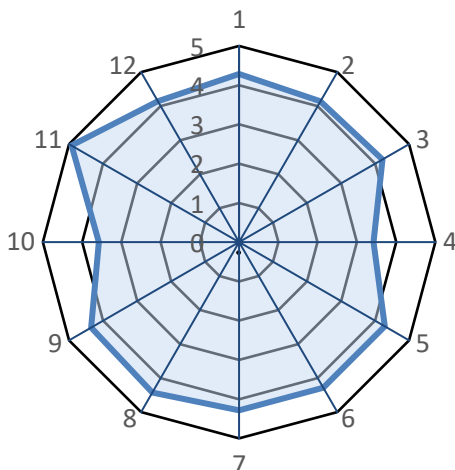
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。授業内での解説も行ったが周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。再履修クラスということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。特に解説、問題への取り組みターンを短くし、授業の中でそのサイクルを細かく回して飽きが来ないように工夫をした。このクラスでは、まず出席すること、授業内で積極的に取り組むこと、これらを促すために細かく段階を踏んだ問題を準備して、理解を深められるように工夫をした。

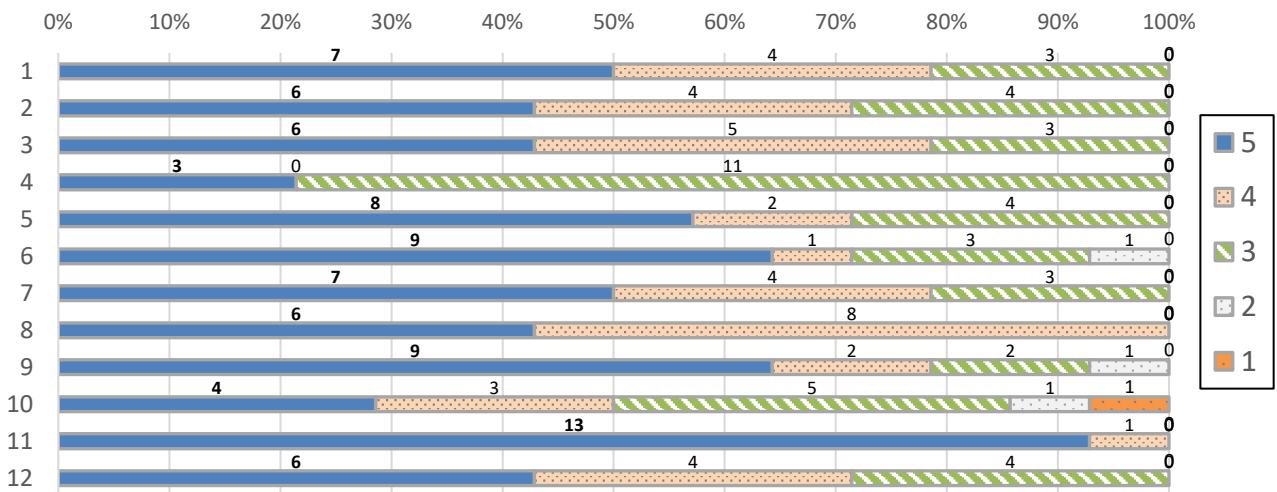
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17203
授業科目名	英語 I B 4組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



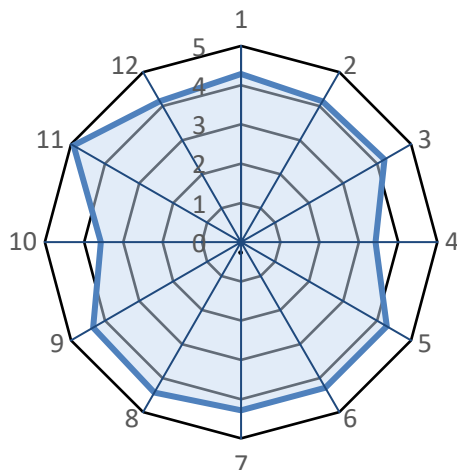
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。2年生ということもあり、1年生よりは回答は多かったが、周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらった。英語4組ということもあり、学習意欲や学習態度は非常に良く、クラスの雰囲気をよくしてくれたのも受講生であった。4技能の実践的な取り組みを多く取り入れた。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。ただ、教科書の進行範囲と実際の授業の進行が時折難しく、かなりハイペースで解説したことがあった。その部分は事前準備を徹底して行い、プリントの配布をプロジェクターなどに切り替えたりして無駄な時間を省くようにしたい。

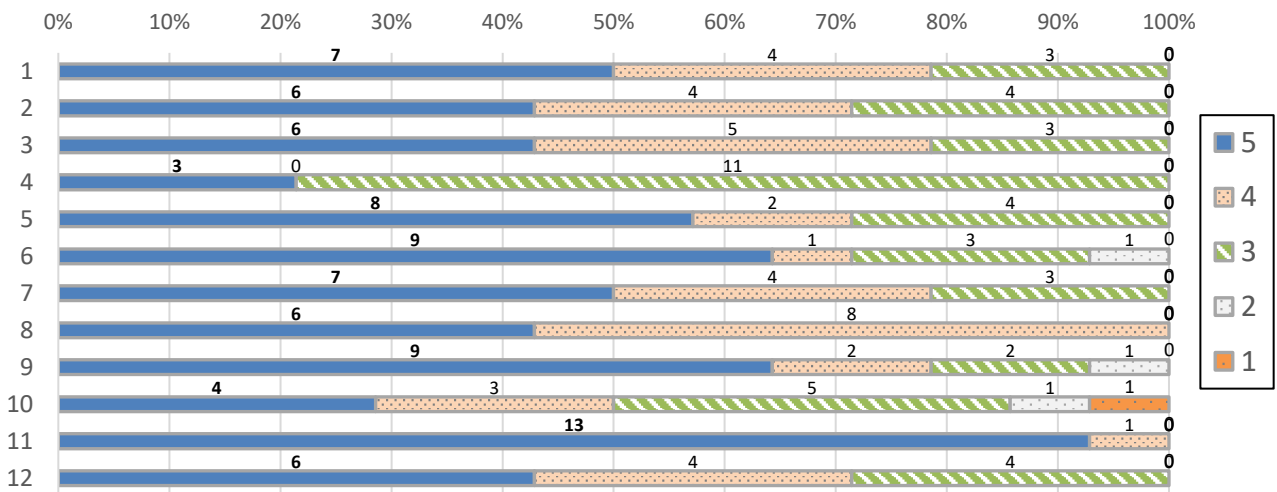
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17206
授業科目名	英語 I A 4組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	20
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



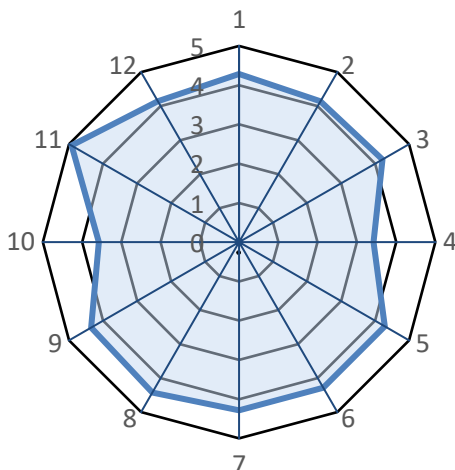
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

反省点は、回答者数が少ないところである。2年生ということもあり、1年生よりは回答は多かったが、周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。このクラスでは自由記述で意見をもらえた。英語4組ということもあり、学習意欲や学習態度は非常によく、クラスの雰囲気をよくしてくれたのも受講生であった。このクラスでは、文法解説に重点をおき、特に全て英語解説になっているテキストを日本語の解説に切り替え紐解きながら補足的な解説を加えていった。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。ただ、教科書の進行範囲と実際の授業の進行が時折難しく、かなりハイペースで解説したことがあった。習熟度の高い単元を授業内で察知して、無駄な解説を省くように工夫していきたい。

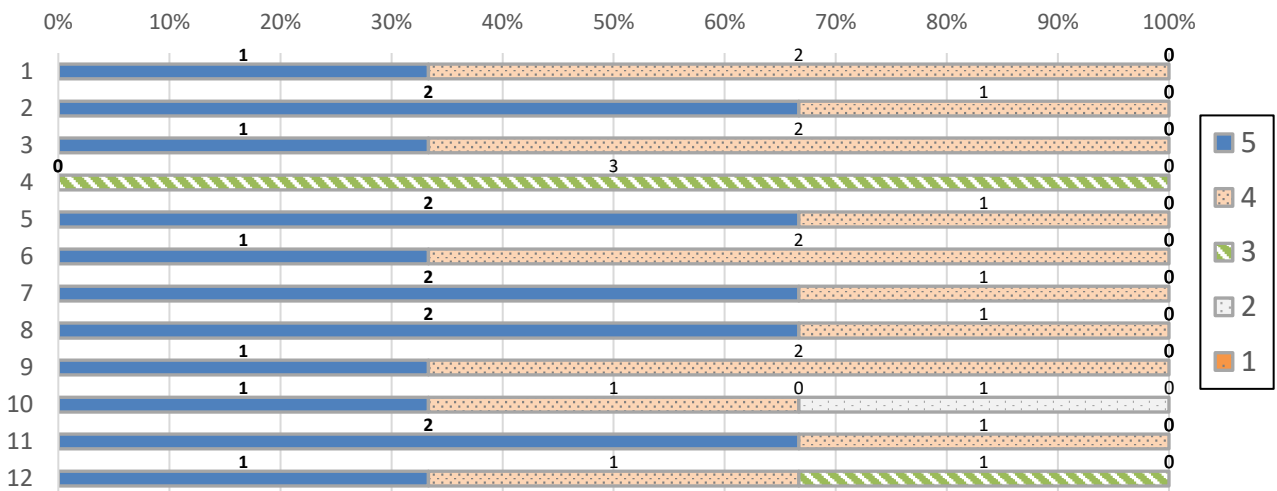
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17154
授業科目名	基礎英語ⅡB 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	30

質問項目

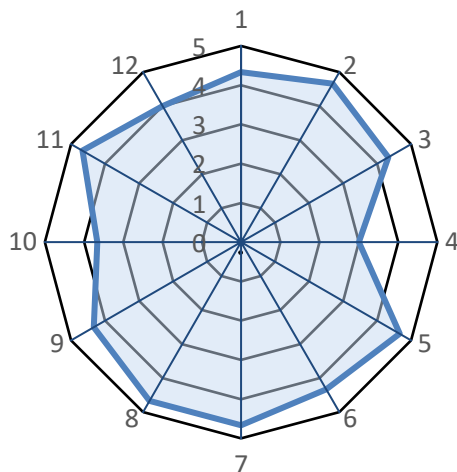
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

まず最大の反省点は、回答者数が少ないところである。学期終了近くに大学がサスペンド状態になってしまったこともあり、周知徹底ができなかった。1年生ということもあったので、今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。

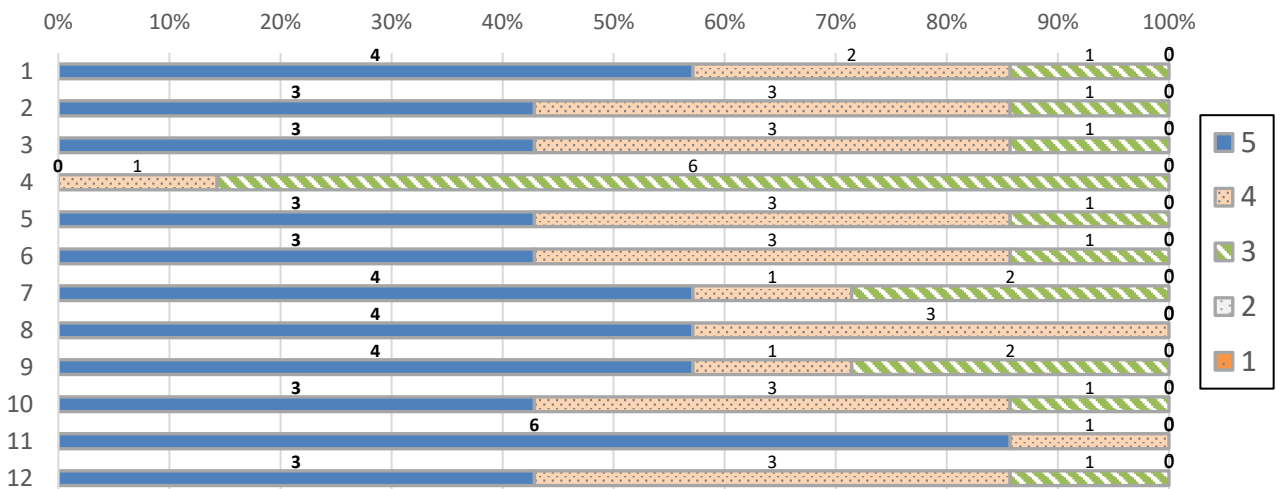
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17155
授業科目名	基礎英語ⅡB 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



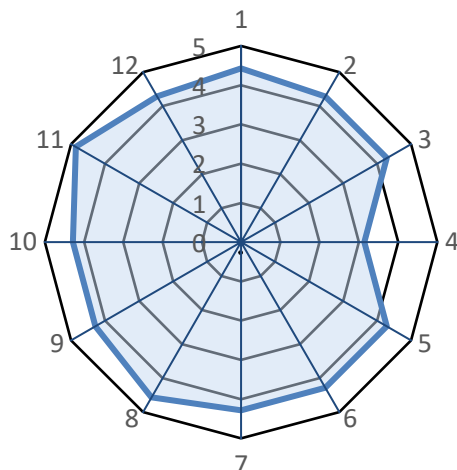
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

まず最大の反省点は、回答者数が少ないところである。学期終了近くに大学がサスペンド状態になってしまったこともあり、周知徹底ができなかった。1年生ということもあったので、今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。少ない回答の中、このクラスでは自由記述で意見をもらえた。基礎英語6組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。その効果が授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

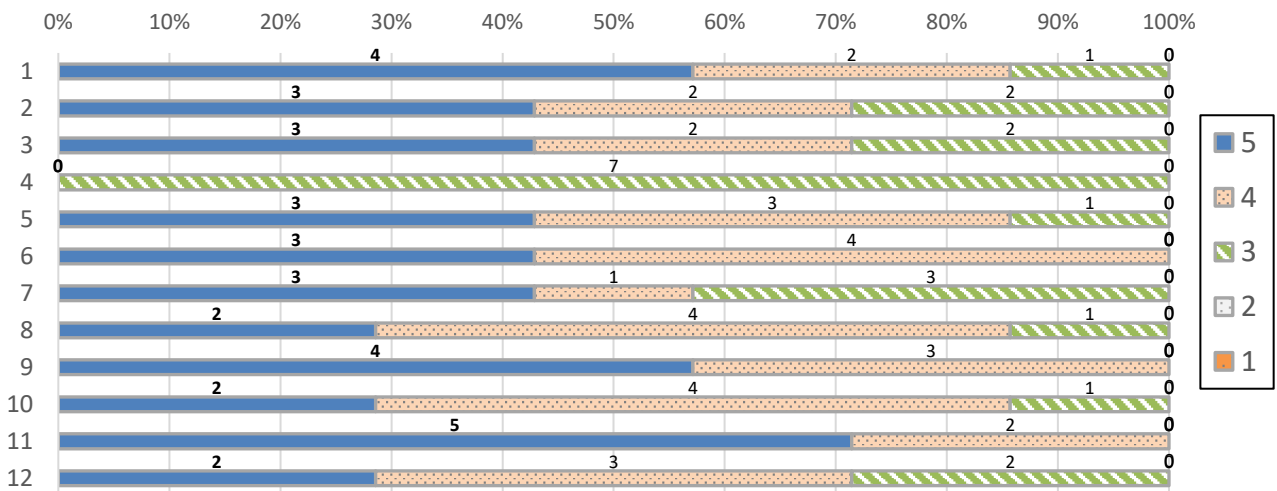
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17251
授業科目名	基礎英語ⅡA 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



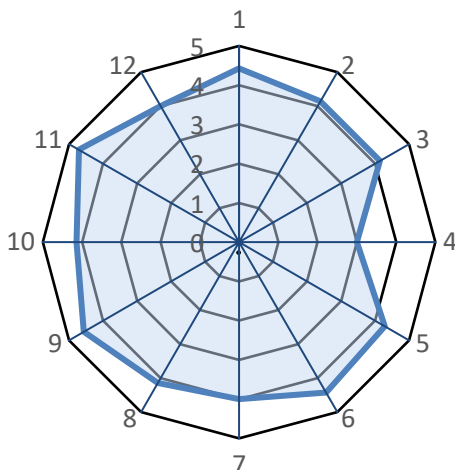
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

まず最大の反省点は、回答者数が少ないところである。学期終了近くに大学がサスペンド状態になってしまったこともあり、周知徹底ができなかった。1年生ということもあったので、今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。少ない回答の中、このクラスでは自由記述で意見をもらえた。基礎英語6組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。その効果が解説のわかりやすさ、授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

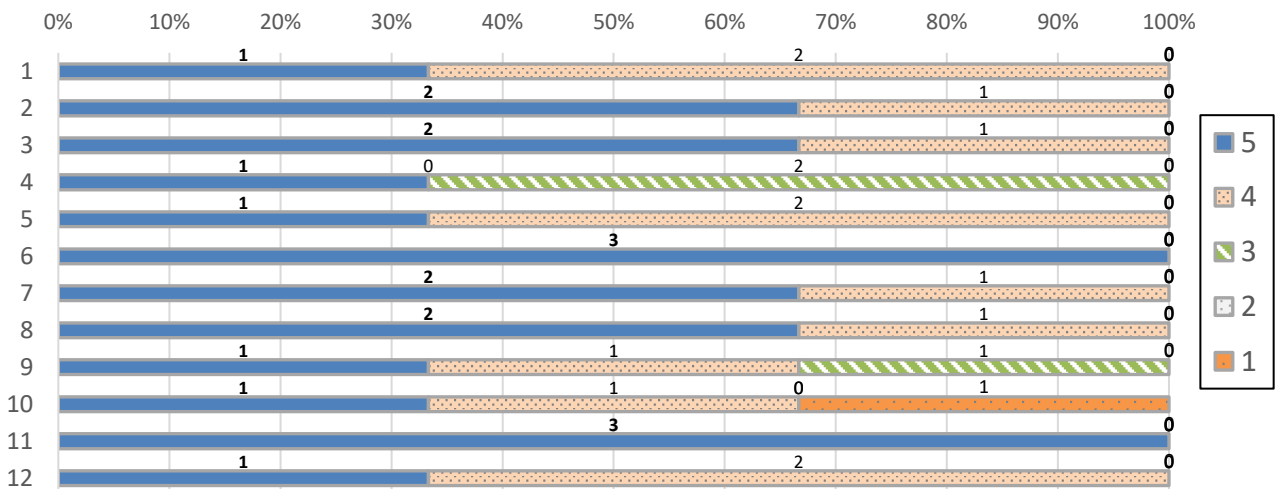
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17255
授業科目名	基礎英語ⅡA 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



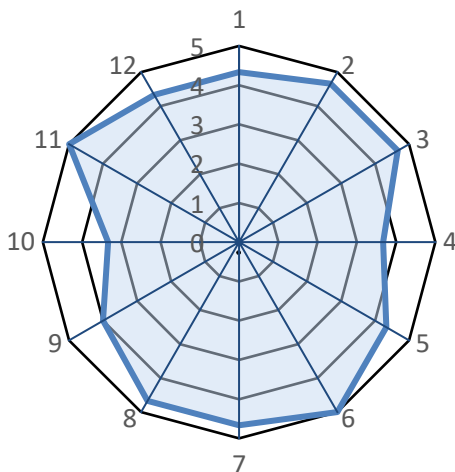
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

まず最大の反省点は、回答者数が少ないところである。学期終了近くに大学がサスペンド状態になってしまったこともあり、周知徹底ができなかった。1年生ということもあったので、今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。基礎英語5組ということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。特にこの基礎英語ⅡAでは、解説、問題への取り組みターンを短くし、授業の中でそのサイクルを細かく回して飽きが来ないように工夫をした。その効果が解説のわかりやすさ、授業出席と積極的、自主的な取り組みにつながったと判断している。

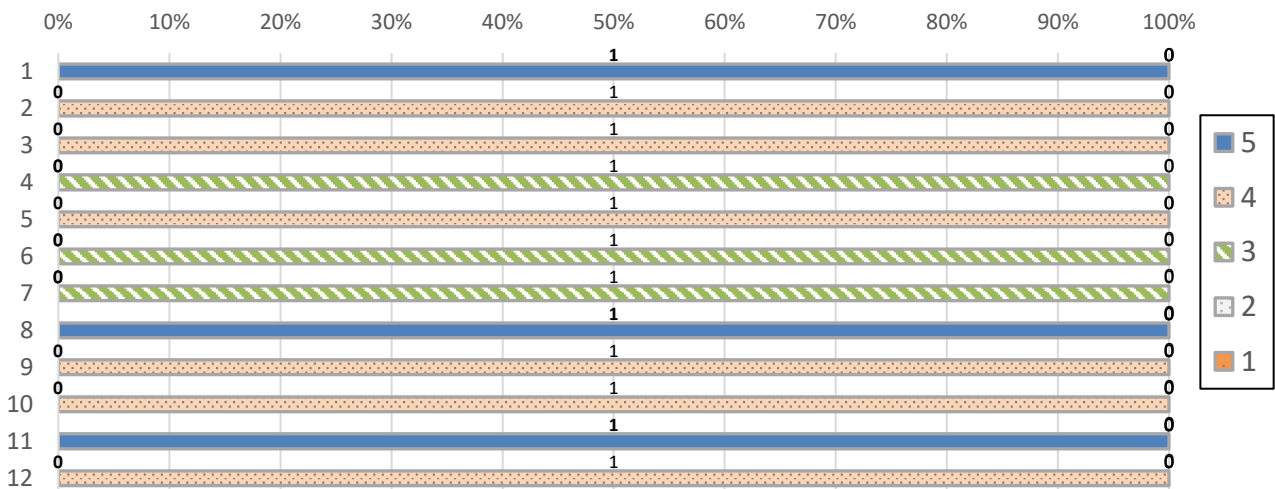
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17290
授業科目名	基礎英語 I B 【再】
担当者	濱崎 大
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



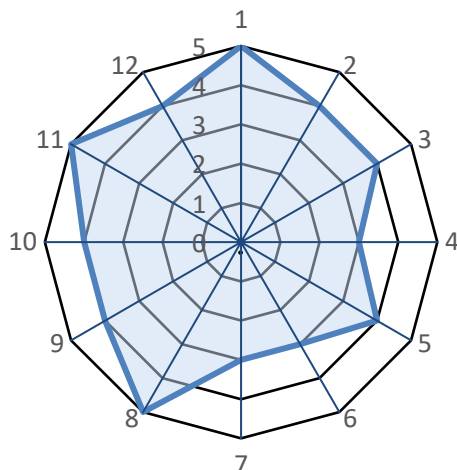
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

まず最大の反省点は、回答者数が少ないところである。学期終了近くに大学がサスペンド状態になってしまったこともあり、周知徹底ができなかった。今後は授業で解説、Googleクラスルームで動画解説などをアップして授業評価アンケートの意義を伝えていきたい。再履修クラスということもあり、学習意欲を落とさないようレベルにあった解説、問題を解いてもらって自信をつけてもらった。特に解説、問題への取り組みターンを短くし、授業の中でそのサイクルを細かく回して飽きがないように工夫をした。また、再履修クラスでは語彙力形成が必要だと感じたので、単語の小テストもこまめに行った。小テストは自信を持たせることも重要なので、レベルにあった単語をまず出題した。

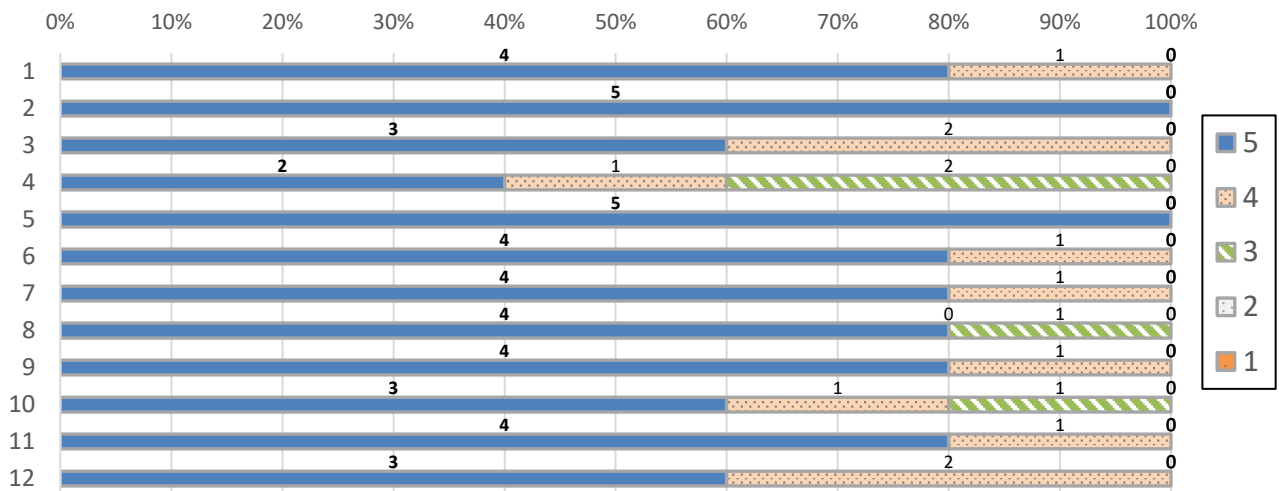
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16110
授業科目名	保健体育実技Aa
担当者	前門 孝志
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



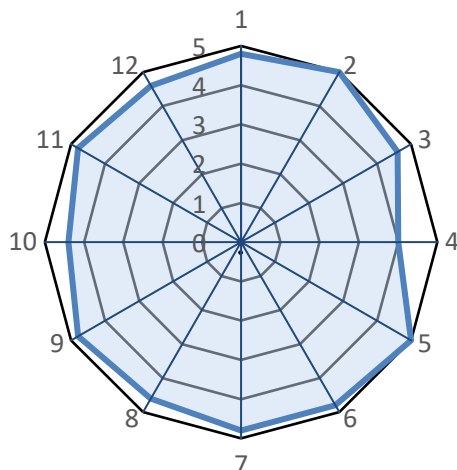
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね高評価を得ていると思います。1年生の科目として、学生同志のコミュニケーションなど横のつながりを意識し、授業に取り組んでいると思います。コロナの関係で、体を動かすことができない中での授業でしたが、問題なくできたと思います。改善点では、多様な学生がいる中での運動量や質の工夫がいると思われます。

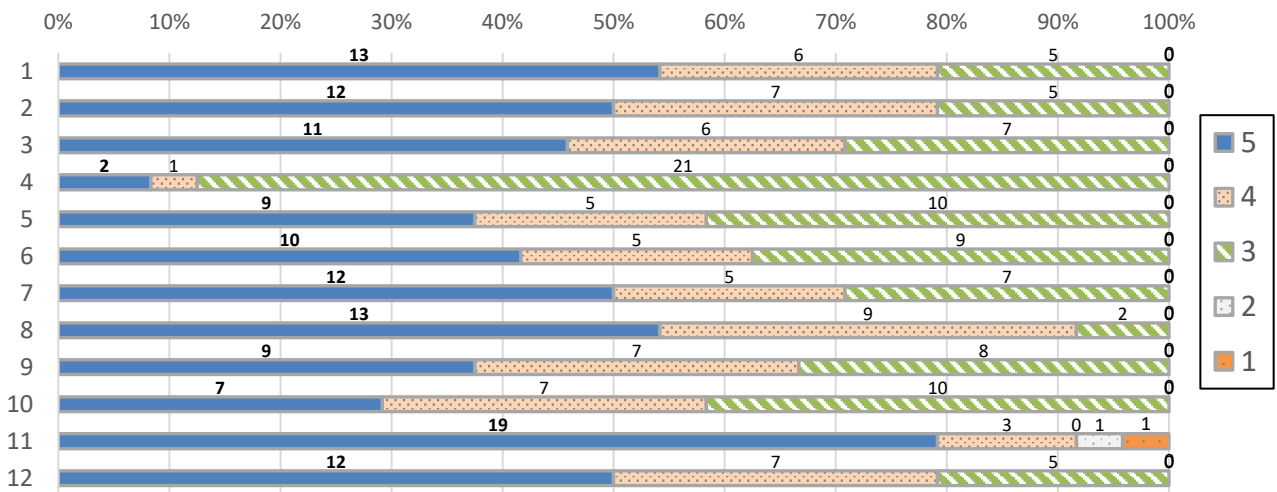
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16116
授業科目名	保健体育実技Ab
担当者	前門 孝志
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	24
対象者数	52

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



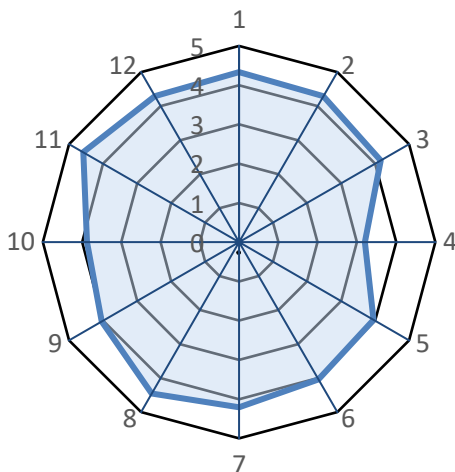
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一時的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね高評価を得ていると思われます。1年生の科目として学生同士のコミュニケーションなど横のつながりを意識し、授業に取り組んでいると思います。コロナの関係で、体をうごかすことができないなかでの授業でしたが、問題なくできたと思います。改善点では、多様な学生がいるなかでの運動量や質の工夫がいると思われます。

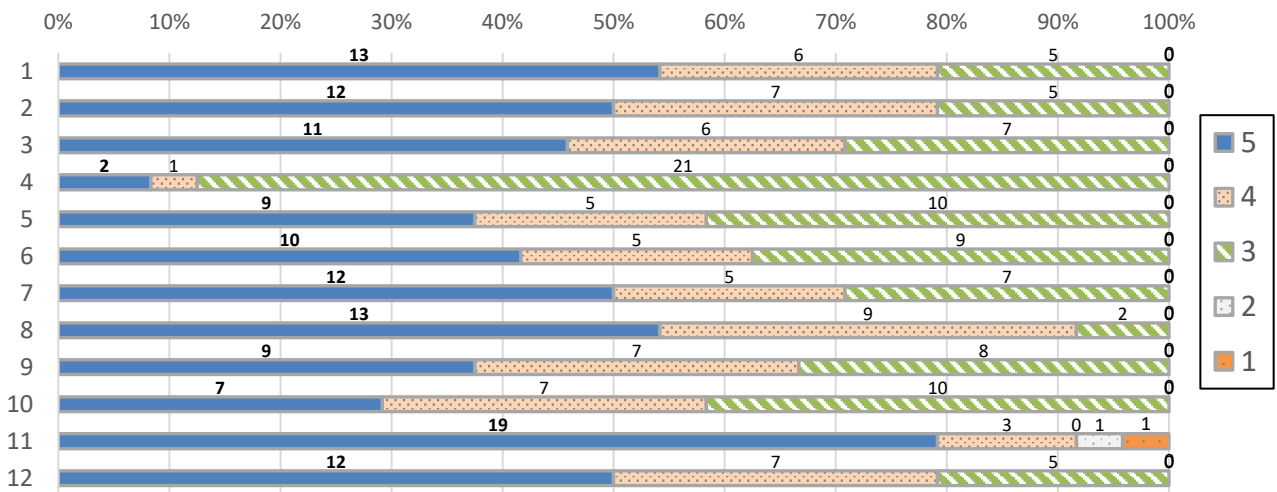
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16116
授業科目名	保健体育実技Ab
担当者	前門 孝志
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	24
対象者数	52

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



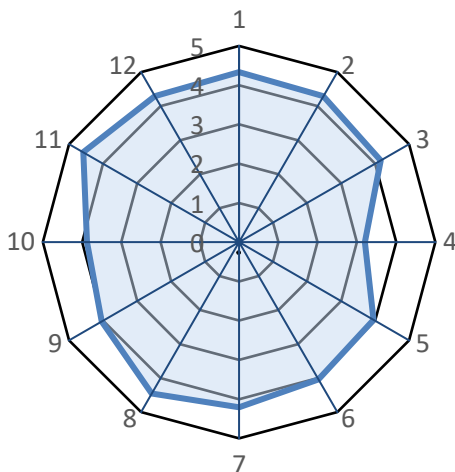
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一時的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね高評価を得ていると思われます。1年生の科目として学生同士のコミュニケーションなど横のつながりを意識し、授業に取り組んでいると思います。コロナの関係で、体をうごかすことができないなかでの授業でしたが、問題なくできたと思います。改善点では、多様な学生がいるなかでの運動量や質の工夫がいると思われます。

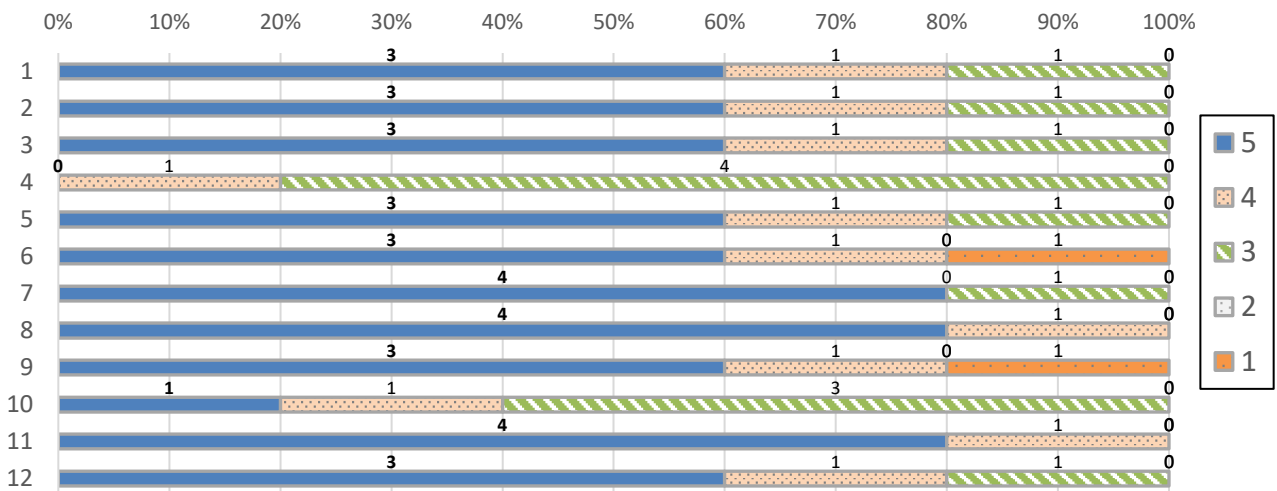
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16263
授業科目名	保健体育実技Ba
担当者	前門 孝志
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



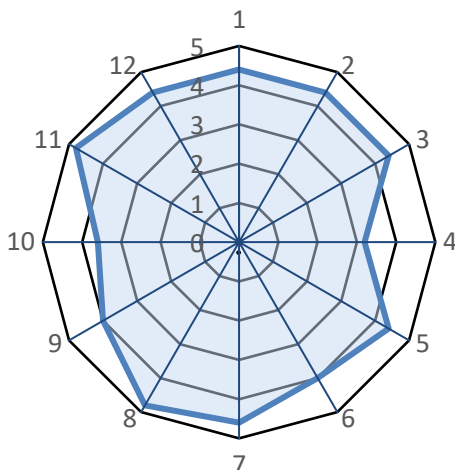
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

体育実技という特異性、冬季の1時限目という時間帯にも関わらず、積極的に参加してくれたと思います。コロナという状況の中での難しい授業でしたが、実施することが出来て良かったです。最終の授業が遠隔になり、レポート等の提出に関して、学生への周知徹底が上手くいかなかったことが反省点です。

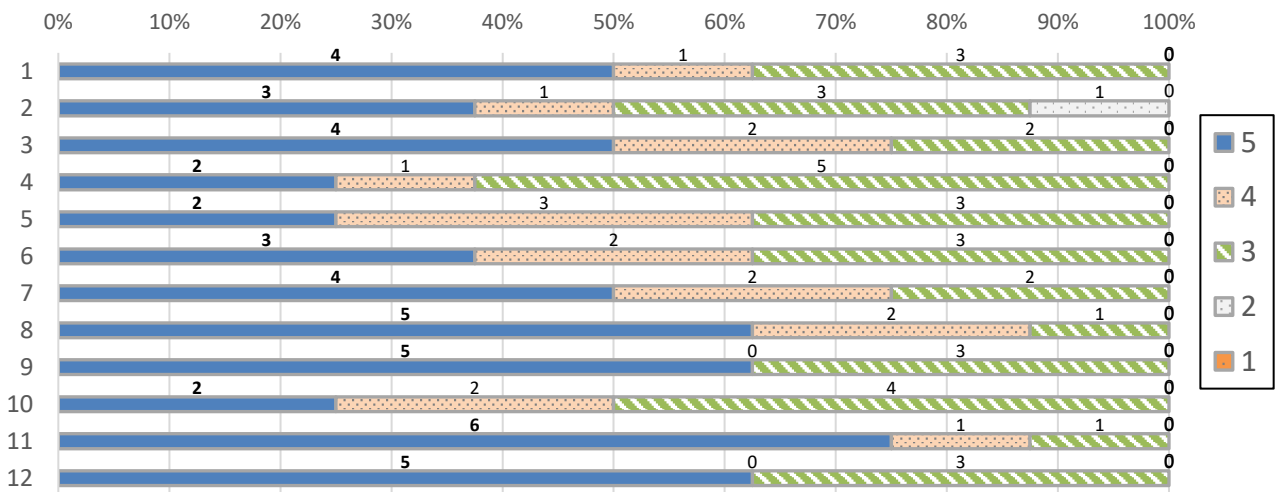
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16266
授業科目名	保健体育実技Bb
担当者	前門 孝志
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	34

質問項目

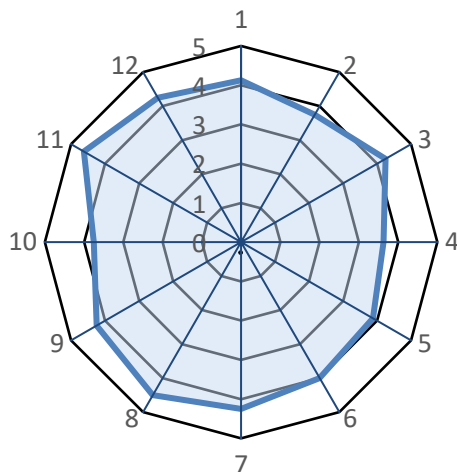
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 体育実技という特異性、冬季の1時限目という時間帯にも関わらず、積極的に参加してくれたと思います。コロナという状況の中での難しい授業でしたが、実施することが出来て良かったです。最終の授業が遠隔になり、レポート等の提出に関して、学生への周知徹底が上手くいかなかったことが反省点です。

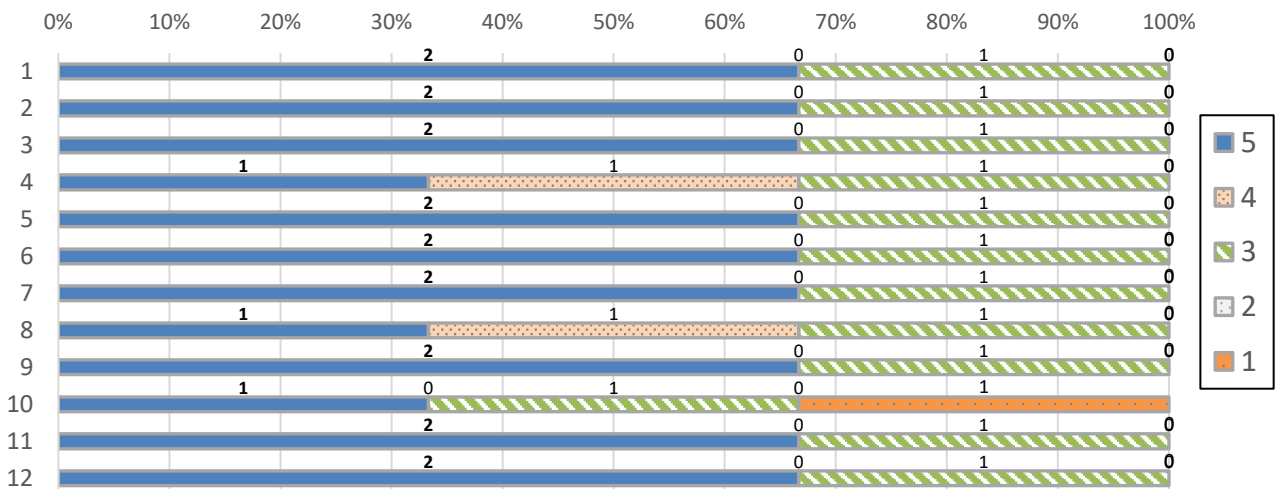
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16270
授業科目名	保健体育実技Bc
担当者	前門 孝志
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	6

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



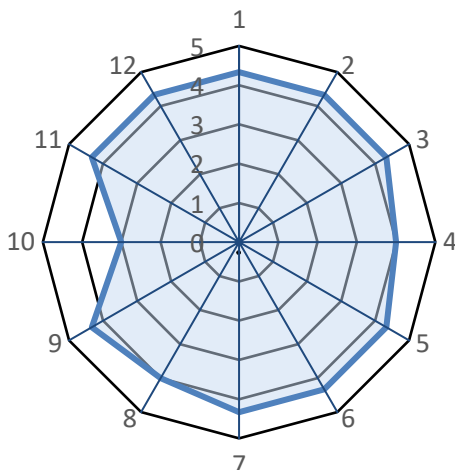
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

体育実技という特異性、冬季の1時限目という時間帯にも関わらず、積極的に参加してくれたと思います。コロナという状況の中での授業でしたが、実施することが出来てよかったです。最終の授業が遠隔になり、レポート等の提出に関して、学生に周知徹底が上手いかなかったことが反省点です。

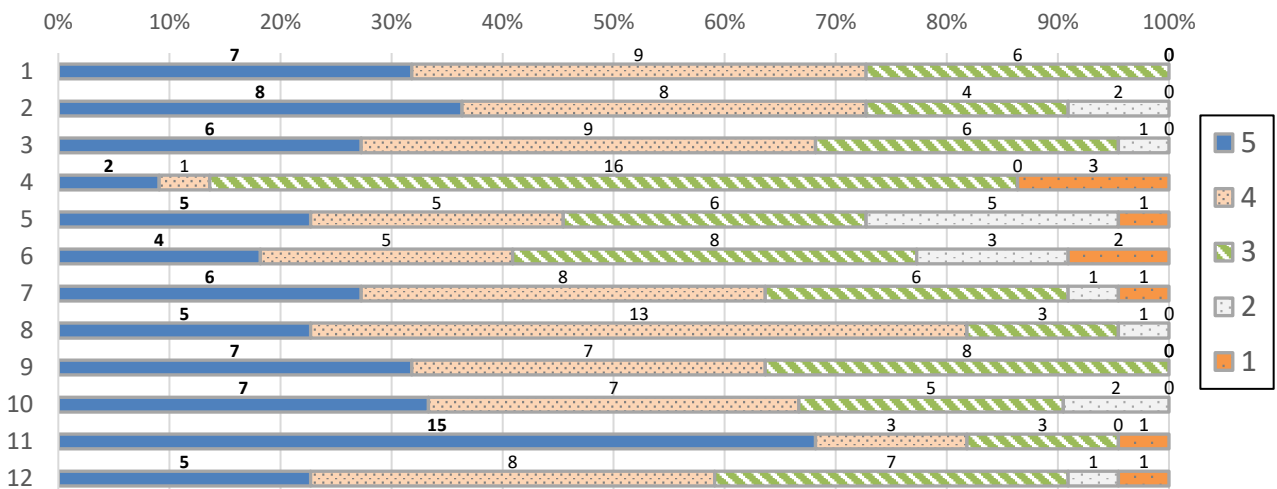
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17105
授業科目名	基礎英語 I A 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	32

質問項目

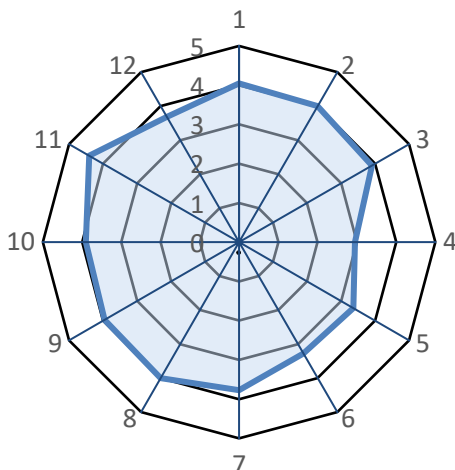
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

総合評価は低く、とくに評価項目4、5、6についてはかなり低い評価を得ているので、3項目とも優先的に改善する必要があります。低評価の大きな原因としては教科書に載っている単語、文法事項の中で解説の対象にしたものが多すぎて、しかも過半数の学生に分かりにくい解説をしたことが挙げられる。解説はGoogle Classroomに日本語で掲載し、学生に参考に読むように勧めたものの、内容が難しいことが原因なのか、宿題・試験の結果が明らかに示したように一部の学生が十分に参考にしていないかと考えられる。尚、授業を5分ほど延長する場合もあったので、評価項目についても割合に低い評価を得ている。

改善点: 学生が飽きずに学習意欲を維持しているかを常に確認しながら、簡潔で分かりやすい解説を提供し、

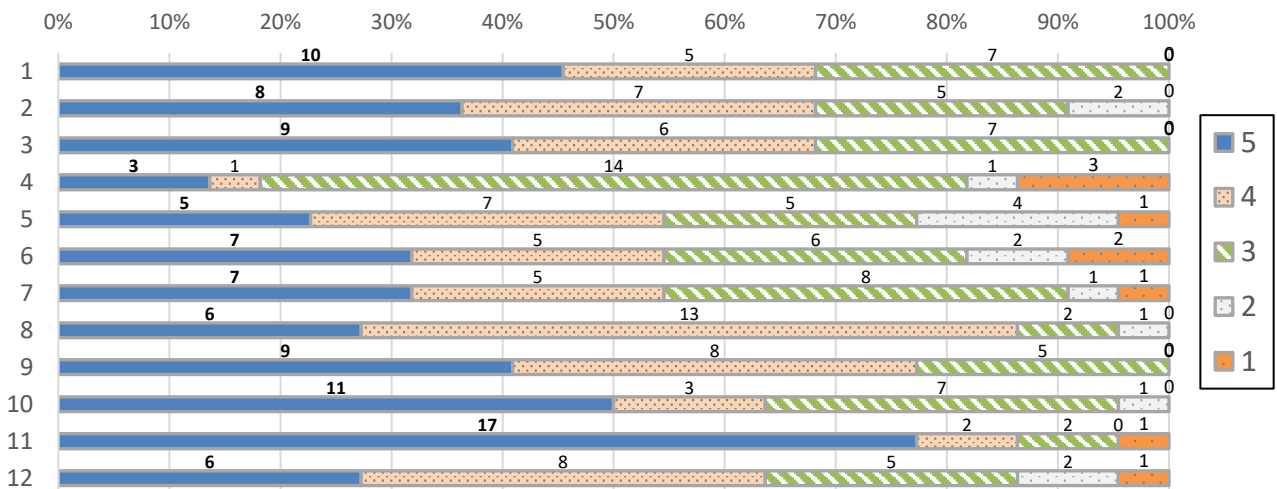
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17139
授業科目名	基礎英語 IB 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	32

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



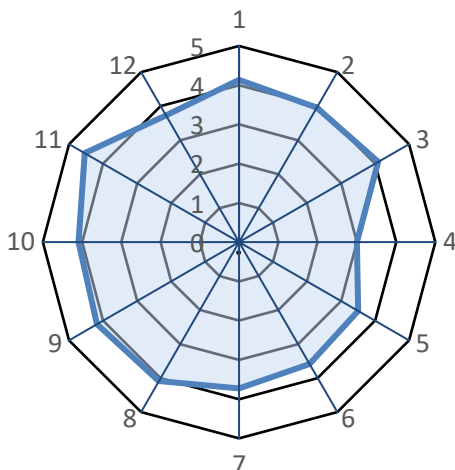
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

総合評価は低く、基礎英語IAと同様にとくに評価項目4、5、6についてはかなり低い評価を得ているので、3項目とも優先的に改善する必要があります。低評価の大きな原因としては教科書に載っている単語、文法事項の中で解説の対象にしたものが多すぎて、しかも過半数の学生に分かりにくい解説をしたことが挙げられる。解説はGoogle Classroomに日本語で掲載し、学生に参考に読むように勧めたものの、内容が難しいことが原因なのか、宿題・試験の結果が明らかに示したように一部の学生が十分に参考にしていなかったと考えられる。尚、授業を5分ほど延長する場合もあったので、評価項目についても割合に低い評価を得ている。
改善点: 学生が飽きずに学習意欲を維持しているかを常に確認しながら、簡潔で分かりやすい解説を提供し、

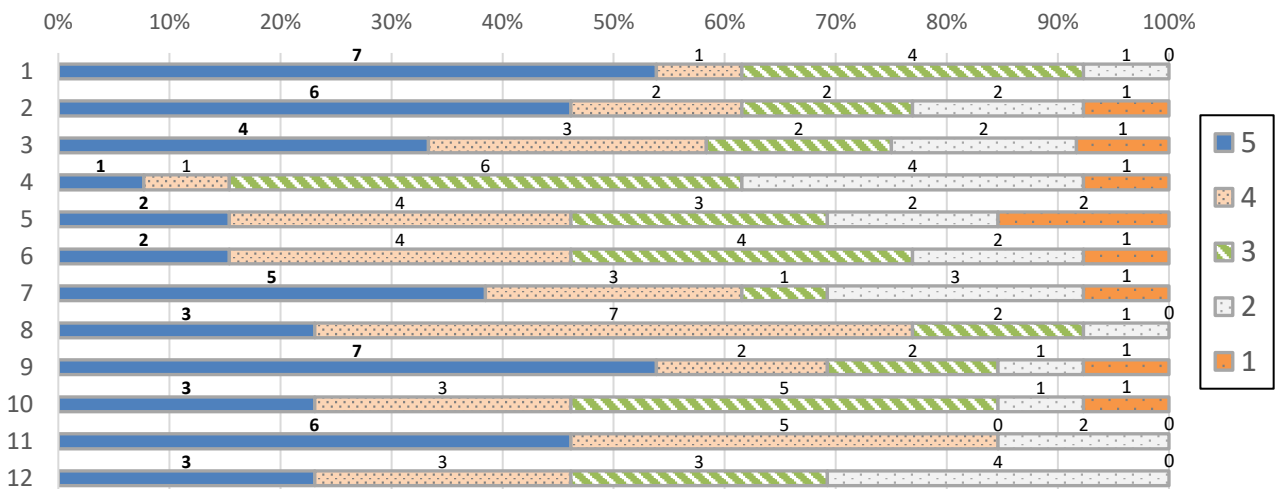
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17207
授業科目名	英語 I A 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	13
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



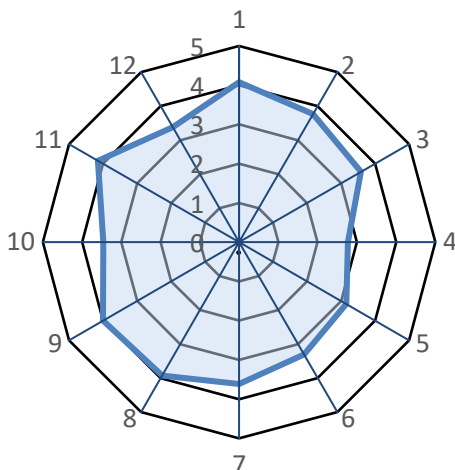
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

総合評価は低く、とくに評価項目4、5、6についてはかなり低い評価を得ているので、3項目とも優先的に改善する必要があります。低評価の大きな原因としては教科書に載っている単語、文法事項の中で解説の対象にしたものが多すぎて、しかも過半数の学生に分かりにくい解説をしたことが挙げられる。解説はGoogle Classroomに日本語で掲載し、学生に参考に読むように勧めたものの、内容が難しいことが原因なのか、宿題・試験の結果が明らかに示したように一部の学生が十分に参考にしていないかと考えられる。尚、授業を5分ほど延長する場合もあったので、評価項目についても割合に低い評価を得ている。
改善点: 学生が飽きずに学習意欲を維持しているかを常に確認しながら、簡潔で分かりやすい解説を提供し、

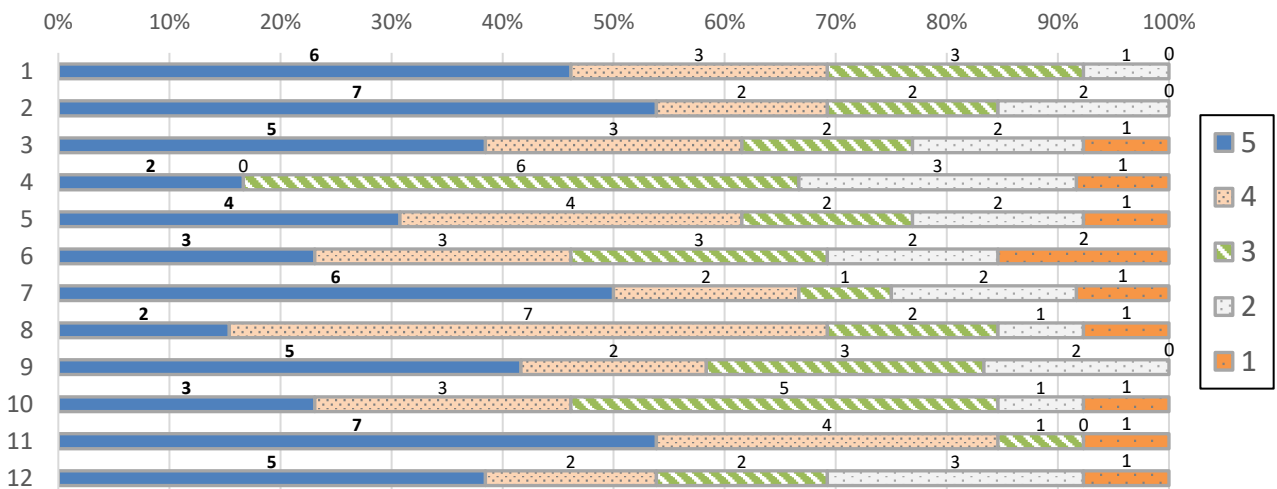
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17204
授業科目名	英語 I B 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	13
対象者数	27

質問項目

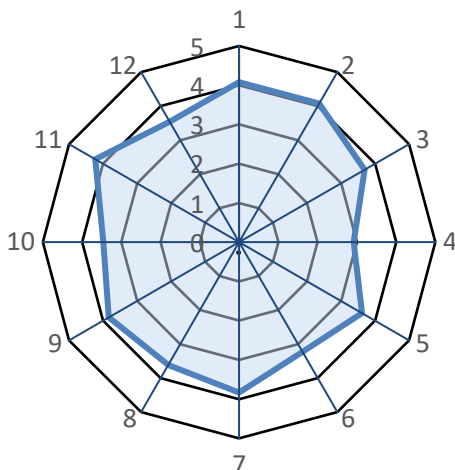
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

総合評価は低く、英語IAと同様にとくに評価項目4、5、6についてはかなり低い評価を得ているので、3項目とも優先的に改善する必要があります。低評価の大きな原因としては教科書に載っている単語、文法事項の中で解説の対象にしたものが多すぎて、しかも過半数の学生に分かりにくい解説をしたことが挙げられる。解説はGoogle Classroomに日本語で掲載し、学生に参考に読むように勧めたものの、内容が難しいことが原因なのか、宿題・試験の結果が明らかに示したように一部の学生が十分に参考にしていないかと考えられる。尚、授業を5分ほど延長する場合もあったので、評価項目についても割合に低い評価を得ている。

改善点: 学生が飽きずに学習意欲を維持しているかを常に確認しながら、簡潔で分かりやすい解説を提供し、

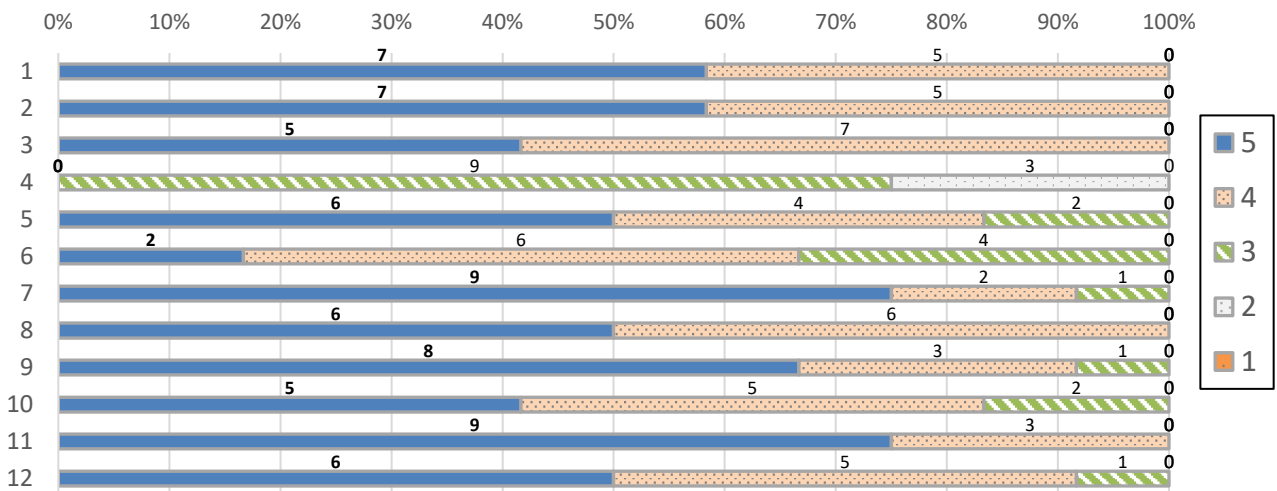
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17265
授業科目名	英語Ⅱ 1組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



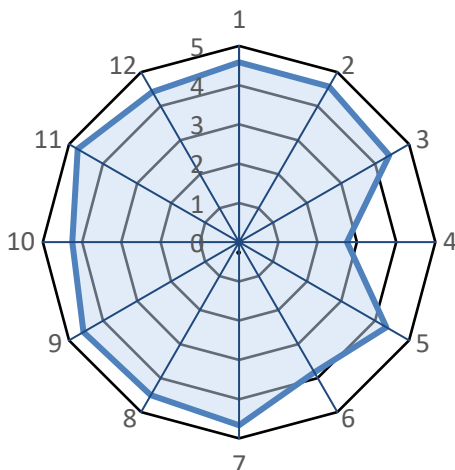
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

評価は概ねよかったが、とくに評価項目4についてはかなり低い評価を得ており、評価項目6についても比較的
に低い評価を得ているので、2項目とも優先的に改善する
必要があります。低評価の大きな原因としては教科書
に載っている単語、文法事項の中で解説の対象にした
ものが多すぎて、しかも一部の学生に分かりにくい解説
をしたことが挙げられる。解説はGoogle Classroomに日
本語で掲載し、学生に参考に読むように勧めたものの、
内容が難しいことが原因なのか、宿題・試験の結果が
明らかに示したように一部の学生が十分に参考にして
いないかと考えられる。

改善点: 学生が飽きずに学習意欲を維持しているかを
常に確認しながら、簡潔で分かりやすい解説を提供し、
必要に応じて適度に簡略化するように努めていきたい。

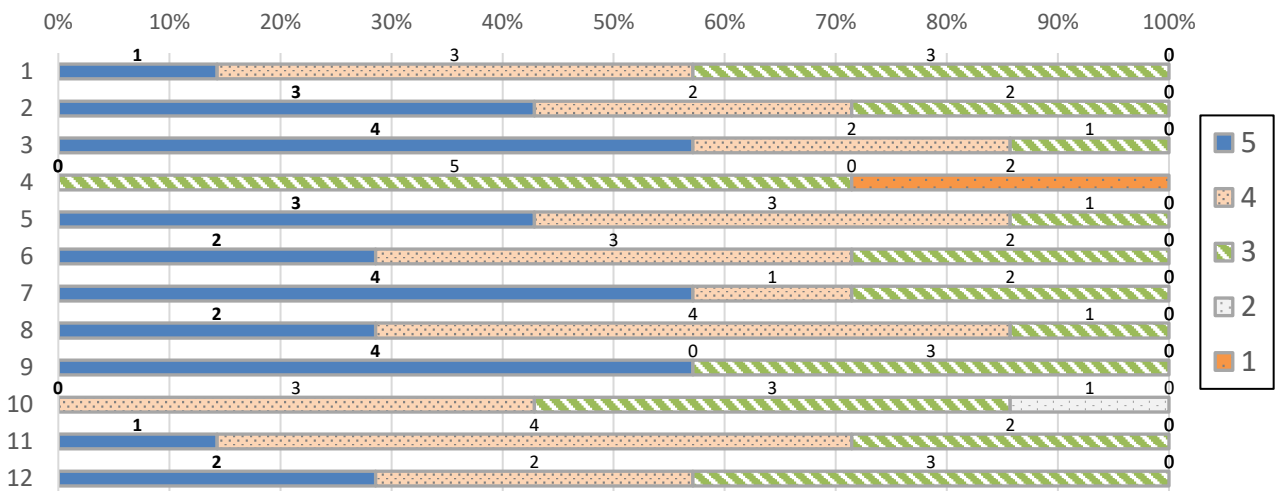
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16127
授業科目名	政治学
担当者	山口 響
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	14

質問項目

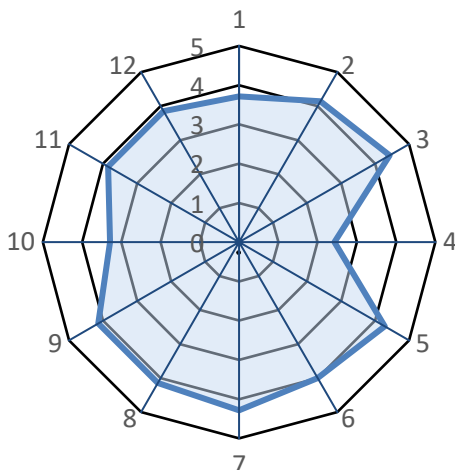
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 政治学担当の初年度は集中講義にて行ったため、2年目の本年は、15回の講義を通常の形式で行う初めての年となった。受講生が少ない割に割り当て教室が広く、コロナ対策のためにアクティブラーニングもほぼ行えなかったゆえ、学生が受動的でやや活気に欠ける気味はあった。また、自然科学系の学生が中心のため、社会科学系科目には十分意欲が持てないのではないかとこの事前の不安もあった。にもかかわらず、学生からは比較的高い評価を得られたのではないかと考える。ただし、難易度が高いとみなした学生が一定程度いたようなので、次年度からは、概念的な説明に偏らず、具体例の提示などを心掛けたい。また、自宅学修を促す方法についても考えていきたい。

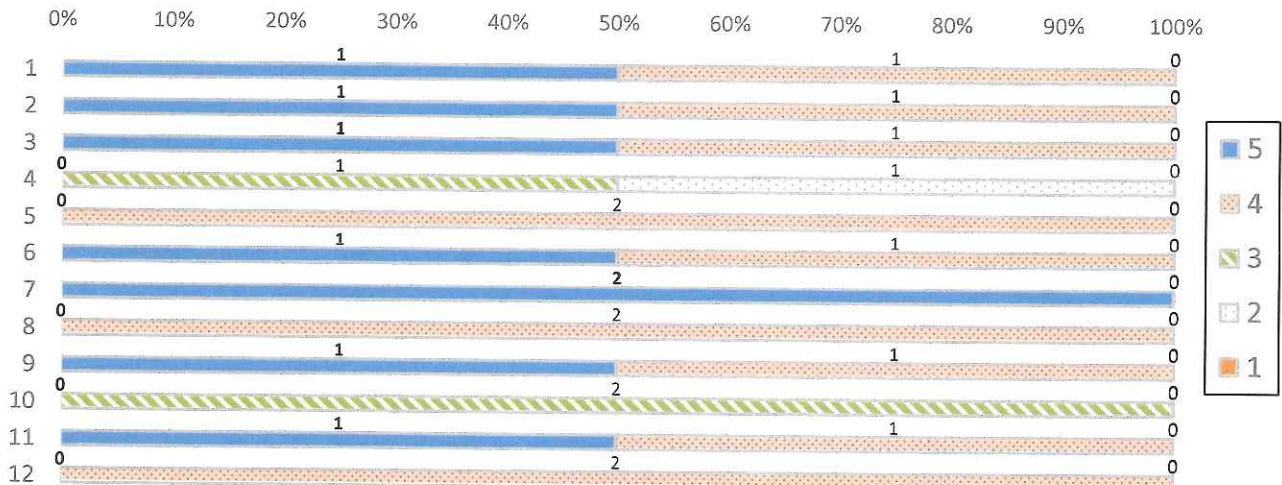
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19101
授業科目名	工業科教育法 I
担当者	糸山 景大
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



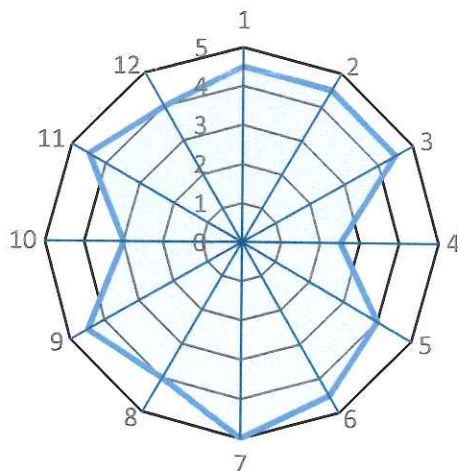
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下のようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

受講生が4人で、うち1人は現職の高校の教師であり、3人は工業高校の教員を目指す学生であった。
 工業科教育法Iは、受講生の現状を考慮し、授業とは何か？何が要因なのか？と「授業評価の方法」を主に講義した。
 学生諸君はマジに受講していた。今年5月または6月に教育実習に行くが、期待している。

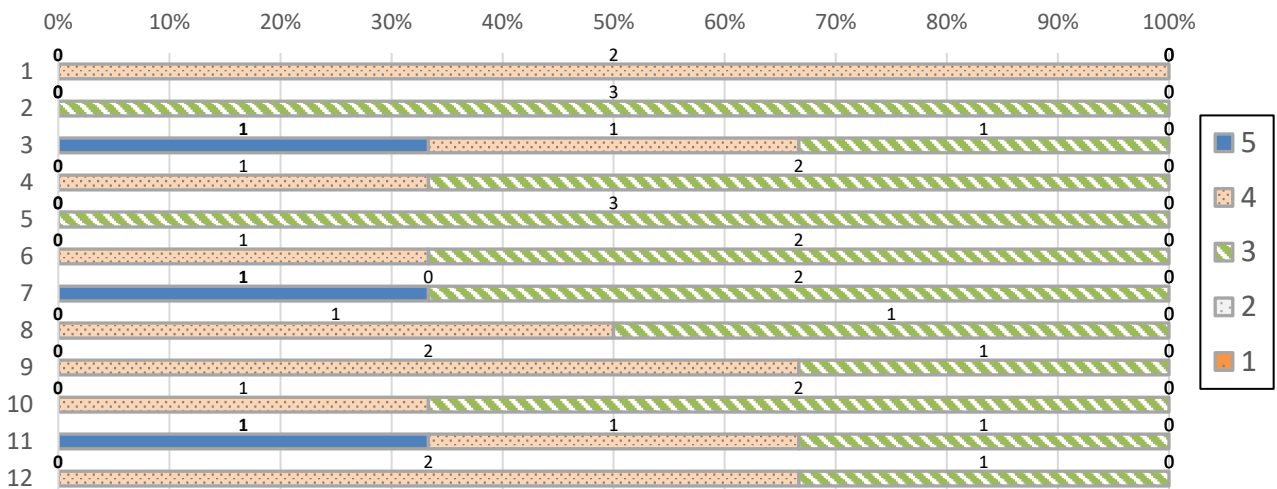
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17201
授業科目名	英語Ⅱ 3組
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	3
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



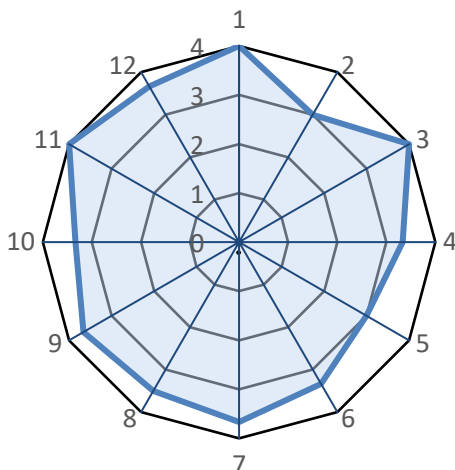
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業はシラバス通りに進めたが、生徒の苦手とする文法説明に時間をとり、考えていた授業計画通りにいかなかったところがあった。次回は生徒が苦手とする文法等、あらかじめ小テスト等で把握し、対策を取りたいと思う。

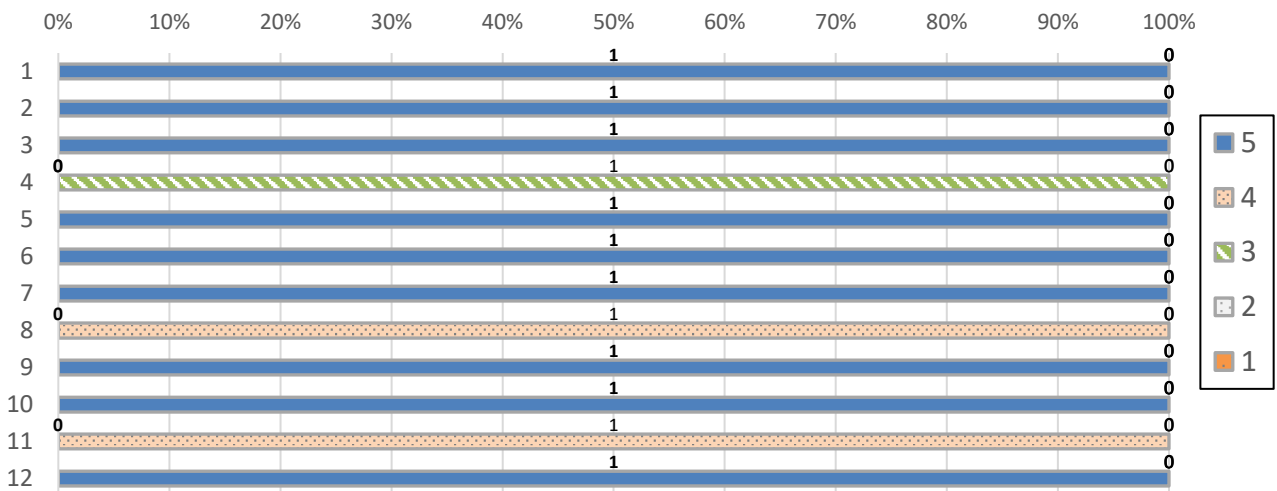
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17295
授業科目名	英語Ⅱ 5組
担当者	大坪 有実
所属	共通

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



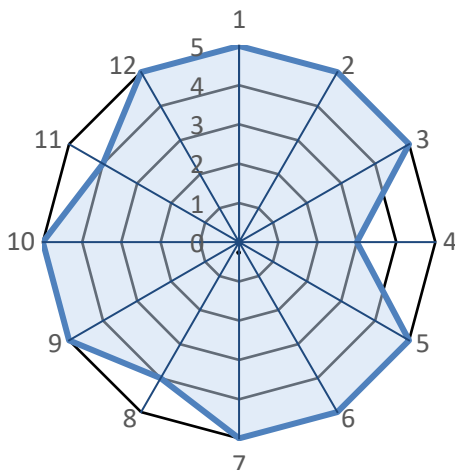
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

生徒の評価はおおむね良好だったが、コロナ禍の授業でオンラインに切り替わった際、生徒と連絡が取れないことがあったので次回からは授業初回でオンライン授業になった時にすぐ連絡が取れる環境を整えたいと思う。

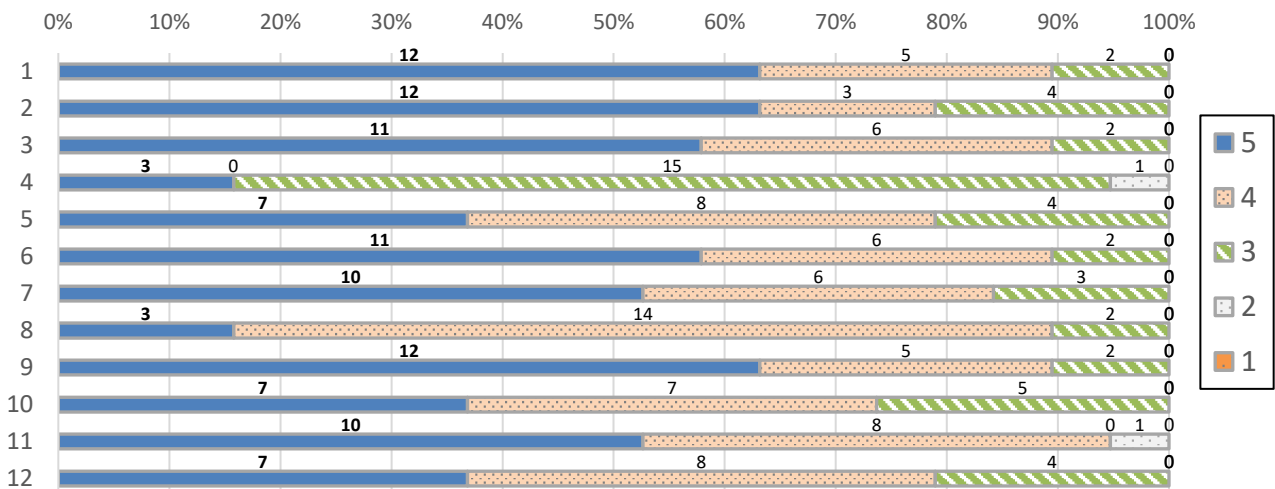
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17102
授業科目名	基礎英語 I A 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



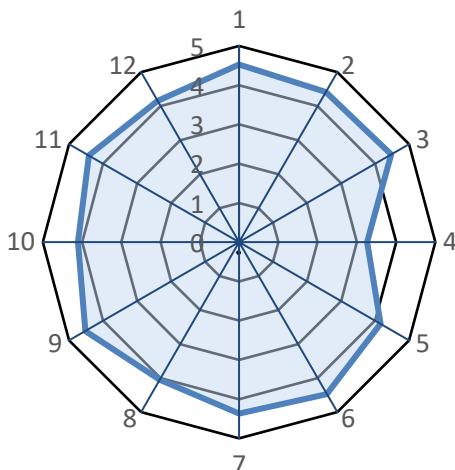
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4難易度や量に関しては、教科書が入門編のため平易という回答が多いかと思っていましたが、適切という答えが多く意外でした。文法だけではなくリスニングやリーディングなど、高校ではあまり取り組んでこなかったように見えた内容を、学習できたことが良かったのかもしれません。しかし、5平易過ぎだと3名が回答したことにも注目すべきだと思います。

自由記述では、成績の50%を占める共通テストに対する不安や関心がみられ、授業前後でも質問があったため対応しました。

プロジェクタは位置が移動し、見えにくくなったかもしれません。

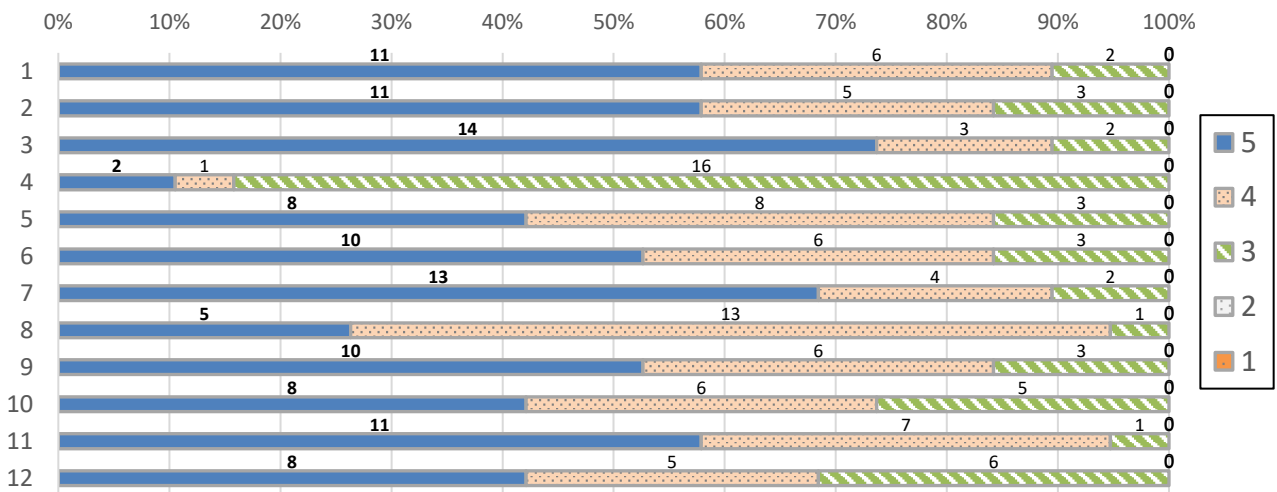
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17109
授業科目名	基礎英語 I B 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	31

質問項目

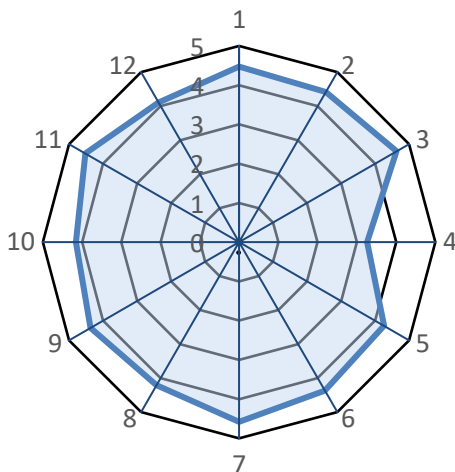
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 17102同様、概ね良好な結果ではないかと考えます。
 新入生の意欲的な姿勢が感じられます。

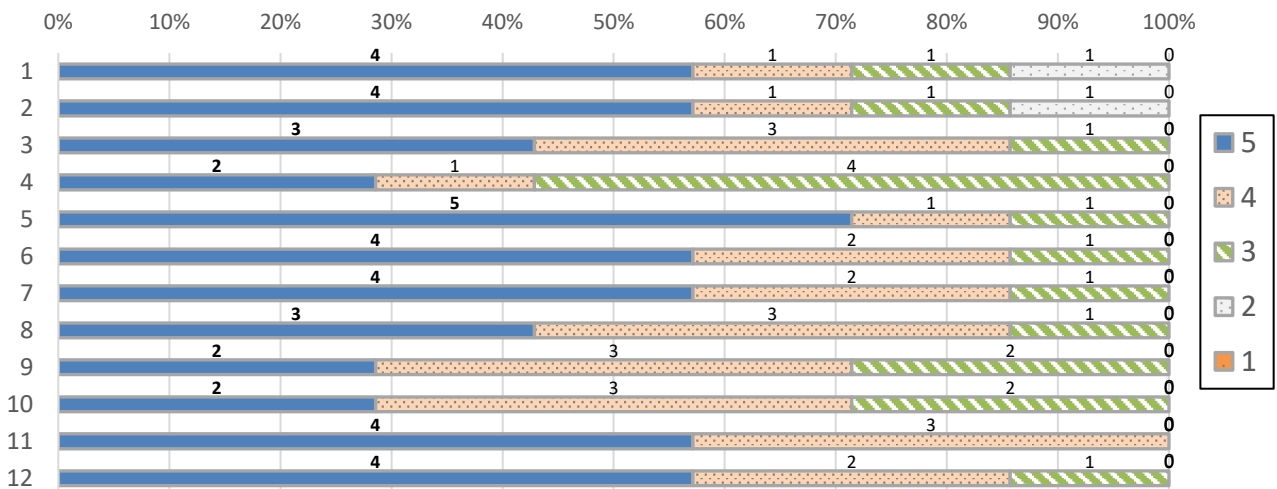
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17205
授業科目名	英語 I B 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



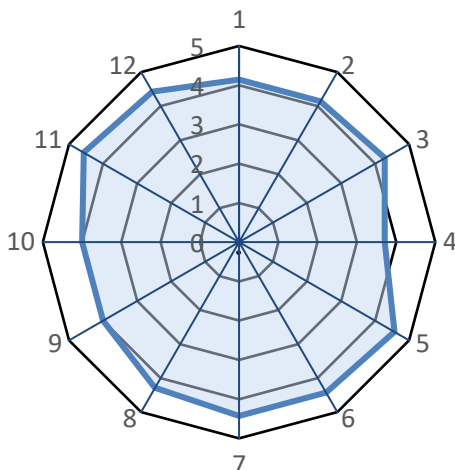
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね良好ではないかと考えます。6組という習熟度の低いクラスの中にも再履修や高学年も混在するので、集中を保ちながら学習、理解ができるよう努めました。はじめのころは私語を抑える注意が必要でしたが、意思疎通が取れるようになると落ち着き、楽しかったという自由記述につながったのではないかと思います。

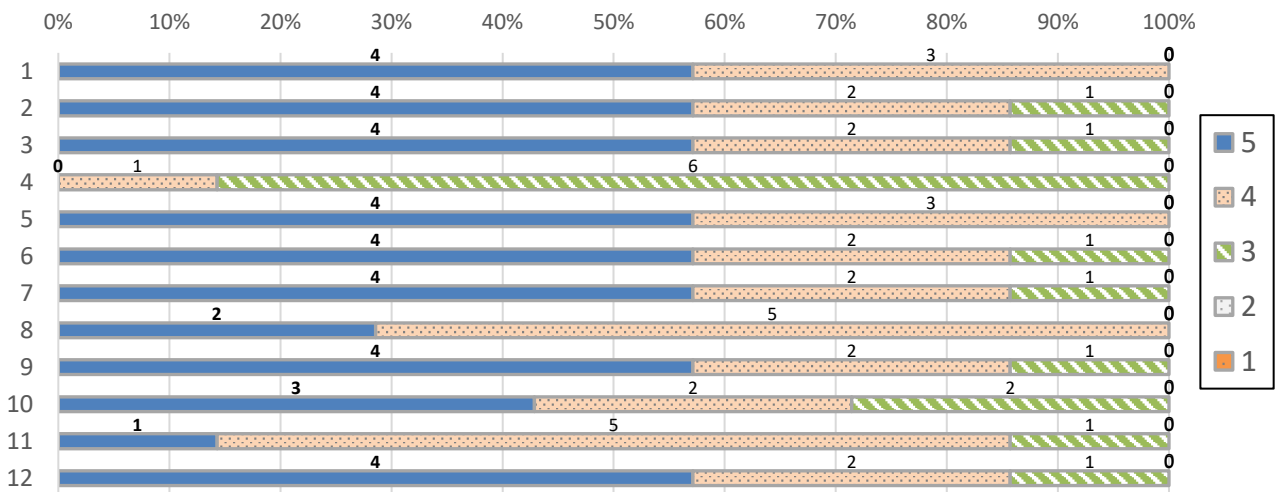
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17208
授業科目名	英語 I A 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	28

質問項目

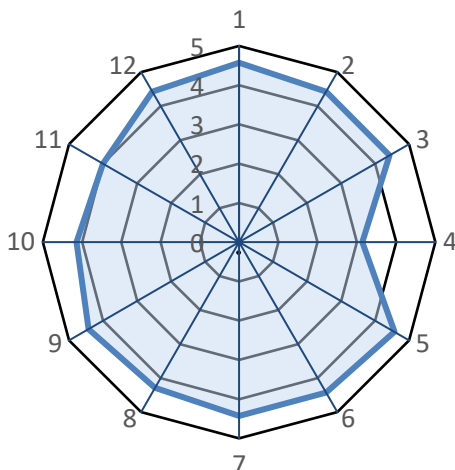
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 概ね良好ではないかと考えます。さらにわかりやすい授業を行うことができるよう努めていきたいと思ひます。

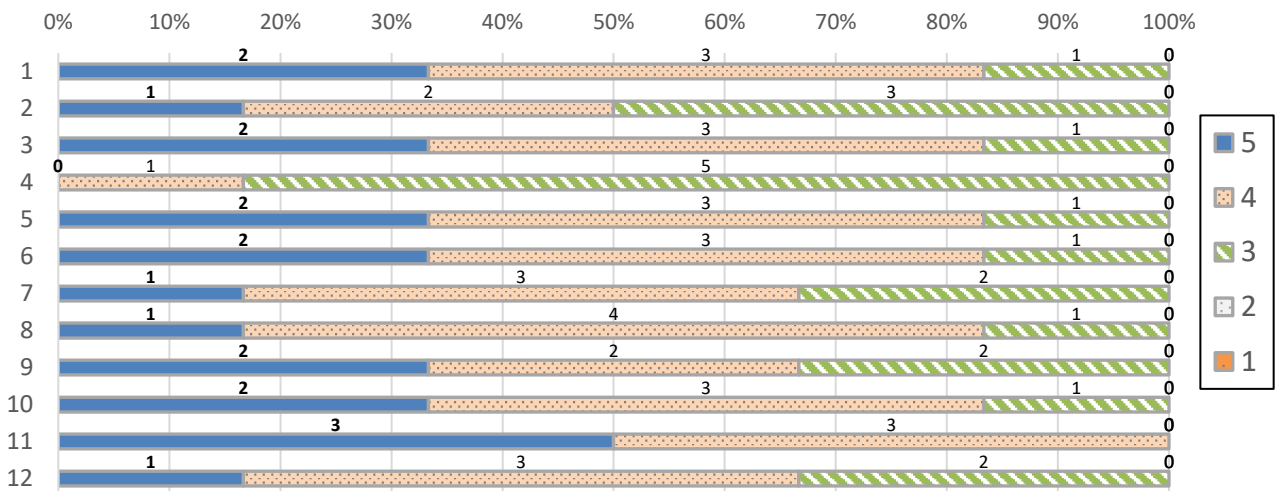
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17250
授業科目名	基礎英語ⅡA 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	6
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



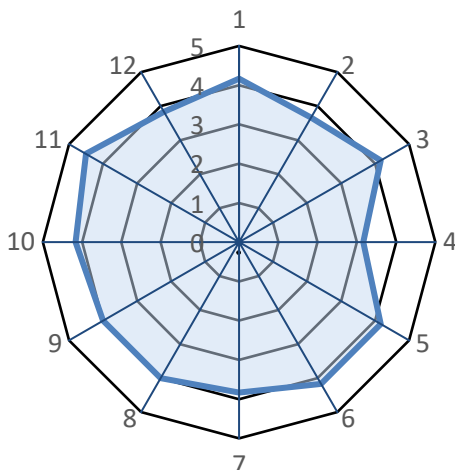
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4難易度や量に関しては、教科書が入門編のため平易という回答が多いかとも思っていたのですが、適切という答えが多く意外でした。文法だけではなくリスニングやリーディングなど、高校ではあまり学んでいないように見えた内容を教科書を使って学習できたことが良かったのかもしれません。

Q7コロナのため授業が大学暦の時間通りに行えなかったのは仕方ないと思います。

Q2カリキュラムの中における設置目的や教育目標に関しては、前期のような全体ガイダンスがなかったからかとも思いません。

自由記述では、前期同様、共通テストに対する不安や関心が見られたため、参考になる課題を出して対応しました。

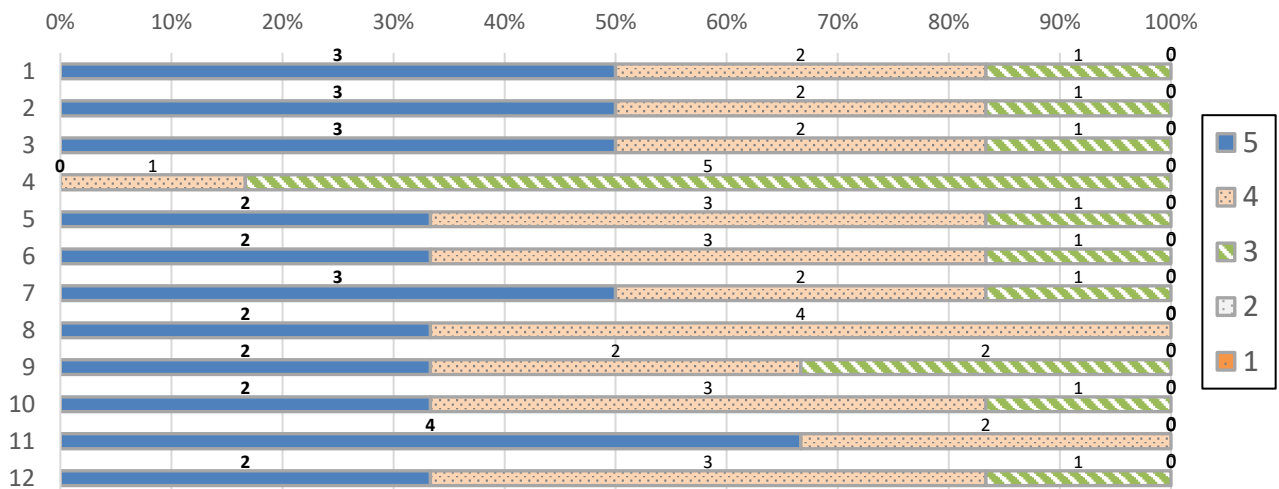
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17158
授業科目名	基礎英語ⅡB 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



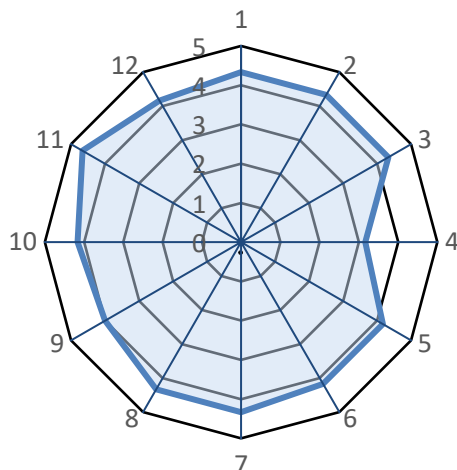
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

記入シート1の17250と同じ受講生でしたが、17158のほうが評価が高く、差異が生じていることが興味深いです。

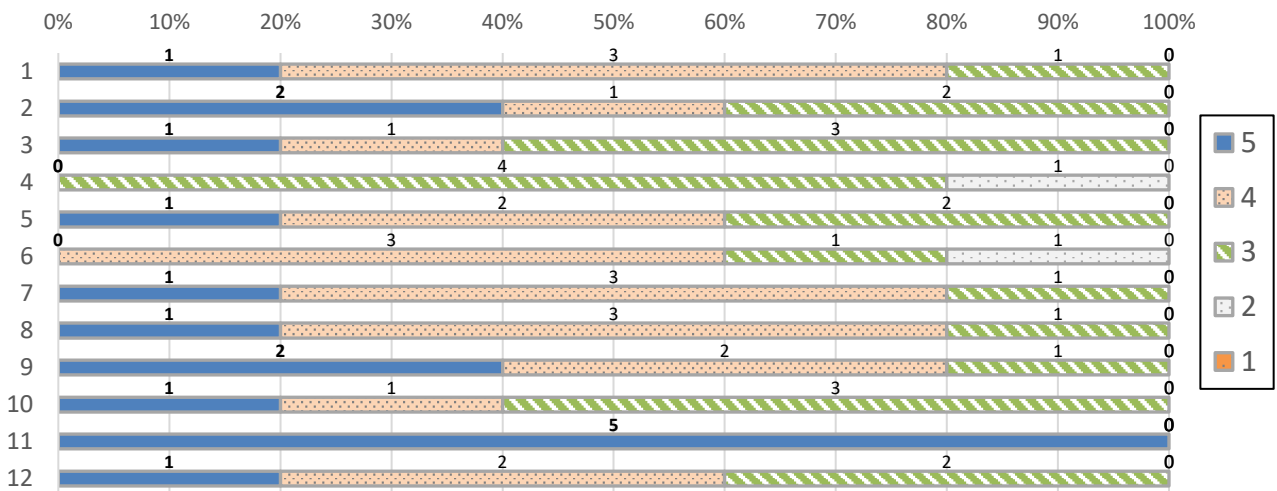
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15101
授業科目名	線形代数学 I 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	24

質問項目

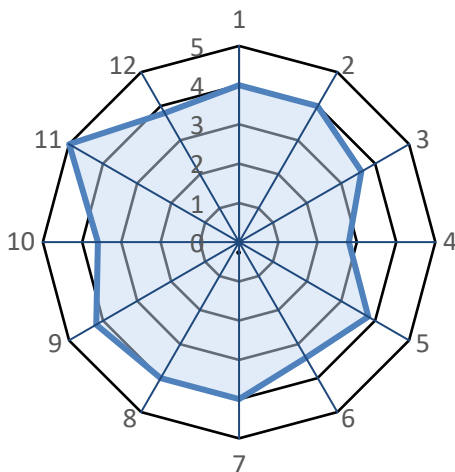
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q2とQ9の評価が4をクリアしているの、まあよかったかなと思う。長年授業評価に取り組んできて今思うのは、授業の改善というのは、教員の小手先の技術改善や教育サービスの改善(文科省はそこしか考えられないのだが)ではなく、学生に、学問することの意味、自己自身を理解することと学問との関係、幸運にも「大学生」であることの意味をどうやって考えさせることができるか、だと考えている。人が何かを本当に「解る」とときには、その前に必ず「解らん？」と思う切ない時がある。本当に解るためにはどうしても自ら問うことが必要だ。今の学生には、うまくやる方法ばかりを探して、目的もなく(自己に対する何の問いも無く)単位を取る方法だけを求める者が多くみられる。こうした学生が、自分を問い、社会を問い、自身を取り戻す。そんな契機になるような授業がしたい。

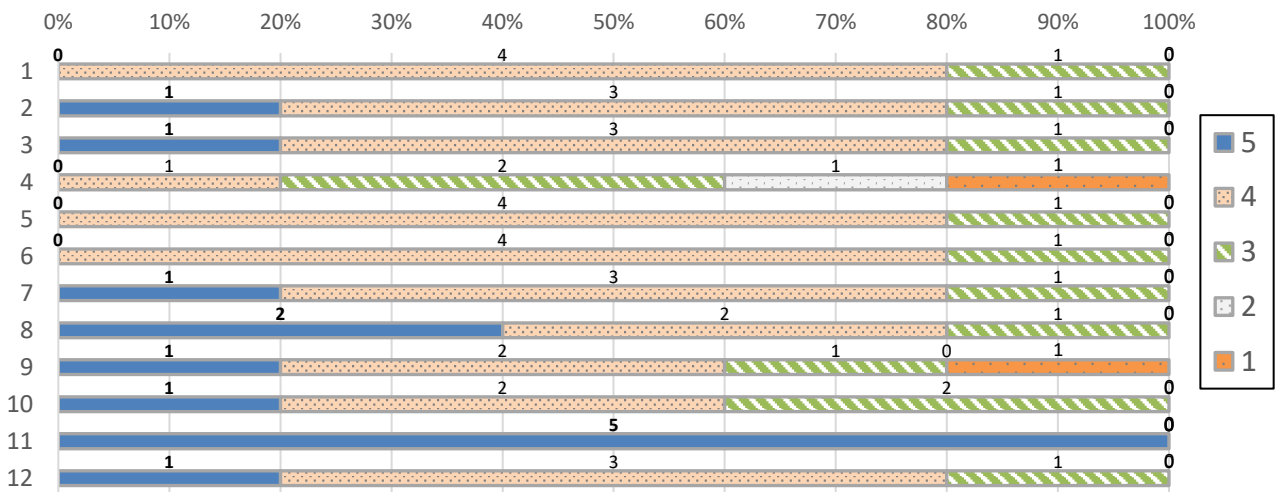
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15113
授業科目名	基礎数学 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



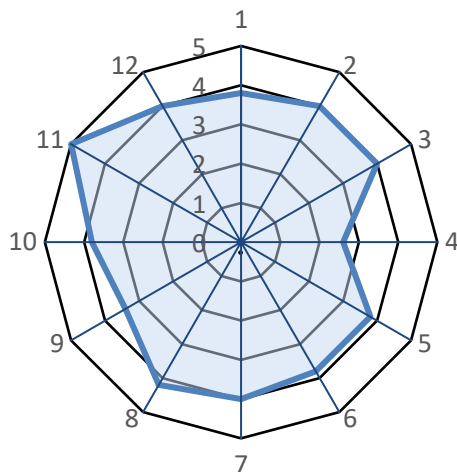
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

長年授業評価に取り組んできて今思うのは、授業の改善というのは、教員の小手先の技術改善や、教育サービスの改善(文科省はそこしか考えられないようだが)ではなく、学生に、学問することの意味、自己自身を理解することと学問との関係、幸運にも「大学生」であることの意味をどうやって考えさせることができるか、だと考えている。人が何かを本当に「解る」ときには、その前に必ず「解らん？」と思う切ない時がある。本当に解るためにはどうしても自ら問うことが必要だ。今の学生には、うまくやる方法ばかりを探して、目的もなく(自己に対する何の問いも無く)単位を取る方法だけを求める者が多くみられる。こうした学生が、自分を問い、自然を問い、社会を問い、自身を取り戻す。そんな契機になるような授業がしたい。その意味で、Q9「質問を促す」部分が、充分学生に伝わっていないようで悔しい。「大学」入学直後だからしかたないか。後期はきっと改善させてみせる。

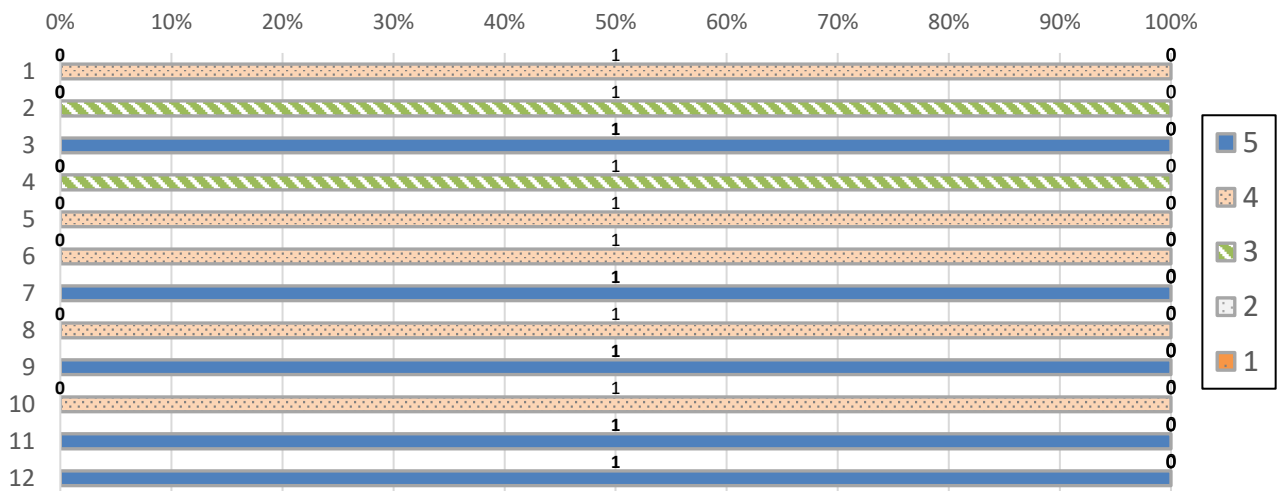
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18102
授業科目名	幾何学A
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



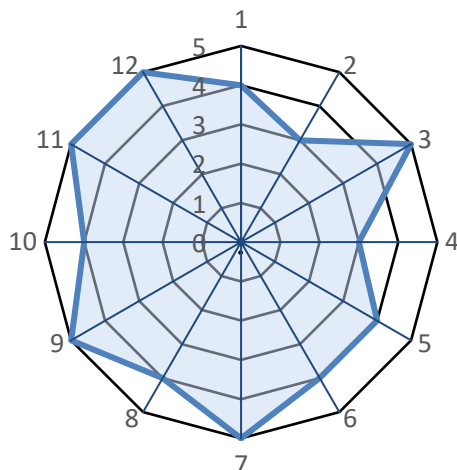
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
楽しい授業でした。有難う。

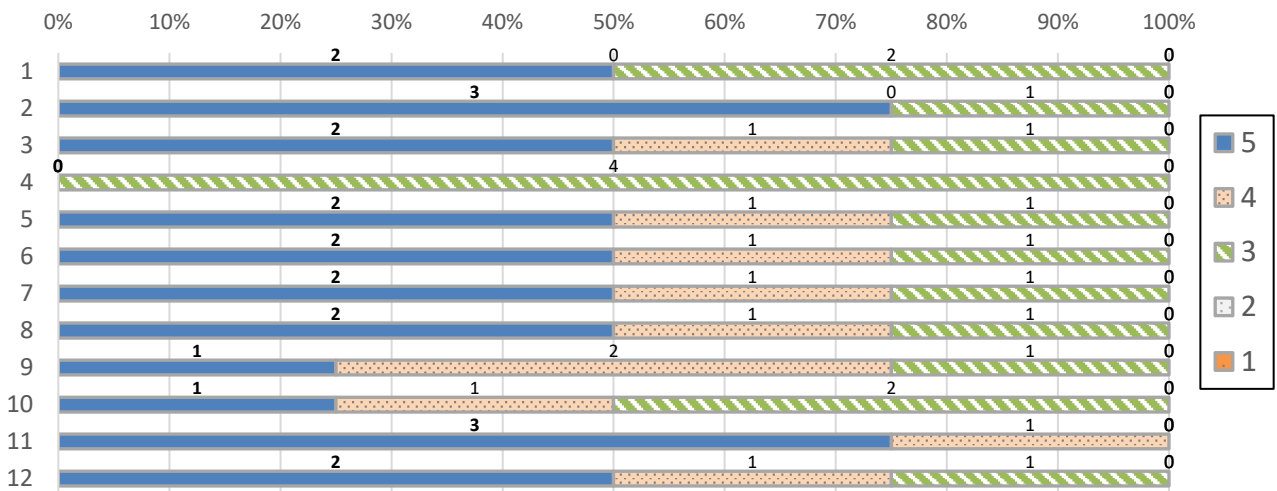
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15250
授業科目名	線形代数学Ⅱ 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	4
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



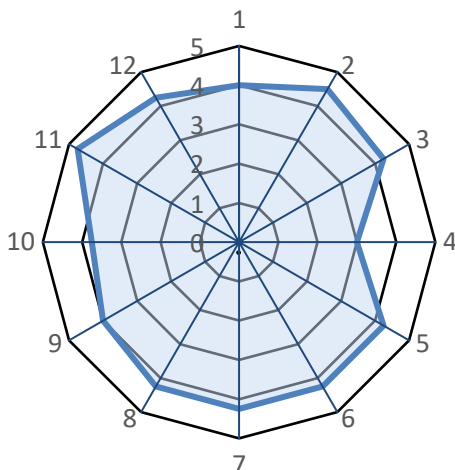
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4とQ10が課題と思うが、Q4の意味はよく解らない。もっとやさしくしてほしいのか、もっと高度に進んでほしいのか？Q10、宿題出した方がいいのか。全員が自分でやるとは思えないが、一人でもそれを求める学生がいれば嬉しいと思う。Q2、Q6、Q9が4以上なのが嬉しい。

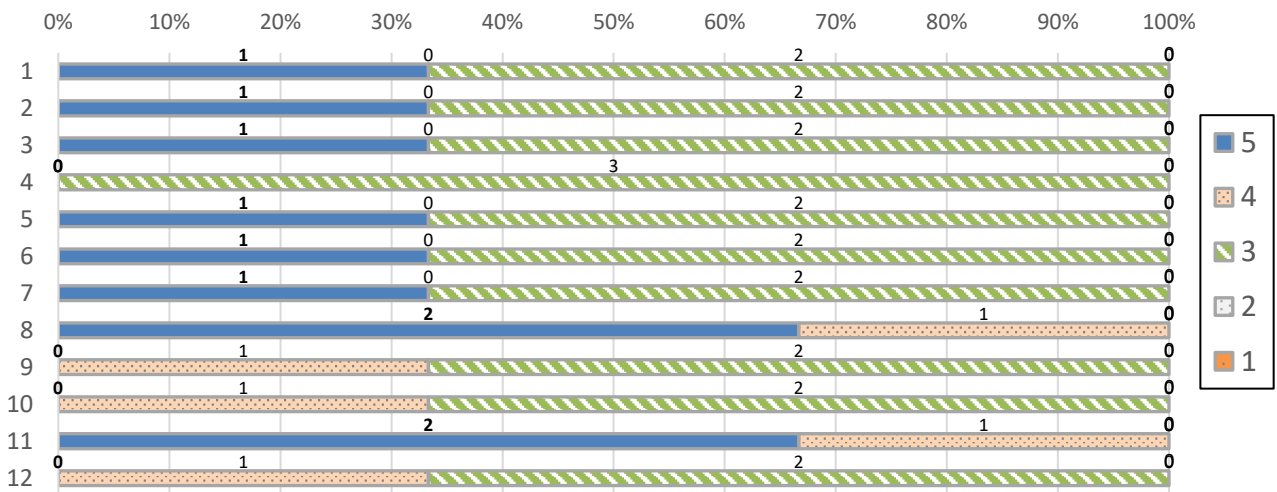
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15256
授業科目名	微分積分学 I 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



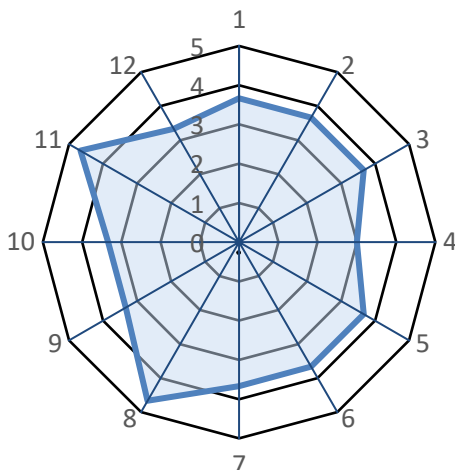
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

長年授業評価に取り組んできて今思うのは、授業の改善というのは、教員の小手先の技術改善や、教育サービスの改善(文科省はそこしか考えられないようだが)ではなく、学生に、学問することの意味、自己自身を理解することと学問との関係、幸運にも「大学生」であることの意味をどうやって考えさせることができるか、だと考えている。人が何かを本当に「解る」時には、その前に必ず「解らん？」と思う切ない時がある。本当に「解る」ためにはどうしても自ら問うことが必要だ。今の学生には、うまくやる方法ばかりを探して、目的もなく(自己に対する何の問いもなく)単位を取る方法だけを求める者が多くみられる。こうした学生が、自分を問い、自然を問い、社会を問い、自身を取りもどす。そんな契機になるような授業を目指して来た。その意味で、Q2、Q9が大変低い評価なのにいささかショックを受けている。回答者が3名ということだ。この授業で質問などを通じて学生との交流も随分うまく出来るようになって来たと思っただけに、大変残念だ。

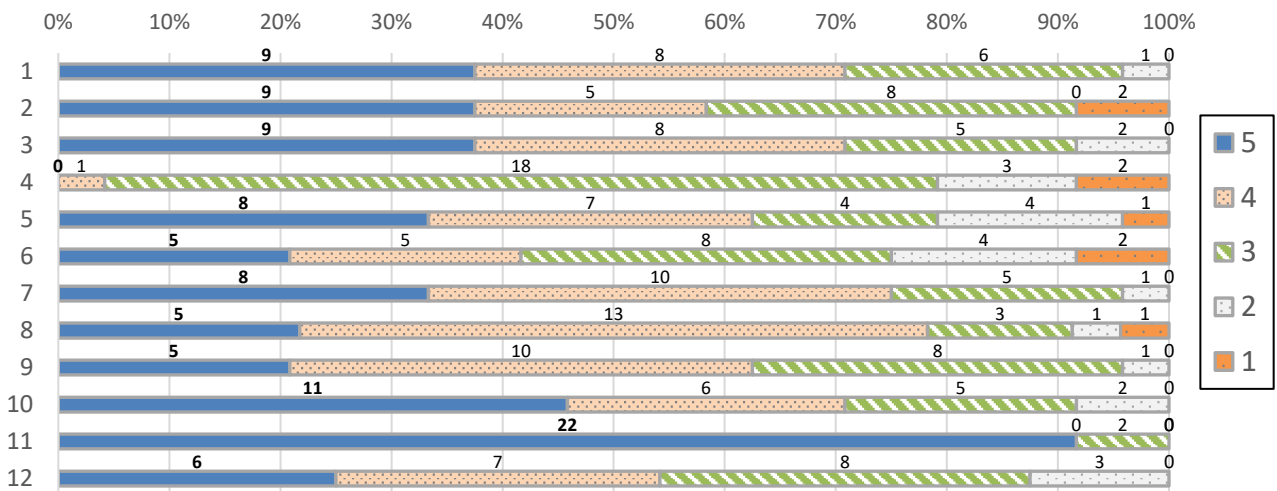
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15103
授業科目名	線形代数学 I 3組
担当者	林田 滋
所属	共通教育

調査実施日	2020年7月
回答者数	24
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



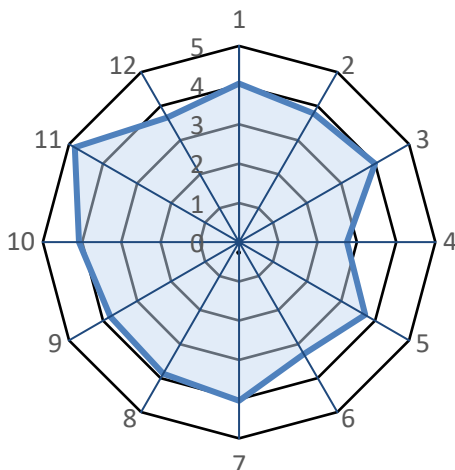
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全体的に見れば、評価が4に近く、高評価を得たと思う。内容も適切であったようだ。

教科書に使った本が難しい内容であったので、プリントを配布して丁寧に説明するように努めた。

また、毎回レポートを課して、添削した後に返却したが、中には全然手をつけていない学生や乱雑に書いているので考えの流れが追えない学生もいて、学習する意欲やレポートの書き方など、講義を受ける以前の問題であると感じた。

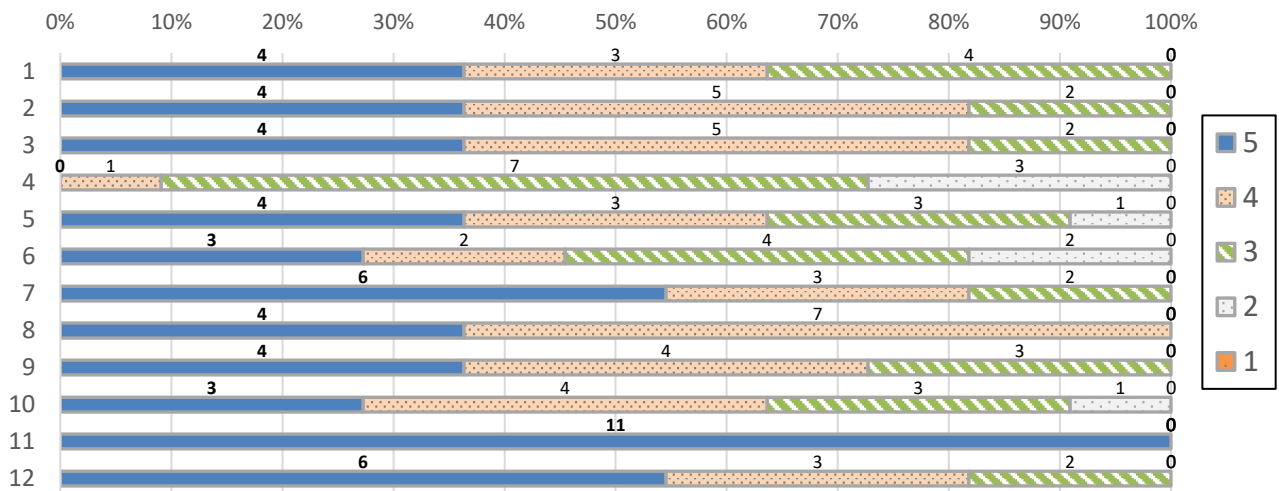
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15252
授業科目名	線形代数学Ⅱ 3組
担当者	林田 滋
所属	共通

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



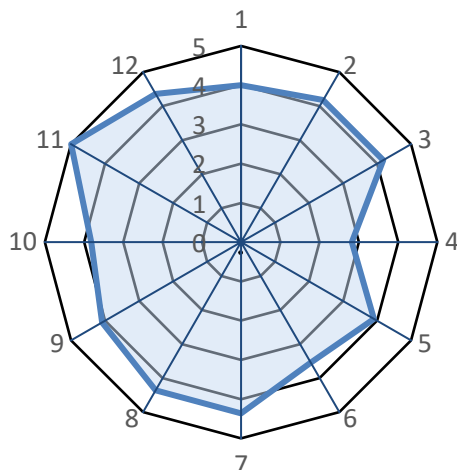
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

傾向的には前期と同じような結果となった。
 後期も前期と同じ教科書を使ったので、難しい内容であったが、教科書を補足するプリントを配布して丁寧に説明することを心掛けた。
 また、毎回レポートを課して、添削をした後に返却し、理解が深まるようにした。以上のような方法は今後も続けたい。

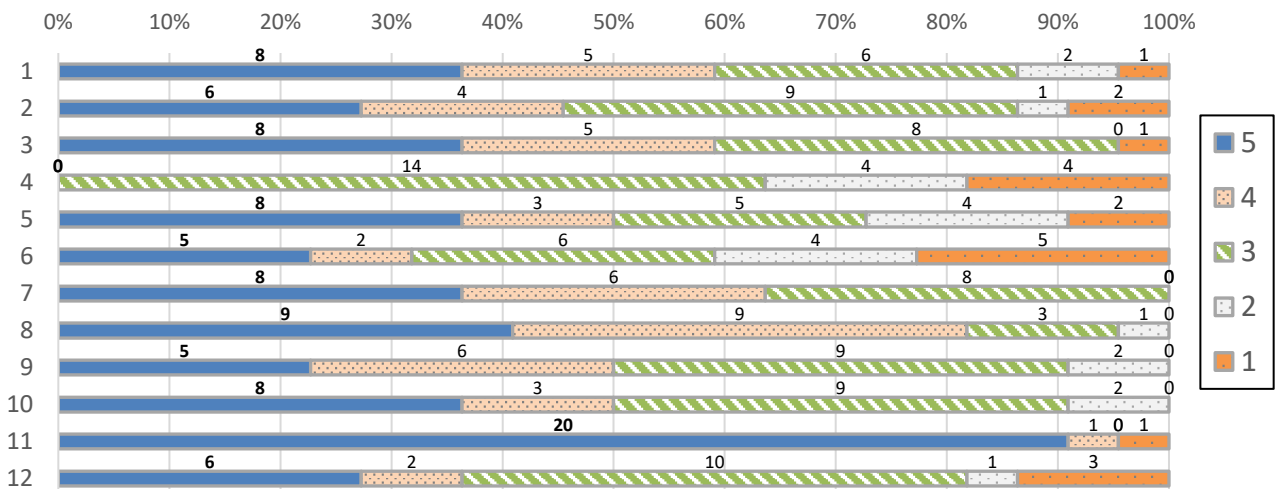
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15115
授業科目名	微分積分学 I 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	32

質問項目

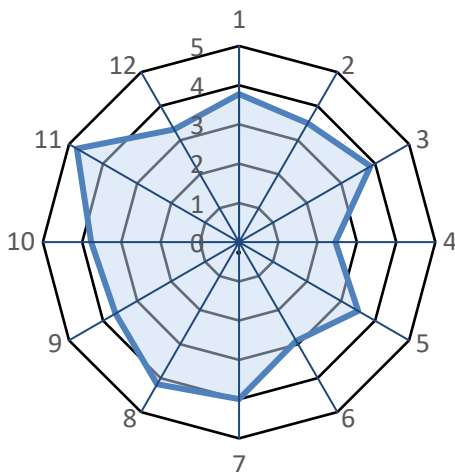
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<ul style="list-style-type: none"> ・説明がわかりにくい。 ・解答が欲しい。 といった感想が多いのは意外であったが、今後修正していきたい。

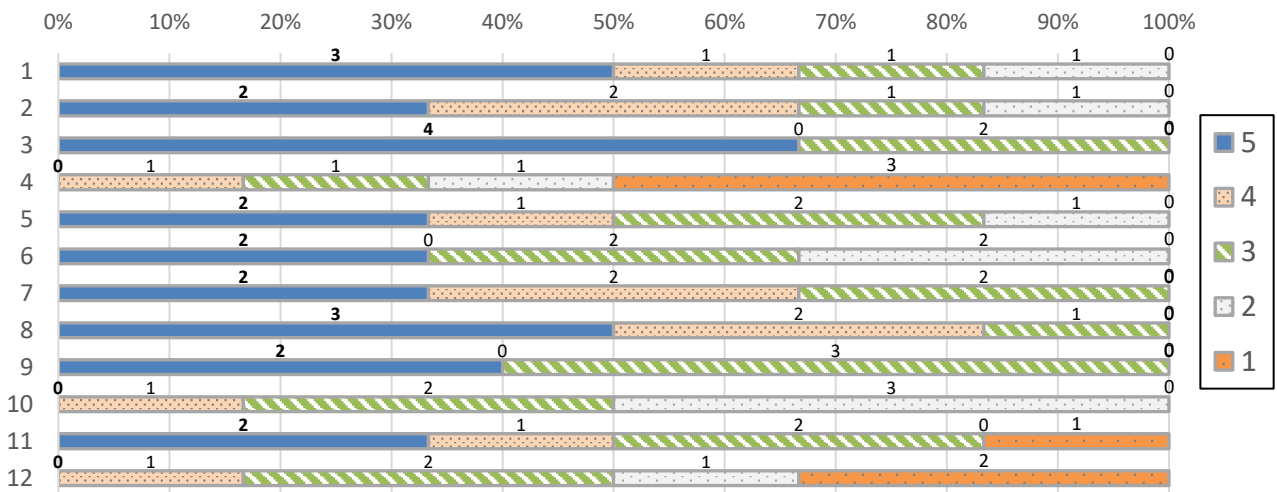
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23250
授業科目名	船体運動論
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



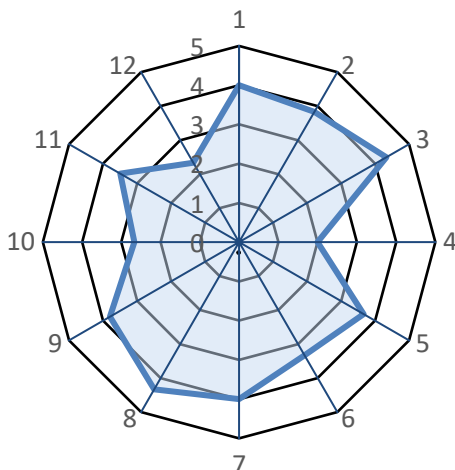
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
講義内容が難しいという感想が多いので、今後修正していきたい。

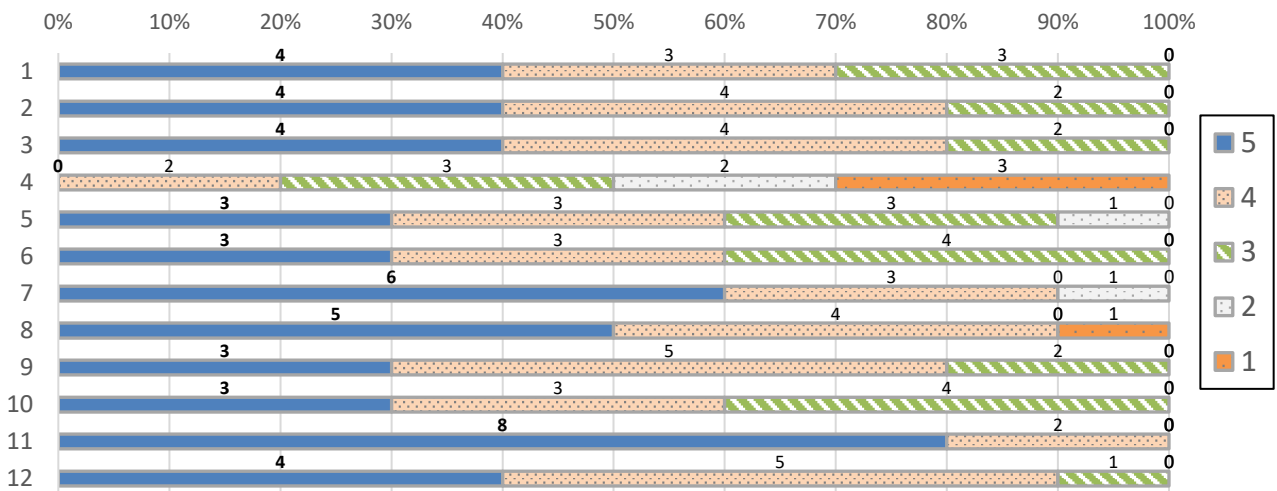
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15258
授業科目名	微分積分学Ⅱ 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	10
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



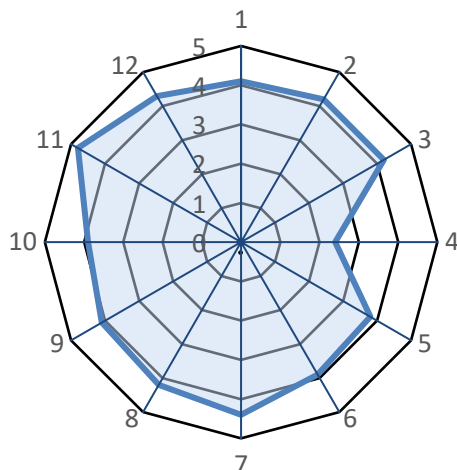
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
前期の微分積分学Ⅰ同様に内容が難しかったとの感想が多いので、今後修正していきたい。

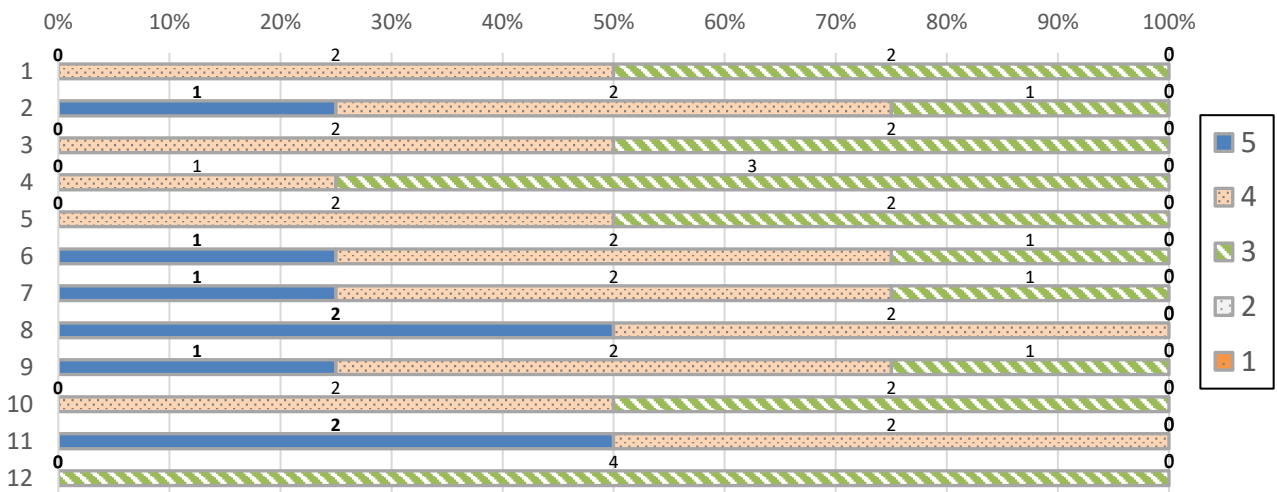
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22254
授業科目名	海洋開発工学 I
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	4
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



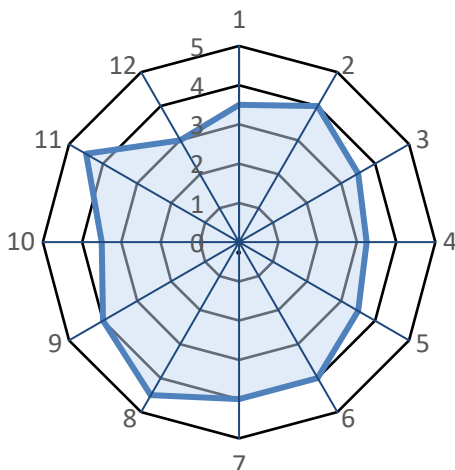
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

初めて担当した講義であったので、試行錯誤という面があったことは自分でも否めない。次年度に向けて、講義内容を充実させるべく準備していきたい。

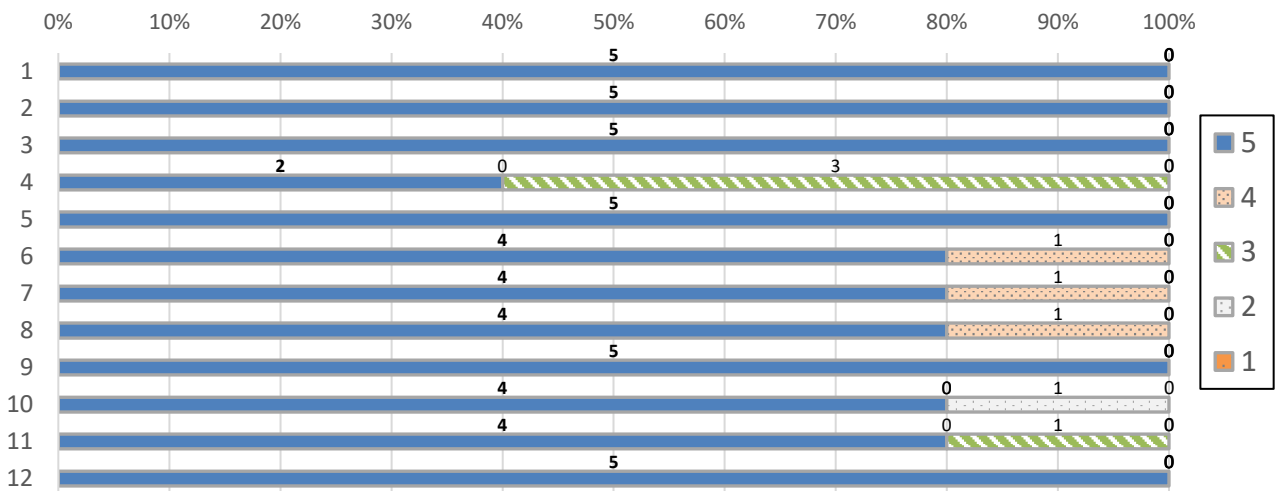
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21103
授業科目名	工学フォーラム(船)
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



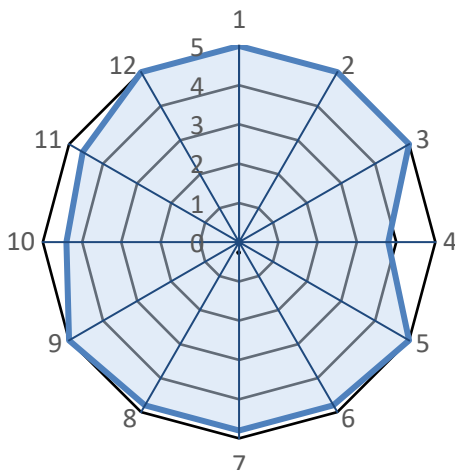
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

およそ半数の回答となっている。本講義は船舶コースのフォーラム講義であり、アンケートの結果から学修目標は達成できたと考える。

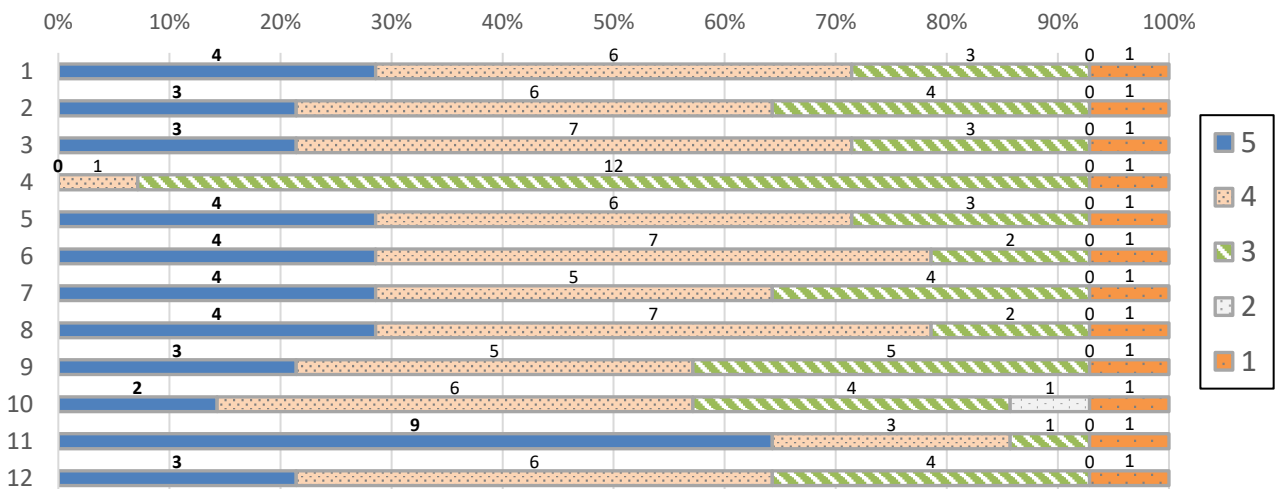
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22102
授業科目名	造船設計 I
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



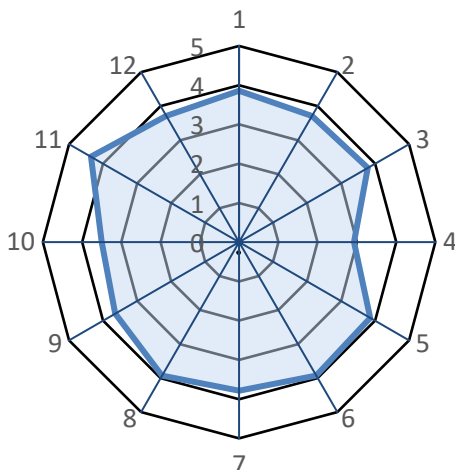
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

およそ半数の回答となっている。本講義は船舶コースの必修の製図の講義である。専門の製図としては、初めて学ぶ講義であり、なかなか苦勞している様子がアンケートからも伺える。学修目標は達成できたと考える。

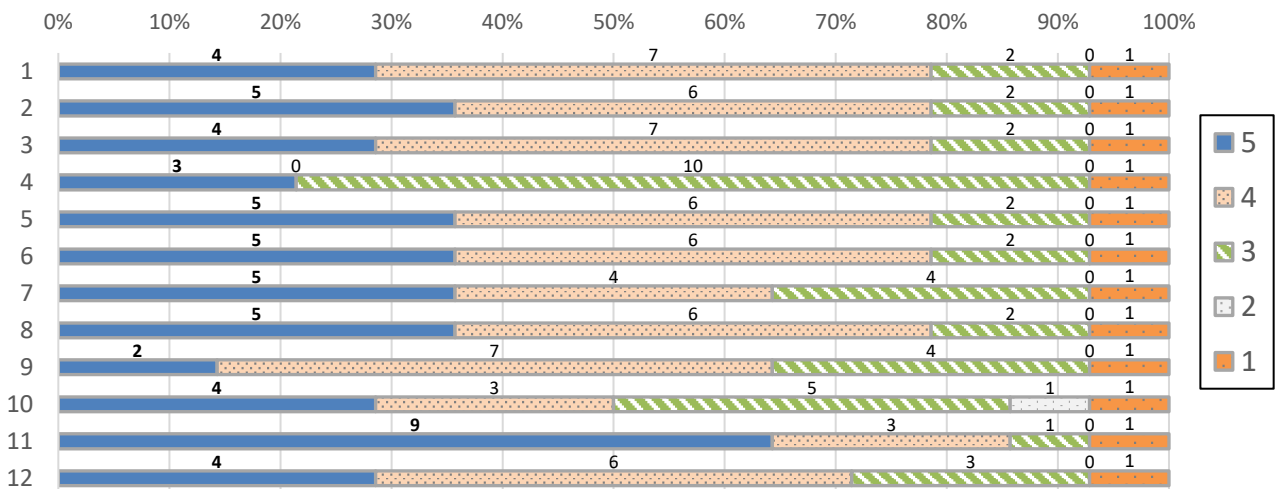
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22103
授業科目名	造船設計 I 演習
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



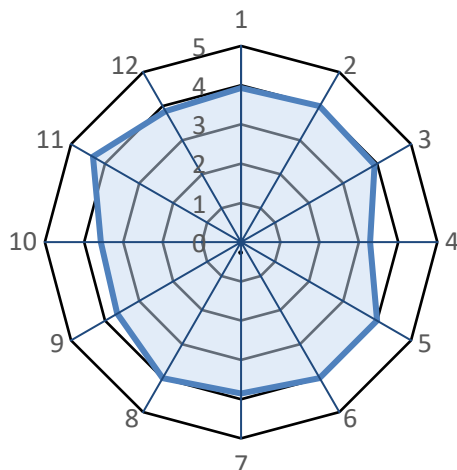
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

およそ半数の回答となっている。本講義は船舶コースの必修の製図の講義の演習パートである。専門の製図としては、初めて学ぶ講義であり、なかなか苦労している様子がアンケートからも伺える。学修目標は達成できたと考える。

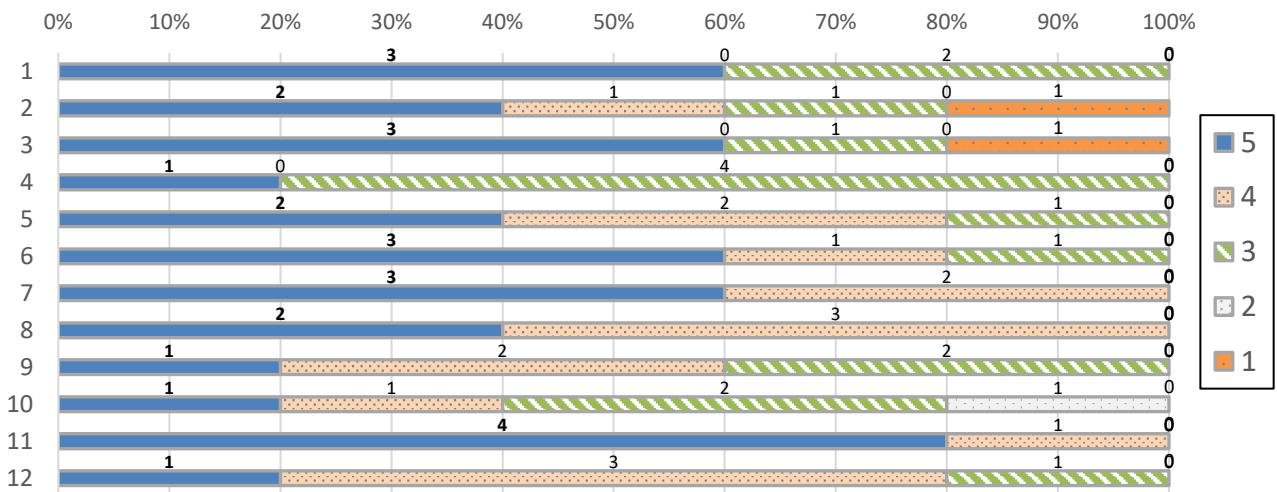
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23104
授業科目名	船舶CAD
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



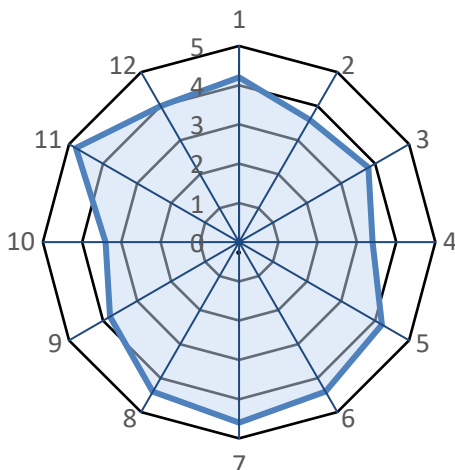
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少ないので判断が出来ない。パソコンを用いてCADの演習を行う講義であり、今年度コロナで休校中は対応が困難であった。

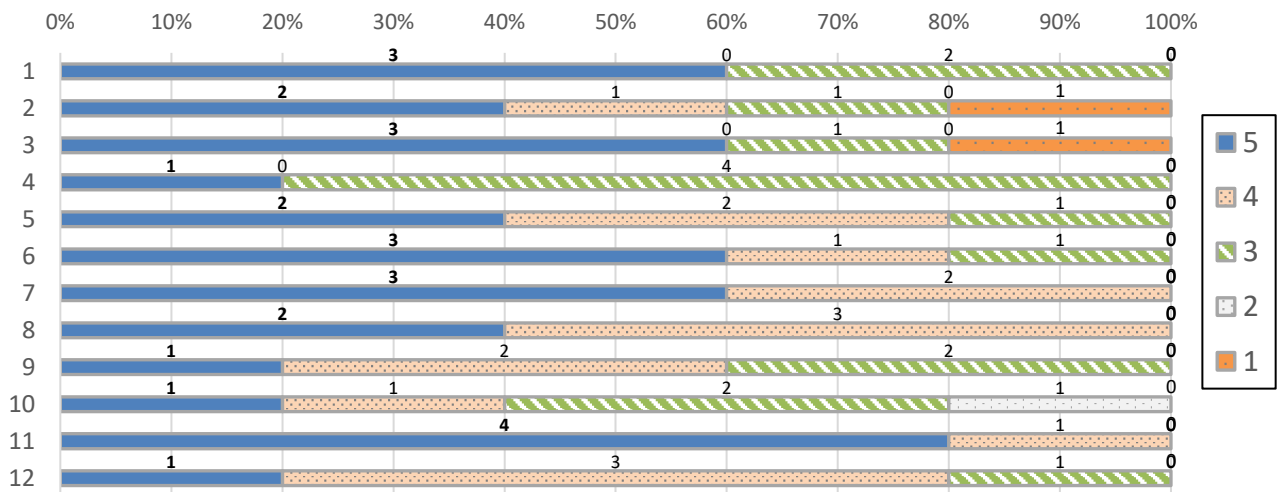
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	24102
授業科目名	現代造船技術論
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



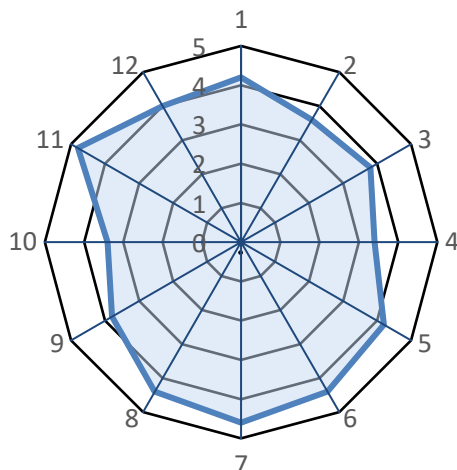
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少ないので判断が出来ない。4年生対象の講義であり、就職活度の時期とも重なるので例年、出席者が揃わない講義である。今年度は特にコロナの影響もあり講義の進め方が難しかった。

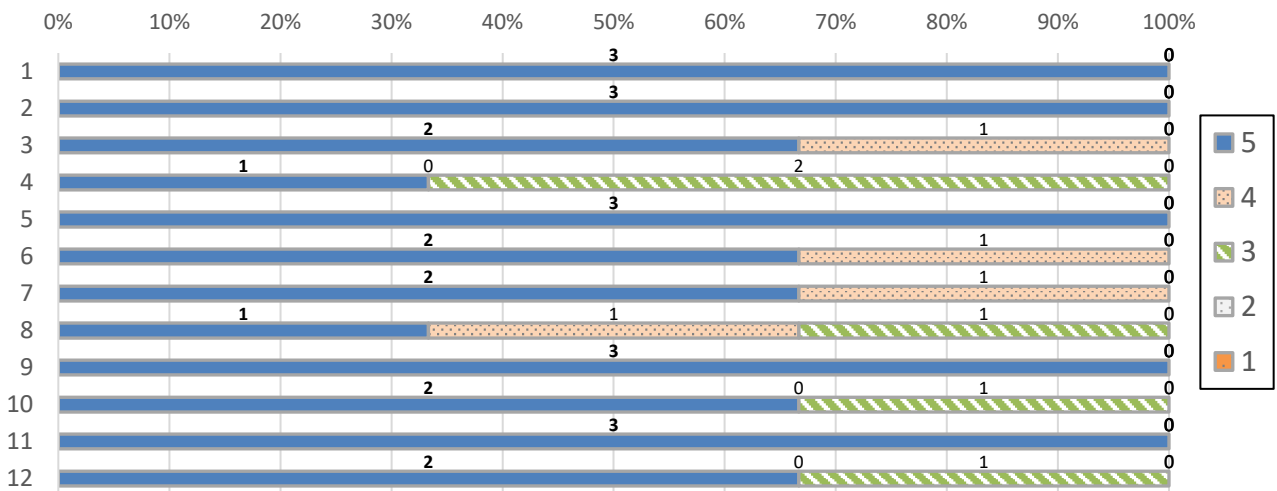
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21250
授業科目名	船体構造
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



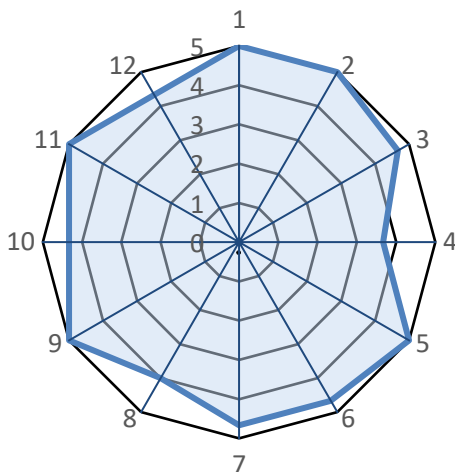
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年度は学生の回答数が少ないので、判断が出来ない。補講に関しては、おそらくコロナで休学になった時期の対応に対する回答だと考えられる。コロナ対応の補講は、各教員の評価項目としては適切でないとする。

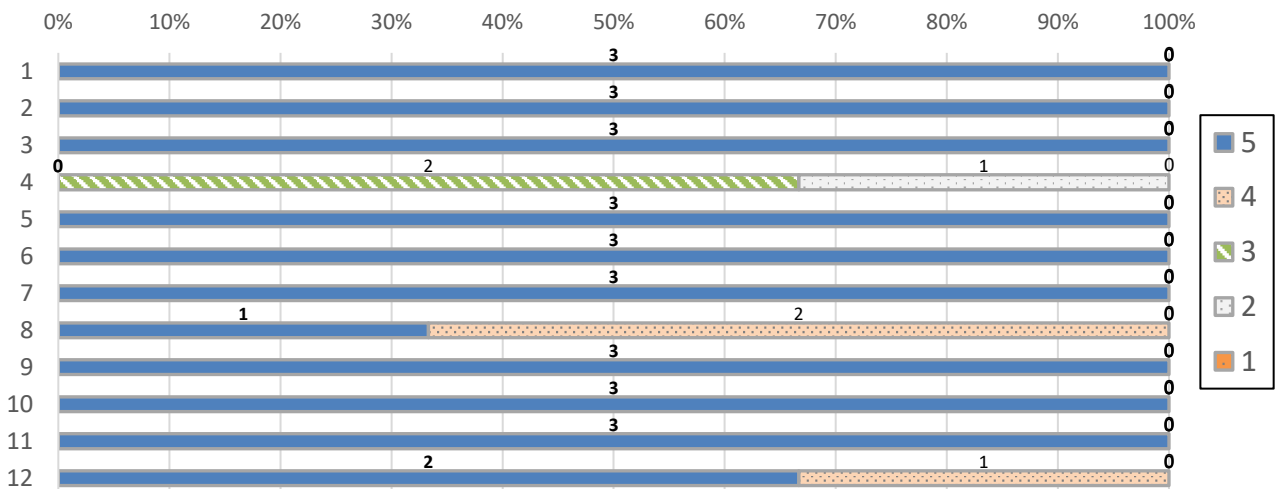
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21252
授業科目名	CAD基礎
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



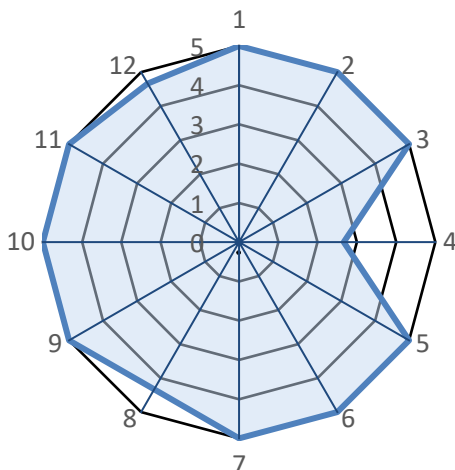
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年度は学生の回答数が少ないので、判断が出来ない。補講に関しては、おそらくコロナで休学になった時期の対応に対する回答だと考えられる。コロナ対応の補講は、各教員の評価項目としては適切でないとする。

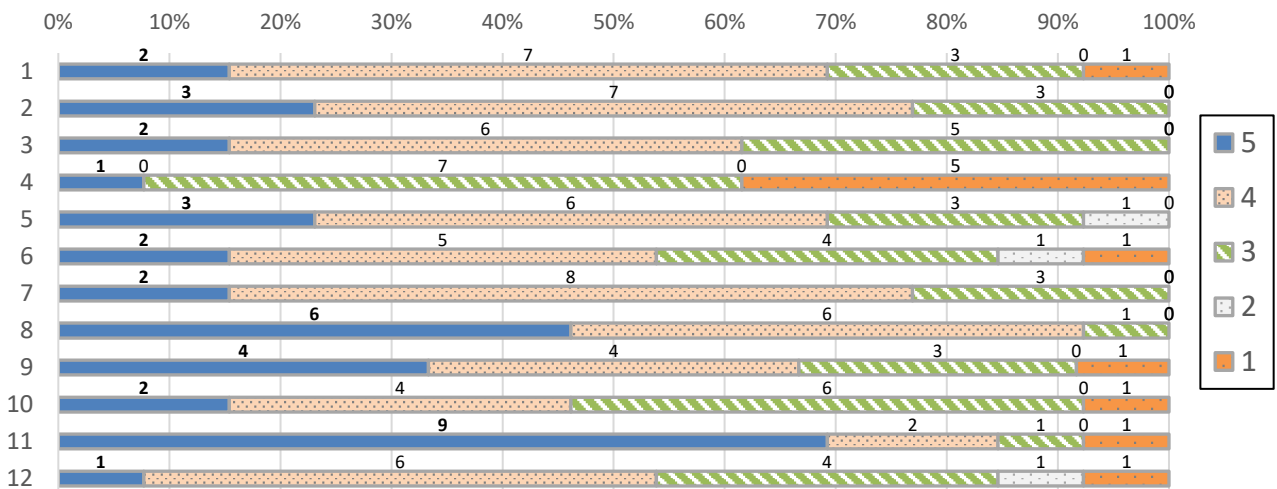
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22105
授業科目名	流体力学 I
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	13
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



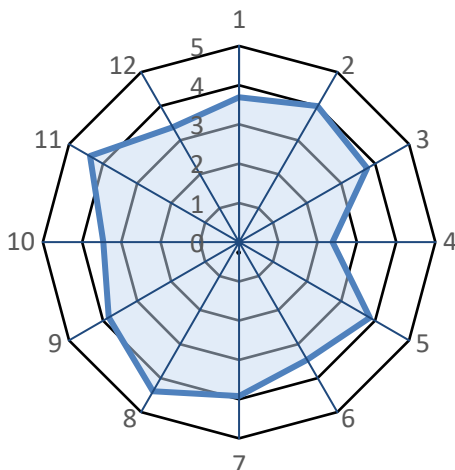
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

多くの評価項目において、「5」から「1」まで評価が割れている。平均的には、おおむね「4」の評価となっているが、「項目4」の難易度は、「2、4」と、やや難の評価となっている。昨年度から教材をワークシート方式に改めて理解度の改善を目指していて、一部の学生には効果が出ているように思うが、まだまだ十分に活用されている状況に至っていない。今後は、講義の中での小テストも活用して繰り返し学習させることで学生の理解度が深まるよう、地道な取り組みを継続して実施する予定としている。

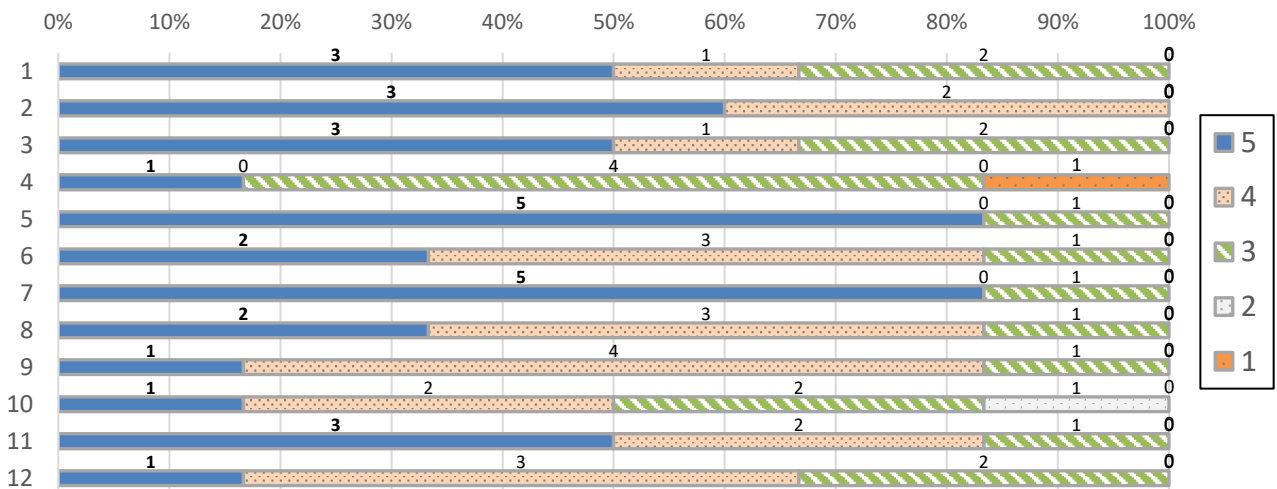
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23101
授業科目名	船体抵抗推進論
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



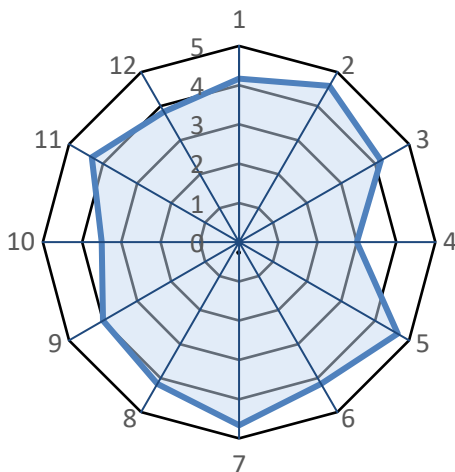
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業計画に関するQ1,2,3および手段や説明方法に関するQ4,5,6,7,8,9において特に問題は指摘されていない。しかし、授業内容Q4は、平均的には適切な「3」の評価となっているが、評価が分かれていて、平易すぎの「5」、難の「1」の意見もあった。本講義で初めて聞く「船体抵抗や推進効率の関する造船特有の考え方」への理解度の違いが評価のバラツキにつながっていると思われる。理解度が足りない学生に対するケアをどう対応すべきか、今後、考えていきたい。

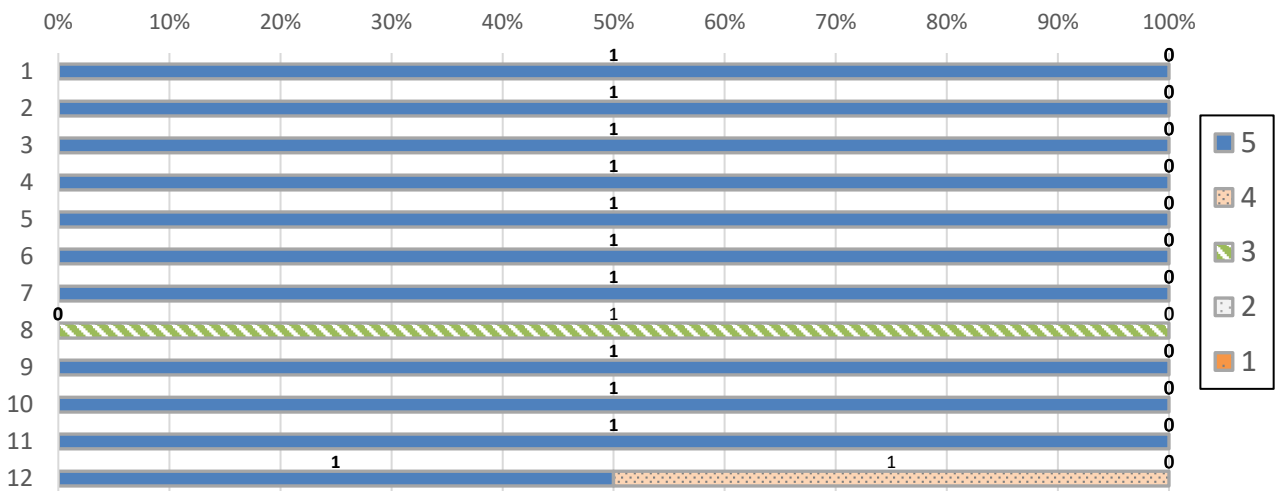
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21251
授業科目名	プロジェクトI
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



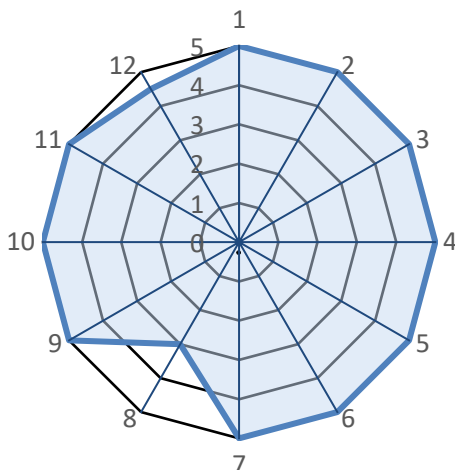
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本講義は、受講者がテーマを見つけ、調査研究またはものづくりを行う問題解決型学習 (Project Based Learning) である。このため、その評価を実施するにあたり、通常の講義を想定したアンケート項目にはなじまなかったためか、回答数が1件のみと少ない。したがって、評価結果はおおむね良好だが、実態をどれだけ表しているかの判断は難しい。今後も、講義のなかでの学生とコミュニケーション十分とり、講義の方向性を確認しながら、学習効果の確保を図っていきたい。

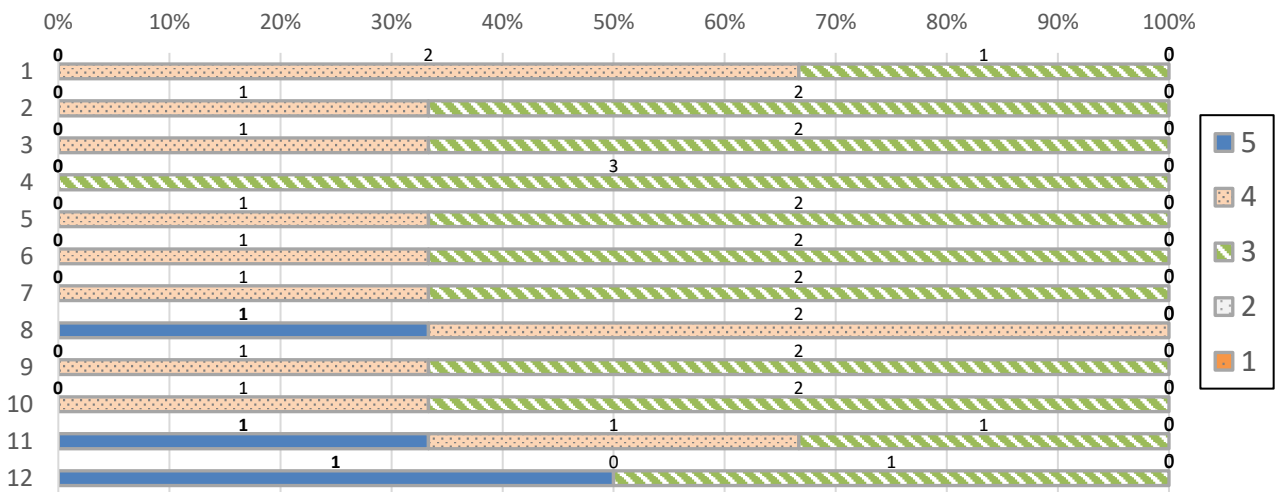
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22251
授業科目名	プロジェクトⅡ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



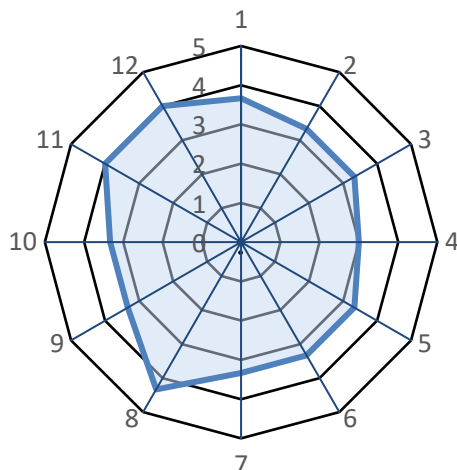
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本講義は、受講者がテーマを見つけ、調査研究またはものづくりを行う問題解決型学習 (Project Based Learning) である。このため、その評価を実施するにあたり、通常の講義を想定したアンケート項目には、あまりなじまないと思われる。そのためか、回答数が少なく、また得られた回答においても平均的な3と評価するものが比較的多かった。すなわち、評価結果は「普通」ということになっているが、実態をどれだけ表しているかの判断は難しい。今後も、講義のなかでの学生とコミュニケーション十分とり、講義の方向性を確認しながら、学習効果の確保を図っていきたい。

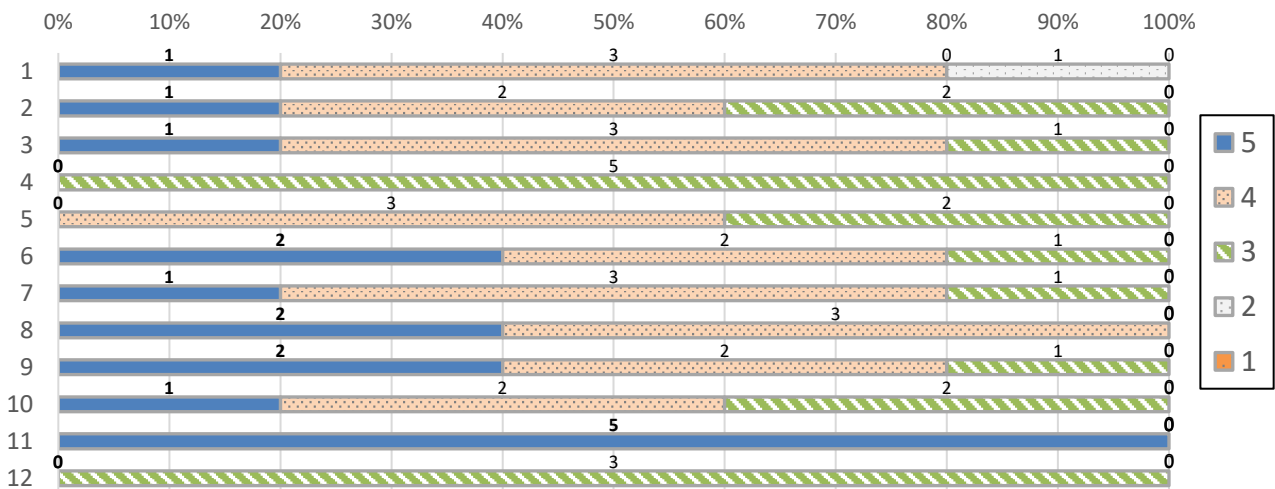
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22252
授業科目名	船舶工学基礎実験
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	24

質問項目

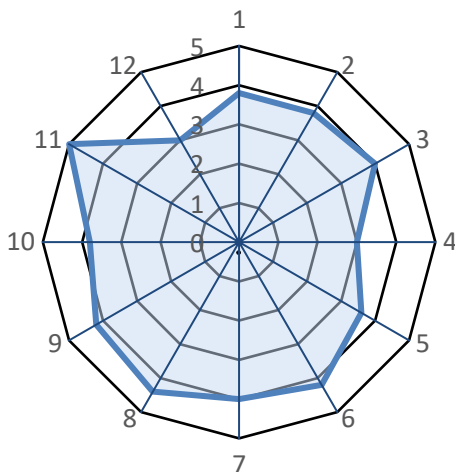
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 本講義は、これまでに講義で学んだ理論を、学生が自ら実験を実施することで検証し、加えて実験結果に関するレポートの作成技術を修得するものである。評価結果は、おおむね「4」の良となっているが、「項目4」の難易度と「項目12」の満足度が「3」の普通となっている。レポート提出に悪戦苦闘する学生が多かったため、このような評価につながったのかもしれない。多くの学生は、技術レポートの作成が初めてであり、苦労が多かったと思われる。このため、ある程度、このような評価になるのは致し方ないと思われる。次年度は、この評価結果を踏まえ、事前のレポート作成の説明を、もう少し丁寧にするなど、工夫する必要がある。

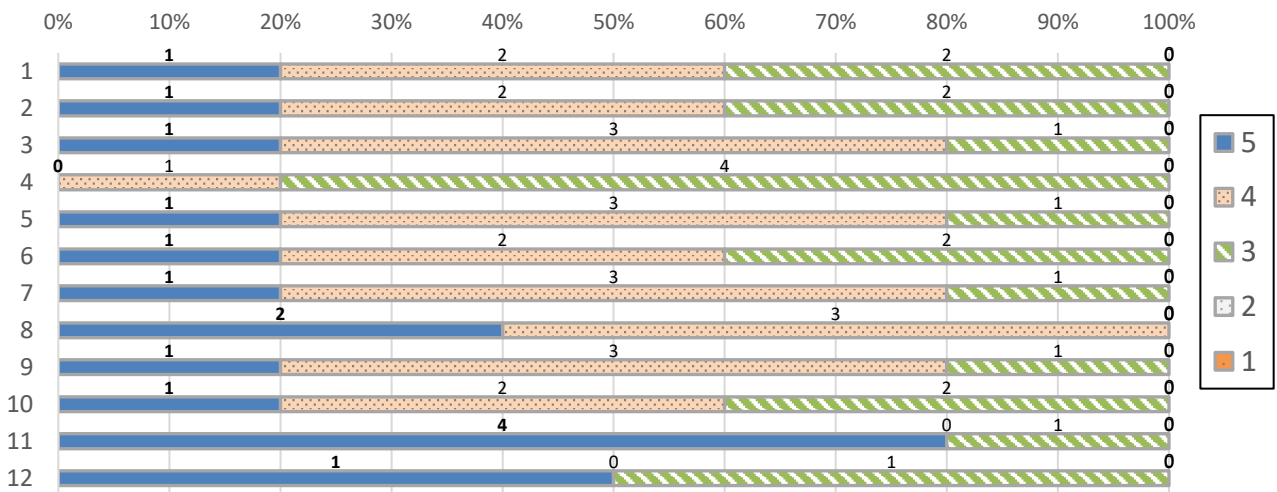
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22255
授業科目名	流体力学Ⅱ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



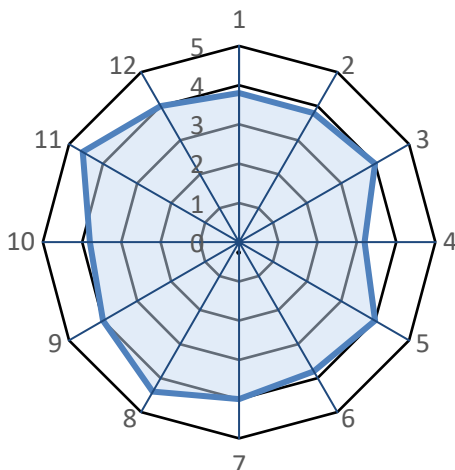
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

前期の流体力学Ⅰでは、多くの評価項目において、5から1まで評価が割れていたが、この流体力学Ⅱでは、回答数が少なかったためかもしれないが、いずれの項目も3以上の評価となった。また、その平均値も、流体力学Ⅰより、やや改善が見られる。

講義の中で、小テストも活用しながら反復して指導する方法に重点を置いたので、評価にやや改善が見られと考えている。今後も、学生の理解度が深まるよう、地道な取り組みを継続して実施する。

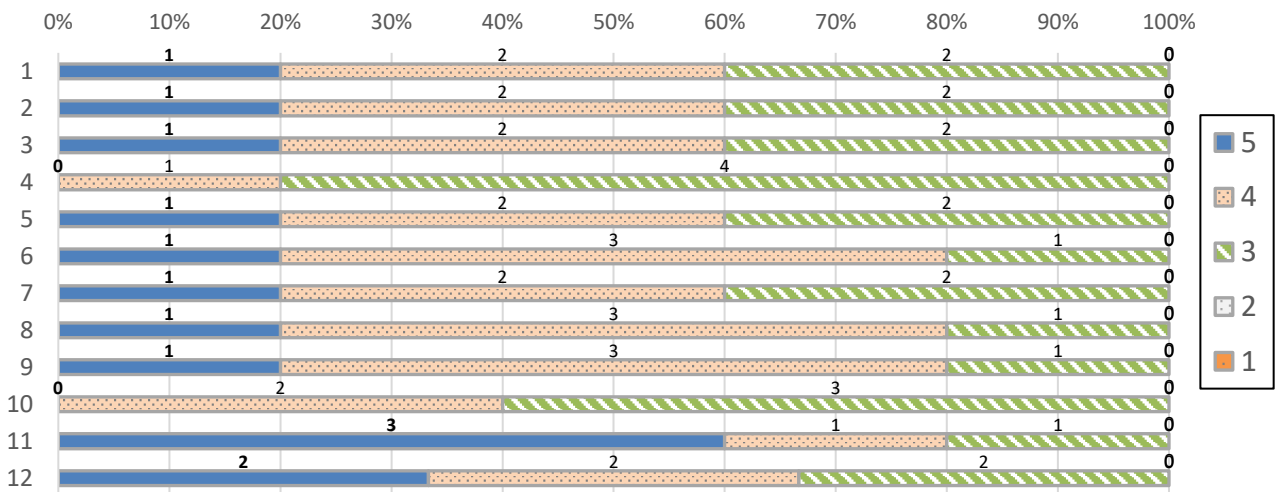
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22257
授業科目名	造船設計Ⅱ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	29

質問項目

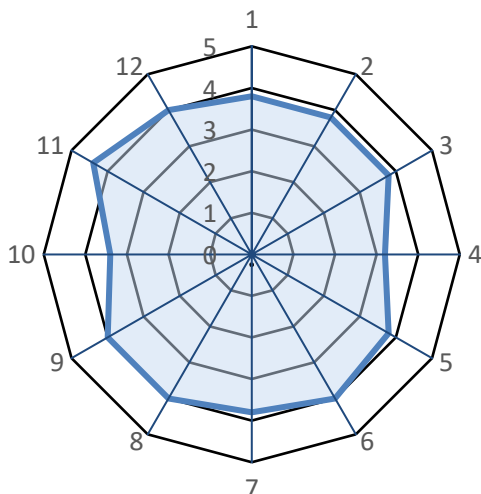
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本講義では、船の外形を表す線図(Lines)の作成方法を学び、「同 演習」にて、実際の作図演習を実施することで、船舶設計の実践力を身につける。回答数が少ないが、いずれの項目も「3」以上の評価となっており、その平均値も、おおむね「良いの4」となっている。ただし、項目4の評価が「3. 2」と、やや低くなっている。実際の作図作業で、期限ギリギリとなった学生が多かったが、それが、このような評価につながったものと思われる。作図の途中段階での達成度管理を考えるなどし、作業の平準化を図る工夫が必要である。

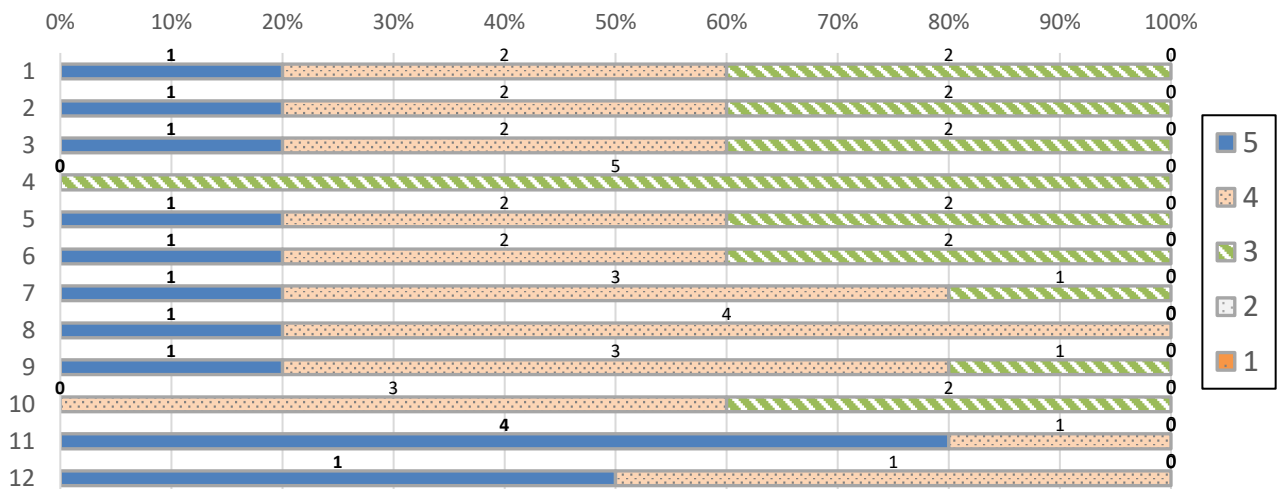
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22258
授業科目名	造船設計Ⅱ 演習
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



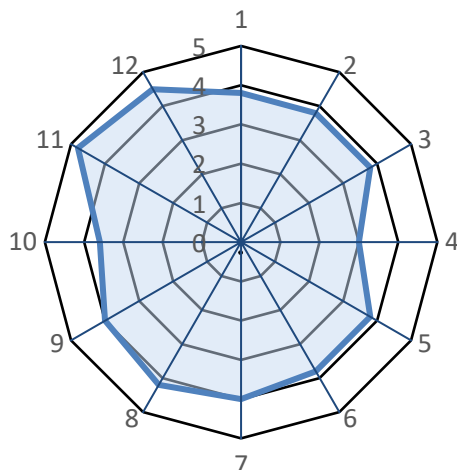
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本講義は、「造船設計Ⅱ」で学んだ船の外形を表す線図(Lines)の作成方法を用い、実際の作図演習を実施することで、船舶設計の実践力を身につける。「造船設計Ⅱ」と同様、回答数が少ないが、いずれの項目も「3」以上の評価となっており、その平均値も、おおむね「良いの4」となっている。ただし、これも「造船設計Ⅱ」と同様、項目4の評価が「3. 2」と、やや低くなっている。実際の作図作業で、期限ギリギリとなった学生が多かったが、それが、このような評価につながったものと思われる。作図の途中段階での達成度管理を考えるなどし、作業の平準化を図る工夫が必要である。

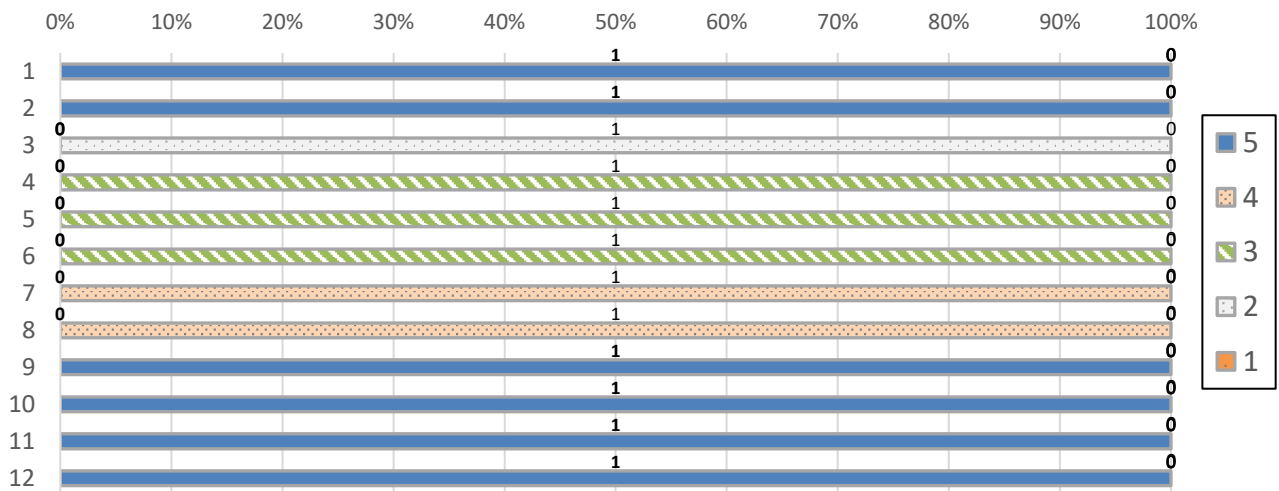
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	24251
授業科目名	プロジェクトⅣ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	7

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



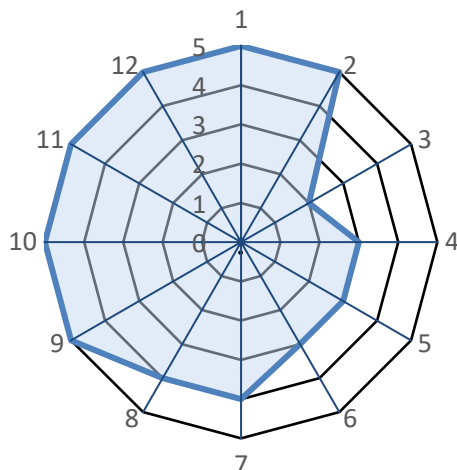
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本講義は、受講者がテーマを見つけ、調査研究またはものづくりを行う問題解決型学習 (Project Based Learning) である。このため、その評価を実施するにあたり、通常の講義を想定したアンケート項目にはなじまなかったためか、回答数が1件のみと少ない。したがって、評価結果はおおむね良好だが、実態をどれだけ表しているかの判断は難しい。今後も、講義のなかでの学生とコミュニケーション十分とり、講義の方向性を確認しながら、学習効果の確保を図っていきたい。

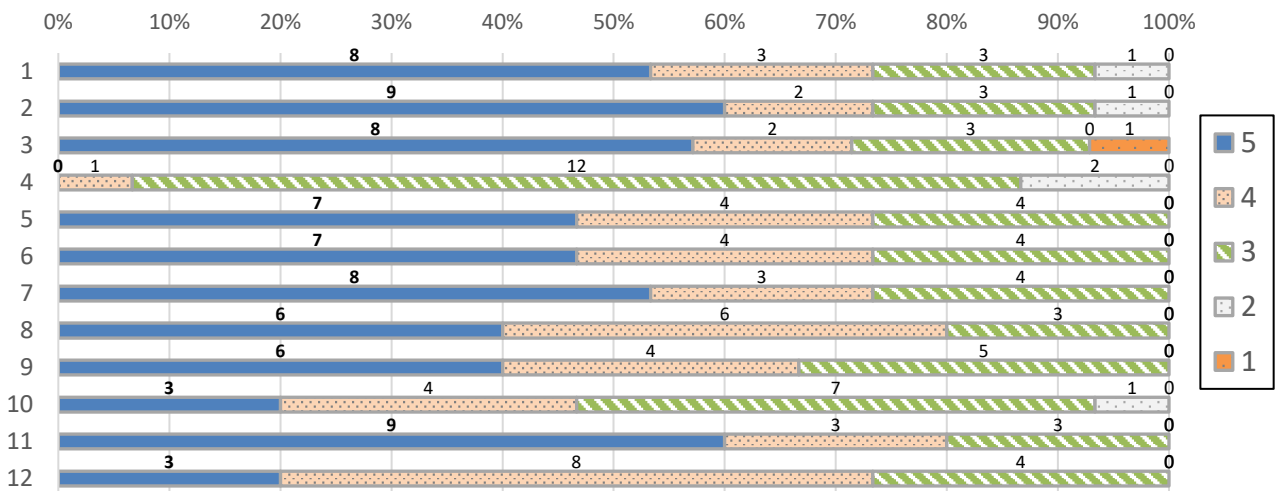
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22104
授業科目名	浮体静力学
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	15
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



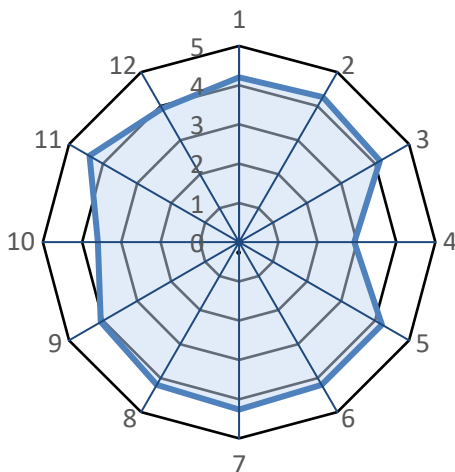
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・この「浮体静力学」は、受講者29名中、ほぼ半数の15名からの回答ですが、とても良い評価を頂き、安心いたしました。
 ・次年度以降も、この調子で、講義を展開していきたい。

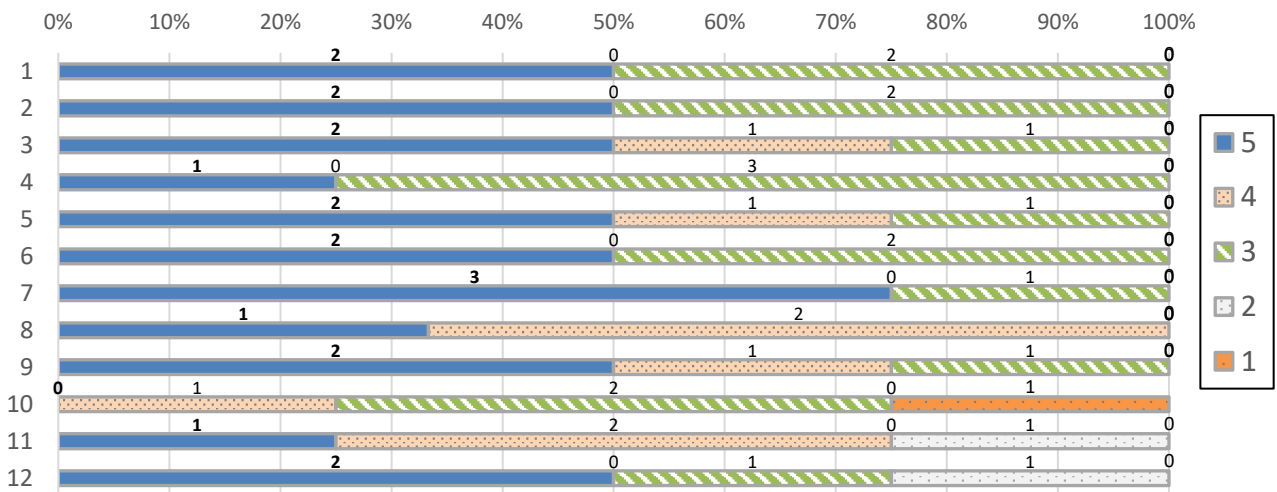
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23105
授業科目名	造船設計Ⅲ
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	4
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



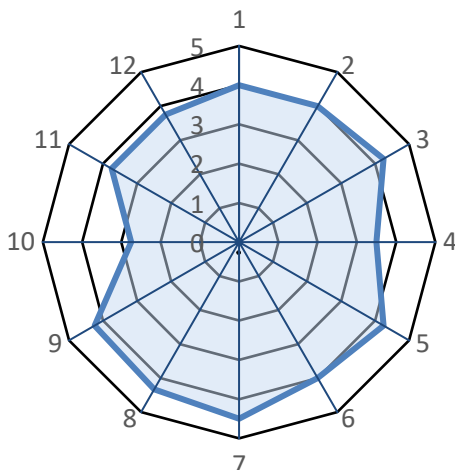
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・この「造船設計Ⅲ」は、受講者18名中、僅か4名からの回答ですが、概ね良い評価を頂き、安心いたしました。
 ・次年度以降も、この調子で、講義を展開していきたい。

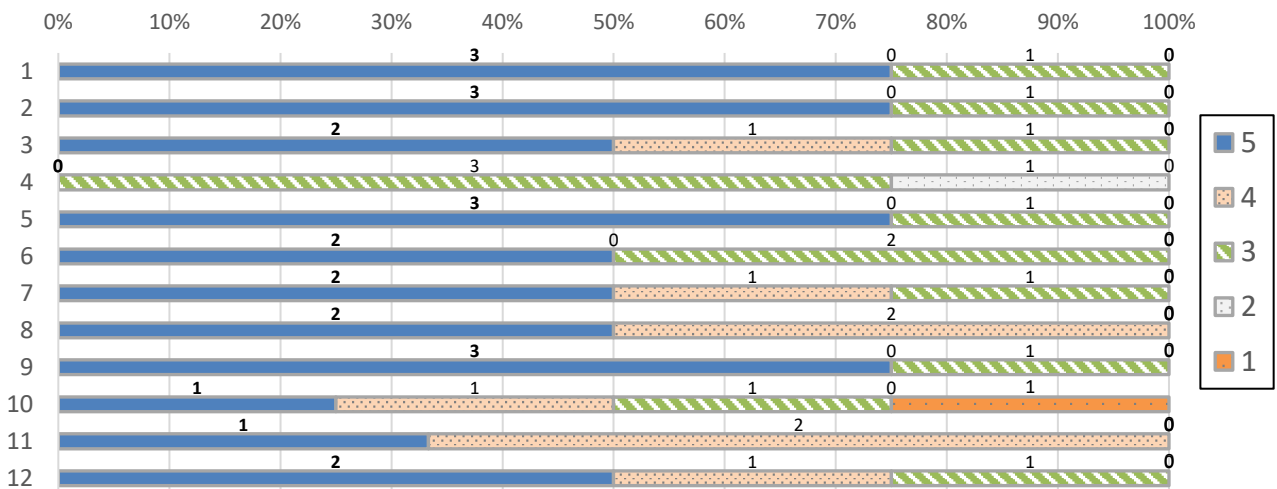
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23106
授業科目名	造船設計Ⅲ演習
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	4
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



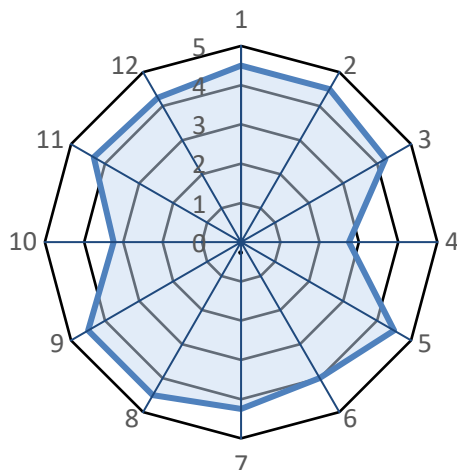
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・この「造船設計Ⅲ演習」は、受講者18名中、僅か4名からの回答ですが、概ね良い評価を頂き、安心いたしました。

・次年度以降も、この調子で、講義を展開していきたい。

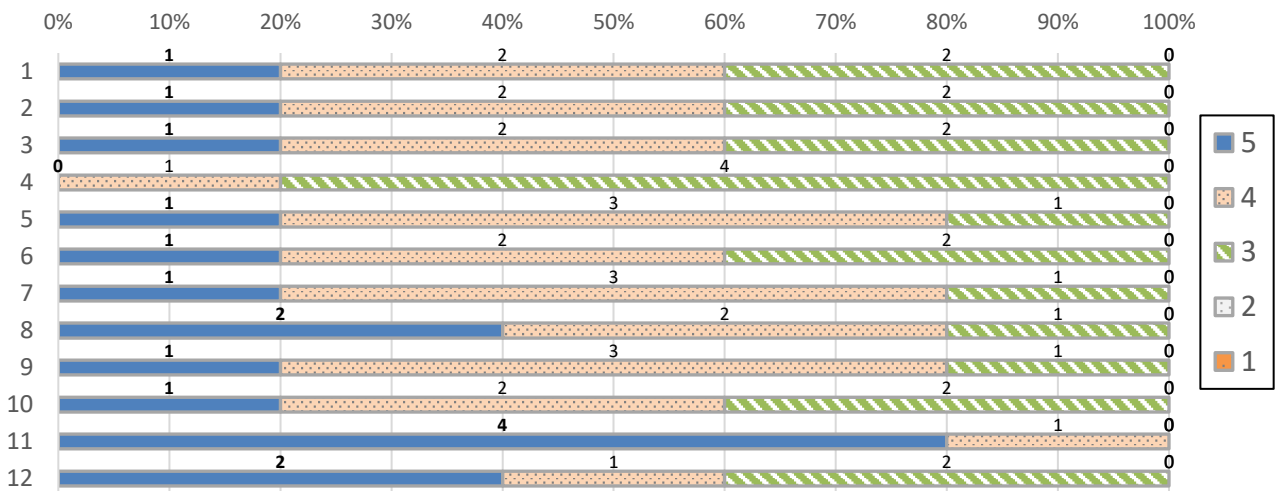
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22256
授業科目名	船体復原論
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



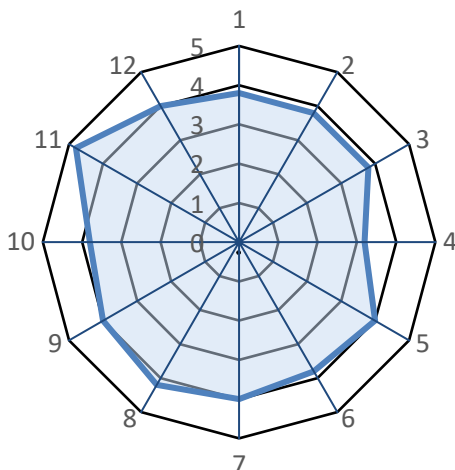
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・この「船体復原論」は、受講者24名中、僅か5名からの回答ですが、とても良い評価を頂き、安心いたしました。
 ・次年度以降も、この調子で、講義を展開していきたい。

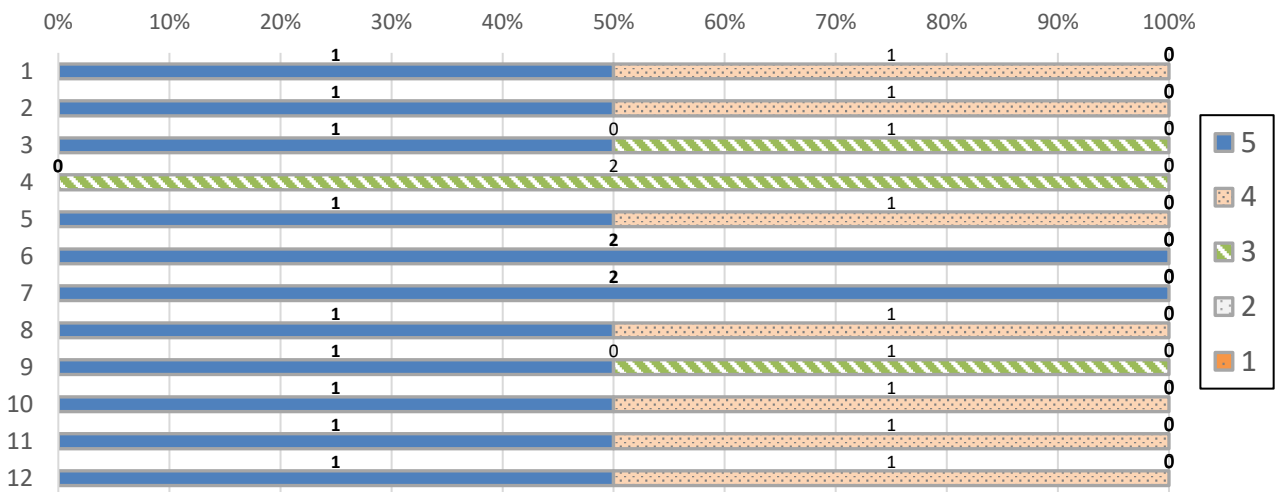
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23252
授業科目名	数値計算法
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	27

質問項目

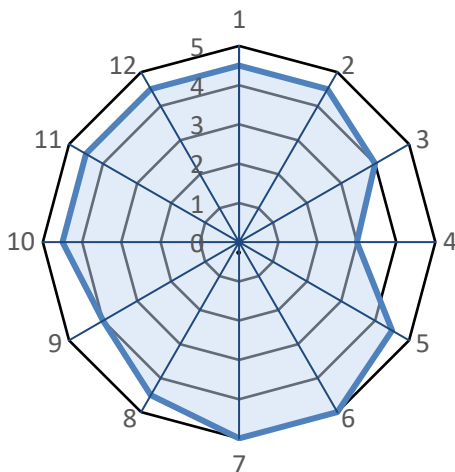
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・この「数値計算法」は、受講者27名中、僅か2名からの回答ですが、概ね良い評価を頂き、安心いたしました。
 ・次年度以降も、この調子で、講義を展開していきたい。

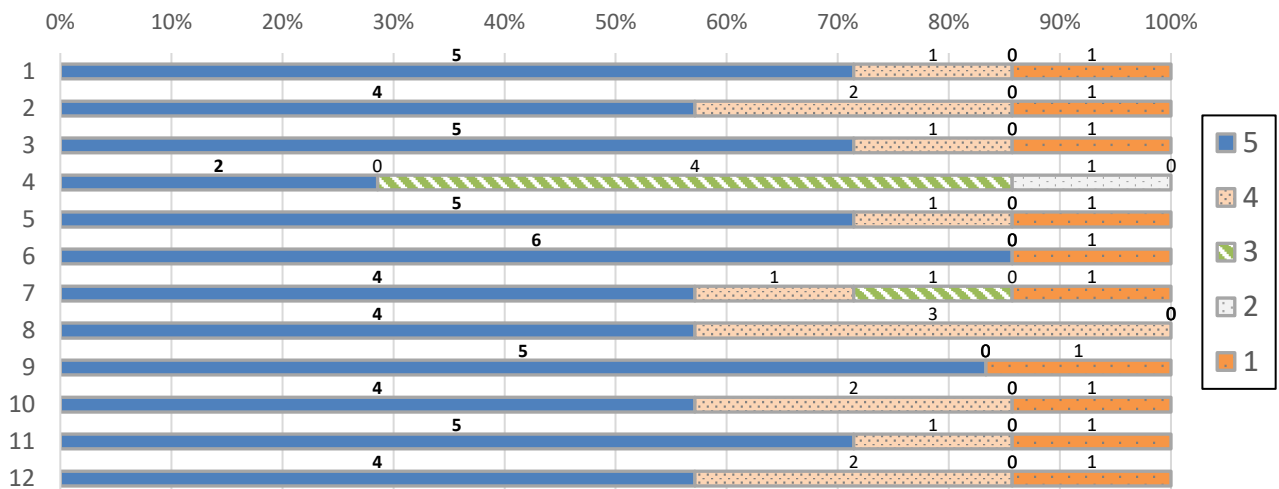
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21102
授業科目名	造船幾何
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



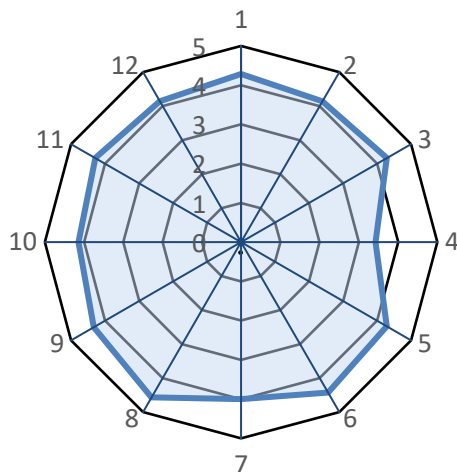
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

左のレーダーチャートより、項目4以外は平均点数が4点以上あり、項目4も講義の難易度が適切な3点に近く、適切な講義が行えた。学生からのコメントも「授業内で自分の造船所での体験談なども話してもらえて分かりやすかった」、「造船技術者を目指して入った大学なので夢に一步近づいた気がしてよかった」と好評な意見を頂いた。来年度は、担当教員が替わるので改善項目は無い。

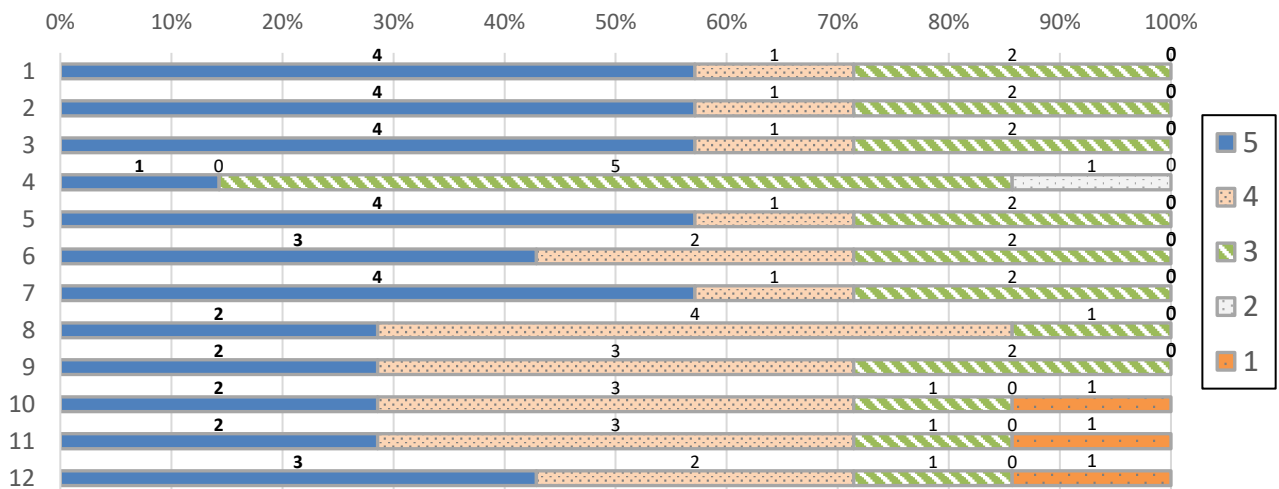
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23103
授業科目名	船体強度論 I
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



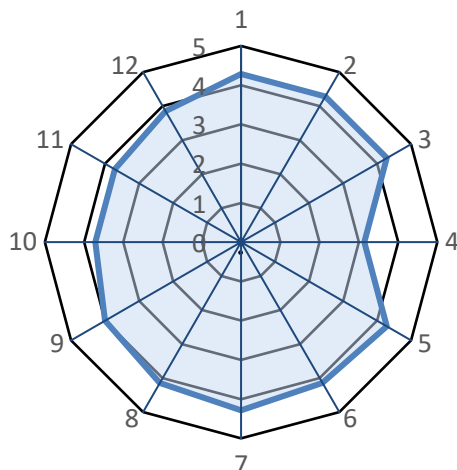
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

左のレーダーチャートより、項目4、10、11、12以外は平均点数が4点以上あり、項目4も講義の難易度が適切な3点に近く、ほぼ適切な講義が行えた。項目10から12までは学生の学修意欲に係る部分であり、来年度は講義への積極的な参加をより促すなどこの点について改善したい。

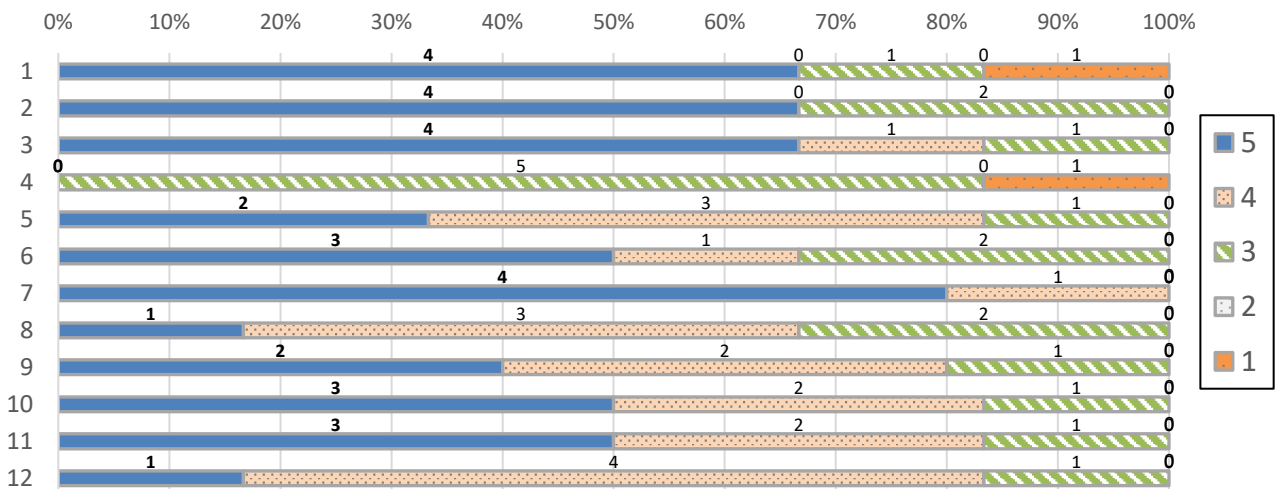
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23102
授業科目名	構造力学
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



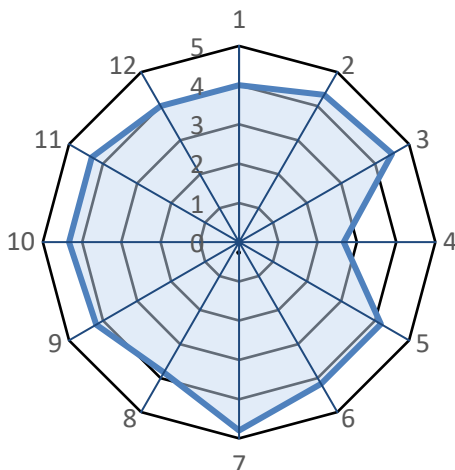
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

左のレーダーチャートより、項目4、8以外は平均点数が4点以上あり、項目4も講義の難易度が適切な3点に近く、適切な講義が行えた。今年度、急な教員変更で十分な準備ができなかったが、予想以上の良い評価を頂いたと感じる。項目8の点数については、恐らく新型コロナウイルス感染拡大による大学閉鎖の影響と理解しており、来年度は改善できると考えている。

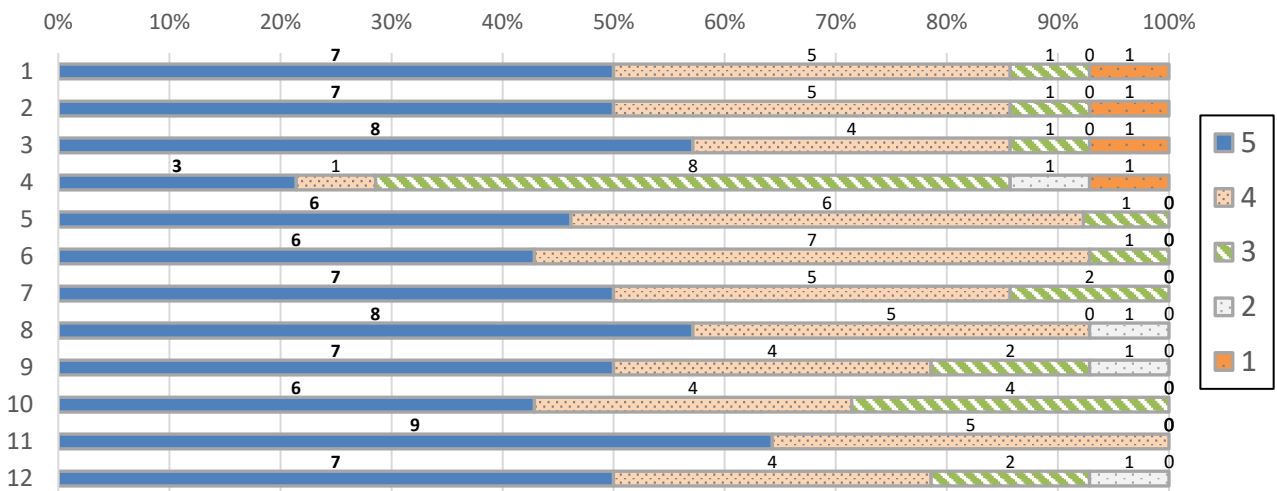
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22106
授業科目名	操船学同演習
担当者	脇山 祐介
所属	船舶工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	14
対象者数	24

質問項目

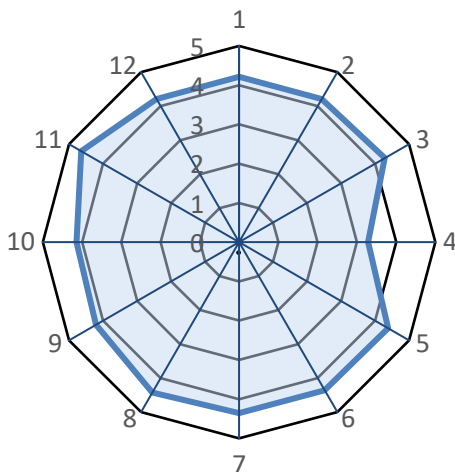
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 概ね満足している。今後ともシーマンシップ啓蒙に重点をおいて講義していきたい。Web上での回答率はやはり低くなる。講義後の回答を求めるのが一番よい方法である。

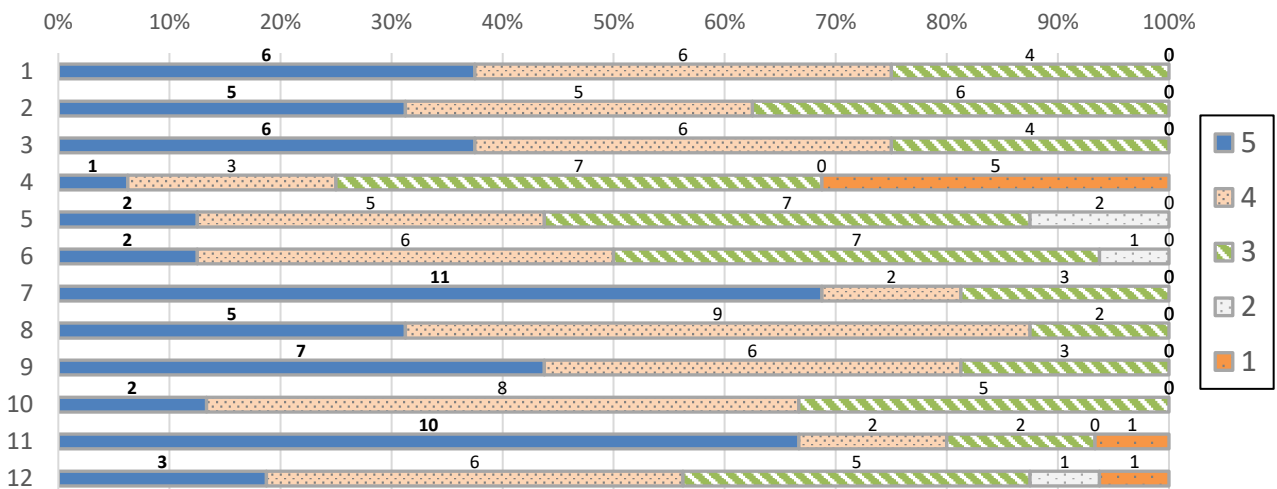
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32104
授業科目名	機械力学 I
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	16
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



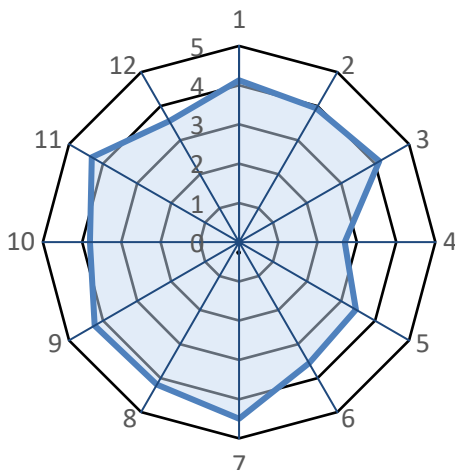
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

コロナということで、授業が途中で終了するかもということもあり、毎回小テストを実施した。板書している箇所を見れば解けるはずだが、一部学生は、数値が変わると混乱しているようである。また、過年生では予習してこない学生もあり、単位取得できないのは致し方ない。質問の機会も設けているが、その場ではなかなか質問しない。

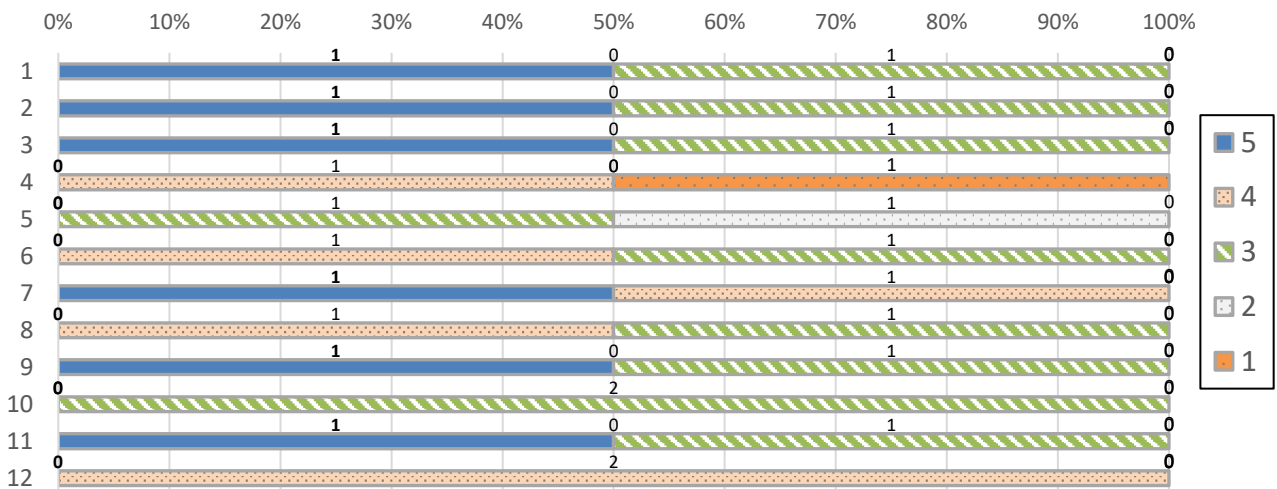
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32108
授業科目名	機構学
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



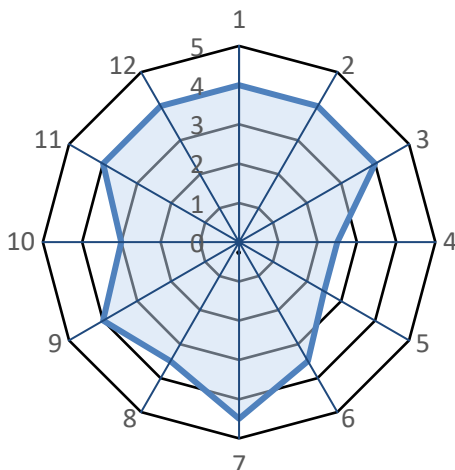
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

持ち込みの試験であるが、出来が悪く、機械に関する常識がない学生が多すぎる。もう少し自習に努め、物を見る努力をしてほしい。

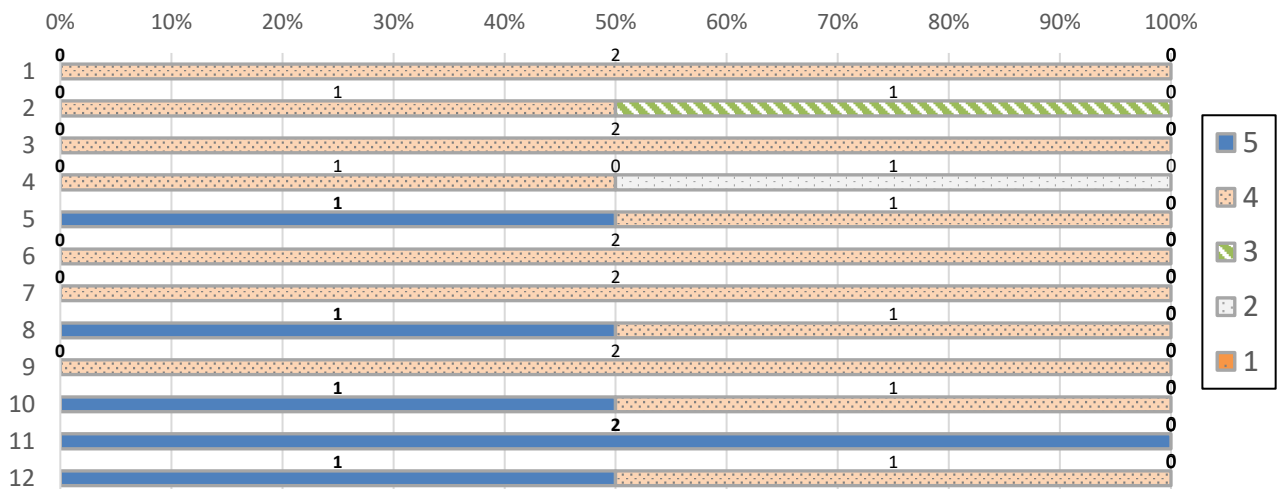
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33113
授業科目名	振動工学
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	5

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



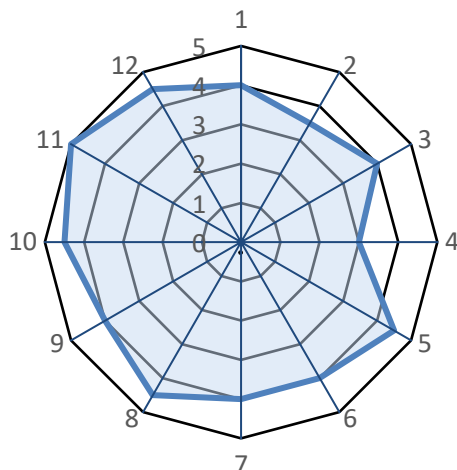
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

機械力学Ⅱを履修せず、さらに予習もせずこの授業を受けるには無理がある。将来に活かせるよう、プログラムも含めた授業であり、専門化になるためには、基礎中心の内容ではあるが、総合的なセンスが必要である。

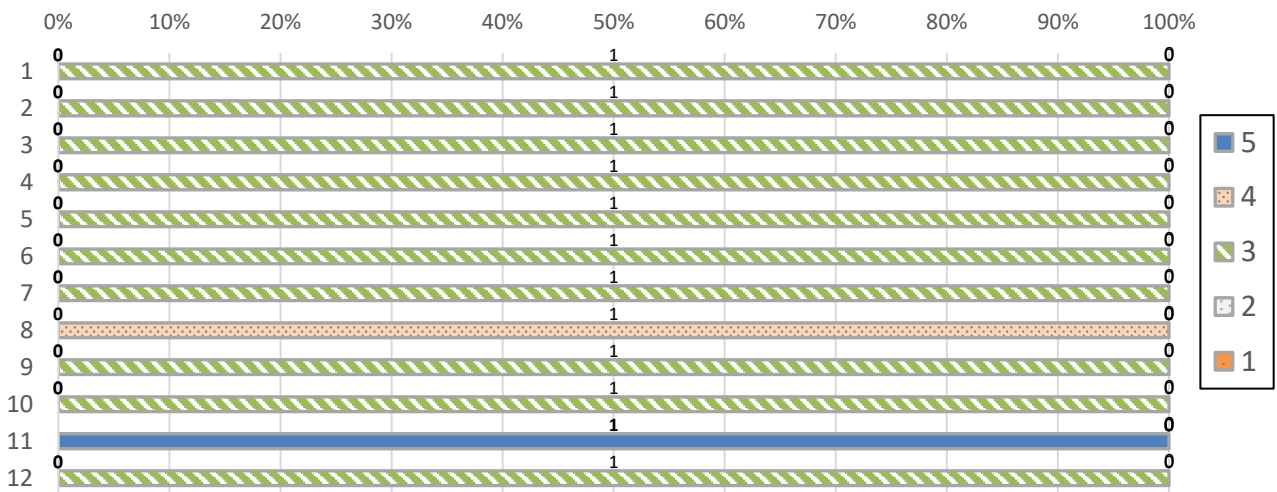
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34103
授業科目名	技術者コミュニケーション実習 c
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



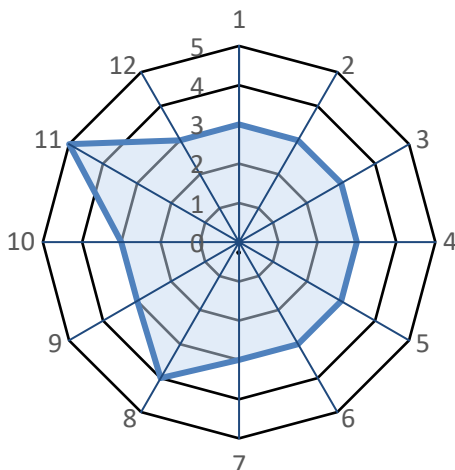
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少なくなんとも言えないが、あまり充実した授業ではなかったのだろう。担当教員は、学生との積極的なコミュニケーションが必要である。

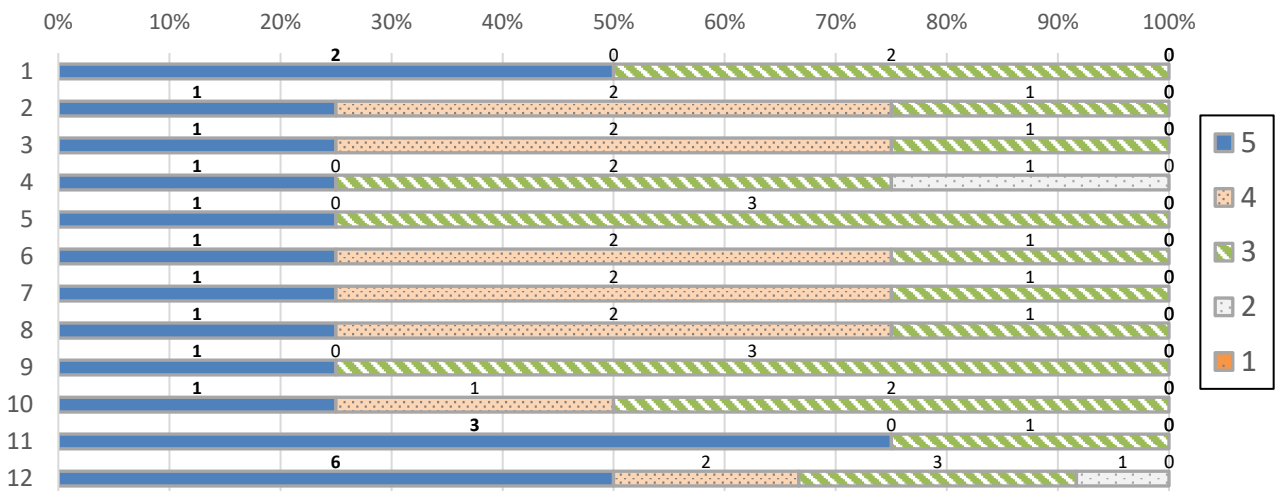
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32253
授業科目名	機械力学Ⅱ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	4
対象者数	10

質問項目

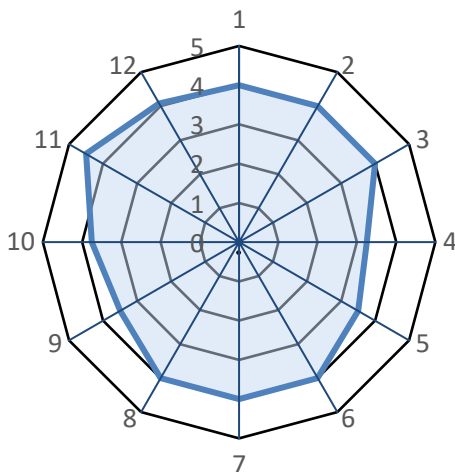
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 数式によるモデル化と行列を解く内容のため、数学ができない学生には難しいと思われるが、少しは理解できたようである。終盤にはコロナで遠隔になり、PPTでの紹介授業ではないため板書をせずには次に進むことが困難となり、進め方が問題となった。

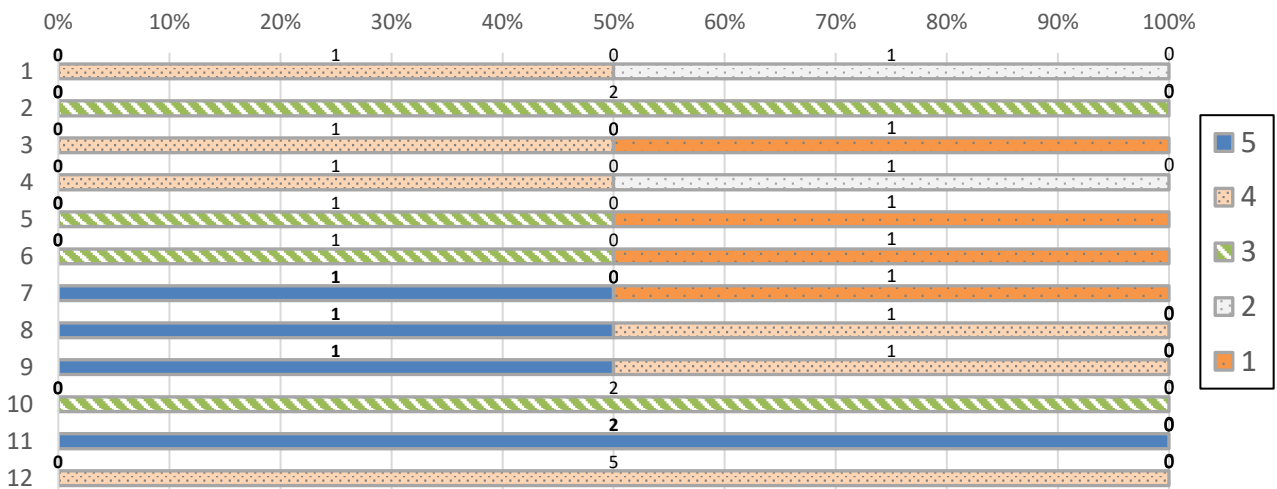
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33250
授業科目名	機械工学ゼミ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



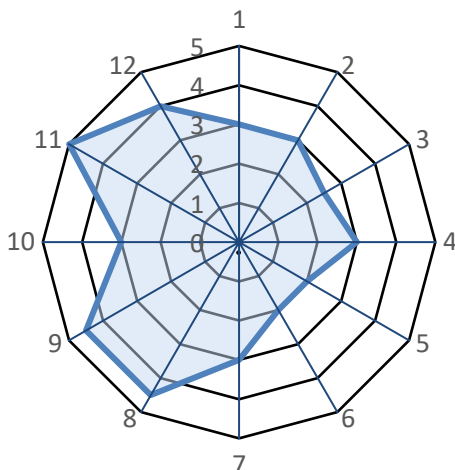
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

4名の教員が担当しており、また回答数も少ないためなんとも言えないが、極端な回答になっている。次年度の研究室配属の確認のための講義であるが、まじめにやっている教員とやっていない教員が存在するようである。

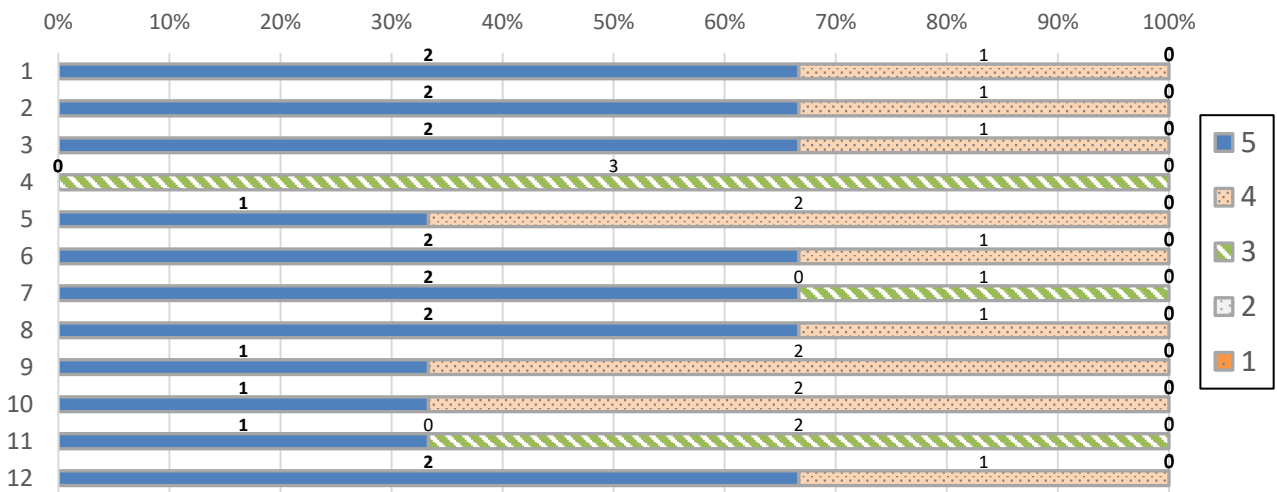
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34102
授業科目名	技術者コミュニケーション実習b
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	3
対象者数	4

質問項目

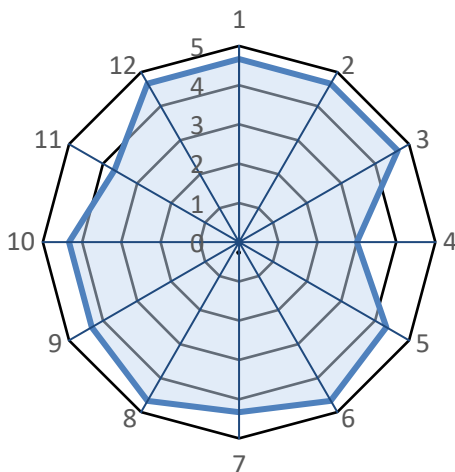
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
主体的な出席が増えるよう工夫する。

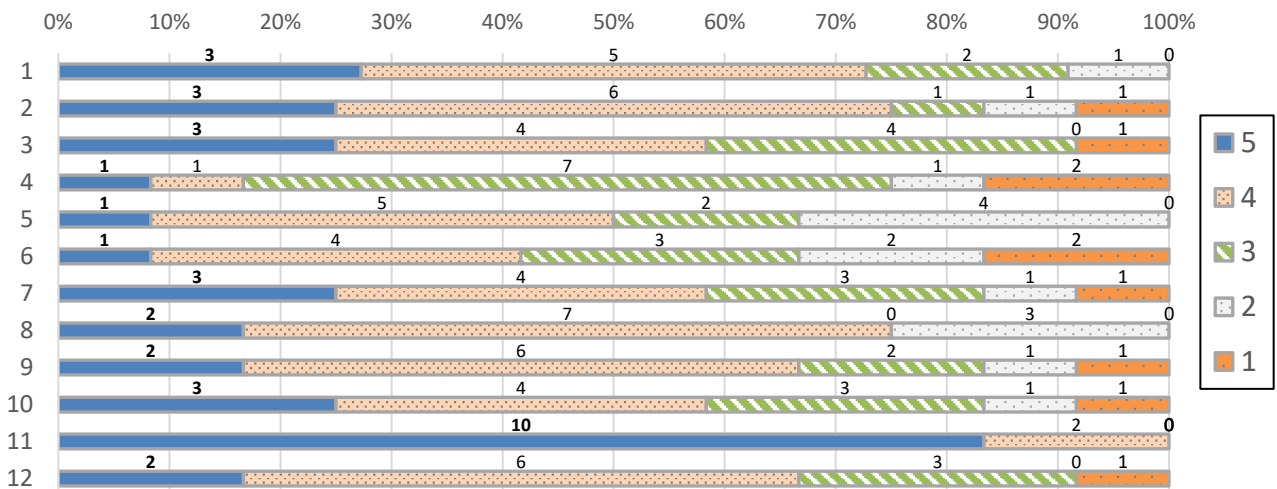
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31101
授業科目名	機械製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	12
対象者数	17

質問項目

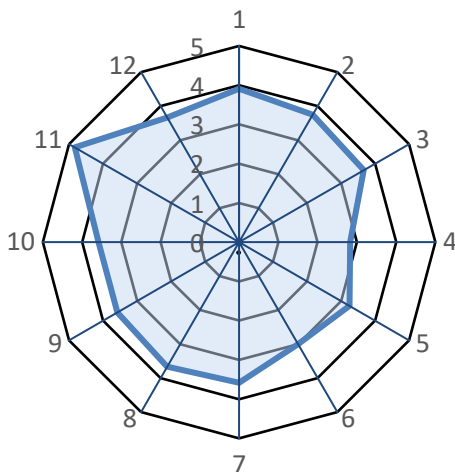
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
従来と同一の演習問題としていたが、正答率が例年より低かった。 演習問題の結果を踏まえ説明要領を更に工夫する。

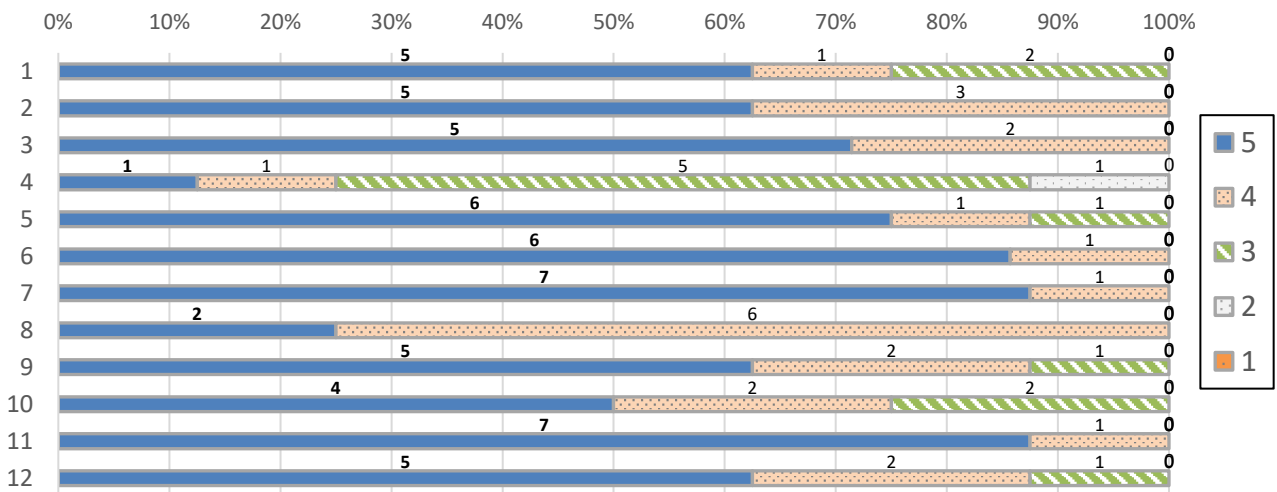
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32166
授業科目名	機械設計製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	8
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



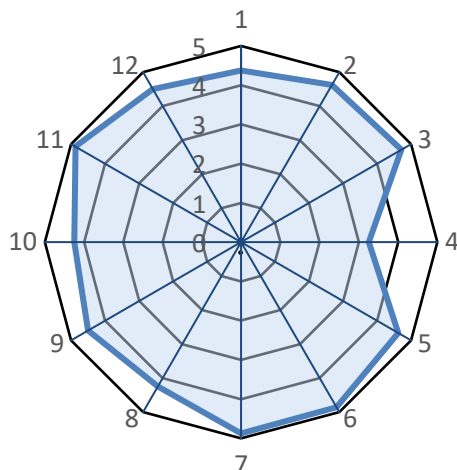
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
検討項目をさらに増やすことも考える。 Q8に関しては、全て補講は実施済。

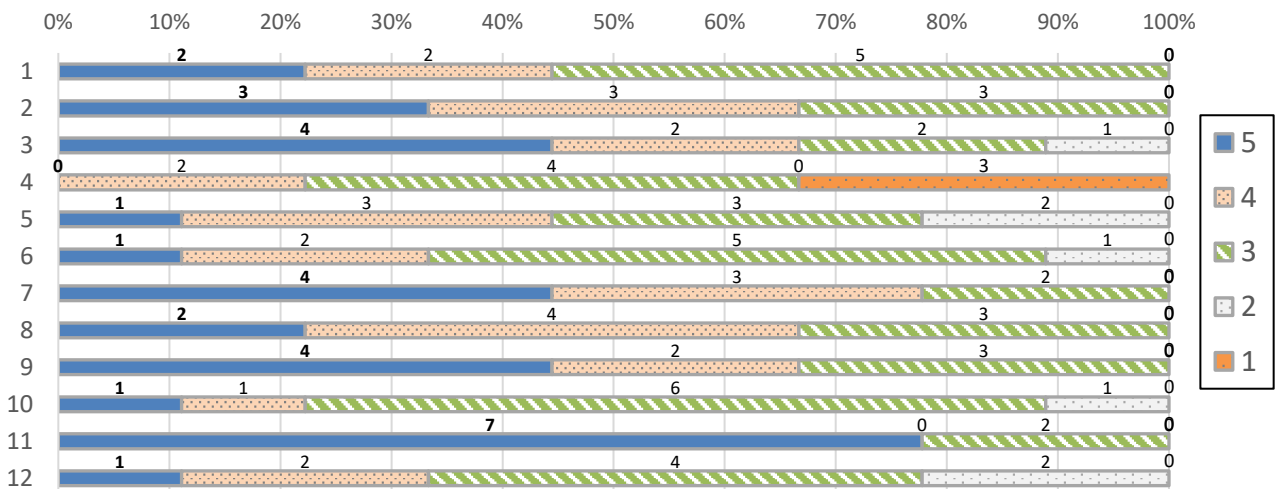
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33109
授業科目名	機械設計
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



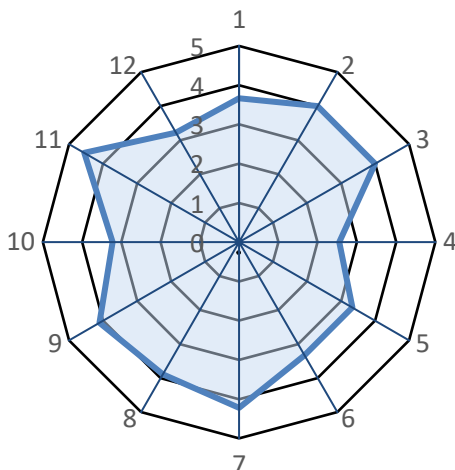
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答率が少ないが、量が多いとの事であり、説明要領を工夫すると共に、内容削減も考える。

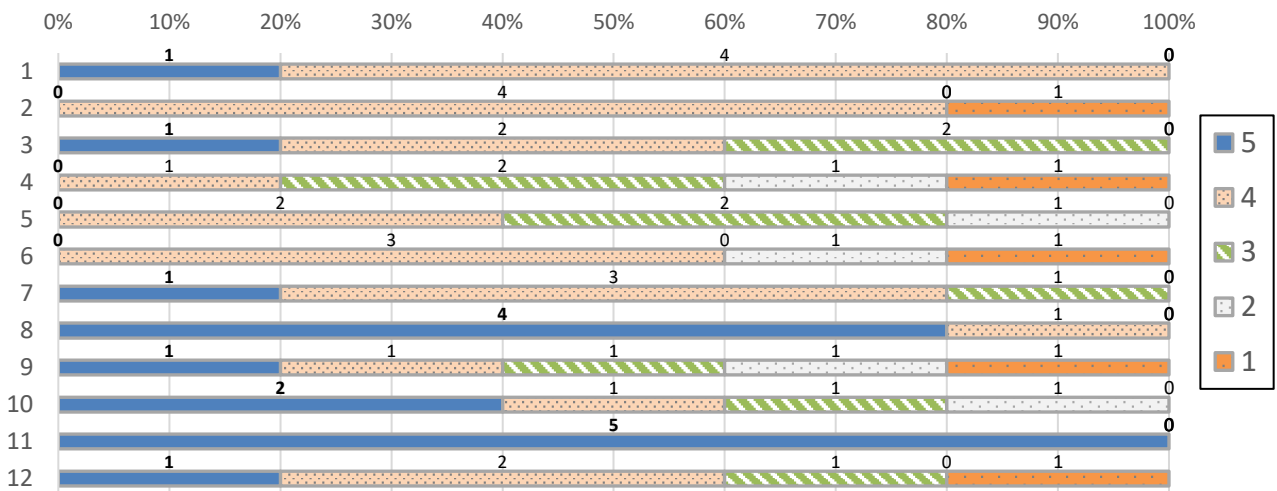
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31253
授業科目名	機械CAD
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



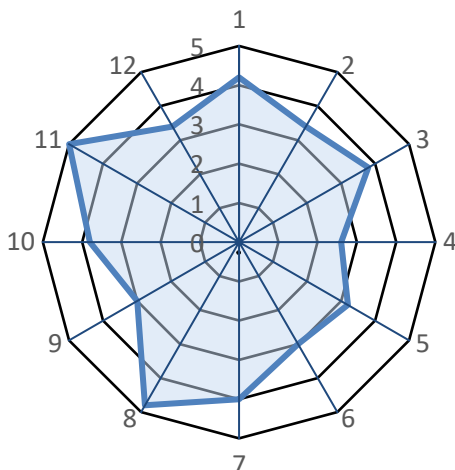
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答数が少ないが、「難しく量が多い」との回答があり、説明書をCADソフトverisonに合わせ改良していく。

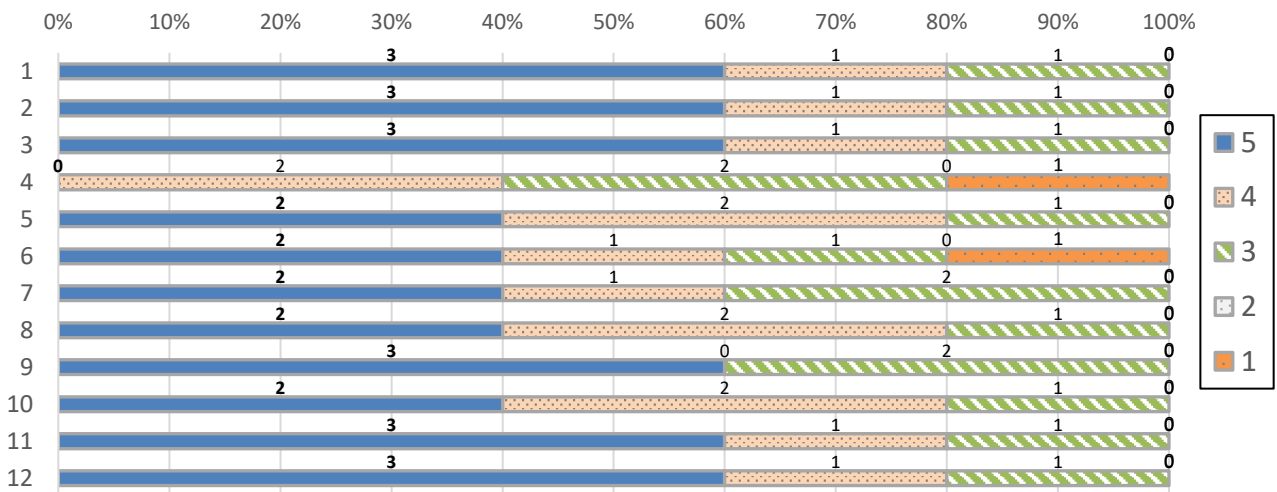
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32252
授業科目名	機械工学実験 I
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	13

質問項目

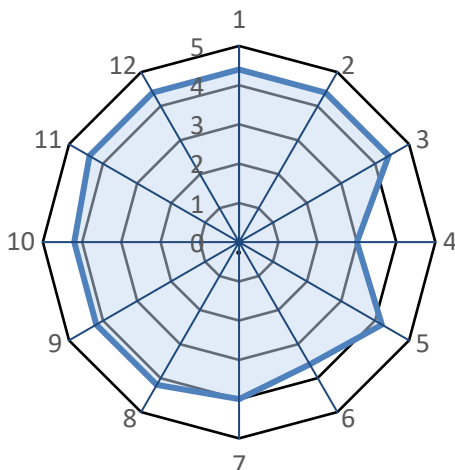
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 内容は従来と同一であり、「難しく量が多い」とあるが、回答率が少ないためと考える。
 来年度以降の回答を踏まえ内容見直しを考える。

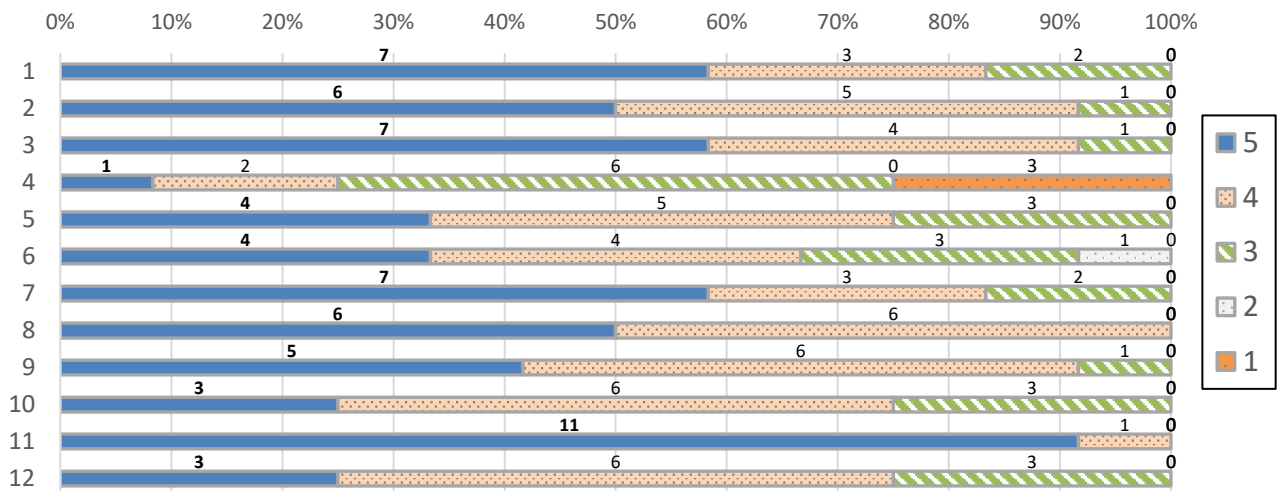
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32103
授業科目名	材料力学 I
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	12
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



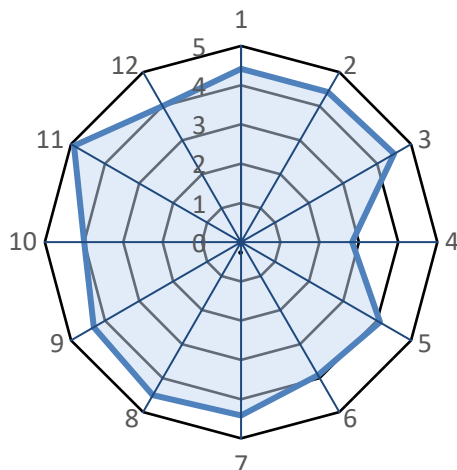
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全体的には悪くない評価のようで安心した。
 説明の仕方や資料等の使い方をもっと工夫して受講者の理解が深まるようにする。
 また、内容が平易過ぎると感じている受講者への対応も必要だと感じた。

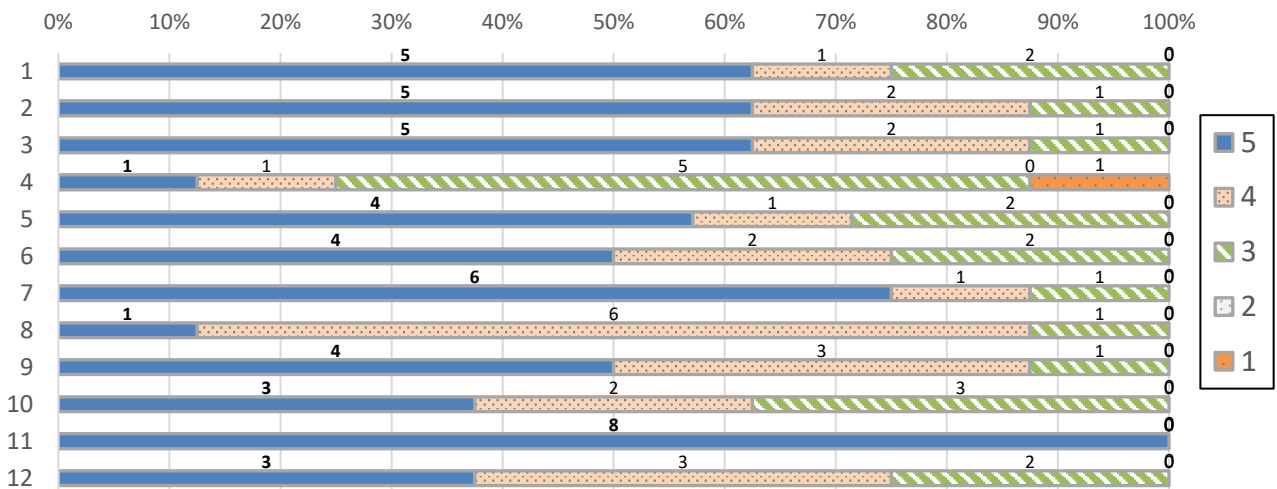
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32107
授業科目名	メカフォーラムⅡ
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	8
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



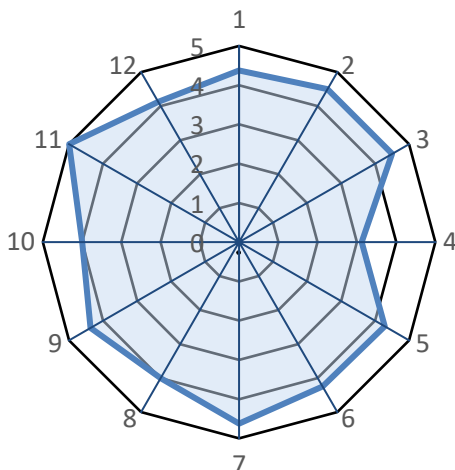
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<p>授業の内容に関して学生が興味を持ってくれたこともあり、評価結果が比較的良かったのだと思う。 授業以外の自己学修にもっと取り組むような仕掛けが必要か。</p>

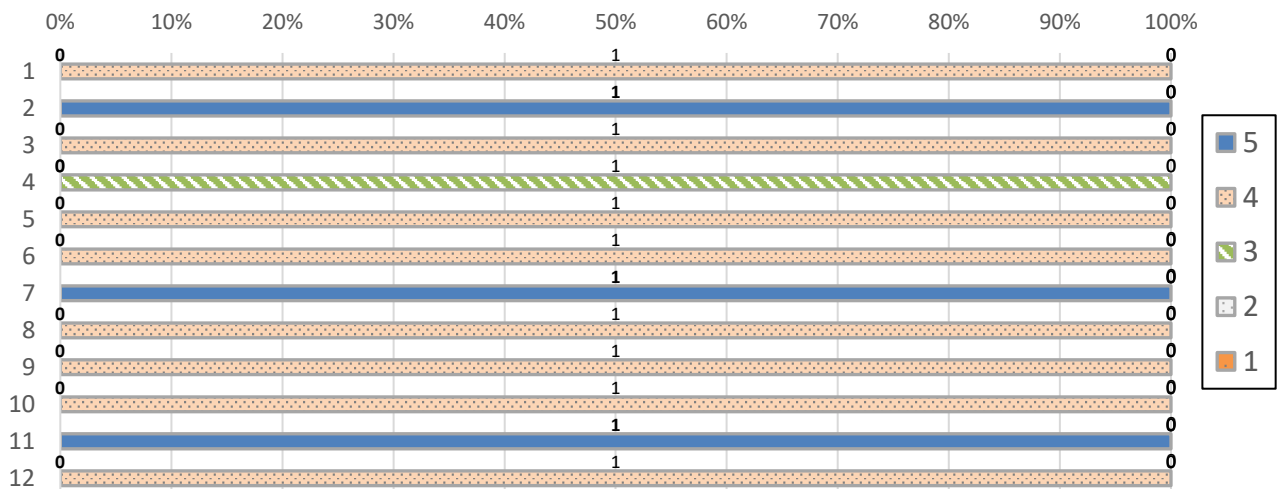
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34101
授業科目名	技術者コミュニケーション実習a
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



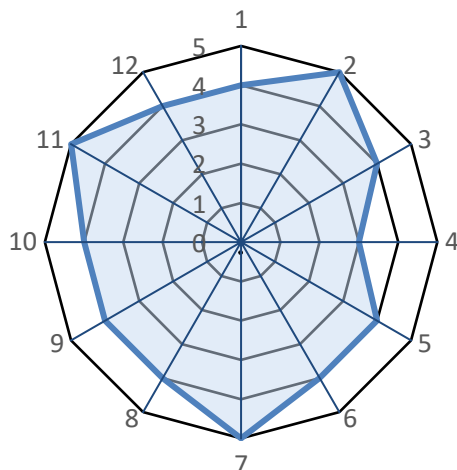
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が1のため分析は難しいが、悪くはない評価だった。

最高評価ではなかった項目に関してはもう少し工夫が必要かと思う。

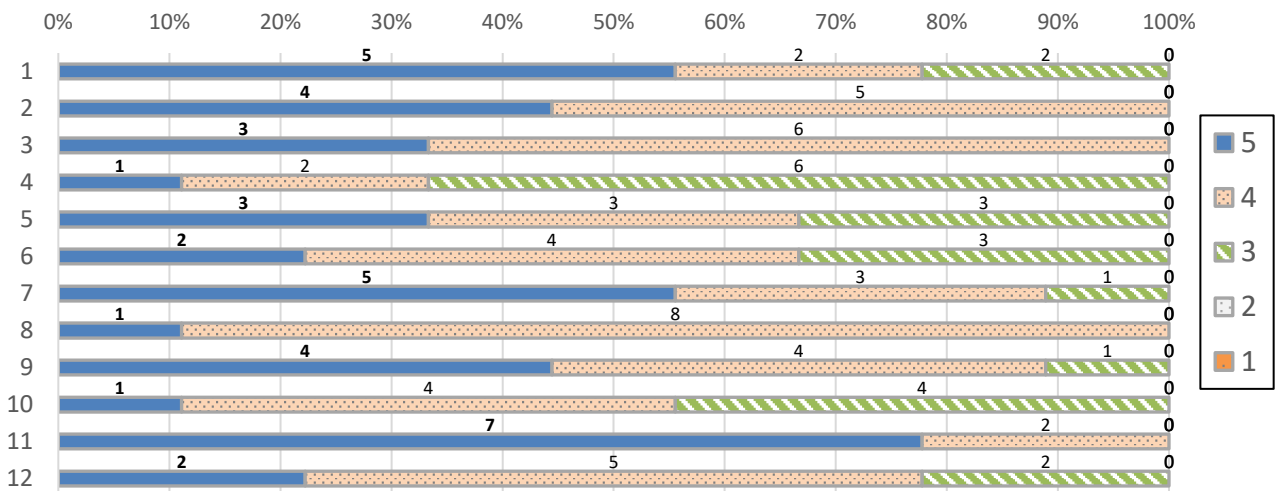
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32101
授業科目名	熱力学 I
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	12

質問項目

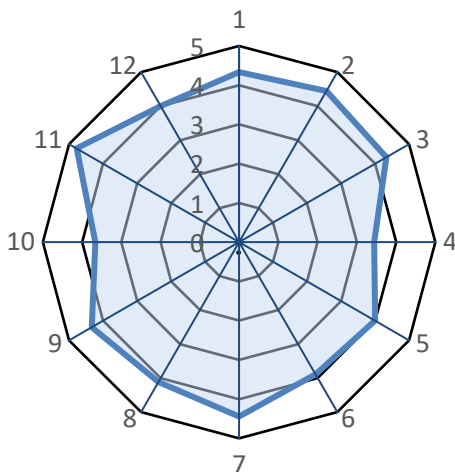
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全体的には良い評価だったもようです。自己学習をより促したいと思います。板書をもう少し読みやすくしたいと思います。

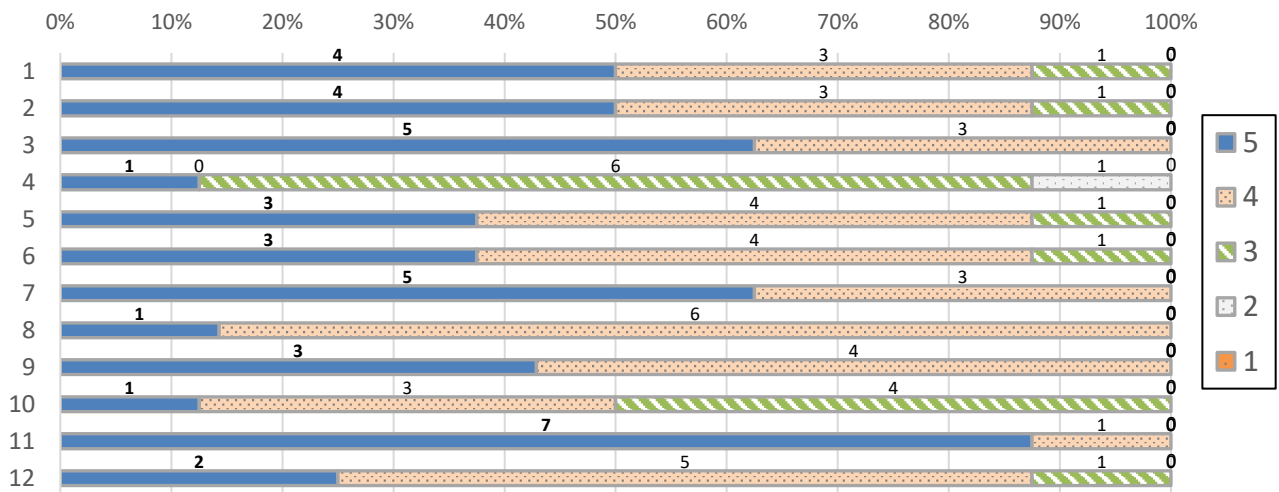
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32105
授業科目名	流体工学 I
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	8
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



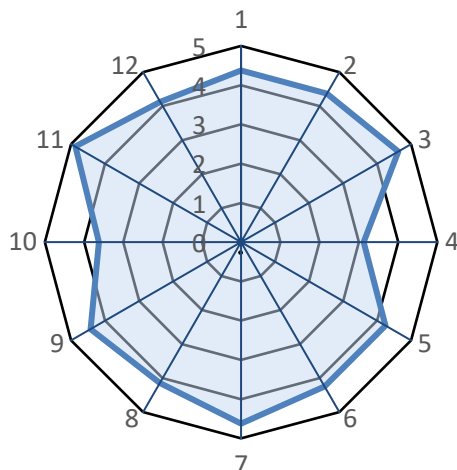
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<p>全体的には良い評価だったもようです。自己学習をより促したいと思います。板書をもう少し読みやすくしたいと思います。</p>

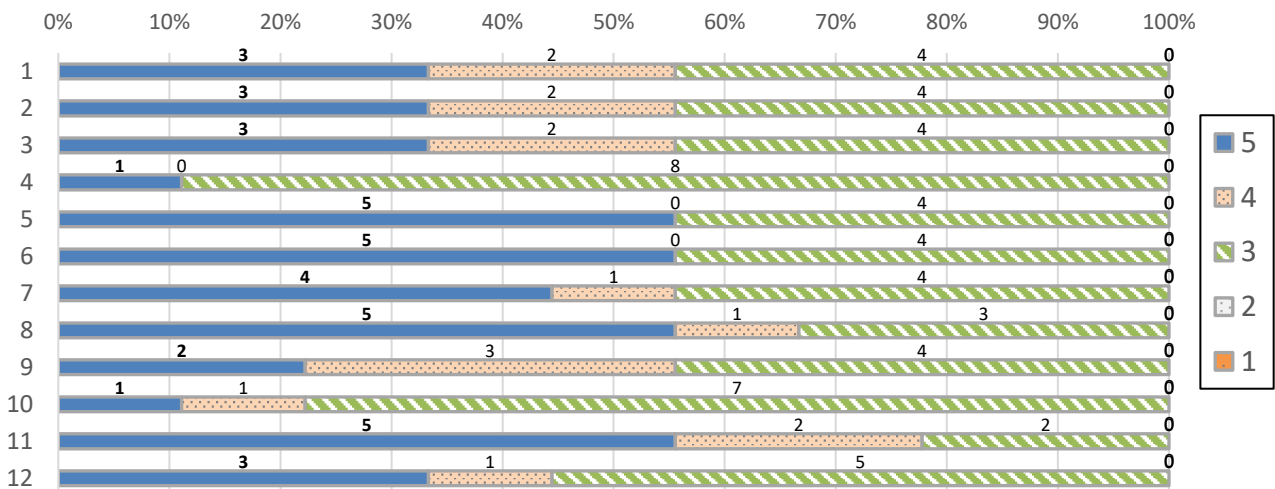
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33112
授業科目名	エネルギー工学
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	19

質問項目

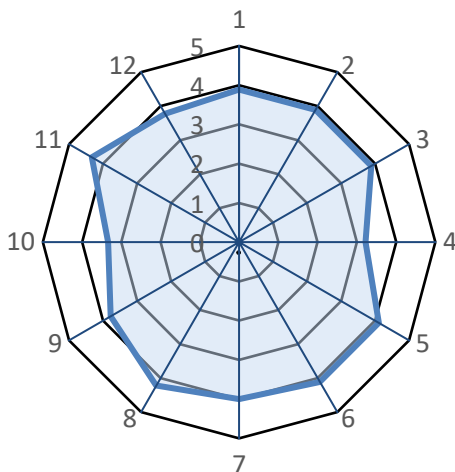
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
全体的には良い評価だったもようです。自己学習をより促したいと思います。

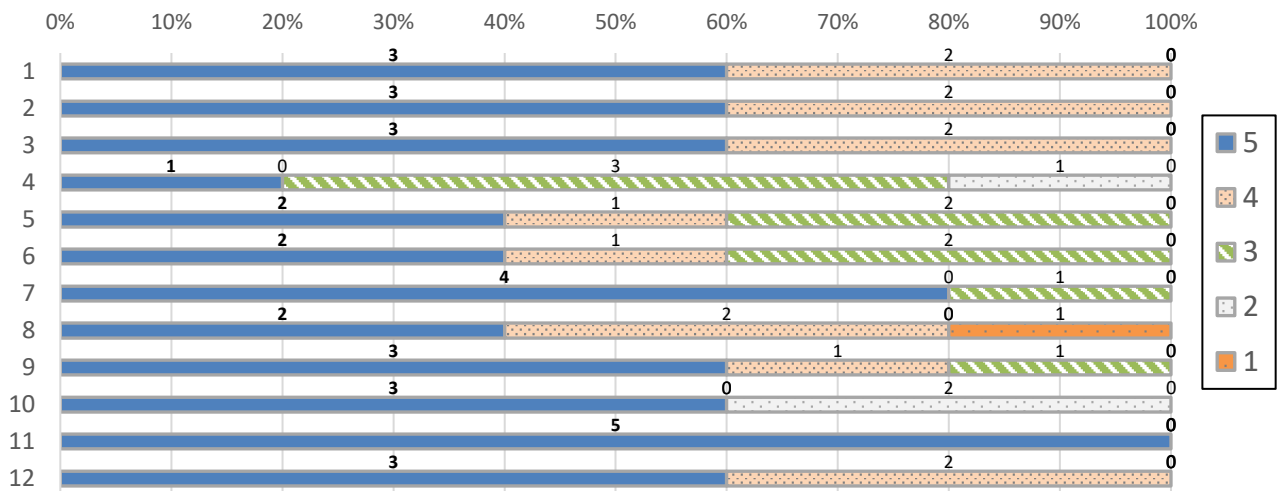
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31254
授業科目名	メカフォーラム I
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



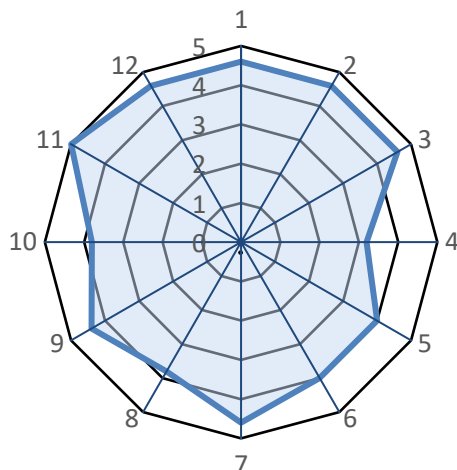
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 全体的には良い評価だったようです。ものづくりの楽しさを感じながら、楽しく取り組めたようでよかったと思います。

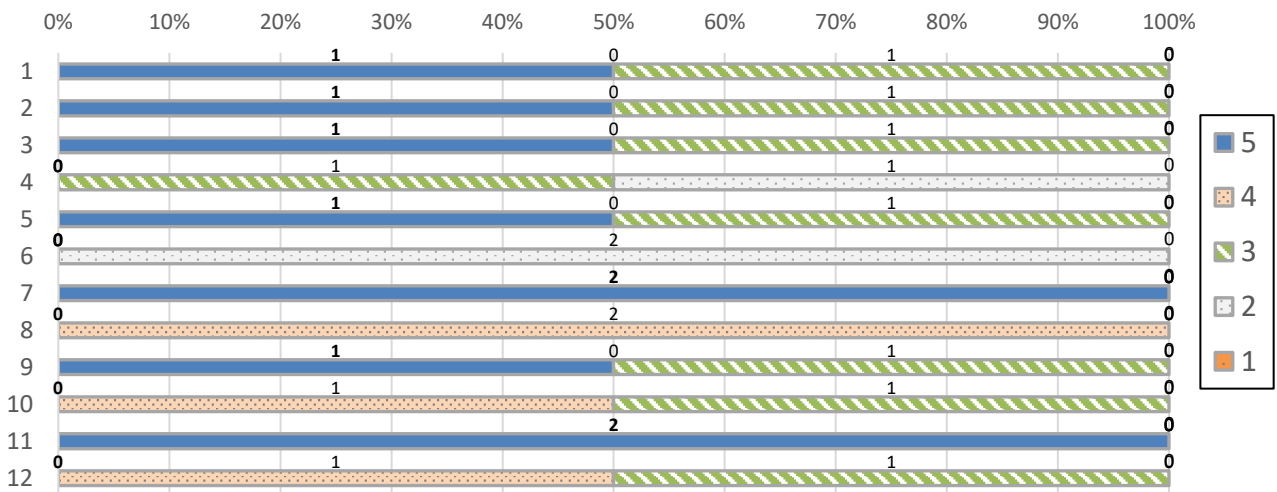
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32250
授業科目名	熱力学Ⅱ
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	6

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



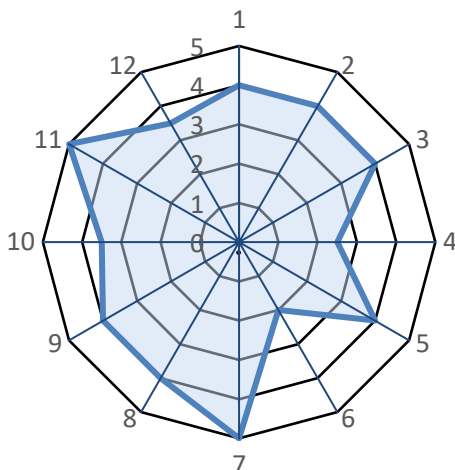
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



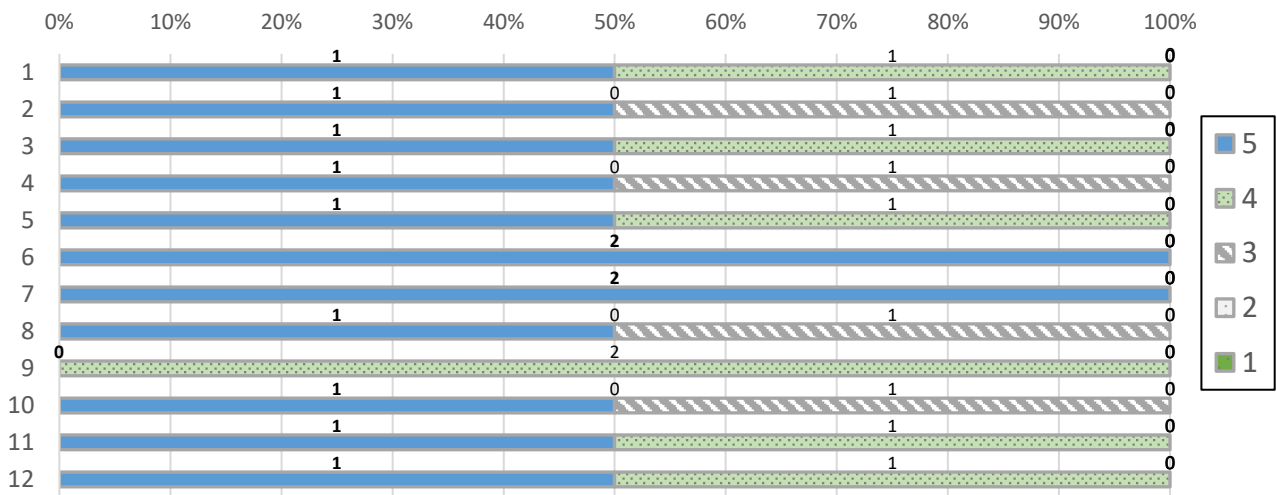
考察、改善点等
全体的には良い評価だったようです。

時間割コード	33259
授業科目名	トライボロジー
担当者	諸星 彰三
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



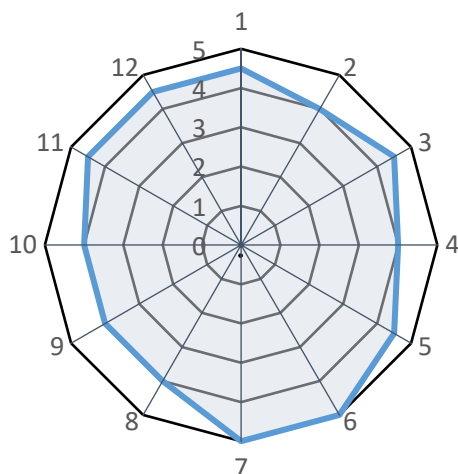
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一時的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<p>受講生の理解度を毎回、小レポートの形で感想・印象や疑問点などを記述させる形で把握し、それに合わせつつ、思考の幅や深みを促す補足説明や反復強調をしました。</p> <p>理解はある程度進んだと思われるが、発展思考への誘いがいまひとつつかもありません。</p>

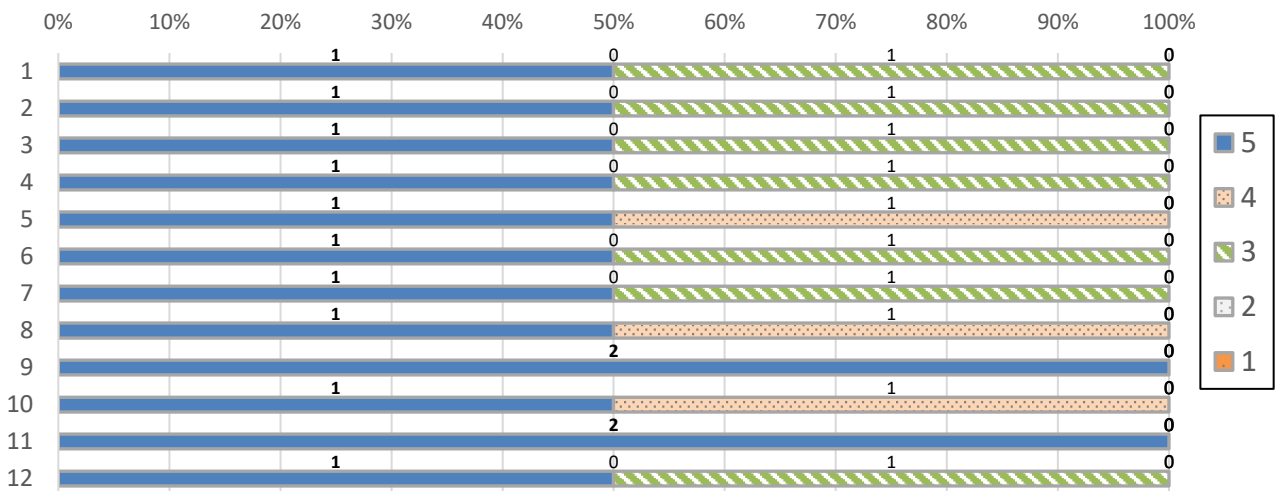
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32251
授業科目名	機械材料学
担当者	多田 益男
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



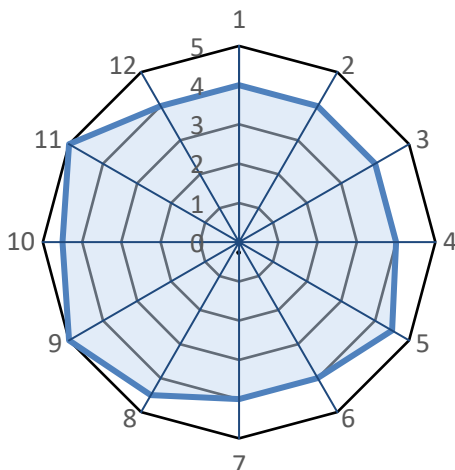
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者2名で全体を判断することは難しいが、比較的高評価者と中間的な評価者となっている。

Q1,Q2の内容を最初に理解させたかどうかで後の授業への取組み姿勢や理解度、満足度が違っているように思える。次年度は、ここの説明に工夫、注力する。

授業内容の難易度はどうしても評価が別れるところがあるので、質問や予習・復習レポートを活用し理解度を確認しながら進めて行く。

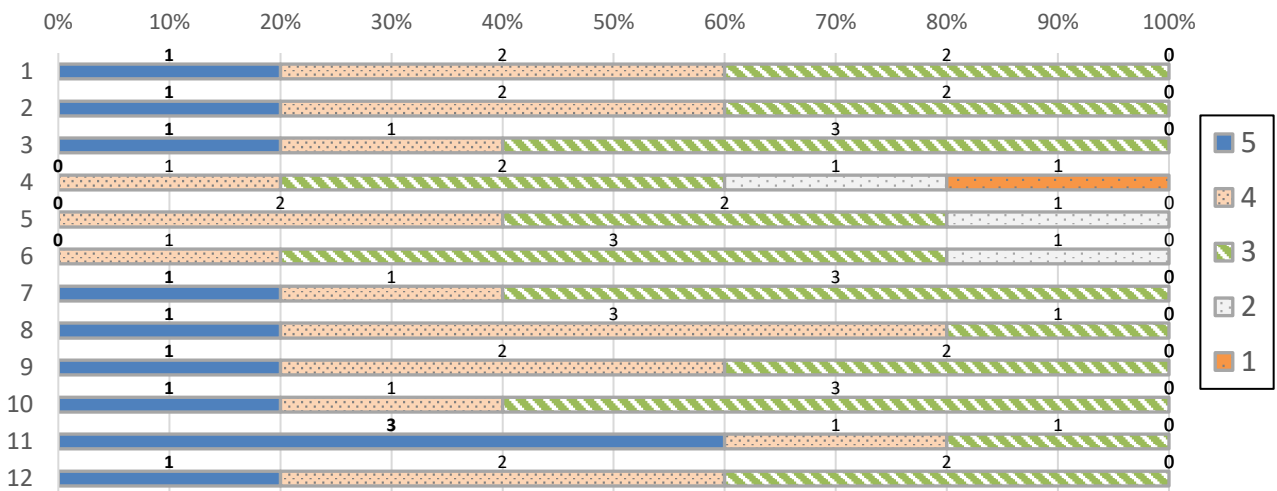
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32655
授業科目名	流体工学Ⅱ
担当者	林 秀千人
所属	機械工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	14

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



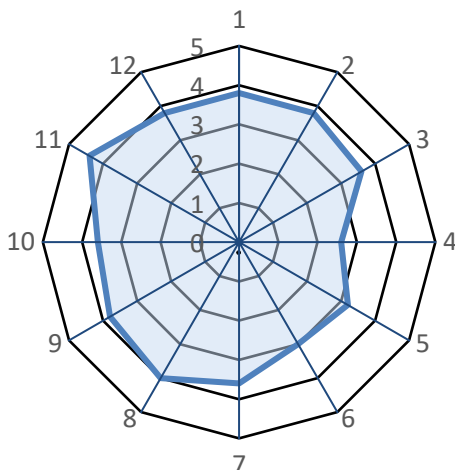
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4、Q5、Q6に関して、教員と学生のずれがみられる。この授業は、Iに続く、応用の分野なので、学生に自ら考えることを前提として始めている。授業ではそのことをたびたび示しているが、その習慣が少ない学生には難しいと感じられたのだろう。どのように考えるか、自分で考えることと、それをカバーするための基礎知識の正しい理解に関して、もっと明確に考えることと覚えること調べることの区別できるように、質問等の仕方をさらに工夫する。

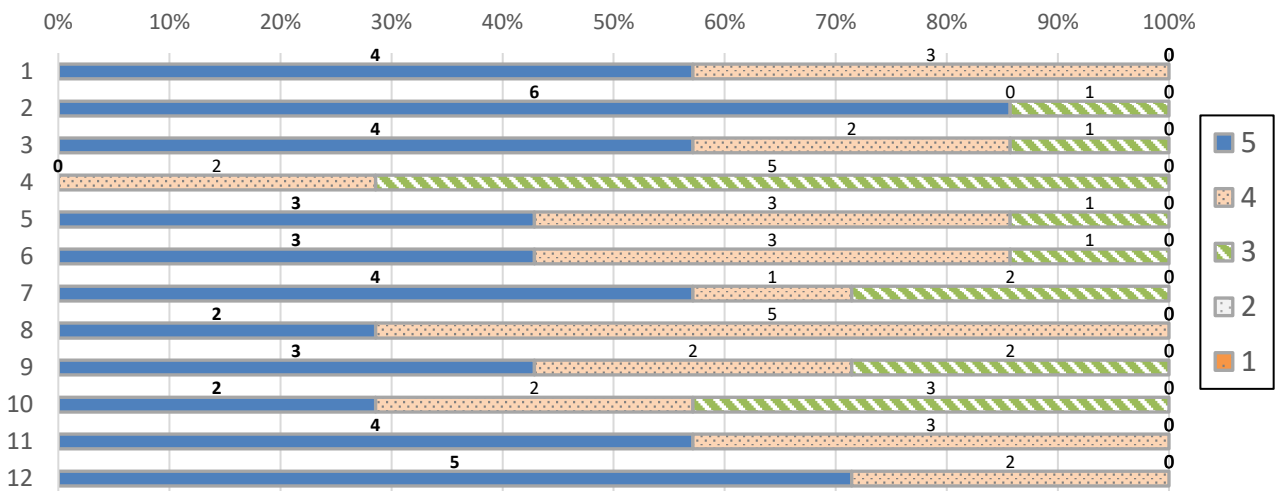
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43108
授業科目名	建築計画B
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	33

質問項目

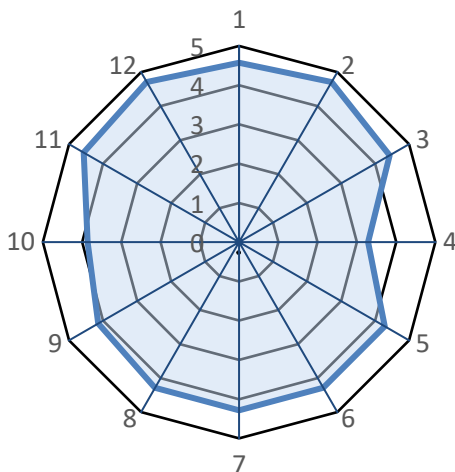
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 前期のみで1冊の本を通して授業を行うので授業内容の量も多いですが、学生の皆さんは授業もよく聞いてくれていましたし、レポートなども熱心に行ってくれていました。学生の皆さんに身近な話題の資料を常に集めて、より興味を持っていただけるように努力を続けます。

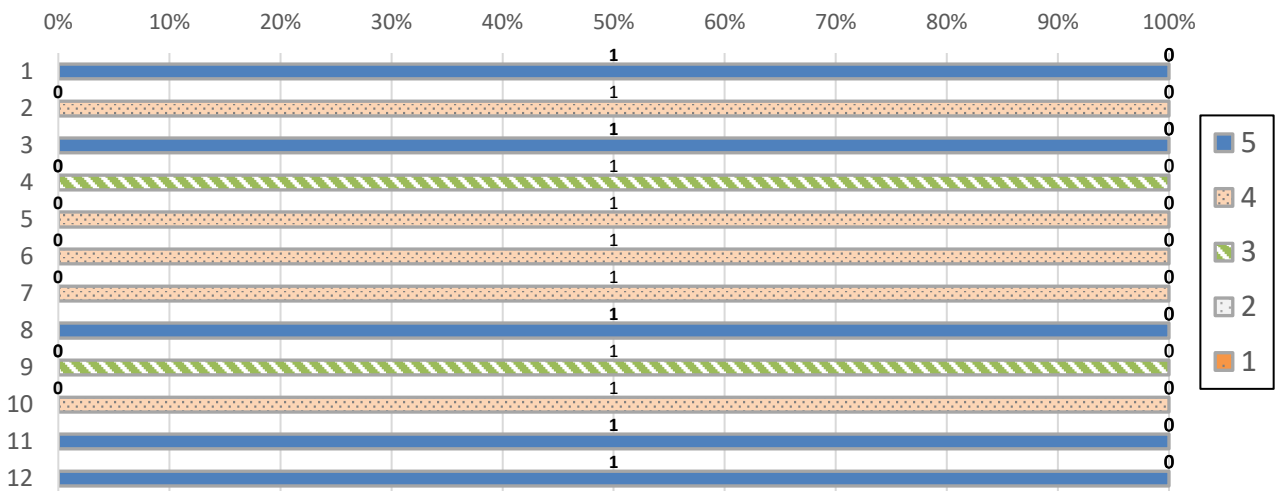
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42255
授業科目名	建築CAD
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



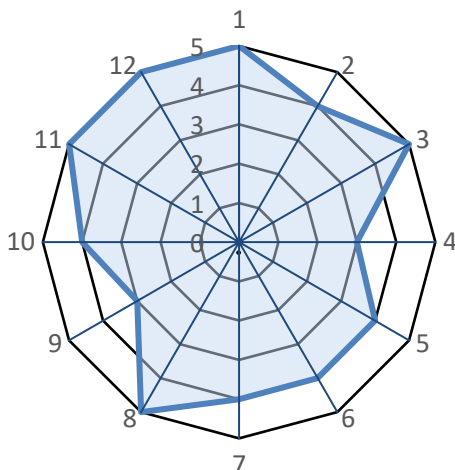
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

AUTOCADを使って図面を描く授業ですが、CADの使い方だけでなく正しい建築図面の描き方を学ぶことにも重視しています。個々の理解力もさまざまですが、TAがよく頑張ってくれました。3Dの内容をもう少しわかりやすく伝えたいと思います。

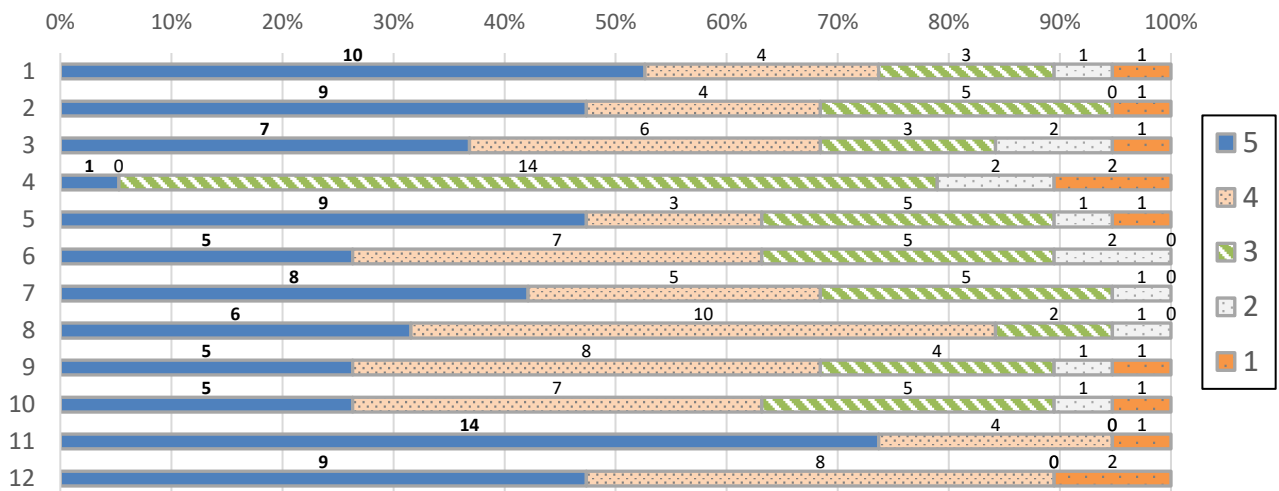
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41102
授業科目名	建築製図A
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	44

質問項目

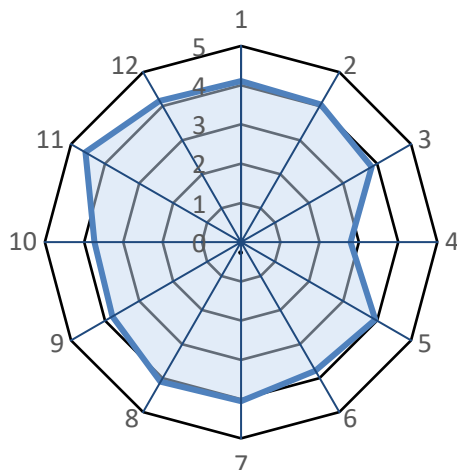
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の半数で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

2020年度は、コロナ禍により、1年生であっても5月からオンラインやオンデマンド講義に振替え、45名の学生が密にならないように、午前と午後に分けて製図室を使用したりした。長時間の通学に不安がある学生は、自宅での演習も可とした。そのため、教室に集まって対面で演習内容に伝えられず、グーグルクラスルームによる情報発信を多用することになった。様々な点が懸念されたが、Q8に高評価を得ているように、どの学生もしっかり講義に付いてきてくれた。新しい授業の方法に大きな可能性と期待を持った。

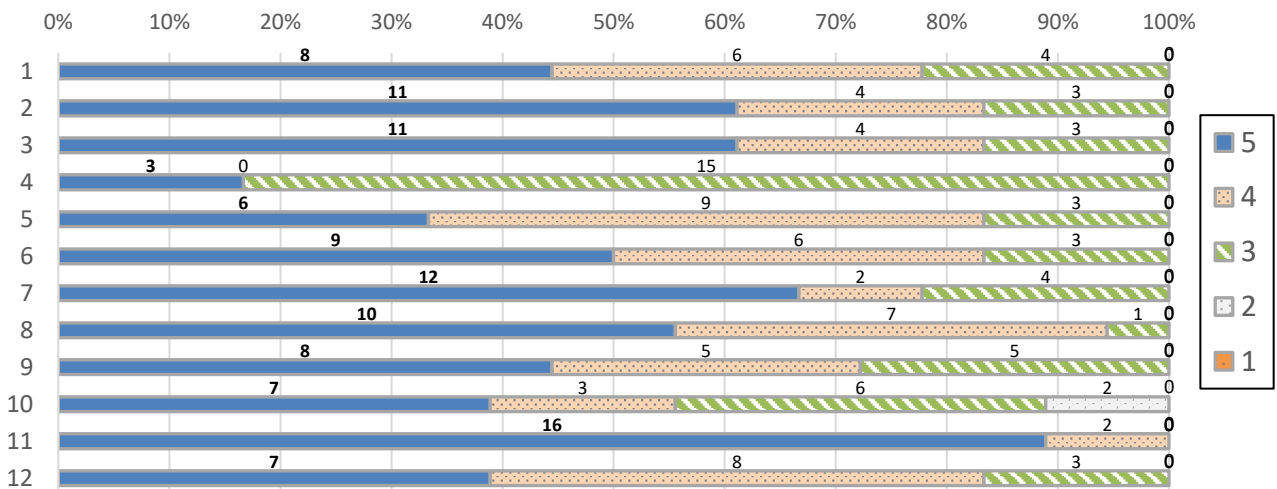
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41103
授業科目名	建築概論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	18
対象者数	44

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



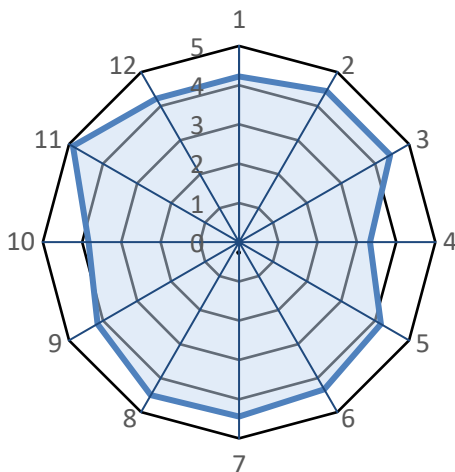
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の半数で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

この学年は、45名と大所帯ながら、講義を振り返るために録音を取るなど、熱心な学生が多い。そういう年は私も話しやすく、講義に集中することができた。

教育は、学生と教員の歯車がうまく噛み合うと、相乗効果が高い。それを実感できる年だった。

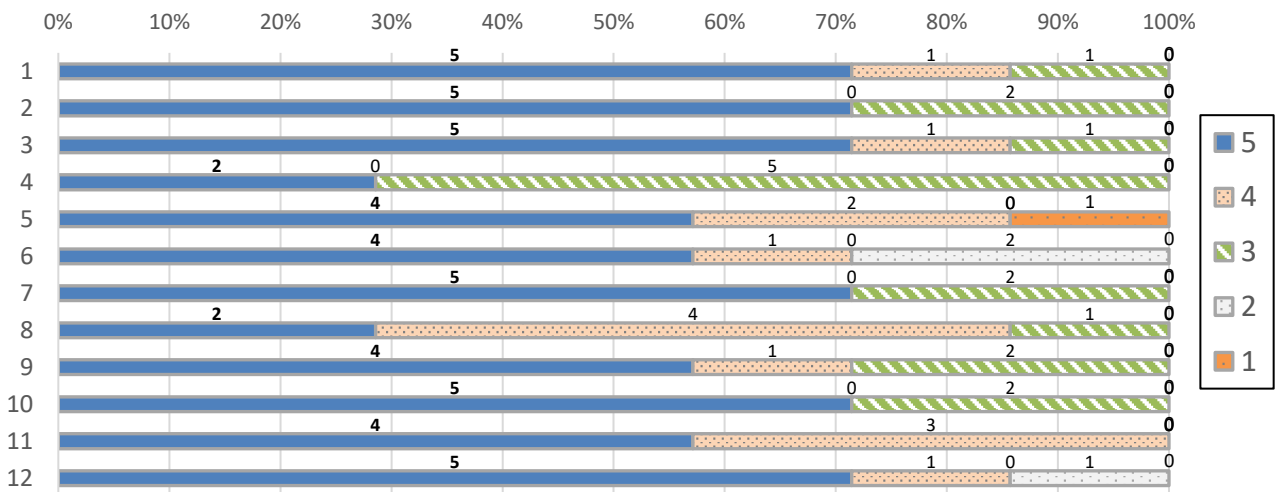
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42103
授業科目名	建築材料
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



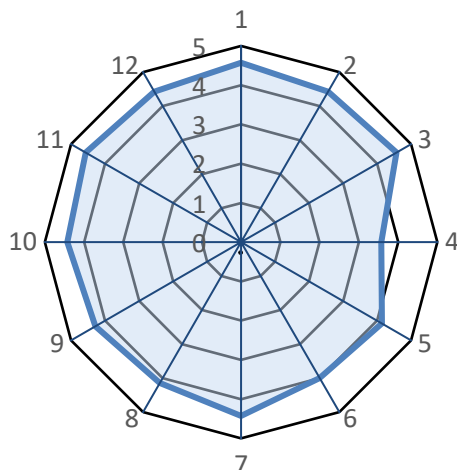
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の2割で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

建築材料は、前任者から2年前に引き継いだ講義で、どの教科書がよいかと手探りが続いていたが、ようやく講義スタイルとして一応の姿が整ったと考える。

本来ならば、建築材料実験の講義と一緒に進行できるとよいのだが、教員数の削減とともに建築材料実験の講義も廃講になった。それを補うために、材料実験動画などを入手できないか検討中である。

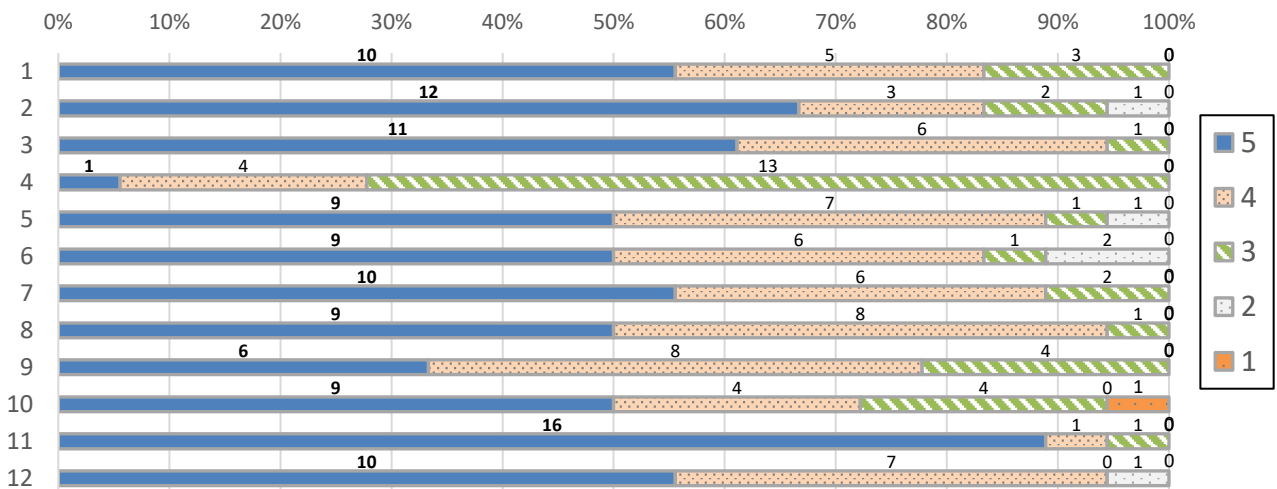
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41106
授業科目名	工学フォーラム
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	18
対象者数	44

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



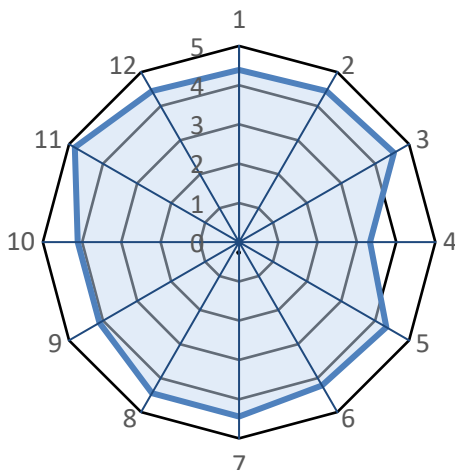
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の半数で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

当初、5月に予定していた伊王島への見学研修が、コロナ感染予防のために7月に延期になった。当日は天候に恵まれ、昼食時に初めて1年生の表情が見られたりして、大変記憶に残る研修旅行だった。

終了後は、母校(出身高校)への手紙がレポート替わりである。実際に高校に送るため、かなり手間がかかっているが、大学と高校の橋渡しとして有効で、今後も続ける予定である。

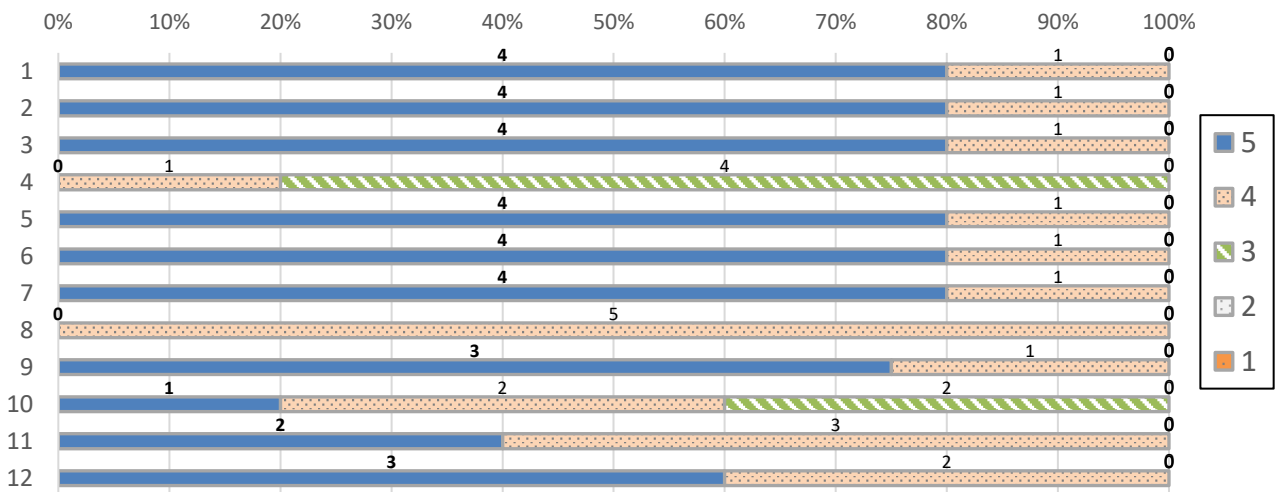
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43103
授業科目名	住生活文化論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



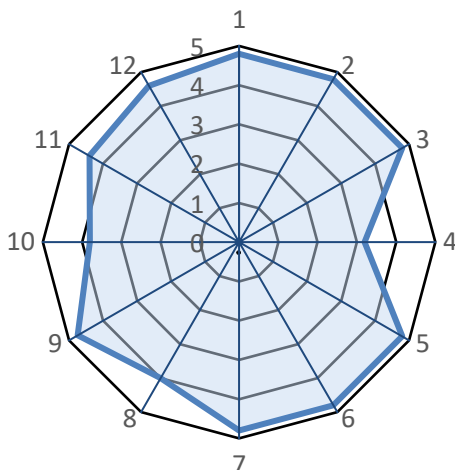
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の1割強で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.5以上の回答を得たので、学生の満足度は90%は得ていたとして及第と評価する。

住生活文化論は、半期で集合住宅のリノベーション案を8案やりとりするので、少人数で進めたい講義であるが、数年前に講義数を減らしたことによって、多くの学生がこの講義を取るようになった。2020年度は35名の学生が受講したため、リノベーション案を代表的な6案にまとめて返却するなど、講義方法そのものを見直した。

今後も、受講生が多い傾向は続くので、そのためのよい一歩となった。

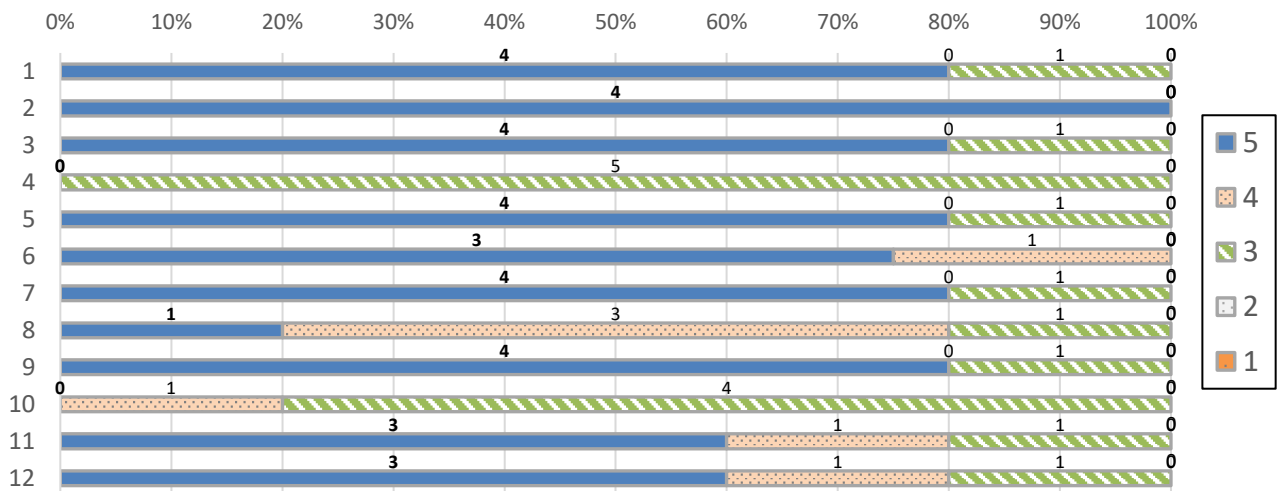
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43106
授業科目名	西洋建築史
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



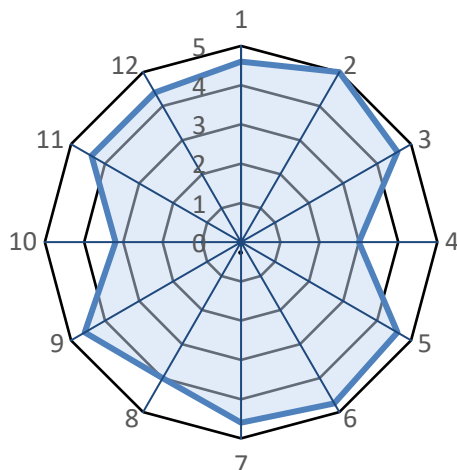
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が受講者の1割強で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.5以上の回答を得たので、学生の満足度は90%は得ていたとして及第と評価する。

コロナ禍で見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を大きく見直した。それが評価を得たと考える。西洋建築史上、ルネサンスの誕生は、大航海時代における船の行き来がもたらしたペスト流行が引き金になっているなど、現代につながる話が多い。建築史の枠を超えて、そんな話のできたのが有意義であった。

2021年度もコロナ禍で建築の実物を見に行くことは難しいと予想される。より講義を大切にしたい。

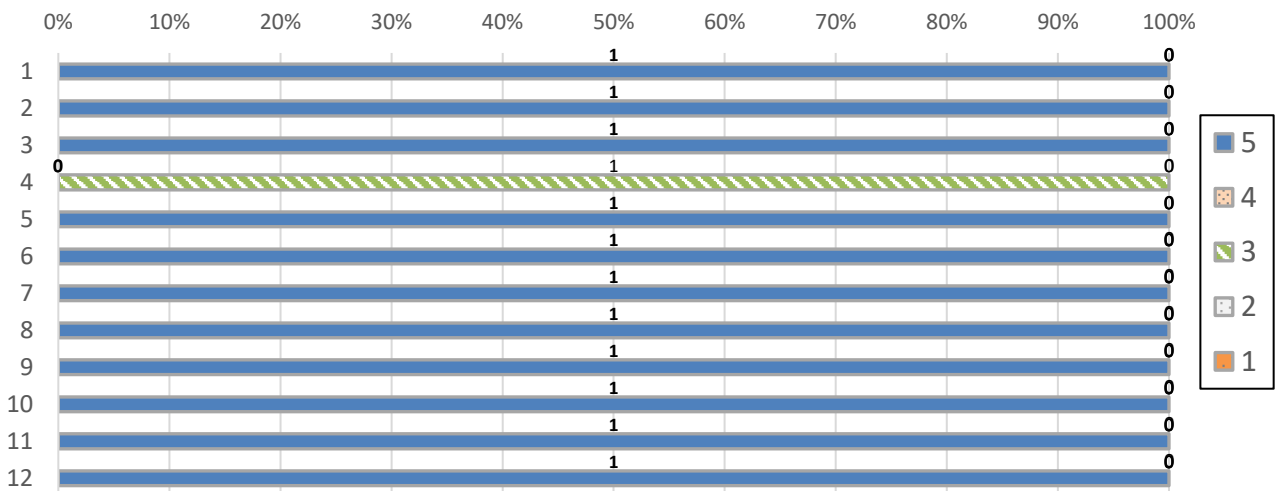
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	44101
授業科目名	研究ゼミナール
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	1
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



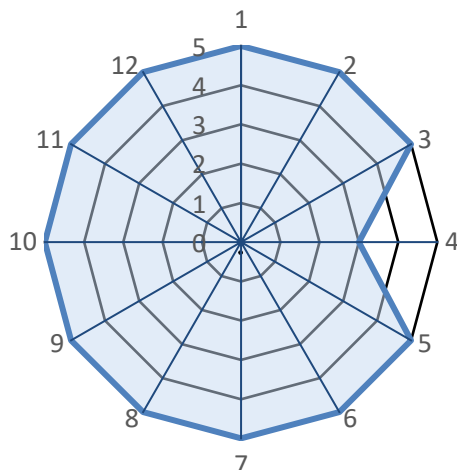
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が1名なので考察しにくいですが、全項目で最高評価を得た。

研究ゼミナールは、卒業研究につながる講義で、山田のゼミの場合は、互いの卒業研究テーマの建物調査に参加などしている。

近年、4年前期に3年生までの講義を残している学生が少なくない。講義の合間をぬって卒業研究を進めることになり、また就職活動もあって、ゼミナール時間の調整や制限にかかる時間が増えている。学生は3年生までに112単位以上をしっかりとってほしい。

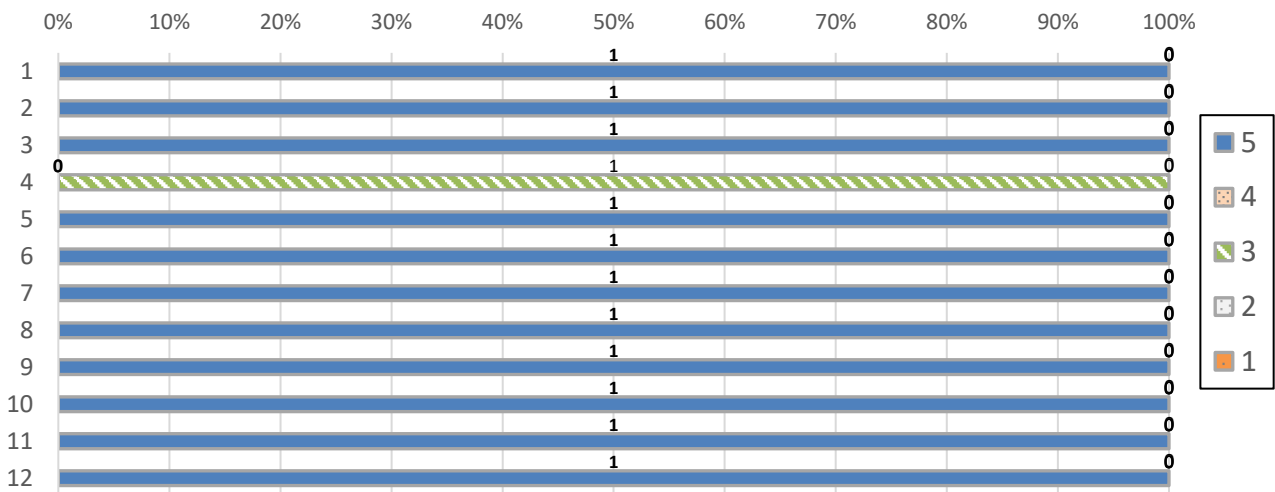
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43258
授業科目名	日本建築史
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



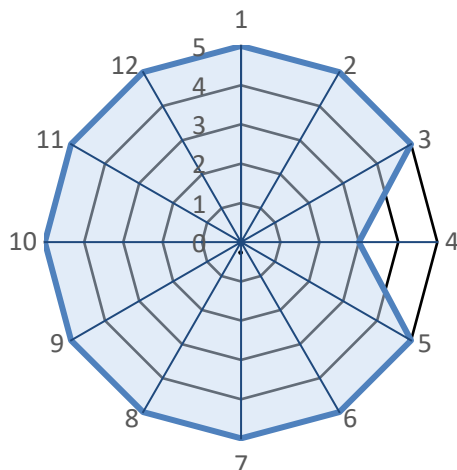
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が1名なので考察しにくいですが、全項目で最高評価を得た。コロナ禍で見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を大きく見直した。それが評価を得たと考える。

2021年度もコロナ禍で建築の実物を見に行くことは難しいと予想される。より講義を大切にしたい。

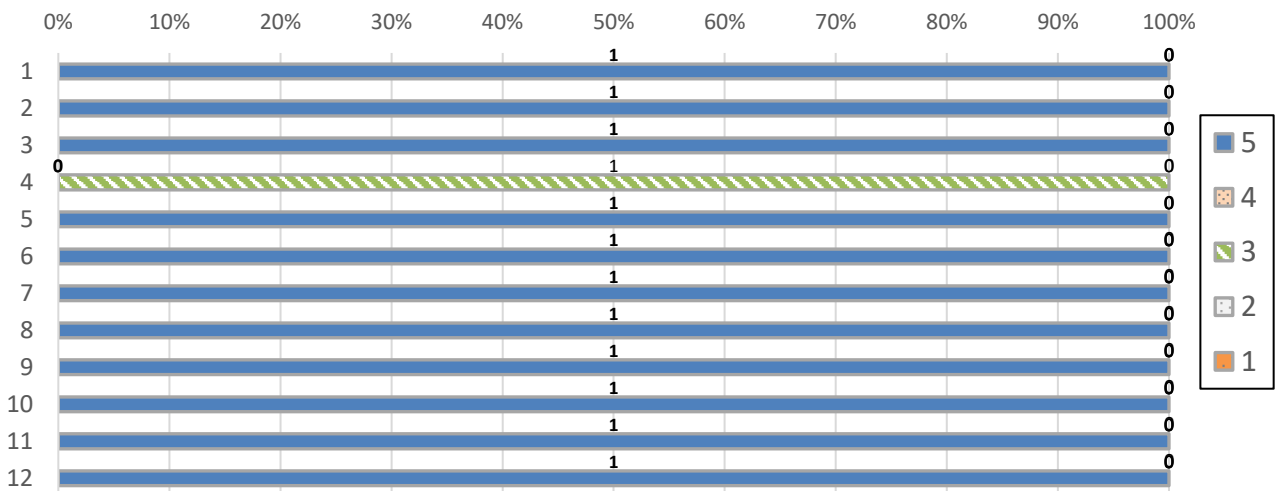
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43261
授業科目名	建築学演習
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



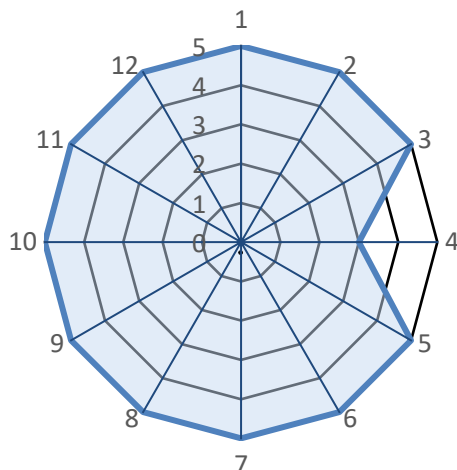
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

解答者が1名なので考察しにくいですが、全項目で最高評価を得た。

2020年度は、建築設備系教員の2020年3月の突然退職により、3年生に開講している環境設備系講義を休講にせざるを得なかった。

代わりに、本講義の建築学演習を履修し、各自による建物見学研修や、コンペ参加、ワークショップ参加に振り返るように働きかけた。

講義への満足度は、学生自身の取り組みの熱心さによって変わる。本回答者の学生は、熱心に取り組み、優れたレポートを提出したようだ。

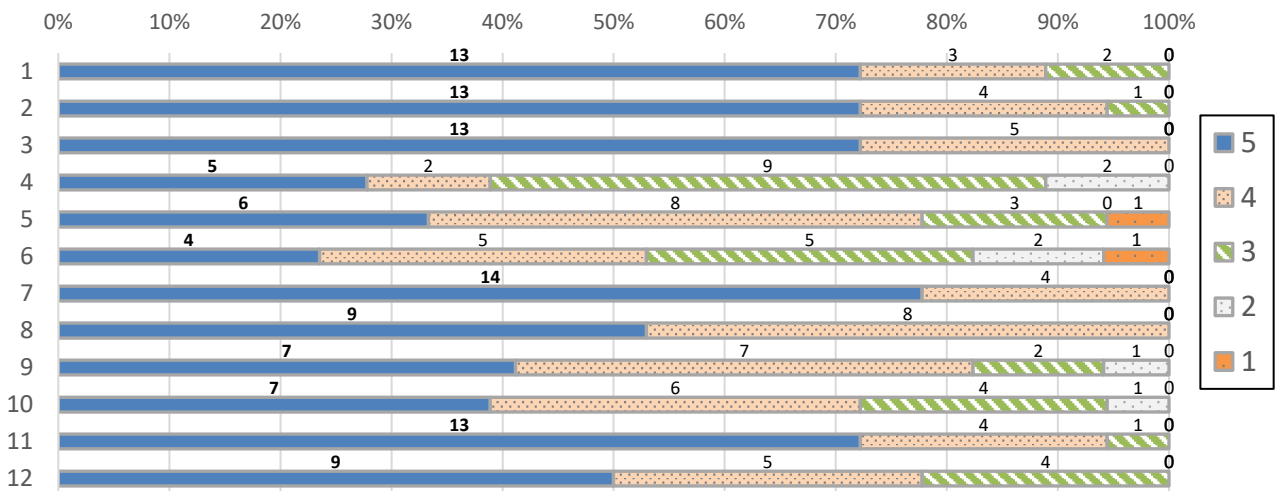
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41105
授業科目名	図学
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	18
対象者数	49

質問項目

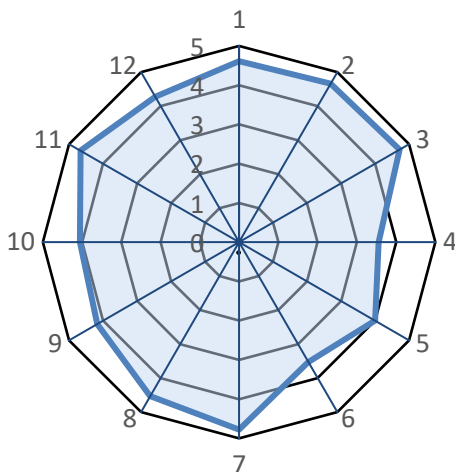
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

感染予防のため、今年度の図学は、一対一の指導や細かなチェックができませんでした。わかりやすさというところは、多少の課題が残ったように感じました。さらに創意工夫をして、改善を図りたい。

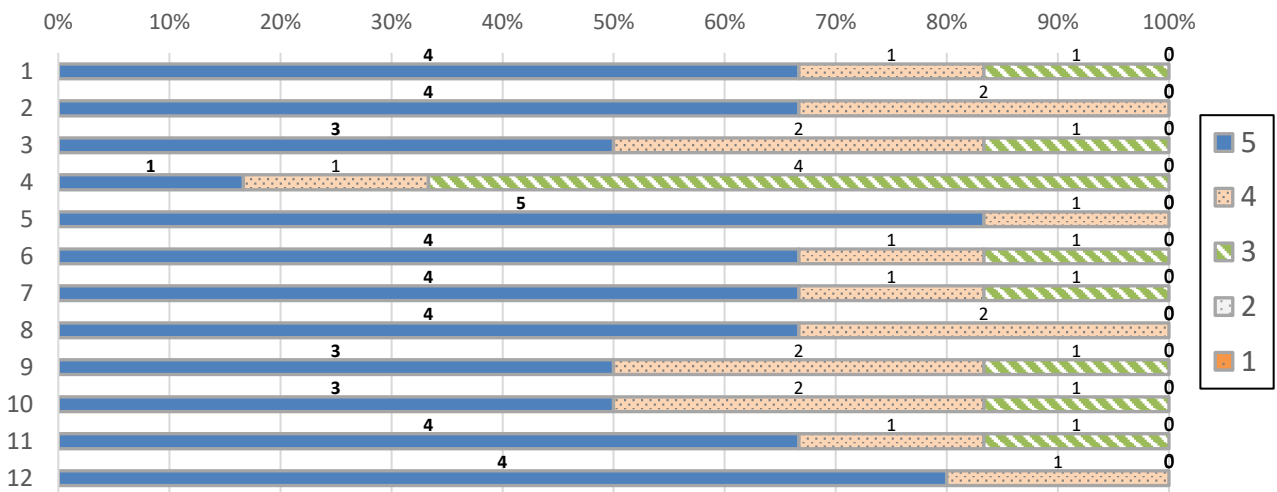
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42104
授業科目名	建築設計製図 I A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	32

質問項目

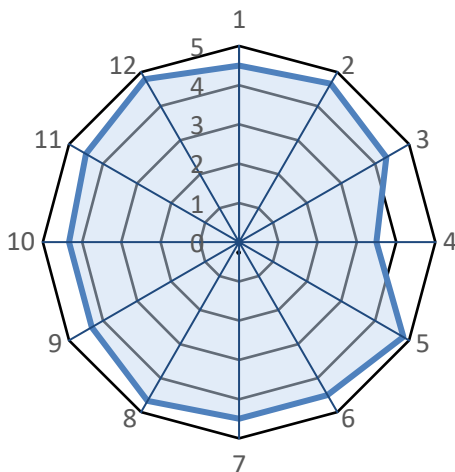
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 一人一人に対するきめ細かん指導を徹底し、教育の効果を高めたいと考えます。

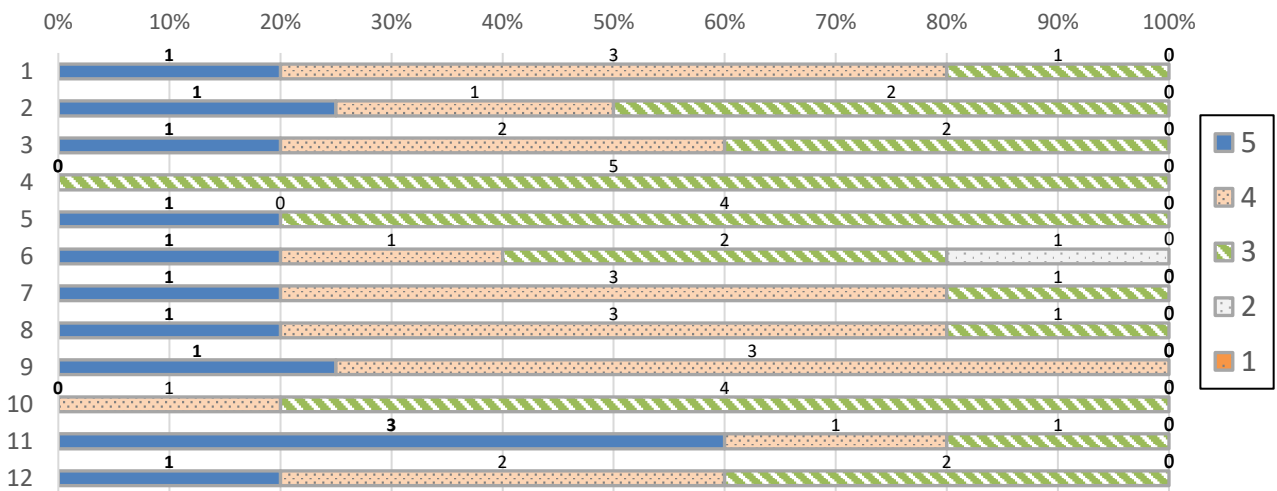
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43102
授業科目名	都市計画
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	40

質問項目

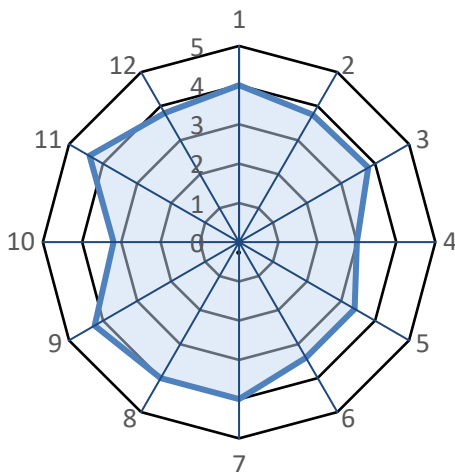
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
わかりやすさについてさらに工夫してまいりたい。

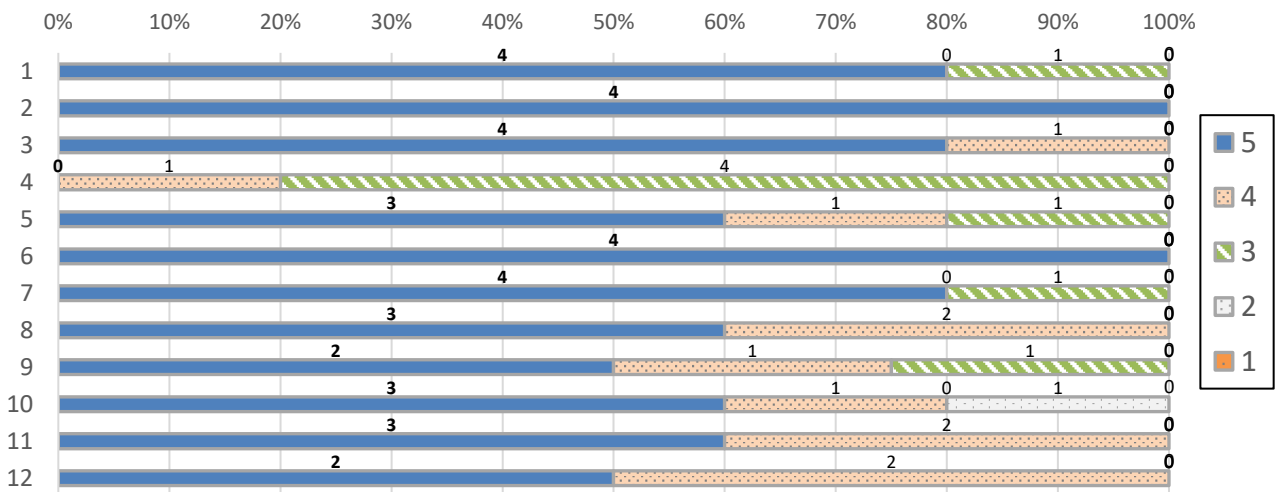
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43104
授業科目名	建築設計製図ⅡA
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



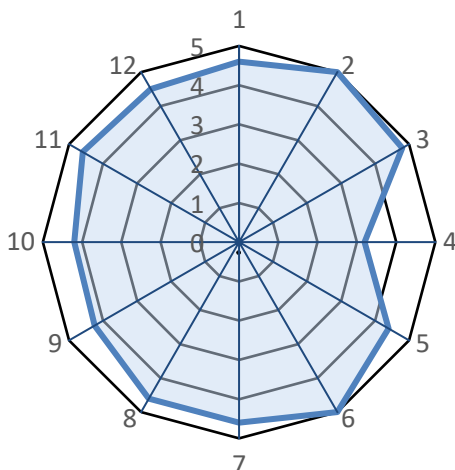
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
きめ細かな指導を徹底して、個性を伸ばすように工夫していきたい。

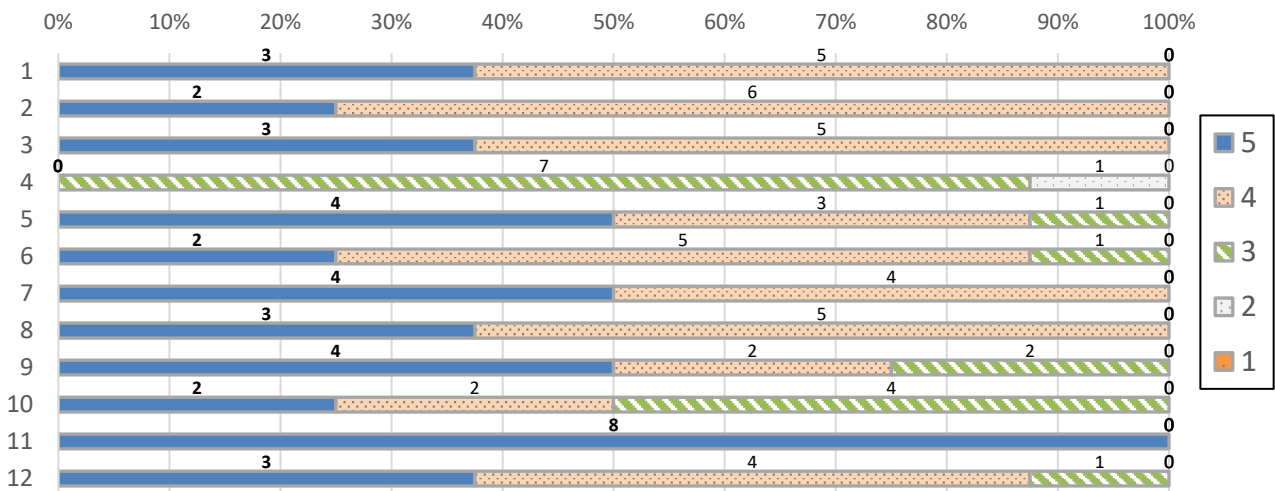
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	13255
授業科目名	建築計画A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



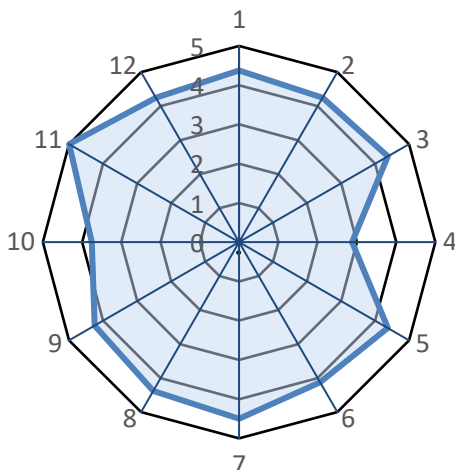
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

建築学を理解するための初期の授業として、わかりやすさ、楽しさ、興味を持たせることに気を配りながら授業に取り組んでいるが、改善しながら、授業内容をよくしていきたいと考えます。

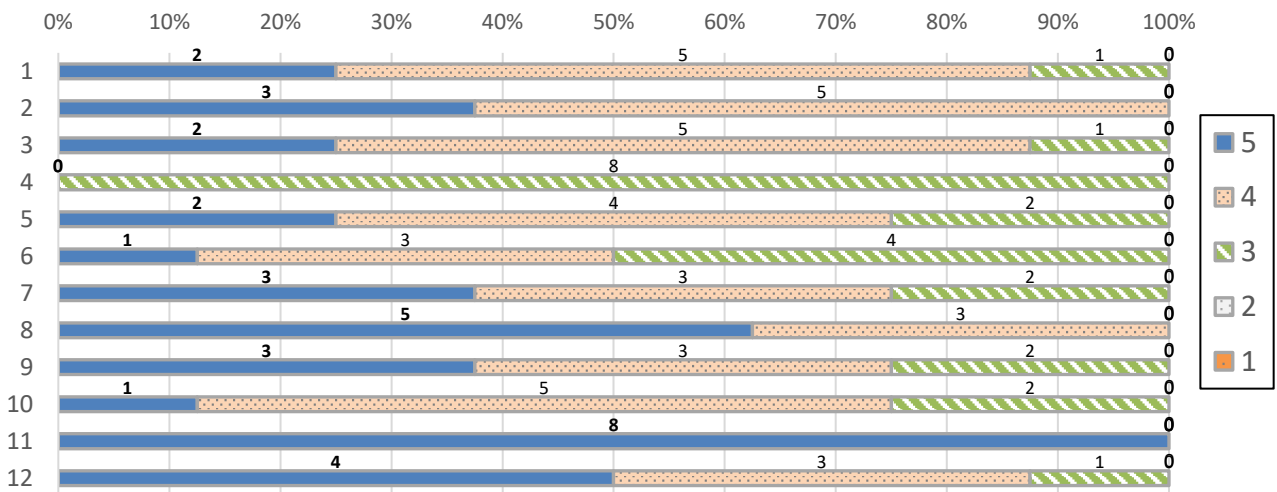
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41250
授業科目名	建築製図B
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



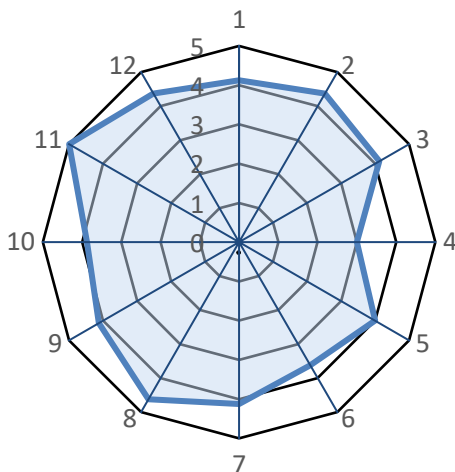
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 比較的難易度の高い図面の練習に取り組んでいる授業です。高い製図力を身につけるように工夫していきたい。

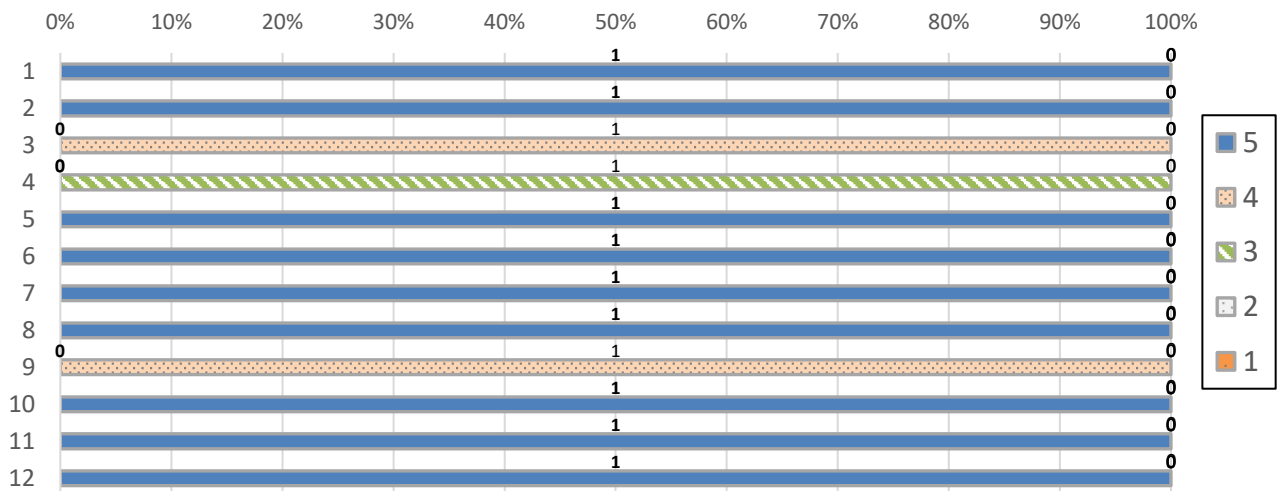
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43252
授業科目名	建築設計製図ⅡB
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	41

質問項目

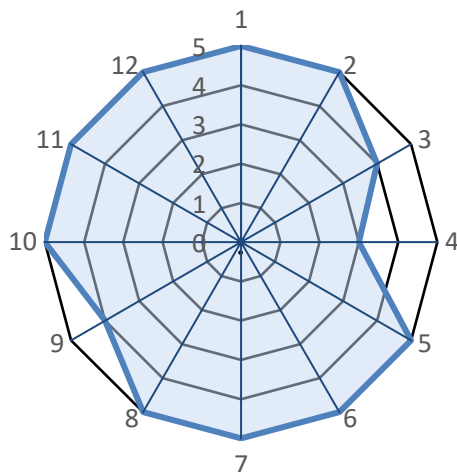
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 設計製図授業の最後段階の授業として、レベルの高い作品をできるように、細かな配慮と指導を工夫していきたい。

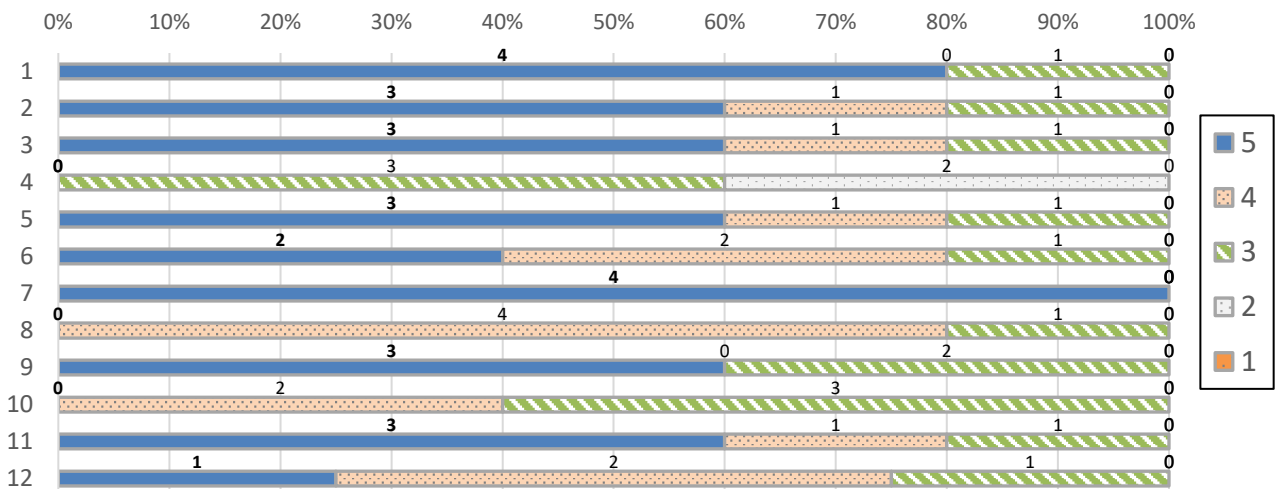
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42106
授業科目名	構造力学ⅡA
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	41

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



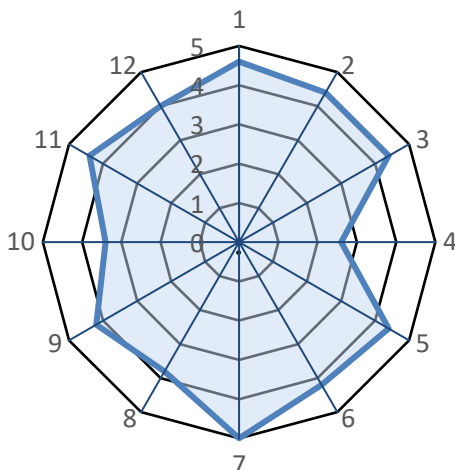
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

学生から敬遠されがちな科目であるが、思っていたほど悪い評価ではなく、むしろ良い評価であったように考える。しかし授業内容に関しては、多少難しいと感じている学生がいることは事実である。

講義を行っながら説明が難しかったと感じる点は、何点かあったので、平易な説明と単純な問題を用いて授業の改善を行いたい。

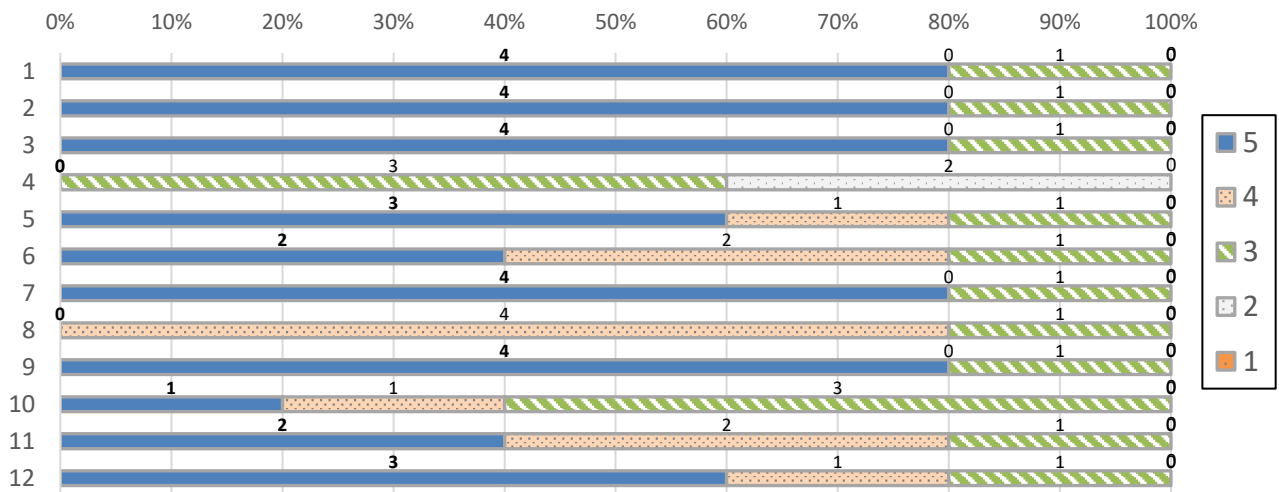
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43107
授業科目名	鉄筋コンクリート構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



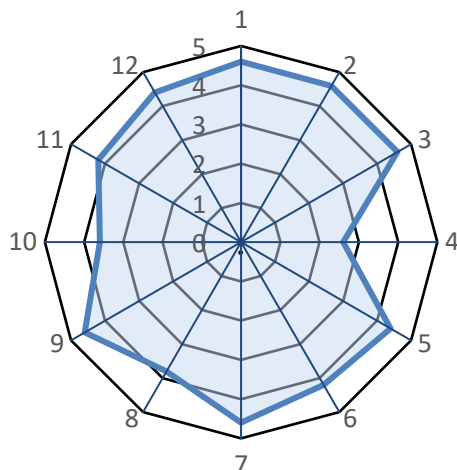
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

学生から敬遠されがちな科目であるが、思っていたほど悪い評価ではなく、むしろ良い評価であったように考える。

授業に関しては、教科書に記載の内容が初めての学生にとって多少難しいと思われたため、内容を解説する資料も用い、例題を用いながら設計式の解説、図表の解説を行ったが、それでも難しいと感じている学生がいることがわかった。

次年度の講義では、補足説明資料の内容および解説をさらに改善し、理解度が向上するよう取り組みたい。

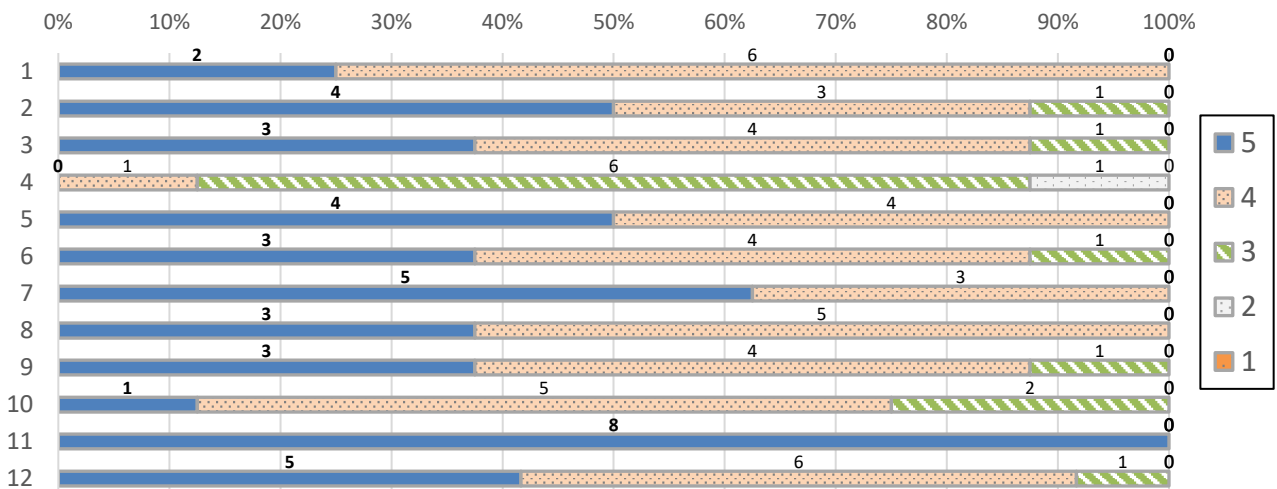
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42105
授業科目名	建築一般構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	44

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



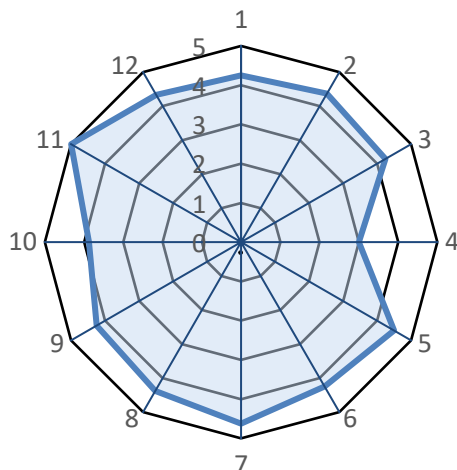
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が8名と少ないが、受講者の満足度は高いものと考えます。

初めて建築を学ぶ学生にとっては初めて目にする専門用語が数多くあり、多少難しかった点があったと思います。

自由記述に建築に対する知識がつけられた、詳しく学習できた、課題が面白かったなどの意見をいただきました。改善点としては、専門用語についてもう少し平易な解説ができるよう説明を向上させたいと思います。

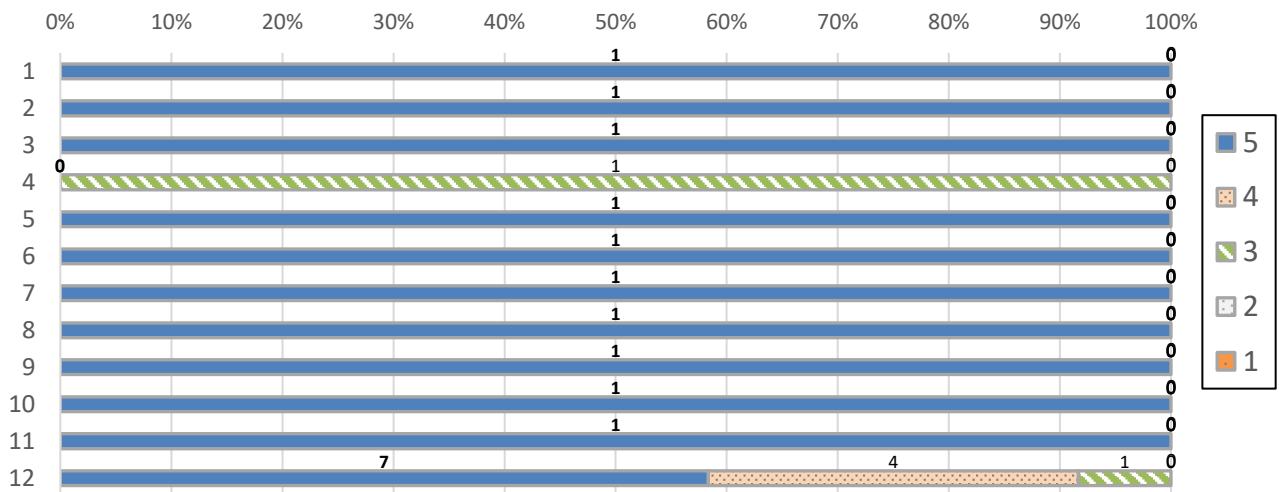
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42251
授業科目名	構造力学ⅡB
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



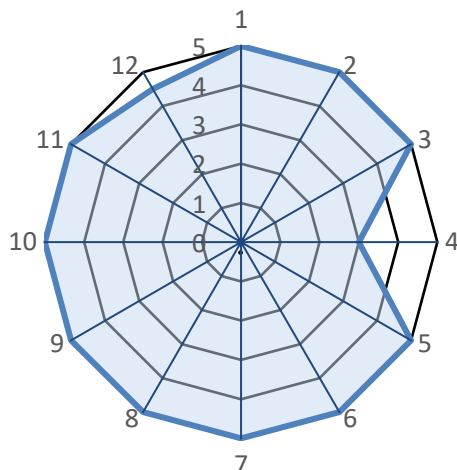
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者数が非常に少ないため、普段の様子を振り返って考察します。講義は対面で行いましたが、終盤2回は新型コロナの関係でオンラインで実施しました。講義は教科書および自作資料(教科書の補足説明)を用いて行いました。また節目節目で課題を課し講義の理解度を確認しました。資料と課題および解答案については、Googleclassroomに掲示したところ活用が認められました。講義での様子および課題答案などから多少難解に感じている点が見受けられましたので、さらに平易な説明ができるよう改善に取り組みます。

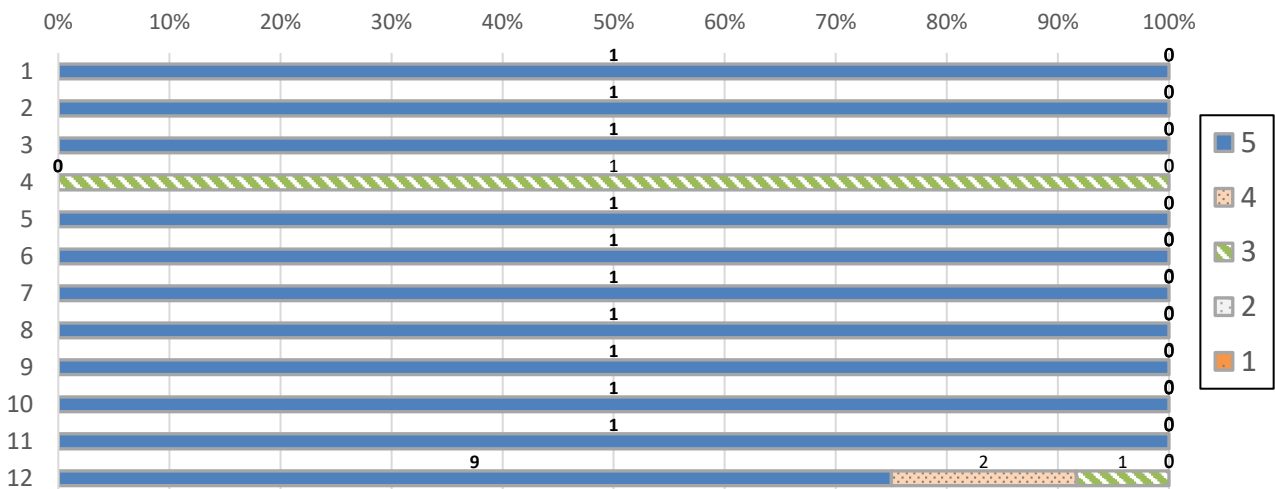
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43113
授業科目名	鋼構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	39

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



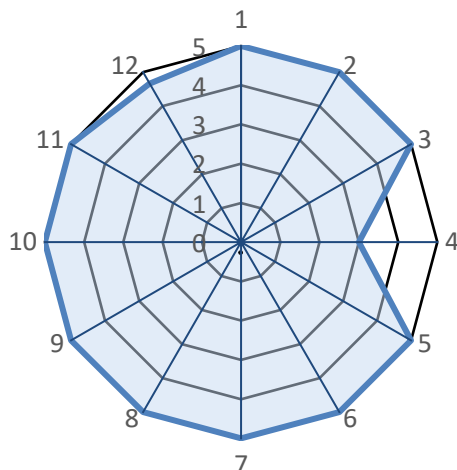
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者数が非常に少ないため、普段の様子を振り返って考察します。講義は対面で行いましたが、終盤2回は新型コロナの関係でオンラインで実施しました。

講義は教科書および自作資料(教科書の補足説明)を用いて行いました。講義では設計の基本的考え方および例題を用いて設計に用いる図表の見方と使い方、設計式の使い方およびその考え方を解説しました。節目節目で課題を課し講義の理解度を確認しました。資料と課題および解答案については、Googleclassroomに掲示したところ活用が認められました。

講義での様子および課題答案などから多少難解に感じている点が見受けられましたので、さらに平易な説明ができるよう改善に取り組みます。

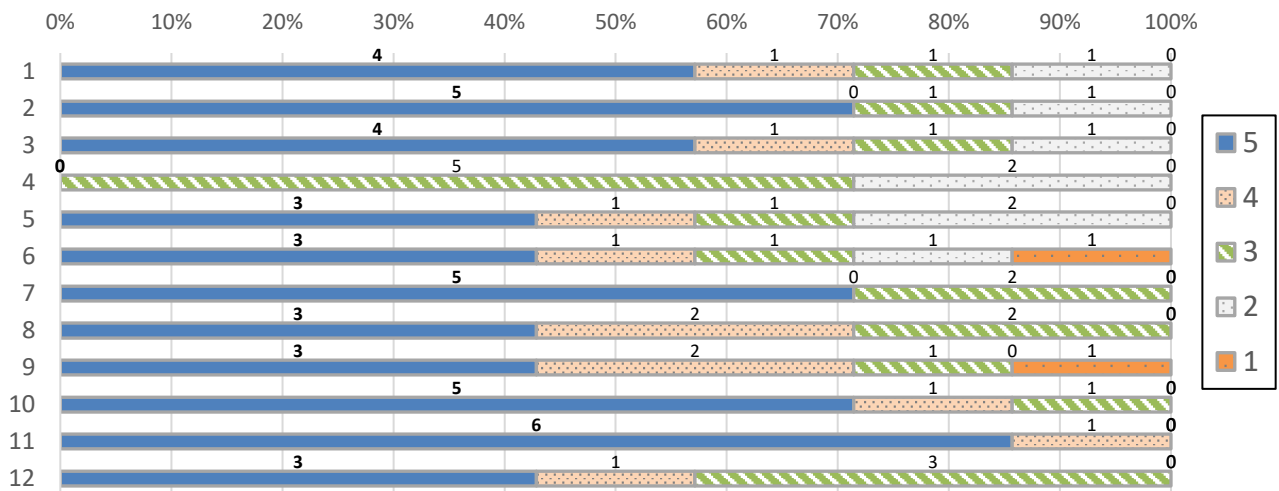
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42101
授業科目名	環境工学 I
担当者	源城 かほり
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



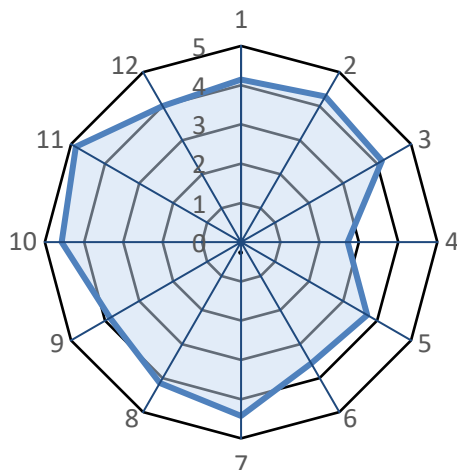
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業内容の難易度はやや難しく、量がやや少なく、授業方法の構成や教員の説明は普通～良いという評価であった。授業計画の説明通りに授業が実施され、シラバス等による授業の説明は十分行われたと評価されていた。補講の実施についても十分に説明され、授業の参加度は高かった。授業を受講しやすい環境作りについては普通～良いという評価であった。授業以外の自己学修は十分行われていたようである。本授業は初めの2回を除き、全てオンライン形式にて実施した。改善点として、オンライン形式で実施する場合にも確認テストなどを適宜実施して学生の理解度を確認しながら進める必要があると考える。但し、アンケートの回答数が少ないため、参考程度と考える。

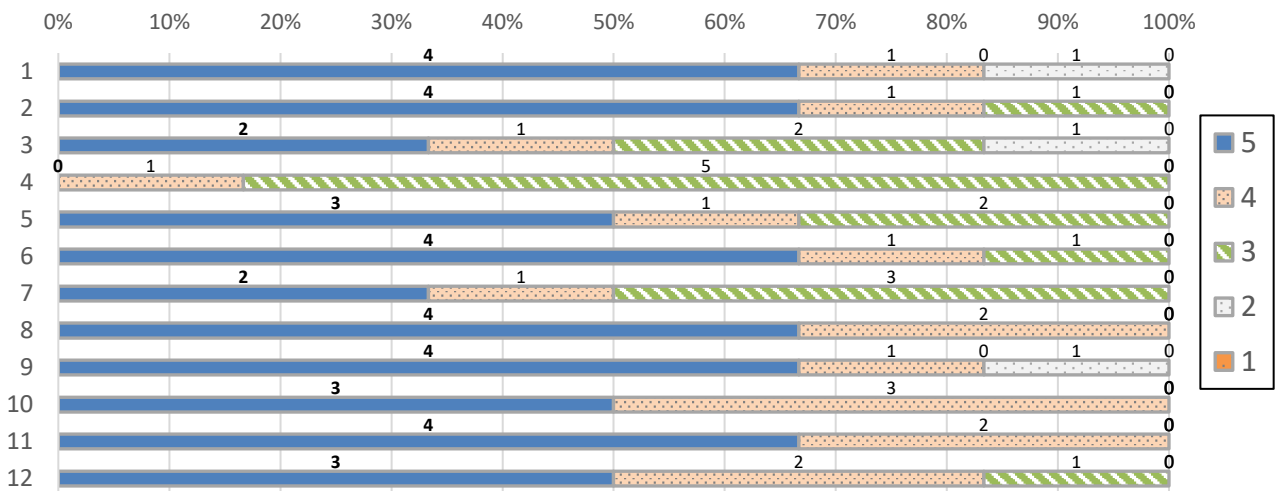
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42107
授業科目名	木質構造
担当者	川崎 薫
所属	建築学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



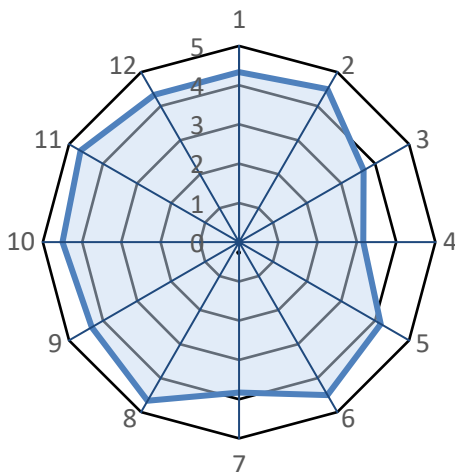
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

2020年度の授業はコロナ禍の影響で、15コマ中、始めの4コマはオンライン授業にせざるを得なかった。小さい画面を通して学生に説明することになりましたが、生徒の表情が読めなく、理解できているのかどうかの区別が難しかった。加えてビデオオフのままの生徒もいて、オンライン授業では予定通りに進める事がいかに難しいかを実感した。

21年度は社会状況が許す限り、初めから対面授業を行い、無理の無い授業スピードを守りたい。

授業内容は木造建物に関する技術理論、実験の説明、設計手法等、今まで行っていた内容を踏襲して授業を進める予定です。

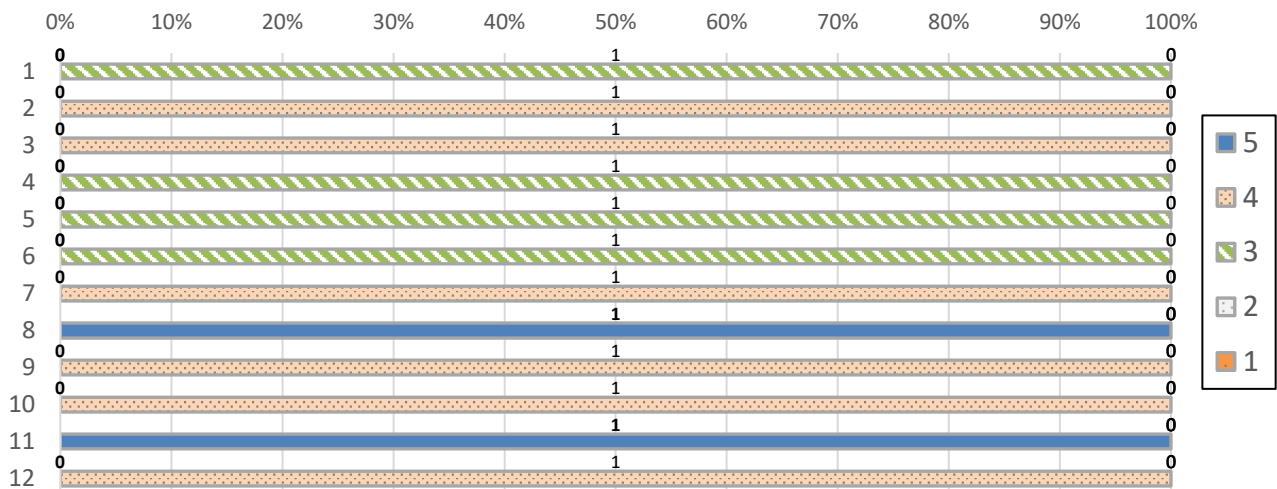
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43111
授業科目名	建築法規
担当者	大町 清次郎
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	42

質問項目

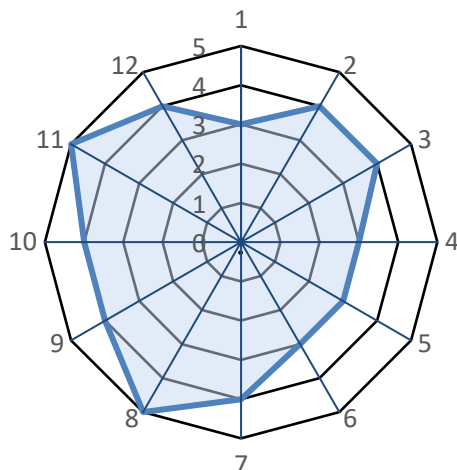
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

・授業方法の分かりやすさについて、普通との評価であるので、今後は、理解しやすいように、伝え方を含め説明内容を改善したい。

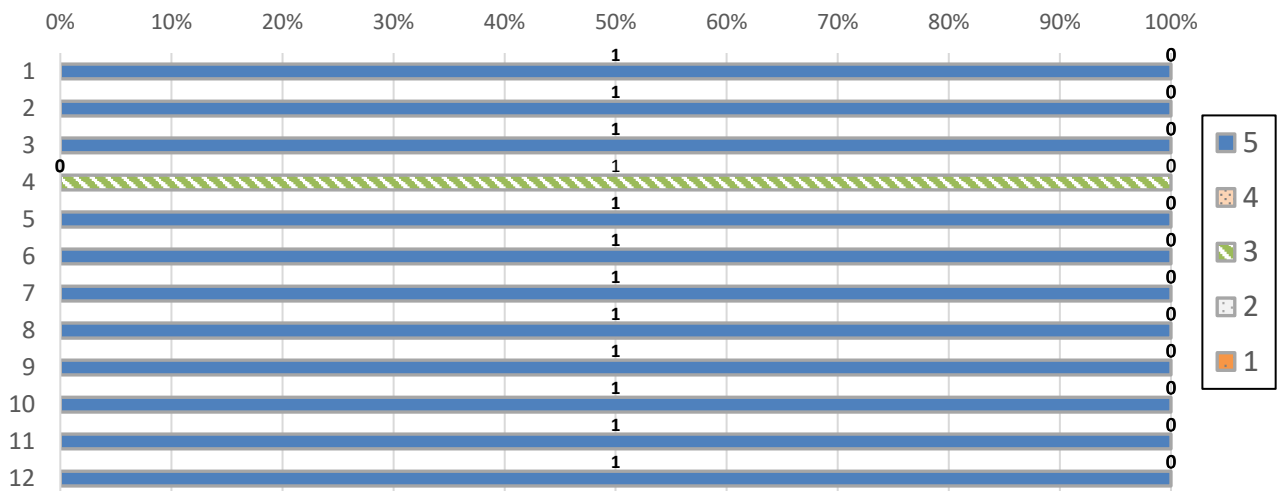
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43256
授業科目名	建築施工
担当者	中野 周平
所属	建築学

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



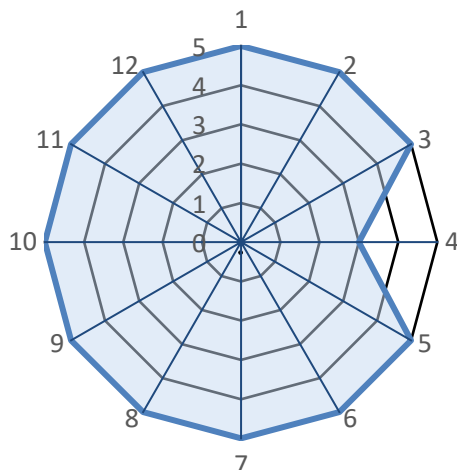
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年は回答数が少ない為、どのように受け止めるべきか悩ましいが、一方的な授業形式となっている部分があるように感じるので、次年度以降対話を意識して進めていきたいと思ひます。

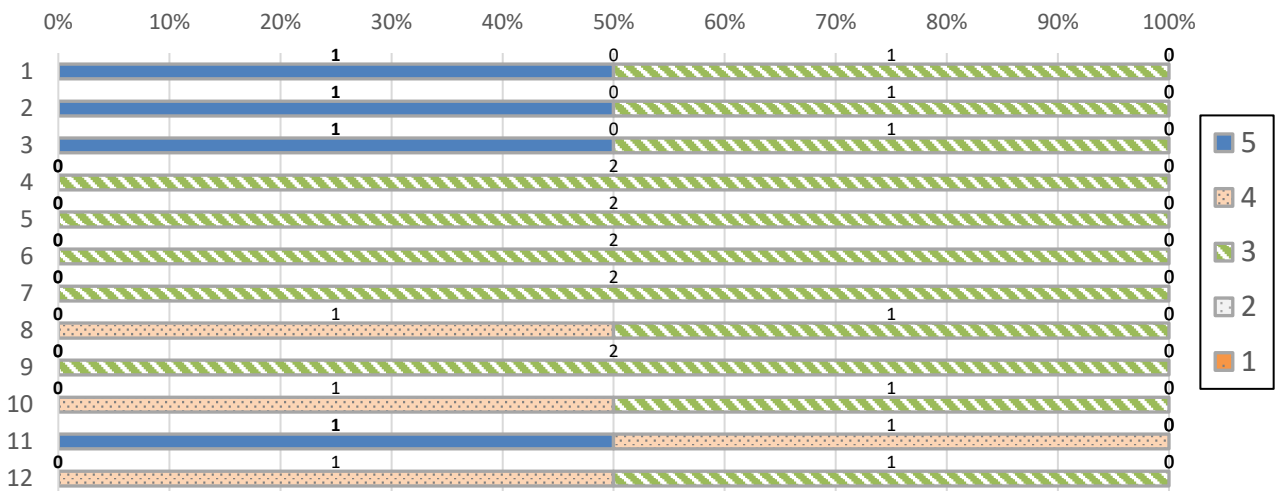
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53105
授業科目名	送配電工学 I
担当者	松井 信正
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



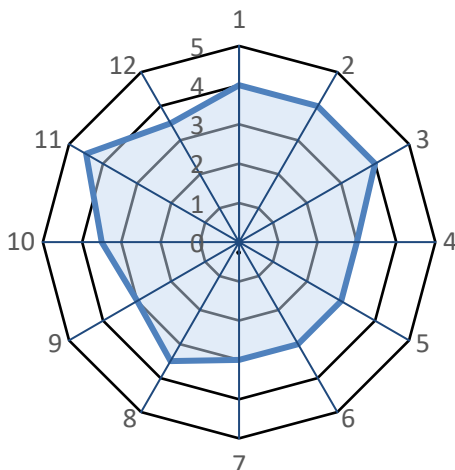
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

理解するのが難しい科目であるため、より理解を深めるため、反復して学習させるように工夫していく。

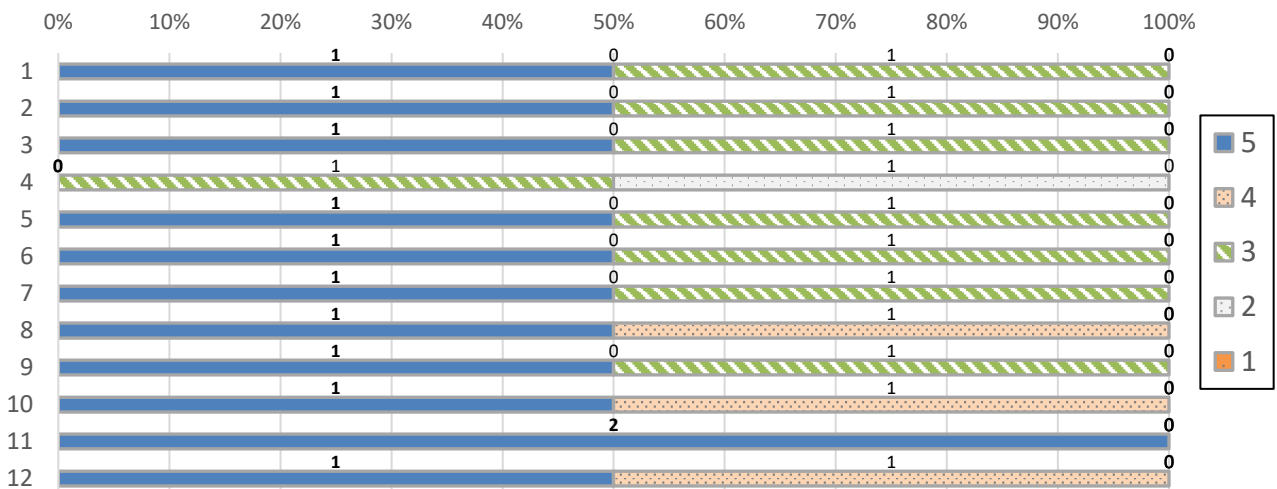
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52257
授業科目名	電気機器
担当者	松井 信正
所属	電気電子

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



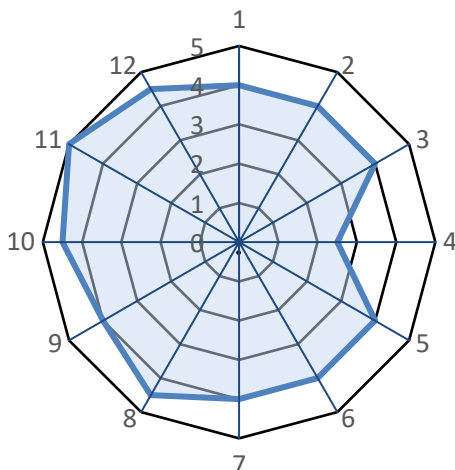
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

難易度は高くないが、機器の範囲が幅広いため、量が多くなる学問である。区分を整理して理解度を上げる工夫に努めていく。

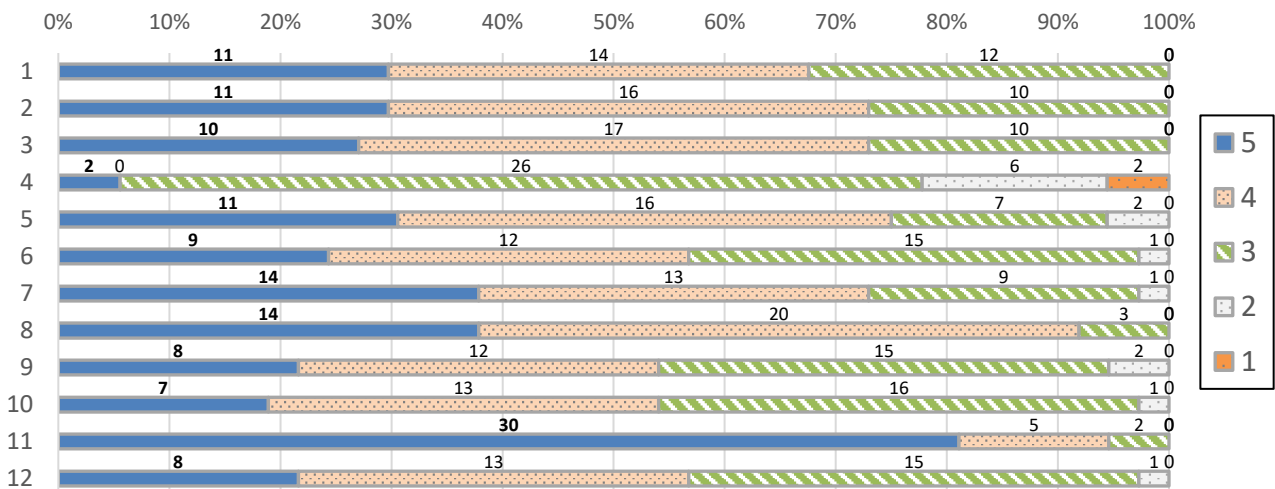
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52104
授業科目名	電子工学基礎
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	37
対象者数	54

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



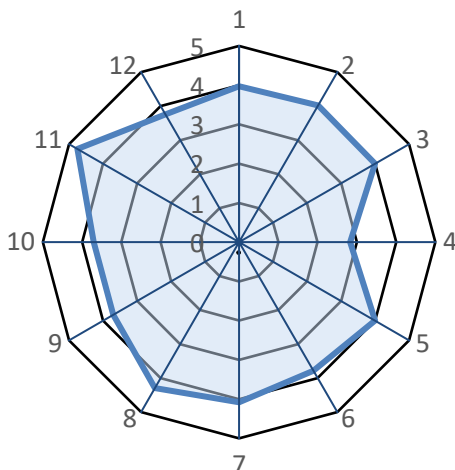
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

質問事項「履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。」が最も低い回答であった。この科目は、直流回路や受動素子を用いた電子回路をテーマとしており前提科目の理解が必要であり、難易度が高いと感じている可能性もある。対策としては、回路の解析手法を身に着けるため演習問題(宿題を含む)を少々増やして難しいと感じる箇所を克服する試みを考えている。

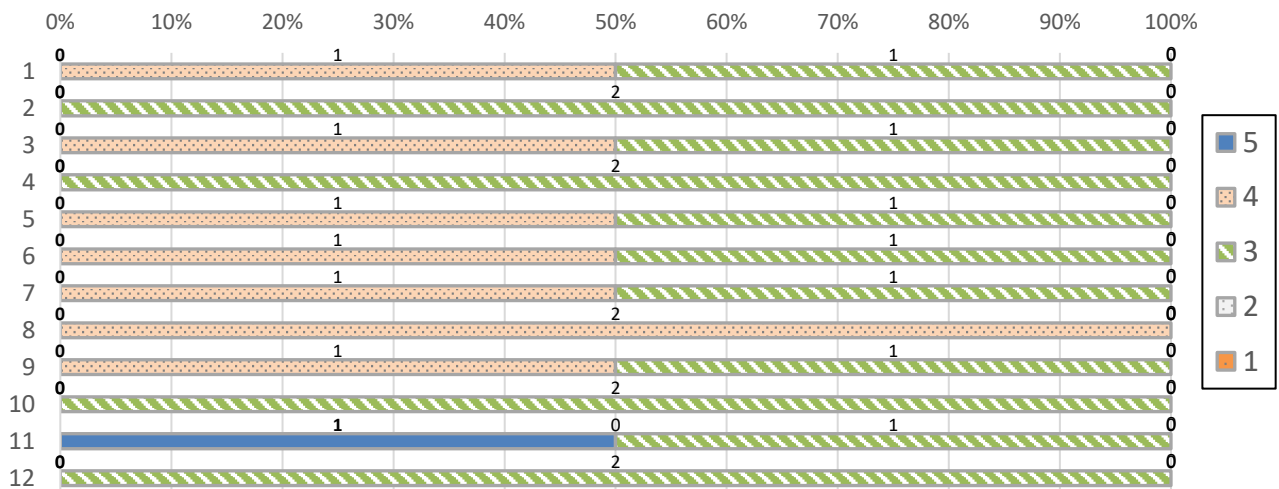
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52255
授業科目名	半導体デバイス I
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



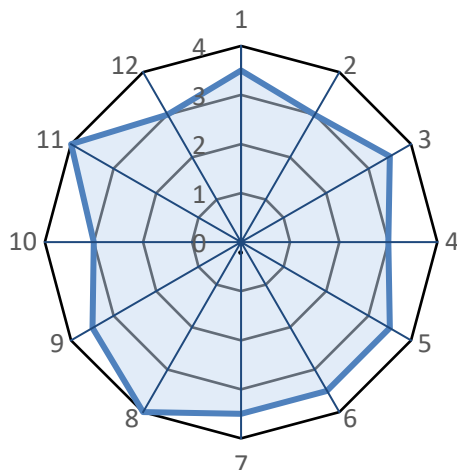
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

アンケート結果は、ほぼ3~4の評価である事、また、試験・レポートの結果からも受講者全員がシラバスに記載した項目の理解を行えたと考えている。今後は、宿題に時事問題を含めて自己学習の時間を増やし、この科目名である半導体に関わる動向も含めて学べる機会を設けたいと考えている。

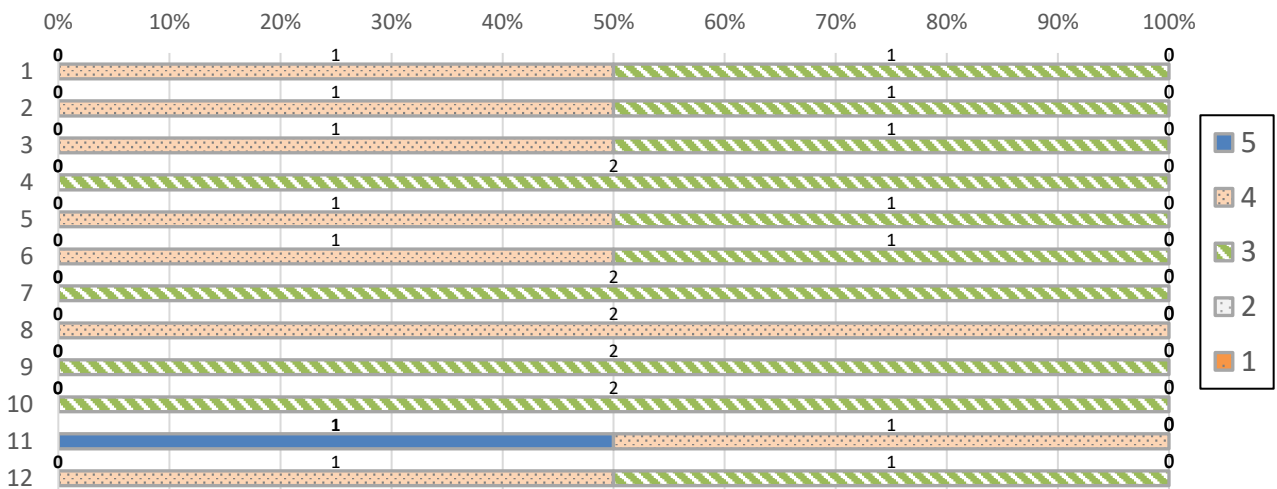
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53106
授業科目名	アナログ回路Ⅱ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



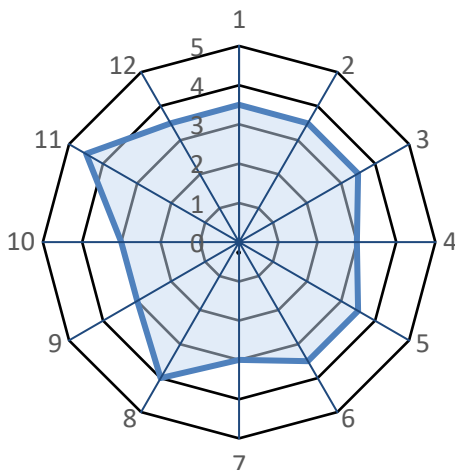
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

この講義のアンケート結果は、おおむね3であり、受講生の間での差が発生しておらず、目標とした内容を、ほぼ理解出来たのだからと考えている。今後は、応用問題も加えて、より高度な内容を盛り込んだ試みを考えている。

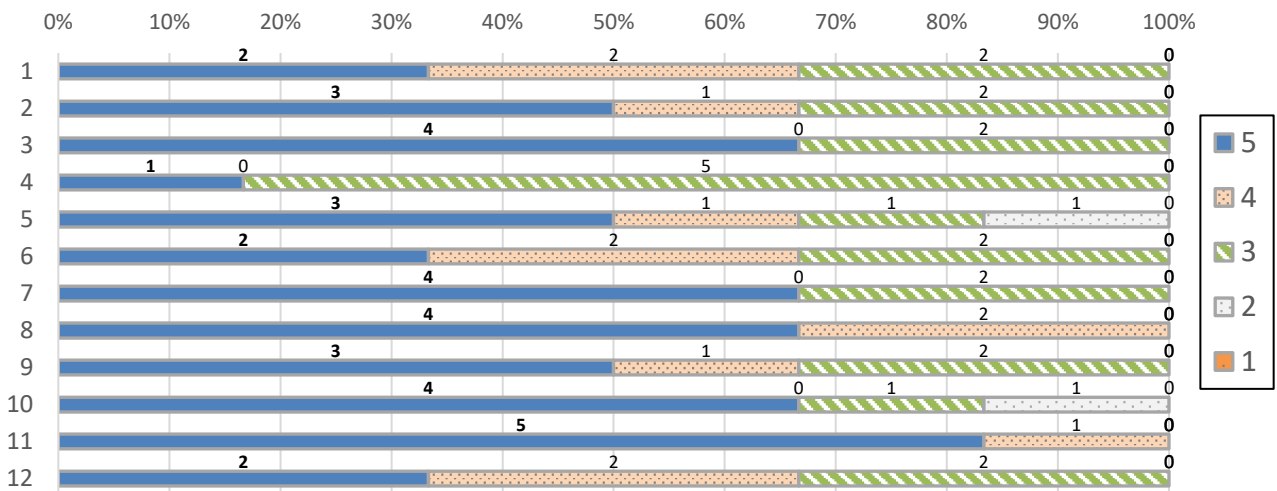
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52254
授業科目名	アナログ回路 I
担当者	清山 浩司
所属	電気電子

調査実施日	2021年1月
回答者数	6
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



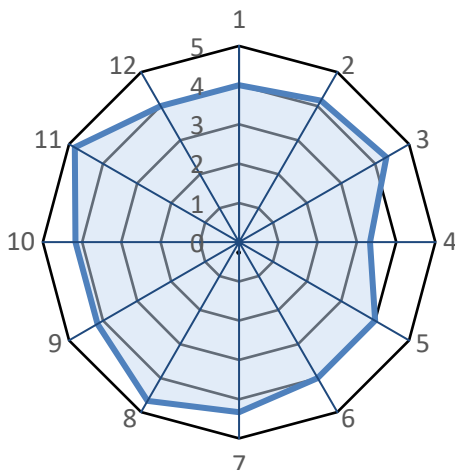
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

質問事項「履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。」が最も低い回答であった。この科目は、前提科目「電子工学基礎」としているが、今年度の最初の講義の際に受講生に確認したところ未受講が数%いた。その為、ある程度、前提科目の説明も盛り込んだが十分な理解が出来なかった可能性がある。対策としては、クラスルームを活用するように促し理解が深まるように試みたいと考えている。

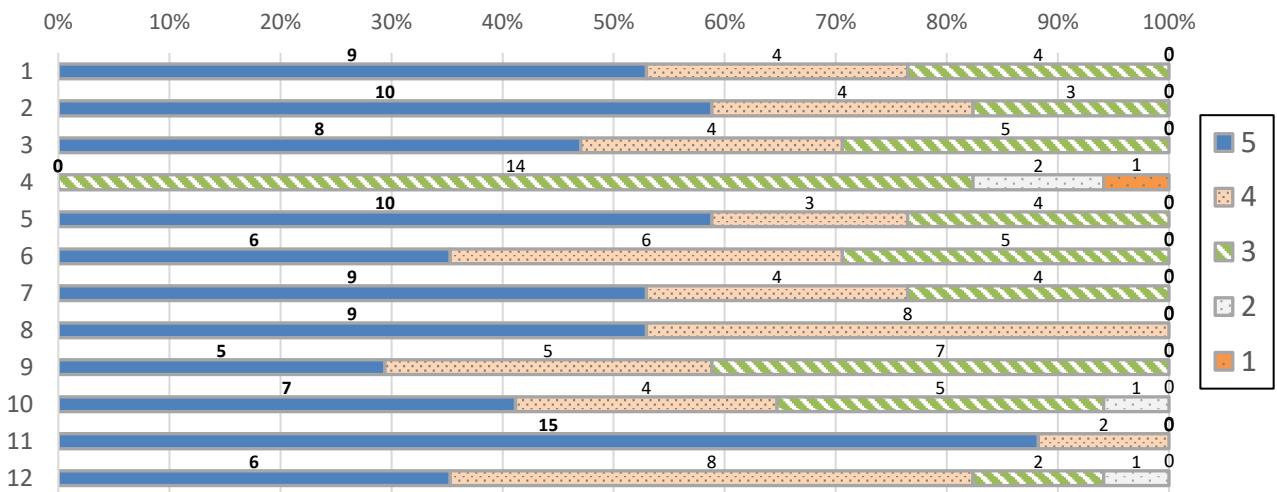
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51250
授業科目名	電気工学基礎Ⅱ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子

調査実施日	2021年1月
回答者数	17
対象者数	59

質問項目

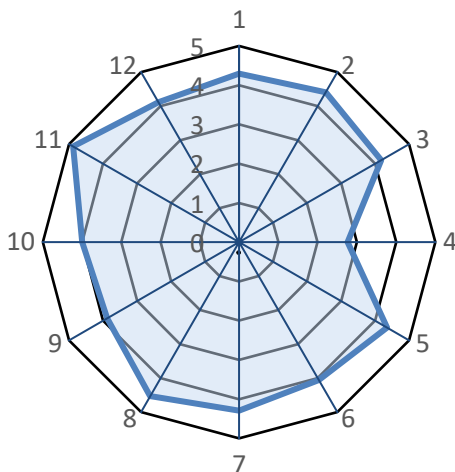
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

質問事項「履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。」が最も低い回答であった。この科目は、電気系の基礎となる高校物理の再確認を行い電気エネルギーおよび磁気エネルギーと抵抗、キャパシタ、インダクタの関係を理解することを主眼においている。今年度、初回の講義の際、高校で物理を未受講の学生を確認すると1~2割がいたと記憶している。可能な限り高校物理未受講者にレベルを合わせたつもりであったが、不足する点もあったと考えられる。対策としては、宿題を少し増やして予習と復習の時間を増やすように試みたいと考えている。

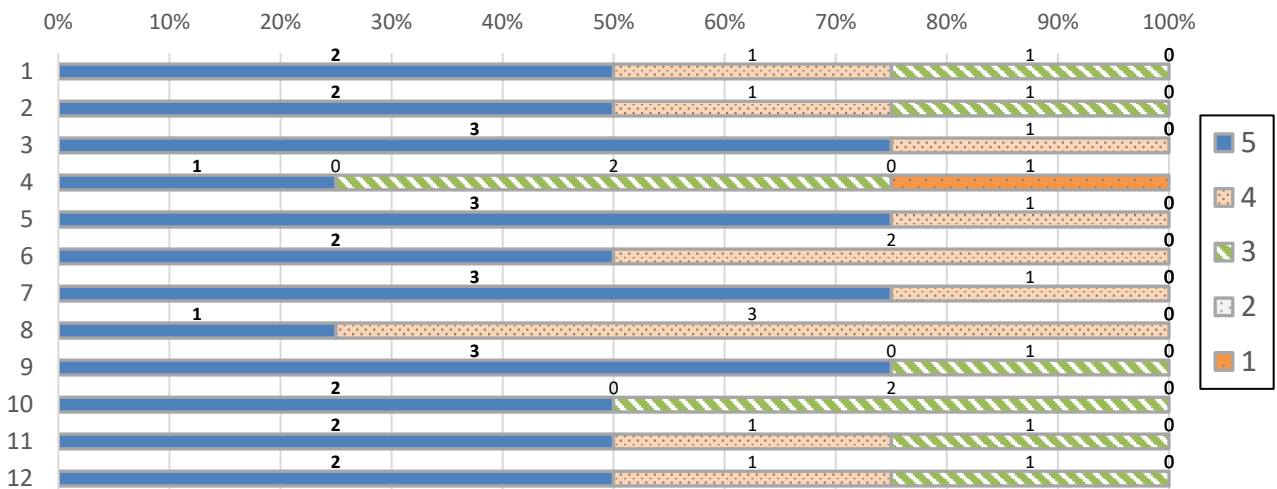
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53109
授業科目名	電波法規
担当者	横田 賢一
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	4
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



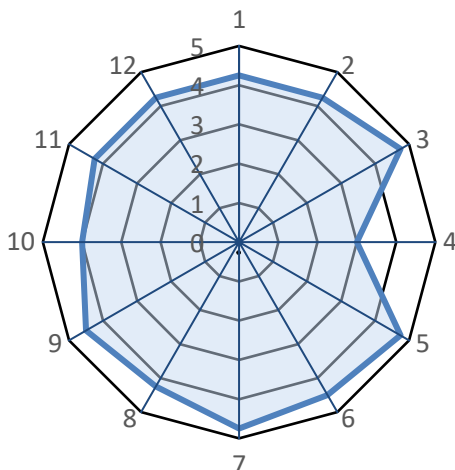
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね良好と受けとめているが、内容の難易度や量が良くないとの評価がある。無線従事者国家試験に代わるものなので、広範囲で実務としての専門性も要求される面もあり、重要ポイントは繰り返しの説明することやメリハリをつけ、さらに理解を促すよう心掛けたい。また、法令のみならず電波利用に関する広い知識を得られ、職業に活用できる具体例なども多く取り入れ、意欲を深められるよう努めたい。さらに予習復習を促し、質問の機会も設けていきたい。

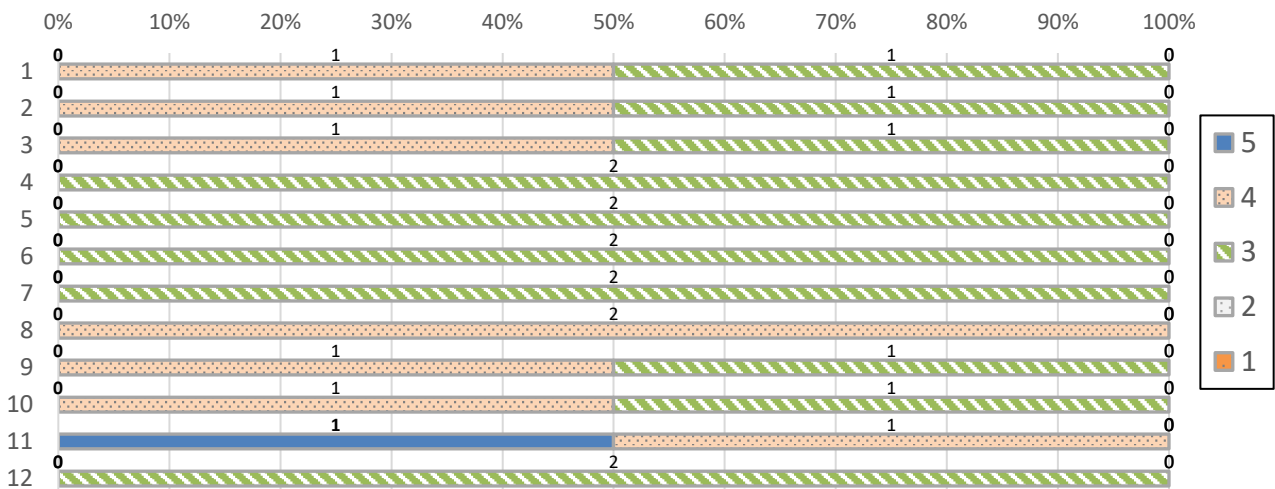
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53510
授業科目名	情報通信工学 I
担当者	竹中 隆
所属	電気電子工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



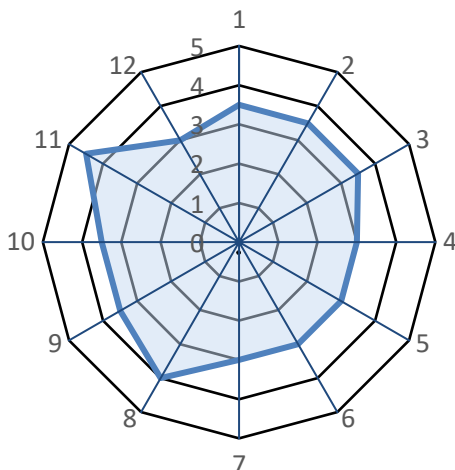
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

オンライン講義であったので、講義中に学生が内容を理解しているかどうかを判断できなかった。テキストの内容を分かり易くパワーポイントの資料にして説明したが、アンケート結果から受講生にとってはもっと詳しい説明が必要だったと思われます。オンライン講義よりも対面講義の方が学生と講師の双方にとって良いでしょう。

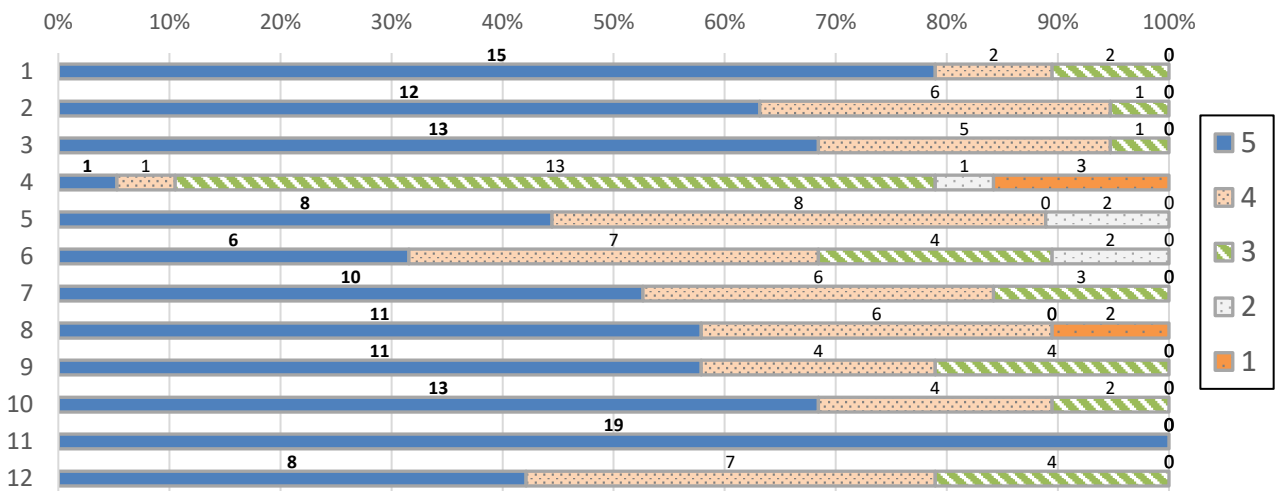
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62106
授業科目名	人の構造及び機能
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



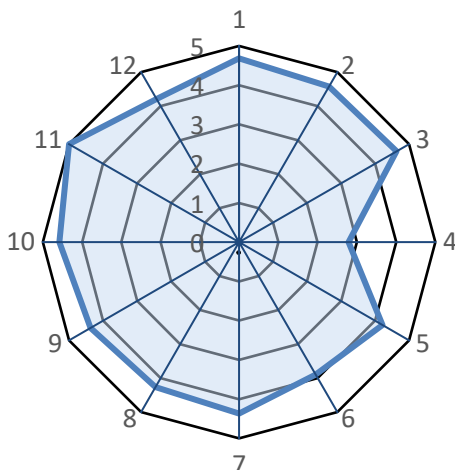
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

G4は279で、それ以外は4点台で、改善点はQ6ですが、私個人としては、以下に分かりやすくを常に考えて授業をしています。もっと努力せよということですか？

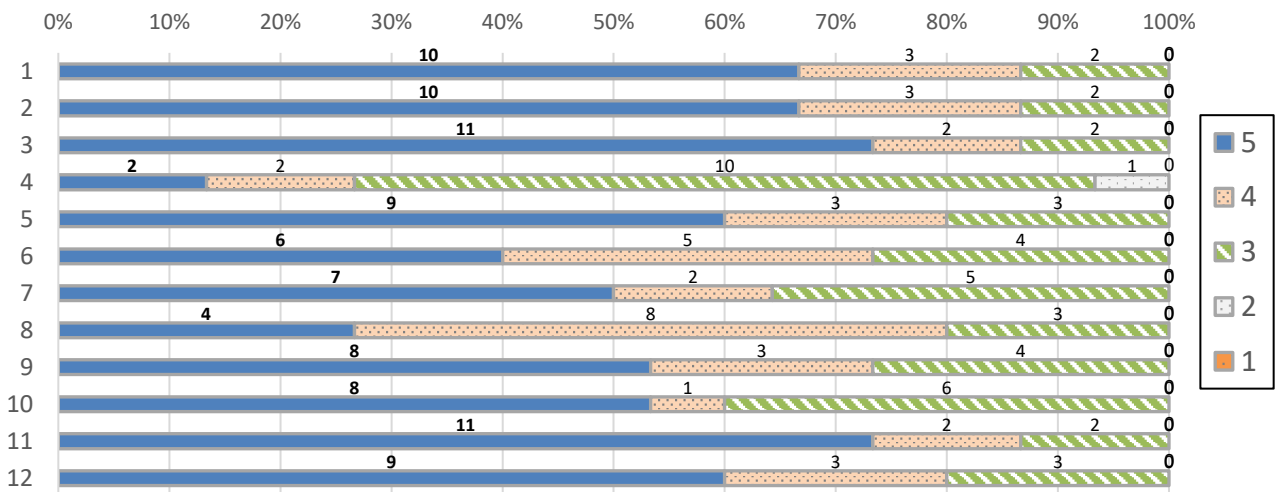
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62108
授業科目名	病理学概論
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	15
対象者数	25

質問項目

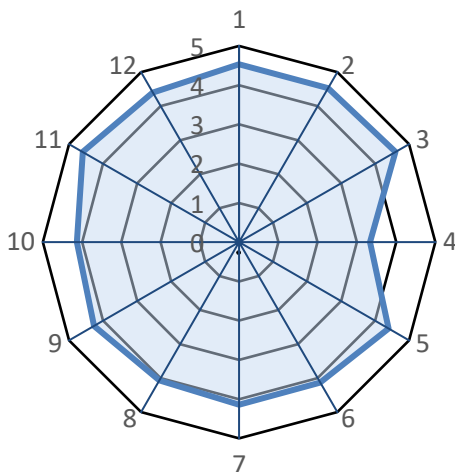
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
特に問題なし。

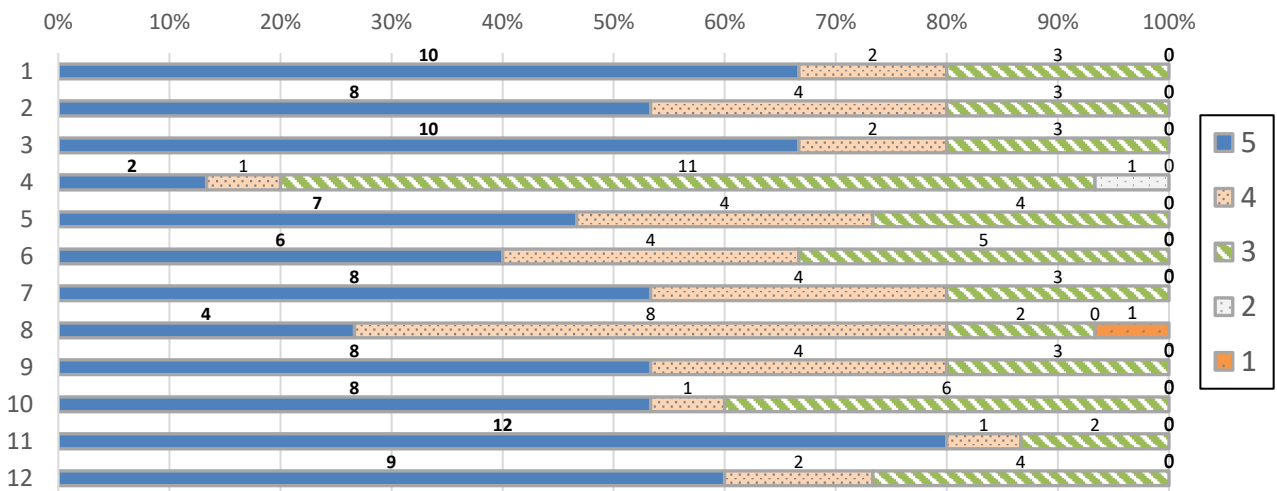
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62110
授業科目名	臨床薬理学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	15
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



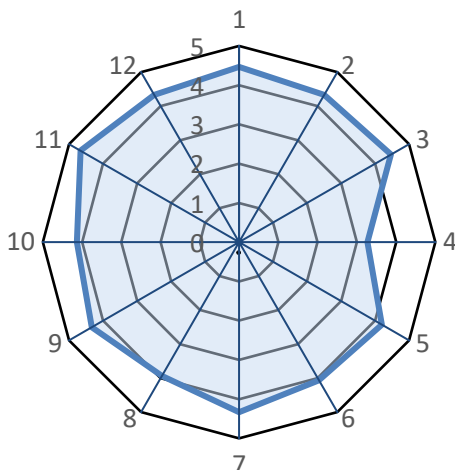
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
改善点はQ8のようであるが、実際には、補講はきちんと説明している。

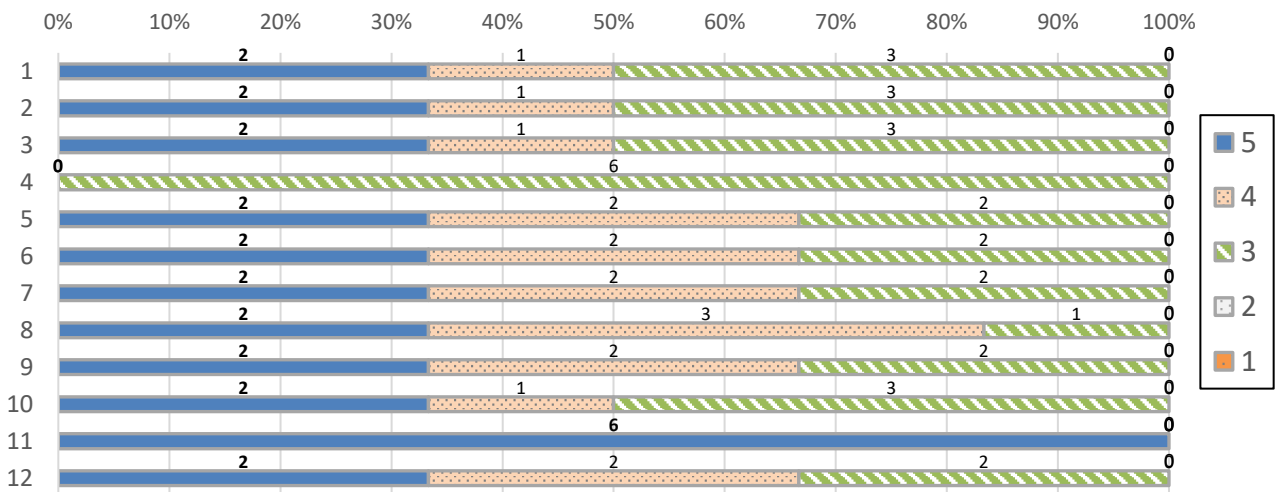
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64105
授業科目名	医学特別演習 I
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



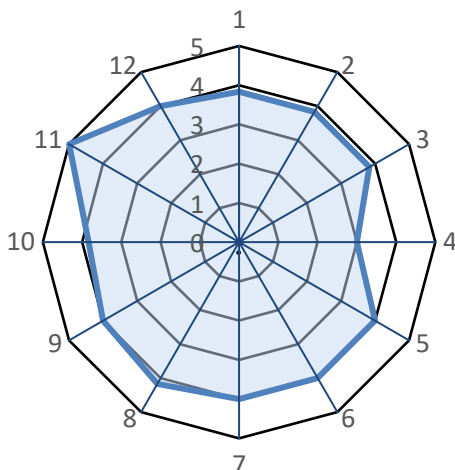
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答数が少ないので、評価困難と思われます。

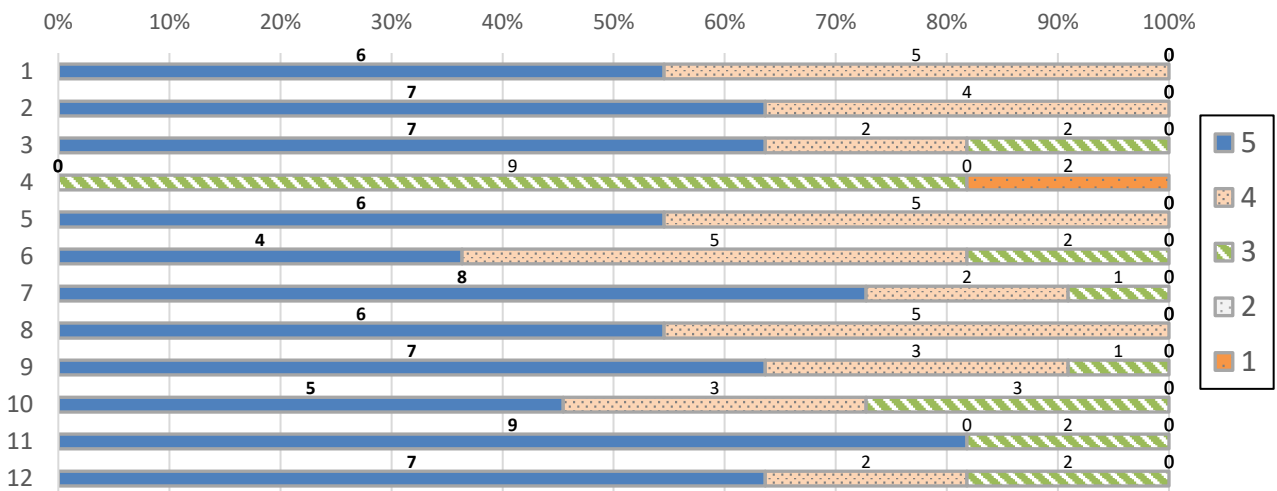
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61252
授業科目名	臨床生化学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



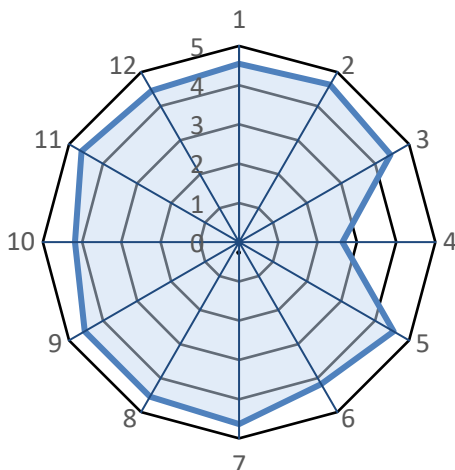
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4だけが、平均2.6と低かったが、3点に近く、授業の難易度は適切であった。Q12は4.45で、全般的に、学生からの評価は高かったようである。

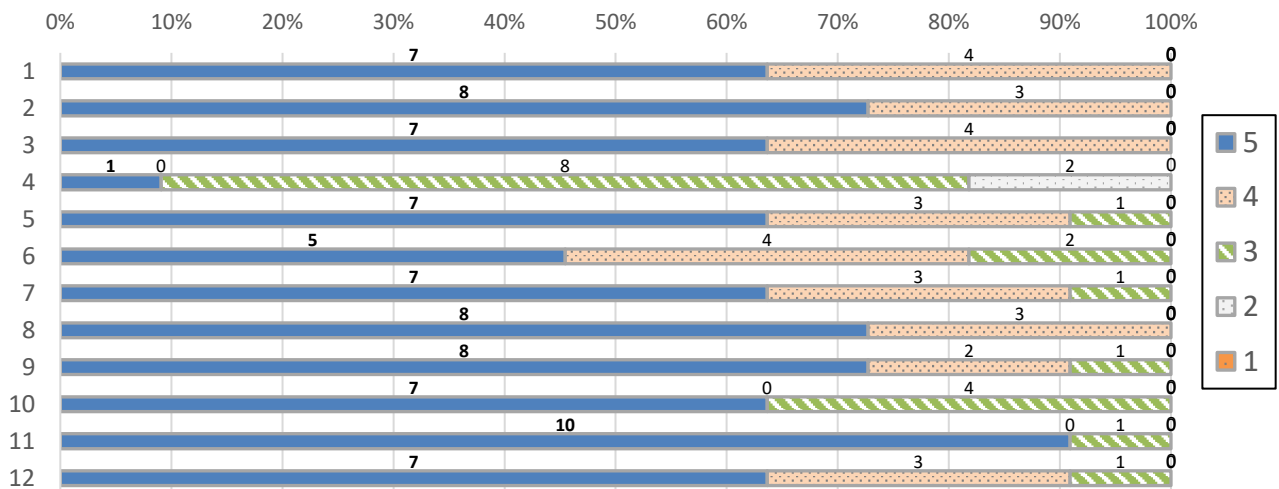
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61253
授業科目名	臨床免疫学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



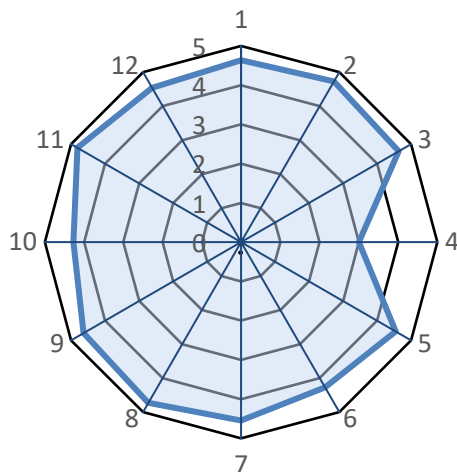
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

Q4だけが、平均3と低かったが、3点に近く、授業の難易度は適切であった。Q12は4.55で、全般的に、学生からの評価は高かったようである。

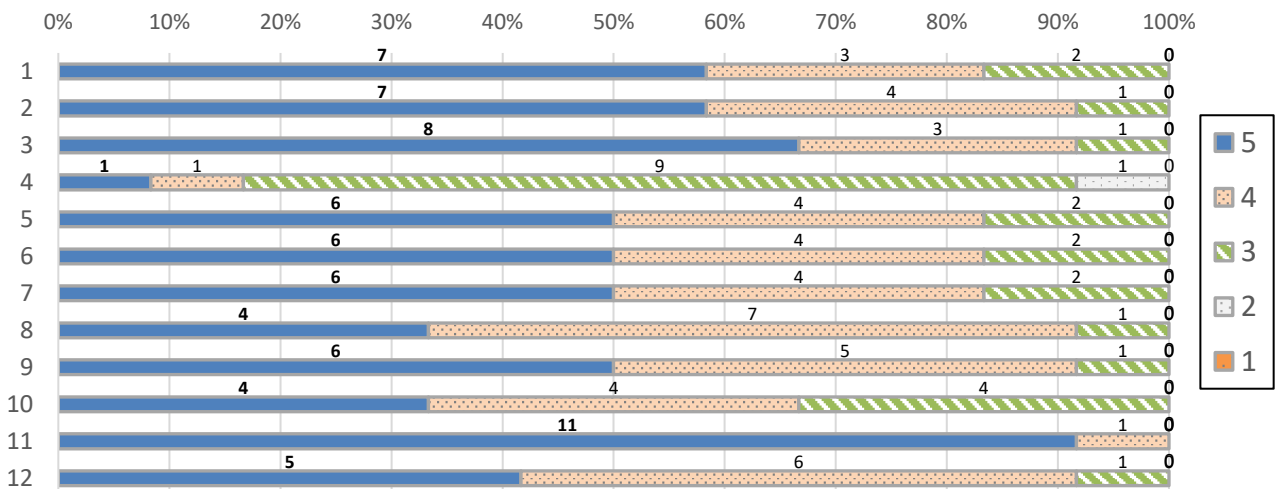
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62107
授業科目名	基礎医学及び同実習
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	26

質問項目

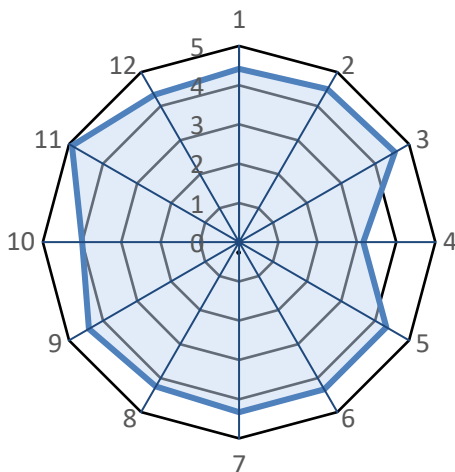
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 Q4だけが、平均3.17と低かったが、3点に近く、授業の難易度は適切であった。Q12は4.33で、全般的に、学生からの評価は高かったようである。

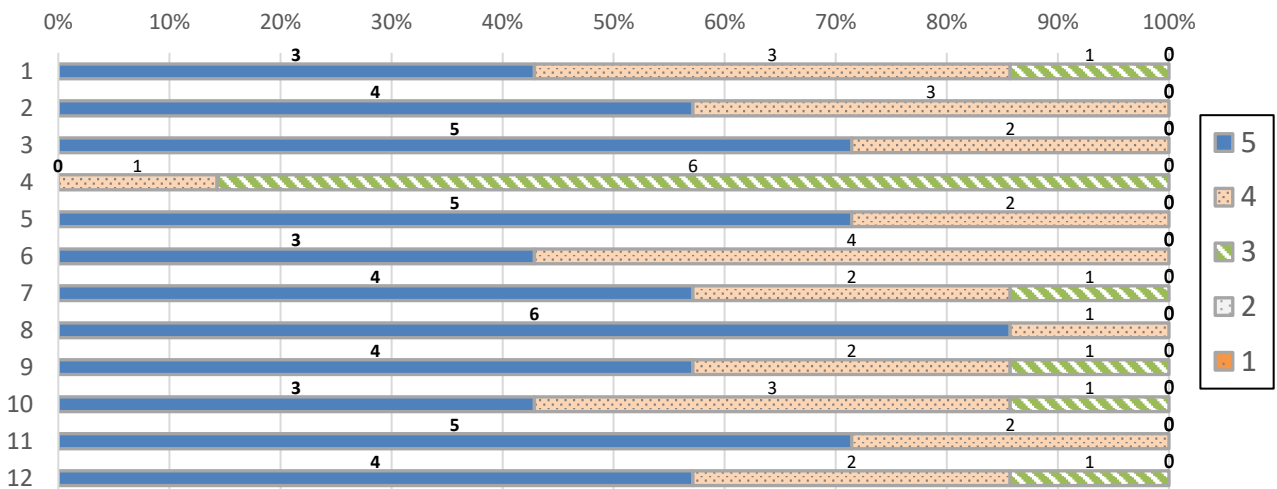
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63256
授業科目名	医学特別演習 I
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	34

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



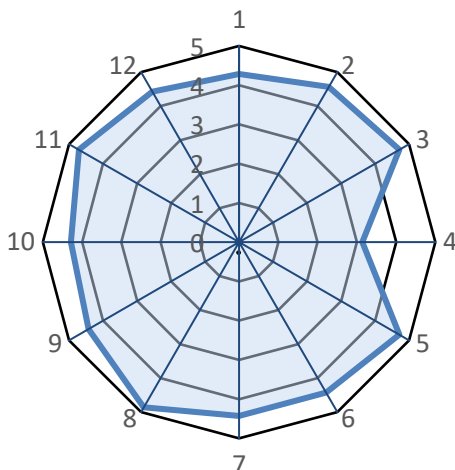
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
Q4だけが、平均3.14と低かったが、3点に近く、授業の難易度は適切であった。Q12は4.43で、全般的に、学生からの評価は高かったようである。

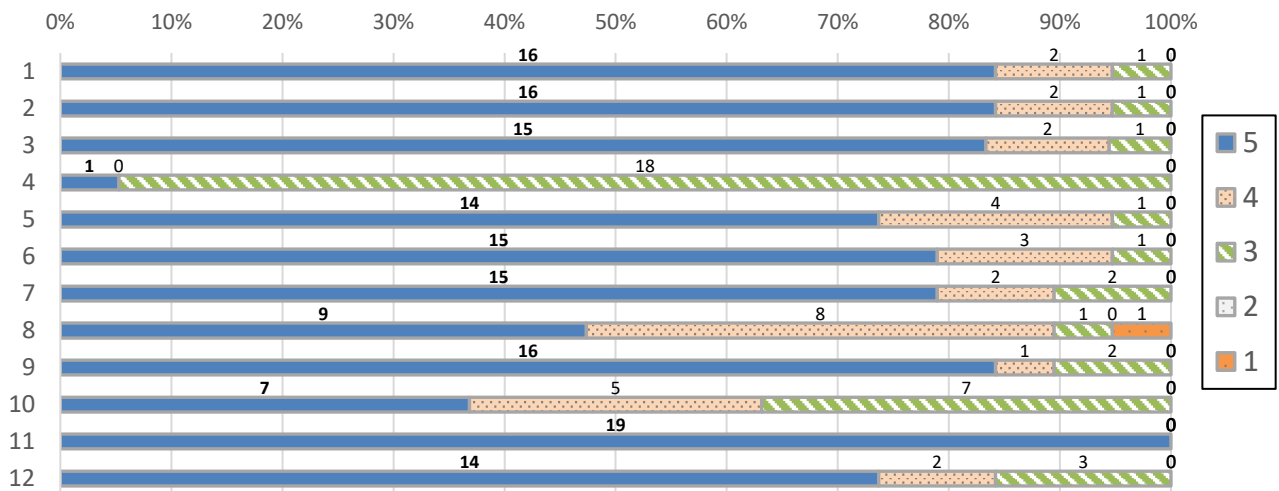
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61102
授業科目名	看護学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



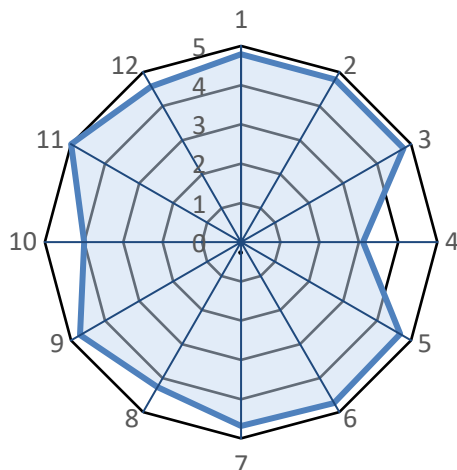
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 国家試験とはあまり関係がないように思える内容が多く含まれますが、十分に理解していただけているようです。

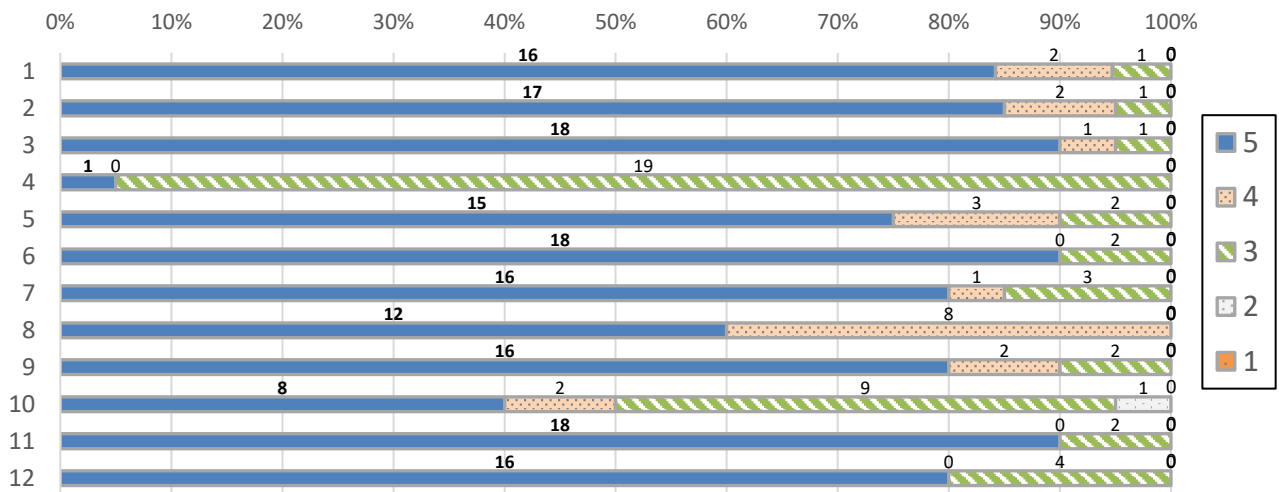
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61103
授業科目名	医学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	20
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



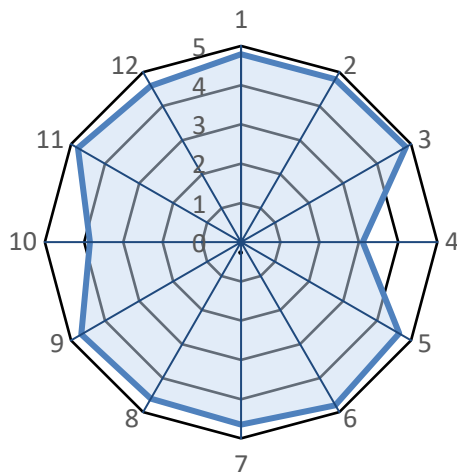
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

医学系の導入授業として理解できるように考えている授業で、結果として学生が十分に理解できていると思います。

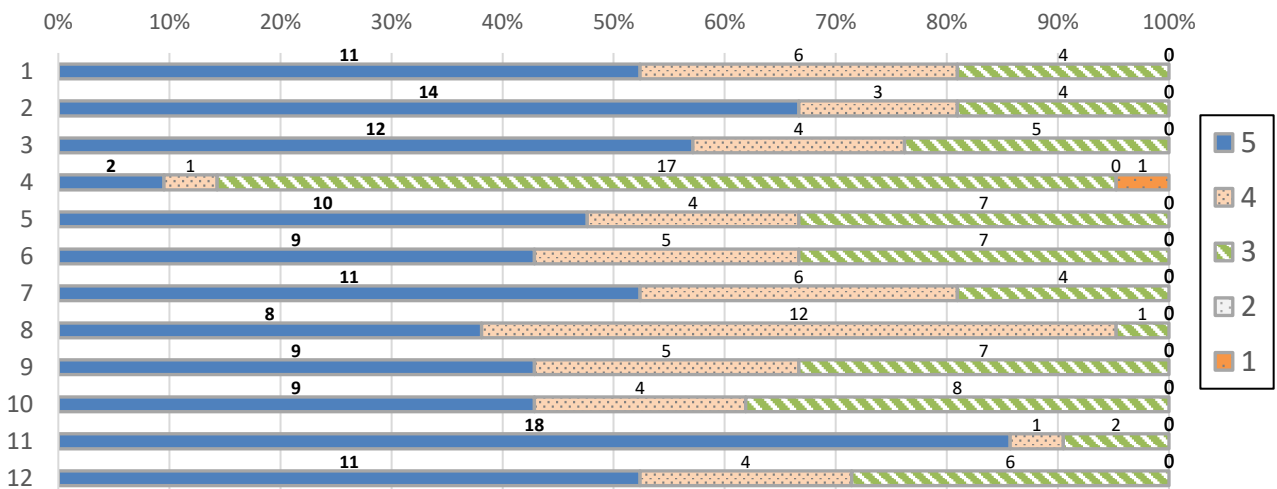
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62102
授業科目名	公衆衛生学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	21
対象者数	37

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



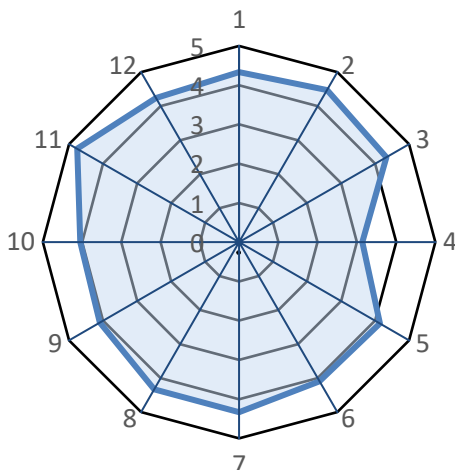
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
コロナ感染症を含めて公衆衛生の重要性を理解して頂けたと思います。

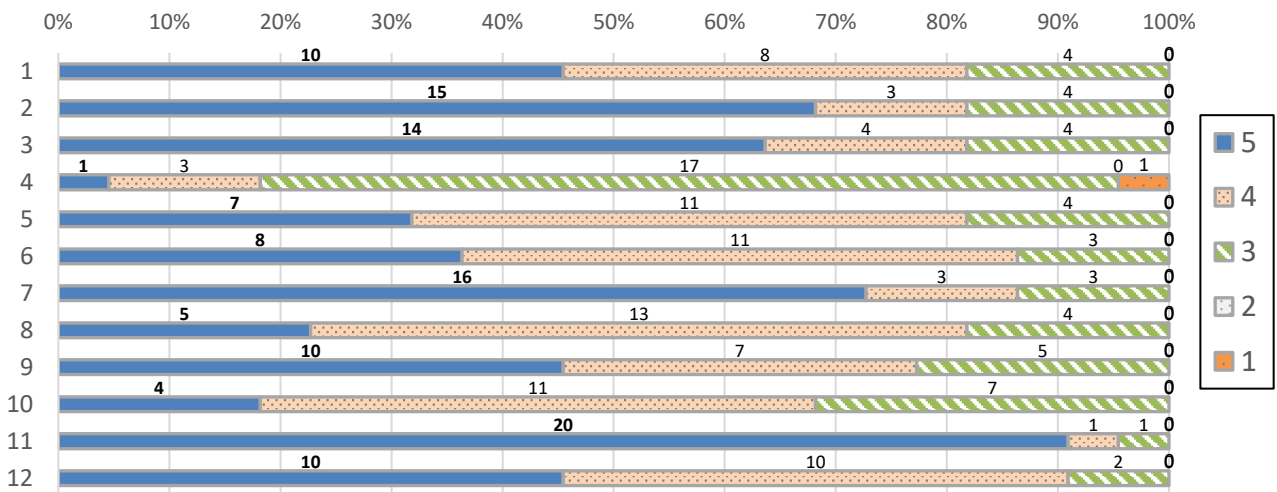
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63103
授業科目名	医用機器安全管理実習
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



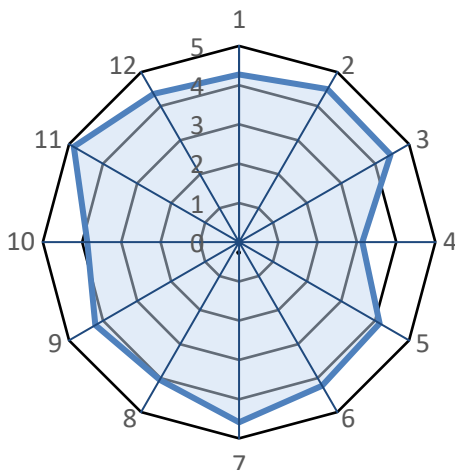
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

国家試験の内容を含め、説明が必要であると考えていますが、内容が多く1名の学生が難しかったと回答があったことから今後は、各章ごとに理解できているかの小テストを追加し評価したいと思います。

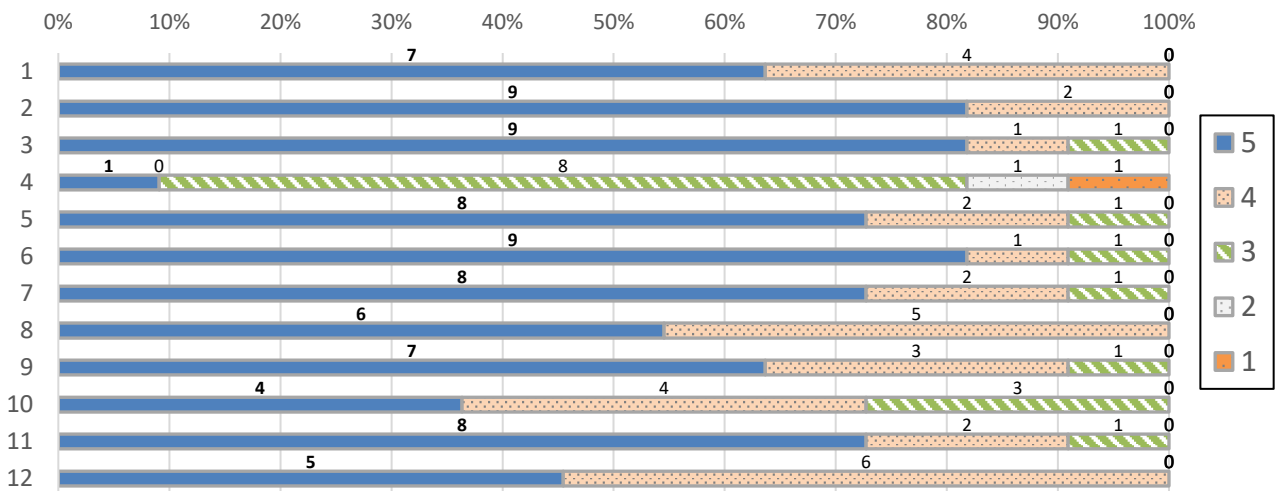
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61250
授業科目名	臨床生理学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	28

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



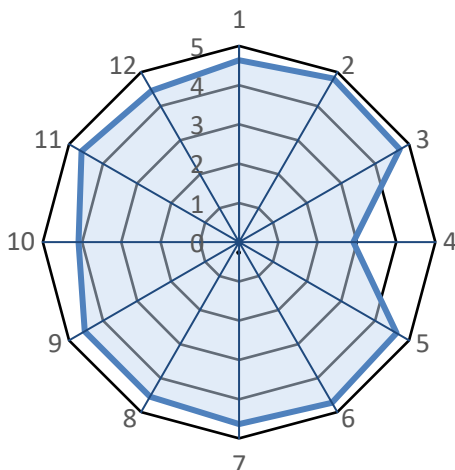
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業内容の難易度や量の内容の質問では、この授業内容が多岐にわたるため、理解しやすい内容と、憶える内容が混在する授業であることから、質問4において2名の学生がやや難しかったようである。資料の配布等で要点を理解しやすいように工夫いたします。

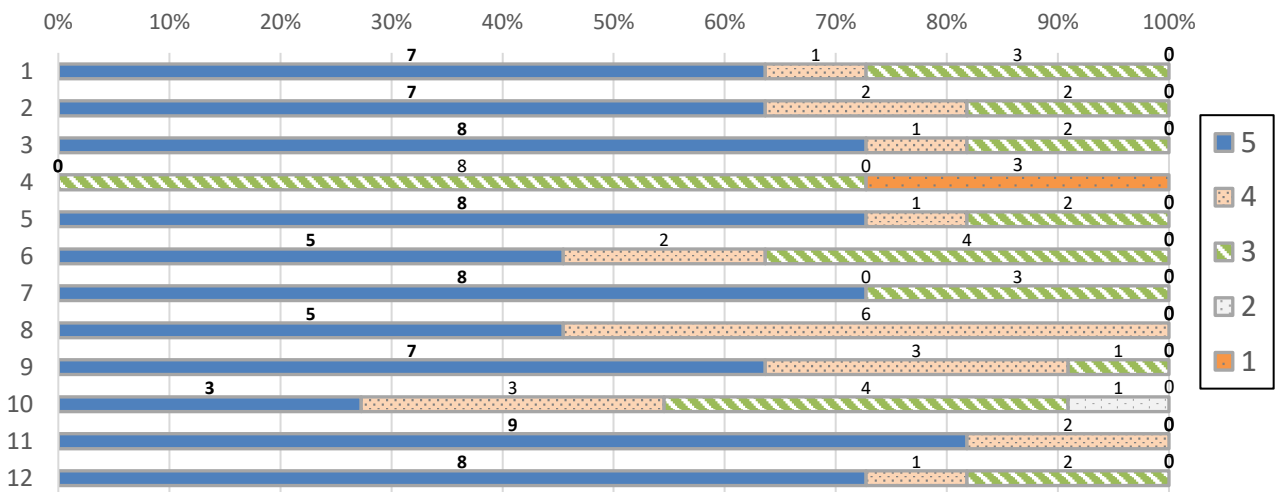
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61255
授業科目名	医用機器学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	11
対象者数	30

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



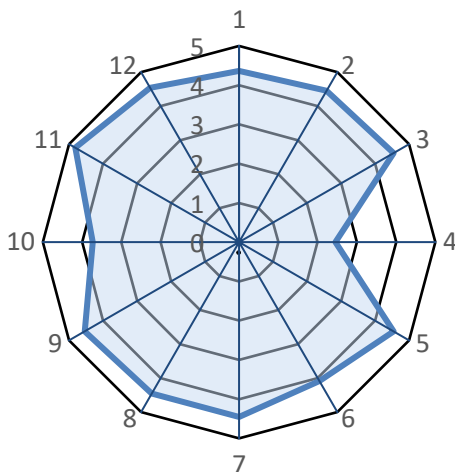
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

医療機器の機能・構造を理解する上で、概論の中で比較的構造が複雑でない機器をピックアップしたのですが、医用機器の使用現場を踏まえて説明できるように改善していきます。

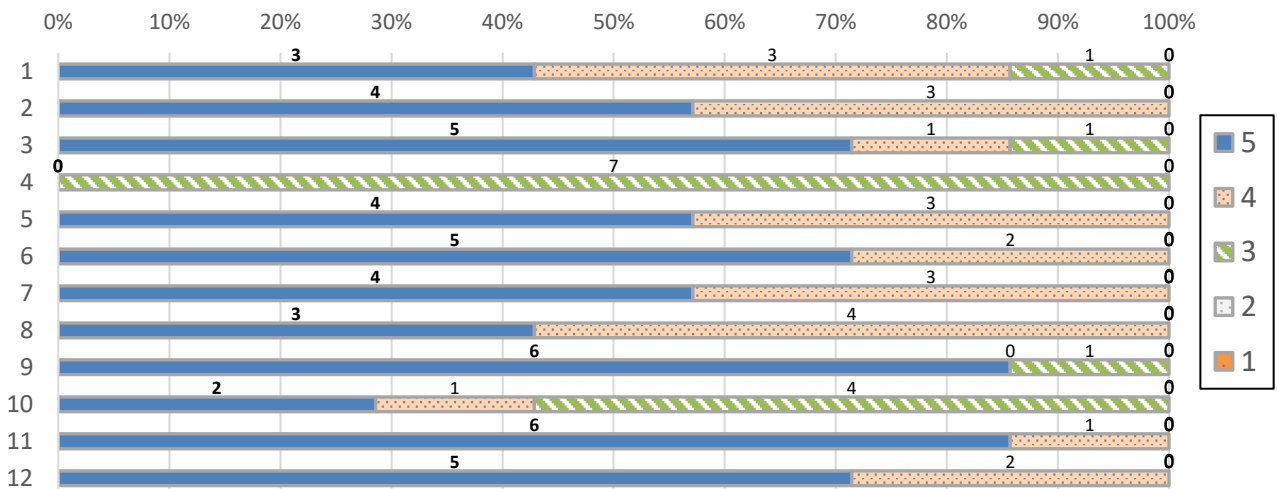
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63251
授業科目名	医用治療機器学実習
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



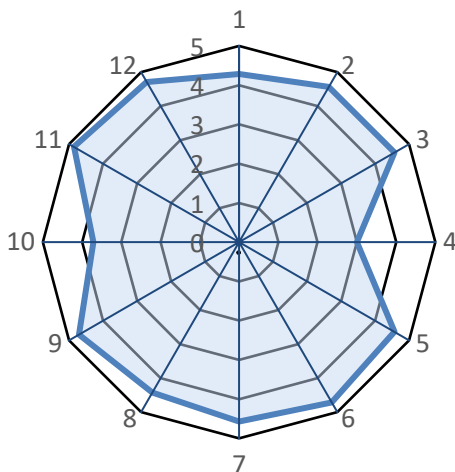
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

医療機器学実習となっておりますが、実技実習に必要な基礎知識の充足を目的に授業を進めています。特に評価で問題となる内容はありませんが、本学に存在しない医療機器に関しては特に理解を深められるように授業を進めます。

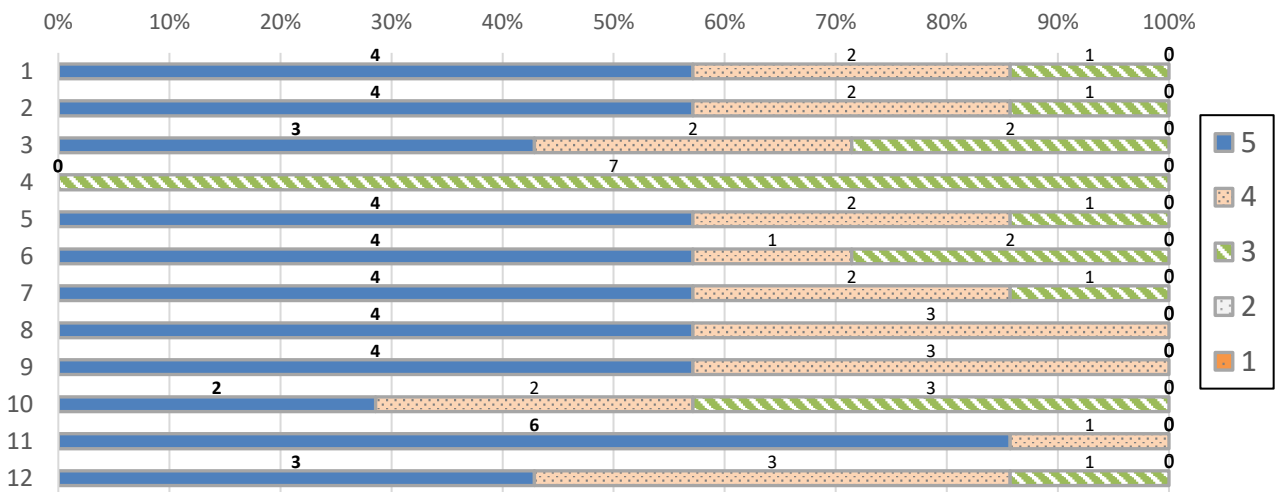
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63255
授業科目名	医工学ゼミナール
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	34

質問項目

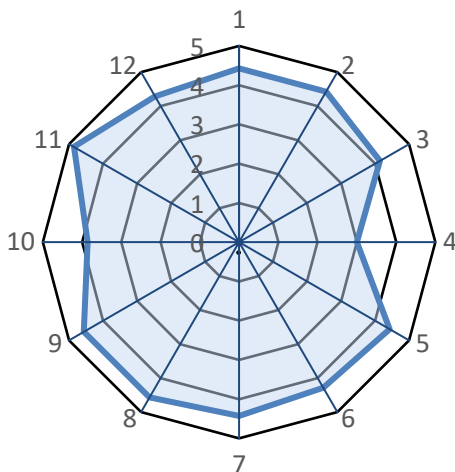
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年度からの授業開始内容であることから、幅を持たせた授業内容に取り組みました。4年生の卒業研究に移行出来るように頑張りたいと思っています。

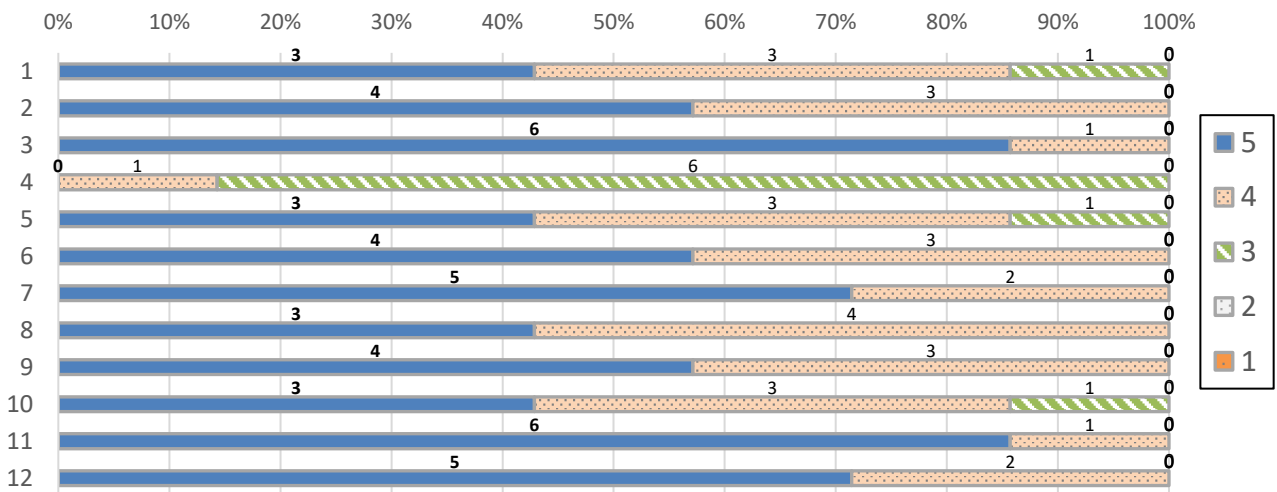
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63250
授業科目名	医用治療機器学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



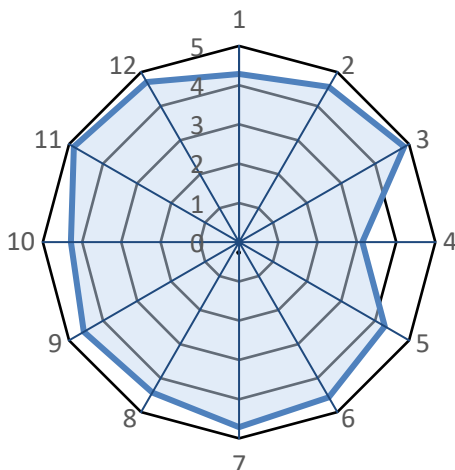
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 対象者37名に対し回答者が7名と少ないアンケート結果ですが回答された学生の結果からは適切な授業内容であったと思います。

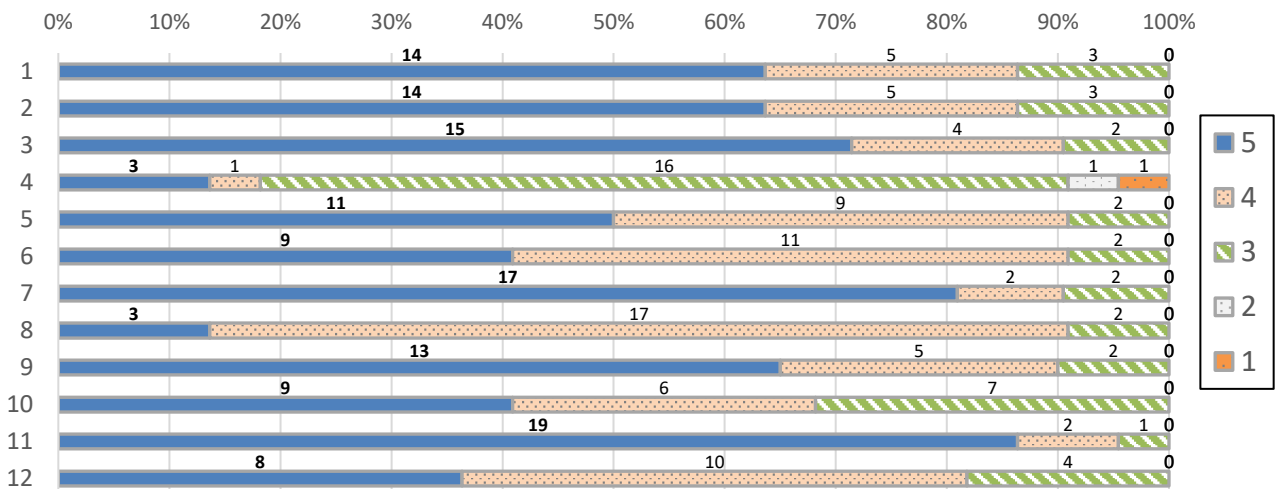
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63101
授業科目名	呼吸療法装置
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	38

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



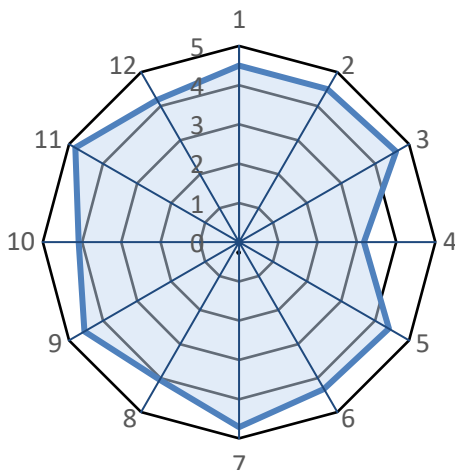
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

概ね良好な評価を頂いたと感じております。呼吸療法装置は医療機器系の科目でも、覚えるだけでなく装置の原理・動作を理解する必要があり、そのために呼吸器系の解剖・生理から疾患まで幅広く学ぶ必要があります。学生が本講義に対してある程度満足している結果をみて、講義内容を理解して頂けたと考えております。

一方、学生の中には講義量が多く、説明が十分にされていないと感じる学生もいたため、今後は講義のスピードや補足資料、説明・質問時間を十分に確保することを今まで以上に考える必要があると感じた。

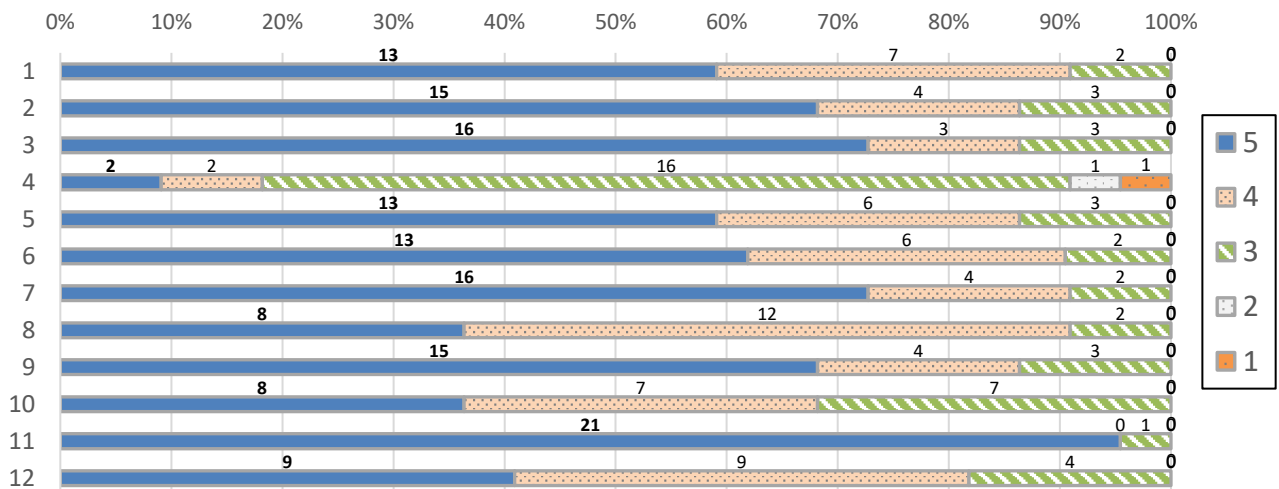
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63102
授業科目名	呼吸療法装置実習
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	38

質問項目

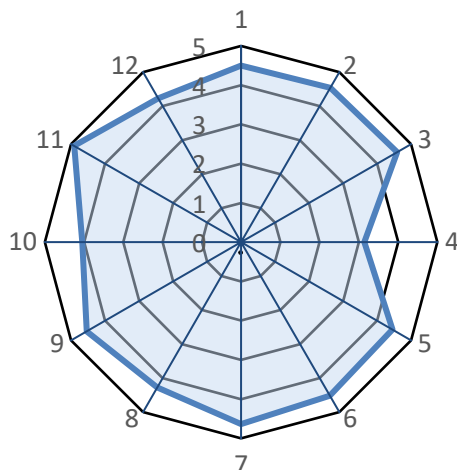
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

呼吸療法装置に続く実習系講義であり、学生からの評価はほぼ呼吸療法装置と同様の結果であった。学生にすべての実習への参加とレポートの提出を義務付けることで講義へは主体的に参加して頂けたと考えます。実習環境の都合上、ある一定の期間しか実習が出来ず、その他は呼吸療法装置の座学や演習が中心になっているが、最新の医療機器に触れることで学生のモチベーションも少しは上がっているのではないかと感じました。

一方、実習前に予習を十分している学生とそうでない学生との間で実習スピードや理解度に大きなバラツキがあったため、その差を埋めるために事前に実習内容について予習する時間を今後は確保できればと考えている。

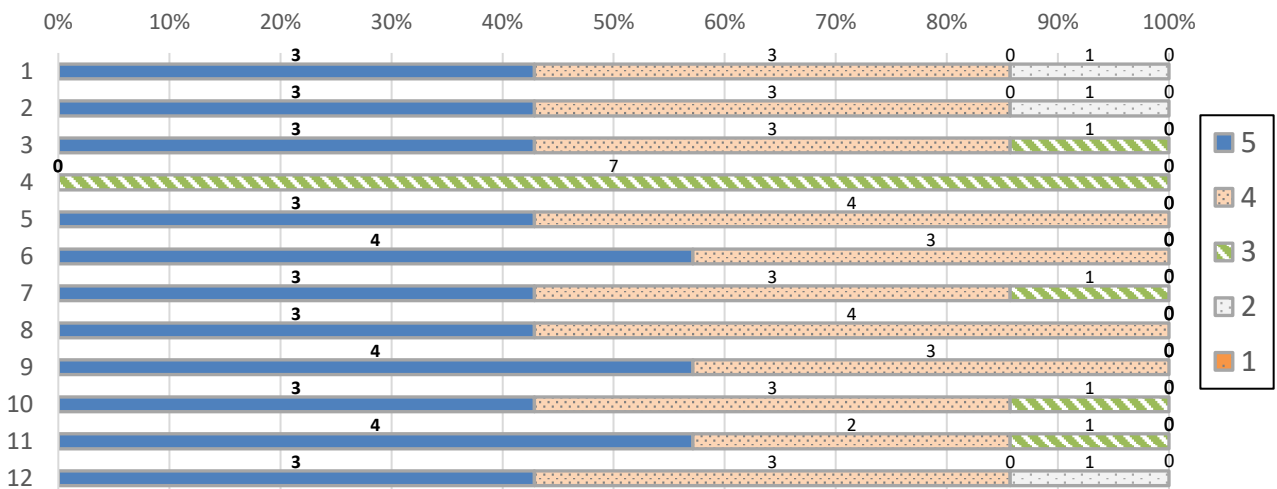
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64104
授業科目名	生体計測装置学実習
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



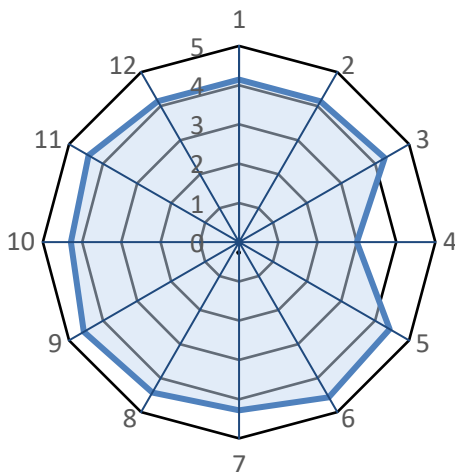
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

臨床工学技士が関わる各種生体計測装置の安全管理上の注意点、使用方法などについての実習を行う講義です。実習内容や満足度については概ね良い評価を頂けたと感じています。現在は、心電計やスパイロメータ、神経伝導検査などの装置の実習を行っているが、今後は少しずつでも実習機器を増やしより多くの生体計測装置を学生に使用頂き、医療機器への興味を促すとともに、知識・技術を習得頂ければと考えています。

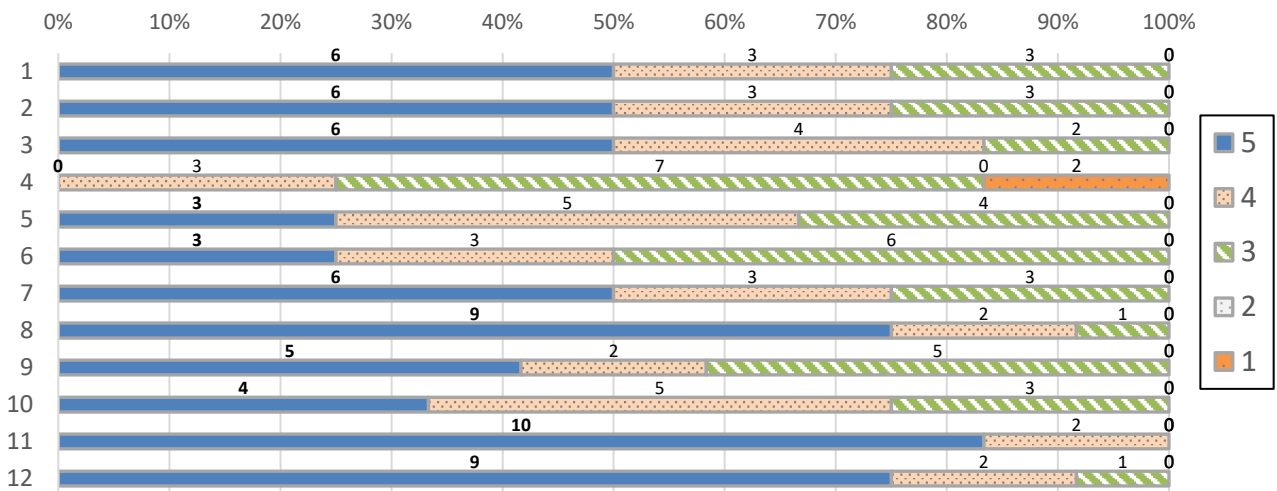
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62252
授業科目名	医用工学概論
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



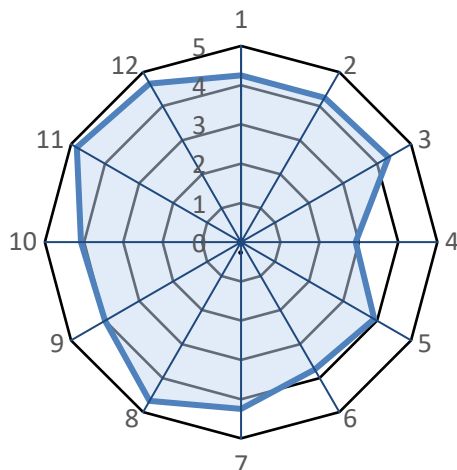
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

講義内容については一定の評価を頂き満足しております。医用工学概論は3年次以降に学ぶ生体計測装置や医療治療機器などの多くの医療機器について幅広く学ぶ必要があり、2年生にとっては学習量が多く感じた学生もいたかと思えます。しかし、ME2種などの資格試験を3年次で取得するためには、2年次である程度、医療機器に対する知識の修得が必要であり予習・復習の量によって学生間の差が出やすいものであると感じています。講義の時間、教授すべき内容のボリュームから1つ1つの医療機器に費やせる時間は少ないですが、学生の疑問点や理解不足な点を1つでも解消できるように、確認テストなどを取り入れていければと考えております。

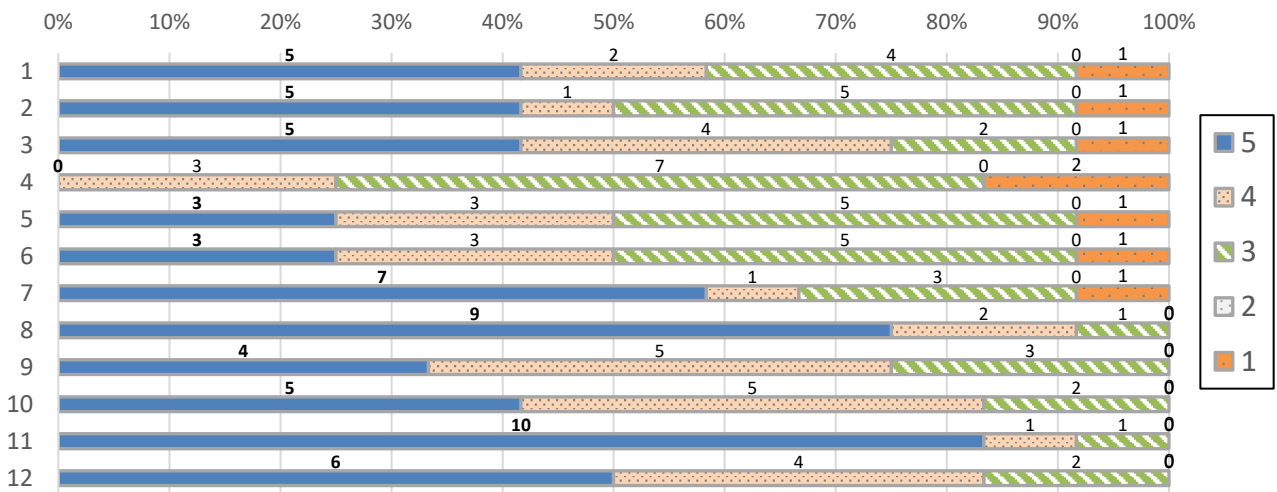
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62254
授業科目名	医用機器安全管理学
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



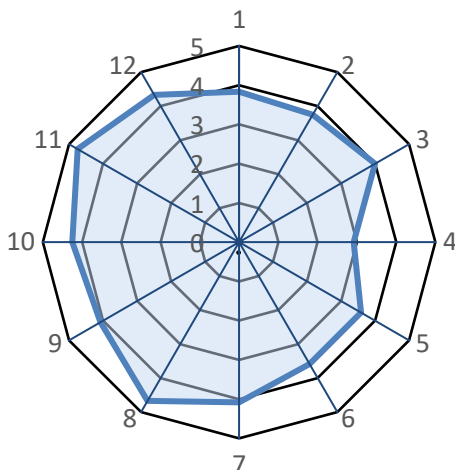
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

医用機器安全管理学は医療系職種の中でも臨床工学技士が深く関わる分野です。学習すべき内容の多くはJIS規格や高圧ガス保安法で定められているものを覚えることが多いため、復習時間によって理解度に差がでやすいと考えております。しかし、一方で自ら考え応用力を問われる分野ではないため、自己学習の時間さえ確保できれば安全管理について十分内容を理解できるものであります。

今後はME2種や臨床工学技士国家試験の演習問題を増やし、自己学習が十分でない学生も講義を通して少しでも知識を修得できればと考えております。

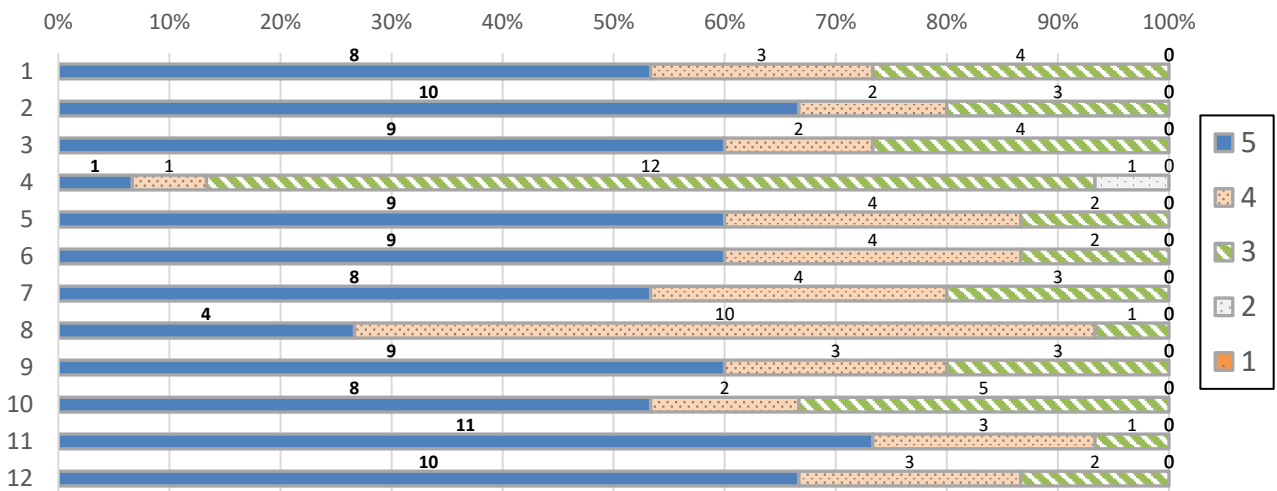
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62104
授業科目名	医用材料工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	15
対象者数	26

質問項目

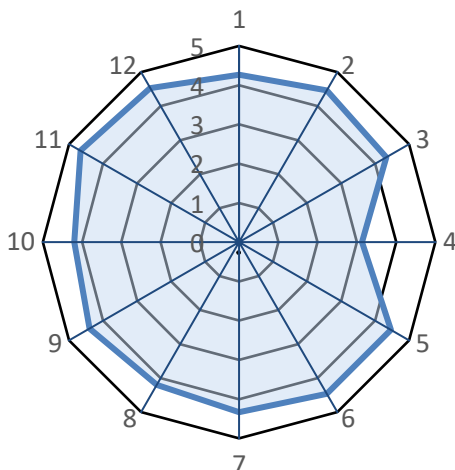
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったので、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。

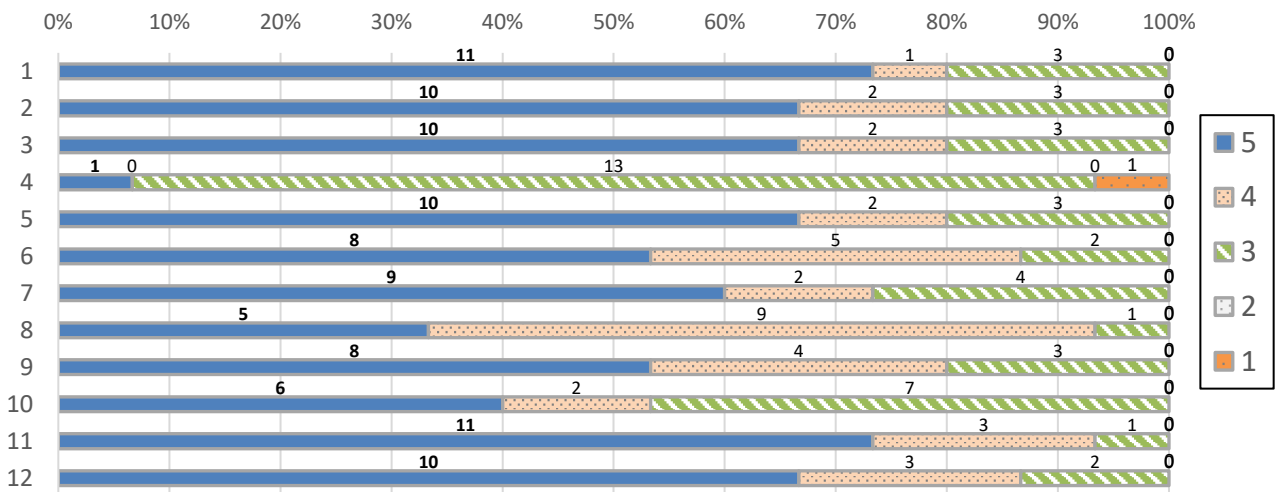
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62105
授業科目名	情報工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	15
対象者数	27

質問項目

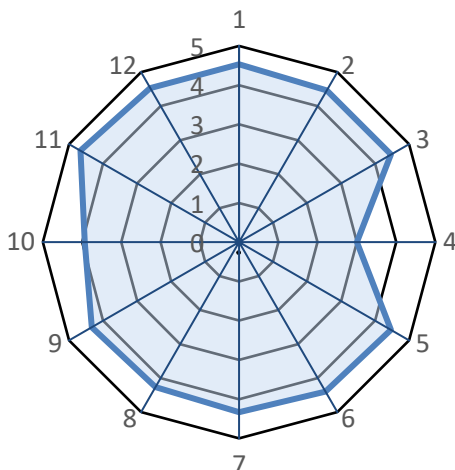
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったので、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。

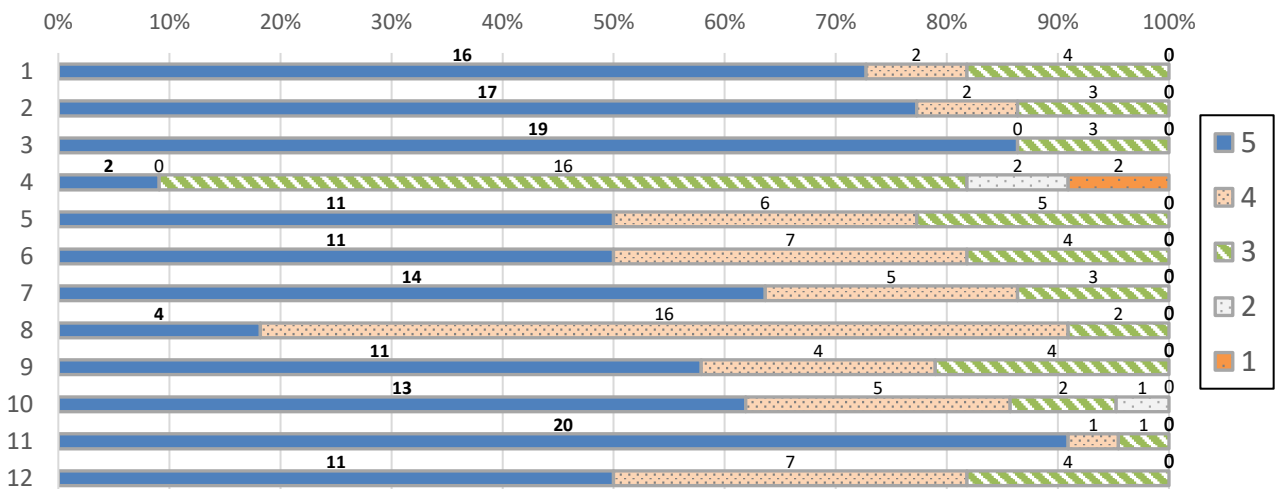
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62253
授業科目名	電気電子基礎実験(医療)
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	36

質問項目

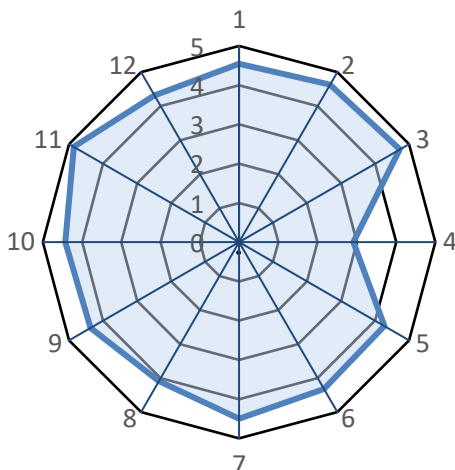
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったので、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。

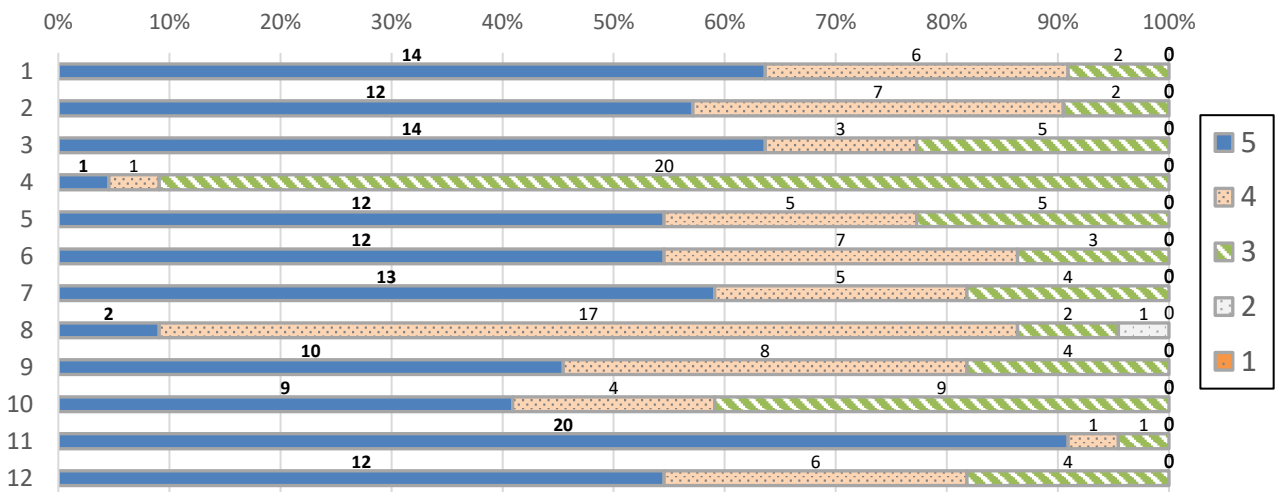
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63104
授業科目名	システム工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	36

質問項目

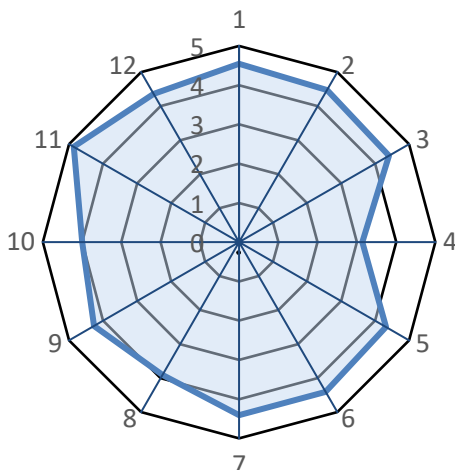
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったので、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。

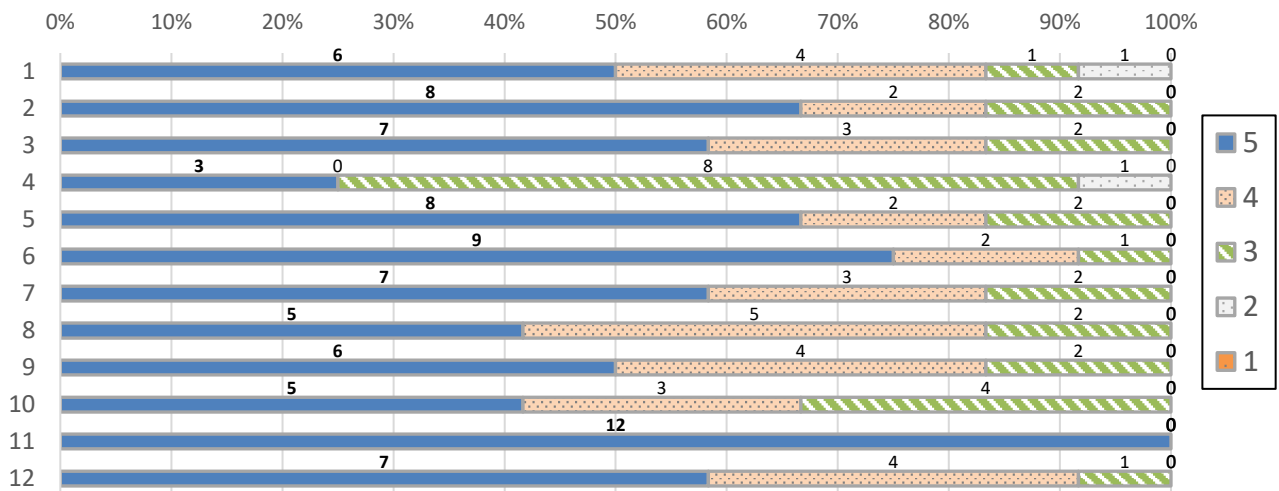
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62250
授業科目名	放射線工学概論
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



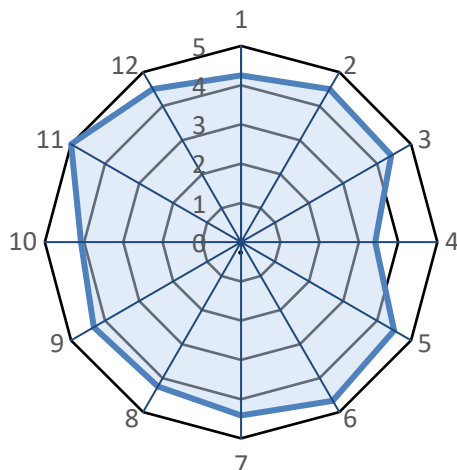
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったため、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。自己学習をあまり行っていない学生がいるようなので、自己学習の例を挙げて、積極的に自己学習を行えるような講義を行います。

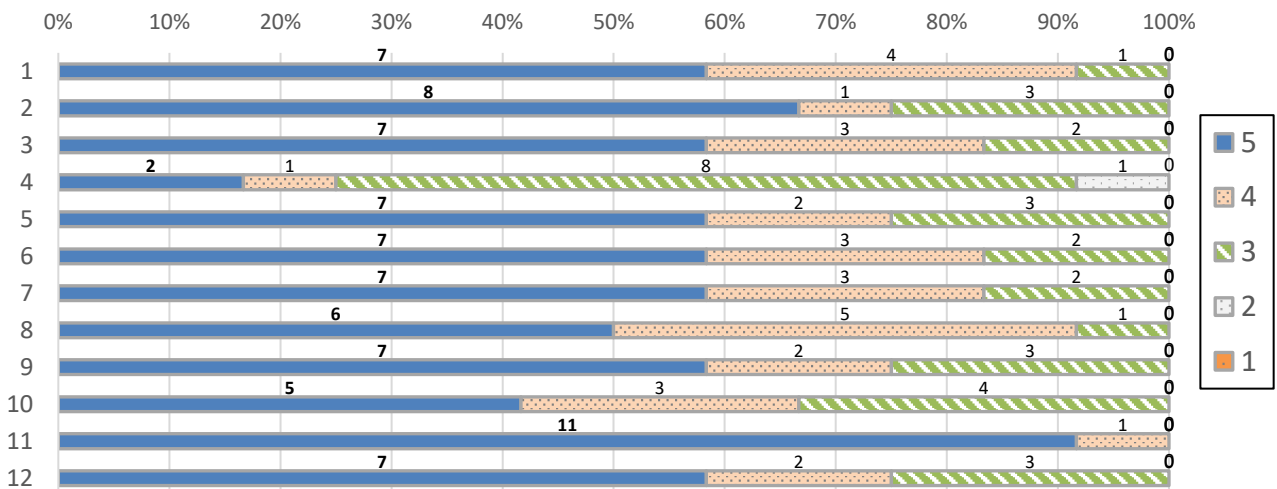
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62257
授業科目名	電子回路
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	29

質問項目

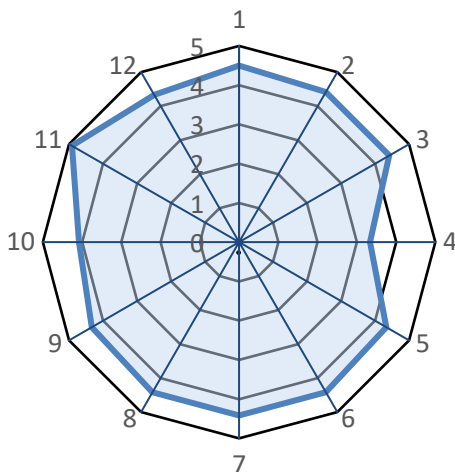
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったため、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また自己学習をあまり行っていない学生がいるようなので、自己学習の例を挙げて、積極的に自己学習を行えるような講義を行います。

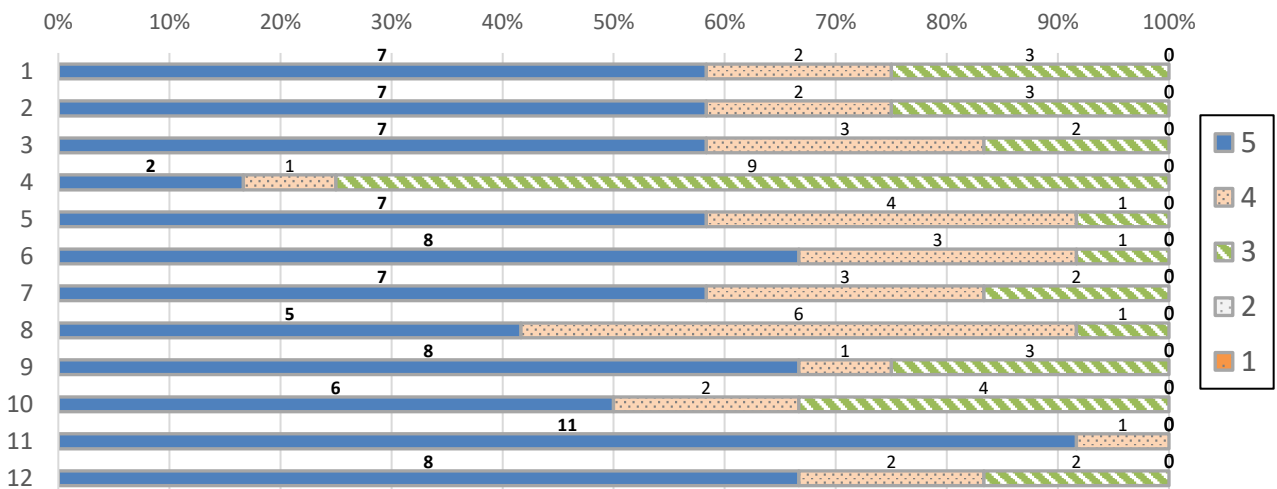
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62259
授業科目名	医療情報工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



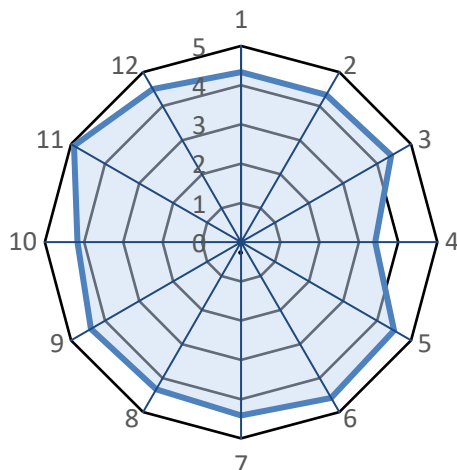
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度について最も評価が低かったため、この点を改善して行こうと思います。授業と演習問題の繋がりを明確にし、臨床工学技士の国家試験相当の問題に対応できるような講義に改善して行きます。また補講の説明で不十分な点が無いように、繰り返し丁寧に説明して行きます。

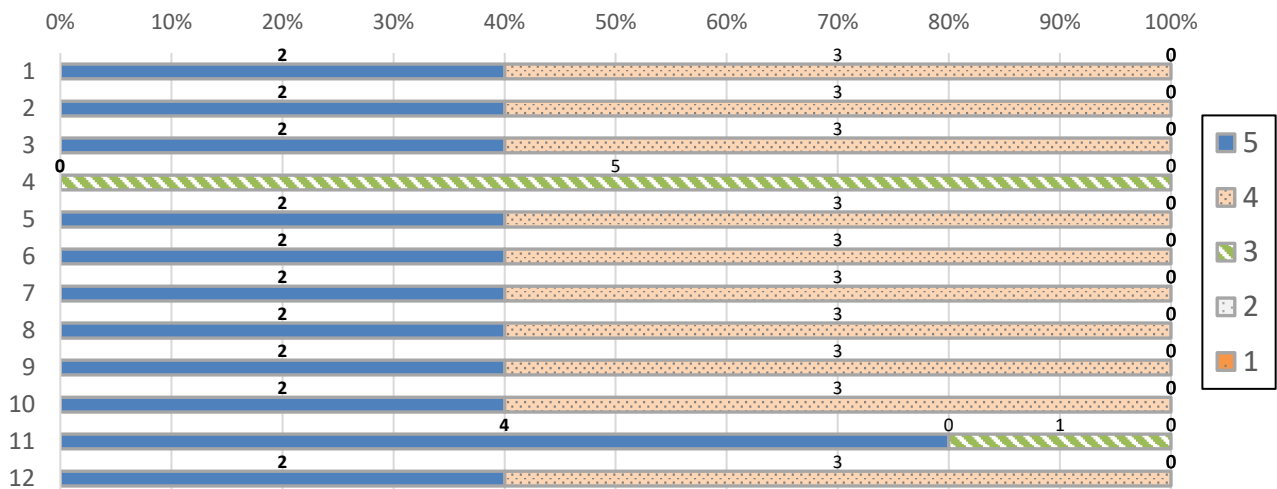
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64102
授業科目名	体外循環装置
担当者	山口 雅史
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



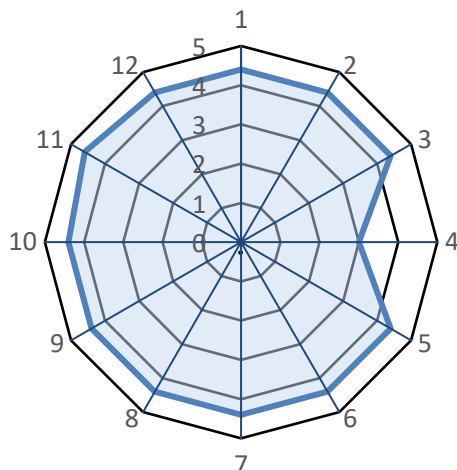
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
<p>新型コロナウイルスの影響によりリモート授業を行いました。 一定の授業成果は得られたと考えます。</p>

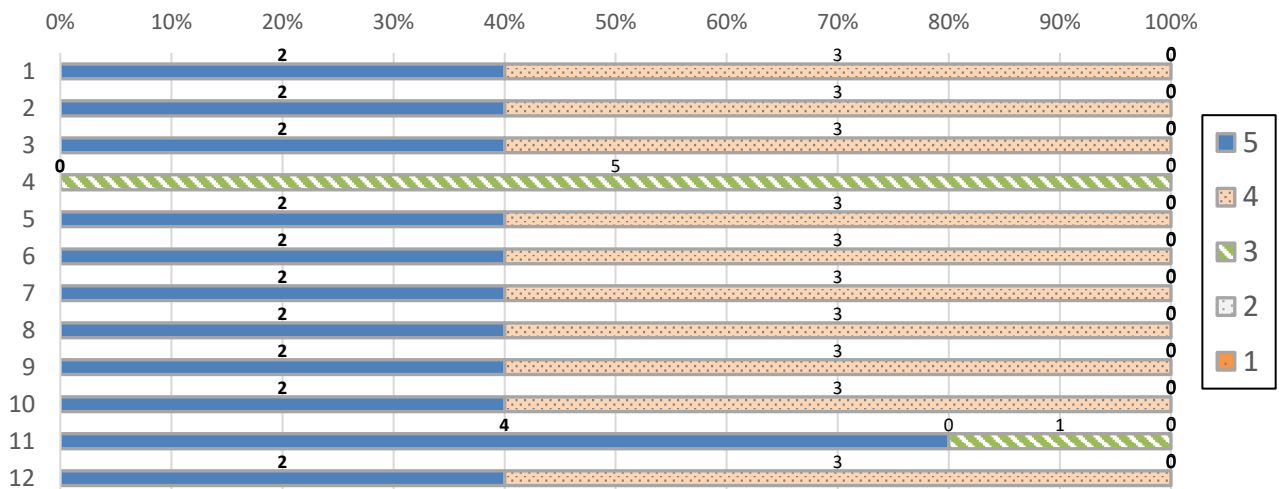
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64103
授業科目名	体外循環装置実習
担当者	山口 雅史
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	26

質問項目

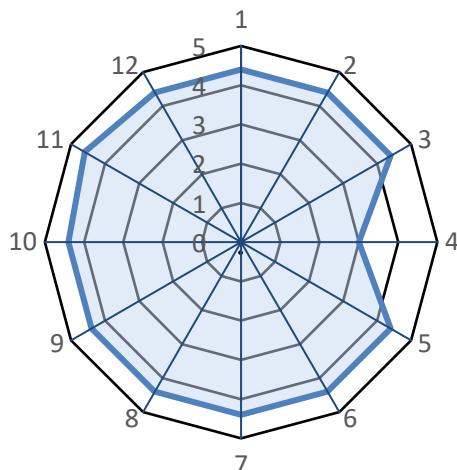
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

新型コロナウイルスの影響により学内実習が十分に実施できたとは思いませんが、全ての学生に対し人工心肺装置の操作を経験してもらうことが出来たのは良かったと思います。

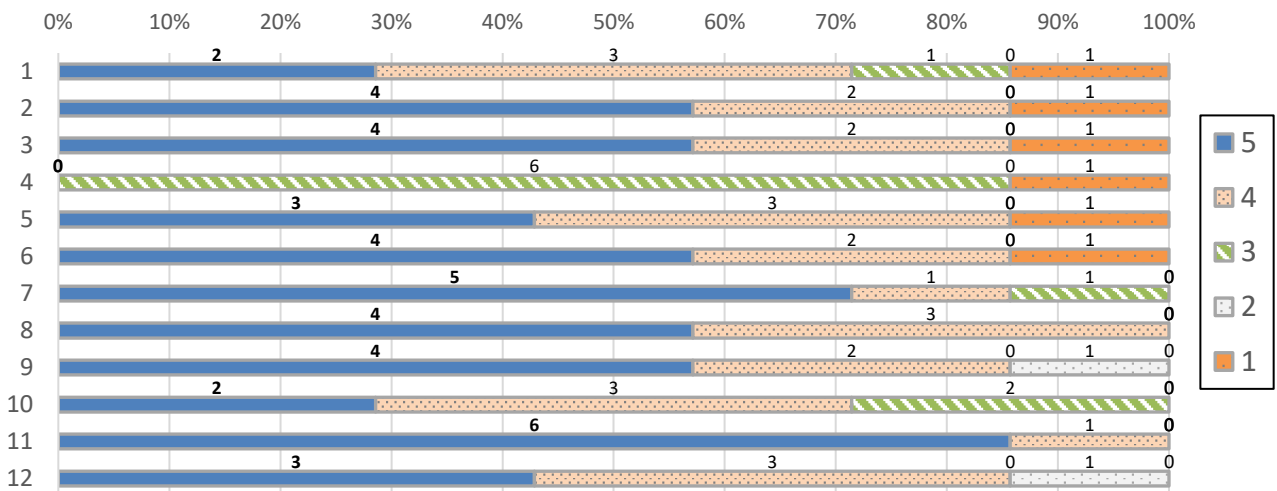
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63252
授業科目名	血液浄化装置実習
担当者	山口 雅史
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



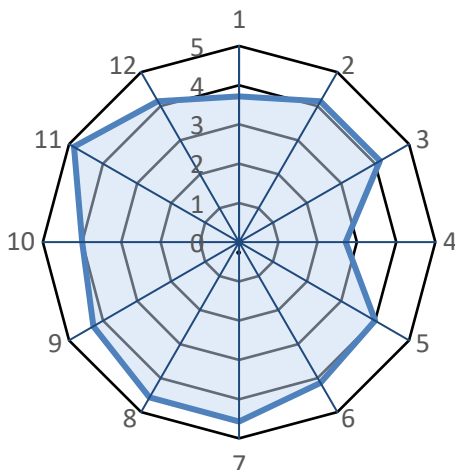
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

新型コロナウイルス感染症の影響により十分な学内実習が出来なかった。
リモートでの授業でもどの程度の補完が出来たのかも不明確であった。
血液浄化療法については病院実習の前までには学内実習を考慮したい。

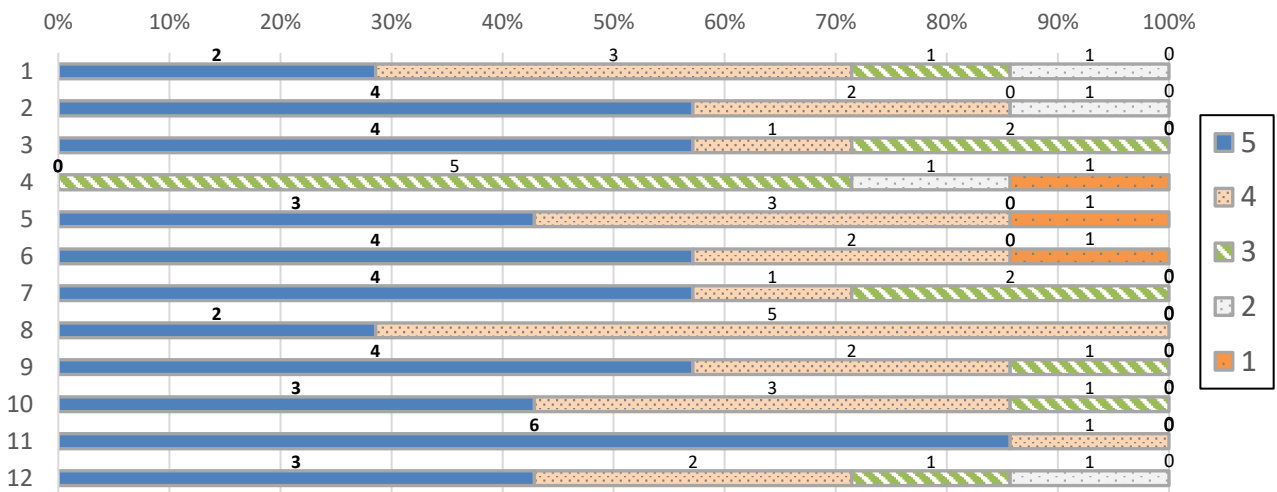
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63254
授業科目名	血液浄化装置
担当者	山口 雅史
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

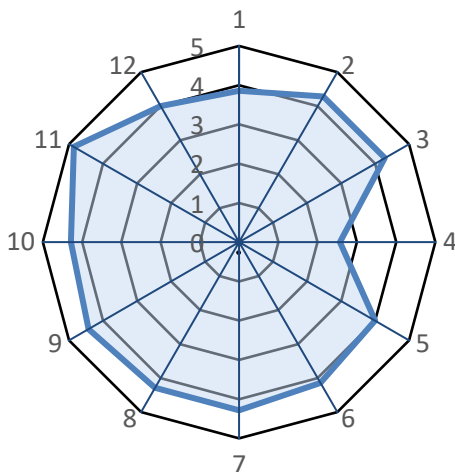
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 新型コロナウイルス感染症の為にリモート授業を実施しました。
 座学としては一定の成果を出すことができましたと思います。

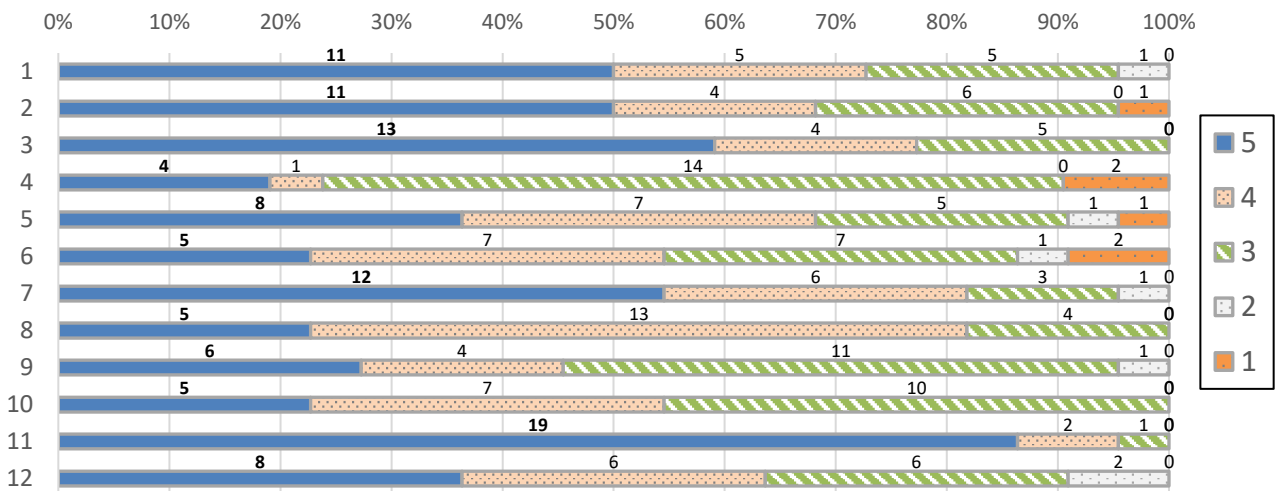
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62256
授業科目名	臨床医学総論Ⅱ
担当者	松岡 弘親
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	22
対象者数	37

質問項目

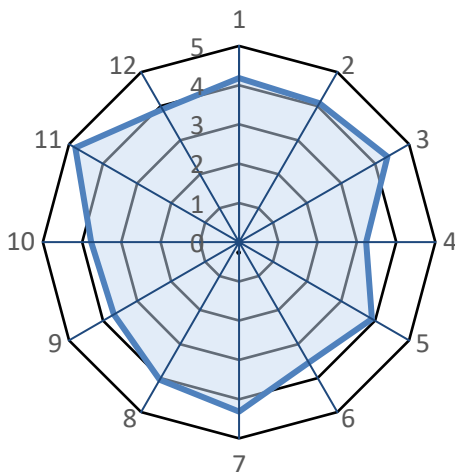
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

学生から評価を受けることは非常に為になります。独善に陥っている点多々あり、真摯に受け止め改善試行錯誤続けてまいります。コロナ禍のなか、教えることのできる喜びをかみしめ、教わることの喜びを教授できるよう邁進していきます。

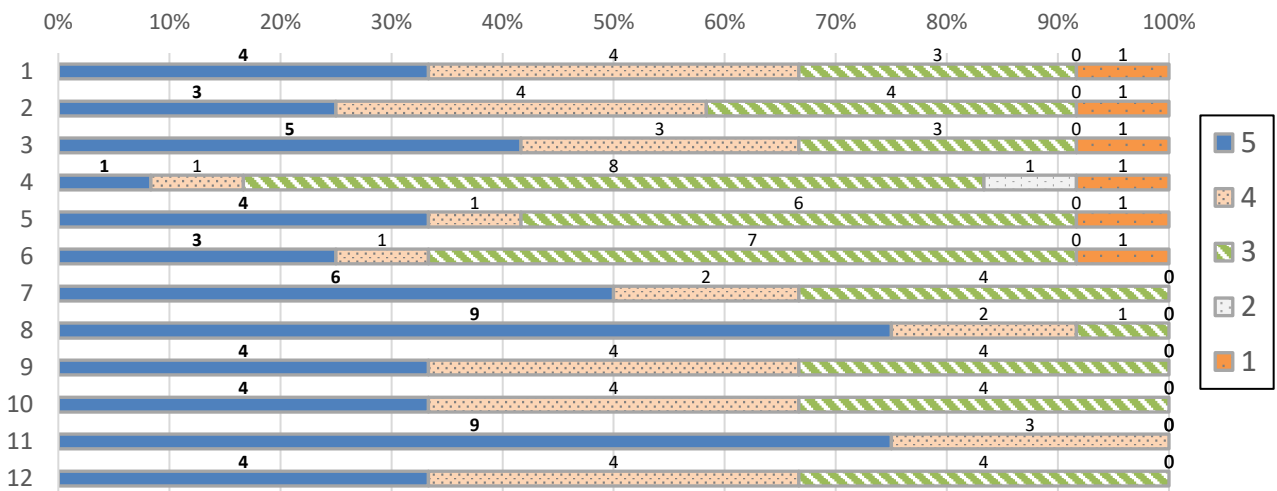
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62103
授業科目名	臨床医学総論 I
担当者	松岡 弘親
所属	医療工学

調査実施日	2021年1月
回答者数	12
対象者数	26

質問項目

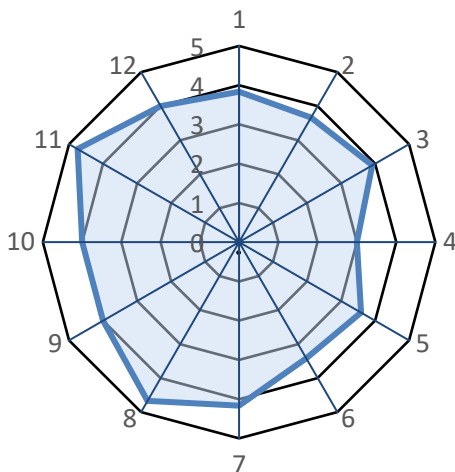
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 教師という職業の奥深さを実感します。学生から見ればずいぶん年長者で教授できる多くのことを知っていて当然ですが、それをうまく伝えるためには、特別の習得すべき技術が必要で、まだまだひよこです。改善を重ね邁進していきます。

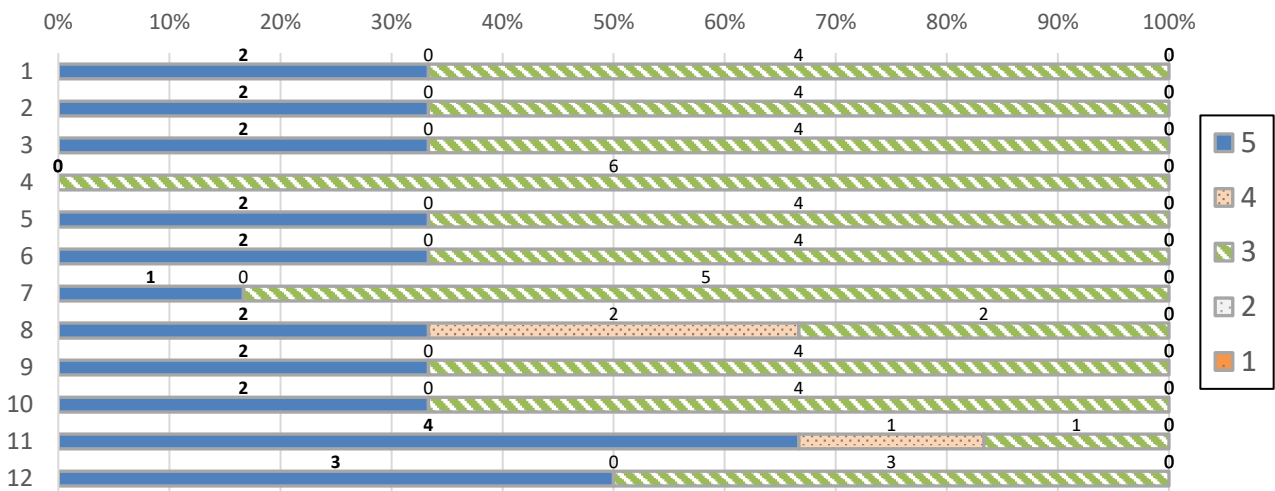
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62508
授業科目名	医用計測工学
担当者	松村 雅史
所属	医療工学

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	25

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



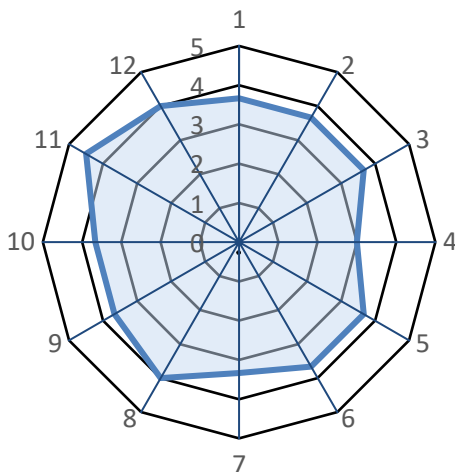
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が7名(28%)であるが、全質問項目において「良くない」、「あまり良くない」という回答はゼロであった。

4日間の集中講義(遠隔授業+一部面接)であったが、回答の内訳をみると、「普通」が67%、「非常に良い」が33%であった。

授業の内容・難易度は普通、説明のわかりやすさは33%が非常に良い、満足度は50%が非常に良いであった。

遠隔ではわかりにくいところもあったことから、面接授業形式の時間を増やすことで改善が期待できると考える。

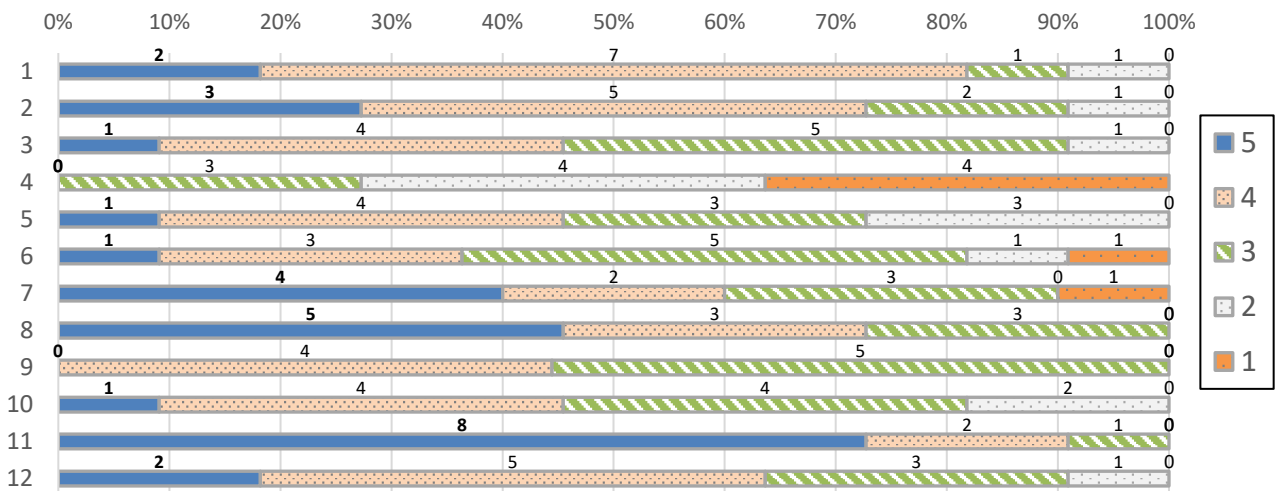
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73101
授業科目名	プログラミングII
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	11
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



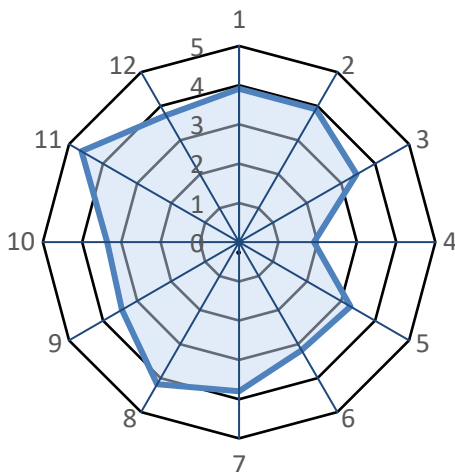
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全員が回答しているわけではないので、この分布をそのまま信用できると思わないが、少なくともこのアンケートに答えてくれた学生たちは割と肯定的にとらえてくれたように感じる。内容が難しいというのは例年通りの反応。何人か自由記述に意見を書いたかったので、それを参考に講義資料に手を加えていきたい。

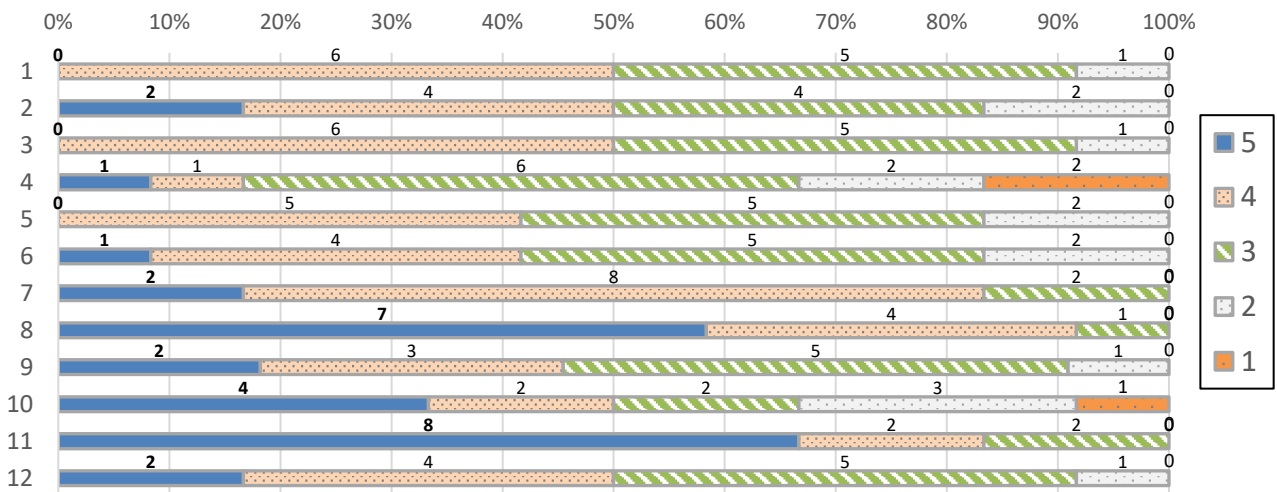
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73109
授業科目名	オペレーティングシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	12
対象者数	28

質問項目

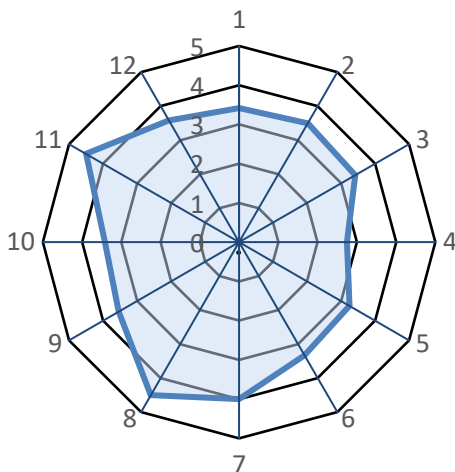
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

全員が回答しているわけではないので、この分布をそのまま信用できると思わないが、少なくともこのアンケートに答えてくれた学生たちは割と肯定的にとらえてくれたように感じる。板書については理由があって実施しているが、こちらも書くのが大変なので前向きに検討したい。何人か自由記述に意見を書いたかったので、それを参考に講義資料に手を加えていきたい。

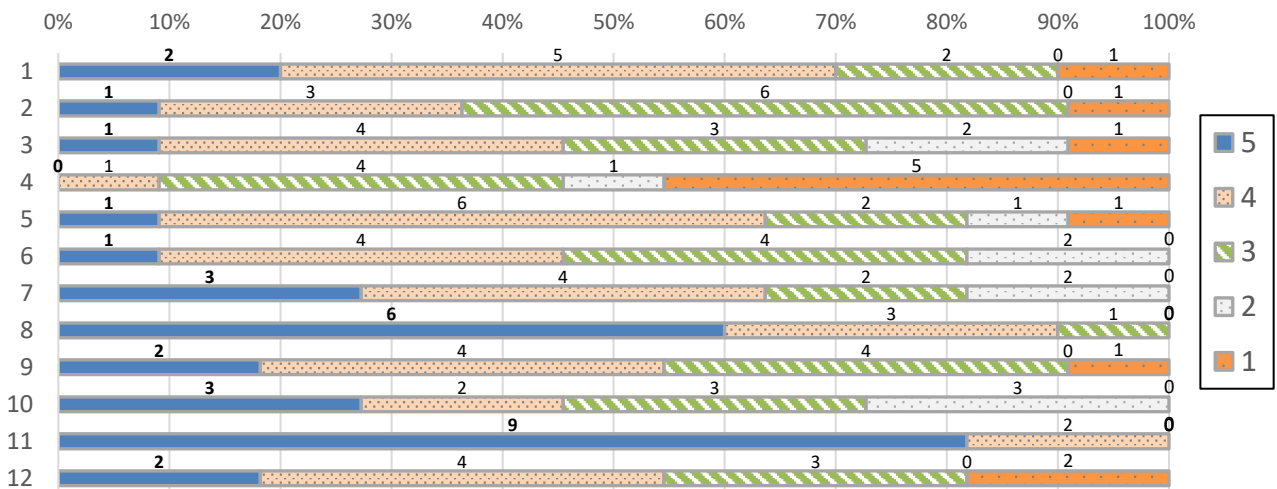
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73111
授業科目名	知能情報学実験II
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	11
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



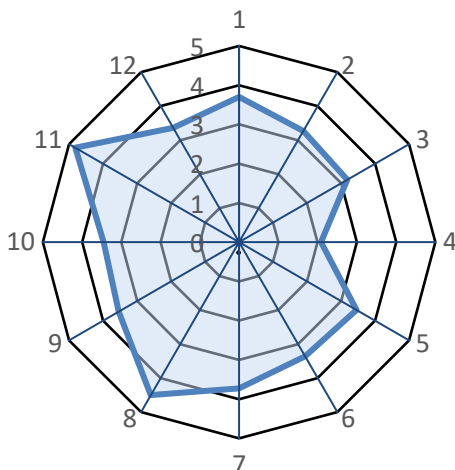
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

コンピュータを使ってはいるが、これは演習ではなく実験の科目である。いろいろ自分たちで調べたり考えてほしいのだが…もう少し自由にプログラムが書けるようになっていると理解度が上がるのかもしれない。

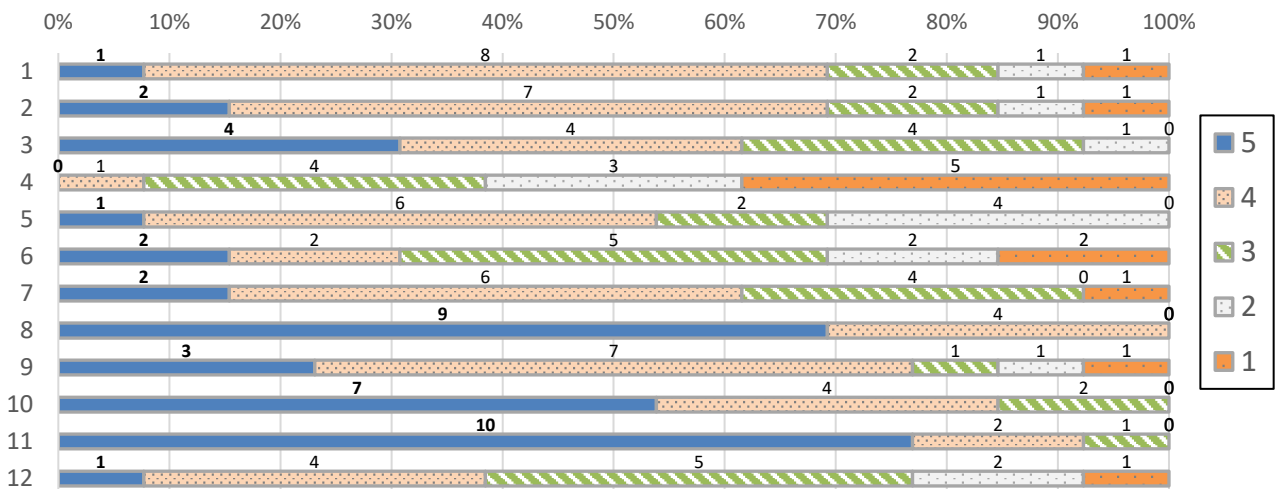
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	44451
授業科目名	データベース基礎
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	13
対象者数	80

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



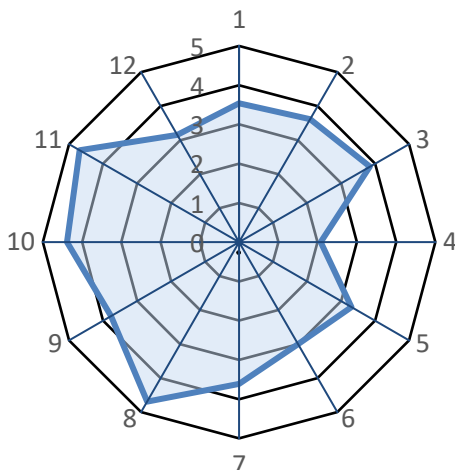
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

履修人数が多く、端末室に入りきらなくなったため初めて普通教室で実施した。そのため、個人個人の理解度を把握するのが難しく、講義内容が十分に伝わらなかったのかもしれない。講義内容を精査し、講義方法を検討したい。

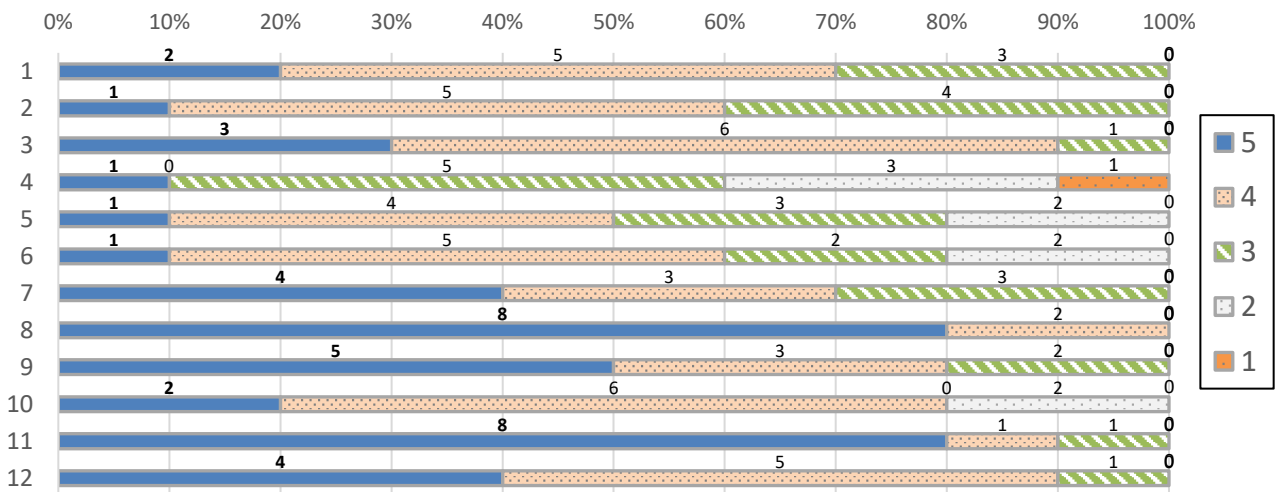
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72258
授業科目名	プログラミング I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	10
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



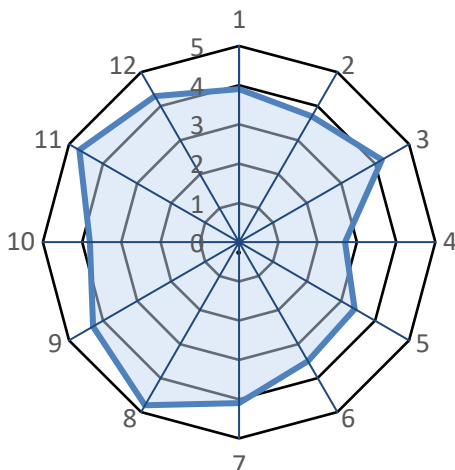
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

思ったよりプログラムを書けないようで、課題をこなすのが大変だったのかもしれないが、その割にはみんな頑張っていた。

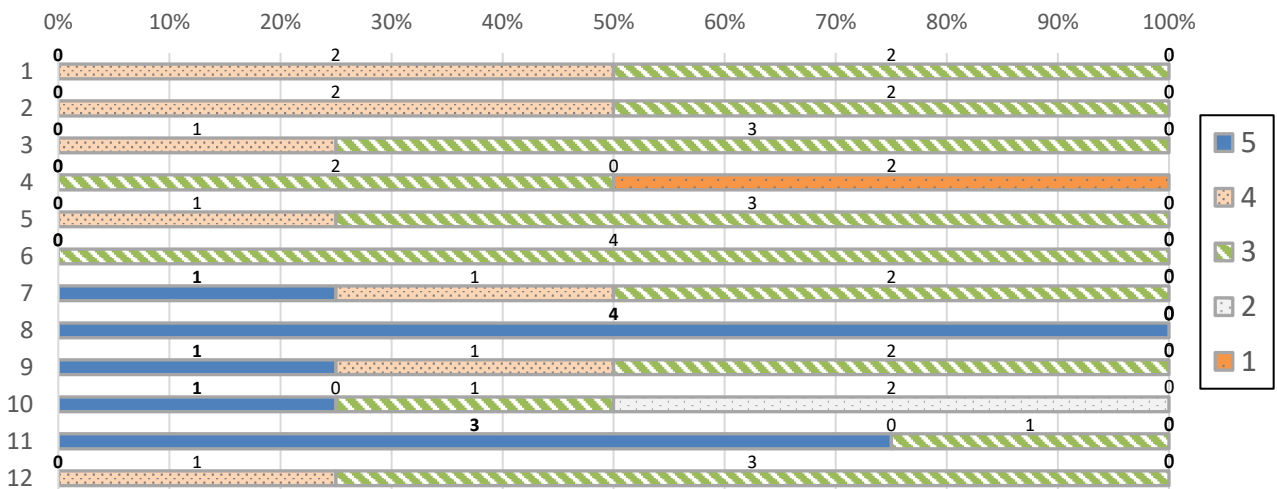
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73250
授業科目名	組込みシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	4
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



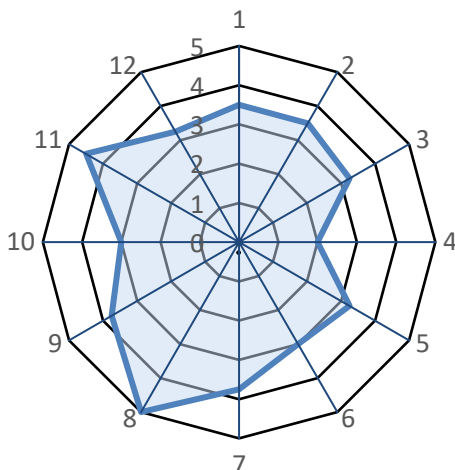
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答数が少ないので何とも言えない。回答しなかった学生たちがどう感じたのかが気になる。

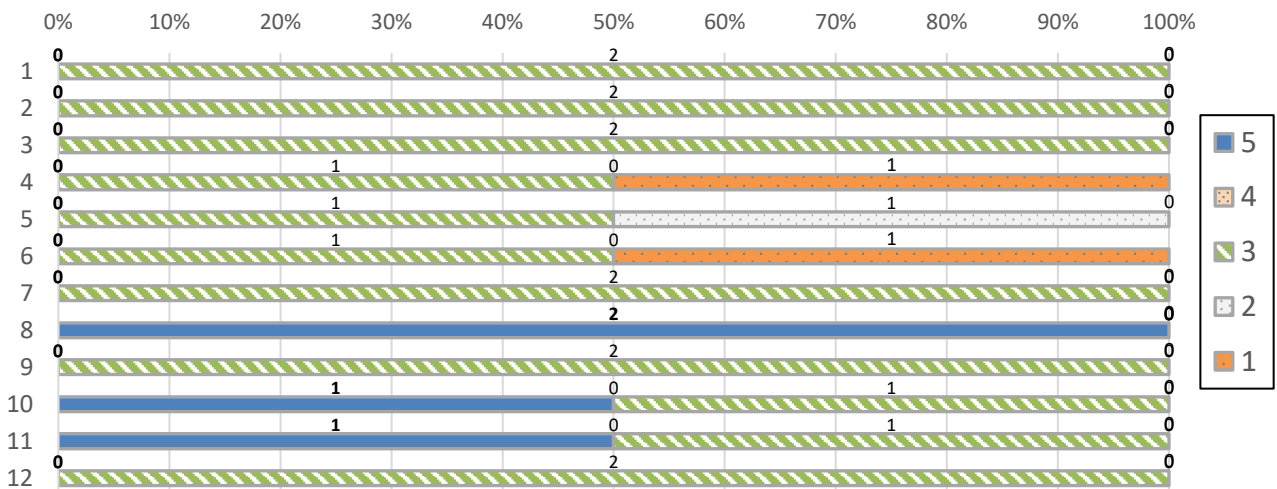
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73258
授業科目名	プログラミング演習
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



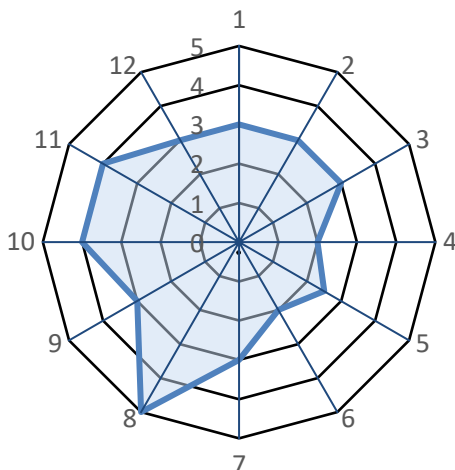
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答数が少ないので何とも言えない。回答しなかった学生たちがどう感じたのかが気になる。

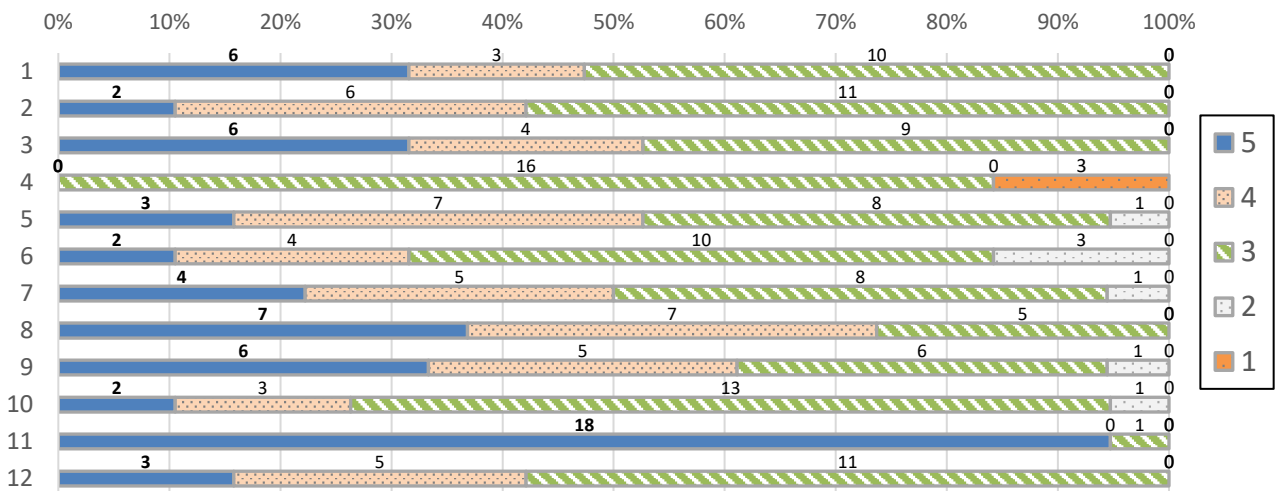
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72106
授業科目名	知能情報学実験基礎
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	32

質問項目

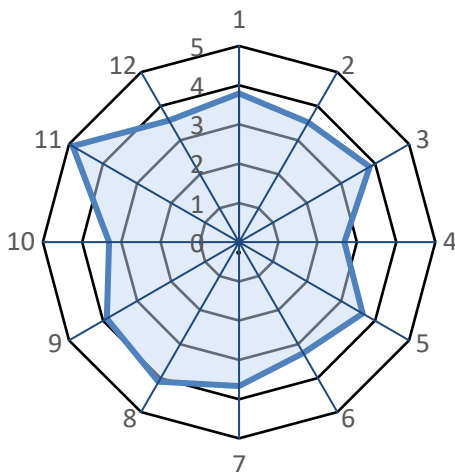
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

教員2名で担当した。
 実験に関するアンケート調査が初めてなので、これを参考に次年度以降に対応したい。おおむね良好な結果になったと思う。講義内容について「1:難、量多」と3名が答えているが、どの課題だったのか不明なので対応が難しい。機材不足については、次年度以降は機械・電気・知能が合同で実施するので対応できる。

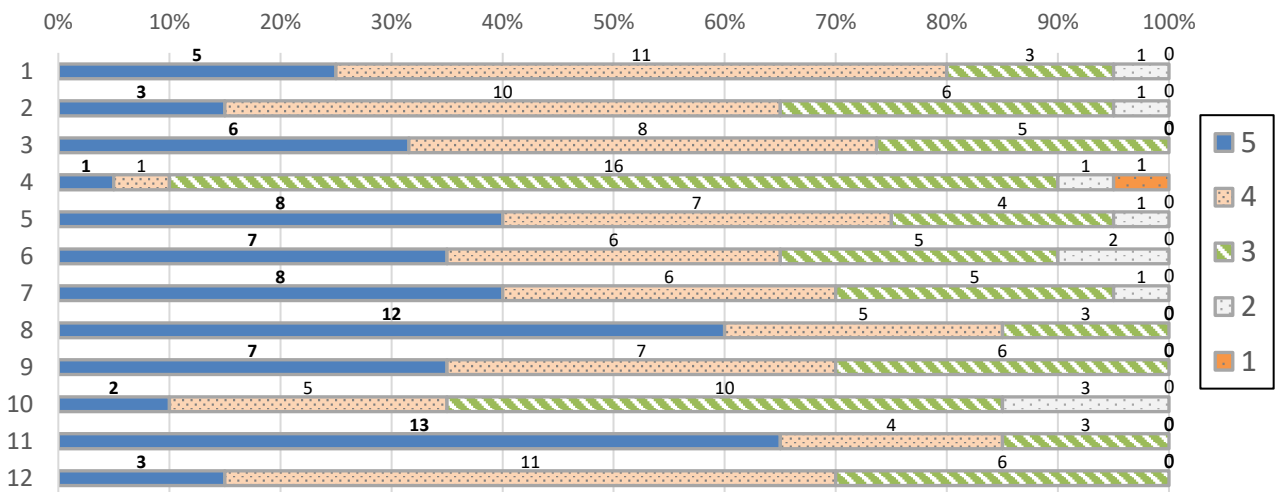
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73102
授業科目名	計測工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	20
対象者数	40

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



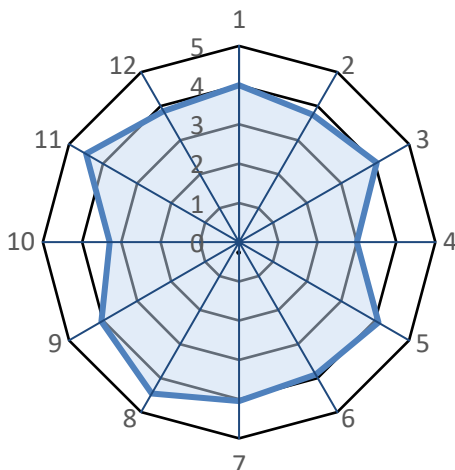
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

おおむね良好な結果が得られたと思う。
 例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。
 講義の進め方として、基本的にスライドをノートに写すが、図や参考資料は配布している。書き写す先が配布資料の場合はスペースが足りず、ノートの場合は配布資料との対応が取れないという意見があった。学生の工夫を促したいが、こちらも配布資料の作り方を見直したいと思う。また、書く内容を減らしてほしいという意見があったが、重要なことを書いて覚えてほしいので減らしづらい。講義中にスライドを写真撮影することを許可しているので、それに対応してほしい。(73103 制御工学と同じ意見)

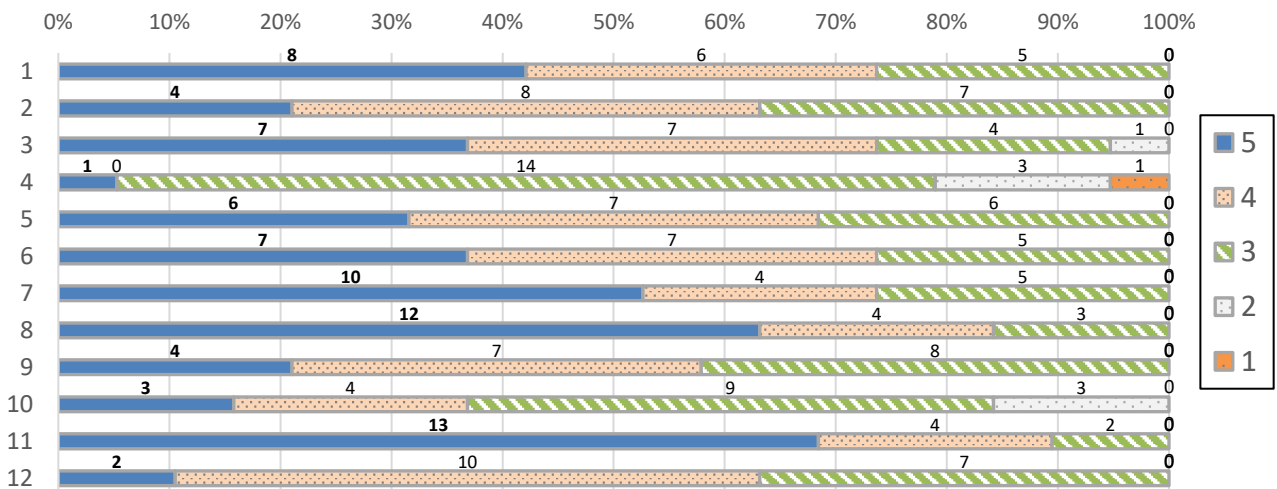
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73103
授業科目名	制御工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	19
対象者数	46

質問項目

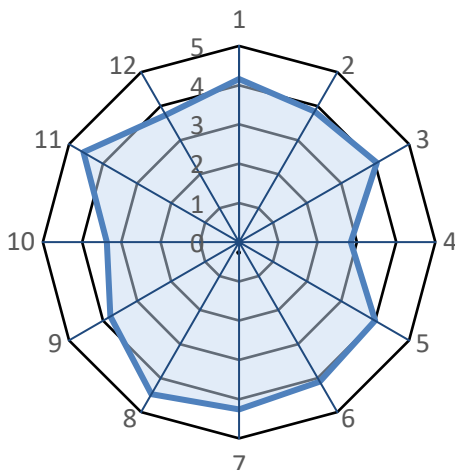
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

おおむね良好な結果が得られたと思う。
 例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。
 講義の進め方として、基本的にスライドをノートに写すが、図や参考資料は配布している。書き写す先が配布資料の場合はスペースが足りず、ノートの場合は配布資料との対応が取れないという意見があった。学生の工夫を促したいが、こちらも配布資料の作り方を見直したいと思う。また、書く内容を減らしてほしいという意見があったが、重要なことを書いて覚えてほしいので減らしづらい。講義中にスライドを写真撮影することを許可しているので、それに対応してほしい。(73102 計測工学と同じ意見)

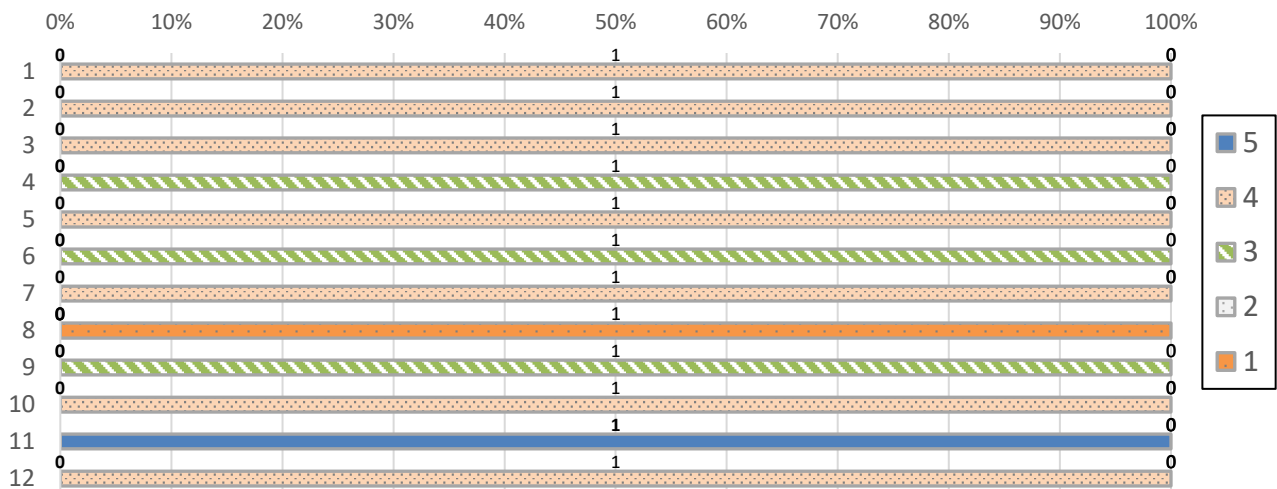
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31255
授業科目名	ロボット工学概論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



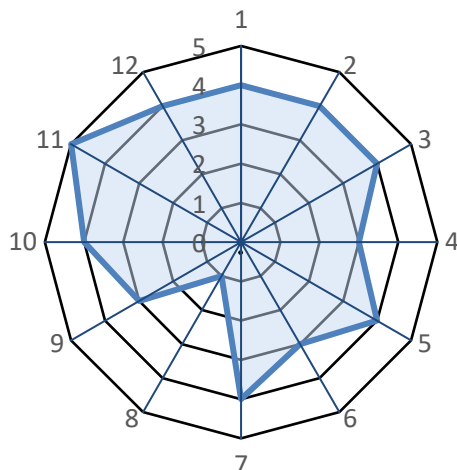
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

少人数なうえに1名の回答なので、これだけでは判断し難しいが、おおむね良好な結果と考える。Q8で補講をしなかったという回答があるが、おそらくこれは間違いと思われる。(71255 知能情報学概論と同時開講)
例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。
1件のみだが「この授業で、ロボットについてより興味を持てるようになりとても楽しい授業だった」だったので継続したい。

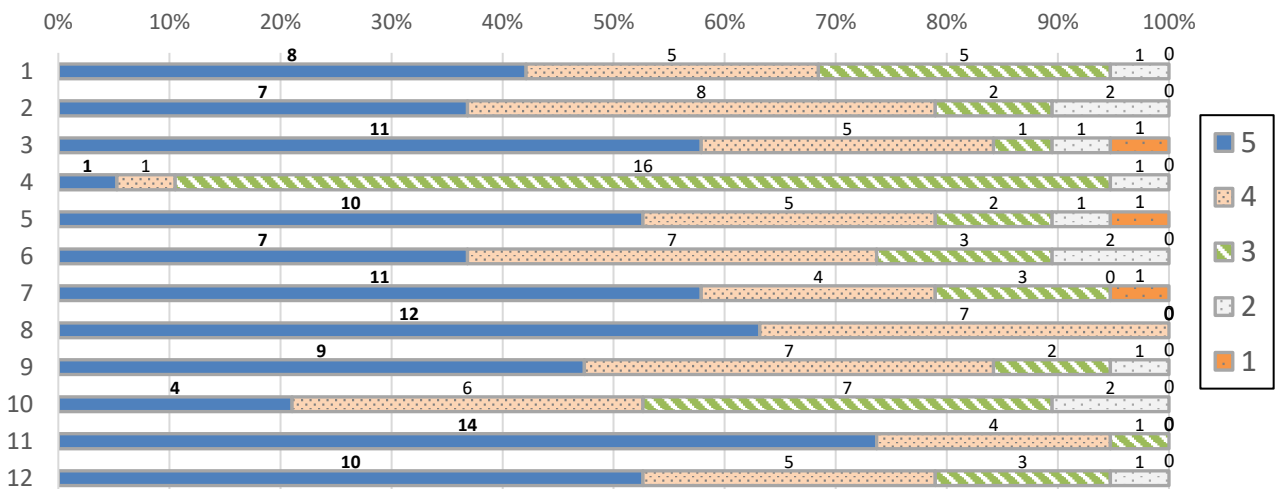
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71255
授業科目名	知能情報学概論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	19
対象者数	75

質問項目

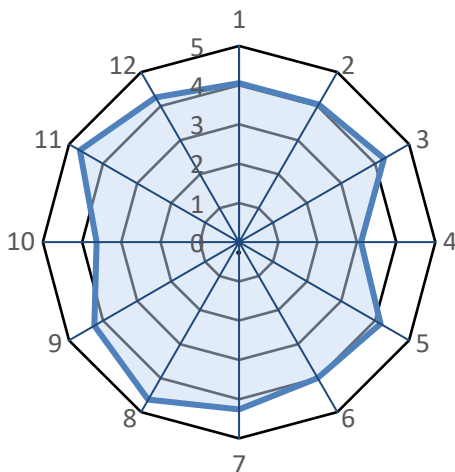
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答率が良くないが、おおむね良好な結果が得られたと思う。
 例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。
 改善すべき回答として「マイクを用いた授業を行うべきだと思います。うるさくて聞こえないときが多かったと思います」とあった。コロナの影響で急遽広い講義室へ移動した上に、マイクが混線するため地声で講義を実施した。窓も空いており、聞きづらい席もあったかと思う。次年度は少し考慮したい。他、ロボットについて少し興味をもってくれたようなのでありがたい。

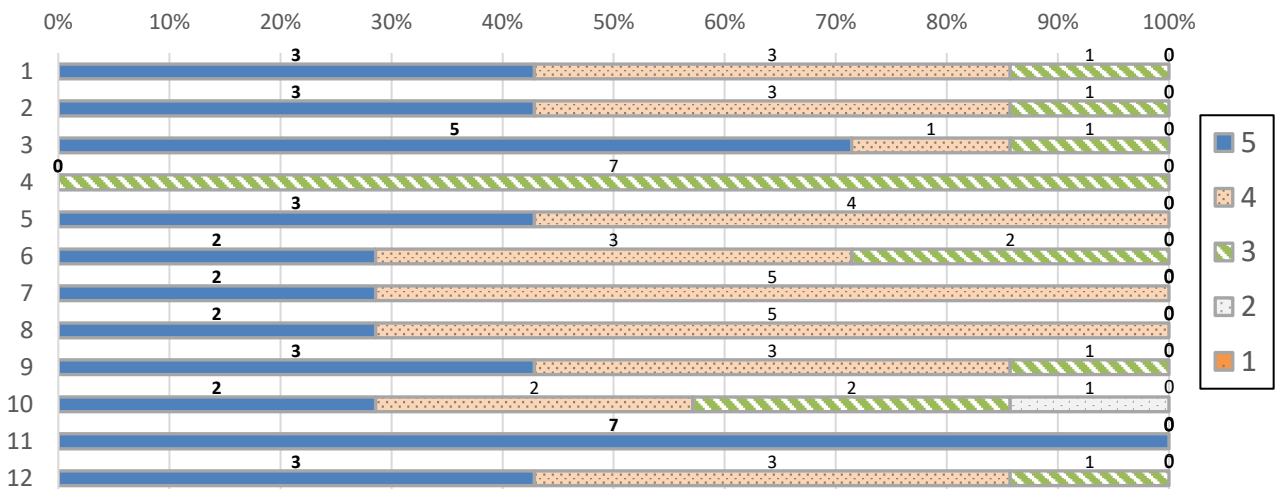
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72262
授業科目名	情報理論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	33

質問項目

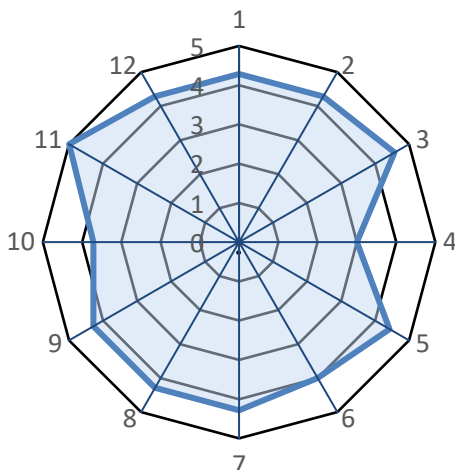
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答率が低いですが、おおむね良好な結果が得られたと思う。
 課題を多めに与えた結果、Q10やQ12の回答が良好で良かった。
 例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。
 1件のみだが「課された課題もその時点で全く出来ないものはなかった」とあり、適当なレベルと量であったと思われる。もう少しレベルを上げてみようと思う。

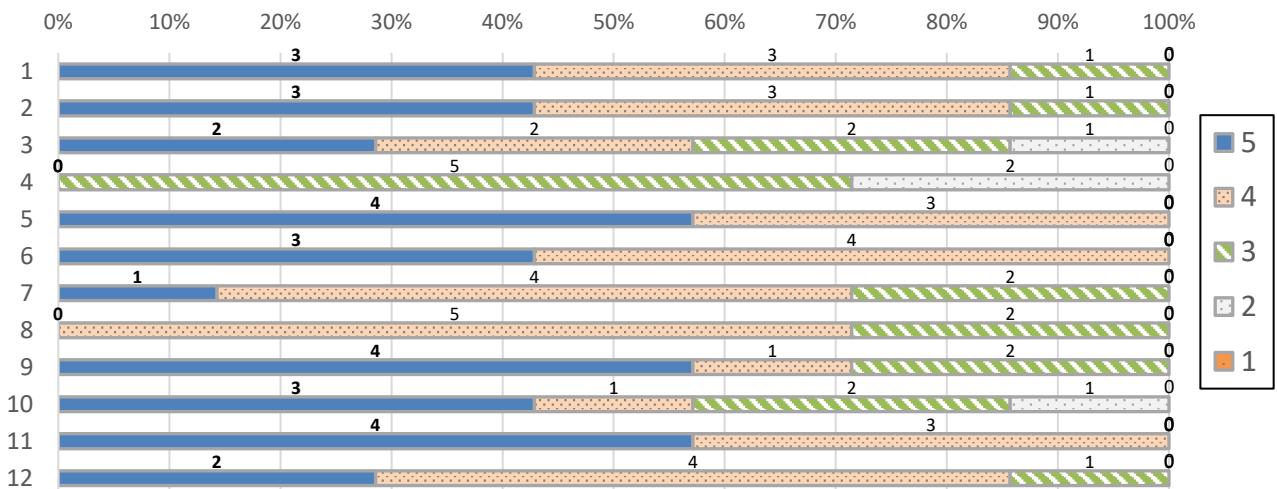
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73255
授業科目名	メカトロニクス
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

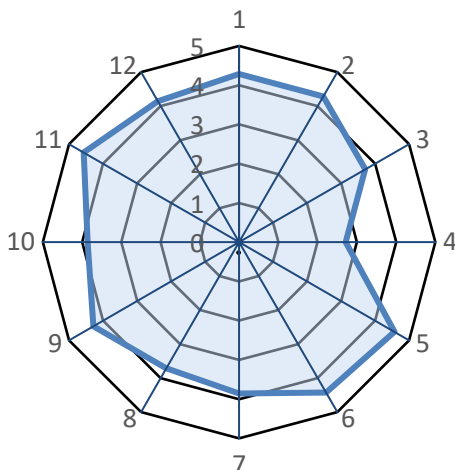
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答率が低いですが、おおむね良好な結果が得られたと思う。

ロボットマニピュレータの計算問題があり、その結果Q4の結果が低かったのかもしれない。前提知識の紹介や事前学習で理解できるように促したい。

例年のアンケートと異なり、自由記述の意見を取り入れていきたい。

前述のロボットマニピュレータの計算において、「ネットで検索した結果、別解法がでてきて混乱した」とあった。解法の根本は同じだが説明をしていなかったの、簡単に説明をしておこうと反省した。

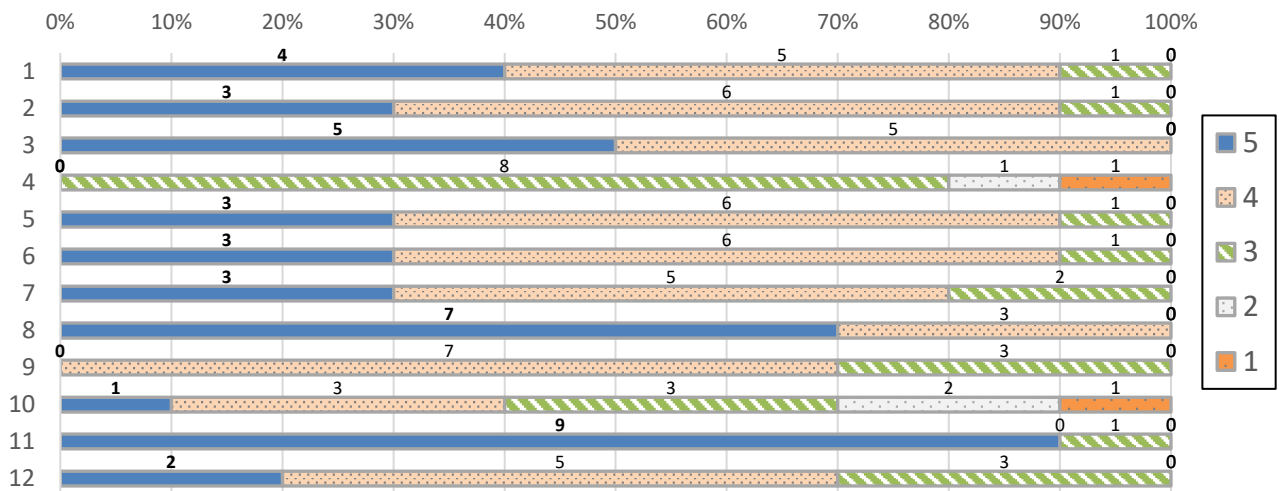
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73116
授業科目名	信号処理
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	10
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



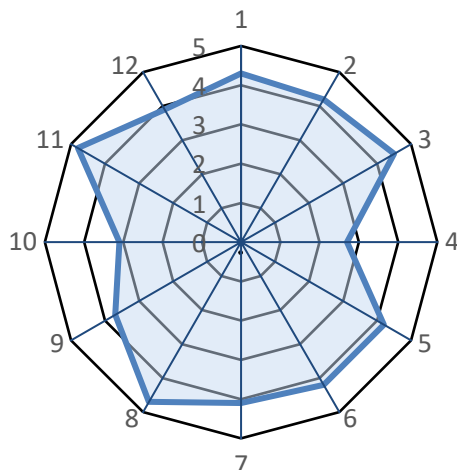
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

アンケートによると授業の難易度や量に改善点が見受けられるようであるので、今後は難易度や量の見直しが必要と考えられる。

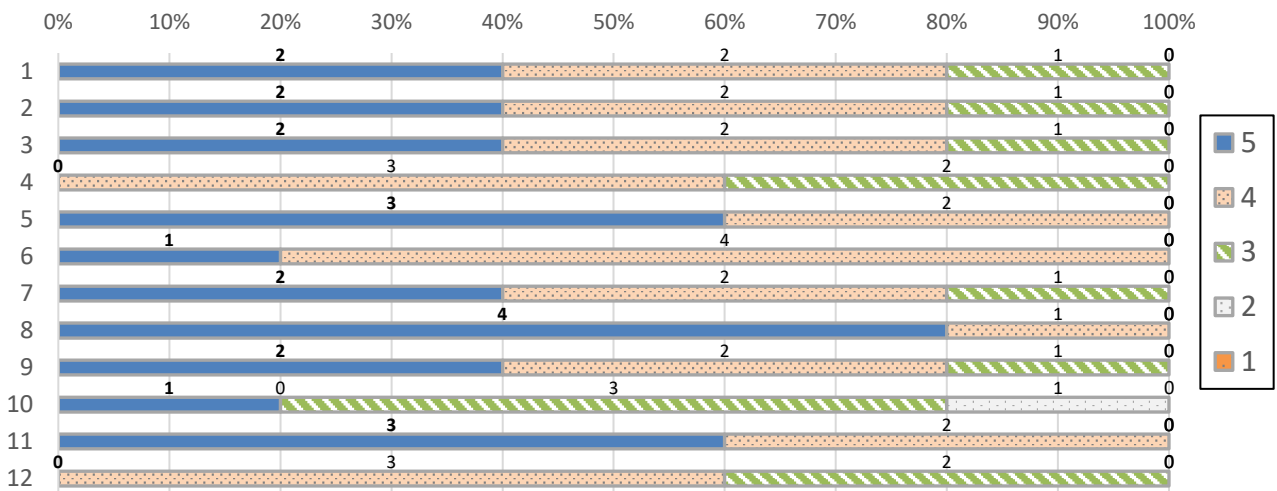
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73260
授業科目名	人工知能
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



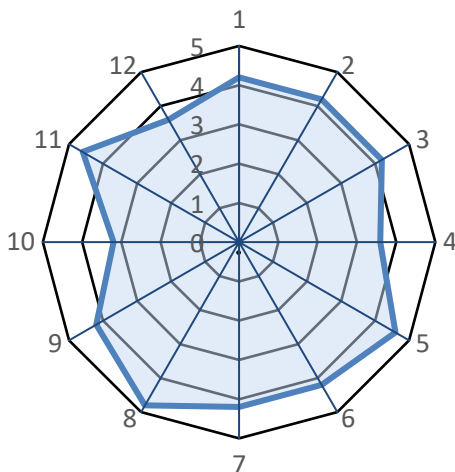
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

授業の難易度や量にさほど問題はないと思われるが、演習で用いたプログラム言語が初めての学生が多く、その点で改善点があるように見受けられた。今後は演習の進め方の改善が必要と考えられる。

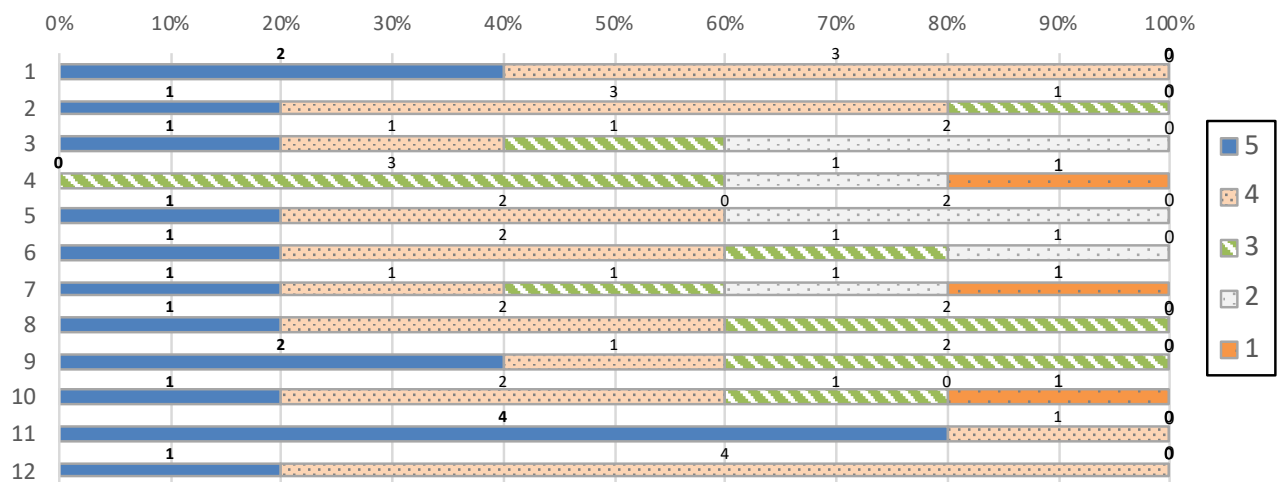
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73108
授業科目名	CG映像デザイン
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	17

質問項目

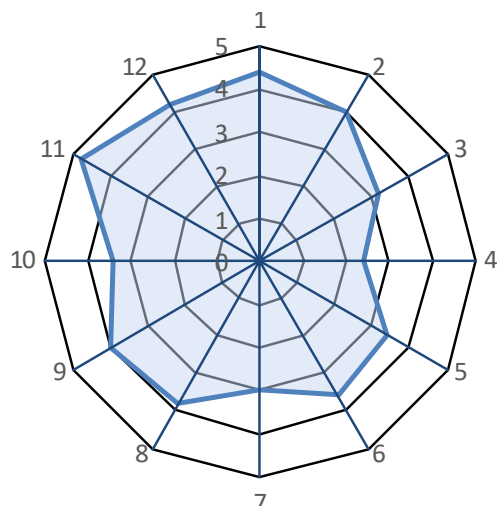
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

本授業は、PCの操作やアプリケーションソフトの操作の修得などの科目特性から、対面で実施する必要性が高いが、コロナ禍の影響で、対面授業と同等のものという状況を作り出すことが難しかった。そこで、本年度は、例外的に、全受講生に相談した上で、授業を前倒する形で実施した。ただ、課題の提出期日は、余裕を持たせて設定したので、このような状況下においても、十分な取り組みができたと思う。CG映像デザイン作成の初心者も比較的多いことから、それに配慮した授業の展開の仕方について、本アンケートの結果から気づきを得た。次年度も、受講生の学力と満足度の向上に向け、改善を進めていきたいと思う。

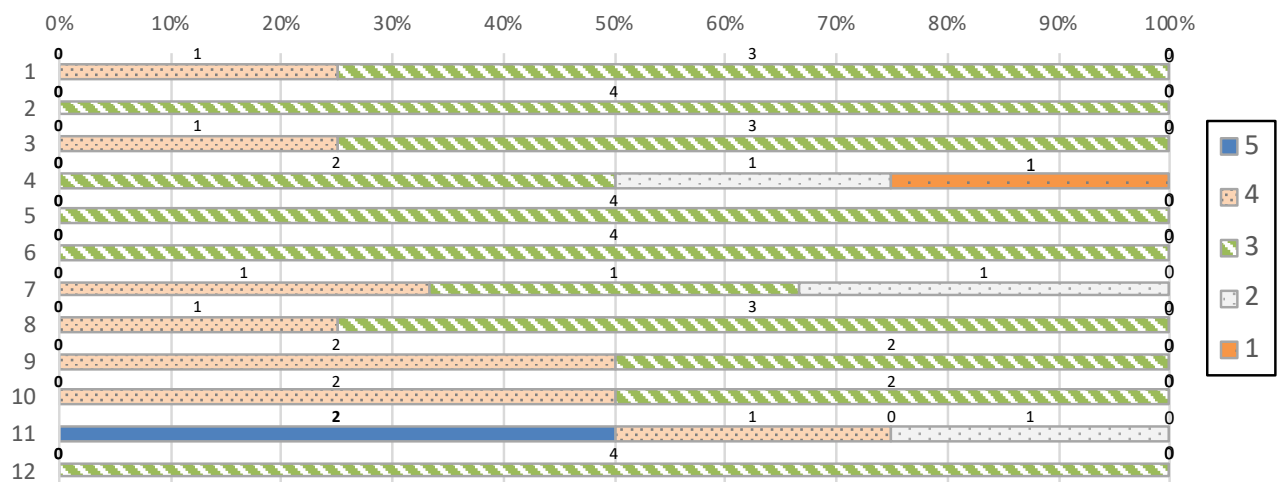
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72254
授業科目名	情報デザイン論
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	4
対象者数	13

質問項目

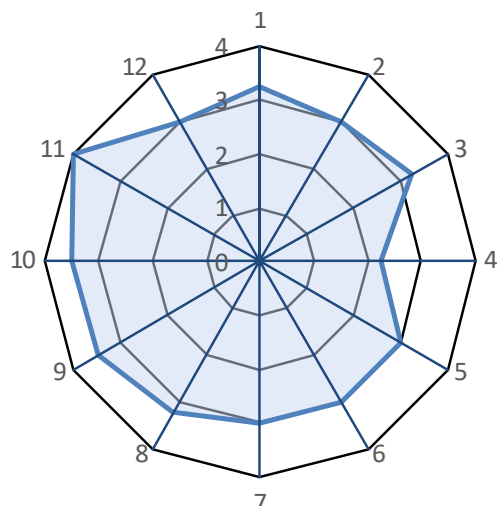
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
この評価を踏まえて、次年度も、受講生の学力と満足度の向上に向け、改善を進めていきたいと思う。

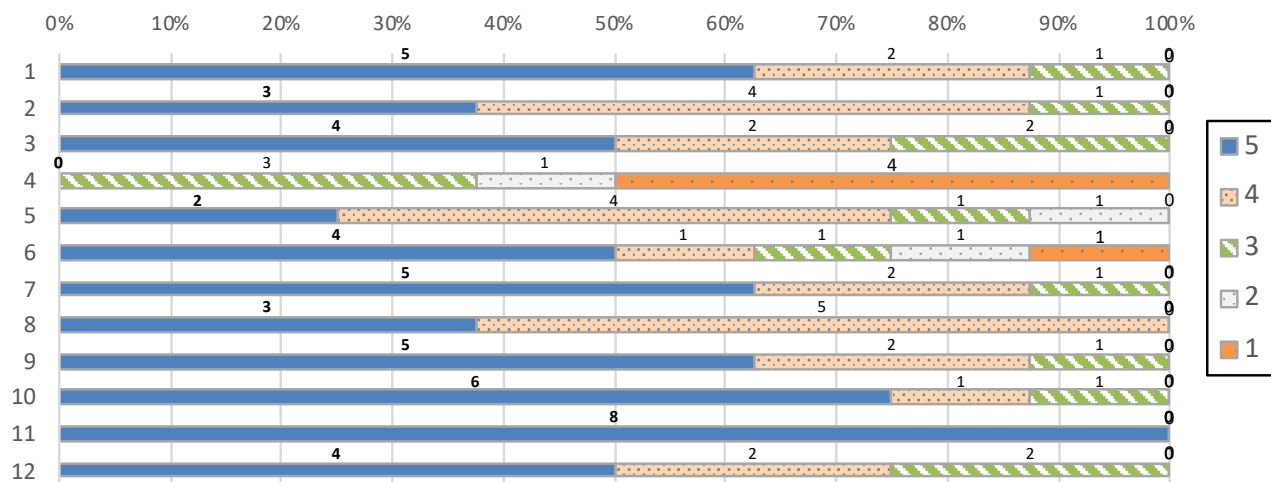
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71256
授業科目名	視覚伝達デザイン
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	8
対象者数	20

質問項目

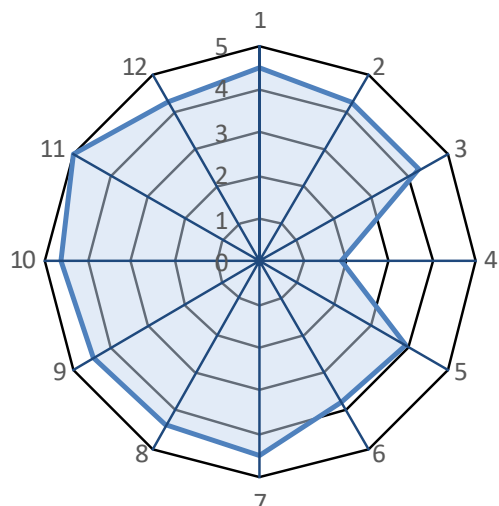
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

視覚伝達デザインは、その理論や方法を修得(インプット)することも必要であるが、理論や方法に裏打ちされたデザインの作成(アウトプット)といった二つのことを修得する必要がある。したがって、授業では、大枠の説明を行なった上で、デザインを作成してもらった。デザインの作成中は机間巡回を行い、質問を受けたり、チュートリアルを実施した。デザイン作成が初めての受講生が比較的多いことから、それに配慮した授業の展開の仕方について、本アンケートの結果から気づきを得た。次年度も、受講生の学力と満足度の向上に向け、改善を進めていきたいと思う。

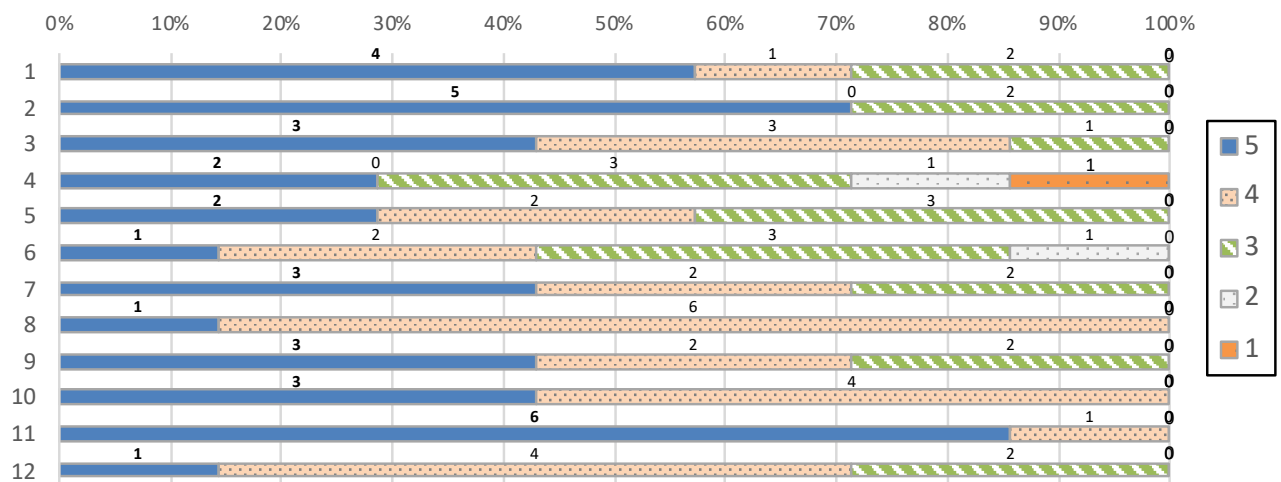
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72252
授業科目名	知能情報学実験 I
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2021年1月
回答者数	7
対象者数	35

質問項目

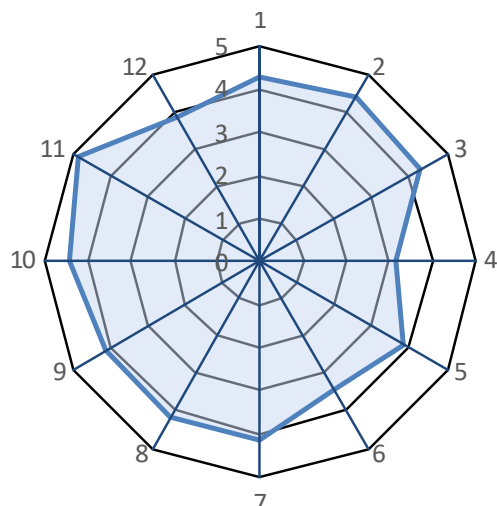
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

この評価を踏まえて、次年度も、受講生の学力と満足度の向上に向け、改善を進めていきたいと思う。

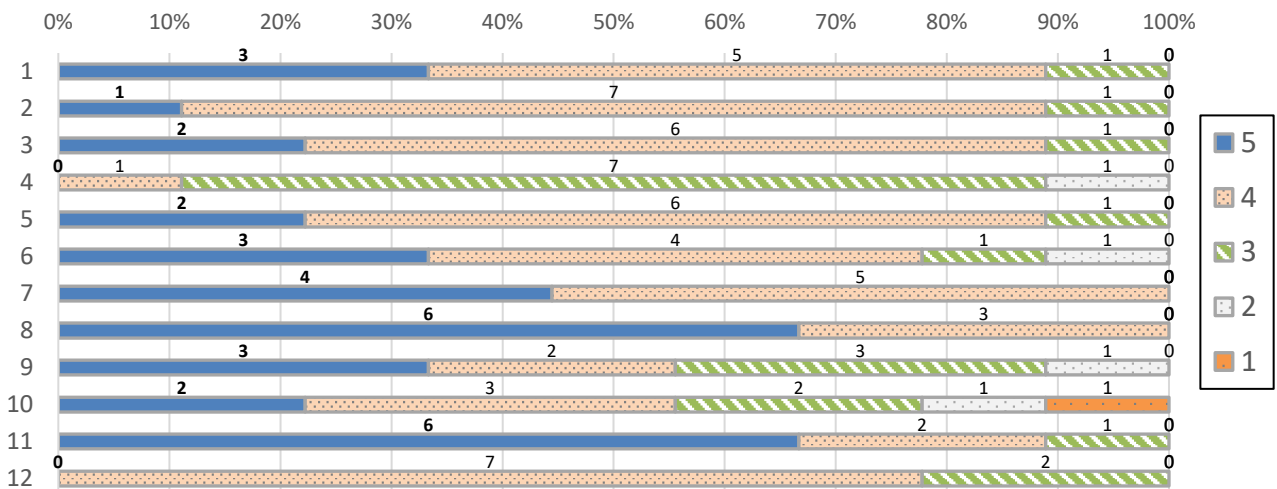
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72105
授業科目名	ネットワークとセキュリティ
担当者	前田 勝之
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	9
対象者数	27

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



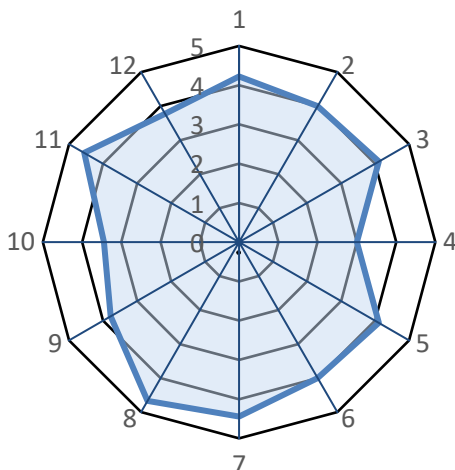
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

講義の内容の難易度に関しては、到達目標との兼ね合いがあり、安易に目標を下げることはしたくないと考えるが、より平易に理解できるような講義を行う必要があるという認識をしている。
講義ごとに具体的な課題を課した方が、かえって取り組みやすいと思われるので、来年度は、より頻繁に提出課題を用意してみたい。

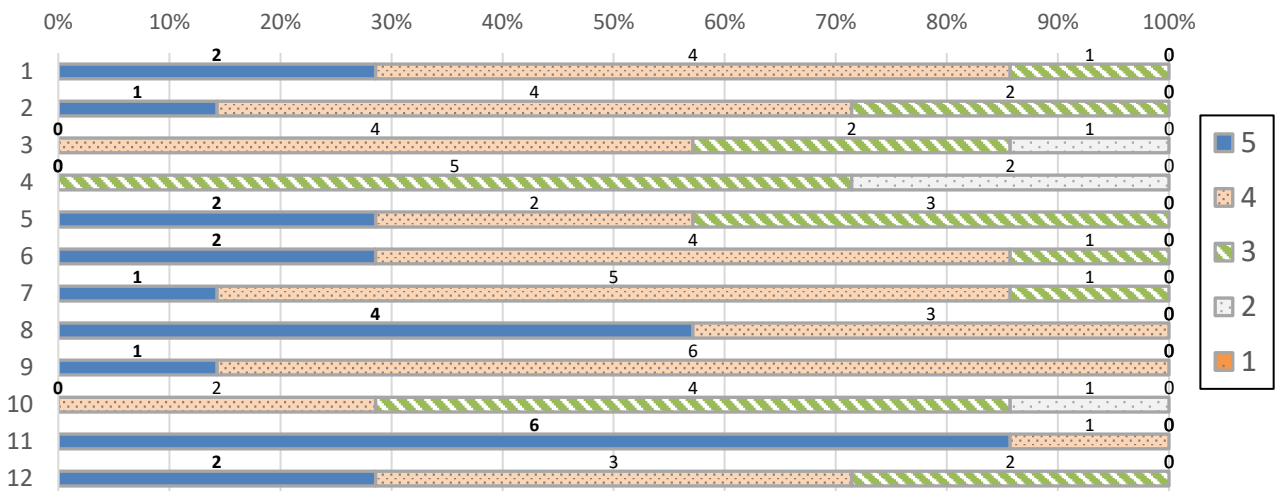
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72109
授業科目名	音響デザイン
担当者	藤沢 望
所属	知能情報

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



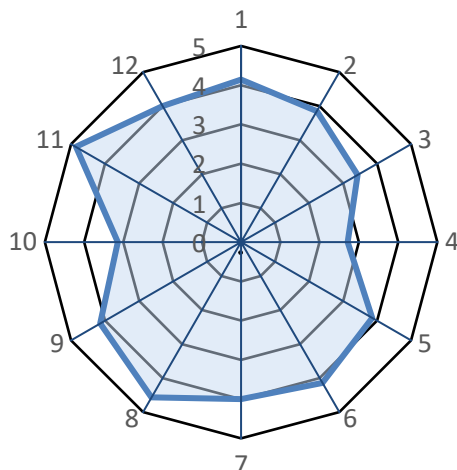
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

アンケートの集計結果や自由記述の回答から、本授業の内容には比較的満足してもらえたとの感触を持っているが、さらに音や音楽に興味を持ってもらえるような工夫をしていきたい。授業の予習・復習、さらには本授業を履修した後に、さらに自分で学習していくことが出来るような仕組みや説明を取り入れていきたい。

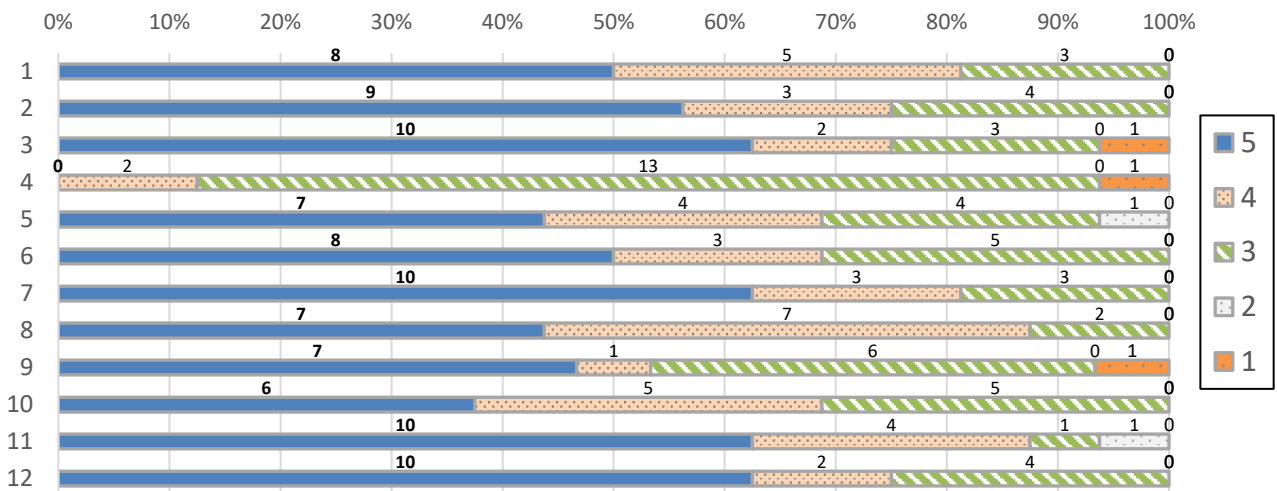
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16119
授業科目名	ながさきを学ぶ
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2020年7月
回答者数	16
対象者数	79

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



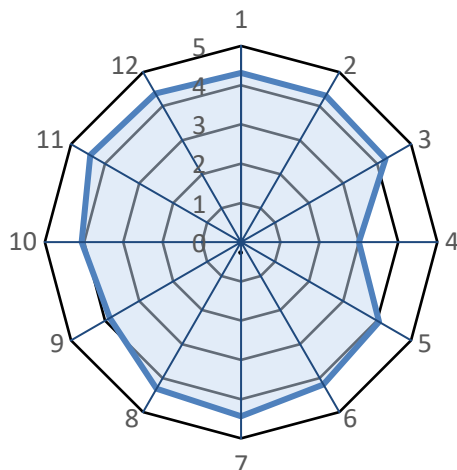
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

79人の内16人しか回答していませんので、全体の評価を正確に捉えているとは言えません。回答した学生は、比較的によく評価していると思いますが、次年度はさらに学生の興味と理解を促す授業にしていく所存です。マスク着用については承知しました。

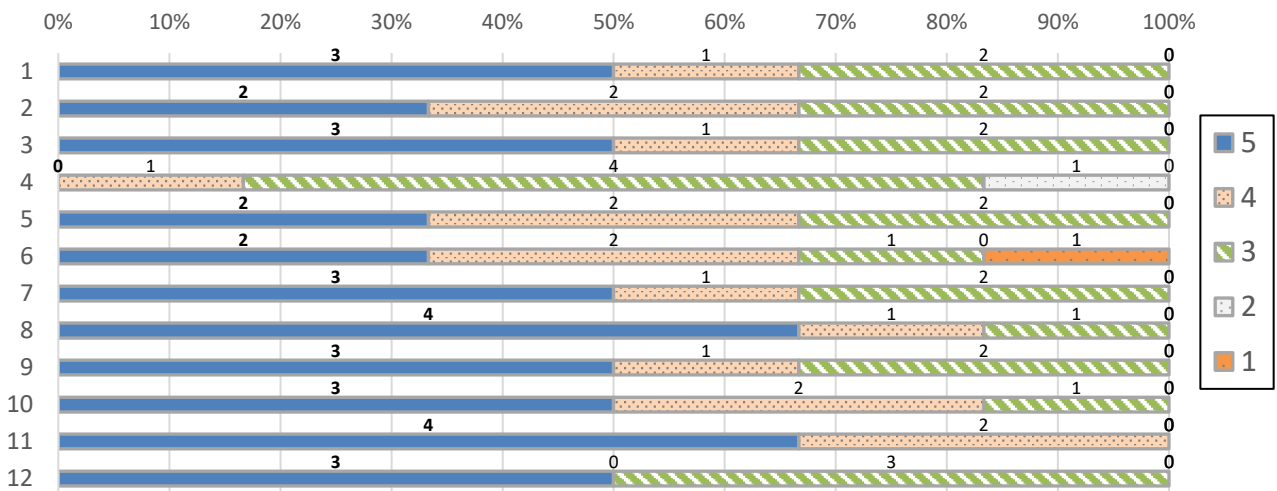
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16277
授業科目名	文学
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	6
対象者数	47

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



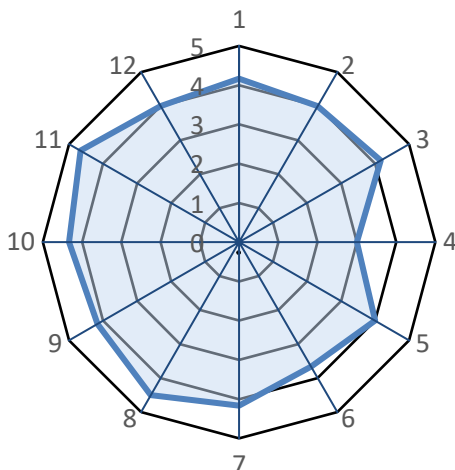
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

47人の内6人しか回答していませんので、全体の評価を正確に捉えているとは言えません。回答した学生は、比較的によく評価していると思いますが、次年度はさらに学生の興味と理解を促す授業にしていく所存です。

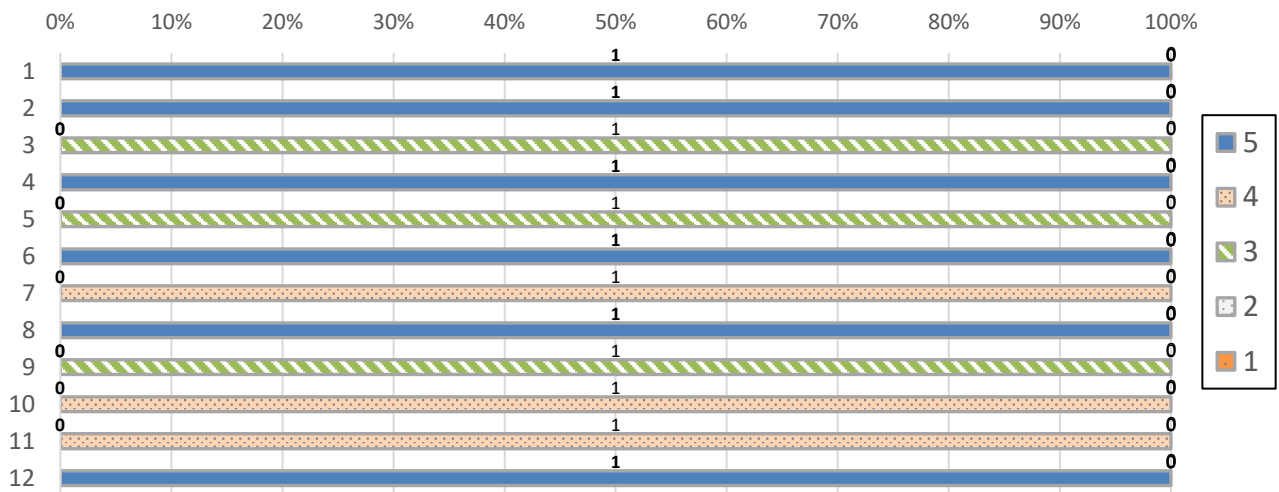
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33256
授業科目名	機械と国際化
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



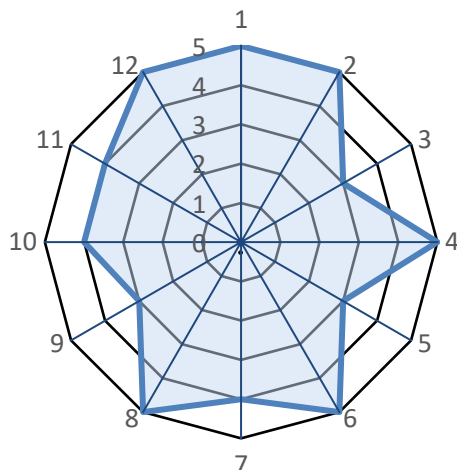
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

17人の内1人しか回答していませんので、全体の評価を正確に捉えているとは言えません。回答した学生は、比較的によく評価していると思いますが、次年度はさらに学生の興味と理解を促す授業にしていく所存です。

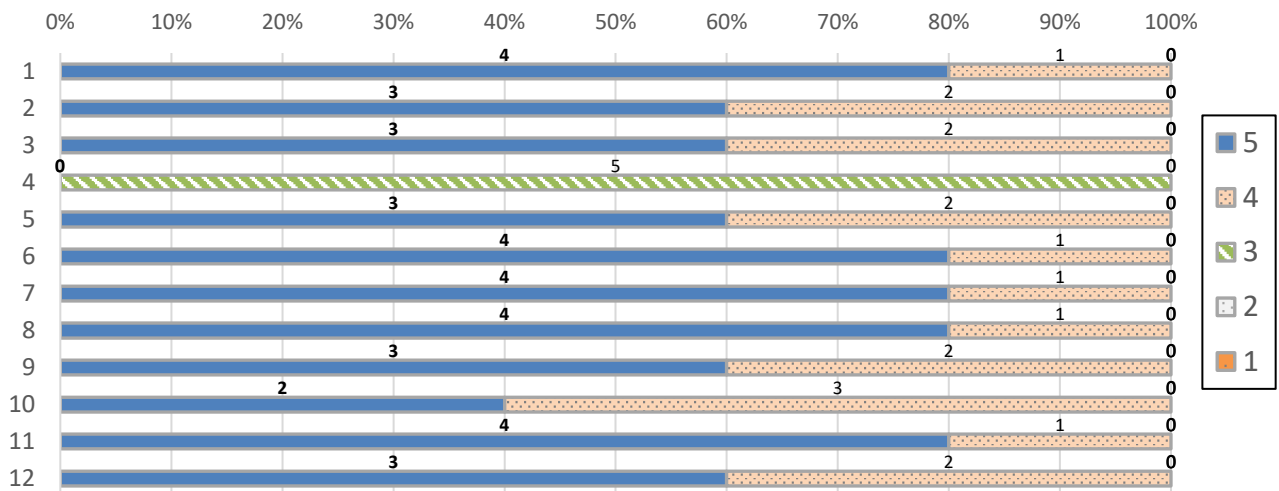
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82254
授業科目名	経営管理論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



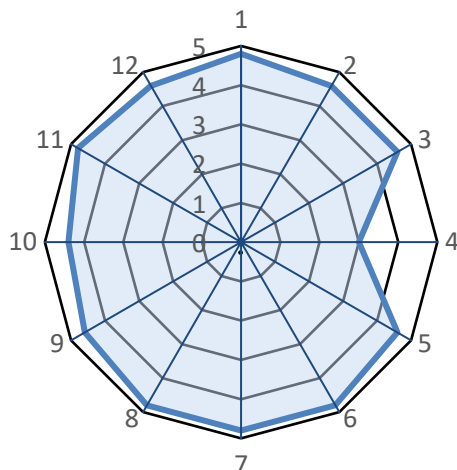
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

1. 考察

総じてより評価を得られたことはありがたい。経済学を可能な限り身近に置き換え、対話形式で実施し自ら考える知能力養成を目標とした。その一方で、難しいと感じている学生もいるので、引き続き、複雑な事象を紐解き、わかりやすい授業にと取り組んでいきたい。

2. 改善点

経済学の原則を豊富な事例を使って、資料創り、授業、学生との対話などの改善を行いたい。

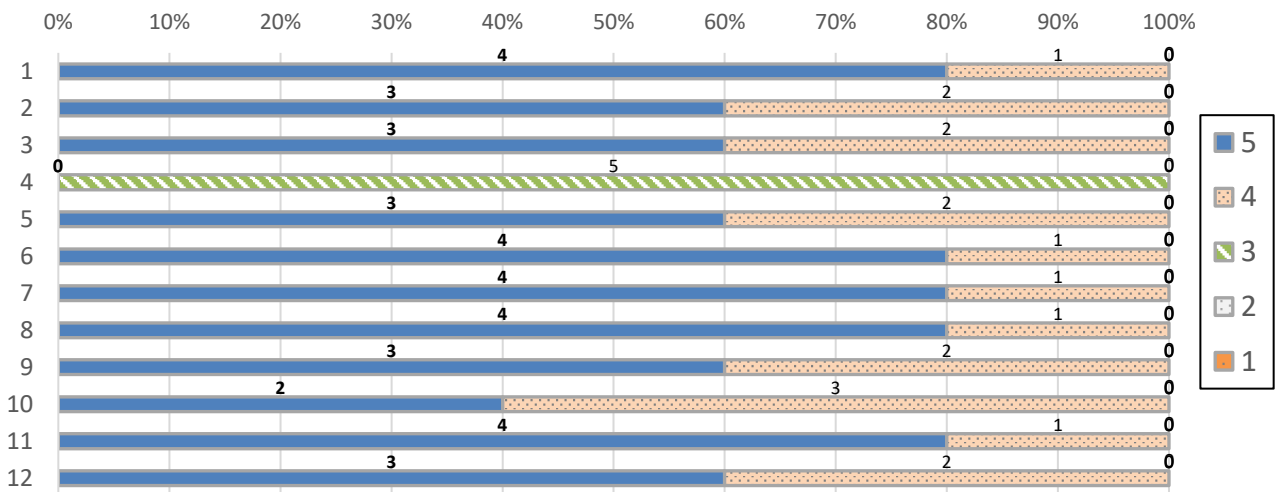
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82254
授業科目名	経営管理論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	5
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



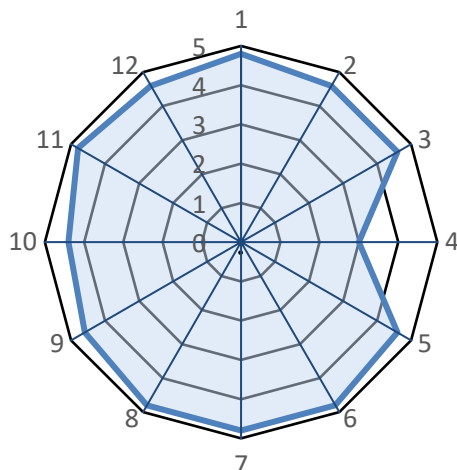
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

1. 考察

総じてより評価を得られたことはありがたい。経営学の基礎の知見を可能な限り身近に置き換え、対話形式で実施し自ら考える知能力養成を目標とした。

2. 改善点

引き続き経営をわかりやすく豊富な企業事例を使って身近に感じてもらい経営の本質を導く。

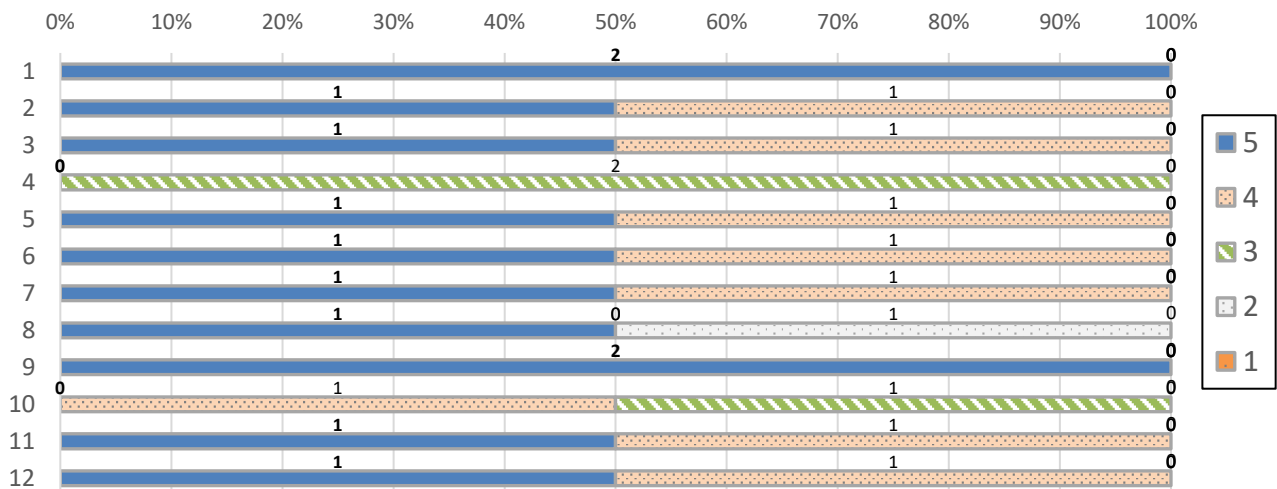
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83104
授業科目名	マーケティング論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



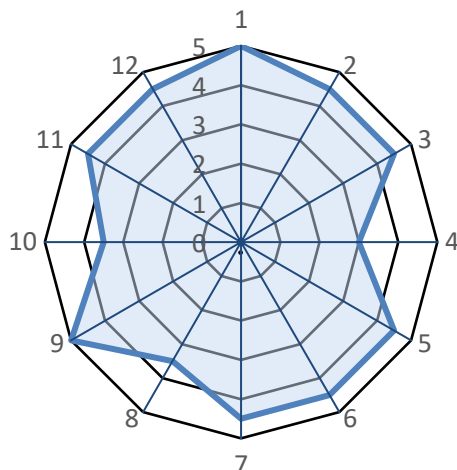
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

1. 考察

総じてより評価を得られたことはありがたい。マーケティングを可能な限り身近に置き換え、対話形式で実施し自ら考える知能力養成を目標とした。引き続き、複雑な事象を紐解き、わかりやすい授業にと取り組んでいきたい。

2. 改善点

コロナによる休講など学生に対する連絡体制に美課題がみられた。スムーズに連絡がいくよう努めていく。

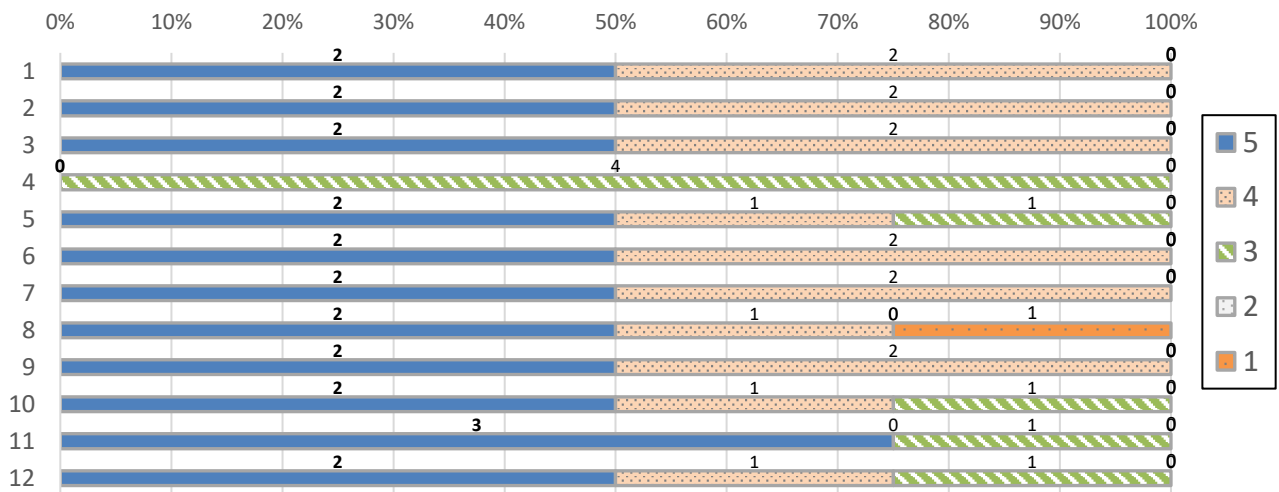
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83255
授業科目名	技術マネジメント
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	4
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



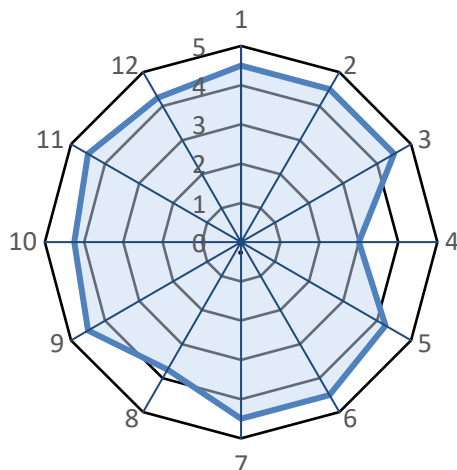
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下ようになります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

1. 考察

総じてより評価を得られたことはありがたい。技術マネジメントを可能な限り身近に置き換え、対話形式で実施し自ら考える知能力養成を目標とした。引き続き、複雑な事象を紐解き、わかりやすい授業にと取り組んでいきたい。

2. 改善点

コロナによる休講など学生に対する連絡体制の美課題がみられた。スムーズに連絡がいくよう努めていく。

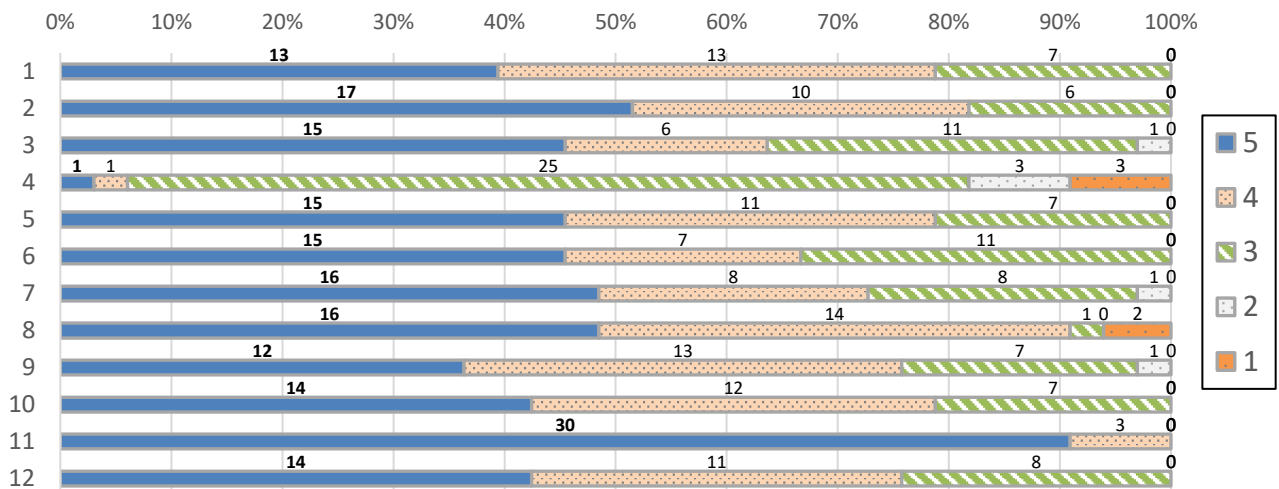
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	81101
授業科目名	マネジメント工学概論
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2020年7月
回答者数	33
対象者数	68

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



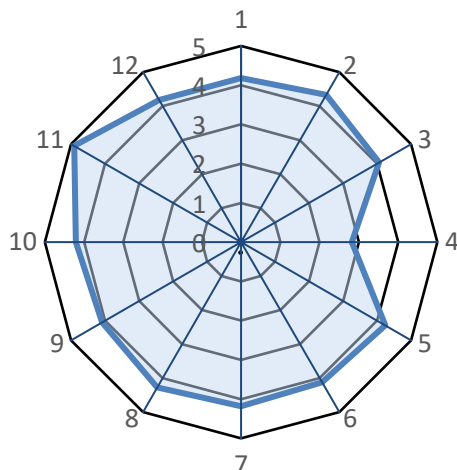
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

長崎市内の企業と共同で授業を行った。
総合情報学科の1年生対象の授業であるが、企業の実際の課題を扱ったため、難易度の高い授業となり、それが評価に出ていると感じられる。

適度な難易度となるよう工夫をしていく。

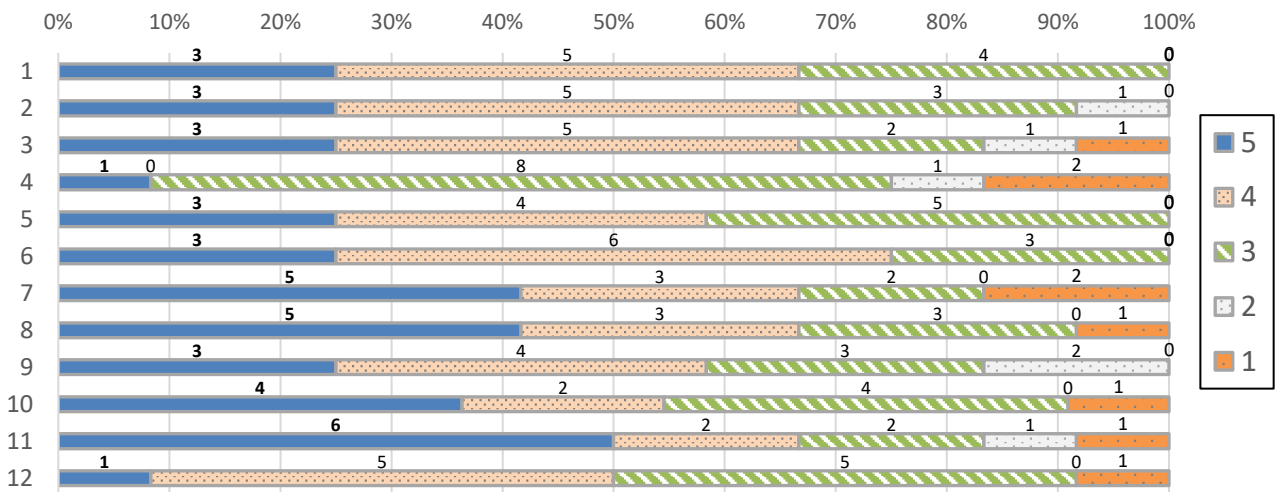
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82106
授業科目名	生産と品質の管理
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2020年7月
回答者数	12
対象者数	29

質問項目

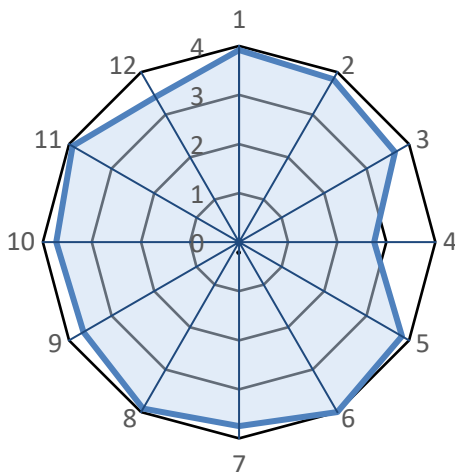
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 講義科目であり、少人数であったため、理解度を高めることができたと考えられる。

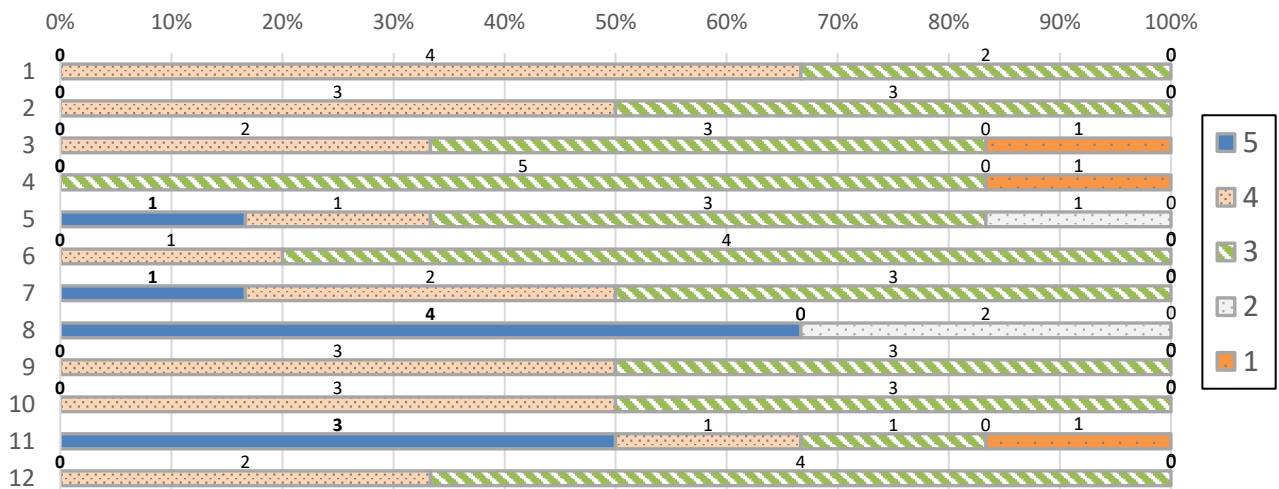
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82107
授業科目名	データサイエンス実験 I
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2020年7月
回答者数	6
対象者数	22

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



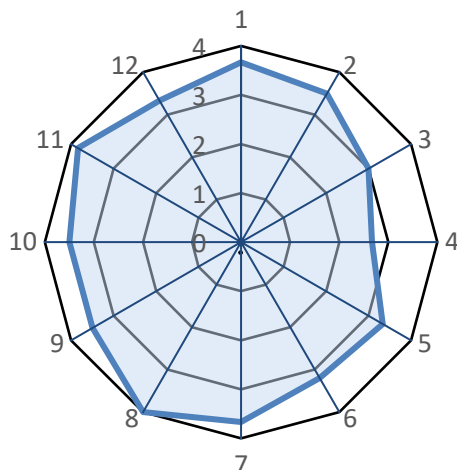
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

実際にデータ処理を行う実習形式であるため、理解度のばらつきがみられた。
前提となる数学やエクセルの知識を見直して行く必要がある。

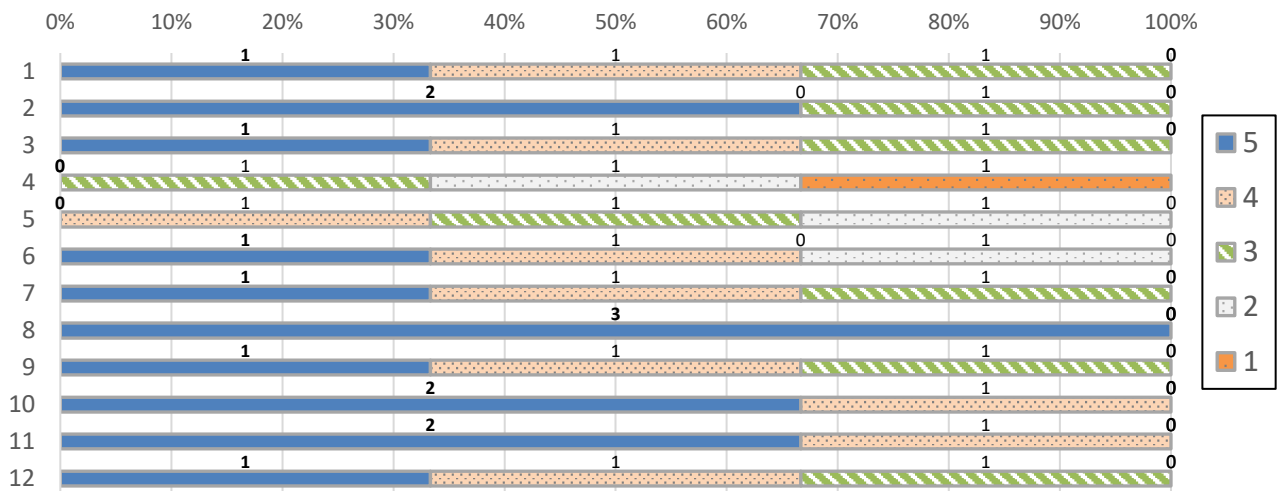
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82259
授業科目名	データサイエンス実験Ⅱ
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



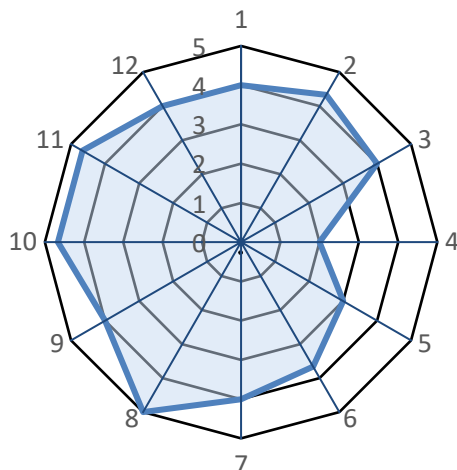
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
今回の授業は、企業と共同で行い、多くの授業でオンライン授業を行ったため、資料等の提示が不十分だったと考えられる。
今後の課題としたい。

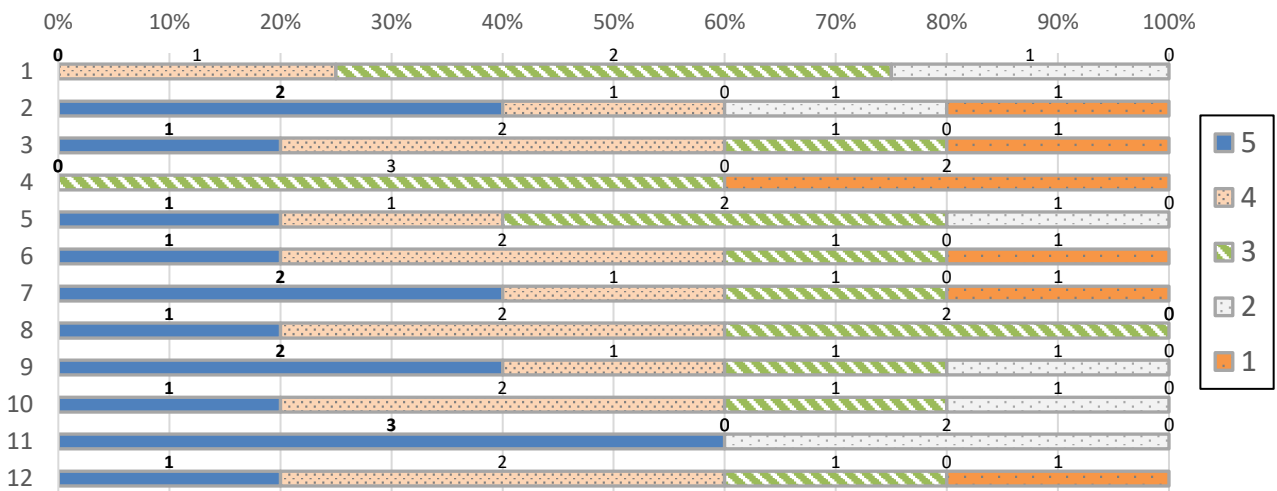
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82109
授業科目名	地域マネジメント
担当者	横山 正人
所属	マネジメント

調査実施日	2020年7月
回答者数	5
対象者数	27

質問項目

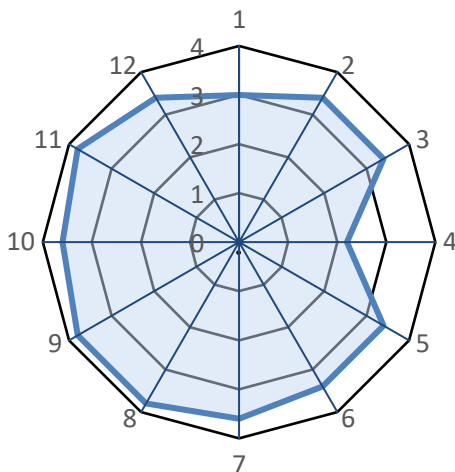
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年度から始まった新しい科目であり、今後のスマートシティづくりにも有用なエリアマネジメントを題材にした授業科目である。たった1年間のための担当科目であるが、かなり教材作成にも力を入れ準備したつもりである。今回は、回答者も少なく参考にはならないが、比較的学生の満足度は高かったものと自分では感じている。しかし、一部の学生が物理的にもありえない評価をしているのも事実であり、何かそこに意図的なものも感じる。この点は、何が原因なのか不明であるが、素直に受け入れねばならないと思う。

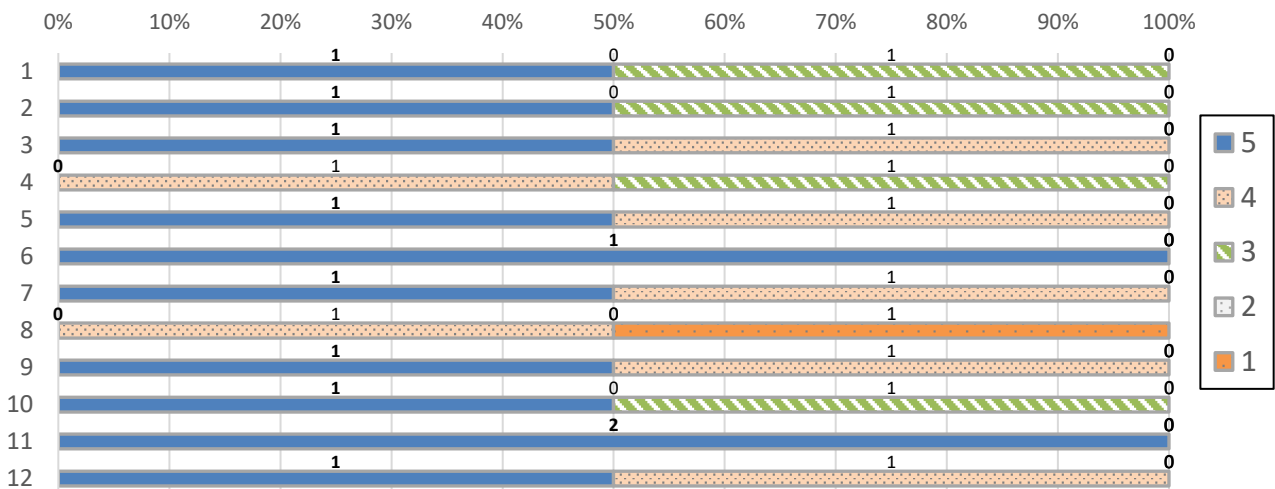
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82261
授業科目名	ビッグデータの活用
担当者	横山 正人
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	29

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



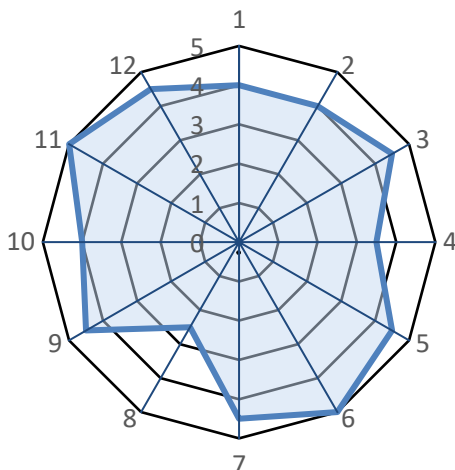
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

今年度から始まった新しい科目であり、現在のICT分野のトレンドの一つでもあるビッグデータ、オープンデータ等のデータ利活用をテーマとした授業科目であった。そのため、できるだけ実社会での活用事例を教材にしてわかりやすい授業に努めた。今回の評価は評価者も二人でありあまり有効ではないが、少なくとも回答してくれた学生の満足度は高かったものと推察している。今回の授業をもって教育者としての役割を終了するが、最後にこのような最前線のテーマについて教授できたことに満足している。

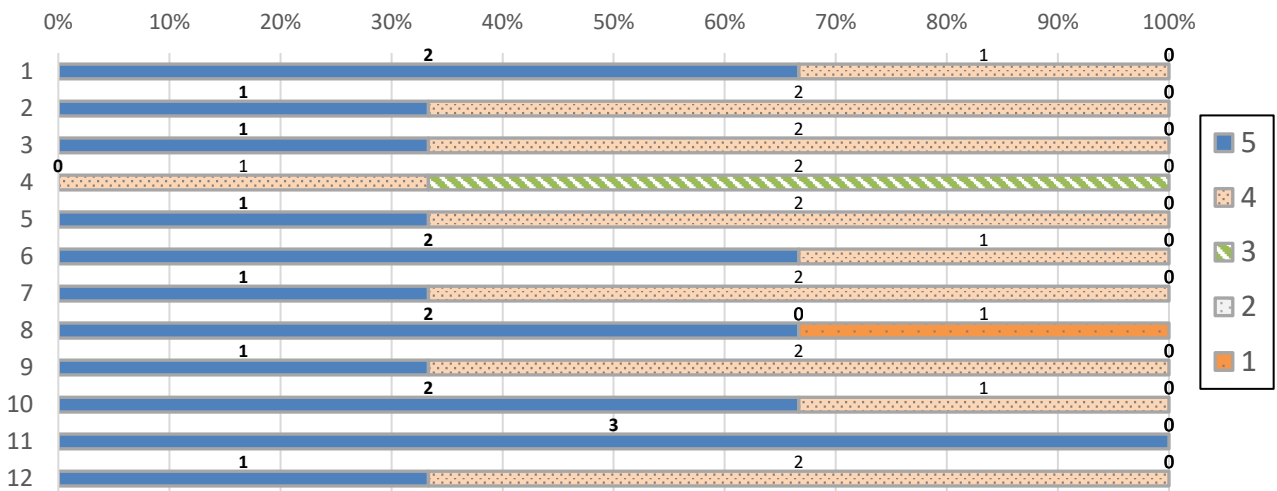
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82251
授業科目名	原価会計
担当者	渡瀬 一紀
所属	マネジメント

調査実施日	2021年1月
回答者数	3
対象者数	26

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



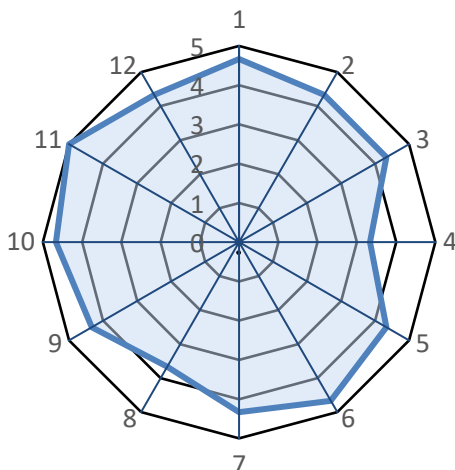
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

受講者のうち、1名を除いて、後期試験まで受験してくれたが、アンケートの回答者が少なく、分析するのは難しいと思う。おそらく質問12(満足度)が全般的な感想になるかと思われるが、評価5と評価4のみであったので、ある程度好意的に評価してもらったのではないかと考えている。回答者が3名のみであるが、質問10(自己学習)、質問11(授業出席)も高い値なので、積極的に授業に取り組んでもらったのではないかと考える。

授業内容の難易度はおそらく個人差があると思われるが、用意したテキストのすべては消化できなかった。原価計算(簿記)の学習歴があるかどうかで理解度に差が出ると思うが、初心者でも理解できるような授業を心掛けたい。

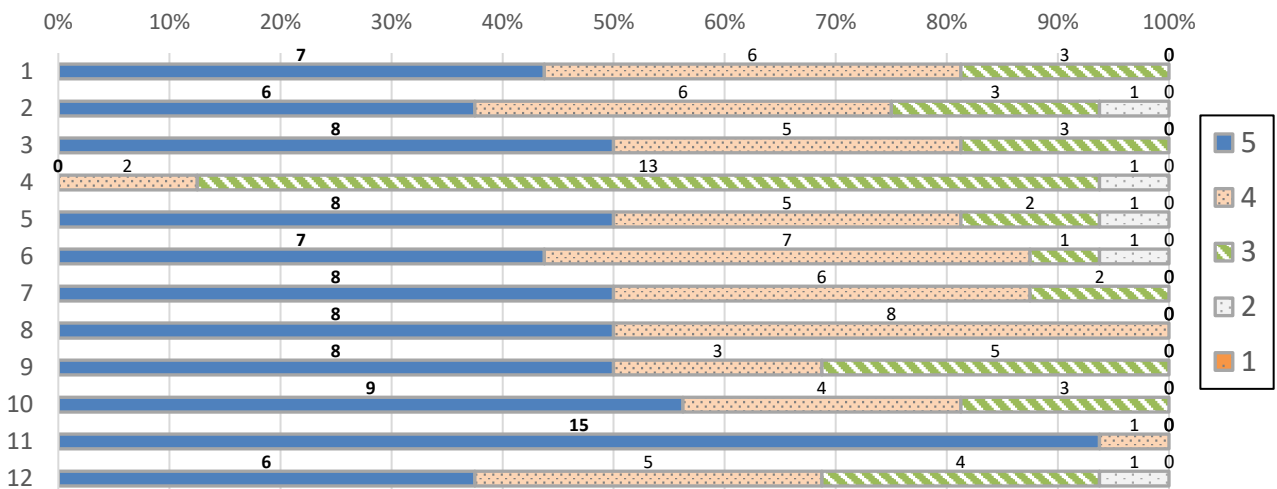
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15143
授業科目名	情報基礎 3組
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2020年7月
回答者数	16
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



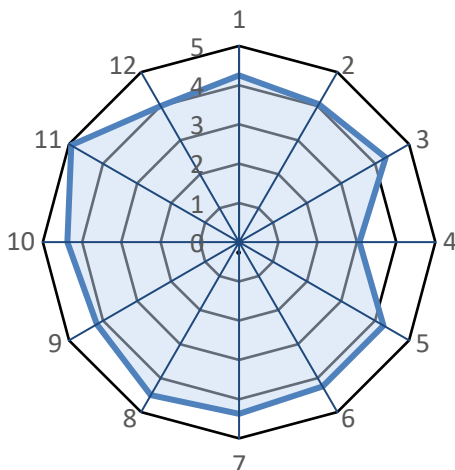
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答者においては概ね理解を得られるような授業ができてきているように思うが一部にそうでない学生が存在するようなので、注意をしながら改善したいと思う。

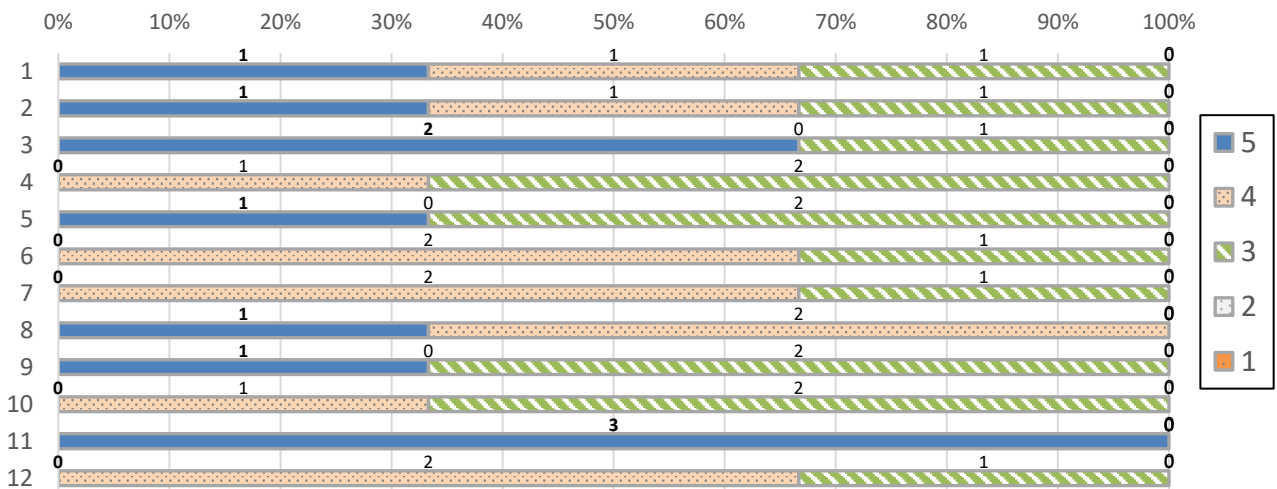
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92103
授業科目名	環境マネジメントシステム
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2020年7月
回答者数	3
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



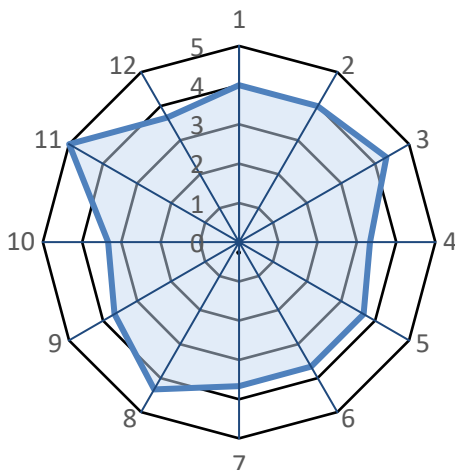
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答数が少ないが評価がばらついているように思う。学生全体に気をくばりながら教材の用意と授業を行いたい。

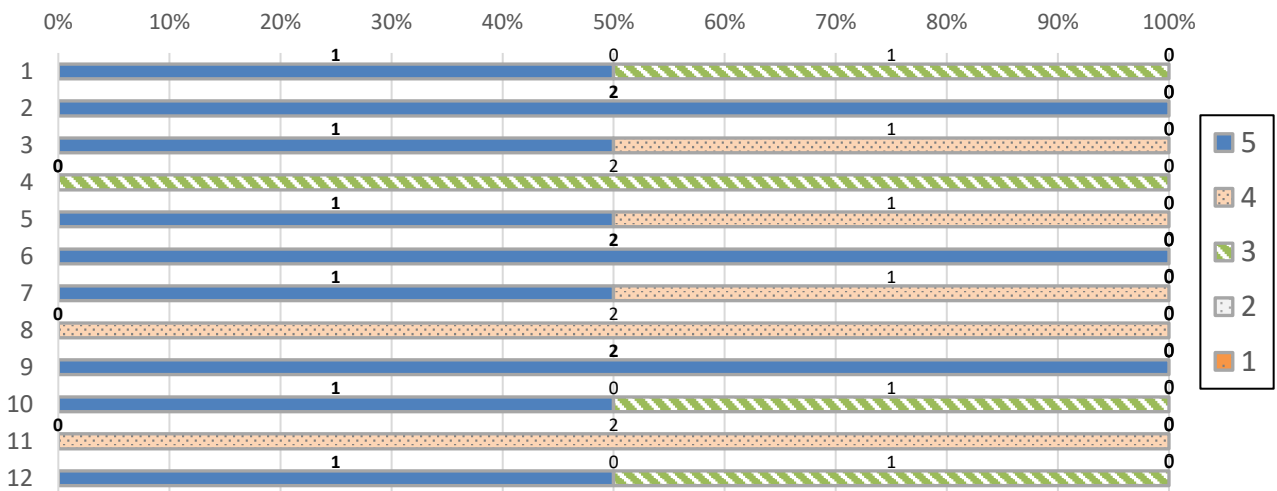
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92656
授業科目名	省エネルギー工学 I
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2020年7月
回答者数	2
対象者数	3

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



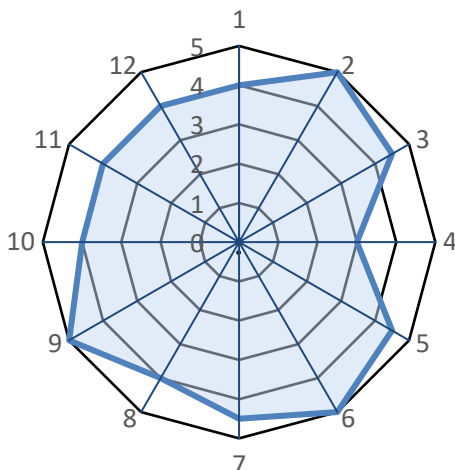
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

学修分野が特定のであるため受講者数が少ない科目であり、ほぼ対面的な授業となっている。学生の理解状況を確認しながら授業を進められていると思っている、

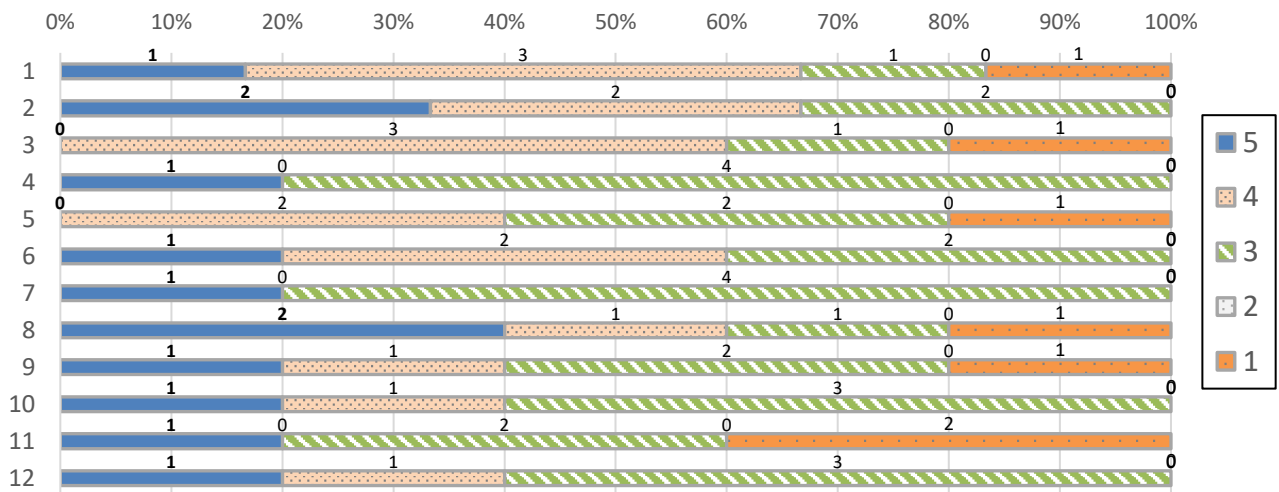
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93107
授業科目名	生命環境工学ゼミ I
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2020年7月
回答者数	7
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



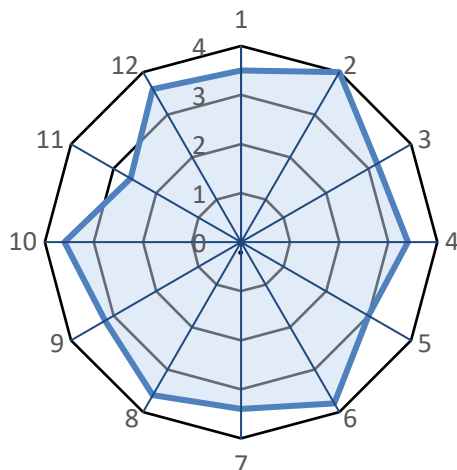
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

それぞれのゼミにおいて実施されるが、あまり良くない評価もあるのでコースで対応した。

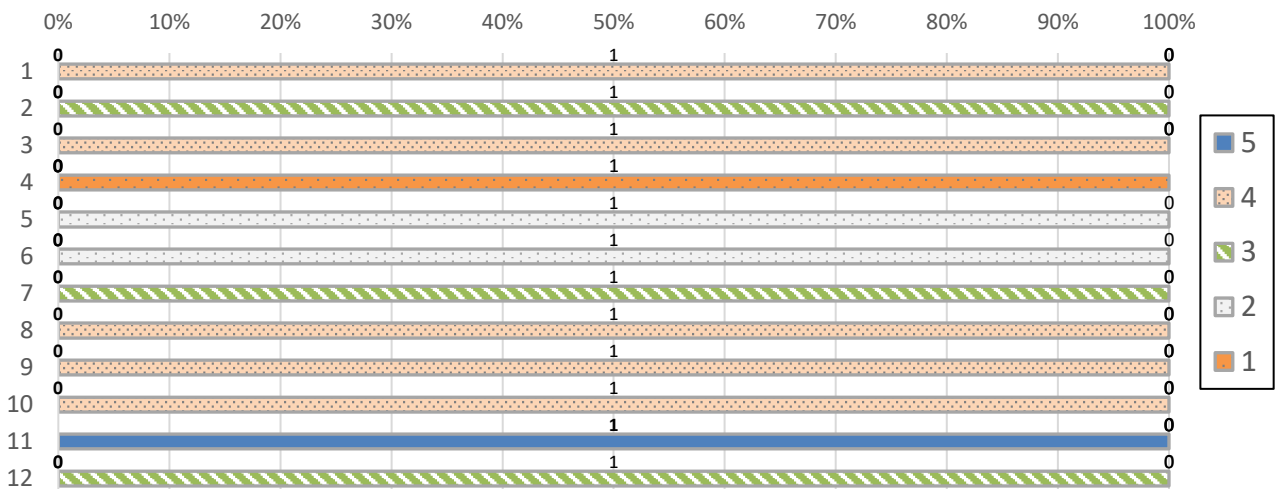
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18261
授業科目名	物理学概論
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年1月
回答者数	1
対象者数	15

質問項目

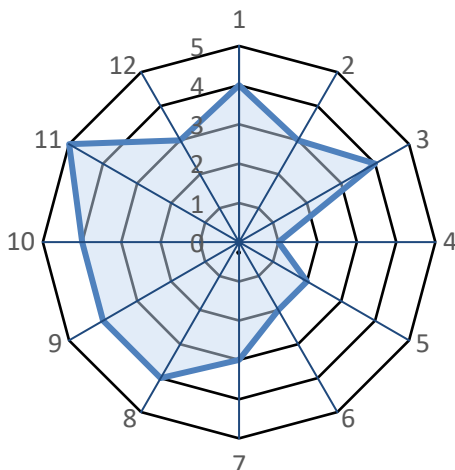
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
 回答が一人だけなので考察が難しいが、回答した学生にとっては内容が難しかったところがあるようである。高校で物理を学んでいない学生もいるため、内容的には高校レベルに近いところがあるが、受講者の状況を常に把握するようにしたい。

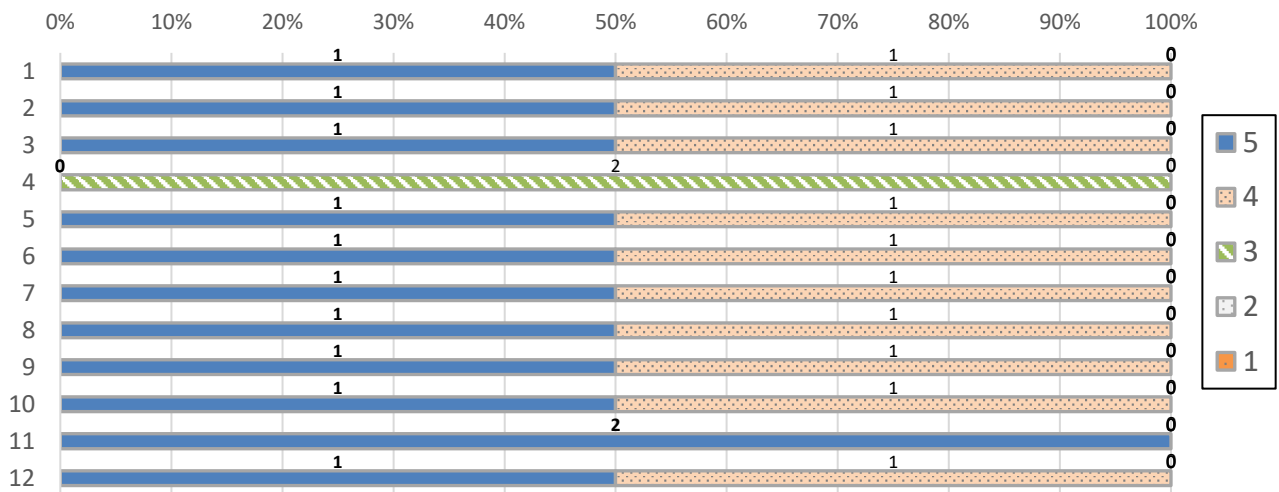
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92104
授業科目名	環境シミュレーション
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

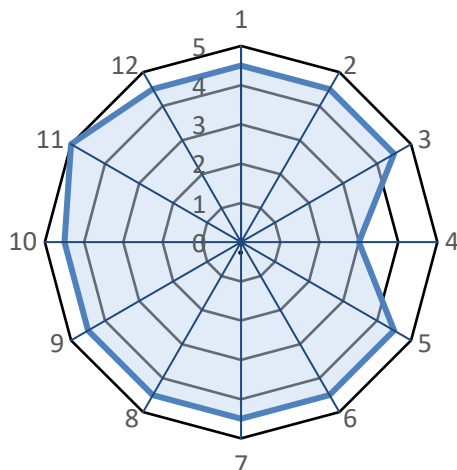
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等
回答が2人であり改善点等を検討することが難しい。

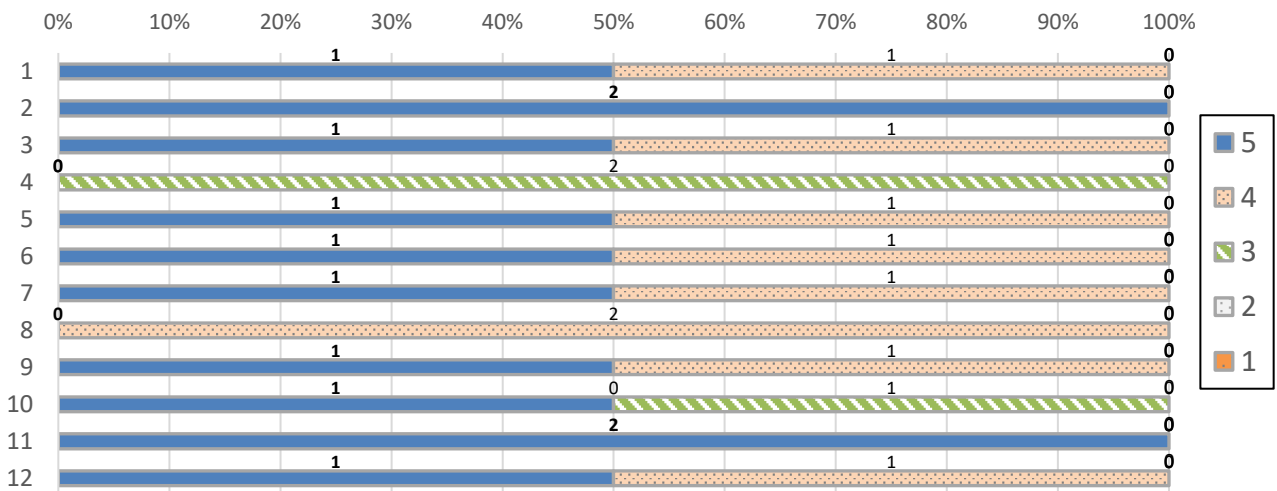
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92261
授業科目名	省エネルギー工学基礎
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



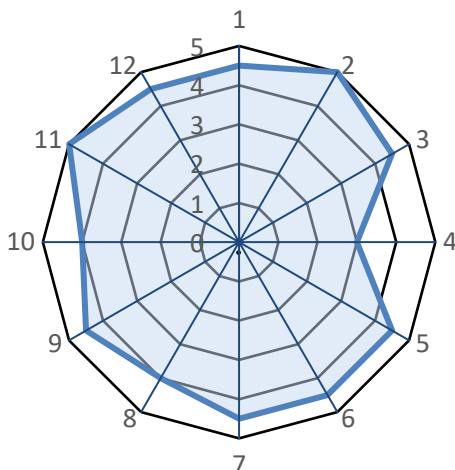
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答が2人であり、この回答だけでは改善点等を検討することが難しい。

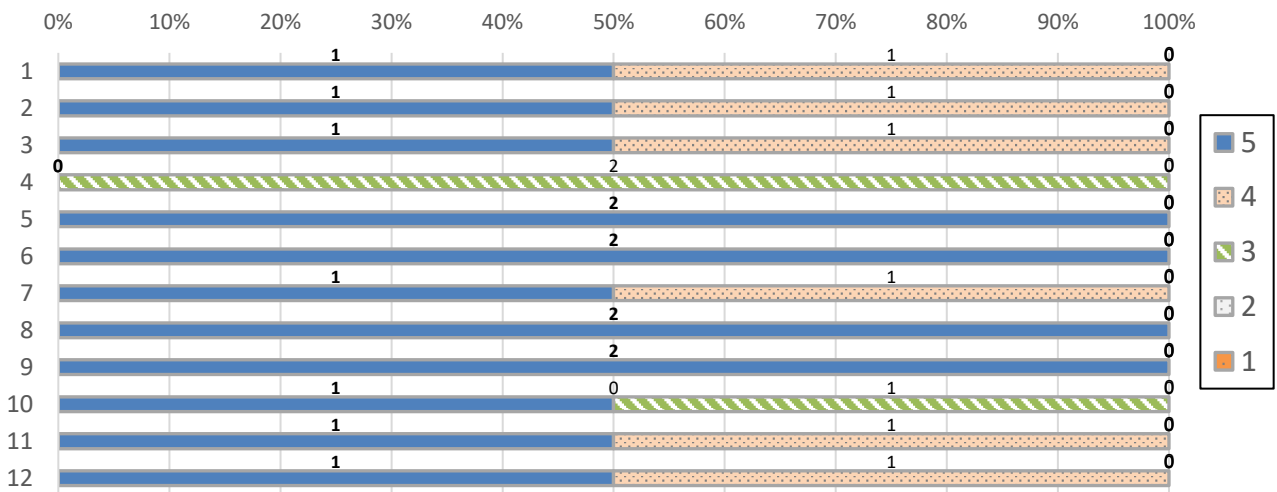
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93259
授業科目名	生命環境工学ゼミⅡ
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年1月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



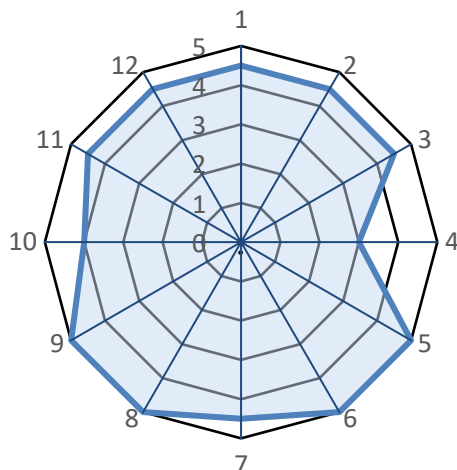
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



考察、改善点等

回答が2人であり、この回答だけでは改善点等を検討することが難しいが問題点があるようには思えない。

自由記述

授業科目名	自由記述
線形代数学 I 2組	とてもいいと思いました。
線形代数学 I 2組	授業にしっかりついて行けたので良かったです。
線形代数学 I 2組	質問すると細部まで教えてもらったのが良かったと思う
線形代数学 I 2組	自分らの計算スピードのせいで授業が大幅に遅れてしまい申し訳ありません。
線形代数学 I 2組	難しくついて行くのが難しいところが少しあった。
線形代数学 I 2組	問題を解くのに時間がかかることがありました。
線形代数学 I 2組	高校では学んでいなかったのが難しかった。
線形代数学 I 2組	自分的には内容が少し難しいと感じた。
線形代数学 I 2組	わからないところを持っていったら優しく教えてもらいよかった。
線形代数学 I 2組	演習の時間で、はじめゆっくりしすぎていつも後半の問題の説明が省略されていて理解しないまま終わってしまうので後半にもっと時間を使って
線形代数学 I 3組	もう少しゆっくりおねがいます。
線形代数学 I 3組	林田先生の授業が面白いと思います。毎週のレポートが本当に真面目にチェックしてくれました。知識が難しいではが勉強したいです。
線形代数学 I 3組	楽しく学習ができています。
線形代数学 I 3組	提出しなければならぬレポートと授業内容が合っていない
線形代数学 I 3組	全体的にほぼ満足していますが、改善点として、例題や練習問題を生徒にやらせて、黒板でといてあげた方が効率いいと思います
線形代数学 I 3組	学生にわかってほしいという気持ちが伝わった。
線形代数学 I 3組	少し難しかった
線形代数学 I 3組	分からない。難しすぎる。
線形代数学 I 4組	先生が丁寧に解説して下さり助かります。
線形代数学 I 4組	わかりやすかった。
線形代数学 I 4組	内容、進度が適切だったと思う。
線形代数学 I 4組	もう少しテストなどの相談の時間が欲しかった
線形代数学 I 4組	声が小さかった。
線形代数学 I 4組	教科書かプリントのようなものが欲しかった。
線形代数学 I 4組	自分は高校のときに習っていない内容も多かったのが勉強になった
線形代数学 I 4組	今回のテストは他のクラスは過去問等を配っていたが、このクラスは一切なく、配ってほしかったと思いました。
線形代数学 I 4組	楽しく授業が工夫されていてよかった
線形代数学 I 機械デザイン	黒板に、字を書くスピードが速いので、もう少し遅くしてほしいです。
線形代数学 I 機械デザイン	一度もやったことがない教科で心配だったけれど最終的にはきちんと理解することができた。
線形代数学 I 機械デザイン	先生が授業に遅れてくることが多かった。
線形代数学 I 機械デザイン	説明が非常にわかりやすく、板書も丁寧にしてくださって、演習問題も適切に出されていました。有意義な時間を過ごせたと思います。
線形代数学 I 機械デザイン	わかりやすかったです。
線形代数学 I 機械デザイン	最初は難しかったが、勉強するうちに分かるようになった。やればできることが分かった。
線形代数学 I 機械デザイン	難しかった
線形代数学 I 機械デザイン	難しい問題とやばいね易い問題があって、やりがいがあった。
線形代数学 I 機械デザイン	少し苦手な科目だったが試験はしっかりできた
線形代数学 I 機械デザイン	先生の授業スピードが速い
線形代数学 I 機械デザイン	とても分かりやすく、理解しやすかったです。
線形代数学 II 【再】	とても分かりやすくよかったですと思う。
線形代数学 II 【再】	期末試験がんばる
線形代数学 II 【再】	わかりやすい解説だったので満足です。
線形代数学 II 【再】	難しかったが、課題の訂正を親身に細かく見てくださいました。ありがとうございます。
線形代数学 II 【再】	演習の時間などをもう少し考慮してほしい。
基礎数学 1組	説明の意味が分からない時がある
微分積分学 I 3組	公式や、証明の説明をもっと細かくして、どうしてその式になるのかを教えてくださいました。
微分積分学 I 3組	よかったです
微分積分学 I 3組	説明が分かりにくい。

自由記述

授業科目名	自由記述
微分積分学Ⅰ 3組	スピードが少し早い。 足りない資料があるとおもう。解答など 授業のルールが曖昧すぎる、これだと不満をもつ生徒が多いと思う
微分積分学Ⅰ 3組	先生の説明が分かりにくく理解ができてない。
微分積分学Ⅰ 3組	ちゃんと書けるものを用意してほしい
微分積分学Ⅰ 3組	解いた問題の模範解答が欲しい。
微分積分学Ⅰ 3組	理解する方が難しい。
微分積分学Ⅰ 3組	質問をしにくい雰囲気
微分積分学Ⅰ 3組	「あれは」、「これは」と、説明するので 今どこをしているのかが分からなくなる時があり、 とても分かりにくい。
微分積分学Ⅰ 4組	時間いっぱい授業して欲しい
微分積分学Ⅰ 4組	余計な話などがないのでスムーズに授業が進んで助かります。
微分積分学Ⅰ 4組	基本的に授業の時間が短すぎるように感じます。導出や証明などの説明 がなく定理や公式だけを与えられて演習問題を解くという授業のため、 本質的な所がわからず、応用問題が出た時に対応できないことが多いで す。自分は、毎回予習をして授業に臨んでいますが、それでもなかなか 授業内容を理解するのに苦労しています。数Ⅲを習っていない人にはか なりきつい授業進度だと思います。
微分積分学Ⅰ 4組	わかりやすかった。
微分積分学Ⅰ 4組	難しかったが、なんとか理解できた。
微分積分学Ⅰ 4組	もっと丁寧に分かりやすく解説してほしい。
微分積分学Ⅰ 4組	授業が早めに終わった。
微分積分学Ⅰ 4組	非常にわかりやすい授業でした。
微分積分学Ⅰ 4組	本当に習ったことのないものばかりだったので勉強になった。
微分積分学Ⅰ 4組	数Ⅲを受けていない自分にとっては少しきつかったが、友達のおかげで 何とかついていけることができたので良かった。
微分積分学Ⅰ 4組	計算がたくさんあっていろんな方法を知れた
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	難しいところがあったが、テストでは点数が取れた。この知識や技術を活 用したい。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	少し板書が早い時があった
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	説明が非常に丁寧にされ、とても助かりました。講義のことだけでなく、 学校全体の連絡事項まで時間を使って説明してくださいました。 板書をちゃんと書いてくれたので、復習がしやすかったです。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	もともと苦手だったこともあり、多少不安があったが、なんとか理解するこ とができた。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	授業後の小テストで理解が出来たか知ることができるから楽しかった。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	とてもわかりやすかったです。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	とても分かりやすかったです。今後も頑張っていきます。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	高校時代の微分積分とは異なった感じで少し戸惑いもあったがしっかりと と復習して理解することができた。
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	分かりやすくてよかった
微分積分学Ⅰ 機械デザイン	難しかったけどとても分かりやすい説明でした！
微分積分学Ⅱ	たのしかったです
微分積分学Ⅱ	解説がとても丁寧で、理解し易い良い授業でした。
力学Ⅰ【機械デザイン】	丁寧に説明して下さり助かります。
力学Ⅰ【機械デザイン】	難しかったという印象があるが、自己学習で補うことができた。
力学Ⅰ【機械デザイン】	数式を覚えるのに苦労しました。
力学Ⅰ【機械デザイン】	高校の時から物理、力学は苦手だったのでしっかり勉強して単位がとれ るよう、頑張りたい。
力学Ⅰ【機械デザイン】	力学は高校時代と違い微積などの数学をがつつり使うと言う感じで高校 時代とかなり違う感じだったが、しっかり理解することができた
力学Ⅰ【機械デザイン】	物理も高校ではあまり習っていなかったののためになった
力学Ⅰ【機械デザイン】	とても分かりやすい授業でした！
力学Ⅰ【機械デザイン】	少し分かりにくかったが、理解はある程度できた。
力学Ⅰ【機械デザイン】	内容が難しい分理解することが少なかった。 たまに資料などがあるとありがたいです。 色々説明を細かく行ってくれた。

自由記述

授業科目名	自由記述
力学Ⅰ【機械デザイン】	自分の苦手分野だったのですが、講義を受けて少し理解出来たと思っ
力学Ⅰ	対面の授業がまだ始まっていないので早く対面での授業がしたいです。
力学Ⅰ	今のままでいいと思う
力学Ⅰ	そろそろ書面ではなく対面で授業をしてほしいと思いました。書面だと質問ができないので、困ります。対面授業ができなければ、オンライン授業でもいいのではじめていただきたいと思いました。
力学Ⅰ	生徒のことをよく考えながらコロナに対しても注意深くしていたと思った。
力学Ⅰ	とても難しかった
力学Ⅰ	物理はそんなにできるわけでもないが好きな科目だったので楽しく受けることができた
力学Ⅰ	理解が難しく、復習がとても大変に思いました。今後は、理解できるように基礎を固めておきます。
力学Ⅰ	とても難しかったです。説明ももっとわかりやすくして欲しかったです。
力学Ⅰ	解説が詳しくよかった
熱力学【JABEE】	とても良かった。
熱力学【JABEE】	板書をもう少しゆっくりしてほしいです
熱力学【JABEE】	力学よりも多少分野を絞っているが、自分にとっては難しかった。課題のヒントをたくさん出してくれて救済してくれるのはありがたかった。
熱力学【JABEE】	板書のV、Uが分かりずらかった
熱力学【JABEE】	テストが難しかった。
熱力学【JABEE】	自分の力になったと思う。
熱力学	内容が少し難しかった。
熱力学	今期の授業は対面ではなく全てネット上だったので新鮮だった。せっかくネットを使うのならクラスルームを活用して課題、出席表の提出が行えるようにしてほしいと切に思います。
熱力学	とても勉強になりました
熱力学	コロナの状況を考えて下さりとても助かりました。ありがとうございます
熱力学	いい講義でした。
微分積分学Ⅲ	わかりやすく、課題もある程度できました
微分積分学Ⅰ 2組	苦手なのでたくさんできるようになりたいです。そのために練習を頑張りたいと思いました。
微分積分学Ⅰ 2組	微分積分の解き方に苦労しました。
微分積分学Ⅰ 2組	良かったです。
微分積分学Ⅰ 2組	授業だけじゃ分からないところがあった
微分積分学Ⅰ 2組	演習時間などをふんだんに用意してあったため家での学習もスムーズに行えた
微分積分学Ⅰ 2組	高校で習ったことが身につけているのか確認でき、復習できたのでよ
微分積分学Ⅰ 2組	高校では学んでいなかったのが難しかった。
微分積分学Ⅰ 2組	自分的には、内容が難しかった。
微分積分学Ⅰ 2組	テスト範囲が広すぎたからもうちょっと減らしてほしいです。
情報基礎 1組	PCスキルが磨けるのでとてもいい教科だと思いました。
情報基礎 1組	もう少し説明を詳しくしてほしい
情報基礎 1組	PCの知識からモラルまでいろいろなことを教えてもらえみになったとおも
情報基礎 1組	私が受けた中で、この講義が一番厳しく指導されていました。ですが、これくらいの厳しい講義があってもいいと思います。
情報基礎 1組	元々知っている事が主だったので、復習感覚で講義を受けることができました。知らないことも教えてもらったので良かったです。
情報基礎 1組	パソコンの操作を学べてよかった
情報基礎 1組	パソコンの扱いに慣れておらず、戸惑うこともあったが、基本的な操作やインターネット使用上の様々な注意事項を確認することができた
情報基礎 1組	パソコンの操作についてたくさん学べたのでこれからに生かしていきたいです。
情報基礎 2組	授業の進むスピードがちょうどいい。
情報基礎 2組	補講は、相談して決めてほしい
情報基礎 2組	わかりやすかった。
情報基礎 2組	良かったです。
情報基礎 2組	ExselやWordの復習も出来て良かったです。

自由記述

授業科目名	自由記述
情報基礎 2組	将来役に立つ知識が身につけて良かったです。
情報基礎 2組	とても良い授業だったと思います。
情報基礎 2組	コンピュータの使い方がわかった。
情報基礎 3組	わからないところを丁寧に教えてくれて、難しい操作があっても授業が苦にならなかった。
情報基礎 3組	共通テストが成績の50%なので、授業の意義が減るような気がする。
情報基礎 3組	この講義で初めてエクセルを使った。ある程度使えるようになったので、普段の生活でも活用したい。
情報基礎 3組	分かりやすかった
情報基礎 3組	質問しても丁寧に教えてくれて分かりやすかった。
情報基礎 3組	学校によってパソコンを使っていない学校もあるのに「習ってるよね」といって進めるのはどうかと思う。 時間も経って忘れてるし。
情報基礎 3組	パソコンの使い方が昔より分かった
情報基礎 4組	説明の仕方がわかりずらく、正直受けたくないと思った。 してほしい説明が全くなく、全て生徒に丸投げのような授業だった。質問しても「調べてください。」と返されている人もいて、授業の意味を問いたく
情報基礎 4組	何とも言えない
情報基礎 4組	わからないことが多くて進めることができないのに時間内に終わらなければ採点対象外の制度に個人的に納得できない
情報基礎 4組	先生を変更していただきたいです。とても不快な発言や不適切な言葉づかい等、生徒を煽るような話し方が見受けられます。とても不愉快でした。この講義を受講している生徒のほとんどが気分を害し、授業への意欲が失せてしまっています。また、スライドに書いてある文章も、正しいことは書いてあるものの、非常に言葉づかいが不愉快でした。(スライドは4組の先生ではないですが。)私は、この講義に加え、プログラミング基礎の授業も受講しようと考えていましたが、もしこの先生が担当であるならば、辞めようと考えています。しかし、将来の夢を叶えるために必要な技術を学ぶ機会を失いたくありません。このような事で夢を諦めたくありません。以上より、田中先生を情報系の授業から外していただきたい
情報基礎 4組	授業を受けるたびに不快感を抱きます。授業では、生徒を見下したり、煽るような発言が多く、授業の際に使われるスライドも不適切な発言が多く感じます。そのため、不快感を持っている生徒が多いです。また、生徒同士で教え合う行為も私語とみなされるため困っている人がいても助けてあげることのできない状況です。授業中質問をした際も、自分で考えなさいと言わんばかりの発言をして、適当にあしらっているように感じます。基本的にPCの操作に関する質問は、演習の講義でしか受け付けていないようで、その日のうちに提出しなければならない課題に関する質問をした際も授業中は、十分な返答をしてもらえないように感じます。以上のことから可能であれば先生を変更していただきたいです。
情報基礎 4組	一回提出が遅れてしまったことが悔しかったので次からはやらかさないよう気をつける。
情報基礎 4組	情報基礎の知識やネットの知識を身につけることが出来た
情報基礎 4組	パソコンが難しくて最初はできなかったですが予習をできるように
情報基礎 5機械デザイン	難しくとてもパソコンが苦手
情報基礎 5機械デザイン	もう少し説明する言い方など考えてくれたら良い
情報基礎 5機械デザイン	あまり詳しくなかったけれどいろんなことがまなべた。
情報基礎 5機械デザイン	ためになった。
情報基礎 5機械デザイン	内容が理解分かりやすかった
情報基礎 5機械デザイン	情報を扱う上で大切なことや注意すること、責任を持つことなどを学べ
確率・統計	説明が分かりづらく、理解が進まない
歴史学	プリントを詳しく説明されるのでわかりやすい。
歴史学	歴史についてはもちろん、世の中のことについて考えるきっかけとなっ
歴史学	高校の学習内容との比較もあり、大変面白い授業でした。
歴史学	歴史に対して興味を持つことができた。
歴史学	授業内容が非常に面白く、勉強になりました。
歴史学	高校で教えてもらわなかったことも教えてもらったのでよかった。
憲法 I	とてもよかったです。」

自由記述

授業科目名	自由記述
憲法 I	講義がわかりやすく、楽しいです。
憲法 I	難しい言葉が多くて全体的に難しかった
憲法 I	復習・予習プリントがあったので、授業内容が頭に入りやすかったり、テストの勉強がしやすかったのととてもよかったです。
憲法 I	先生の話が聞きやすかった。
法学入門	予習と復習がかなり大変でした。
法学入門	いつも授業がわかりやすいです。
法学入門	事例などを出してくれるので非常に内容が想像しやすかった
法学入門	今まで法律のことを詳しく調べたことは無かったので良い経験になった
法学入門	先生の授業はとても聞き取りやすく、たくさんのが学べました。
法学入門	説明も全て丁寧で馬鹿な自分でも理解ができた。
教育学	レポートの作成には苦労しましたが、うまくできたことが心に残っています
保健体育実技Aa	体育を通じてほかのコースの人とも仲良くなれたし、運動不足も解消でき
心理学	とても分かりにくかった
心理学	どこを説明しているのか、すごくわかりにくいと感じました。
心理学	お互い授業を始める際の準備ができてない気がする。特にレジュメは授業をやるにつれ欠かせないものなのでスマホにやるか紙に書くか統一してほしかった。紙のプリントは分かりやすいところに置いてほしいです。
心理学	心理学のノートの書き込みが一番苦労しました。
心理学	たのしかったです
心理学	黒板にあまり書かないので話していることに書くのが追いつけなくなる。
心理学	口頭での説明が多いため、聞き取れなかったり分からない所が多い、レジュメの説明は板書にしてほしい。
心理学	覚えなければいけないところをものすごく強調して言っていたので、小テストの勉強がはかどってよかったです。
大学生入門b	宿題が多い。 宿題が多すぎて他の宿題ができない。
大学生入門b	レポートの書き方や教えてもらえてよかった。
大学生入門b	レポートに取り組むのは初めてだったので、いい経験になった。
大学生入門b	大学での過ごし方やレポートの書き方がよく分かった。
大学生入門b	大学生活や他の講義の課題レポートなどで、役に立つことを学べてよ
大学生入門b	大学での過ごし方やノートの取り方、レポートのやり方を学べてよかった。東長崎の知識も広がった。
大学生入門b	レポートの書き方など大学において基本となることを学べて良かった。
保健体育実技Ab	運動量が豊富です。いいと思います。
保健体育実技Ab	楽しかった
保健体育実技Ab	体を動かすことが好きだ
保健体育実技Ab	楽しく学習できた。
保健体育実技Ab	楽しかったです
保健体育実技Ab	この歳になってあまり運動をしなくなったので少しでも運動する楽しむ時間になって良かった。
保健体育実技Ab	コロナの影響で時間がないのに2つの種目の時間配分が違いすぎる！
保健体育実技Ab	身体を動かすのはとても楽しかったです。2年の後期も受けたいとおもいます。
保健体育実技Ab	少しスポーツのスキルが上がった。楽しめた。
保健体育実技Ab	とても楽しかったです。また、2年の後期頑張りたいです。
保健体育実技Ac	他に種目は、ないのでですか
保健体育実技Ac	ハードな運動ができてよかった。
保健体育実技Ac	寝坊で欠席してしまい申し訳ございませんでした。
保健体育実技Ac	中々運動をする機会がなかったのでとてもいい時間となりました
保健体育実技Ac	とても楽しかった。
保健体育実技Ac	コロナのせいもあり、体育館が使えないこともありましたが楽しく運動することが出来ました。
ながさきを学ぶ	ながさきについて、とても知ることができたのでよかったです。
ながさきを学ぶ	話すときにマスクをしてほしかった。
ながさきを学ぶ	先生は日本語が上手く、たまにダジャレを言うてくるのが印象的でした。長崎が好きという気持ちがとても伝わってきた。

自由記述

授業科目名	自由記述
日本事情概論	たくさん日本のことを教えてくださいました。例えば、日本の年金や保険や税金などです。授業が本当に詳細です。
政治学	日本の歴史などを知れて楽しかった
大学生入門c	難しいですが、大学生にはとても必要なスキルを磨いていると考えて頑張りたいです。
大学生入門c	教員の話し方がとても聞き取りやすく、わかりやすかった。
大学生入門c	わかりやすかった。
大学生入門c	レポートの作成に苦労しました。
大学生入門c	この講義を通してほかのコースの生徒との交流の輪が広がった。レポートの書き方など大学生活で必須になる知識を身に着けたので良かったと思う
大学生入門c	大学生に必要なスキルを適切に身につけることができると思います。
大学生入門c	レポートの書き方や大学での過ごし方などを知れて良かった。
大学生入門c	人前で話す機会やグループワークが多かったので、緊張した。二人組で余らないようにしてほしいと思った。
大学生入門c	レポートやレジュメなどとても勉強になった
大学生入門c	良かったです。
大学生入門c	大学生、社会人としての勉強にもなった
大学生入門c	レポートや板書の取り方など、これまでとは違うことが多く、知らなかったことを知ることが出来て良かったです。
大学生入門c	レポートのお題があまり面白くない。
大学生入門c	課題の量が多く、きついと感ずることもありましたが、今後必要になることを教えてもらえてよかったです。
大学生入門c	レポートや発表など色々大変だったが、前より成長したと思う。
大学生入門c	レポートの書き方の講義をもうちょっと早くしてほしいかったです。
大学生入門c	レポートを作るのが難しかった
社会学 I	内容がとても面白い。
社会学 I	社会学をまなんだことによって今の社会の情勢についてよくわかることができたのでよかったです。
社会学 I	大講義室がさむい
社会学 I	わかりやすかった。
社会学 I	ためになる授業だったので受けてよかったです。
社会学 I	普段の生活に直接関係することで面白かった。
社会学 I	おもしろい題材ばかりで楽しかった。
社会学 I	予習をしておかないと課題ができない仕組みになっていたもので、学ばせ方がすごく上手いなと思いました。喋ってるような学生もいなくて、講義の雰囲気良かったです。1人1回はアクティブラーニングができるという点も良かったです。
社会学 I	授業後の話を含めて、とても納得する内容だったと思います。好き嫌いがはっきりするような内容もカリキュラム上ではあったかと思われるかもしれませんが、そこも上手くまとめて興味を引くような説明になっていたと思います
社会学 I	レポートが完成されておらず限られた時間内であるのに説明が二転三転する。 座席指定は他生徒との間合いがとられておりよかったと思う。 必要な人はレポートの記録をとれとおっしゃるが、講義で理解したこと、間違っ理解したことを次の講義で自分のものとするためにレポートの返却をしてほしい。 パワーポイントを使うのなら先生が喋っていることをもっと書き込んでほしい、パワーポイント使う意味がない。
社会学 I	毎時間の読んでくるのが少しむずかしかった
社会学 I	もう少し授業中に書いたりしたかった。
社会学 I	予習があることで授業の内容が入りやすかった。
社会学 I	社会学はあまり馴染みのないものだったが授業を通して興味を深めることができた
社会学 I	内容が面白かった
基礎英語 I A 4組	丁寧にわからない所を教えてくださいました
基礎英語 I A 4組	共通テストのないようを授業でも教えてほしいと強く思いました
基礎英語 I A 4組	共通テストが成績の50%なので、授業の意義が減るような気がする

自由記述

授業科目名	自由記述
基礎英語 I A 4組	リスニングも聞きやすく全体的に分かりやすかった。
基礎英語 I A 4組	プロジェクターがみにくい
基礎英語 II A 2組	授業内容が簡単だった。
基礎英語 II A 2組	基本的な英語を学び直すことができた
基礎英語 II A 2組	英語の基礎を学べてよかった
基礎英語 I A 3組	オンラインでの実施を考えてほしいのと、授業の時に全体的に意見を聞いて進んでほしいと思います。毎回授業でかならず前の席にすわっている同じ人が答えていて、後ろの人に当たったりすることがなかったりして不公平性が少し感じられます。みんなを受けているのもう少し平等に進むためにもたくさんの人が発言できるようにするためにもオンラインでの実施が最もいいように思いわかりやすかった。
基礎英語 I A 3組	しっかりと一つ一つ解説してくれたのでわかりやすかった。
基礎英語 I A 3組	基礎の細かいところまで教えてもらったのでよかったです
基礎英語 I A 3組	先生の声が小さかった。
基礎英語 I A 3組	課題が少し多いように感じた
基礎英語 I A 3組	内容が面白いと感じた。
基礎英語 I A 3組	復習をする時間をとることができず、悔しかったです。
基礎英語 I A 6組	とてもわかりやすかった、これからも続けていってほしい
基礎英語 I A 6組	中学校や高校の授業よりわかりやすかった。
基礎英語 I A 6組	分からないことがあれば徹底的に教えてくれるので良かった
基礎英語 I A 6組	先生の授業はとてもわかりやすく、聞き取りやすかったです。先生の授業をまた受けたいと思いました。
基礎英語 I A 6組	とてもわかりやすく 英語の基礎を丁寧に教えてくださりました
基礎英語 I A 5組	とても良いです
基礎英語 I A 5組	とても先生の説明がわかりやすく満足している。
基礎英語 I A 5組	とてもわかりやすかったです！
基礎英語 I A 5組	覚え方にイメージを取り入れていることがとても良いと感じた。
基礎英語 I A 5組	わかりやすく教えてもらえてよかった。
基礎英語 I B 4組	丁寧に教えてもらった
基礎英語 I B 4組	丁寧な説明でわかりやすかった。
基礎英語 I B 4組	共通テストが成績の50%なので、授業の意義が減るような気がする。
英語 I A 1組	出席を確認するクイズみたいなものが分かりにくく、欠席扱いになるかもしれないので非常に困る。
英語 I A 1組	英語の知識が身につけていってない感じがしない。
英語 I A 1組	英語は将来必ず必要なのでがんばりました。
英語 I A 1組	とても面白い授業だった。
英語 I A 1組	リスニングなど、英語を聞く機会が多かったので良かった。
英語 I A 1組	授業の進み具合が遅く、真面目に取り組まない学生は放置していました。 洋画を見る回はすごく良かったです。 私は予習もして、先生がおっしゃったことのメモもちゃんとしていました
英語 I A 1組	リスニングをメインにして授業する科目だけあって、静穏の確保はしっかりと行われていて良かったです。
英語 I A 1組	映画などが見れて楽しかった。
英語 I A 1組	とてもわかりやすく、楽しい授業で良かったと思います。
基礎英語 I B 6組	英語の単語を大体覚えれました。
基礎英語 I B 6組	細部まで教えてもらえるのでとてもわかりやすかった
基礎英語 I B 6組	教え方もわかりやすく、とても良かった。
基礎英語 I B 6組	今までよりわかりやすい講義だった
基礎英語 I B 6組	先生の授業はとてもわかりやすく、聞き取りやすかったです。後期も頑張りたいです。
基礎英語 I B 5組	他の教員と比べて距離感がとても話しやすい感じで、説明もわかりやす
基礎英語 I B 5組	覚え方にイメージを取り入れていることがとても良いと感じた。
基礎英語 I B 5組	わかりやすく教えてもらえてよかった。
日本語 I A 2組	桑戸先生の授業がいつもいいです。とても優しい先生です。

自由記述

授業科目名	自由記述
英語ⅠB 1組	出席を取るクイズのようなものの説明を分かりにくくしないで欲しい。
英語ⅠB 1組	授業がななあなあになってるようになる感じる。
英語ⅠB 1組	しっかりと静穏を確保できていて良かったです。
英語ⅠB 1組	高校数学の復習が多かったので、簡単だと思った。課題も多かったので、たくさん練習ができた。
英語ⅠB 1組	もう少し文法的内容をやりたいかった。
英語ⅠB 1組	将来役に立つようもっとがんばります
英語ⅠB 1組	発音など自分がおろそかにしていたところを重点的にできた。
英語ⅠB 1組	豆知識や先生の経験談などがあり、分かりやすかった。
日本語ⅠB	渡部先生の授業が理解しやすいし、面白いです。いい授業です。
基礎英語ⅡB 2組	授業内容や説明が分かりやすかった。
基礎英語ⅡB 2組	基本的な内容を学び直せて良かった
基礎英語ⅡB 2組	楽しく授業が工夫されていてよかった
基礎英語ⅠB 3組	たくさん頑張ることができるようになりたいと思いました。
基礎英語ⅠB 3組	わかりやすかった。
基礎英語ⅠB 3組	自分が書いた英文をどこが悪いのかちゃんと書いてあって分かりやす
基礎英語ⅠB 3組	声が小さかった。
基礎英語ⅠB 3組	もっと理解を深めることができるように頑張っていきます。
基礎英語ⅠB 3組	講義内容が面白かった。
基礎英語ⅡB【再】	非常に細かく指導して下さい本当に助かりまし茶。
基礎英語ⅡB【再】	教科書をもっと使ってほしい
英語Ⅲ 1組	先生本人が思っているより、悪い授業ではないので自信を持ってほしい と思いました。 少なくとも、私はよい授業だったと思います。 私は英語の授業は母国語以外を使うという部分でどうしてもしんどくなる 授業だと以前から考察していました。 しかし、この授業後はあまり疲労感は無かったので抵抗なく授業に取り 組めたと思います。 コロナの影響でいつ話す、意見を英語で言い合う等ができるかは分かり ませんが、これからもよい授業にしてほしいと思いました。
英語Ⅲ 1組	いい講義でした。
英語Ⅲ 1組	もう少し課題についての説明を詳しくして欲しいです。
英語Ⅲ 1組	丁寧に解説してくれたり、わかりやすい授業でした。
英語演習A 0組	リスニングが不安なので、リスニング能力を上げられるようなことをしてほし い。
英語演習A 0組	もう少し準備をしてから授業をしてほしい
英語演習A 0組	ほぼ満足していますが、改善点として、英語の授業であるため、教師も 英語で喋るのは当たり前なルールです。日本語でやると、生徒が英語に 慣れなくなる子tがあります。そして、もっと問題を生徒に答えてもらうこ とを増やしたほうが良いと思います。
英語Ⅱ 0組	説明もしっかりでわかりやすかった
英語Ⅱ 2組	少しわからないところがあった
英語Ⅱ 2組	先生が面白い人だったので、楽しく勉強ができてよかったです。
英語Ⅱ 2組	できるだけ、語彙のプリントがあったらいいと思います。
英語Ⅱ 2組	生徒が難しいと言っているのに頑張って勉強してしか言わず、もっと対話 形式の授業をしてほしかった。様々な生徒がいてそれぞれレベルが違う のに英語ができる人達を基準に中間テストなどを作られていたのでとて も困った。なにをどう勉強してほしいのか、こういう風になって欲しいなど レベルを明確にすれば生徒の勉強への意欲などが上がると思いました。
英語Ⅱ 2組	テストが難しかったのでもう少し易しい問題を作って欲しいです。
英語ⅠB 4組	非常に分かりやすかった。
英語ⅠB 4組	自分の力になったと思う。
英語ⅠB 4組	授業が分かりやすかった
英語ⅠB 5組	復習予習を確実に行うようにしたい。
英語ⅠB 5組	難しかったが分かりやすく教えてくださいました。
英語ⅠB 5組	オンラインでの歩行は新鮮だった
英語ⅠB 5組	授業時間をもっと時間内に終わらせてほしかった。

自由記述

授業科目名	自由記述
英語 I B 6組	とても楽しい授業です
英語 I B 6組	たのしかったです
英語 I A 4組	わかりやすかった
英語 I A 4組	自分の力になったと思う。
英語 I A 4組	とてもやっかたです。
英語 I A 4組	とても授業が分かりやすかった
英語 I A 4組	授業の雰囲気はよかった。
英語 I A 5組	もう少し努力をしないといけないと感じた。
英語 I A 5組	難しかったが、分かりやすく教えていただきました。
英語 I A 5組	今どこの問題を解いているのか明確な指示がなく、文法の規則性など重要なところはプリントなどで解説してほしい
英語 I A 5組	課題が難しかった。
英語 I A 6組	授業が分かりやすいです
英語 I A 6組	たのしかったです
代数学A	もう少しだけ板書をゆっくりしてほしいです。
微分方程式	履修登録を取り消したため、ある程度の回答しかできなかった。
微分方程式	聞き取りにくい部分があった
微分方程式	もう少し問題の場数(基本的で簡単な問題)を踏みたかったと感じました。この科目は、練習量がものを言うので。宿題でもいいですがしんどい時期は誰にでも存在し得ると思うので、やはり問題を解く時間、量を授業中に欲しいと思いました。説明はその人との相性もあるのであまり色々言えませんが、しっかり説明していたと思います。
微分方程式	もう少し解りやすく教えてほしい
微分方程式	理解不足のところもありますが、黒板に書かれている内容や資料だけでは分かりにくかったです。また、ノートに写す時間が足りなかったのも、書く時間も欲しかったです
微分方程式	毎回10~20分遅れてくるのは何かの冗談なのか。
微分方程式	講義が時間通りに始まらないのでそこを改善してほしい。
微分方程式	先生が開始時間に遅れることが多かった
微分方程式	非常にわかりやすい講義でした。
プログラミング応用 VBA	いい講義でした。
プログラミング応用 C	課題を毎週出されるのはいいのですが毎回、回答例がないので合っているのか間違っているのかわからないので今回単位を落としてもどこが間違っているのかわからないから来年も落とそう。
プログラミング応用 C	課題に対しての解答例を提示していただけるとありがたいです
プログラミング応用 C	課題を提出するのですが、回答例が分からないため、どこを間違えているのかが分からない事が多いので、そこを配慮していただきたい。
プログラミング応用 C	難しかった 教科書の内容に対して進むのが早かった
生物学概論	パワーポイントがとても見やすく理解しやすかった。
生物学概論	もっと学びたいと思わせる授業内容で良かった
生物学概論	高校内容以外の部分も学ぶことが出来たのでよかった。
情報化社会における労働と職業	毎回講義の内容についての自身の意見や感想を書くことが自分にとって難しい難題であった。 また、自分の苦手なレポート課題がなされたとき、満足できる内容が書けなかった。
情報化社会における労働と職業	課題が中心で、パワーポイントの作成などを行い、まとめ方を学んだ。今後には生かしていきたい
人間工学	途中から講義は2週間に1回になった。
人間工学	欲を言えばレポートだけではなく、小テストも課題にして欲しかったです
データ構造とアルゴリズム	授業の際に、マイクを使わずに話したりしているのであまり聞こえなかったり全く聞こえなかったりと言うことがあった。
データ構造とアルゴリズム	難しい単元もあった。
データ構造とアルゴリズム	授業内容が分かりやすく理解できた。
データ構造とアルゴリズム	わかりやすかった。
データ構造とアルゴリズム	資料がとても分かりやすく勉強しやすかった。

自由記述

授業科目名	自由記述
データ構造とアルゴリズム	わかりやすかったです。
データ構造とアルゴリズム	データの構造の仕方が今までよりわかった。
データ構造とアルゴリズム	講義内容の説明や、資料の使い方の説明が非常にわかりやすかったです
データ構造とアルゴリズム	計算量が多くて大変だった
データ構造とアルゴリズム	将来プログラミングする上で必要な考え方が身につけたと思います。
データ構造とアルゴリズム	パソコンで練習問題が解けるので良かった。
データ構造とアルゴリズム	やったことがなくて難しそうだと思ったけれど、計算力がついてよかった。
データ構造とアルゴリズム	分かりやすかった
データ構造とアルゴリズム	この講義をきっかけとして、コンピュータのことやプログラミングを勉強しようと思った。
データ構造とアルゴリズム	練習問題等の回答配布が大講義室での表示のみで自己学習に影響があった。大講義室のスクリーンは小さく、周りが明るいため文字がぼやけて識別不可な事が多々ありました。スマートフォン(iPhone8)にて撮影・拡大しても識別不可な事が多々ありました。紙やPDFでの回答配布があると非常に助かります。
データ構造とアルゴリズム	例題や練習問題を解くことで理解しやすかった。
データ構造とアルゴリズム	これからの授業で必要になる考え方を学べたのでよかったです
データ構造とアルゴリズム	数字や図形を使って解くのが苦勞しました。
データ構造とアルゴリズム	ほぼ毎回の講義開始時間が遅くなっていたのが、気になりました。
データ構造とアルゴリズム	学生が分からなくても自己責任感がすごい。
データ構造とアルゴリズム	講義が理解しやすく、とてもよかった。
データ構造とアルゴリズム	コンピュータの処理のやり方は知らなかったので学べてよかった。
データ構造とアルゴリズム	分かりにくい。聞こえない。先生変えてほしい
データ構造とアルゴリズム	プロジェクターがみにくい
データ構造とアルゴリズム	テストで最初の問題を間違えたらそれ以降の問題も間違えることになる作りにしないで欲しいです
データ構造とアルゴリズム	プログラムの基礎と言うことでわかりやすく教えていたただ来ました。
データ構造とアルゴリズム	たまに説明が分かりにくいことがあった。
数理統計学	課題が少し大変でした
数理統計学	最初の2回分出られなかったこと自分の不注意もあって、何をどう進めればいいのか最後まで分からずじまいだった。
数理統計学	英語で出された演習問題は解らなかった
数理統計学	この科目は履修を取り下げました
数理統計学	教師と話しが噛み合わない。
情報代数学	練習をがんばってできるようになりたいと思いました。
情報代数学	本当にいい授業です。王先生は責任感があります。
情報代数学	グループ学習をすることはいいが、毎回同じメンバーはつまらない。
情報代数学	わかりやすかった。
情報代数学	質問ともしっかりすることが出来たのでよかった。模擬テストではかなりやらかしてしまった。
情報代数学	情報代数学の解き方を覚えるのが大変でした。
情報代数学	講義内容の説明が聞き取りにくかったり、わかりにくかったです。私は数学が得意な方なのでついていけましたが、苦手な人がまともに受講するのは厳しいと思います。
情報代数学	全体的に何を言っているのか分からなかった
情報代数学	高校の復習かと思ったら応用だったりしたから、楽しかった。
情報代数学	高校数学の復習が多かったので簡単だと思った。課題が多かったのでたくさん練習ができた。
情報代数学	わかりやすかったです。
情報代数学	グループ学習は来期から中止して欲しいです。
情報代数学	時々何を言っているか分からない時がある。
情報代数学	分からなかったところももう一度の説明で分かるようになった
情報代数学	出席したのに欠席になっていたことが何度かあった。
情報代数学	グループ分け方で、グループ内の学力差が大きく教える側と教えられる側の比率が良くなかった。
情報代数学	日本語が通じない。声のトーンと話すは速さが速すぎて聞き取れない。
情報代数学	内容が面白かった。
情報代数学	たまに聞き取りづらい時がありました。

自由記述

授業科目名	自由記述
情報代数学	高校では学んでいなかったところが難しかった。
情報代数学	グループ活動を用いた授業はとても良かったと思う。
情報代数学	先生が分かりにくかった
情報代数学	日本語が聞き取りにくかった
情報代数学	先生が話すときテンポが速く聞き取りにくかった。 問題の説明などが伝わりにくかった。
教育相談論	まだ実施していない
造船幾何	授業内で自分の造船所での体験談なども話してもらえて分かりやすかった
造船幾何	テストが心配。
工学フォーラム(船)	工場見学などいろいろな体験ができ自分の将来像を考えることができたので良かった
工学フォーラム(船)	工場見学は楽しかった。
材料力学 I	いい講義でした。
材料力学 I	問題が難しく課題をこなすのも相当きつかったし、分かりにくい説明が多く、分からないといっても「は？」と返され適当に流されました コロナの大変な時期にあんなに密な教室で講義を受けるのは苦痛でしかなかった。他の講義室は用意できなかったのか。 課題は授業で教わった方法以外でやると間違いにされ点数がつかなかった。もう受けたくない。
造船設計 I	たのしかったです
造船設計 I	いい講義でした。
造船設計 I 演習	たのしかったです
造船設計 I 演習	いい講義でした。
浮体静力学	たのしかったです
浮体静力学	いい講義でした。
流体力学 I	うーん、流体力学難しすぎる
流体力学 I	楽しかったです
流体力学 I	いい講義でした。
操船学同演習	たのしかったです
操船学同演習	ロープワークを覚えることができた！ もやい結び、巻き結び、は覚えることができた 亀甲縛りができるようになってしまいました。結構頑丈に縛れると知っ
操船学同演習	とても楽しい講義でした。
船体強度論 I	有意義な講義となりました
機械製図	自分達が知っている程で話しているので全く理解できない。 説明が不十分。 指導するときも機嫌が悪いのか少し怒りながら言っているので気持ちよく授業できない。
機械製図	受講する前より技術が身についた。
機械製図	やさしく教えてください。
機械製図	やったことないことばかりだったけれど徐々に慣れてきてできるようになったので良かった。
機械製図	厳しく教えてください、製図を一生懸命やることができた
工学フォーラム	時間内に納めてほしい
工学フォーラム	機械工学についてよくわかった。
工学フォーラム	実践的なものがおおく新鮮で楽しかった。
工学フォーラム	とても楽しかったし自分のためになる経験をさせてくれた。
熱力学 I	とても良かった
熱力学 I	もう少し字を丁寧に書いてほしいです
材料力学 I	授業の説明が分からない部分が少しあった。
材料力学 I	初めての科目で難しかった
機械力学 I	教科書の進むスピードについていけず、分からない所が多かった。 分からない所を先生に質問したいが、空きコマが少なく質問に行けなかった。 後期から自分で空き時間を作っていきたい。
機械力学 I	丁寧に教えて下さった
流体工学 I	とても良かった

自由記述

授業科目名	自由記述
流体工学 I	もう少し字を見やすく書いてほしいです
メカフォーラム II	プログラムの復習が足りなかった。
メカフォーラム II	楽しくできた
機構学	履修登録をしていたが、取り下げをしたので、ある程度の評価しかできな
機械設計製図	とても良かった。
機械設計製図	丁寧に教えて下さった
機械設計	授業で使用したスライドをclass roomにアップロードしてほしい。
機械設計	昨年度まではAとBに分類されていた科目がひとまとめになっていたの
機械設計	テストが難しすぎた
建築製図A	いつも集中できる環境を作っていただきありがとうございます。
建築製図A	難しい部分がありましたが、最後まで丁寧にすることが出来ました。後期
建築製図A	図面も書くのは大変だったけど勉強になった
建築製図A	初めてのことでわからないところもあったが楽しかった。
建築概論	建物の歴史などを知れた
建築概論	専門についての講義だったので、とても楽しかったです。
建築概論	今後多くのことを学んでいきます。
建築概論	楽しく学べた。
図学	いろいろな図法を知れてよかった
図学	とても楽しかった。
図学	今までにしたことのない作図をして難しかったが勉強になった
工学フォーラム	大変なことも沢山ありましたが、充実した授業を受けることができました。
工学フォーラム	研修旅行などあって楽しかった
工学フォーラム	建築の人たちと仲良くなりよかったです。
環境工学 I	ほとんどオンライン授業だったのでちょっと勉強し辛かったです。先生
建築材料	講義終わりの小テストが思いのほか時間がかかってしまい、次の講義に
建築材料	遅れてしまうことが少々あったので、そこらへんの時間を調節してほし
建築材料	1回の講義の板書量が多いにも関わらず、全てをノートに書かせどこが
建築材料	大事なのかなどが分かりにくかった。もっとプリントを作成し、穴埋め形式
建築材料	や説明しながら一つ一つ単語を説明していくなど工夫してほしい。情
建築材料	報量が多いのはこちらでも理解しているのだから、単に板書するだけとい
建築材料	うのは効率が非常に悪いと感じた。プリントにすることで書く時間の短縮や
建築材料	図として頭に残るので覚えやすいのかなと思いました。
建築設計製図 I A	製図は時間がまあまああったので自分の納得がいく製図ができました
建築設計製図 I A	が、後半の模型は時間があんまりなく、自分の思う通りのものがあまり
建築設計製図 I A	できていないので、できればもう少し模型の時間を長くしてほしいです。
構造力学 II A	前期はありがとうございました。後期もよろしく願い致します。
木質構造	わかりやすい解説と例題を何回も授業中にやったことで、とても勉強に
木質構造	なったのでよかったです。
都市計画	前期はありがとうございました。また別の授業でもよろしく願いいたしま
都市計画	りノベーションした物件を見れて良かったです。また別の授業でもよろしく
都市計画	お願いいたします。
建築設計製図 II A	前期はありがとうございました。後期もよろしく願い致します。
建築設備基礎	授業していただきありがとうございました。また、機会がありましたらよろし
建築設備基礎	くお願いいたします。
西洋建築史	ありがとうございました。また別の授業でもよろしく願いいたします。
鉄筋コンクリート構造	ありがとうございました。また別の授業でもよろしく願いいたします。
建築計画B	先生の経験から話をしてくてるのですごく説得力があり、勉強への興味を
建築計画B	持ち取り組むことができた。生徒に親身になって接してくれてとても質問
建築計画B	などしやすい雰囲気作りをしてくださってとてもありがたかった。生徒と一
建築計画B	緒に進めていこうとしてくださっている姿勢だったので毎回すごく授業へ
建築計画B	行くのが楽しみだった。
建築計画B	先生の話が面白かったので受けていて楽しかったです。
建築計画B	テストがルーブリックに入らなかった気がしましたが…
電気工学基礎 I	マスクのせいで何を言っているのかわからない時があった。

自由記述

授業科目名	自由記述
電気工学基礎 I	授業内容がわかりにくいです。他の先生に質問しに行き、やっと理解することができました。課題プリントの内容も授業でやっていない範囲が出ており、大変困りました。先生を変更していただきたい。
電気工学基礎 I	もう少し授業進度を遅くして、補足説明などをしてほしいです。また、授業の難易度と演習問題の難易度との差がありすぎるように感じます。電気が得意な人と苦手な人との差がだんだん広がっており、電気の講義でかなり苦労をしている友人も多くいます。できれば先生を変えていただける
電気工学基礎 I	先生の解説がわかりやすい。
電気工学基礎 I	電気の授業が苦手だと思った。 復習も必要だと思った。
電気工学基礎 I	単元がよく分かってないのに先にどんどん進んでいてわからないままおわってしまう。進むのが早い。現状あまり理解できてない。
電気工学基礎 I	難しかった
電気工学基礎 I	説明がよくわからない
電気工学基礎 I	授業内容や説明が分かりにくいことが多々あった。
電気工学基礎 I	この講義は、最初はどうすればいいのかわかりませんでした。徐々に覚えてきてたので良かったです。
電気工学基礎 I	授業中に解く問題などがあり、そこでつまづいて時間をとられ、さらに問題があやふやになったりするのでそこをなおしてほしい。
電気工学基礎 I	高校の物理でも電気がありましたが、僕は苦手でした。 でも、この講義で理解することが出来ました。
電気工学基礎 I	解説をもう少し詳しく説明して欲しい。
電気工学基礎 I	高校より内容が少し難しくて少し悩んだところがあった。
電気工学基礎 I	高校の復習もいいですが、多い過ぎるかな。例えば、前の7回ぐらいを復習を行うと後の8回は新しいのことを教えた方がいいです。
電気工学基礎 I	応用例題は、一部難しいところがあったので回答に至るまでの考え方の説明を増やしてほしい。
電気工学基礎 I	高校で習ったことの復習等が出来てよかったです
電気工学基礎 I	少し難しいと感じるところもあったが、自己学習で補うことができた。
電気工学基礎 I	黒板にただただ書くだけの授業。
電気工学基礎 I	演習問題の回答が横向きになっていて分かりにくいところがあったので、その部分を気を付けてもらえれば助かります
電気工学基礎 I	黒板を板書しても、役に立たなかったことが多かった。
電気工学基礎 I	高校では学んでいなかったので難しかった。
電気工学基礎 I	課題や試験をしっかりこなせた
電気工学基礎 I	課題の回答などが曖昧なときがあり理解できない部分が多かった。
電気工学基礎 I	遠隔授業が少し分かりにくかった
工学フォーラム(電)	先生方が丁寧に説明してくださりとでも助かる。
工学フォーラム(電)	最後の課題制作は少してこずったがしっかりできた
電気電子工学演習 I A	先生の解説がわかりやすい。
電気電子工学演習 I A	各回の高校数学の復習課題でしっかり高校時代の内容を確認することができた
電気回路 II	宿題が多すぎる
デジタル回路基礎	少し聞き取りにくい部分があった
デジタル回路基礎	率直にひどい。授業料を返してほしい。
デジタル回路基礎	自分の力になったと思う。
デジタル回路基礎	通信授業が少しややこしかった。
デジタル回路基礎	先生は生徒ではなく黒板と話していました
デジタル回路基礎	遠隔授業時のマウスの位置が分かり辛い
デジタル回路基礎	次回解説をしようと言っていないことが何度かあった
電子工学基礎	少し難しいところがあった
電子工学基礎	分かりやすかったです。
電子工学基礎	少し難しいと感じています

自由記述

授業科目名	自由記述
電子工学基礎	私は下の系統を諸事情でとっておらず、この科目がこの分野が初見でしたが、初見でも分かりやすかったです。 コロナの影響で教科書がない中でも上手く説明してしっかりと理解できる内容だったと思います。
電子工学基礎	気にするほどのことではありませんが、たまにあるスライド等の誤植で混乱することがありました。
電子工学基礎	ノートに書く内容と書かない内容とをはっきりして欲しいです。
電子工学基礎	資料が分かりやすかった
電子工学基礎	自分の力になったと思う。
電子工学基礎	内容が少しわかりずらった。
電子工学基礎	資料から演習問題まで、丁寧に作られていて非常に良かったです。
電子工学基礎	メールに気づかなかった自分にも責任はありますが、出来ればお知らせはメールではなくクラスルームに投稿して欲しかったです
電子工学基礎	非常に分かりやすかった。
コンピュータシステム	重要なところが何かよくわからなかったのでノート取りが大変でした。
コンピュータシステム	授業が模写ばかりだったのがあって、小テストみたいなものを挟んでもよかったと思う。
コンピュータシステム	教師のやる気を感じられなかった。
コンピュータシステム	文字が小さく見づらかったです。
コンピュータシステム	自分の力になったと思う
コンピュータシステム	教員が授業忘れるなんて、なんといえればいいのか、言葉もない。
コンピュータシステム	・報連相をきちんとしてください ・スライドの切り替えの速さが内容とかみ合っていない。
コンピュータシステム	数十人単位の生徒を動かしているという自覚を持ってほしいです。休講のメールや連絡も何もなく、1時間近く待たされた時もありました。常識に欠ける行動が多くありました。詳細は省きますが、教員であるという自覚を改めてお持ちいただきたい限りです。
コンピュータシステム	授業のスピードが少し早いと感じました。
電気機器設計製図	内容の難易度が高く、新しいことをすることが多かったのですがやり方についてあまり詳しく教えてもらえませんでした。
看護学概論	よかった
看護学概論	話が面白い
医学概論	面白い
工学フォーラム(医)	パソコンを次回から使うがパソコンのことがよくわからない
工学フォーラム(医)	工学フォーラムの授業では、電気の授業の復習が出来て良かった。
公衆衛生学	とても勉強になる授業です
公衆衛生学	食中毒とか自分達の生活に関係することを学べたので、普段の生活に生かせると思った。
公衆衛生学	もう少しノートに書いた方がいいのと書かないでいいのをはっきりしてもらえたら嬉しいです。
医用材料工学	先生の雑談が最高です
医用材料工学	とても素晴らしい授業でした。これからも頑張ってください。
情報工学	とても素晴らしい授業でした。これからもよろしく願います。
人の構造及び機能	医療の授業において必要だと思った。
人の構造及び機能	よかった
人の構造及び機能	中間テストにおいて、先輩から過去の問題を貰っている生徒が有利であり、それで点数が決まるのは間違っている。
人の構造及び機能	生物を取っていなかったのが不安はありましたが、初めてでも基本的なことから学べたので良かった。人に関する事なのでこれからも役に立つ
病理学概論	自分らが、習っていないことを質問されるので、戸惑うことが多々あった。
病理学概論	とても素晴らしい授業でした。
生体物性工学	授業が分かりやすくて、すごくいいです。
生体物性工学	もう少し授業の内容をわかりやすくしてもらえたら嬉しいです。
生体物性工学	書く枠が少し小さかった
臨床薬理学	とても素晴らしい授業でした。
臨床薬理学	連絡が少し不十分な時がありました。

自由記述

授業科目名	自由記述
電気電子基礎実験(医療)	実習に必要な回路などの半田付けがとても面白く教員の教えがとてもよく、事故もせずに実施できて良かった。
電気電子基礎実験(医療)	初めてのレポートが大変だったが乗り越えられたし、機器が古くてうまくいかない実験もあったが楽しく活動することができた。
臨床医学総論Ⅱ	大学の講師として招かれているのならば、せめてpowerpointくらいは、きちんと使えるようになってほしい。 ただただ打ち込んだ長い文章を読み上げるだけで、しかもプリントとして内容を配るため、意味のない時間が流れる時がある。
臨床医学総論Ⅱ	講義用に関係のある資料として映画やテレビドラマなどを使ってわかりやすくかつ面白くして講義を行っていたので良かった。
臨床医学総論Ⅱ	コロナの話もして下さったので、たくさんの知識を得ることができた。
医用計測工学	まだ授業を受けていないので、何とも言えません。
医用計測工学	だから、評価もすべて普通にしました。
医用計測工学	まだ受講してないので分かりません
医用計測工学	よろしく願います。
呼吸療法装置	実習した中で最も早く終了した実習だったので復習ができる時間も増えてこれからもっと復習して忘れないようにしたいです。
呼吸療法装置	レポートが大変だったが、理解は深まったし知識も身に付いたと思う。
呼吸療法装置実習	呼吸療法装置と同じ感想です。
呼吸療法装置実習	最新の機器に触れることができたのが良かった。
医用機器安全管理実習	実習が初めてだったので不安でしたが教員の教えが良かったので問題なく実施できた。
システム工学	教員の教えが良くとても説明がわかりやすくて良かった。
システム工学	初めて触れることの説明がわかりやすかった。 雑談を挟んでくれるので楽しかった。
生体計測装置学	背景と文字の色、文字のサイズが小さくて見づらかったです。
生体計測装置学	説明もとてもわかりやすくて良かった。
生体計測装置学	板書するところが多かったから、講義をしっかり聞いていないといけなかった。その分集中できたかなと思う。
化学概論	毎回のレポート、確認テストで理解を深めることができた。
化学概論	資料を毎回コピーしなければならなくて、お金がかかった。
化学概論	高校の教科書みたいに化学を教えて欲しかった。(思っていた化学とは)
化学概論	レポートに書いてあることが少し難しかった。
化学概論	途中でやめました、ちょっと難しかったです。
総合情報学フォーラム	わかりやすかった。
総合情報学フォーラム	新型コロナウイルスが最近増加傾向にあります、オンライン授業での実施を検討してほしいです。大学自体が三密を防いでいたとしても、わたしのようにバスや電車といった公共交通機関を使う人にとっては、移動そのもので三密を回避することができていないのでとても感染リスクがありこわいです。 よろしくおねがいします。
総合情報学フォーラム	色んな体験ができて良かったです。
総合情報学フォーラム	良かったです。
総合情報学フォーラム	自己紹介したり、水族館行ったり、ロボット使ったりしてとても楽しかった。
総合情報学フォーラム	色々と覚える苦勞しました。
総合情報学フォーラム	人前で話したり、グループワークをしたりする機会が多かったので、緊張
総合情報学フォーラム	あまり触れ合うことのない職業の人の話を聞いてタメになった気がする。
総合情報学フォーラム	この大学で自分がどうするかをある程度考え直すことが出来た
総合情報学フォーラム	面談が2回もあって、将来のことについて相談出来て良かった。
総合情報学フォーラム	補講と休講を軽率に決められて非常に困りました。もうちょっと考えて補講や休講のことを決めた方がいいと思います。 ペンギン水族館に行って、レポートを書くというのが楽しかったです。 2回あるはずの面談が1回しかありませんでした。 みんなの自己紹介を聞ける唯一の講義で、良かったです。
総合情報学フォーラム	同じコースの人と少し話せる様になったのでよかった。
総合情報学フォーラム	3人の教員で言うことが違うので教員同士でも話し合っほしい。
総合情報学フォーラム	少し専門的なことなどに触れることができてよかった。
総合情報学フォーラム	話を聞いたり体験をしたりとためになった

自由記述

授業科目名	自由記述
総合情報学フォーラム	パワーポイントが難しかった
総合情報学フォーラム	講義内容が面白かった。
総合情報学フォーラム	先生達の仲が良く、いい雰囲気でした。
総合情報学概論	新型コロナウイルスなどが流行しているため、オンラインでも実施できるものであると思うので、オンラインでの実施を考えてほしいとおもいます。
総合情報学概論	面白い内容の講義が多かった。
総合情報学概論	わかりやすかった。
総合情報学概論	分野によっては難しいところがあった。しかし、面白いと思えるところもあったので、そのようなところを勉強したい。
総合情報学概論	自分が将来的に直接必要とするもの以外の研究内容も聞けたりしていい経験になった。
総合情報学概論	誰がどのような研究をしているのかが少しわかった。
総合情報学概論	ためになる話がたくさんあった
総合情報学概論	ほかの学科の話が聞けて良かったです。
総合情報学概論	いろいろなコースの話が聞けて面白かった。
総合情報学概論	いろいろな事を知れて面白かったです！
総合情報学概論	毎回の講義の内容が違うので、面白かった。
総合情報学概論	他のコースの話も聞くことが出来たので良かった。
総合情報学概論	計算量が多くて大変だった
総合情報学概論	様々な部門の教授が講義していたので、飽きることなく楽しめた。
総合情報学概論	色々な先生から話を聞いたのでよかったです
総合情報学概論	最初は、どこの講義室に行けば分からず、別のところにいった記憶があります。でもそれ以降は間違えず出席出来たので良かったです。
総合情報学概論	いろんな教員が熱心に教えてくれていろんなものに興味がわいた。
総合情報学概論	様々な分野のことを学ぶことができた。
総合情報学概論	とてもためになる授業で面白かったと思います。
総合情報学概論	プロジェクターが見にくい
総合情報学概論	クラスルームに講義で使った資料を添付していただけると先生方がどんな研をしているのかをまた知り直すことが出来ると思うので可能であれば資料を添付して欲しいと思いました
総合情報学概論	いろいろな話を聞くことができて面白かった
Webデザイン	この科目は放棄の手続きを行ったので、出席はあまりしていませんが一応回答しました。
Webデザイン	ある程度身につきました
Webデザイン	後期でもウェブのことを学んで行きたいです。
Webデザイン	課題を出すのが大変だった。
Webデザイン	楽しかった
Webデザイン	予定通り講義が進まないことがあった。
Webデザイン	自分の力になったと思う。
ネットワークとセキュリティ	内容が多く、まとめることが難しかった。
ネットワークとセキュリティ	生徒に問いかけるのはよかったが、出席日数が少ない生徒を救済するためにしている節があるので、返答のテンポが悪く、授業が進まないこと
ネットワークとセキュリティ	最後の授業は受ける必要はないと思いました。
ネットワークとセキュリティ	質問にきちんと対応してくれたり、時にはクイズも出したりと良かった点もありますが、不満点を挙げるとすると(勉強不足のところもありますが)CIDR表記の問題が特に分かりにくかった点です
知能情報学実験基礎	少し大変でした
知能情報学実験基礎	実験は楽しかった
知能情報学実験基礎	実験は楽しかった。
知能情報学実験基礎	後半の実験は内容がとても難しいものが多かったです。
知能情報学実験基礎	機材不足を改善してほしい。
知能情報学実験基礎	自分の力になったと思う。
プログラミング基礎Ⅱ C	課題が少し大変でした
プログラミング基礎Ⅱ C	先生の私語が多すぎて授業時間が減っていた。
プログラミング基礎Ⅱ C	先生が授業中に課題だけ出して居眠りしてました。
プログラミング基礎Ⅱ C	課題を出すときの問題文が要領を得ないことが多かった
プログラミング基礎Ⅱ C	後半から内容が難しいものが多かったです。
プログラミング基礎Ⅱ C	自分の力になったと思う。

自由記述

授業科目名	自由記述
プログラミング基礎Ⅱ演習	課題が少し大変でした
プログラミング基礎Ⅱ演習	先生の私語が多すぎて授業時間が減っていた。
プログラミング基礎Ⅱ演習	演習であるので仕方ないかもしれませんが、教師は何もしていません。
プログラミング基礎Ⅱ演習	演習課題も適切な量でした。ただ、内容が難しいものが多かったです。
プログラミング基礎Ⅱ演習	自分の力になったと思う。
プログラミング基礎Ⅱ演習	課題の問題文が要領を得ないことが多かった
音響デザイン	前半は音に関する座学、後半は実際に課題を製作する実習形式で、深く内容を学べた。
音響デザイン	音楽が出来上がった時はとても達成感を感じて楽しかったです。
音響デザイン	授業は充実していて楽しかったですが、不満な点は音楽用語の資料が分かりにくかったことです。 また、欲を言えば他の生徒の作品や、音に関するこぼれ話をもっと聞きたかったです
インタラクティブデザイン	スライドに誤字が多かった印象がある。
インタラクティブデザイン	講義資料をを簡潔にまとめて欲しいです
情報デザイン論	日程の偏りが激しかったので、もう少し生徒の都合を考慮してほしい
プログラミングⅡ	課題の解説は特に行われなかった。
プログラミングⅡ	今までに経験したことのない言語を用いたので、学ぶことが多かった。 ここで扱ったプログラミング言語はデータ型の宣言等、堅い言語には必ずあるものがないため、ソースコードの中身を理解するには凝視してトレースが割と必要だと思いました。 Pythonもデータ型省略やラムダ式等があり、ソースコードの中身の理解が少し難しめだと考察していましたが、これは更に独特な書き方をするので、人を選ぶ言語だと感じました。 (変えろって意味ではないです。ただ、癖があることをシラバスに分かりやすく明記すると親切だとは思いました。この学校は、C言語、つまり堅めの言語がメインなのでいきなりやると圧倒される人が多そうと感じました)
プログラミングⅡ	プログラミングは苦手な正直自信がなかったが、何とかついていけている
プログラミングⅡ	難しかったですけど、知ることが多く勉強になりました。
計測工学	難しい内容や課題もあったが、他の講義と比べれば自力でなんとかできることができた。
計測工学	出来れば配布資料にメモ欄を確保してほしいと思いました。 スライド上では続きがあるのに資料には隙間が少なく、かと言ってノートに書くとその書いた情報がどの資料に対応しているかがどうしても分かりづらくなり、プリントの内容全て書きたくなるか、無理に配布資料の隙間を使うかという苦しい対応しか現状出来ませんでした。 これらはテスト勉強もそうですが、現場で使いたいときに手軽に資料として思い出すためには使いづらくなってしまいうため要望として出来ればお願いします。
計測工学	数学的な分野が弱いので、少し難しく感じた。 資料の量は適切で、分かりやすかった
計測工学	講義資料がとても分かりやすかったです。
計測工学	資料は分かりやすかったですが、ノートや資料に書く内容が多く授業の内に間に合わなかったことがよくあったため、もう少し書く内容を減らしてくれると助かります
制御工学	課題によって、授業の理解度が高まったと思う。
制御工学	意見は計測工学で述べた資料のメモ欄追加以外ないため割愛します。 メモ欄は十分に見合ったスペースならば末尾でも抜けているスライドの部分でも構いません。 メモ欄があれば、何回の講義何についてかというのが一瞬で分かると思います。
制御工学	フーリエ変換など専門的な計算などを多数取り扱っていて、かなり難しかった。
制御工学	少し難しかった。
制御工学	講義資料のスライドがとても見やすく簡潔にまとめていて、どこが重要なのか分かりやすかった。 自分も発表のスライドを作るときの参考にしようと思った。

自由記述

授業科目名	自由記述
制御工学	メモを取る内容が多かったため、次回から資料の内容を多少増やしてくれると助かります
WebアプリケーションII	javaを扱うのはまだまだ時間がかかるので、webアプリケーションIIIもあってもいいんじゃないかと思う。
WebアプリケーションII	JSを用いたWeb制作の実例をたくさん学ぶことができたので良かった。
WebアプリケーションII	欲を言えば昨年度作成された他の生徒の作品をもっと見たかったです
CG映像デザイン	CGに初めて触れた機会だったので、よい経験になった。
CG映像デザイン	先生の海外渡航？の都合などもあり通常空いていた木曜一限に毎週補講したりしていて、少し困った。
CG映像デザイン	作品が出来上がったときの達成感は大きく、学べる内容も充実していたが、短期間でたくさんの内容を覚えなきゃならないので、授業について行くのがとても苦労した。 1日に2限しかないのは時間が少ない。前のように3限分あれば授業もなんとかついて行けるのではないかと思う。 課題は早い段階で説明がされていたので、空いた時間を見つけて課題作成の時間を有効に使うことができた。
オペレーティングシステム	板書が分かり難かった。
オペレーティングシステム	元ITの専門学校生として考えると例え話等でマニアックなものが多かったように思います。私は基本情報技術者試験等の範囲は知っているのですが問題はありますが、他の人はどうだったか、ついてきていたかは少し心配になりました。
オペレーティングシステム	難しいのかそうでないのかがよくわからないなと自分は思いました。
オペレーティングシステム	すでに過去の講義で習ったことも含まれていたが、より専門的な内容になっていてためになった。
オペレーティングシステム	黒板に書いてある内容をもう少し綺麗に書いて欲しい。
オペレーティングシステム	改めてコンピュータの仕組みについて学べたので良かった。
オペレーティングシステム	黒板に書かれた内容だけでは分かりにくいことが度々あったため、教科書や資料を用意してほしいです
知能情報学実験II	正直内容がわからず班員任せになったのは否めない。内容が難しかったのと、機材の仕組みを把握するのに時間がかかった。
知能情報学実験II	取り敢えず、資料を現代のターゲットに合うように修正、改訂した方がいいと思います。 特に今はソフトウェア目当ての人が(総合科学大学にいる、行くかはさておき)増えていると思うので、「これは知っているだろう」というような常識は変わっているはずです。 資料の説明がもう少し丁寧で詳しくければ、問題にハマらずに済んだケースもありました。
知能情報学実験II	説明が分かりにくく、初見でやるには余りに厳しい内容であった。 どうしても理解が及ばなかった部分もありフォローもなかった為、成績は単位が付けばいいと思い、出された課題を淡々とこなしていった。 このPDFを見て一体何名が完璧に理解出来るか統計を取っていただきたい。 自分自身プログラミングに疎い部分があるので、他人よりも習熟に時間が掛かったのは事実であるが、それを考慮しても評価し難いと思われる。 次に具体的な問題点を記述させていただく。 ① 各コードの説明がよく分からない。とりあえずそれ入力しておけば良いのかなという感覚です。
知能情報学実験II	講義で配られる配布資料を理解するのに時間がかかった。 そのため、課題等の提出期限に間に合わせるのが大変だなと感じた。 しかし、周りの友達と協力して分からない部分を理解できるので、プログラムが思い通りに動いてくれた時は達成感があるなと感じた
知能情報学実験II	実験がとにかく時間がかかった上に、ちゃんとした成果を得られなかった。
知能情報学実験II	TAの人が「何故できないのか？」と下に見た態度で何度も言うてくるのが少し不愉快だった。

自由記述

授業科目名	自由記述
知能情報学実験II	課題は全て達成出来たので満足していますが、課題によっては行き詰まることもあったので、資料に書かれているヒントはもう少し分かりやすくしてほしかったです
信号処理	ノートにまとめる内容が多かった。
信号処理	計算が複雑だったりして大変だったが、毎週授業スライドを公開してくれるのはありがたかった。
信号処理	各回ごとに演習問題を行うことで、授業内容の理解を深めることができたと思う。
信号処理	授業は難しかったですが、演習問題の解き方をほぼ全て公開してくれたことが理解に繋がりました
マネジメント工学概論	課題が難しすぎると思われる時がある。
マネジメント工学概論	わかりやすかった。
マネジメント工学概論	いろいろな企業のことがいれて良かったです。
マネジメント工学概論	グループごとに別れて座るはずが、違う席に座ったりする人が居て困りました。 また、最後の企業ごとのパワーポイントの作成で、連絡を取れる様にしてグループで話し合おうとしていたが、あまり参加してくれなかった。
マネジメント工学概論	色々な企業の話を生で聞けて、とても良かった。
マネジメント工学概論	課題が多かったので大変だったが、色々な現場の話が聞くことができて良かった。
マネジメント工学概論	生で企業の話聞いていい体験になった
マネジメント工学概論	課題を考えるのが少し難しかった
マネジメント工学概論	何度も「興味がないなら帰っていい」と言わなくてもいいと思った。
マネジメント工学概論	長崎の企業に触れることができてよかった。
マネジメント工学概論	企業の話聞いて、レポートを書いたりグループで作り直したりととてもいい経験になった
Mプロジェクト I	もう少し何かしたかった
簿記	マスクくらい付けて欲しい
生産と品質の管理	山路先生の授業は分かりやすく、面白い
生産と品質の管理	質問の内容で評価されるとこっちもどう質問すればいいか難しく考えてし
生産と品質の管理	授業にスマホだけ持ってきて遊んでいる学生がいて気になった。
データサイエンス実験 I	課題がよかったです。
データサイエンス実験 I	グラフの相関係数を出すための資料を探すのに非常に手間暇かかりましたが、いい体験になりました。
マネジメント工学ゼミ I	先生のプレゼンテーションがよかったです。
マネジメント工学ゼミ I	大変でしたが、すごく充実した授業とプロジェクトの構成だったと思います。
地域マネジメント	すごく勉強になりました。強いて言えば町づくり考案のグループ分けもう少し考えてほしかった。
経営戦略論	自分たちで発言することで授業を作っていく構想が一番良かった。藤原先生の授業には毎回心揺さぶるものがあるので、ぜひまた機会があれば受けようと思う。
環境マネジメントシステム	環境の学生として、ISO14001やエコアクション21について知らなかったのですが、学べて良かったと思う。
土壌学	知らなかったことを知れたので良かった。
有機化学	資料の量が少し多く感じた。
生態系調査法	パワーポイントを使った発表の練習になったと思う。良かった。
環境化学基礎実習	実験器具についてとか、スケッチの仕方とかを学べた。
環境毒性学	毒性について知らなかったことを知れたので良かった。 将来、役に立つと感じた。
生態系の保全とビオトープ	毎回のレポートは大変でしたが、文章を書く能力をつけたと思うので良かった。生態系の大切さについて学べた。
省エネルギー工学 I	主にエネルギー管理士の関する科目を学んだがとてもわかりやすく、受験する人に対して丁寧に説明など取り組んでくれたところが非常に良
生命環境工学ゼミ I	まだ実施していない
生命環境工学ゼミ I	まだ実施されていない。

自由記述

授業科目名	自由記述
線形代数学Ⅱ 2組	解説も分かりやすくて楽しかった
線形代数学Ⅱ 2組	授業は、とてもわかりやすかった。
線形代数学Ⅱ 3組	楽しい授業でした。
線形代数学Ⅱ 4組	少し難しかったけどしっかり勉強してテストに臨むことができたので良かったで
線形代数学Ⅱ 4組	黒板に書くペースや消すのが早いときがあった。
線形代数学Ⅱ 4組	とても丁寧で分かりやすい授業でしたが、問題の答えを教えずに終わることがあったので教えてほしかった。半年間ありがとうございました。
線形代数学Ⅱ 4組	分かりやすくて良かった。
線形代数学Ⅱ 4組	説明はわかりやすいが、どのように授業が進むかわからなかった。
線形代数学Ⅱ 4組	計算の例題などがあってよかった
線形代数学Ⅱ 機械デザイン	授業外で読書をするうちに、行列やベクトルがあらゆる分野で使われていることが分かった。なので、授業が終わっても復習したい。
線形代数学Ⅱ 機械デザイン	もともと数学が好きだったので楽しく授業を受けることができました。
線形代数学Ⅱ 機械デザイン	授業が分かりやすくてとてもよかった。
線形代数学Ⅱ 機械デザイン	楽しかったです
線形代数学Ⅰ【再】	線形代数学はあまり自信がないので、人一倍がんばりました。
微分積分学Ⅱ 3組	予習を頑張りました。
微分積分学Ⅱ 4組	解けたときはうれしかったです。
微分積分学Ⅱ 4組	数Ⅲを習っていなかった自分が習った人と同じように授業を受けるのは少し大変だったが、先生や友達が分かりやすく教えてくれたおかげで頑張れました。半年間ありがとうございました。
微分積分学Ⅱ 4組	分かりやすくて良かった。
微分積分学Ⅱ 4組	計算が難しかったけど、しっかり授業を聞いて理解することが出来たので良かったです。
微分積分学Ⅱ 4組	説明がざっとしかしていなかった。
微分積分学Ⅱ 4組	提出後の回答で確認しやすかった
微分積分学Ⅱ 機械デザイン	楽しかったです
微分積分学Ⅱ 機械デザイン	演習があったので、計算の仕方がよく分かった。
微分積分学Ⅱ 機械デザイン	数学が好きなのでたのしかった。
微分積分学Ⅱ 機械デザイン	授業がとてもわかり易かったです。
微分積分学Ⅰ【再】	数学が一番苦手なので、努力しました。
力学Ⅱ【機械デザイン】	物理は元々あまり得意ではなく、難しかったけれど分かるようになった。
力学Ⅱ【機械デザイン】	難しかった。でもわかった時はうれしかった。
力学Ⅱ【機械デザイン】	分かりやすくて良かった。
力学Ⅱ【機械デザイン】	力学の詳しい内容をきちんと学習しました。
力学Ⅱ	解説も分かりやすくて楽しかった
力学Ⅱ	演習が多く理解しやすい講義でした。
電磁気学	とても楽しかったです
微分積分学Ⅱ 2組	解説も分かりやすくて楽しかった
微分積分学Ⅱ 2組	クラスは下のほうなのにもう少しレベルにあった授業をしたほうが良いと思いました。
微分積分学Ⅱ 2組	授業は、とてもわかりやすかった。
憲法Ⅱ	独学では難しい分野だったので、学ぶことができて楽しかったです。また、午前中に授業があったので助かりました。
現代社会と法	自分と異なる意見をたくさん聞き、新しい知識をたくさん蓄えることができ面白いなと思いました。
現代社会と法	授業を理解したつもりでも、思ったよりもテストが難しくできていた。
哲学	哲学は文系のイメージだった。しかし、科学実験の話題が多かったのは意外だった。
哲学	分かりやすくて良かった。
哲学	予習課題の答え合わせが答え合わせになっていなかった。
哲学	レポートと解説で内容がわかりやすかった

自由記述

授業科目名	自由記述
経済学	講義の構成がネズミ講のようであり、講義を放棄するか悩みました。しかし、単位のためには出席と課題だけは続けています。 講義の冒頭に全員の質問に答える場が設けられているのですが、私の質問に回答いただけない日が多々あります。講義に関する質問以外にも、私的な質問にも回答しているので回答範囲は広いかと考えます。 また、講義で使用したパワーポイントのデータを配布すると口頭で伝えられているのですが、配布されないことがあります。また、配布された場合も期間が短いです。 講義期間中は配布し続けることを強く願います。 P.S. 氏は息子の養育費を削って大学院に行ったことを初回の講義で話したため、印象が悪いかと考えます。
近現代史	以前よりも歴史について興味が持てました。半年間ありがとうございました。
近現代史	わかりやすい説明でした。
近現代史	とてもいい授業だと思いました。
近現代史	分かりやすく良かったです。
保健体育実技Ba	今のままの授業評価では運動神経があまり良くない人が一生SやAなどの良い評価を得ることができず、運動ができれば授業態度がどうであれSを取れる状況になっている。体育の授業だけでスポーツがうまくなる訳でもないのに元々球技が苦手な人は一生SやAを取れない評価方針で、先生も態度の悪い生徒や遅刻をあまり注意せず無法地帯となっている。この評価方法ではスポーツが苦手な人がいい評を得られないのでよろしくお願いします。
人間関係論	今後の生活の中でためになる授業内容だと思いました。
人間関係論	PCタイピングはそこそこの自信があるのですが、それでメモを取っても授業を追いにくい時がありました。 大学の授業はそういうものかと妥協しましたが、他の人がどうしてたか少し気になりました。
保健体育実技Bb	最後の感想を書くのが提出できたのか確認ができないので提出できているか心配です
大学生入門d	発表が何回かあったけど、しっかり時間内に資料を作ることができたので良かったです。
文学	読んだことないジャンルの本を読むようになりました
社会学Ⅱ	もっとプロジェクターを用いて授業をしてほしいとおもいます。 それに大講義室のプロジェクターも新しいものに変えたほうがいいと思います。
社会学Ⅱ	先生が学生に対して問いかけたとき、マイクを使っているのに発言する学生の声小さかったりボンボン言って聞き取れなくて、メモが取れないことがしょっちゅうありました。学生が言ったことを先生が繰り返してほしかったです。
社会学Ⅱ	わからないときはヒントを与えてくれたので、取り組みやすかったです。
社会学Ⅱ	わかりやすい説明でした。
基礎英語ⅡB 3組	テストは難しかったけど、毎週の課題はしっかり行うことができたので良かったです。
基礎英語ⅡB 3組	補講の連絡はもう少し早くいただけると助かります。
基礎英語ⅡB 3組	コロナに対する対策もきちんとなされていたので良かったのではないかと思います。
基礎英語ⅡB 3組	授業は、とてもわかりやすかった。
基礎英語ⅡB 6組	解説も分かりやすく楽しかった
基礎英語ⅡB 6組	英語の単語を覚えるのが大変でした。
基礎英語ⅡB 4組	共通テストはすごく難しかったが、共通テストの対策が前期よりもなされていたので良かった。
基礎英語ⅡA 4組	共通テスト自体はすごく難しかったが、共通テストに取り組むための準備は前期よりもされていたところが良かった。
基礎英語ⅡA 6組	英語のⅡAを受けて、英語の基本を学べました
基礎英語ⅡA 6組	解説も分かりやすく楽しかった
基礎英語ⅠA【再】	前期でⅠAを取り忘れていたので、後期はがんばりました。
基礎英語ⅡA 3組	今までは英語が苦手だったけど、少し得意になったので良かったです。
基礎英語ⅡA 3組	よかったと思いました。

自由記述

授業科目名	自由記述
基礎英語ⅡA 3組	英語は好きですが勉強になると苦手意識を持ってしまうので気をつけたいと思いました。
基礎英語ⅡA 3組	授業は、とてもわかりやすかった。
日本語ⅡA	先生が言語を教えるだけでなく、面白い知識もたくさんあります。一学期の勉強を通して、本当にありがとうございます。
英語Ⅱ 1組	先生が外国の方というのもあり、日本の先生が教えてくれないような細かい説明がとても良かったと思います。半年間ありがとうございました。
英語Ⅱ 1組	間違いについてなぜ違うのか説明がわかりやすかったです。
英語Ⅱ 1組	分かりやすくてよかった。
英語Ⅱ 1組	文法が難しいと思った。しかし、抜け落ちていた知識をこの授業で拾ってもらったので、良かった。
英語Ⅱ 1組	楽しかったです
英語Ⅱ 1組	途中で遠隔授業もあったが、概ね計画的に進んでよかった。
日本語ⅡB	ありがとうございます。
英語ⅠA 2組	あまり日本語が得意ではないみたいで少し質問しづらかった。
英語ⅠA 2組	文法などについてよくわかった。ゲーム形式もあってよかった
英語ⅠB 2組	あまり日本語が得意じゃないみたいで、質問しづらかった。
英語ⅠB 2組	ゲーム形式などがあって楽しくできた
統計概論	説明がとてもわかりやすかったです。
統計概論	楽しかったです
統計概論	やったことのない計算ばかりで慣れるのに時間がかかった。
統計概論	解き方そのものはわかったが、計算や解き方の経緯が難しかった。
統計概論	難しいところがあった。なので、来年度以降も学びたい。
統計概論	とてもいい授業であると同時に コロナに関する対策もきちんとなされているのでとてもいい授業でもいいと思います。 奨学金を借りながら授業をしていてとても借りながらも払ったかいがあるものだと思います。
統計概論	統計概論の式が難しかったり、理解するのも苦労しました。
統計概論	難しかった問題もあったが、少しずつ解けるようになったので良かったと思います。半年間ありがとうございました。
統計概論	授業は、とてもわかりやすかった。
プログラミング基礎C機械デザイン	授業というかほとんど自主学習だった。
プログラミング基礎(C) ③	分かりやすくて良かった。
フーリエ変換ラプラス変換	毎回のように10~20分遅刻してくるのは何か事情がありますか？ 理由が知りたいです。 遅刻している時間が15回×15分とすると225分もありました(ほぼ、9時前に授業が始まることはありませんでした)。
物理学概論	あまり説明がなされないところが多くて、難しかった。
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	難しかった
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	以前よりもプログラミングが少しはできるようになったと思います。半年間ありがとうございました。
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	わかりやすい説明でした。
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	この授業は、各それぞれの生徒のお金を用いて授業をしているということをもっと理解したほうが良いと思います。 大学というのはわからないことを自分で調べてやっていくから自分の教え方が雑でも自分でやっていってわかっていけばいいと思いますが、ちゃんと教えることをしないと意味はないと思います。教えない人はいらないと思います。
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	難しいですができたときはうれしかったです
プログラミング基礎Ⅰ ⑤	プログラミング基礎はプログラムの作り方が大変だったのが、よく覚えていま
プログラミング基礎Ⅰ ⑦	プログラミングがどのようなものなのかが分かった。
統計実習	Excelの扱いは大変でしたが、うまくいきました
統計実習	Excelの経験をすることができたので良かった
統計実習	発表の時に、聞き手に伝えるための適切な言葉が出て来ないことがあったので、そこが自分にとっての課題だと思った。
情報セキュリティ概論	第四講義室の感染症対策ができていなかった 講義を受ける人が多かったので教室も密になりマスクをしていない人もいたので

自由記述

授業科目名	自由記述
情報セキュリティ概論	説明が聞き取りにくかった。
情報セキュリティ概論	スライドの文字が小さく、見えにくいと思った。
情報セキュリティ概論	授業は、とてもわかりやすかった。
情報セキュリティ概論	内容は難しく感じたけれどパワーポイントのおかげでなんとか理解できました。
情報セキュリティ概論	とても勉強になりました。学んだことをしっかりと実践していこうとおもいました。半年間ありがとうございました。
情報セキュリティ概論	授業の質が少し悪い気がします。
情報セキュリティ概論	あまり説明が入ってこなかった。
情報セキュリティ概論	出席確認に時間がかかりすぎる。一人一人読んでいくし、名前間違えるし、何て言っているのか分かりづらい。
情報セキュリティ概論	楽しかったです
情報セキュリティ概論	セキュリティがいかに大切なことかよく理解しました。
生徒・進路指導論	5コマ分の授業は外部講師の方が行っているが、日程が1日に詰め込まれているため、複数日に分けて実施して欲しい。
船体構造	解説が分かりやすかった
船体構造	わかりやすい講義でした。
プロジェクト I	コロナ騒動の中唯一の他生徒との交流の場でした
CAD基礎	解説も分かりやすくて楽しかった
工学概論	解説も分かりやすくて楽しかった
工学概論	色々な分野のことについて学習しました。しっかり理解できたと思うので今後に生かしたいです。
工学概論	他の学科の話を聞けるのは新鮮で面白かったです。ですが、もう少し早い時間に授業があった方が助かるかなとは思ってしまいました。
船舶工学基礎実験	とても疲れました
技術と倫理	先生の話がわかりやすかったのでレポートが書きやすかったです。
流体力学Ⅱ	楽しかったです
船体復原論	楽しかったです
機械CAD	初めてのことでばかりでたくさんわからないところがあったけど、分かるようになったのが楽しかった。
機械CAD	教員からの説明は1週目で配られた資料をただ読むだけで詳しい説明は一切なし。教員は授業をせずひたすらパソコンを見ているだけで、課題のわからないところを聞くと、「最初に言ったんだけどなあ…」「ここはこれに決まってるじゃん。」など嫌味文句を言われるので誰も教員に質問できず、ネットで調べたりしていました。課題を提出すると間違っているところを嫌味を言われながら指摘され、最終的には「今度から課題提出するときには間違っているところを指摘しないからな？出したら終わりだから。」と言って、間違っているところを指摘してくれませんでした。改善よろしくお願ひいたします。
メカフォーラム I	初めて自分の手でものづくりをして、友達と話し合いながら楽しくできたのでとてもよかった。
ロボット工学概論	この授業で、ロボットについてより興味を持てるようになりとても楽しい授業だった。
建築計画A	建築についての知識をしっかりとつけられた
建築計画A	建築のことについて学びました。しっかり理解して今後に生かしたいです。
建築計画A	実際に図を描いたりするのが楽しかったです。自分に足りないものもわかったので、気をつけようと思いました。
建築製図B	製図を描く能力が少しだけ上がったと思うのでよかったです。
建築製図B	一年生のうちから自分の設計をするという経験はとても楽しかったです。今後も頑張っていきたいと思います。
建築製図B	図面の書き方をしっかり知れました
建築一般構造	建築についての知識をしっかりとつけられた
建築一般構造	建築のことについて、詳しく学習しました。結構難しかったけど理解できてよかったです。
建築一般構造	今後のことについてを考える課題はとても面白かったです。
環境工学Ⅱ	先生の話が面白かったので楽しく授業を受けることができました。
建築設計製図 I B	模型を作る時間が少なかったなと感じました。
建築CAD	CADのことだけでなく、図面の基礎が学べるのはとてもいいなと思いました。
建築法規	授業の最後のテストがあったので、内容を復習できてよかったです。

自由記述

授業科目名	自由記述
データベース基礎	声が聞き取りにくく、パワーポイントのスライドだけでは授業の内容が理解できなかった。 質問に行ったら何となく分かった。
データベース基礎	プログラムの理解はあまり深まりませんでした
電気工学基礎Ⅱ	勉強不足が原因で授業についてこれないと思うことはありましたが、不満に思う点は特にありませんでした
電気工学基礎Ⅱ	分かりやすくて良かった。
電気工学基礎Ⅱ	遠隔授業もあったが分かりやすくよかった。
電気工学基礎Ⅱ	理解度がすべての講義で一番低かったように思う
電気回路Ⅰ	ほとんど遠隔授業であったので困惑はあったが、慣れてきた。
電気回路Ⅰ	分かりやすくて良かった。
電気電子工学演習ⅠB	分かりやすくてよかった。
電気電子基礎実験（電気）	レポートの手書きを廃止してほしい。
アナログ回路Ⅰ	期末テストが最も難しく感じた
臨床医学総論Ⅰ	為になった。
臨床医学総論Ⅰ	雑
基礎医学及び同実習	分かりやすかったです。
基礎医学及び同実習	為になった。
放射線工学概論	為になった。
医用工学概論	為になった。
医用機器安全管理学	為になった。
電子回路	為になった。
医用機械工学	為になった。
医療情報工学	為になった。
医用治療機器学	前半の数週間を川添先生、後半の数週間を成先生が担当されました。 成先生のプリントやスライドは分かりやすく非常に教え方等も含め最高なのですが、川添先生のスライドは量が多く、スライドの内容を書き写させたりするのが苦痛でした。スライドの図や写真はプリントとして手元に欲しいです。
医用治療機器学	とてもよかったです。
血液浄化装置実習	実習室がどうしても密になってしまうのが不安であった。実習をせずにただ座学の時もあったので、そういった時はオンラインでの講義にして欲しい。 授業内容については一切不満はありません。 山口先生の血液浄化装置学実習は2、3限に行われるようになっていますが、実際は3限は川添先生が独自に論理学を開講されており、全員受講しなければならないとのことで、先生がなぜ開講されているのか意図は十分分かりますし、必要な講義であると思います。ただ私にとってはごく当たり前の基本的なことしか教えていないように感じ、プレゼンテーションを行う事前準備のコンピューター室を全員で使うとあまりに密な空間で不安もありましたし、コンピュータの数に限りがあり、全員が使用できずに何もせずに時間がただ過ぎるということもありました。 正直、履修する必要がある学生のみを選別して開講していただきたいかったです。 プレゼンテーションを作成するための実験や資料集めも限られた時間では限度もあり、最後には発表させるとのことでしたが、最終的な終着点が見つ
医工学ゼミナール	各ゼミ室によって差がありすぎる。 他の担当教員は国家試験対策のためにこの時間を利用して自学させたり、準備ができていないから何もさせずに毎週過ぎさせたり、正直悲しくなった。
医学特別演習Ⅰ	今までの授業の総復習的な存在であり、オンラインでの授業にして欲しかった
生体計測装置学実習	非常に分かりやすかった。
総合情報学キャリアⅠ	自分の将来としっかりと向き合うことができたとおもいます。半年間ありがとうございました。
総合情報学キャリアⅠ	将来について考える機会となりよかったです。
総合情報学キャリアⅠ	就職に生かせる考え方を得られた感じがあるので良かった。
総合情報学キャリアⅠ	楽しかったです
総合情報学キャリアⅠ	マイクを用いた授業を実施するべきだと思いました。
総合情報学キャリアⅠ	イメージで判断するのではなく、実際に話を聞くことが大事だと分かった。
総合情報学キャリアⅠ	たくさん価値観を知れて面白かった
総合情報学キャリアⅠ	色々な仕事の内容や、特徴を理解できました。

自由記述

授業科目名	自由記述
総合情報学キャリア I	授業はわかりやすかった。
知能情報学概論	自分が知らなかったことを多く知ることができてよかったです。半年間ありがとうございました。
知能情報学概論	ちょっと難しいところもありましたが、がんばりました。
知能情報学概論	ロボットについて実際に必要な技術や考え方を学べた。
知能情報学概論	マイクを用いた授業を行うべきだと思います。うるさくて聞こえないときが多かったと思います。
知能情報学概論	色々な開発過程の話を聞けて楽しかったです
知能情報学概論	ロボット工学では、ただロボットを作るだけではなく、人間に装着してアシストする装置を扱っていることが分かった。また、機械によるアシストが必要な人々の実態についても学ぶことができた。
知能情報学概論	わかりやすい説明でした。
視覚伝達デザイン	説明がざっくりで自分含めみんな分からないときがあったが、けっこう勉強になる授業だったと思います。半年間ありがとうございました。
視覚伝達デザイン	授業は、とてもわかりやすかった。
視覚伝達デザイン	もっと説明をきちんとしたほうが良いとおもいます。得意なひとは早く進むと思うが、この授業ではそういう早く進む人を中心に進めるので進み具合や出来に差がでやすい授業だと思いました。本来なら難しい内容であるものをそんなに簡単に説明されても難しいところがあると思います。
WebアプリケーションI	テストで時間配分を間違え、とても低い点を取ってしまった
知能情報学実験 I	課題が大変でした
情報と社会	情報というものの正確性を確かめることの大変さを知った
情報と社会	授業内容が面白かったのでよかったです。
プログラミング I	コロナ下の対応は一番良かったと思います。正直学校閉鎖時は焦っていたので助かりました。
プログラミング I	3日並べや鬼ごっこのプログラミングの説明が分かりにくかったので、講義に使うスライドの量はもう少し増やしてもよいかと思います
プログラミング I	課題が難しく感じた
情報理論	課された課題もその時点で全く出来ないものはなかったと思います
マルチメディア論	オンラインでの講義の際zoomでやるかmeetでどのツールを使ってやるかははっきりして欲しかった。それで講義に参加出来なかった。
組込みシステム	時々出される課題に対して、満足な回答を見つけられないままです。
組込みシステム	不満に思う点は特にありませんでした。
知能情報学実験Ⅲ	卒論について自分はまだまだ進められていないので、なるべく早く取り組めることを理想としています。
知能情報学実験Ⅲ	まだ研究テーマは決まっていますが、下島先生が紹介してくれた卒業研究の候補となる教材などはどれも興味深く、充実していました
知能情報学実験Ⅲ	研究室に入った後は演習形式だったので授業評価は多分あてにならないと思います。演習の質問の対応は良かったです。
メカトロニクス	マンピュレータ関連の計算問題が苦手であまりレポート課題では解くことができませんでしたが、授業自体は補足や動画を交えて説明しており、非常に充実していました
メカトロニクス	ヤコビ行列をネットで検索すると偏微分で出来ると書いていたのですが、じゃあ授業のは何だったんだろうと思いながら課題をしていました。
メカトロニクス	課題が難しくつまづいたこともあったが、何とかやりきることができた。
人工知能	プログラミングの課題で教科書通りにプログラムを作っても上手く動作せず、戸惑ったことはありましたが、それを除けば不満に思う点は特になく、授業の内容自体は満足しています
人工知能	Python経験者視点では簡単でしたが、未経験者はPython初心者の壁であるインテントのエラーで引っかかる取り扱いが難しい科目だと思いました。事前にPythonを講義なりである程度慣れてればそうはならなかったかもしれませんが、結局プログラミングはセンス依存が強いので諸説。
人工知能	演習問題はそこまで難しいものではなく、解きやすかった。
経営管理論	楽しかったです
経営管理論	経営に触れたことがなかったので、難しいと思うところがあった。来年度以降も学びたい。
マネジメント工学ゼミⅡ	外回りが多すぎて時間とお金が減る

自由記述

授業科目名	自由記述
技術マネジメント	最初は内容についてこられるか心配だったが、最後までやり遂げることができて満足している。
生命環境工学概論	先生の実体験ととても分かりやすい説明でとても良かったと思います。半年間ありがとうございました。
生命環境工学概論	パワーポイントがとてもわかりやすかったです。
生命環境工学概論	不満に思う点は特にありませんでした。知能情報コースに所属していますが、この授業によって生命環境の分野にも興味・関心をさらに深めることが出来ま
生命環境工学概論	量は少ないほうだが、難しいところがあり、レポートに戸惑った。
地学概論	授業の内容そのものが難しかった。もっとわかりやすくしてほしい。

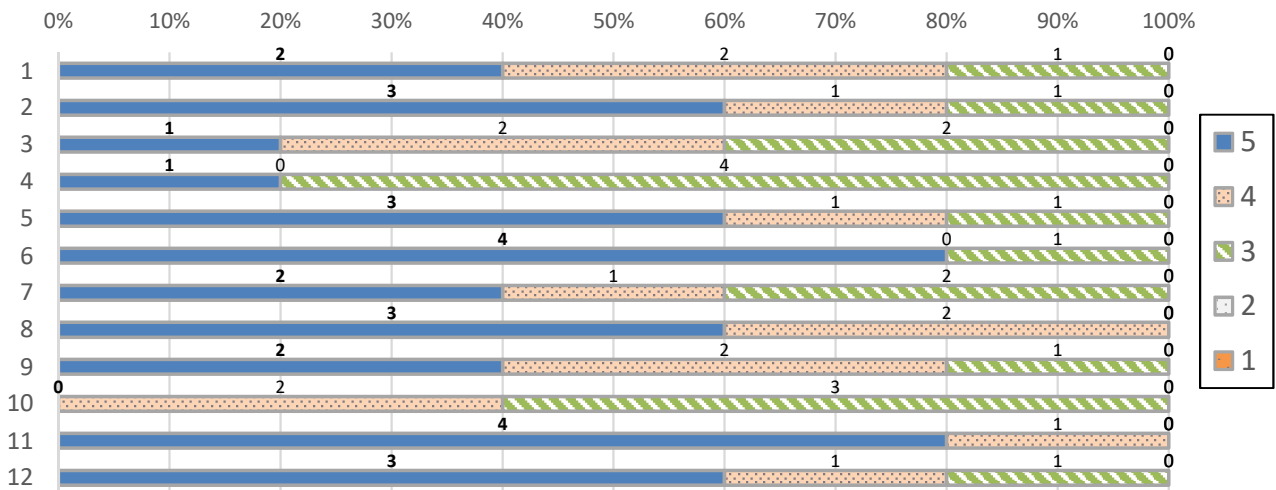
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15127
授業科目名	力学 I
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



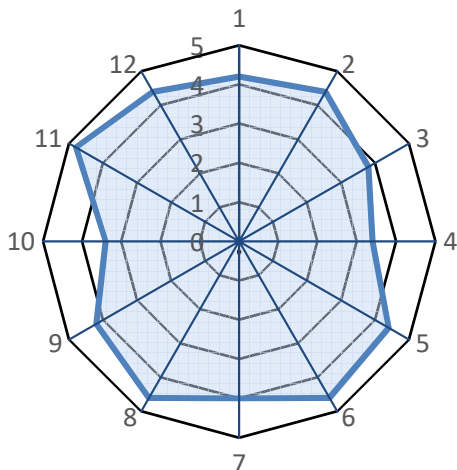
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

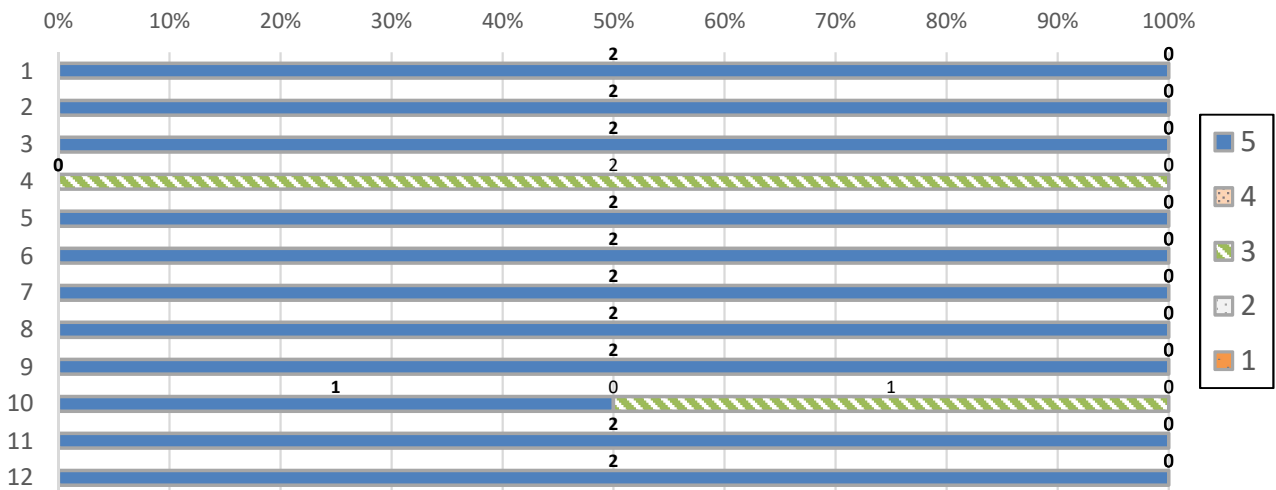
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15131
授業科目名	熱力学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	62

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



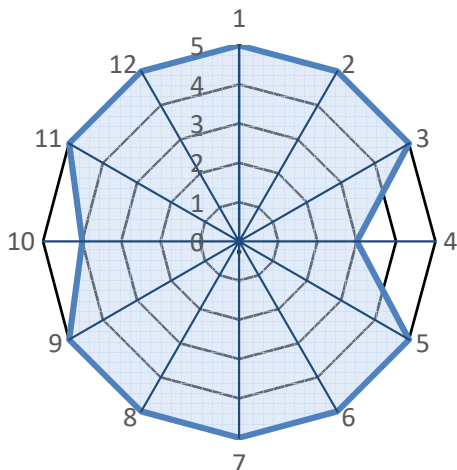
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

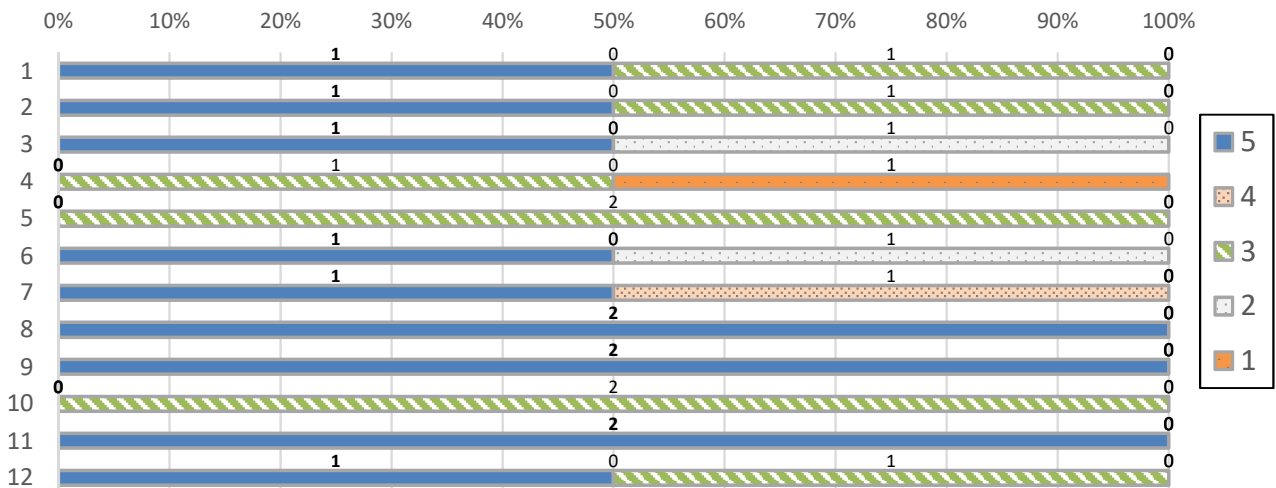
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71102
授業科目名	化学概論
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



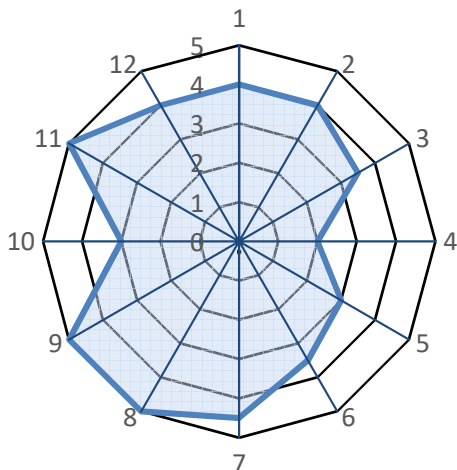
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

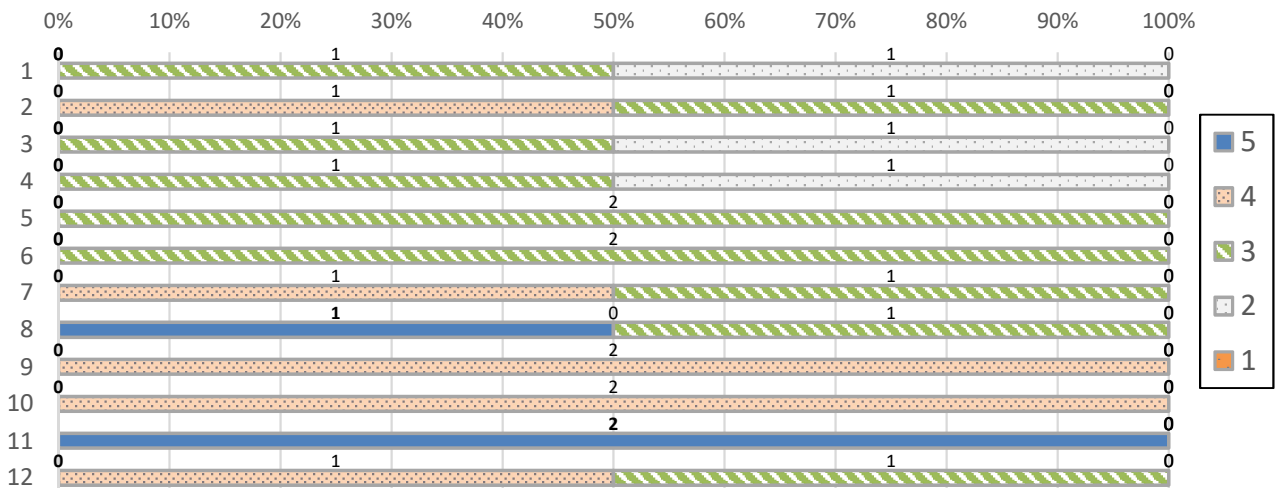
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92110
授業科目名	有機化学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



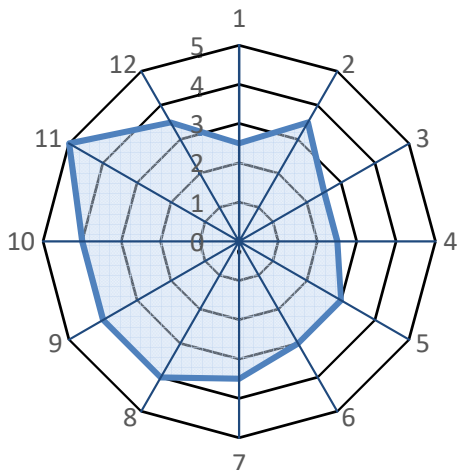
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

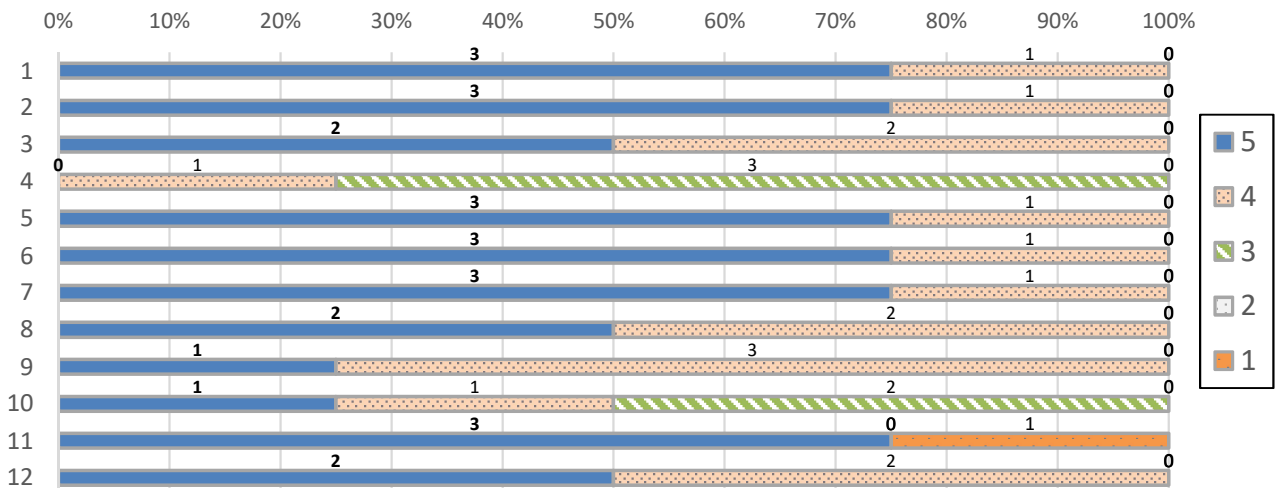
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15263
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	42

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



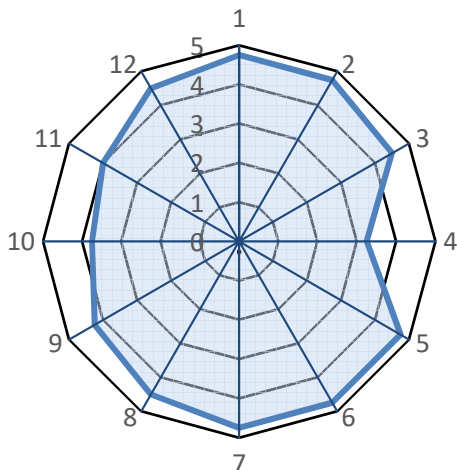
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

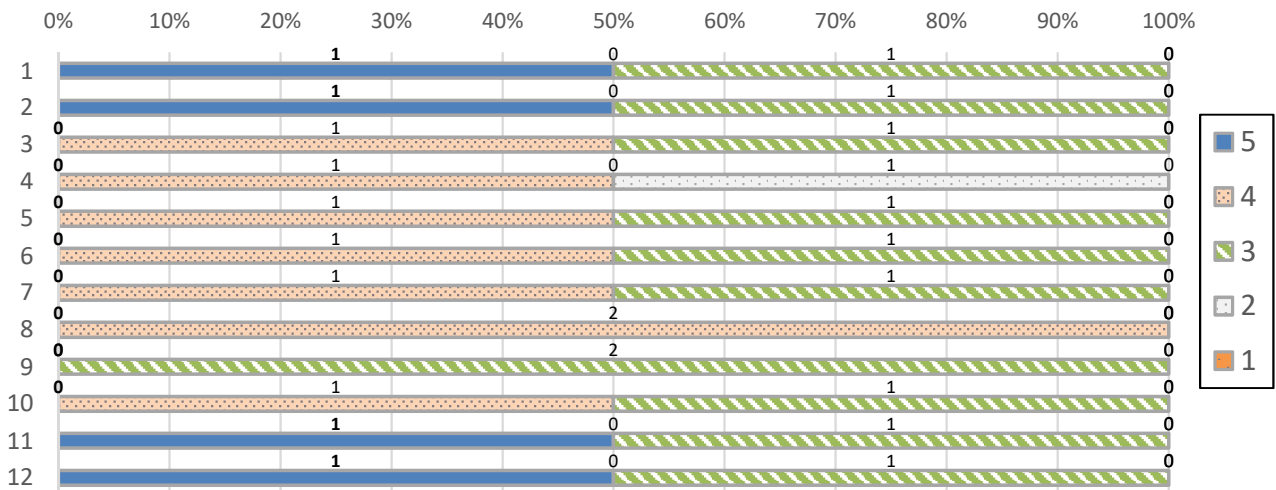
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15267
授業科目名	電磁気学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



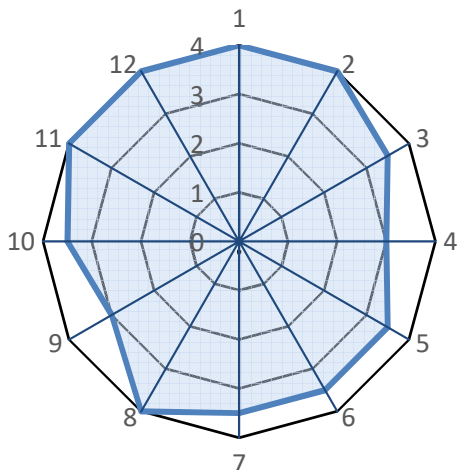
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

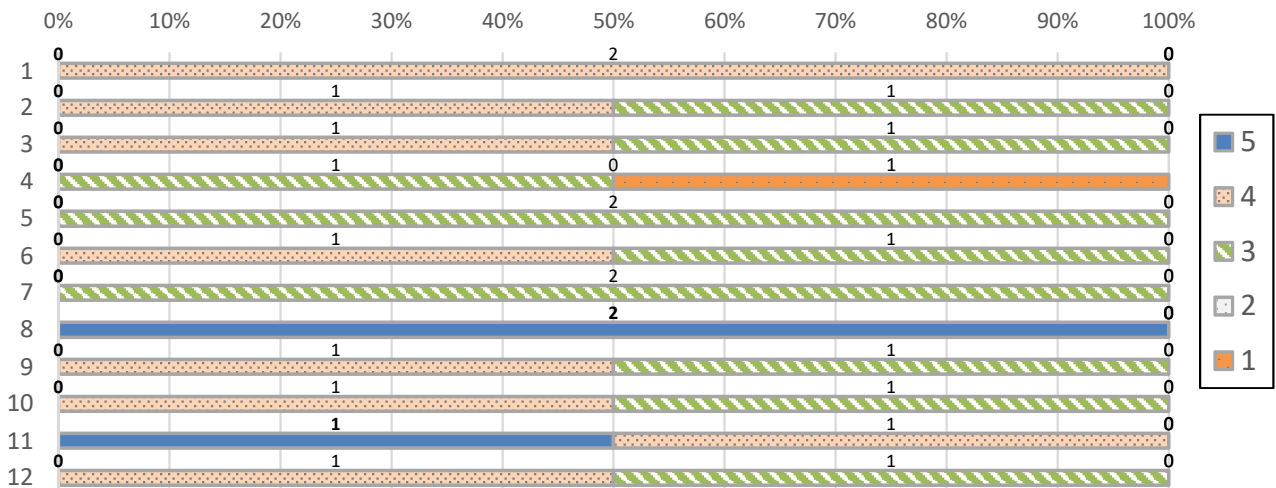
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72259
授業科目名	物理学実験
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



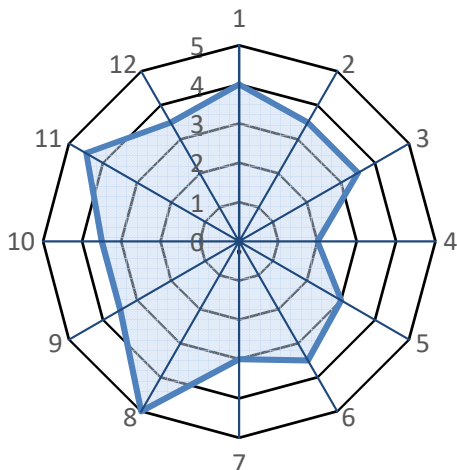
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

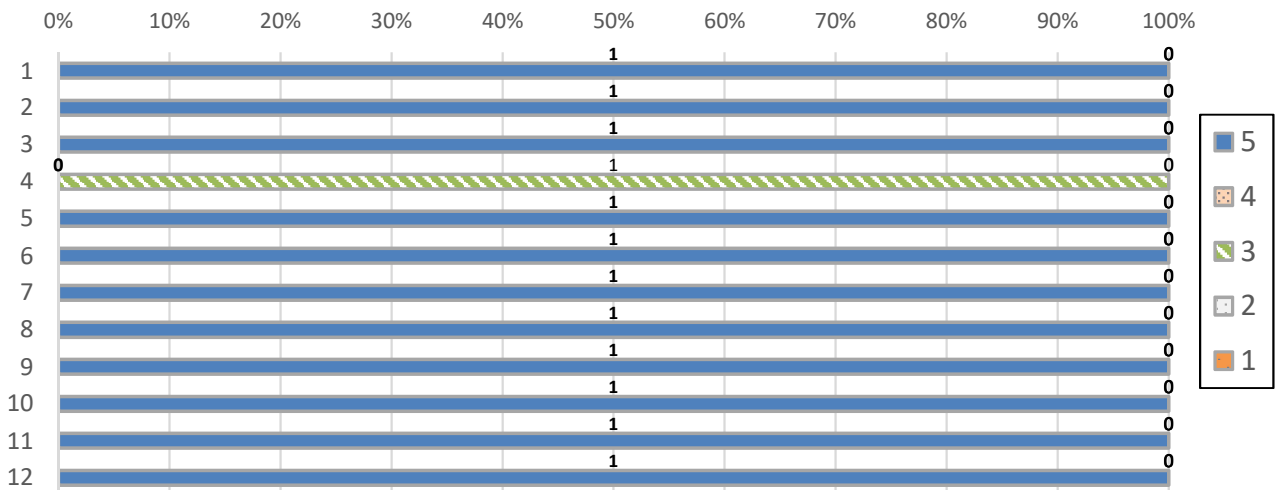
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19107
授業科目名	教育原論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

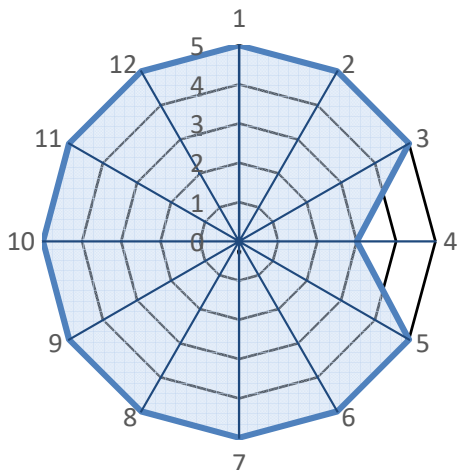
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

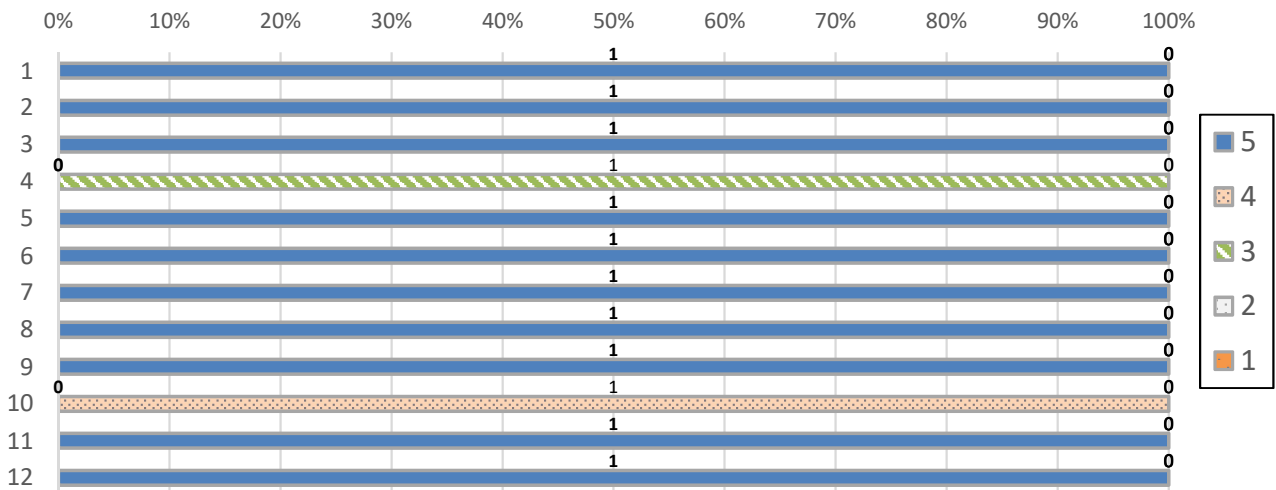
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19250
授業科目名	道徳教育論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	8

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



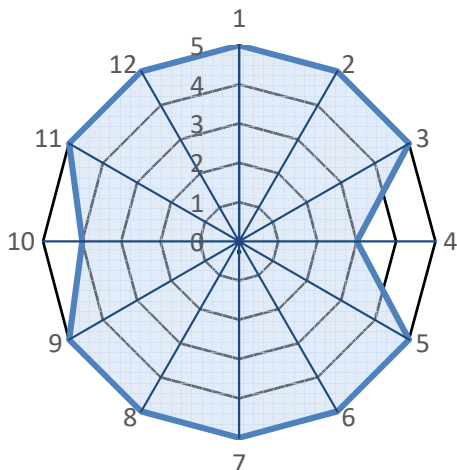
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

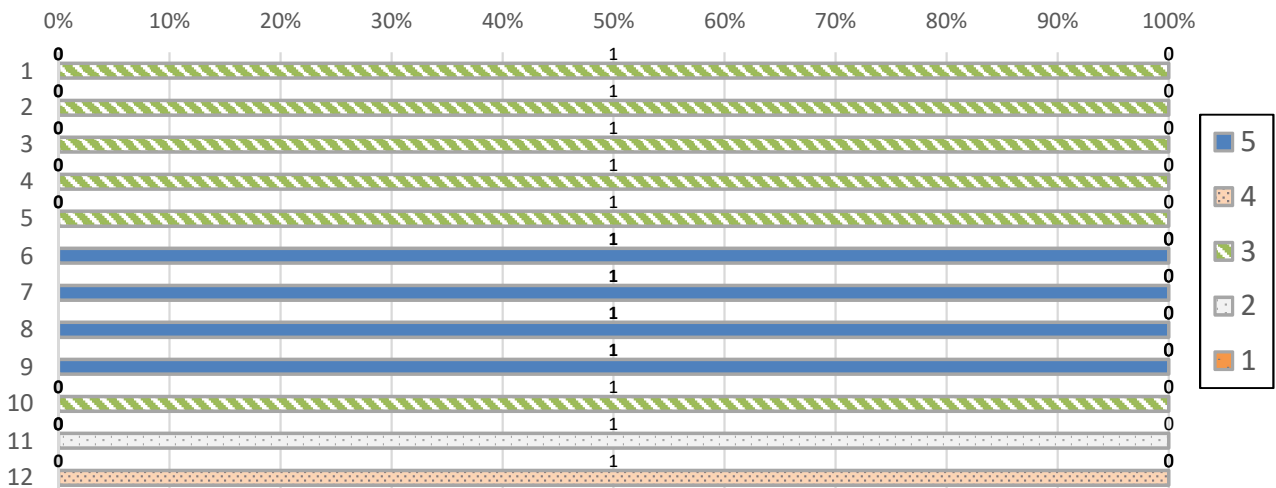
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19255
授業科目名	教職概論
担当者	上 藺 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	20

質問項目

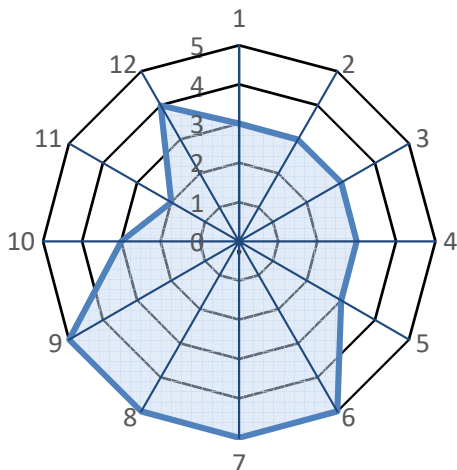
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

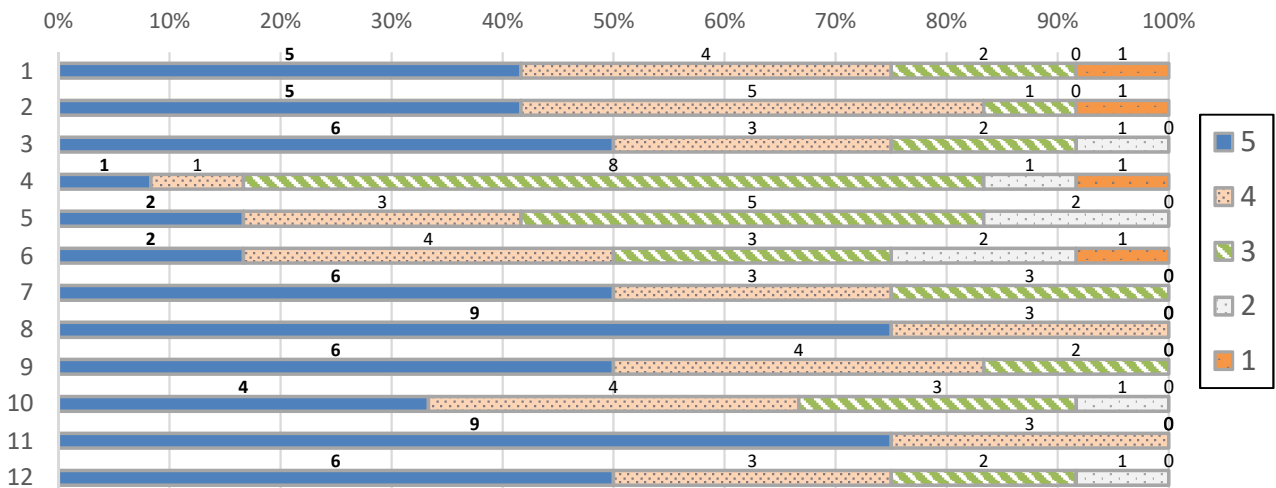
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16111
授業科目名	心理学
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	98

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



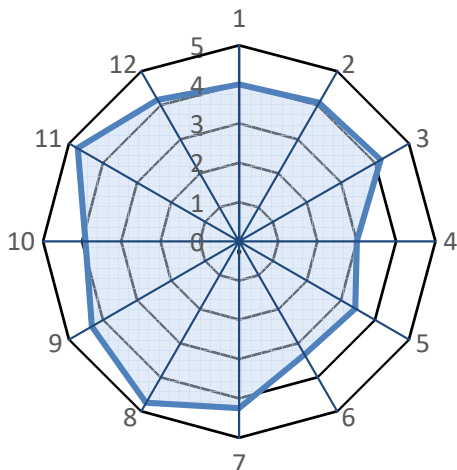
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

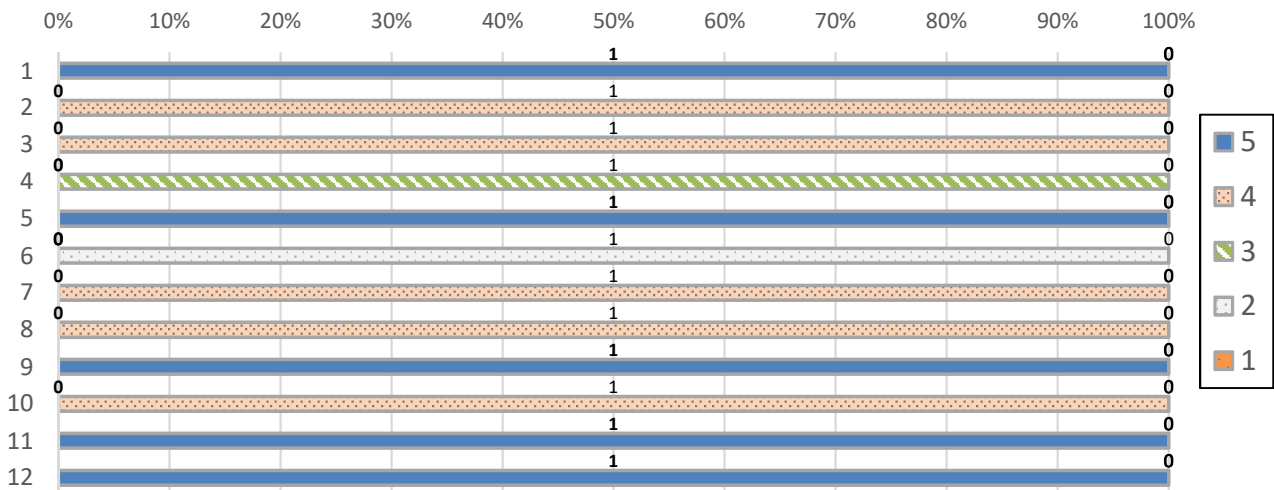
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19102
授業科目名	教育心理学
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	10

質問項目

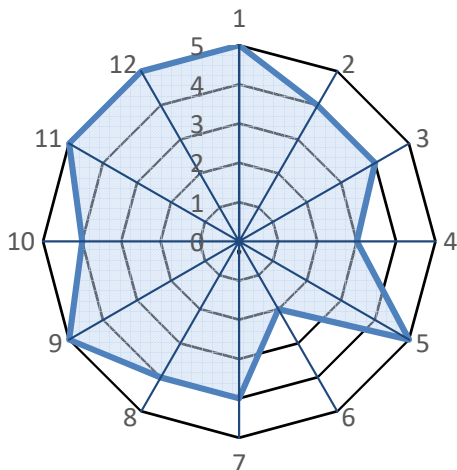
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

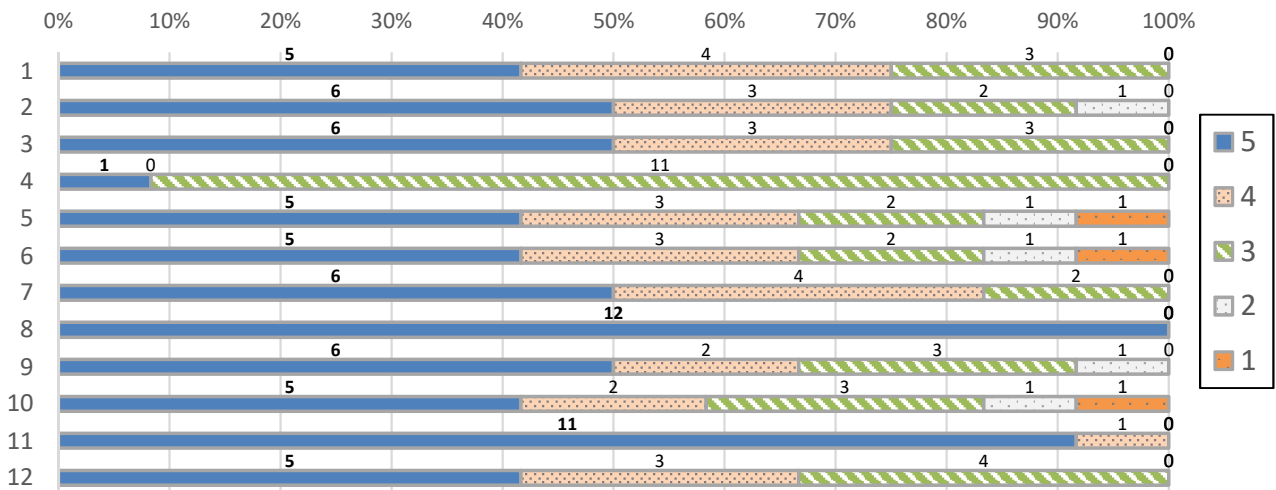
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16265
授業科目名	人間関係論
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	12
対象者数	65

質問項目

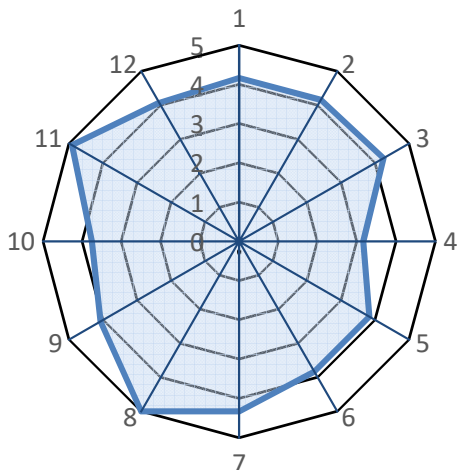
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

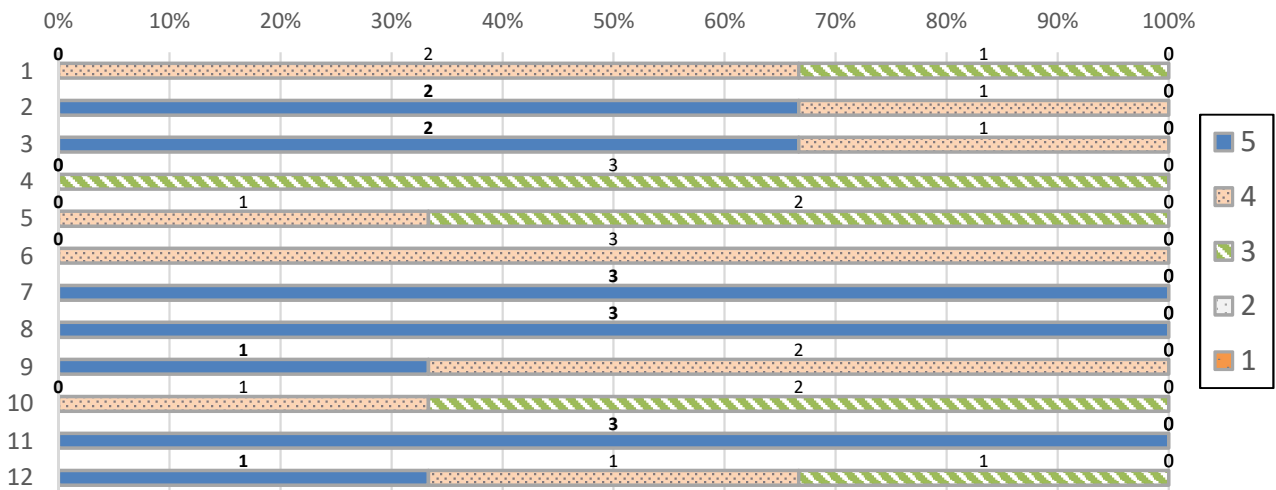
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19261
授業科目名	生徒・進路指導論
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	9

質問項目

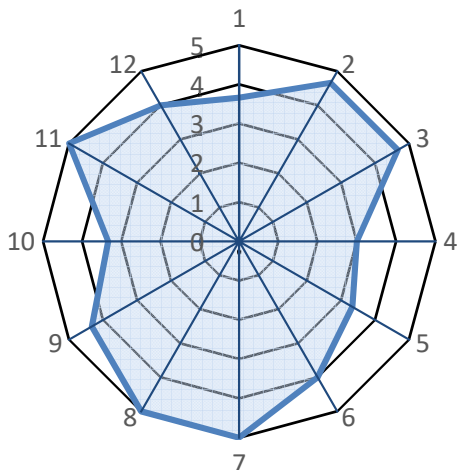
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

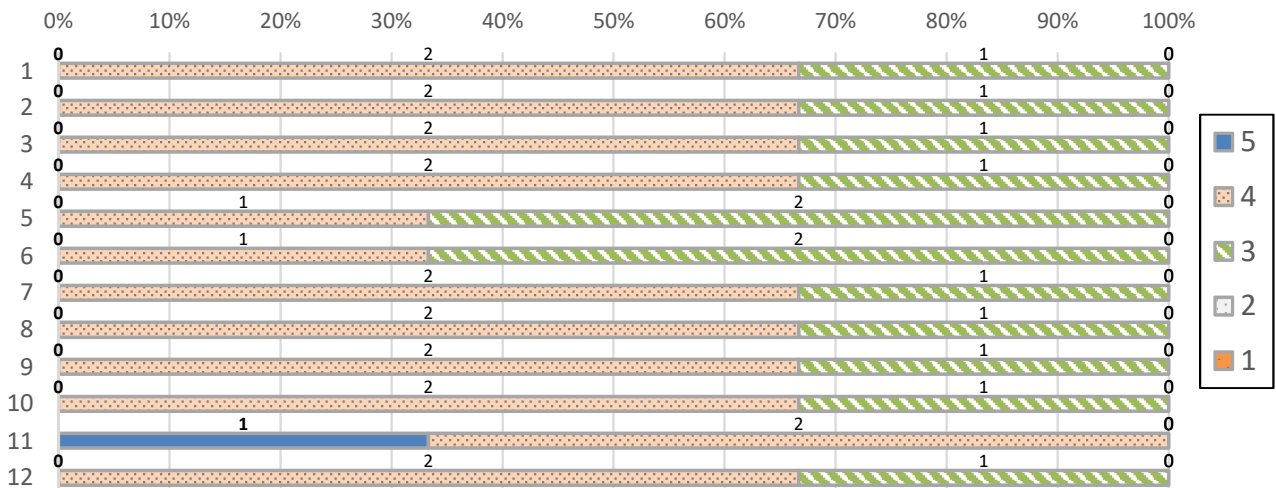
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17108
授業科目名	基礎英語 I A 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



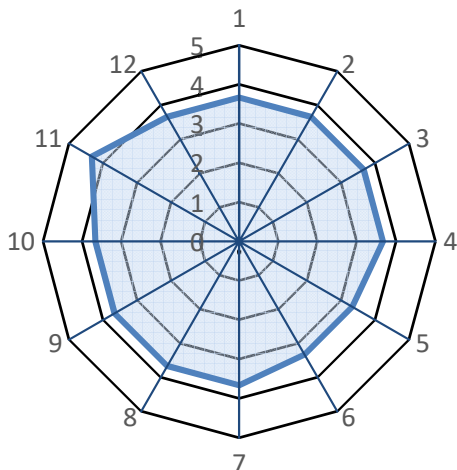
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

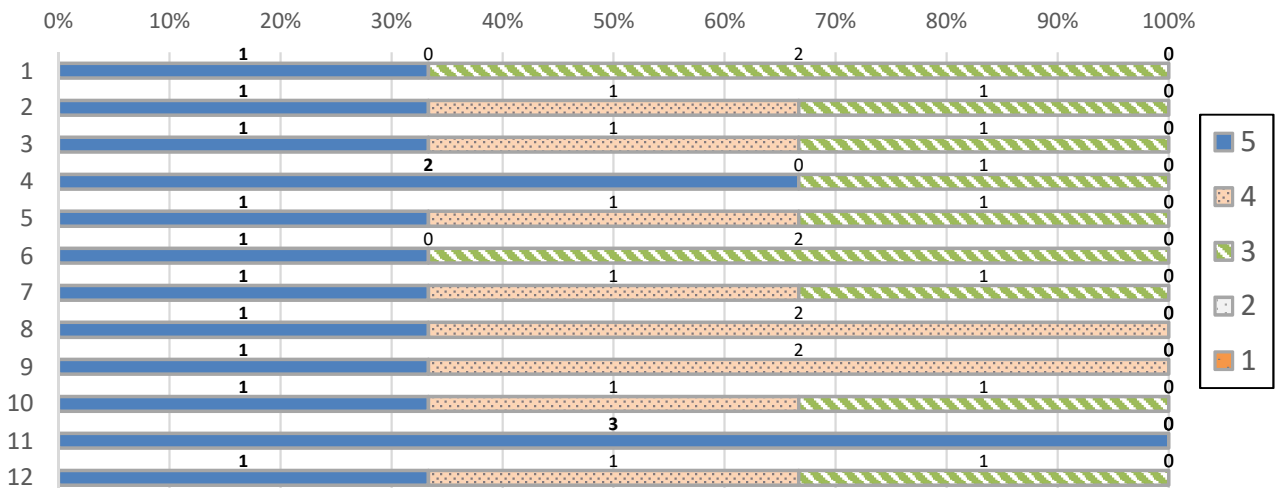
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17124
授業科目名	基礎英語 IB 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



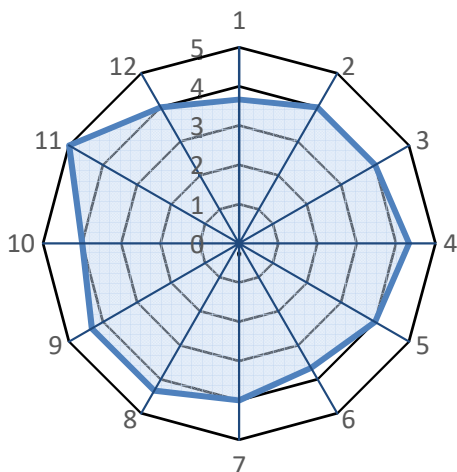
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

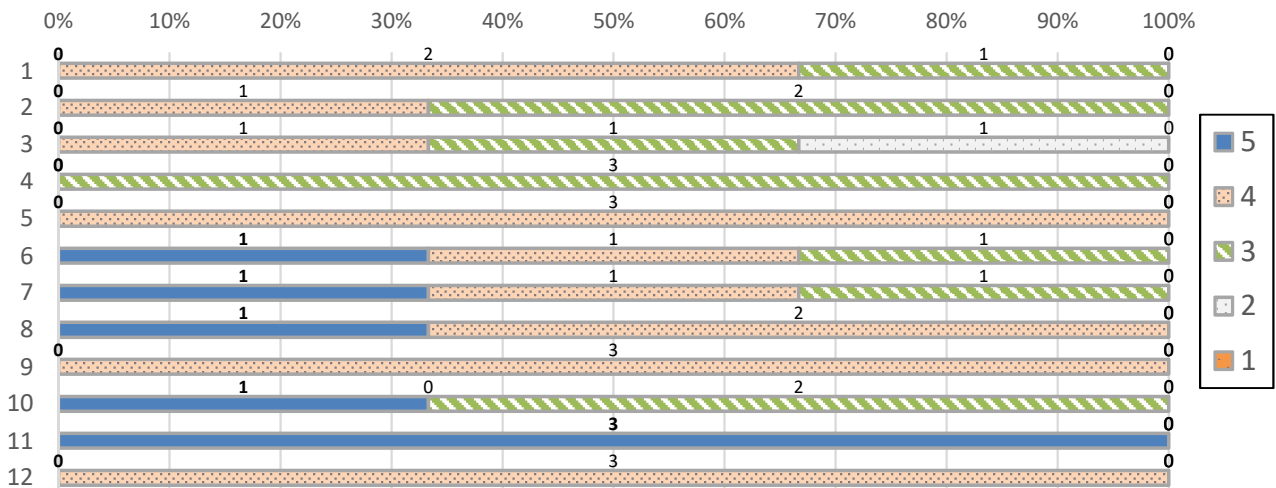
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17156
授業科目名	英語Ⅱ O組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



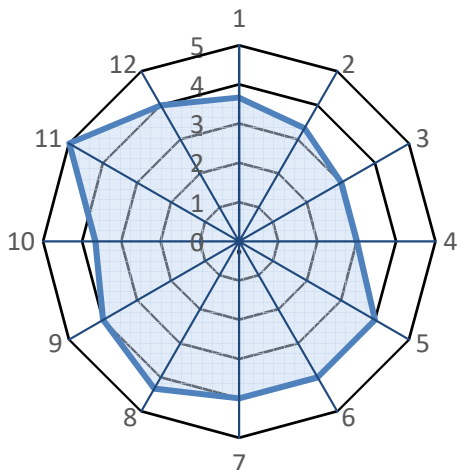
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

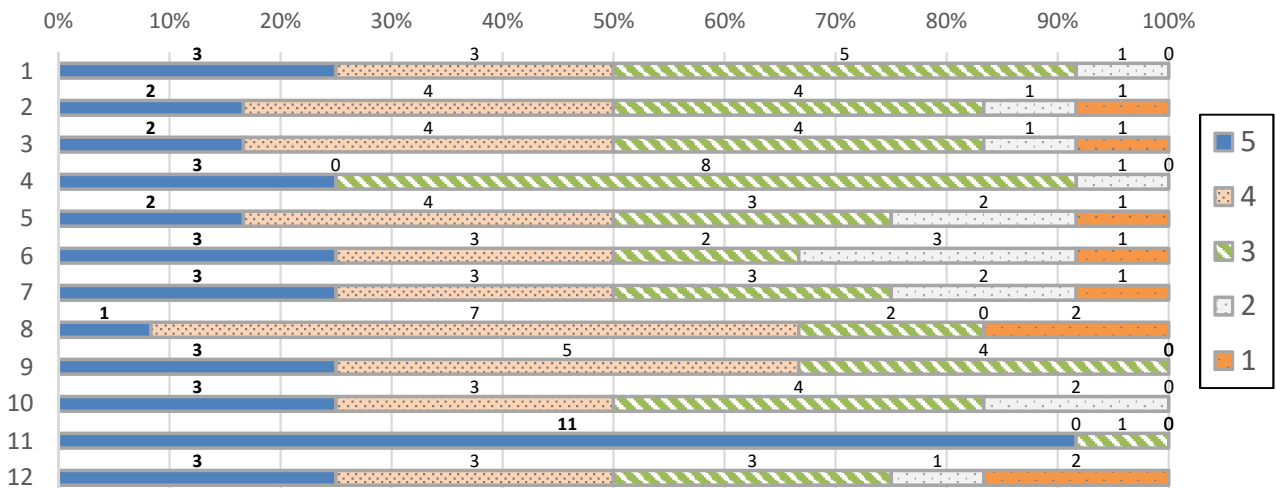
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17203
授業科目名	英語 I B 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	45

質問項目

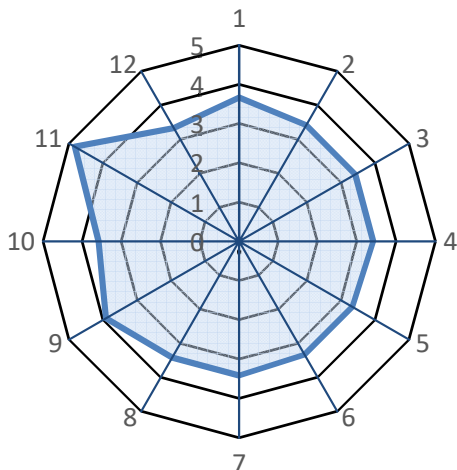
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

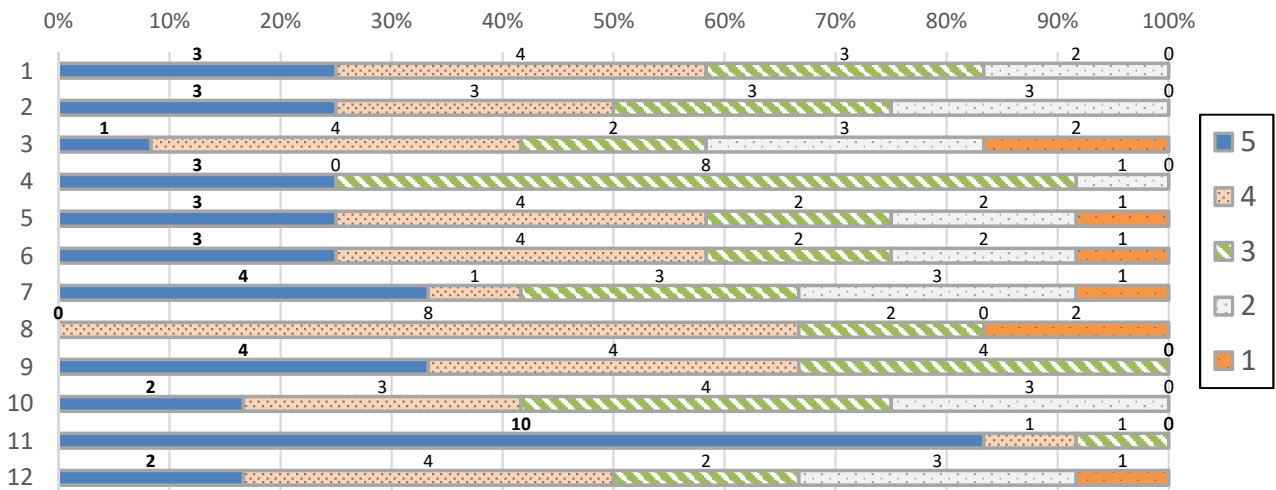
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17206
授業科目名	英語 I A 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	45

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



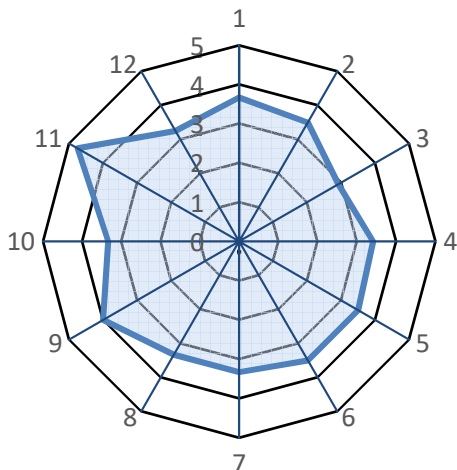
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

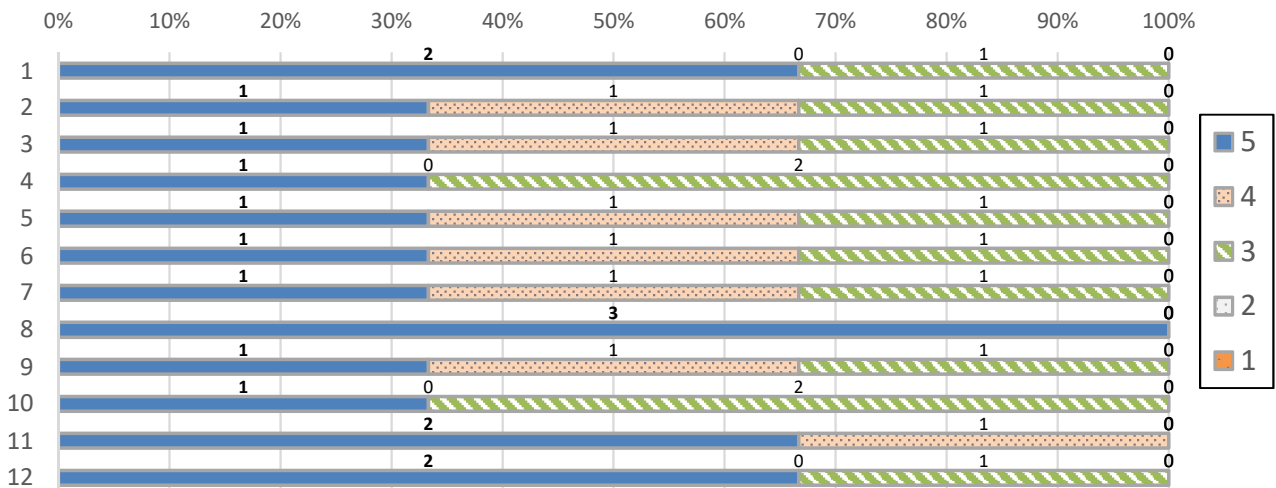
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17155
授業科目名	基礎英語ⅡB 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



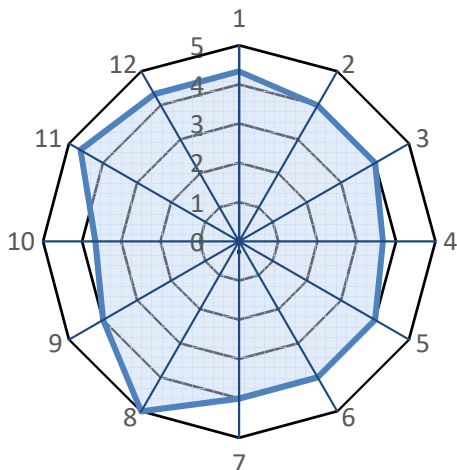
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

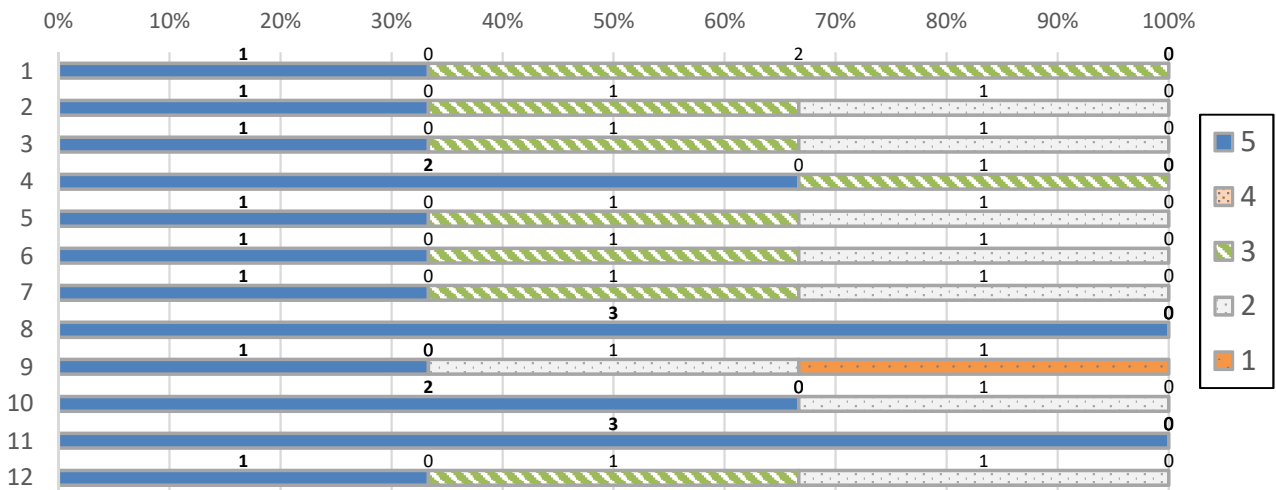
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17158
授業科目名	基礎英語ⅡB 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



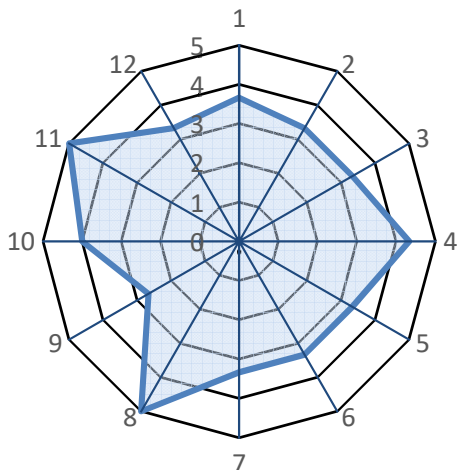
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

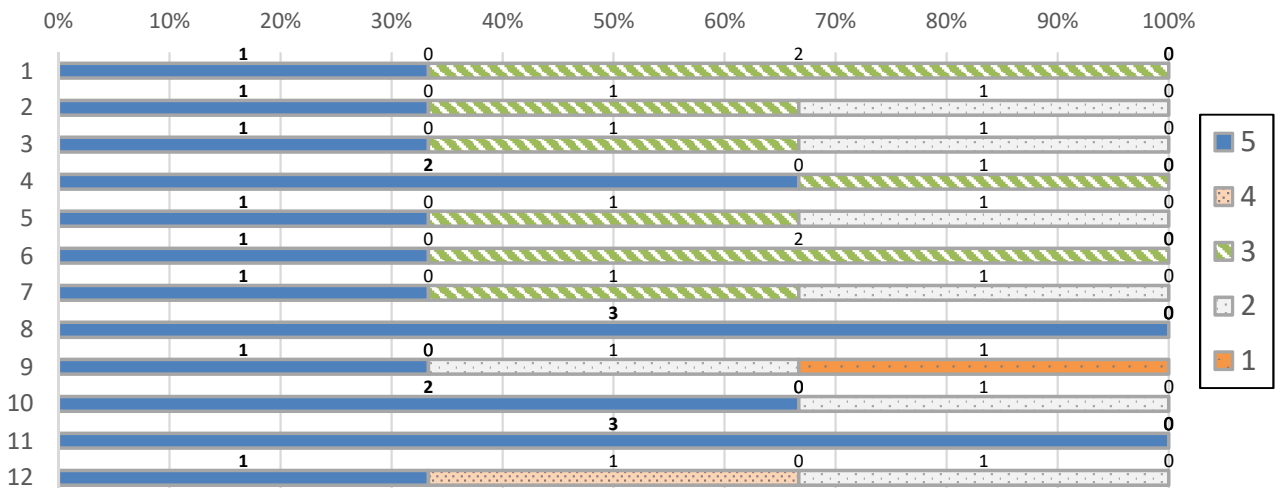
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17250
授業科目名	基礎英語ⅡA 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



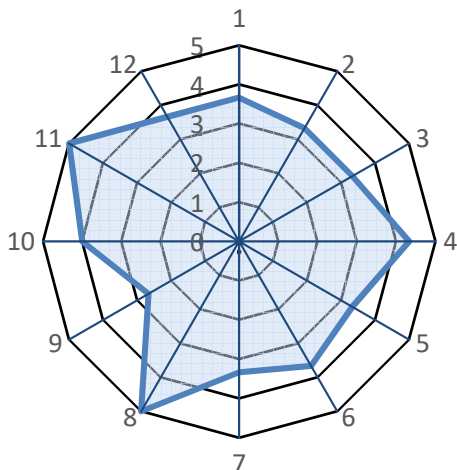
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

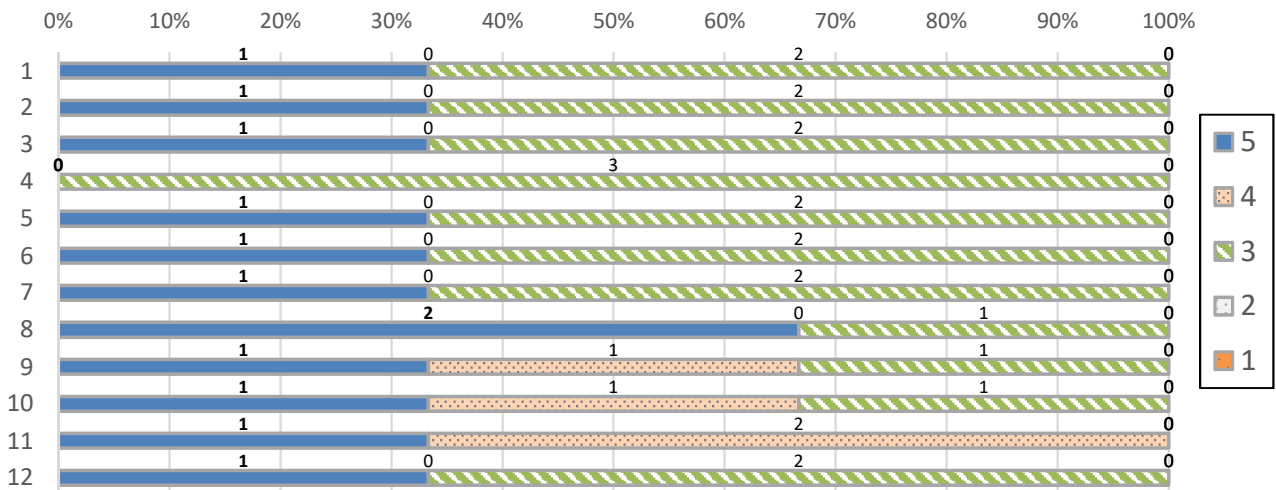
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17251
授業科目名	基礎英語ⅡA 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



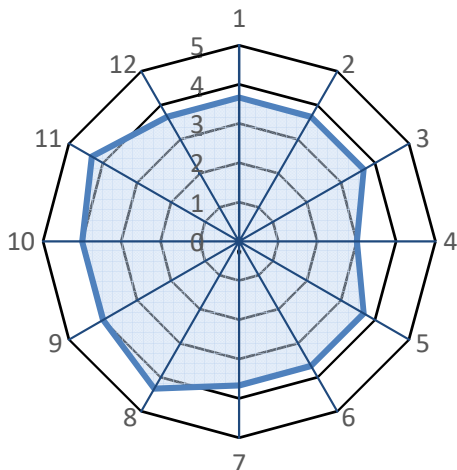
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

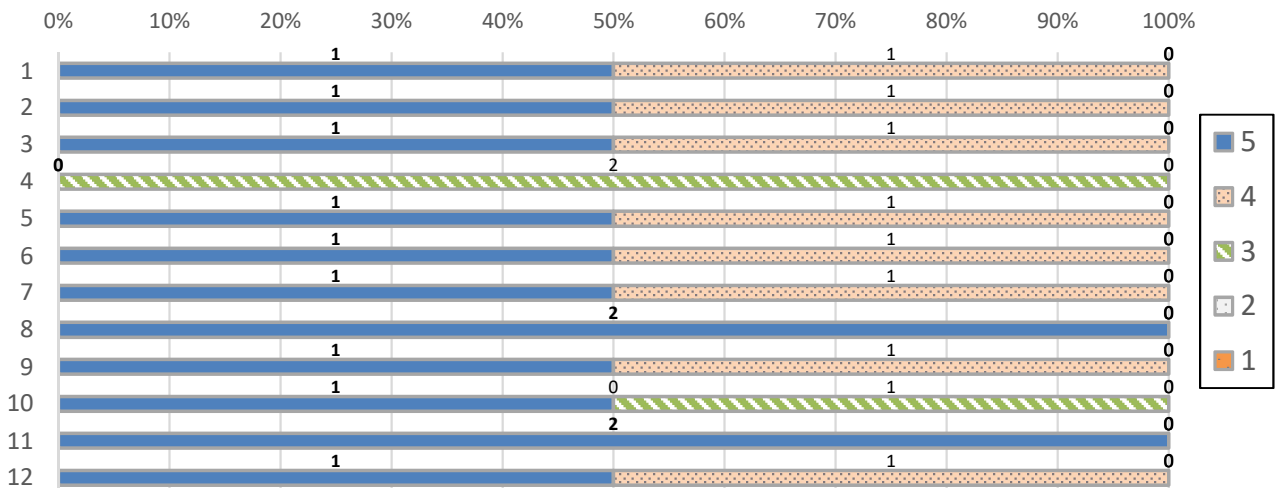
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17290
授業科目名	基礎英語 I B 【再】
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



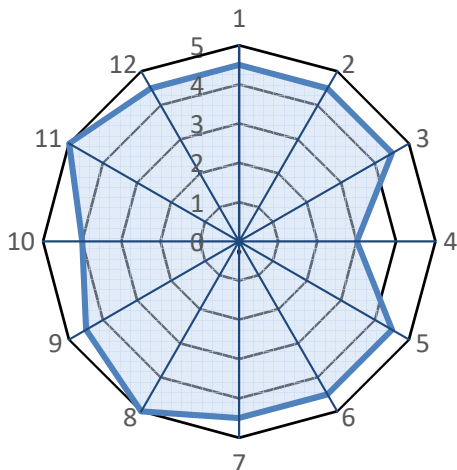
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

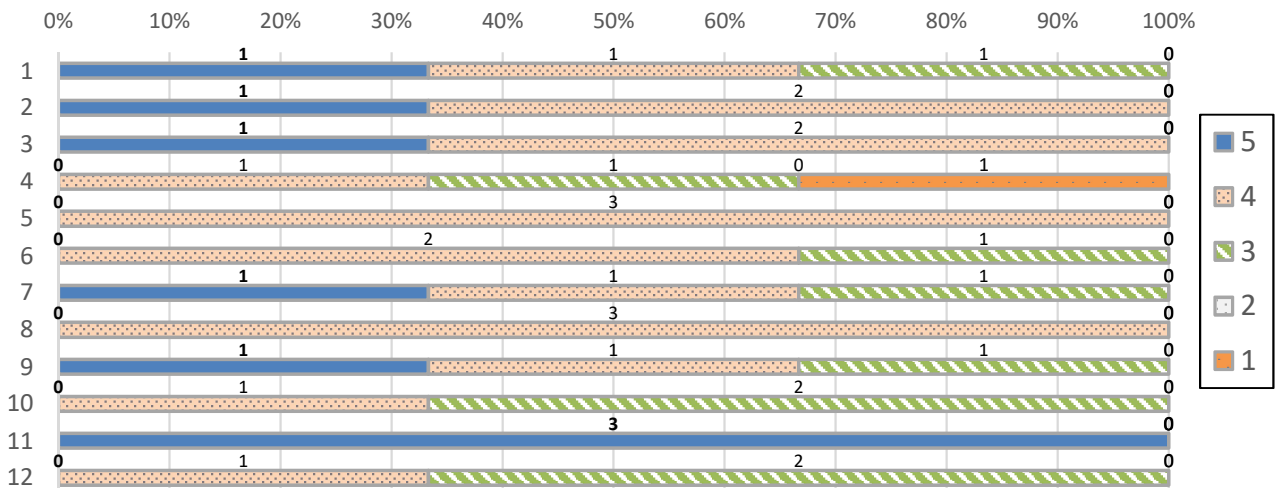
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33103
授業科目名	内燃機関
担当者	平子 廉
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	14

質問項目

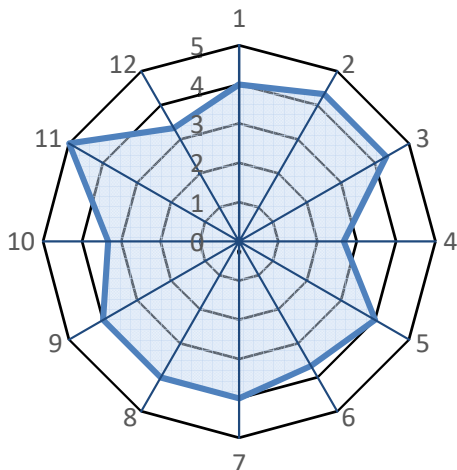
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

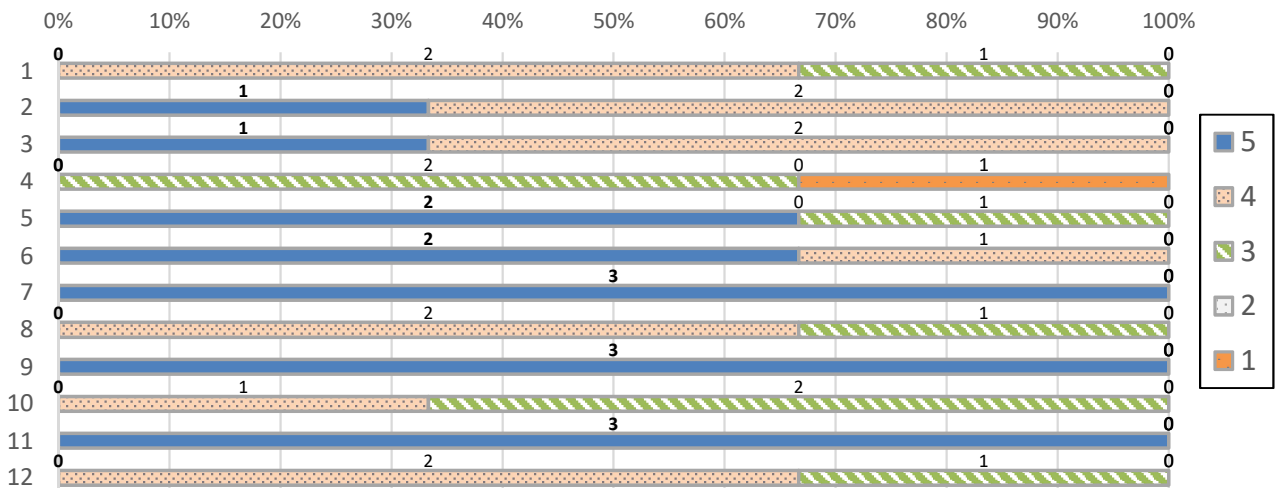
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33110
授業科目名	自動車工学
担当者	平子 廉
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	12

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



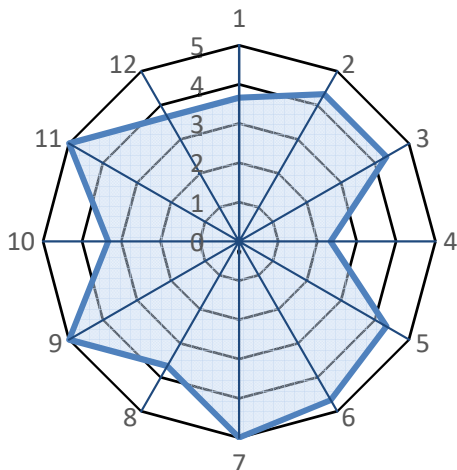
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

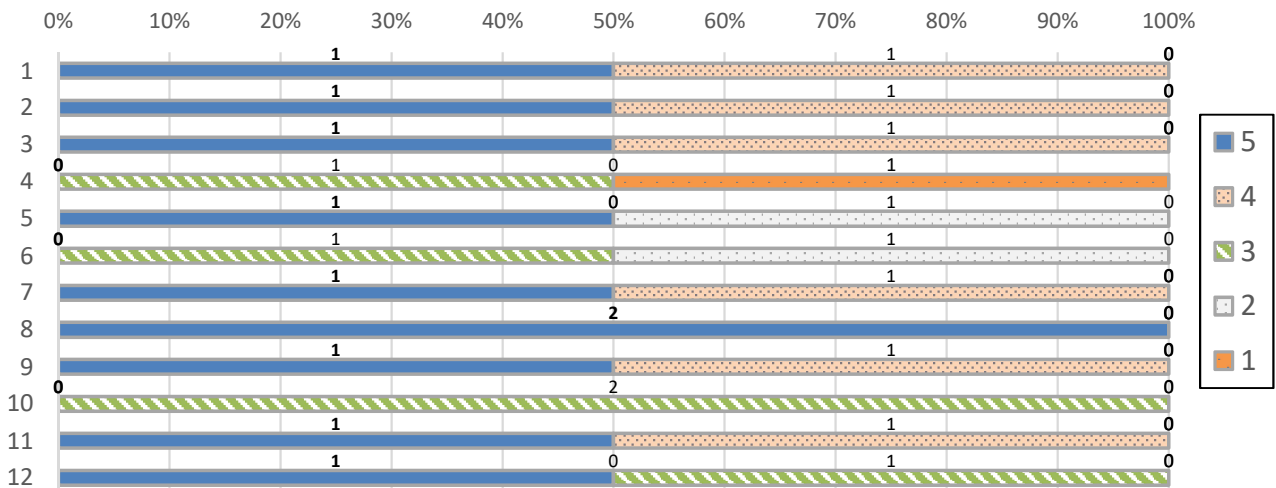
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32252
授業科目名	機械工学実験 I
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



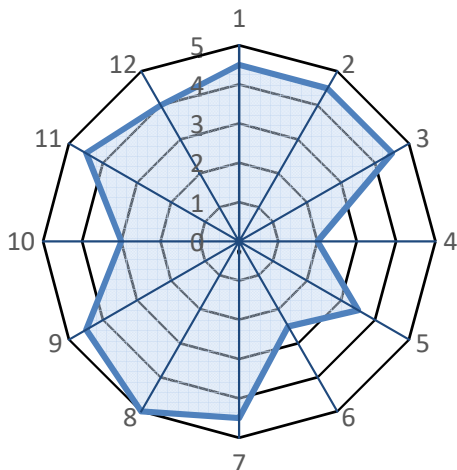
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

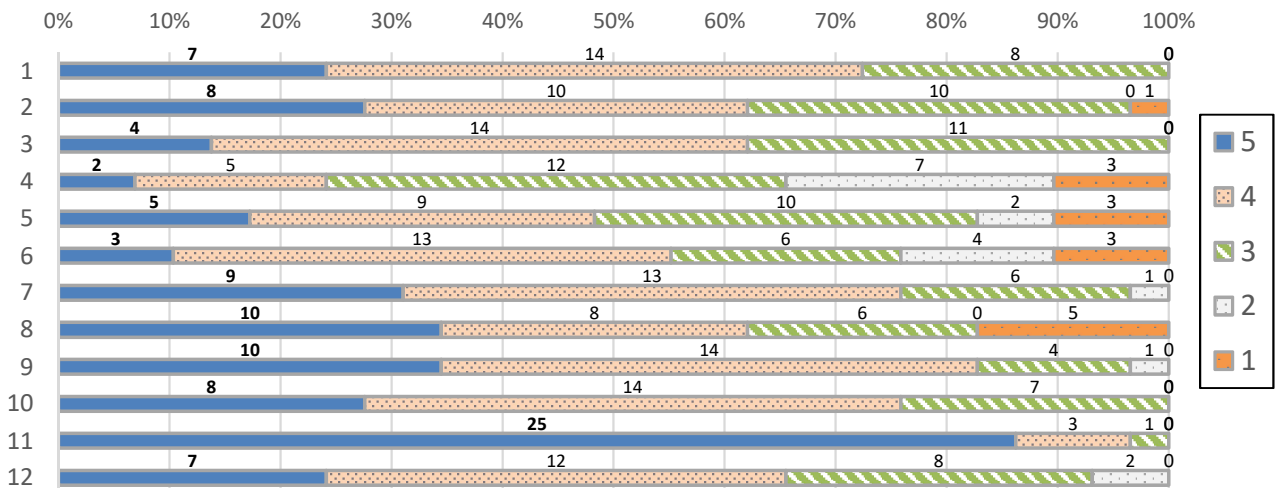
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51101
授業科目名	電気工学基礎 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	29
対象者数	93

質問項目

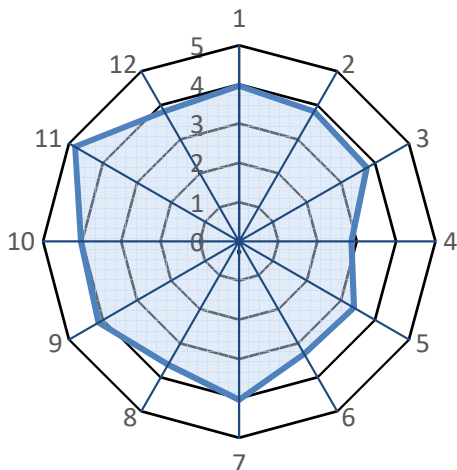
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

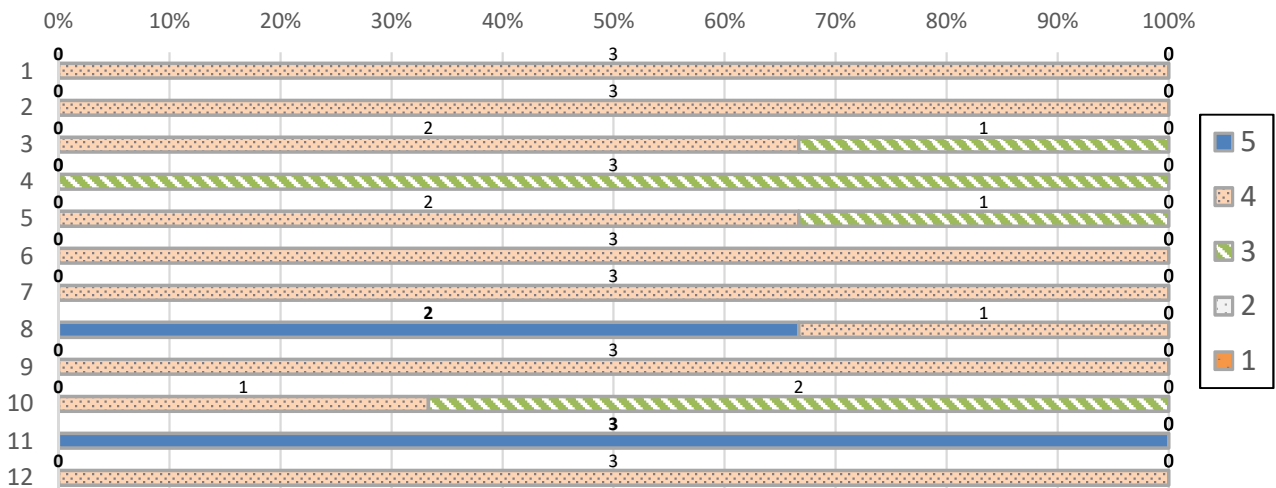
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51102
授業科目名	工学フォーラム(電)
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



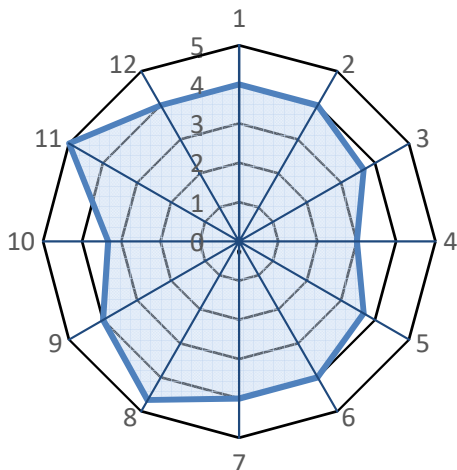
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

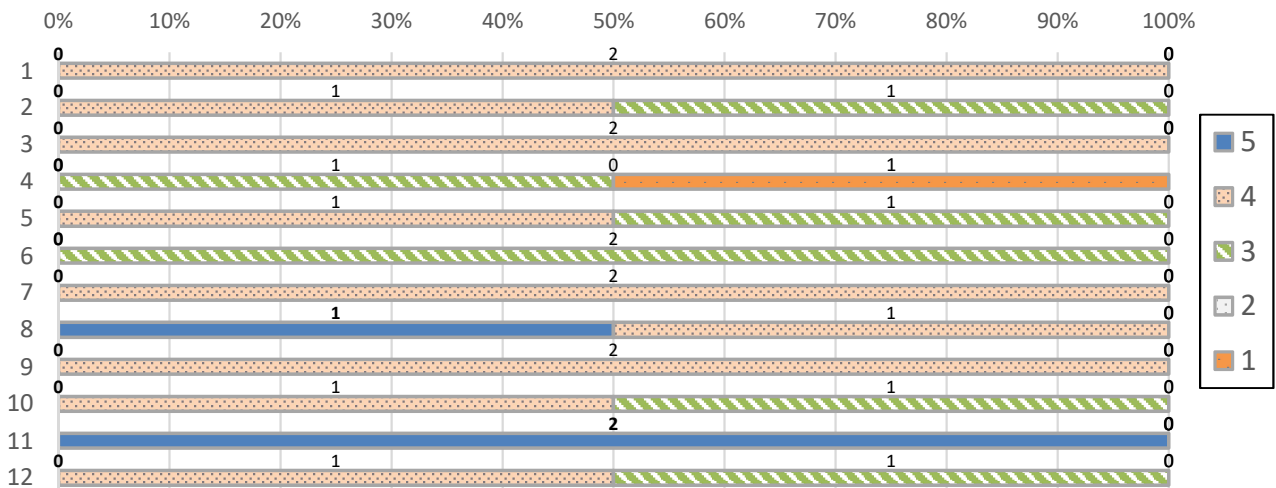
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51103
授業科目名	電気電子工学演習 I A
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



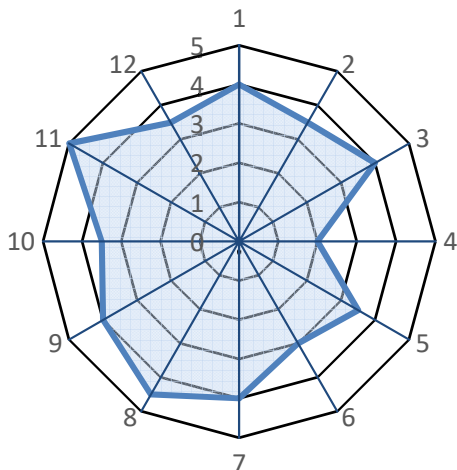
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

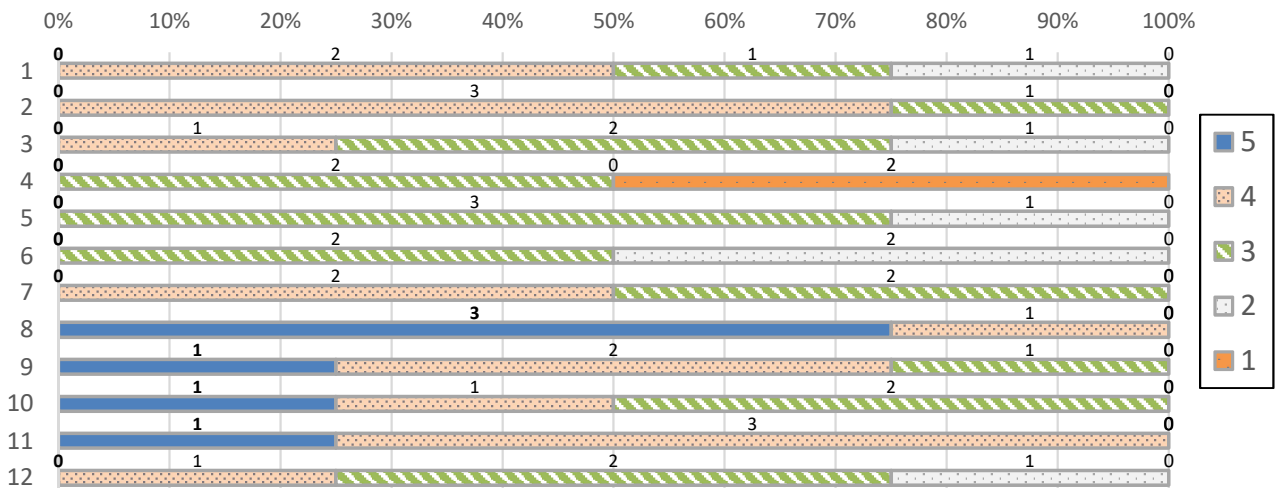
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52102
授業科目名	電気回路Ⅱ
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

質問項目

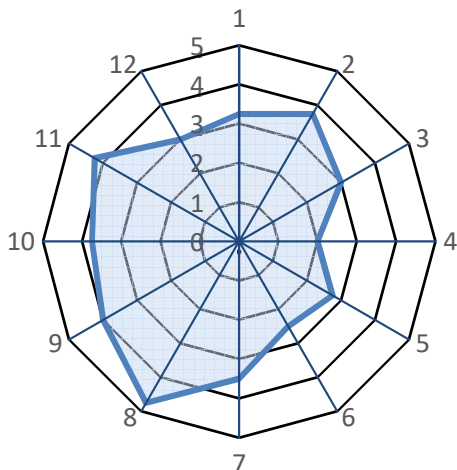
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

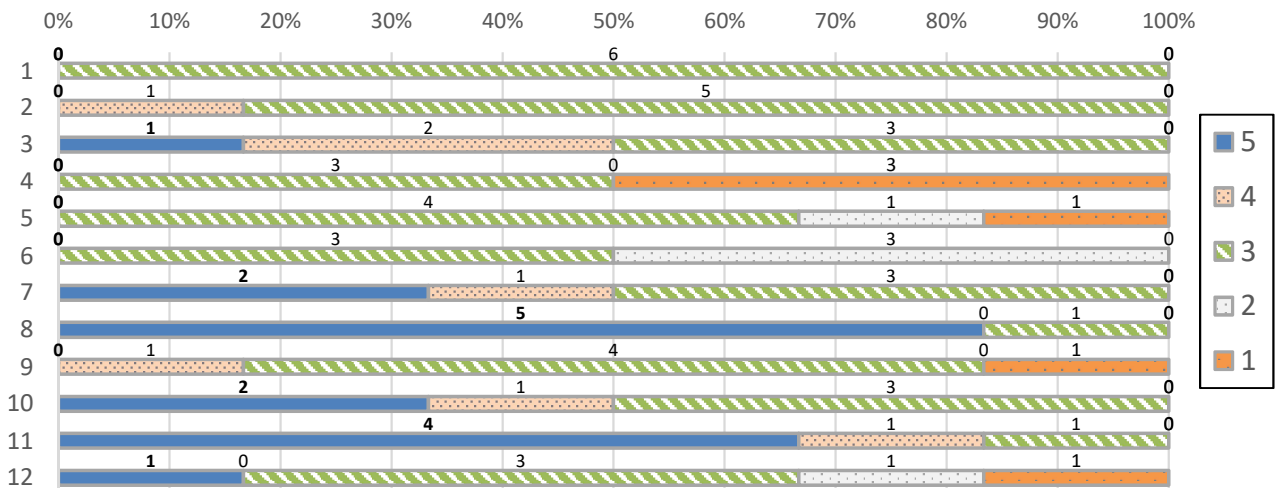
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52103
授業科目名	デジタル回路基礎
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	46

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



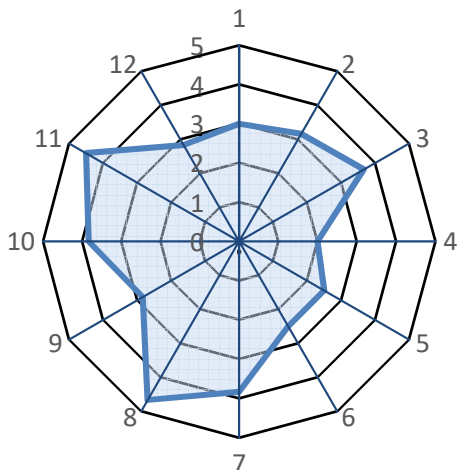
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

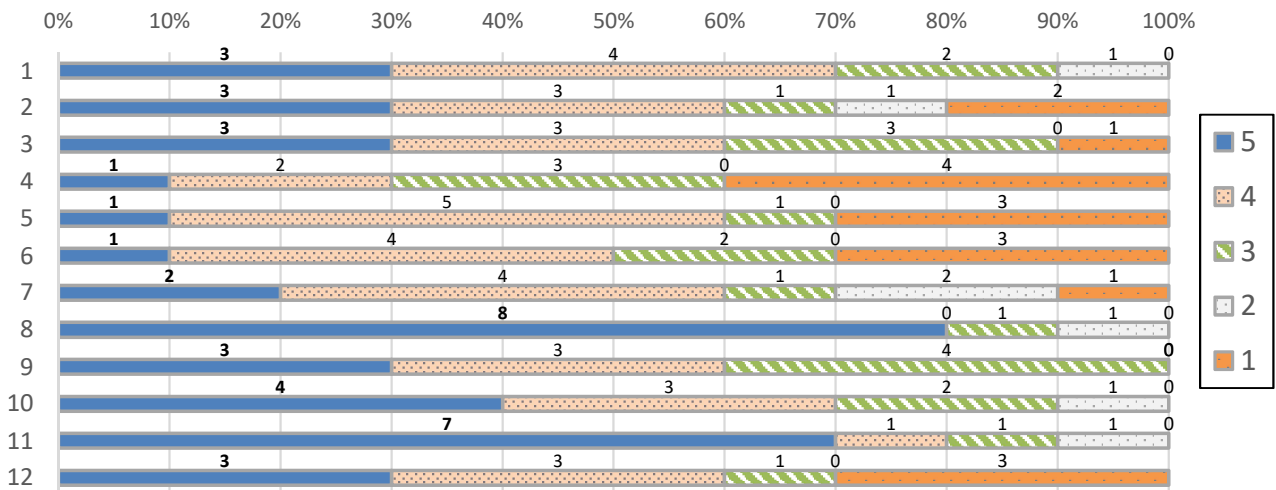
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51251
授業科目名	電気回路 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	56

質問項目

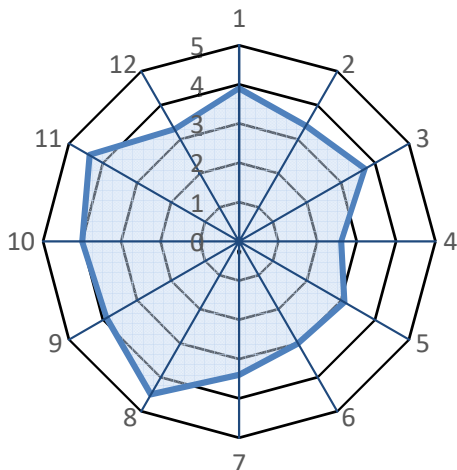
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

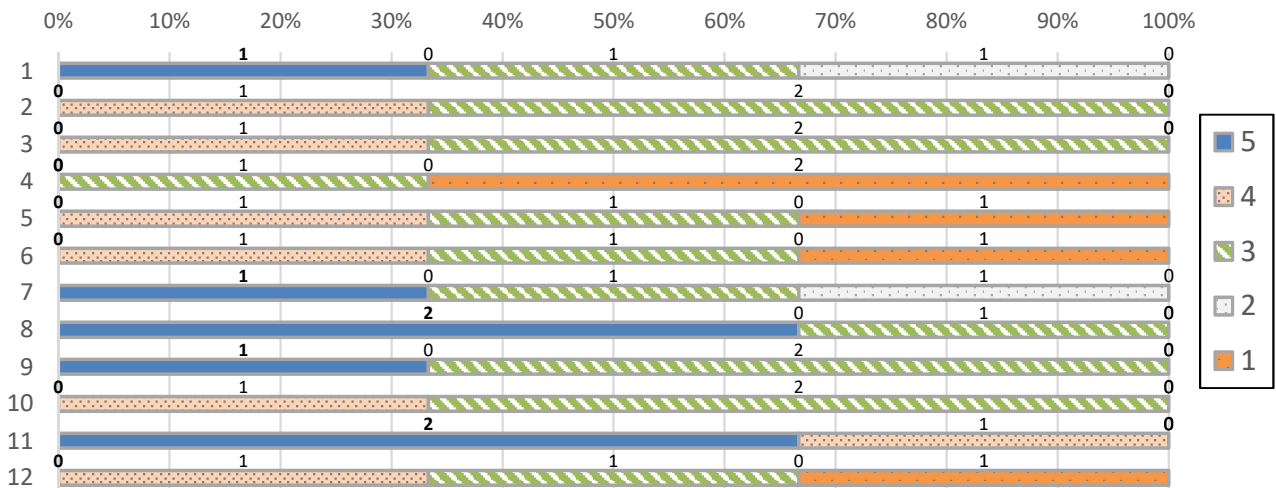
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51252
授業科目名	電気電子工学演習 I B
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



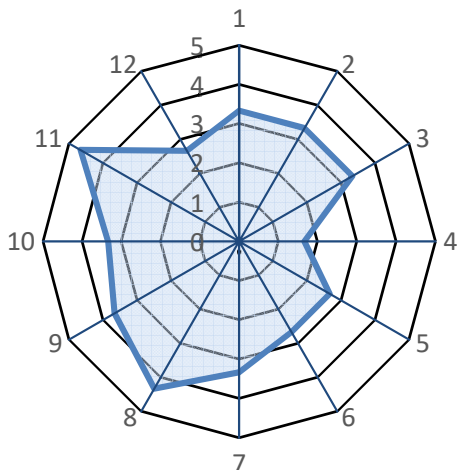
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

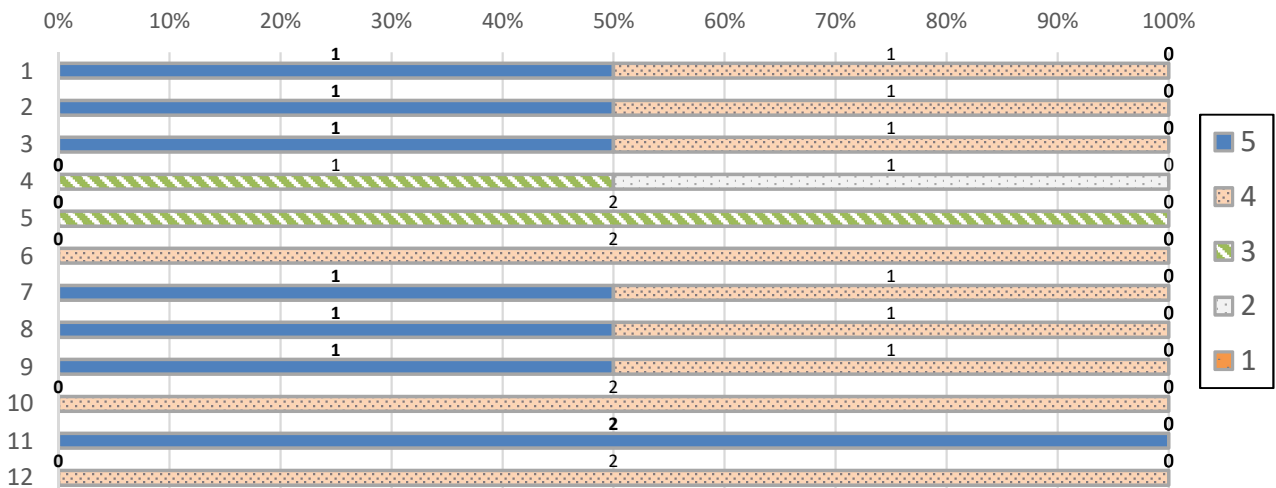
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53253
授業科目名	電気電子計測
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



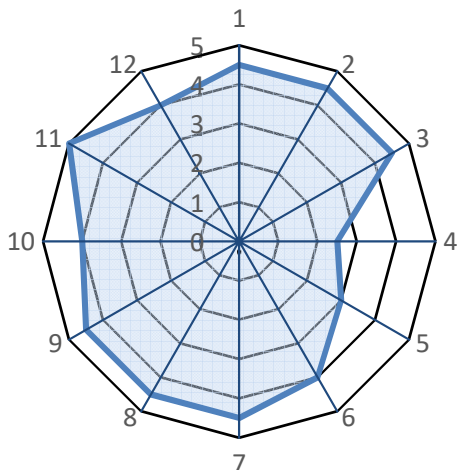
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

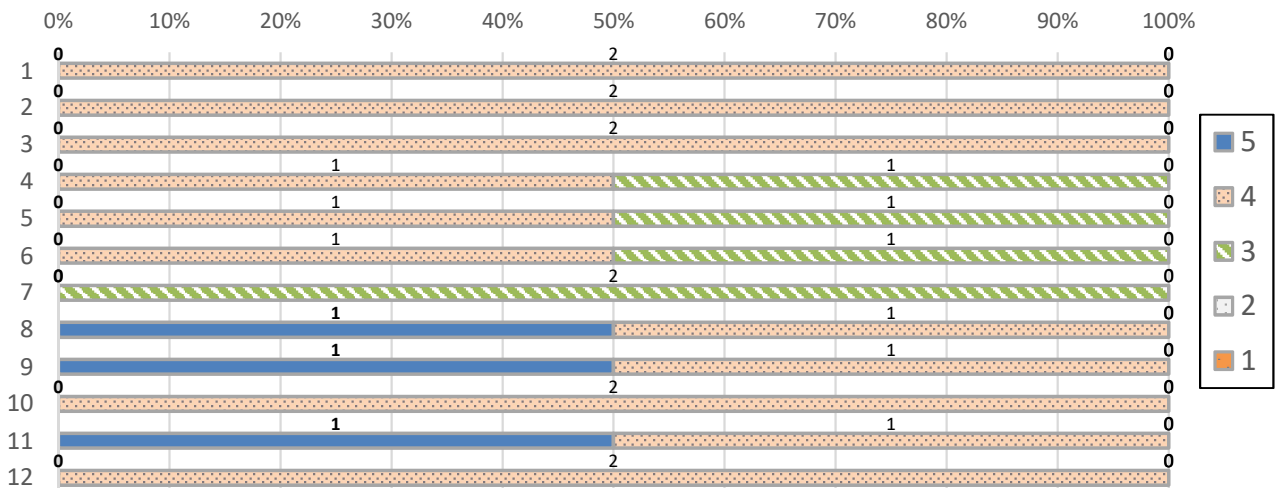
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52107
授業科目名	電気電子工学演習ⅡA
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



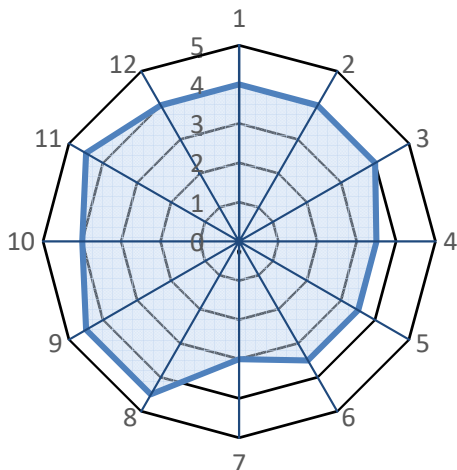
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

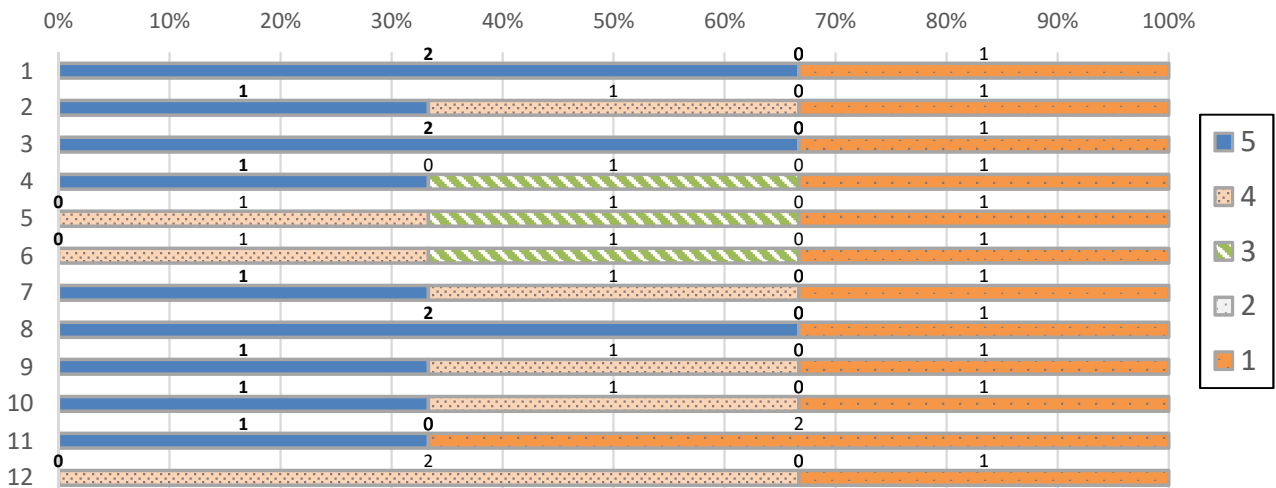
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53252
授業科目名	電気電子工学実験Ⅱ
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



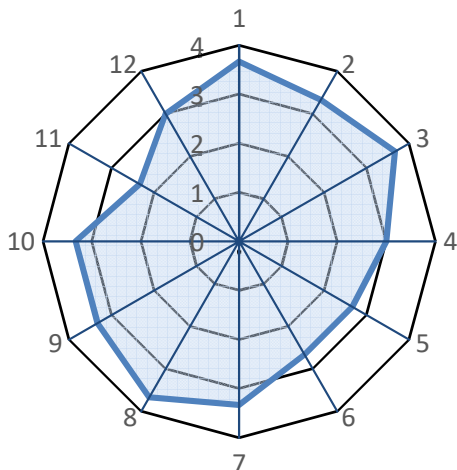
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

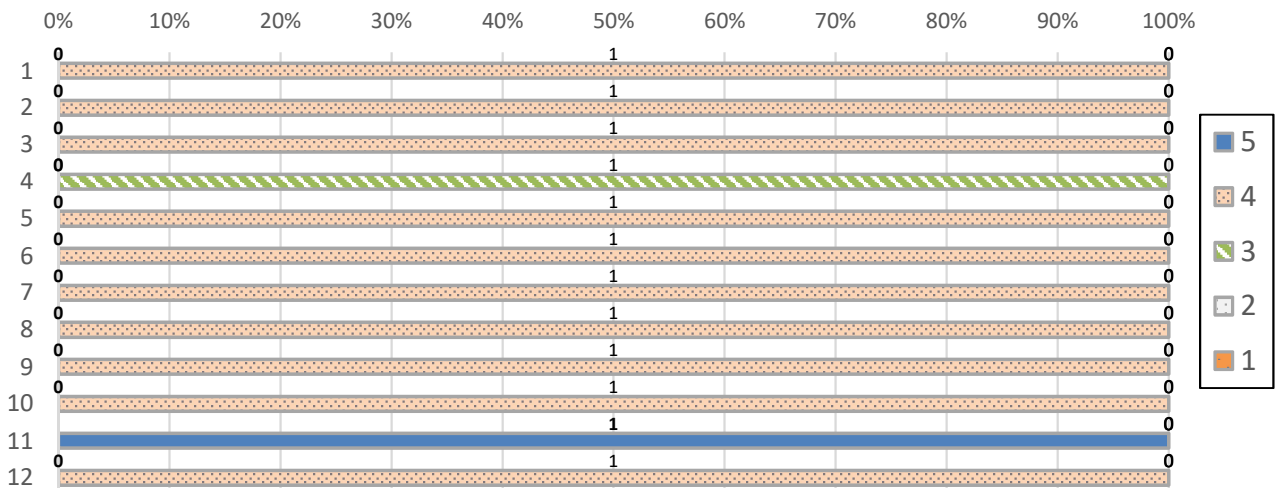
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53251
授業科目名	パワーエレクトロニクスⅡ
担当者	梶原 一宏
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



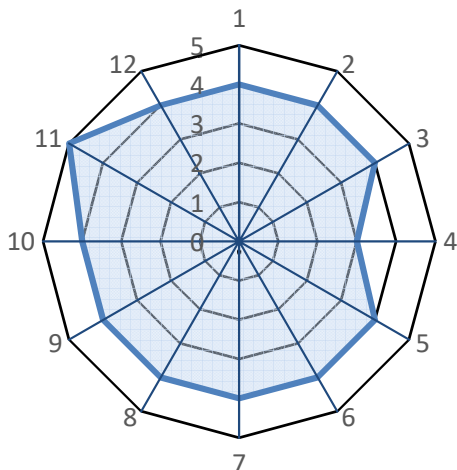
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

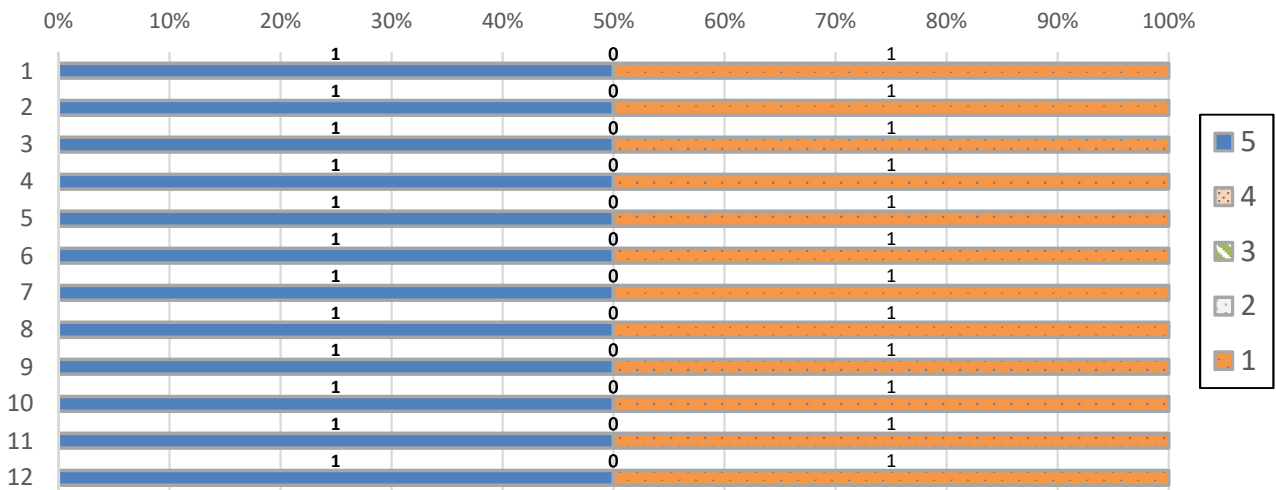
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	54252
授業科目名	電気電子工学演習IVB
担当者	梶原 一宏
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	4

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



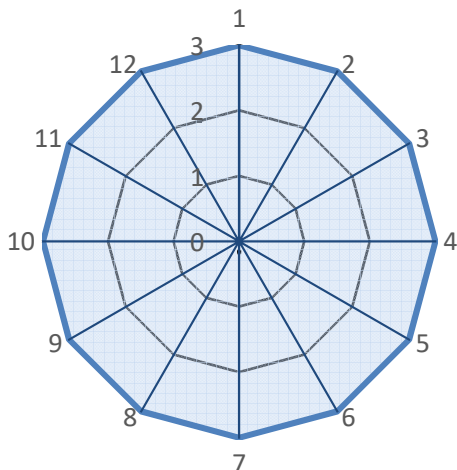
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

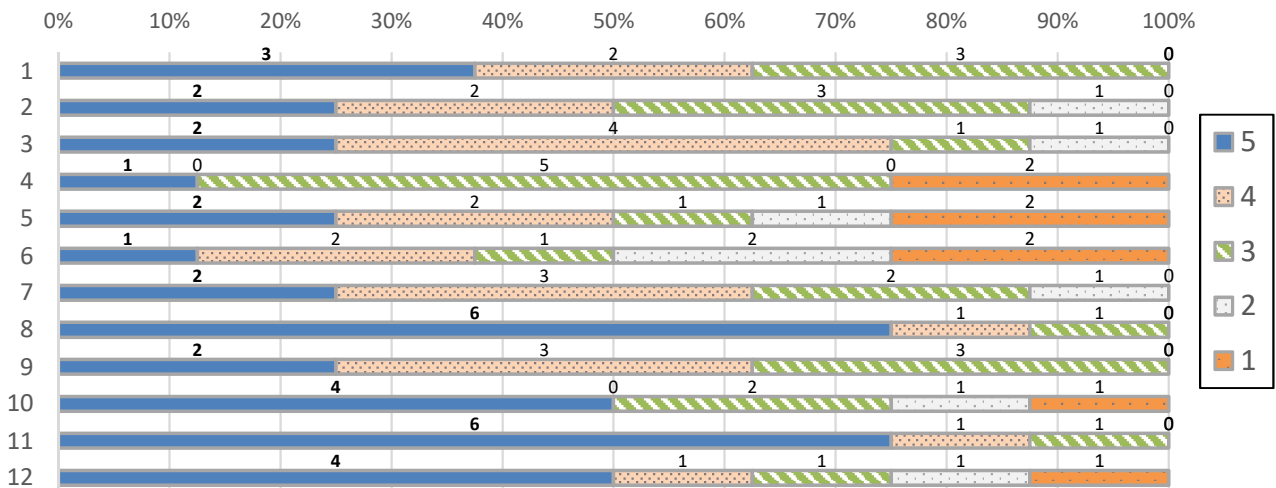
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53107
授業科目名	コンピュータシステム
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	33

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



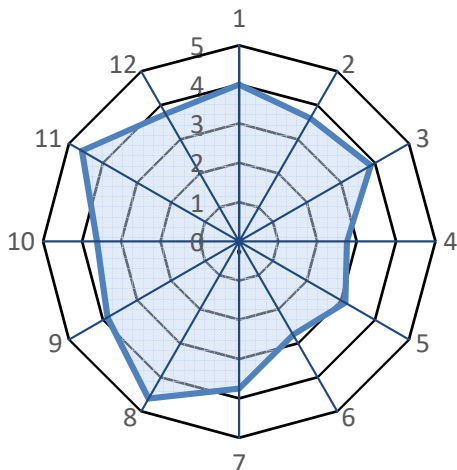
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

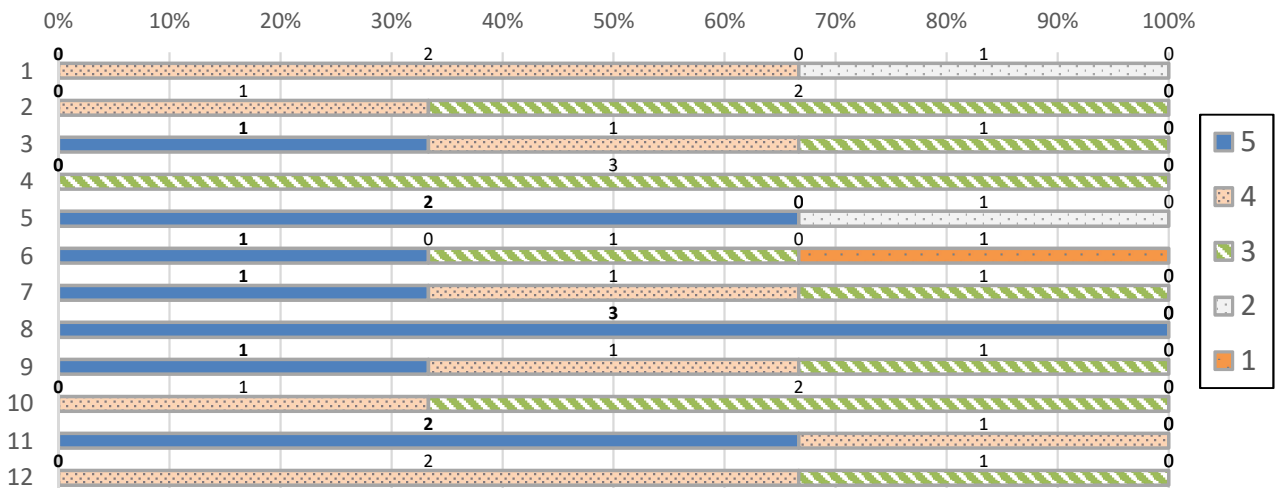
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72253
授業科目名	インタラクティブデザイン
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	28

質問項目

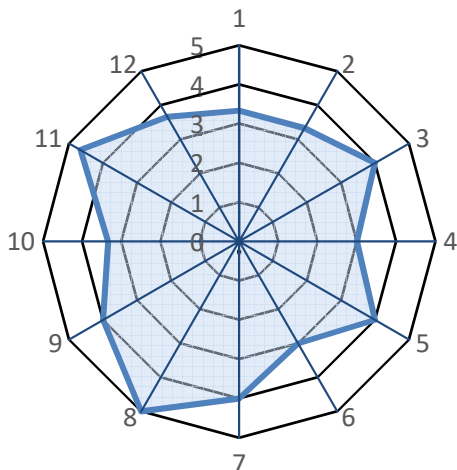
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

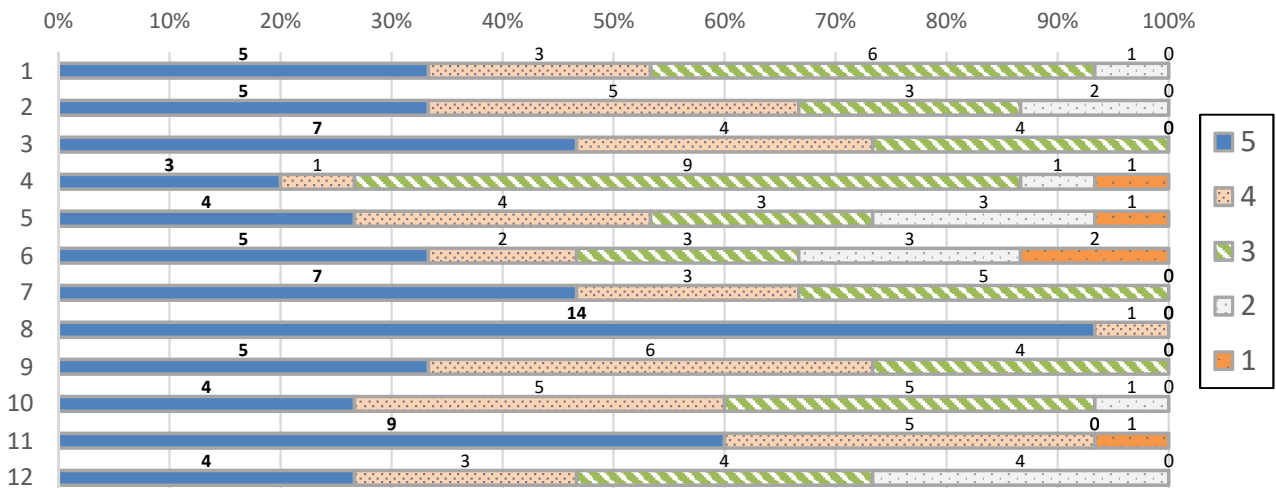
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18275
授業科目名	情報セキュリティ概論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	15
対象者数	88

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



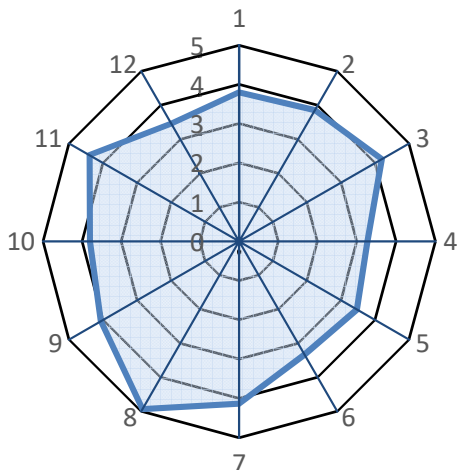
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

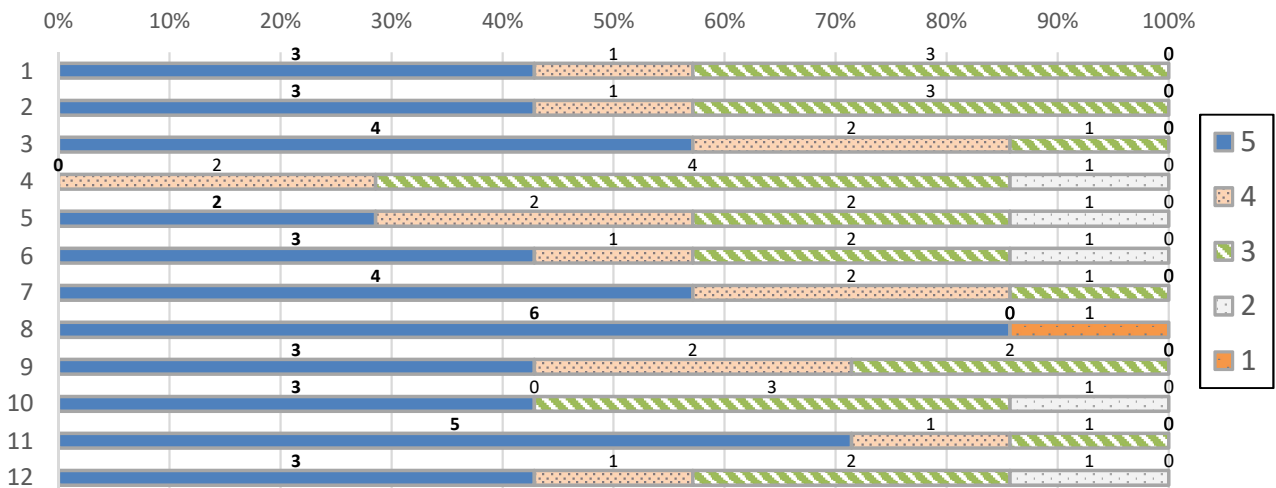
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72263
授業科目名	マルチメディア論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	41

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



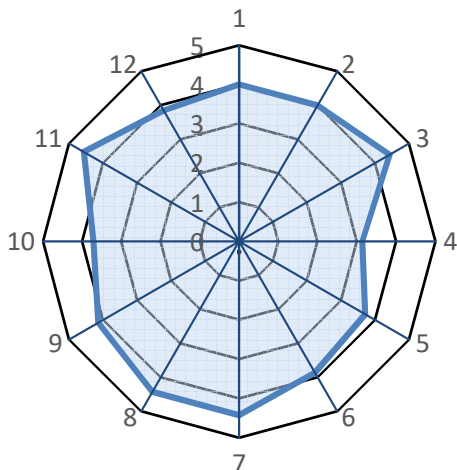
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

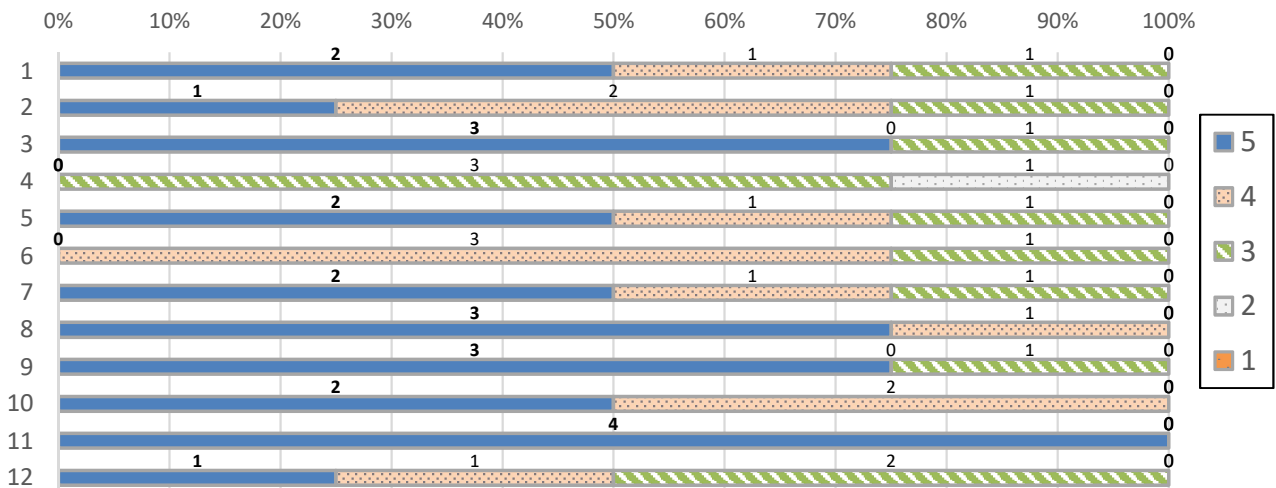
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73116
授業科目名	信号処理
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	30

質問項目

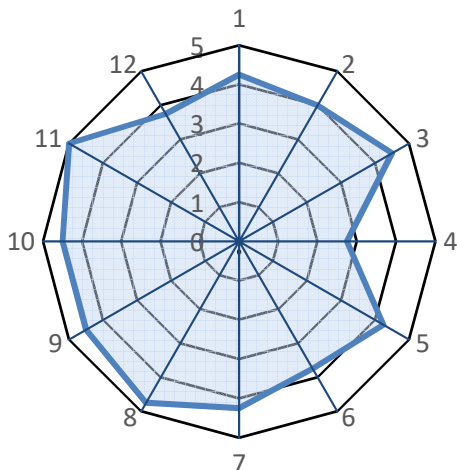
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

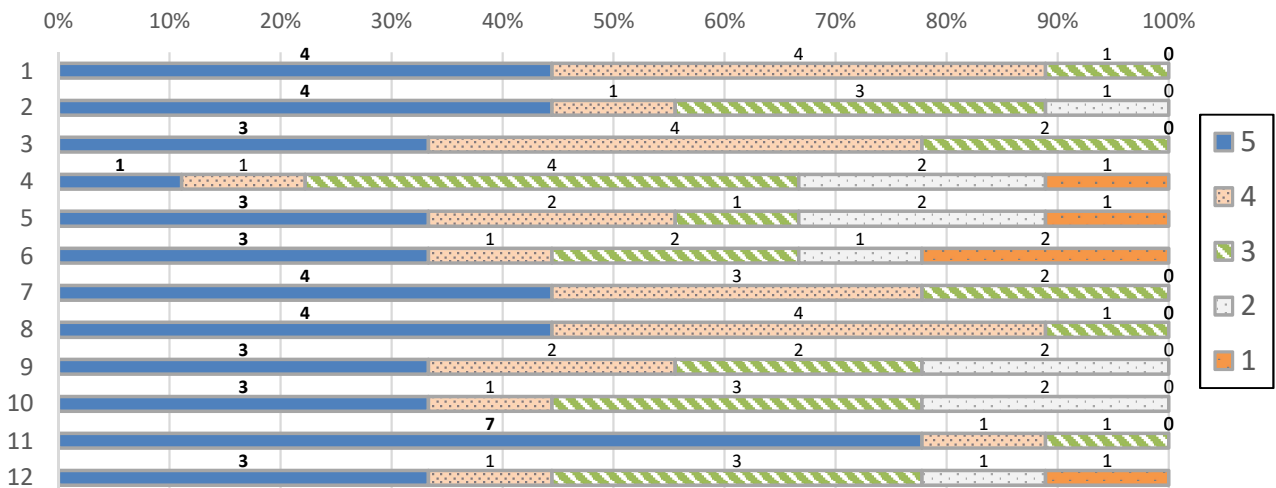
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73257
授業科目名	人工知能基礎
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	9
対象者数	43

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



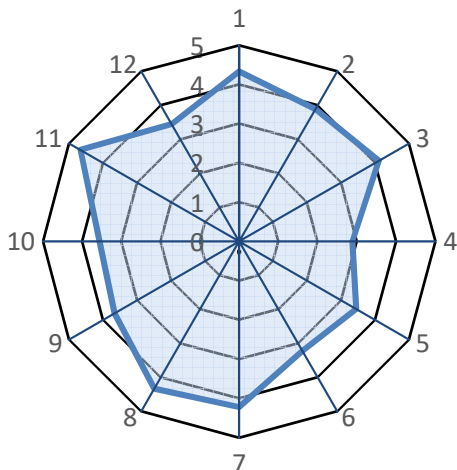
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

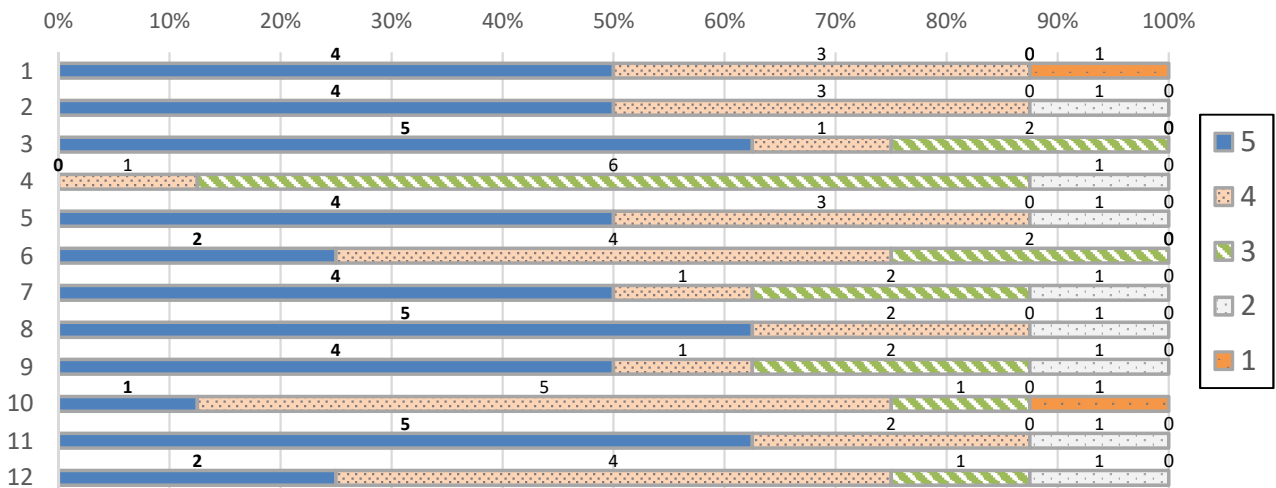
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73260
授業科目名	人工知能
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	31

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



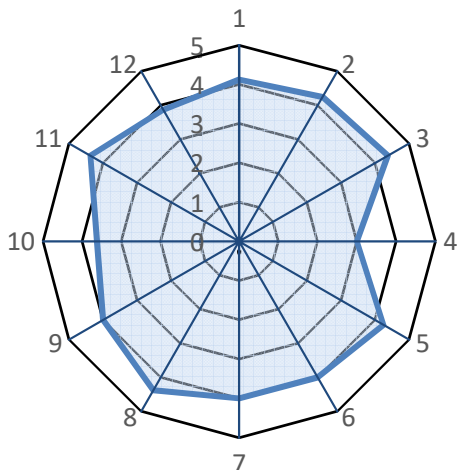
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

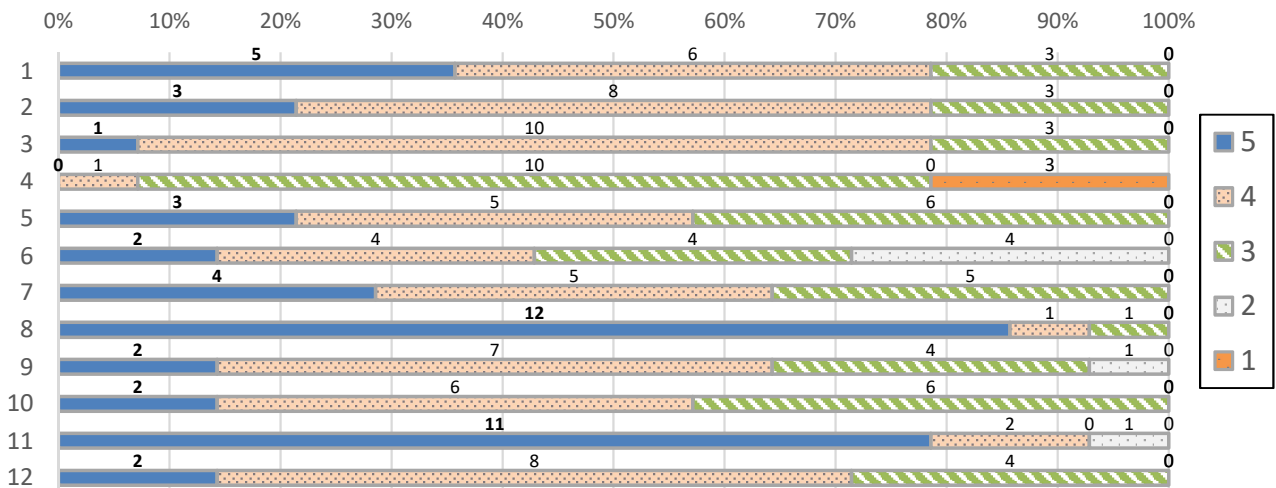
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15116
授業科目名	微分積分学 I 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	14
対象者数	49

質問項目

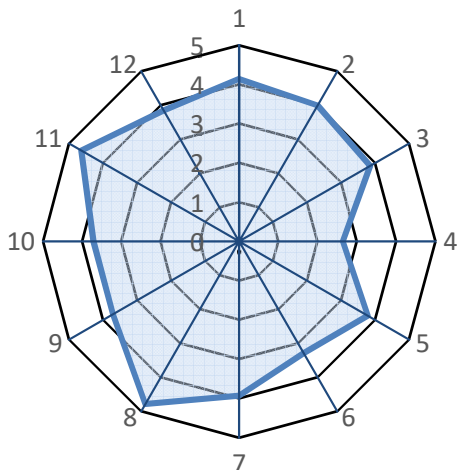
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

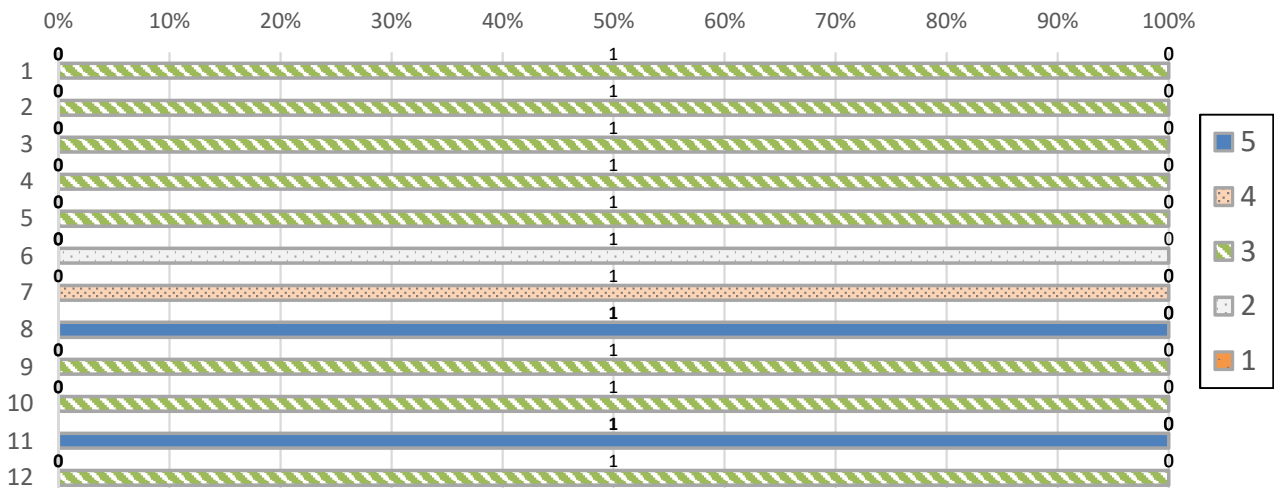
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18110
授業科目名	情報化社会における労働と職業倫理
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



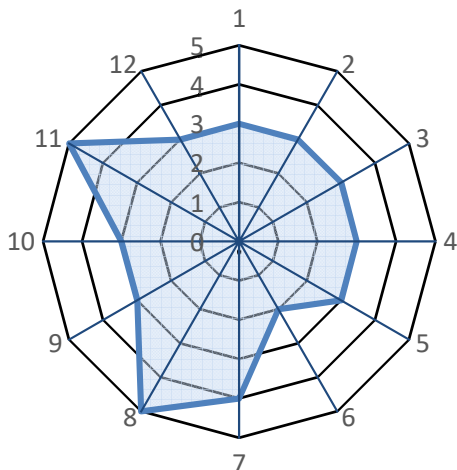
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

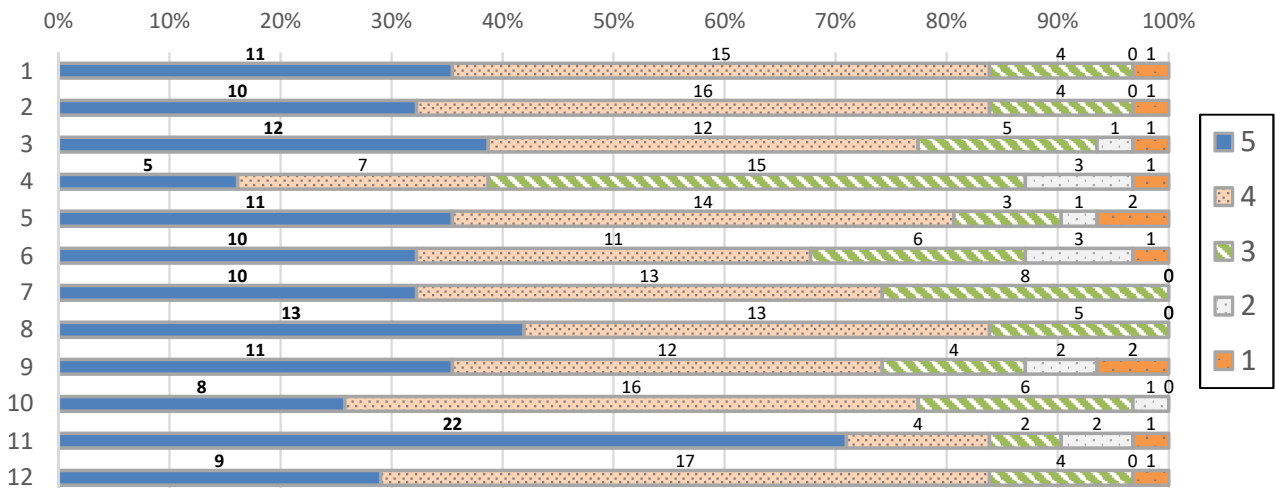
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18113
授業科目名	データ構造とアルゴリズム
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	31
対象者数	108

質問項目

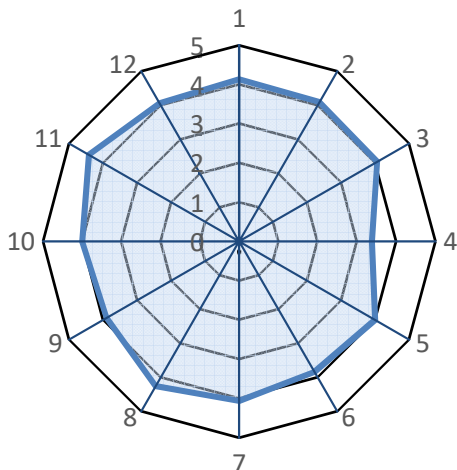
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

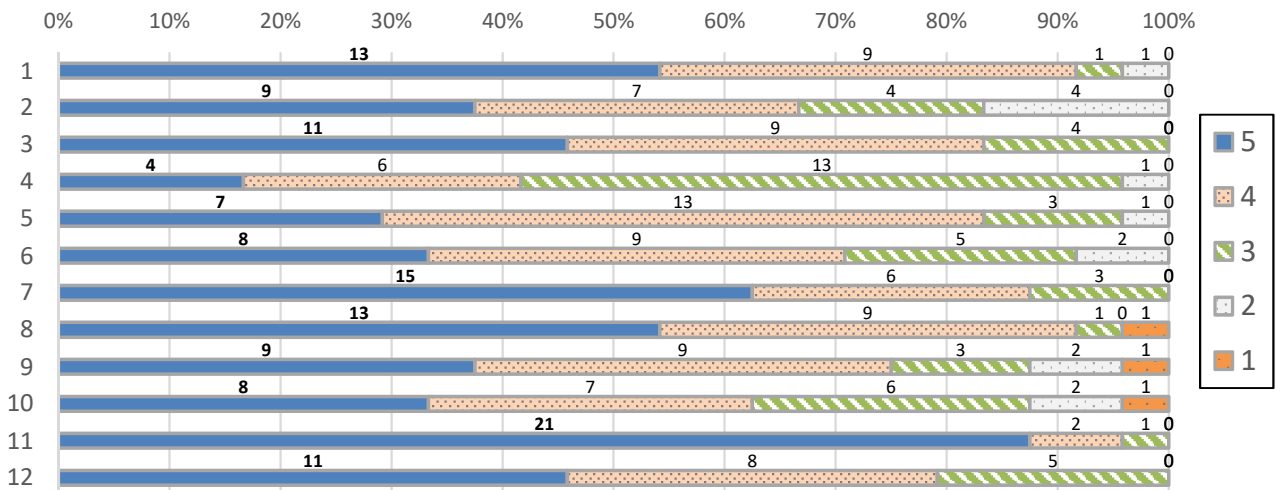
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71106
授業科目名	総合情報学概論
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	24
対象者数	79

質問項目

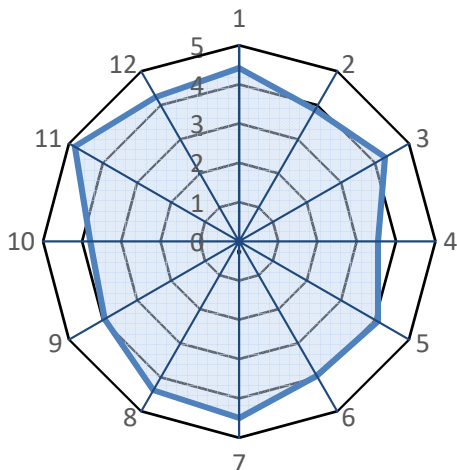
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

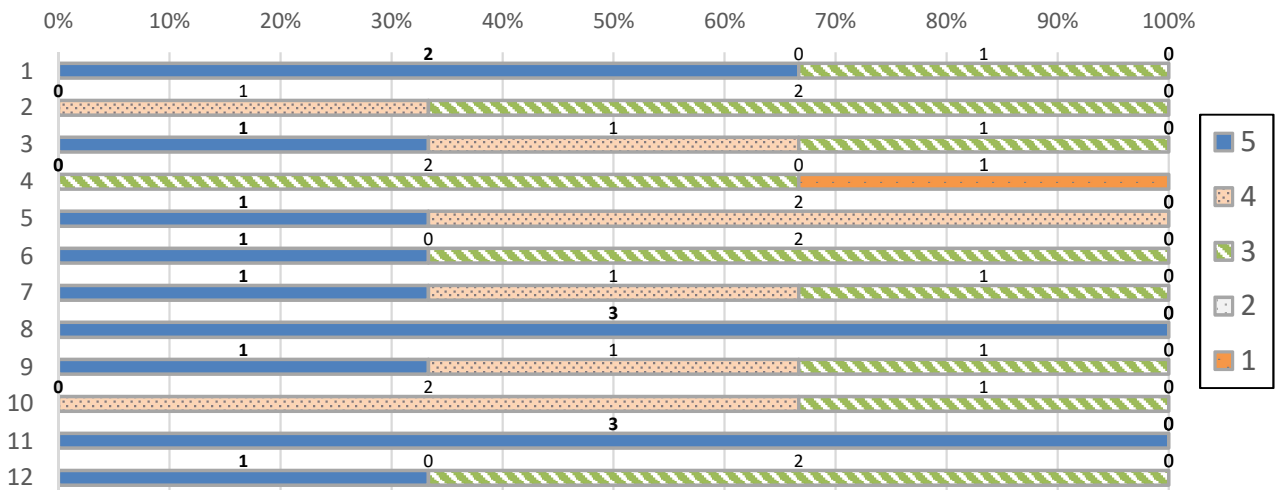
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73106
授業科目名	WebアプリケーションII
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

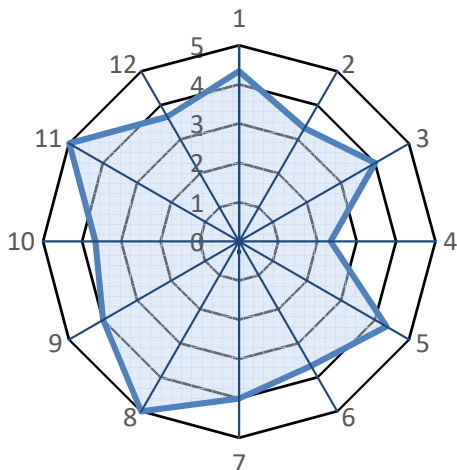
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

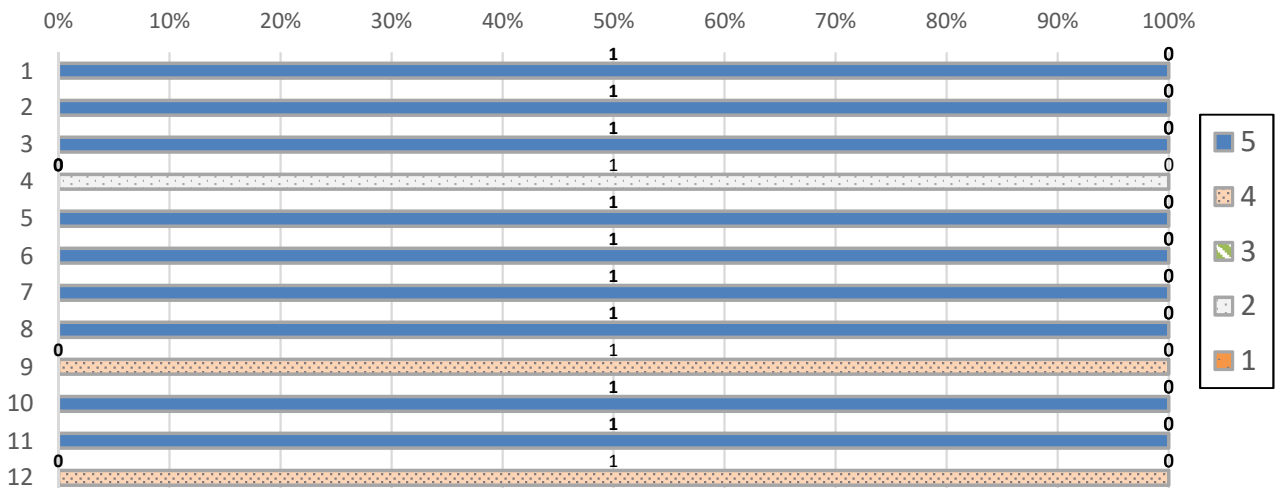
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82110
授業科目名	MプロジェクトⅡ
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



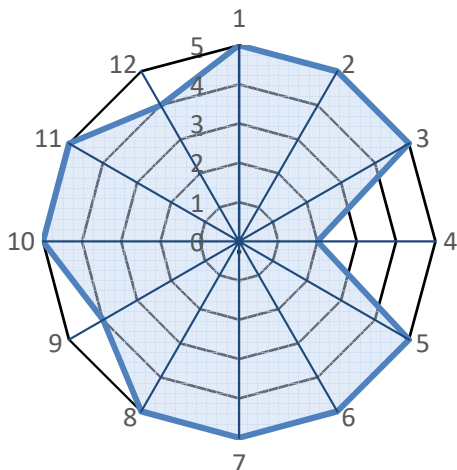
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

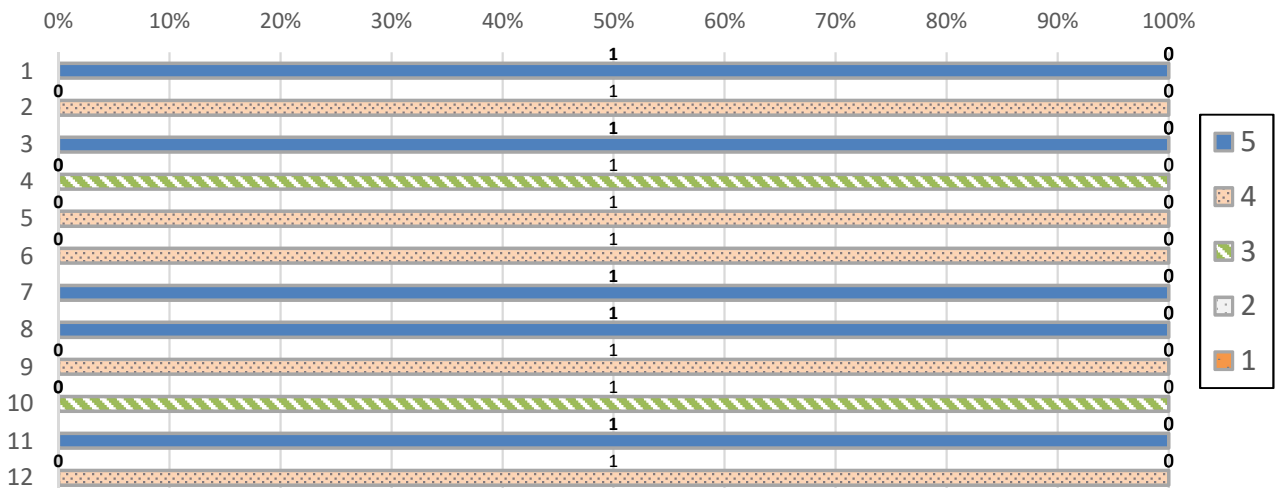
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15116
授業科目名	微分積分学 I 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	49

質問項目

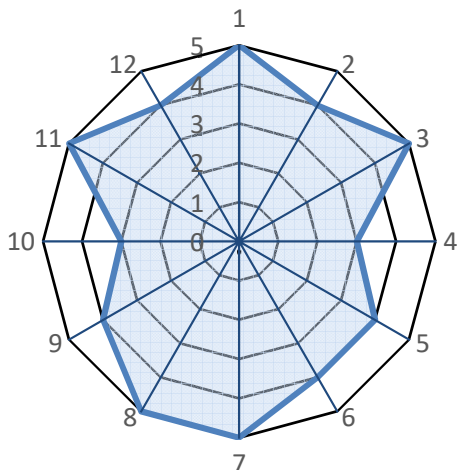
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

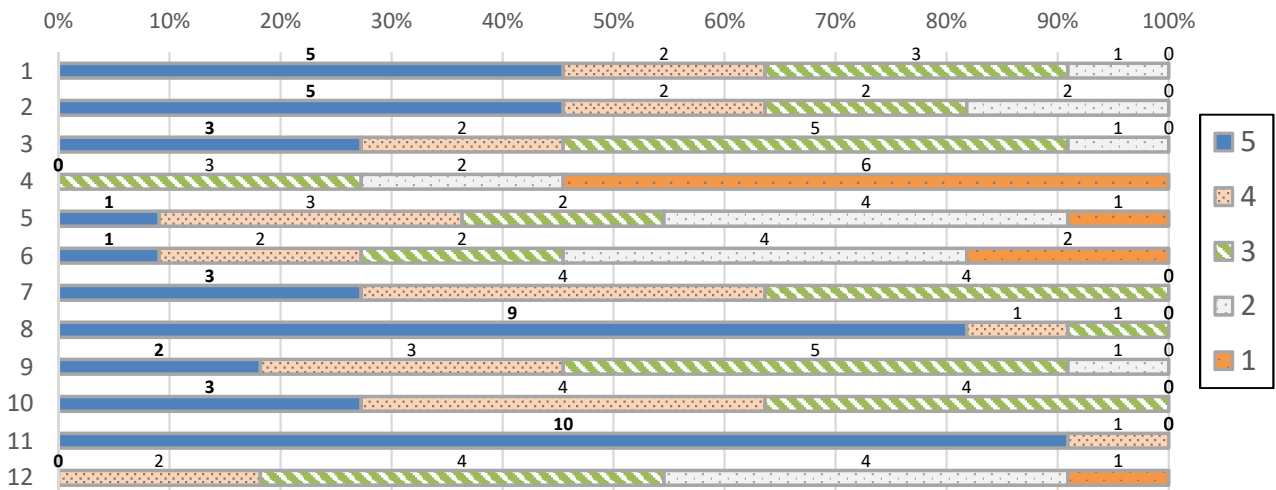
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15259
授業科目名	微分積分学Ⅱ 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	11
対象者数	45

質問項目

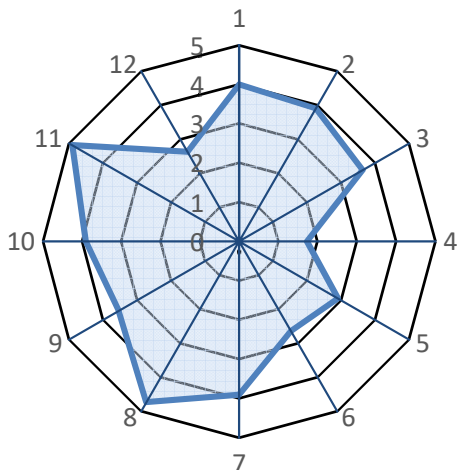
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

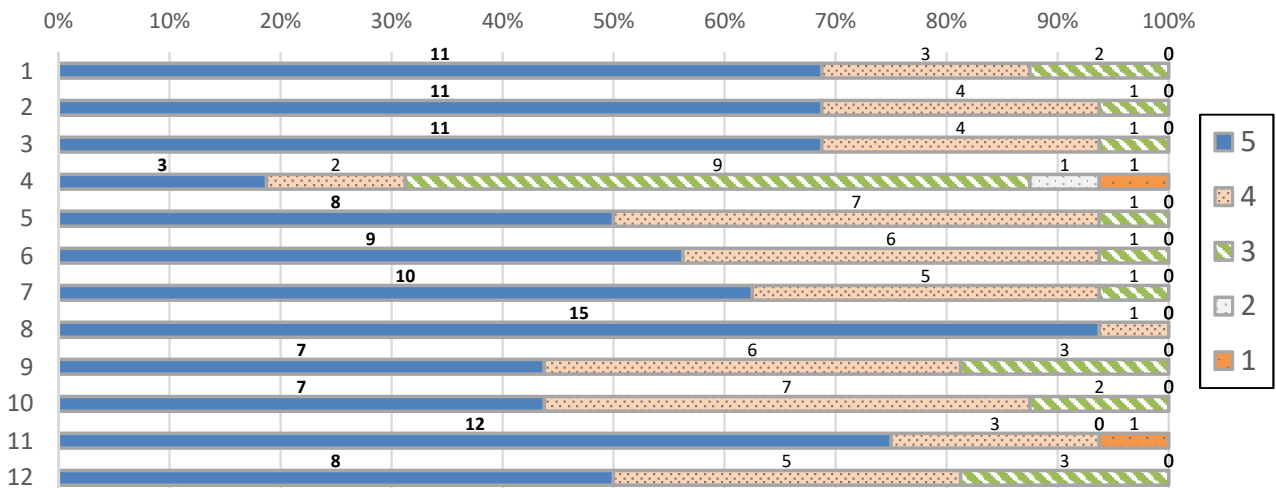
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71254
授業科目名	総合情報学キャリア I
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	16
対象者数	80

質問項目

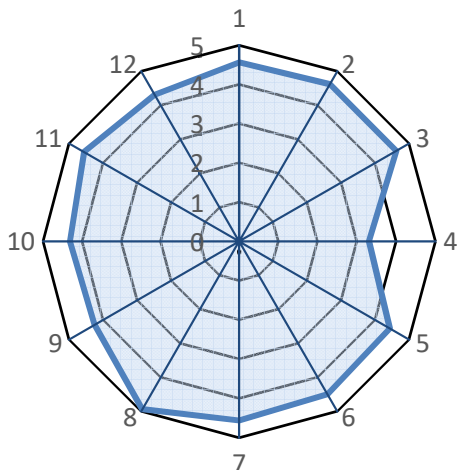
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

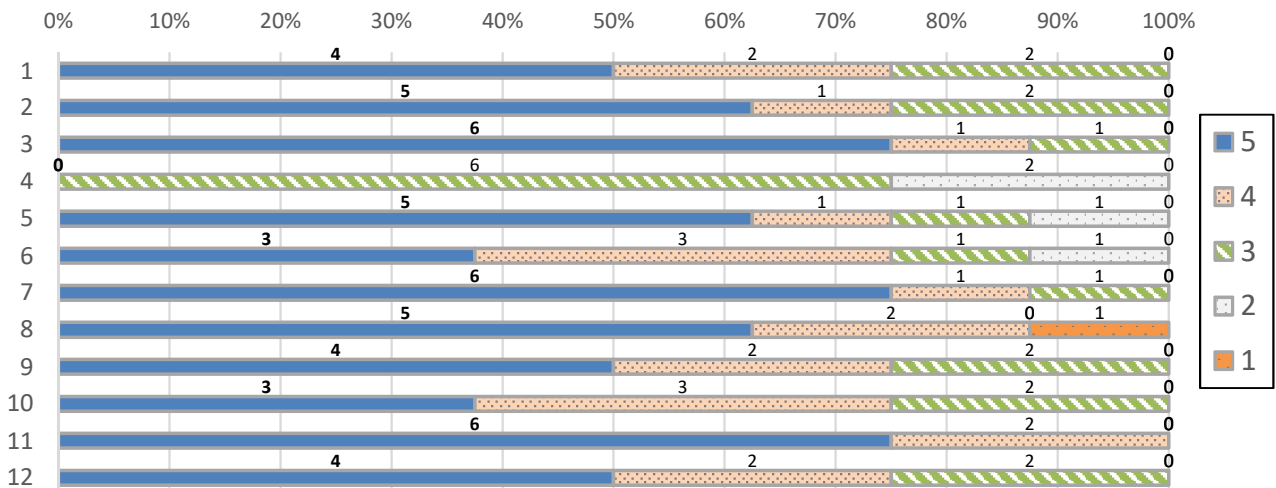
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72250
授業科目名	WebアプリケーションI
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	55

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



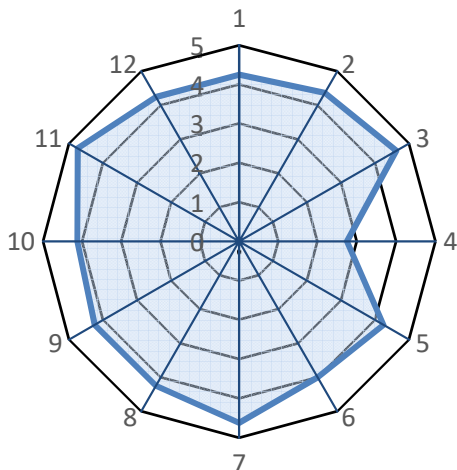
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

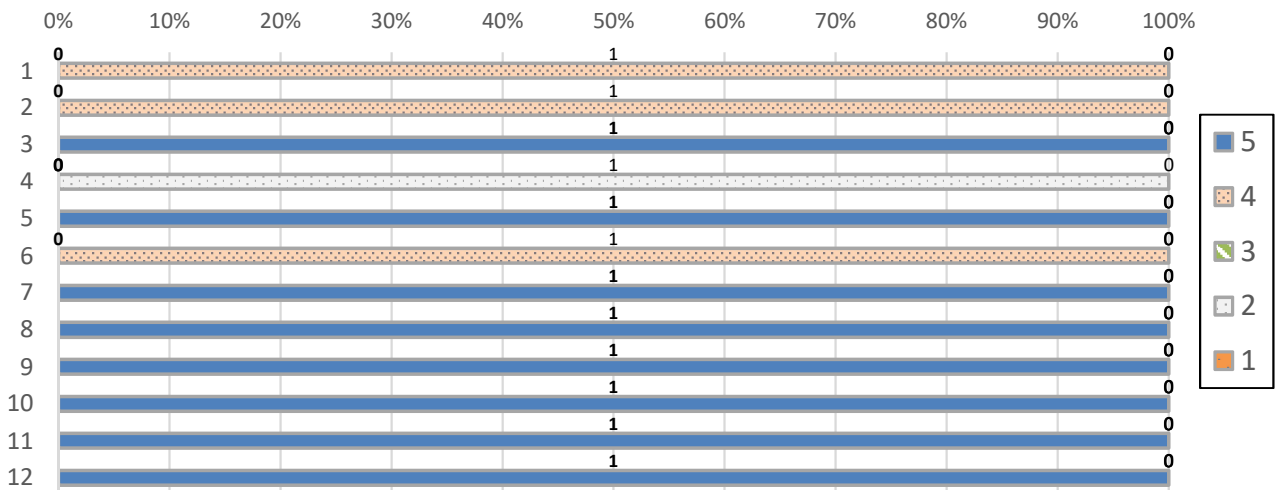
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82263
授業科目名	MECゼミ I
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

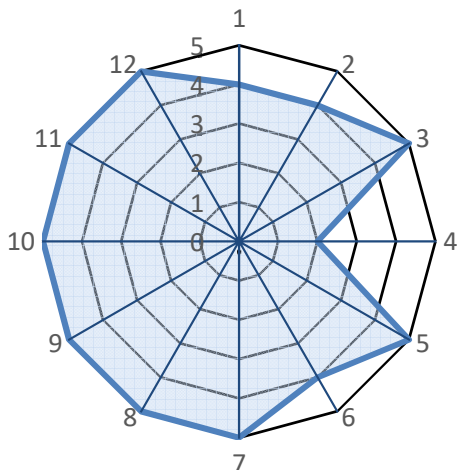
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

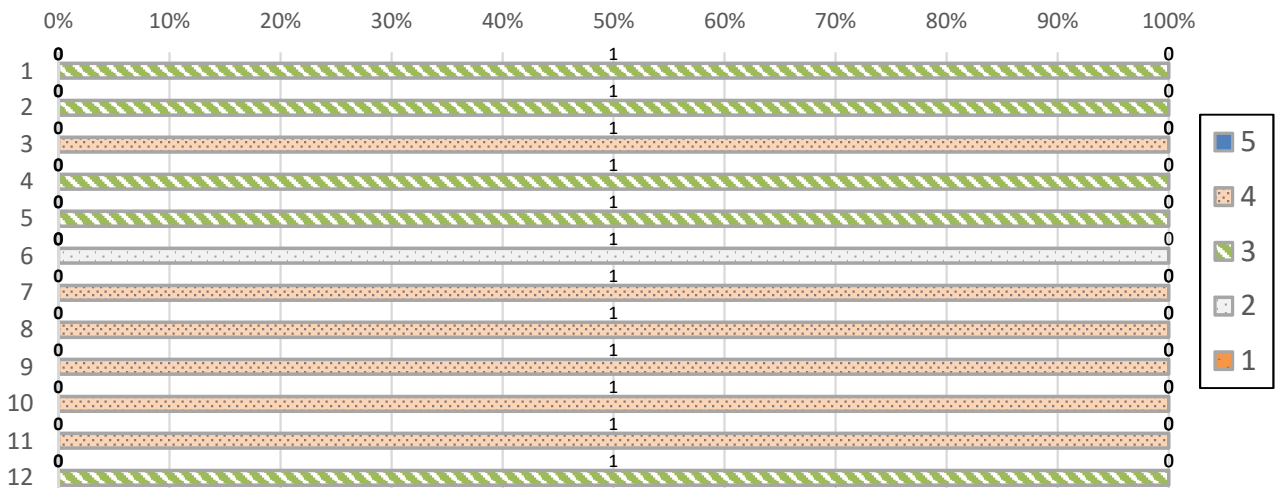
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15536
授業科目名	確率・統計
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

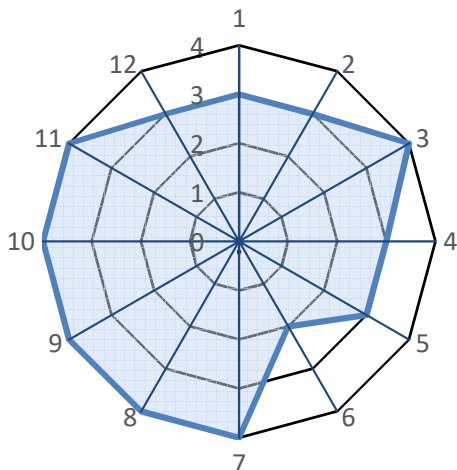
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

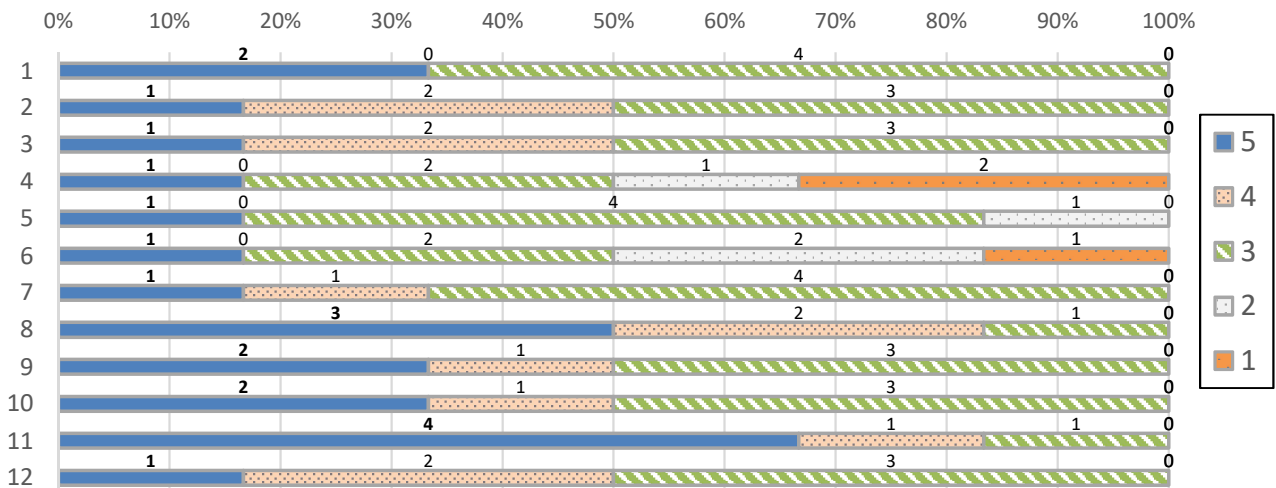
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18114
授業科目名	数理統計学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	57

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



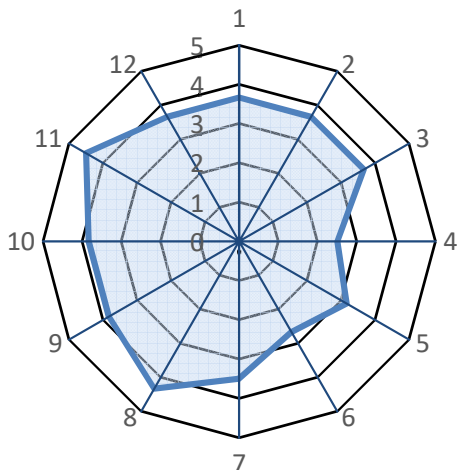
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

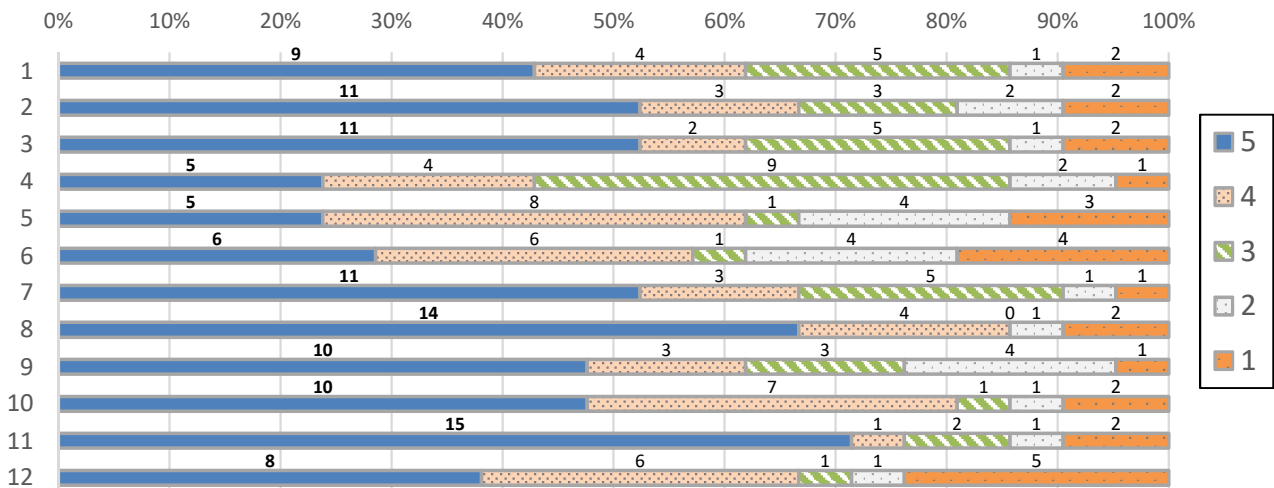
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18260
授業科目名	情報代数学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	21
対象者数	91

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



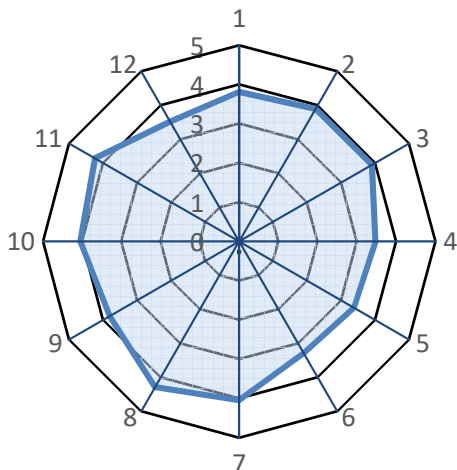
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

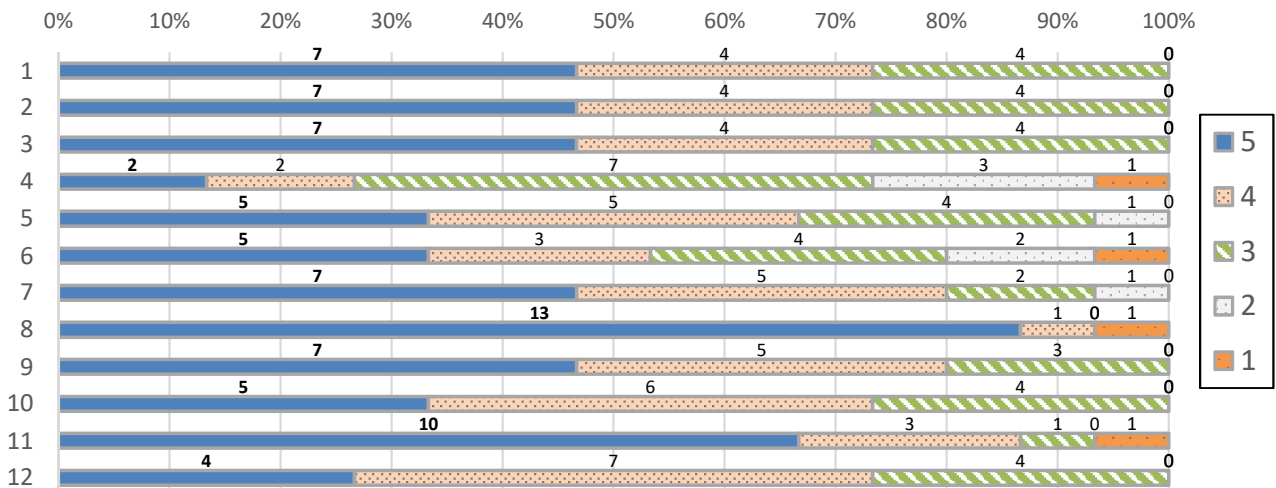
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18108
授業科目名	統計概論
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	15
対象者数	89

質問項目

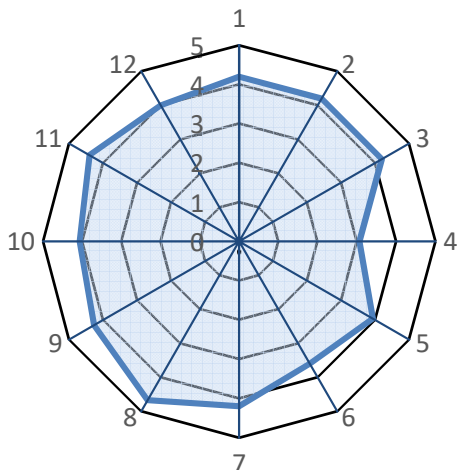
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

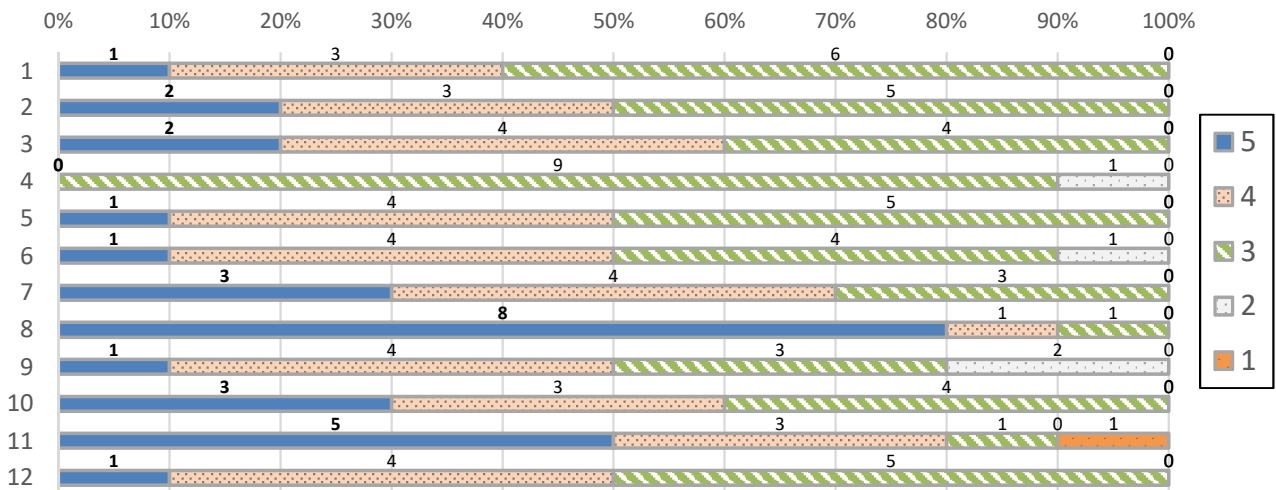
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18274
授業科目名	統計実習
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	34

質問項目

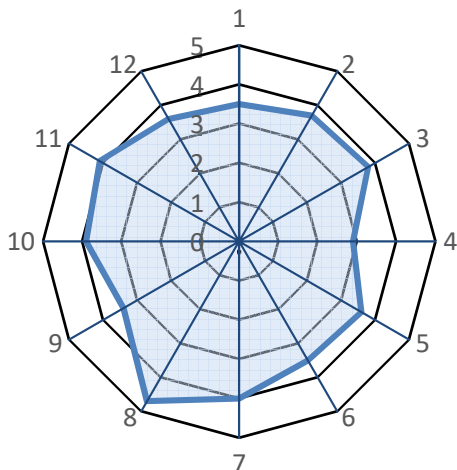
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

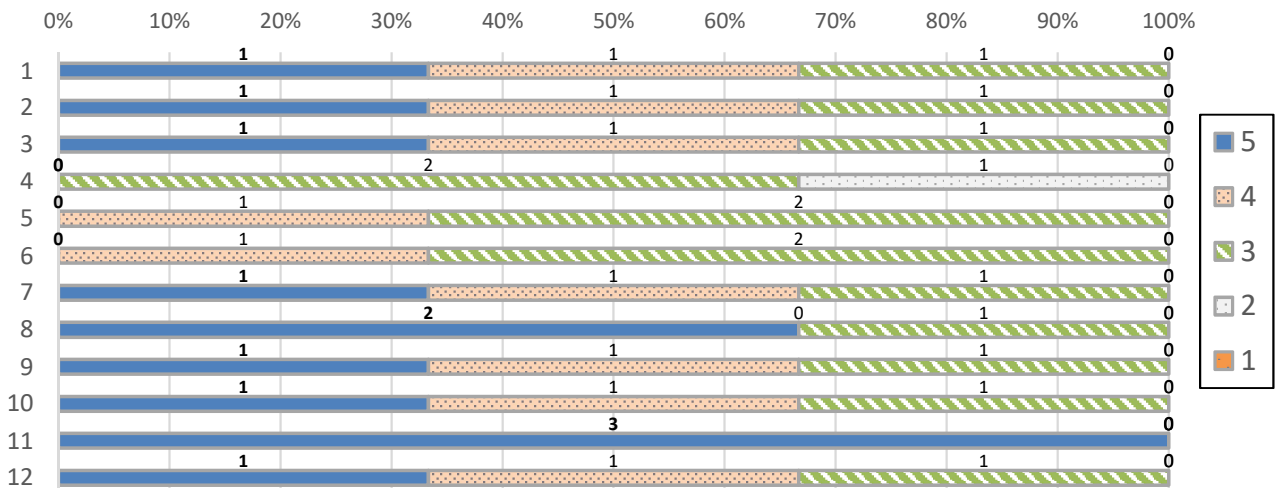
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82250
授業科目名	数理計画法
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	52

質問項目

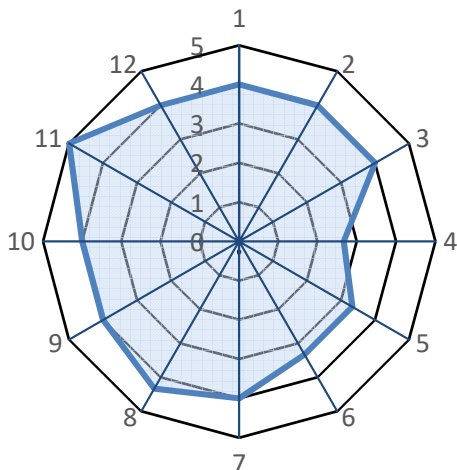
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

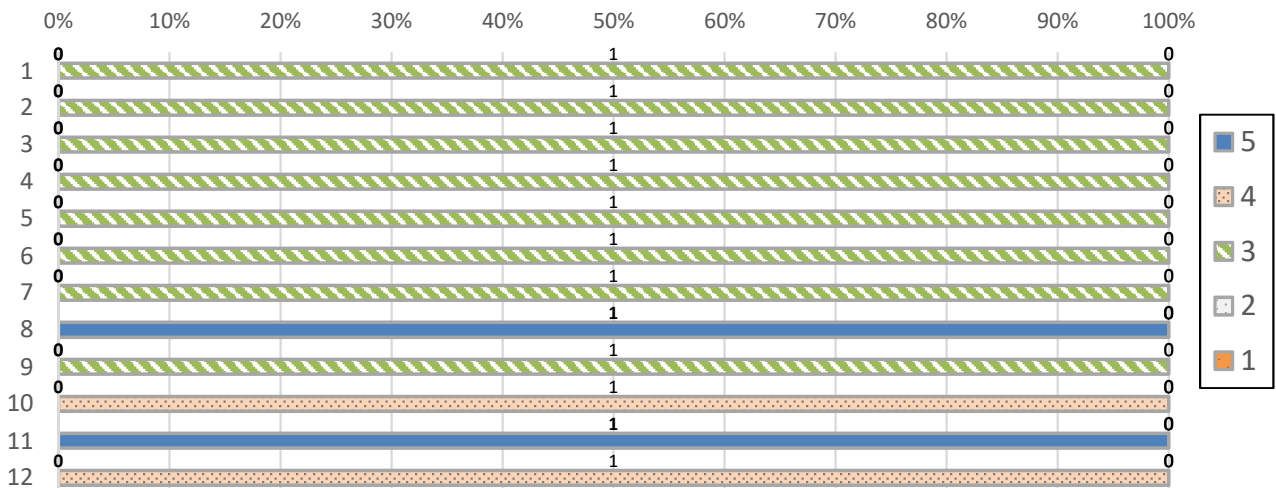
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92250
授業科目名	生態系の保全とビオトープ
担当者	繁宮 悠介
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



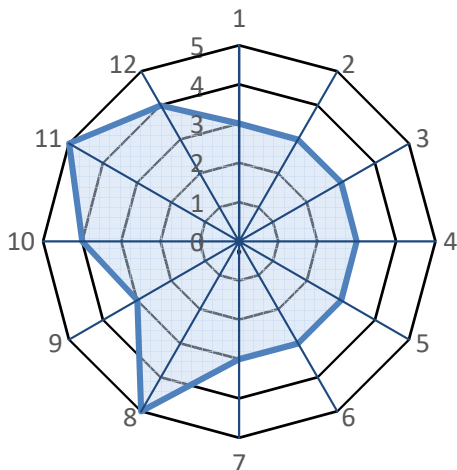
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

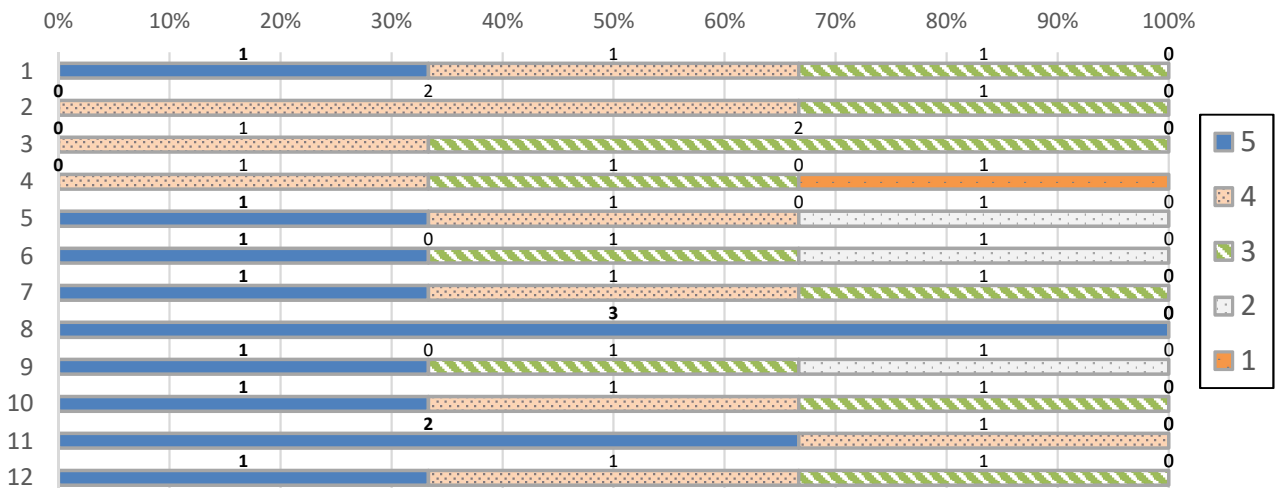
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92107
授業科目名	土壌学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

質問項目

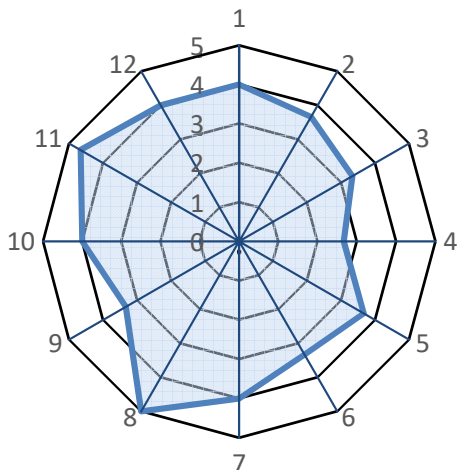
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

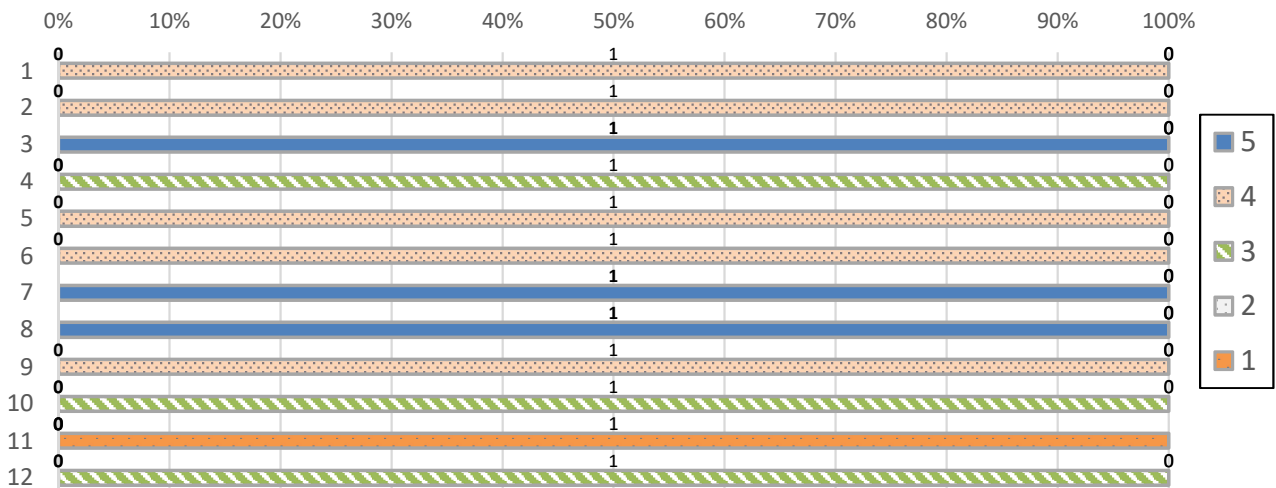
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	91251
授業科目名	生命環境工学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	41

質問項目

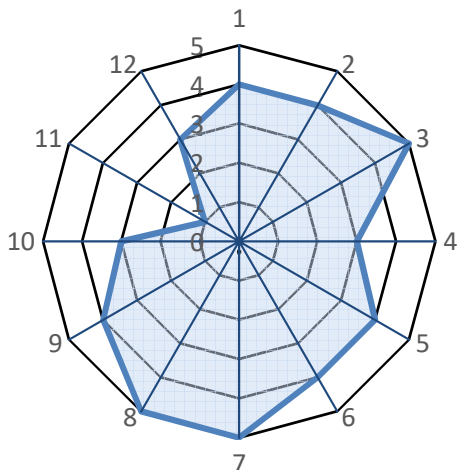
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

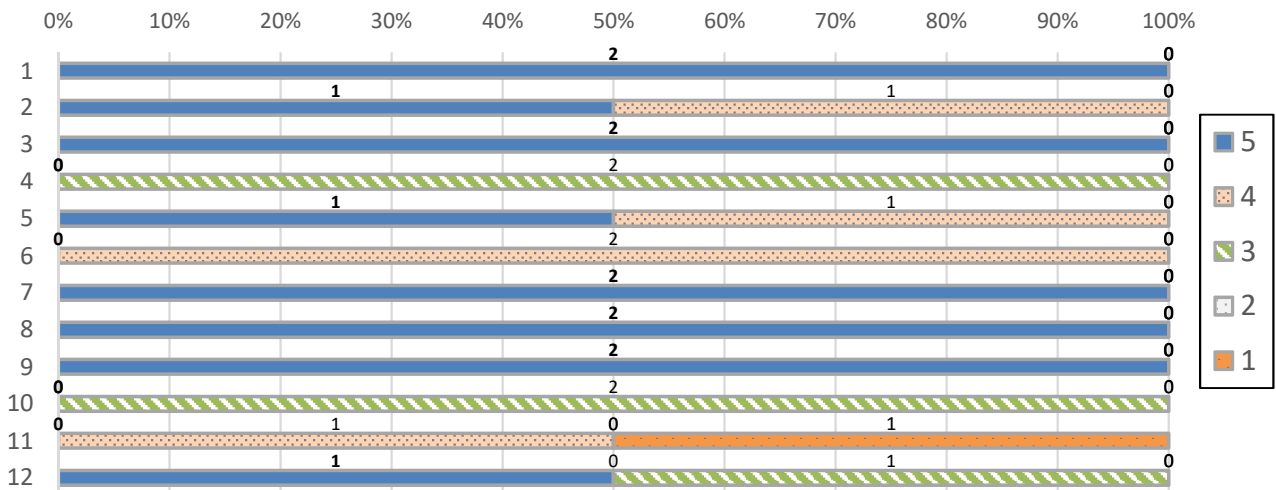
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92108
授業科目名	地学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



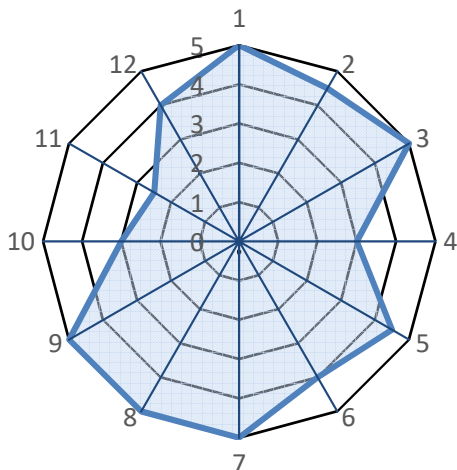
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

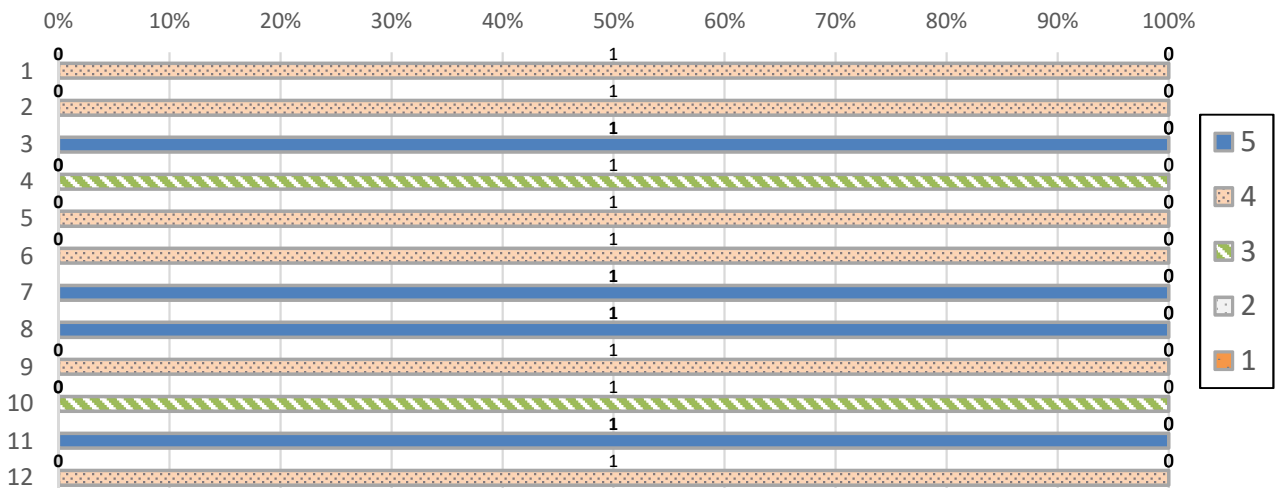
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92251
授業科目名	植物栄養学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



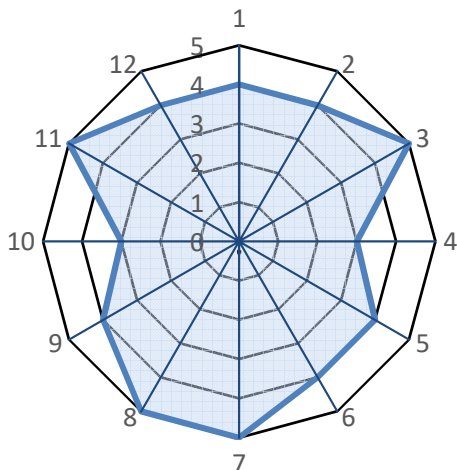
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

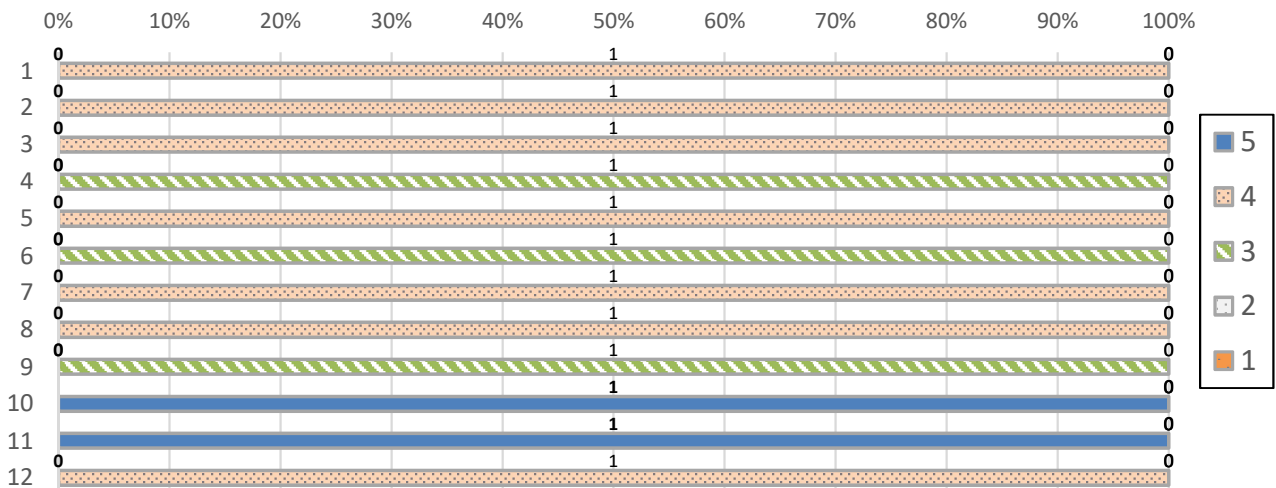
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93253
授業科目名	環境調節工学実験
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

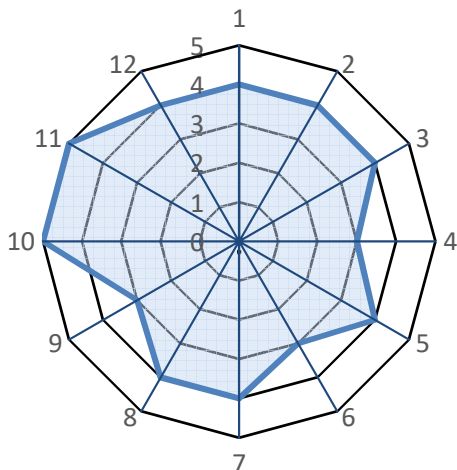
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

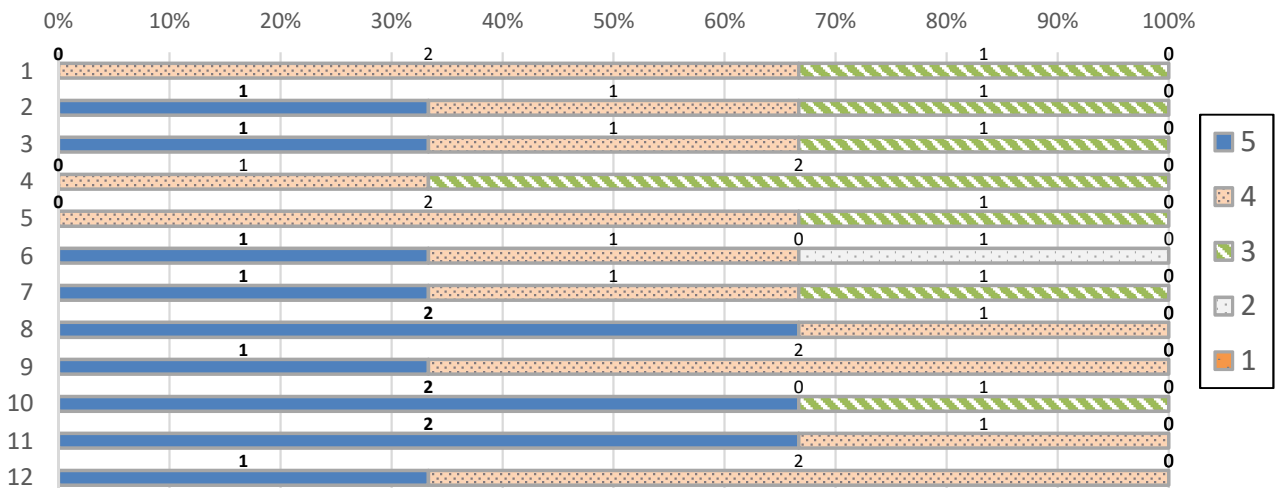
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92113
授業科目名	環境化学基礎実習
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	21

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



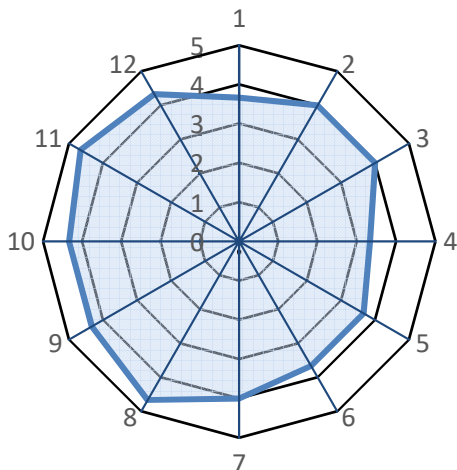
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

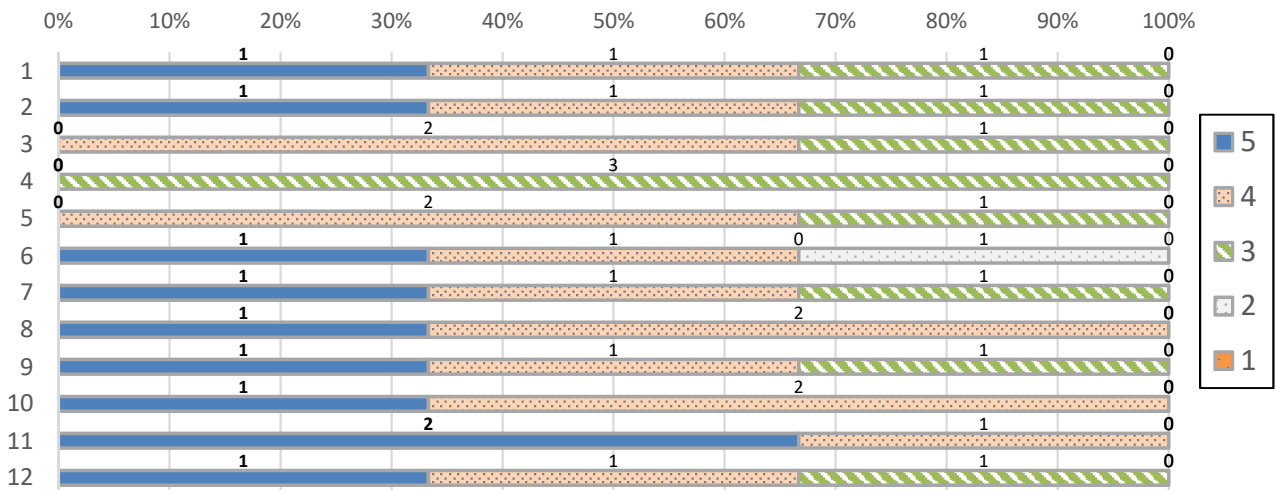
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92114
授業科目名	環境毒性学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	21

質問項目

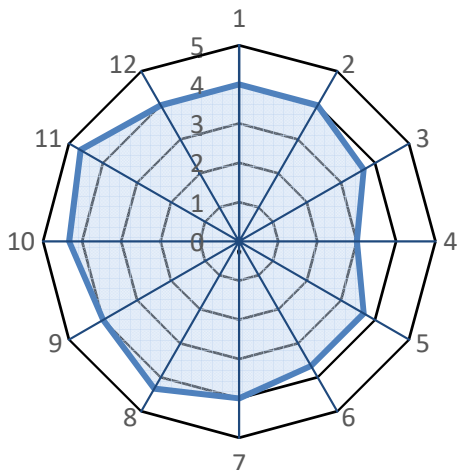
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

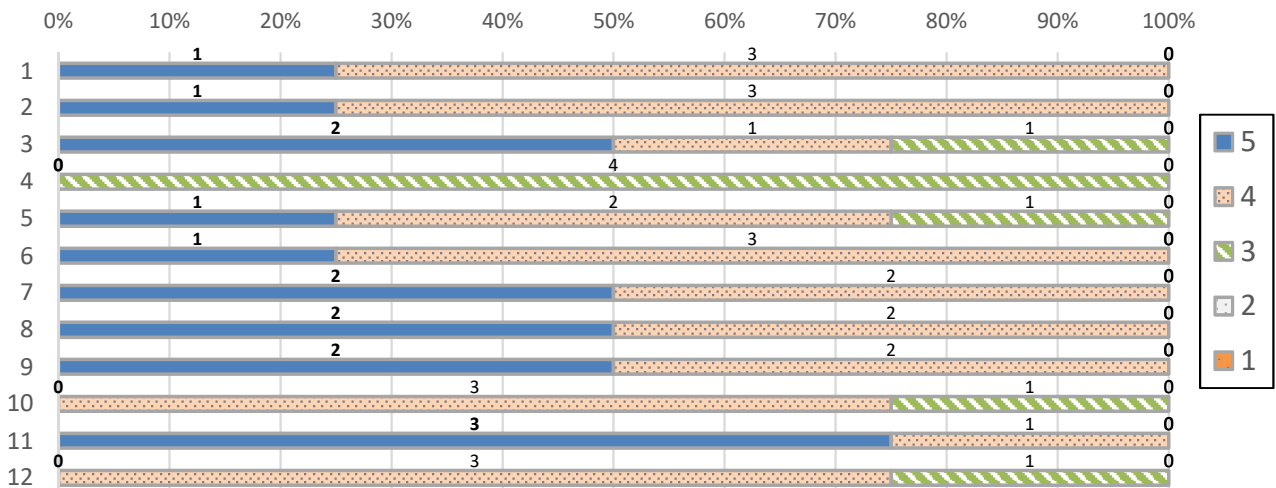
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92255
授業科目名	環境分析学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	16

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



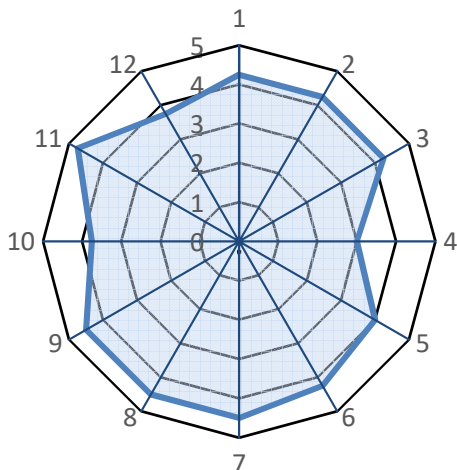
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

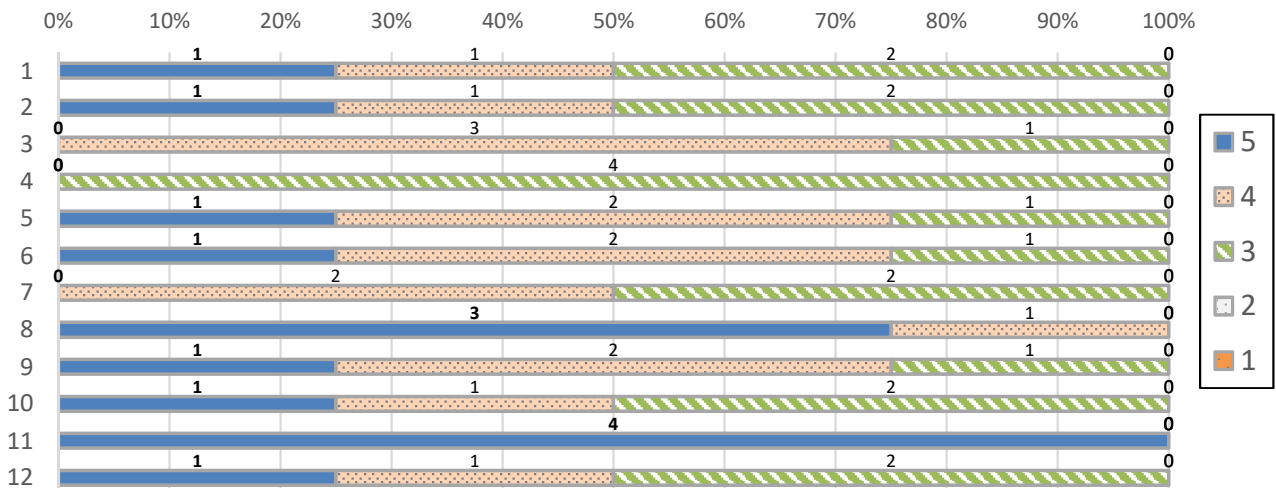
授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92253
授業科目名	生物化学
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	18

質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



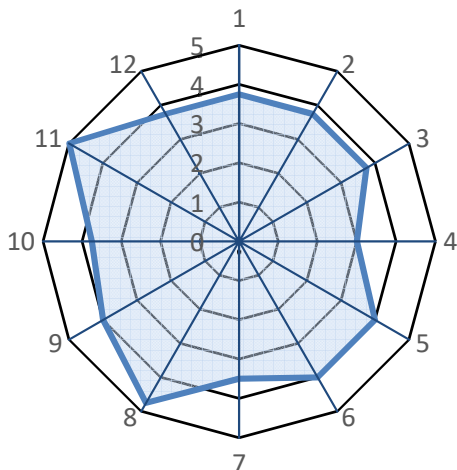
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点